

付録

「精神病床における行動制限に関する検討」

付録 1

調査票 1～4: 各調査項目の記述統計に関する図表

付録 2

調査票 1～3: 医療機関機能別にみた行動制限に関する図表

付録 3

調査票 5: 隔離・身体的拘束を削減する組織的な取り組みについて、
具体的な取り組み内容

付録 4

本調査でを使用した調査票(調査票 1～5)

付録 1

調査票 1～4: 各調査項目の記述統計に関する図表

□掲載図表（表）の一覧

表番号	集計項目
表 1 (H21 と R1)	隔離・身体的拘束 指示 患者数および在院患者に対する比率
表 2 (H26 と R1)	
表 3 (H21 と R1)	隔離・身体的拘束 実施 患者数および在院患者に対する比率
表 4 (H26 と R1)	
表 5 (H21) 表 6 (R1)	隔離・身体的拘束 指示 患者数と病棟入院料別比率
表 7 (H21) 表 8 (R1)	隔離・身体的拘束 指示 患者の在院患者に占める割合（病棟入院料別）
表 9 (H26) 表 10 (R1)	隔離・身体的拘束 指示 患者数と病棟入院料別比率
表 11 (H26) 表 12 (R1)	隔離・身体的拘束 指示 患者の在院患者に占める割合（病棟入院料別）
表 13 (H21) 表 14 (R1)	隔離・身体的拘束 実施 患者数と病棟入院料別比率
表 15 (H21) 表 16 (R1)	隔離・身体的拘束 実施 患者の在院患者に占める割合（病棟入院料別）
表 17 (H26) 表 18 (R1)	隔離・身体的拘束 実施 患者数と病棟入院料別比率
表 19 (H26) 表 20 (R1)	隔離・身体的拘束 実施 患者の在院患者に占める割合（病棟入院料別）
表 21 (H21) 表 22 (R1)	隔離・身体的拘束 指示 患者数および年齢・性別比率
表 23 (H21) 表 24 (R1)	隔離・身体的拘束 実施 患者数および年齢・性別比率
表 25 (H26) 表 26 (R1)	隔離・身体的拘束 指示 患者数および年齢・性別比率
表 27 (H26) 表 28 (R1)	隔離・身体的拘束 実施 患者数および年齢・性別比率
表 29 (H21) 表 30 (R1)	隔離・身体的拘束 指示 患者数および主診断別比率
表 31 (H21) 表 32 (R1)	隔離・身体的拘束 実施 患者数および主診断別比率
表 33 (H26) 表 34 (R1)	隔離・身体的拘束 指示 患者数および主診断別比率
表 35 (H26) 表 36 (R1)	隔離・身体的拘束 実施 患者数および主診断別比率
表 37 (H21) 表 38 (R1)	隔離・身体的拘束 指示 患者数および入院形態別比率
表 39 (H21) 表 40 (R1)	隔離・身体的拘束 実施 患者数および入院形態別比率
表 41 (H26) 表 42 (R1)	隔離・身体的拘束 指示 患者数および入院形態別比率
表 43 (H26) 表 44 (R1)	隔離・身体的拘束 実施 患者数および入院形態別比率
表 45 (H21 と R1)	隔離・身体的拘束 指示 患者に対して、 実施 患者の割合
表 46 (H26 と R1)	

表番号	集計項目
表 47 (H21) 表 48 (R1)	隔離・身体的拘束 指示 患者に対して、 実施 患者の割合（病棟入院料別）
表 49 (H26) 表 50 (R1)	
表 51 (H21) 表 52 (R1)	隔離・身体的拘束 指示 患者に対して、 実施 患者の割合（年齢・性別）
表 53 (H26) 表 54 (R1)	
表 55 (H21) 表 56 (R1)	隔離・身体的拘束 指示 患者に対して、 実施 患者の割合（主診断別）
表 57 (H26) 表 58 (R1)	
表 59 (H21) 表 60 (R1)	隔離・身体的拘束 指示 患者に対して、 実施 患者の割合（入院形態別）
表 61 (H26) 表 62 (R1)	
表 63 (H21 と R1)	隔離 指示 患者の該当要件の内訳
表 64 (H21 と R1)	隔離 実施 患者の該当要件の内訳
表 65 (H21 と R1)	該当要件別、隔離 指示 患者に対して 実施 患者の割合
表 66 (H26 と R1)	隔離 指示 患者の該当要件の内訳
表 67 (H26 と R1)	隔離 実施 患者の該当要件の内訳
表 68 (H26 と R1)	該当要件別、隔離 指示 患者に対して 実施 患者の割合
表 69 (H21 と R1)	身体的拘束 指示 患者の該当要件の内訳
表 70 (H21 と R1)	身体的拘束 実施 患者の該当要件の内訳
表 71 (H21 と R1)	該当要件別、身体的拘束 指示 患者に対して 実施 患者の割合
表 72 (H26 と R1)	身体的拘束 指示 患者の該当要件の内訳
表 73 (H26 と R1)	身体的拘束 実施 患者の該当要件の内訳
表 74 (H26 と R1)	該当要件別、身体的拘束 指示 患者に対して 実施 患者の割合
表 75 (H21) 表 76 (R1)	隔離が 指示 された患者の該当要件別、年齢性別の比率
表 77 (H21) 表 78 (R1)	隔離が 実施 された患者の該当要件別、年齢性別の比率
表 79 (H26) 表 80 (R1)	隔離が 指示 された患者の該当要件別、年齢性別の比率
表 81 (H26) 表 82 (R1)	隔離が 実施 された患者の該当要件別、年齢性別の比率
表 83 (H21) 表 84 (R1)	身体的拘束が 指示 された患者の該当要件別、年齢性別の比率
表 85 (H21) 表 86 (R1)	身体的拘束が 実施 された患者の該当要件別、年齢性別の比率
表 87 (H26) 表 88 (R1)	身体的拘束が 指示 された患者の該当要件別、年齢性別の比率
表 89 (H26) 表 90 (R1)	身体的拘束が 実施 された患者の該当要件別、年齢性別の比率

表番号	集計項目
表 91 (H21 と R1)	隔離 指示 が解除された患者の、当該エピソードにおける隔離期間の内訳
表 92 (H26 と R1)	
表 93 (H21 と R1)	身体的拘束 指示 が解除された患者の、当該エピソードにおける隔離期間の内訳
表 94 (H26 と R1)	
表 95 (H21) 表 96 (R1)	隔離 指示 が解除された患者の、当該エピソードにおける隔離期間の内訳 (病棟入院料別)
表 97 (H26) 表 98 (R1)	
表 99 (H21) 表 100 (R1)	身体的拘束 指示 が解除された患者の、当該エピソードにおける隔離期間の内訳 (病棟入院料別)
表 101(H26) 表 102 (R1)	
表 103(H21) 表 104 (R1)	隔離 指示 が解除された患者の、当該エピソードにおける隔離期間の内訳 (年齢・性別)
表 105(H26) 表 106 (R1)	
表 107(H21) 表 108 (R1)	身体的拘束 指示 が解除された患者の、当該エピソードにおける隔離期間の内訳 (年齢・性別)
表 109(H26) 表 110 (R1)	
表 111(H21) 表 112 (R1)	隔離 指示 が解除された患者の、当該エピソードにおける隔離期間の内訳 (主診断別)
表 113(H26) 表 114 (R1)	
表 115(H21) 表 116 (R1)	身体的拘束 指示 が解除された患者の、当該エピソードにおける隔離期間の内訳 (主診断別)
表 117(H26) 表 118 (R1)	
表 119(H21) 表 120 (R1)	隔離 指示 が解除された患者の、当該エピソードにおける隔離期間の内訳 (入院形態別)
表 121(H26) 表 122 (R1)	
表 123(H21) 表 124 (R1)	身体的拘束 指示 が解除された患者の、当該エピソードにおける隔離期間の内訳 (入院形態別)
表 125(H26) 表 126 (R1)	
表 127(H21) 表 128 (R1)	隔離 指示 が解除された患者の、当該エピソードにおける隔離期間の内訳 (該当要件別)
表 129(H26) 表 130 (R1)	
表 131(H21) 表 132 (R1)	身体的拘束 指示 が解除された患者の、当該エピソードにおける隔離期間の内訳 (該当要件別)
表 133(H26) 表 134 (R1)	

□掲載図表（図）の一覧

図番号	集計項目
図 1 (H21 と R1)	隔離 指示 患者の病棟入院料別比率の推移
図 3 (H26 と R1)	
図 2 (H21 と R1)	身体的拘束 指示 患者の病棟入院料別比率の推移
図 4 (H26 と R1)	
図 5 (H21 と R1)	隔離 実施 患者の病棟入院料別比率の推移
図 7 (H26 と R1)	
図 6 (H21 と R1)	身体的拘束 実施 患者の病棟入院料別比率の推移
図 8 (H26 と R1)	
図 9 (H21 と R1)	隔離 指示 患者の年齢・性別比率の推移
図 11 (H26 と R1)	
図 10 (H21 と R1)	身体的拘束 指示 患者の年齢・性別比率の推移
図 12 (H26 と R1)	
図 13 (H21 と R1)	隔離 実施 患者の年齢・性別比率の推移
図 15 (H26 と R1)	
図 14 (H21 と R1)	身体的拘束 実施 患者の年齢・性別比率の推移
図 16 (H26 と R1)	
図 17 (H21 と R1)	隔離 指示 患者の主診断別比率の推移
図 19 (H26 と R1)	
図 18 (H21 と R1)	身体的拘束 指示 患者の主診断別比率の推移
図 20 (H26 と R1)	
図 21 (H21 と R1)	隔離 実施 患者の主診断別比率の推移
図 23 (H26 と R1)	
図 22 (H21 と R1)	身体的拘束 実施 患者の主診断別比率の推移
図 24 (H26 と R1)	
図 25 (H21 と R1)	隔離 指示 患者の該当要件の内訳の推移
図 27 (H26 と R1)	

図番号	集計項目
図 26 (H21 と R1)	隔離 実施 患者の該当要件の内訳の推
図 28 (H26 と R1)	
図 29 (H21 と R1)	身体的拘束 指示 患者の該当要件の内訳の推移
図 31 (H26 と R1)	
図 30 (H21 と R1)	身体的拘束 実施 患者の該当要件の内訳の推
図 32 (H26 と R1)	
図 33 (H21 と R1)	隔離が 指示 された患者の該当要件別、年齢性別の比率
図 35 (H26 と R1)	
図 34 (H21 と R1)	隔離が 実施 された患者の該当要件別、年齢性別の比率
図 36 (H26 と R1)	
図 37 (H21 と R1)	身体的拘束が 指示 された患者の該当要件別、年齢性別の比率
図 39 (H26 と R1)	
図 38 (H21 と R1)	身体的拘束が 実施 された患者の該当要件別、年齢性別の比率
図 40 (H26 と R1)	
図 41 (H21 と R1)	6月に精神病床で隔離 指示 が解除された患者の、当該エピソードにおける隔離期間の内訳の推移
図 42 (H26 と R1)	
図 43 (H21 と R1)	6月に精神病床で身体的拘束 指示 が解除された患者の、当該エピソードにおける身体的拘束期間の内訳の推移
図 44 (H26 と R1)	
図 45 (H21 と R1)	6月に精神病床で隔離 指示 が解除された患者の、当該エピソードにおける該当要件の内訳の推移
図 46 (H26 と R1)	
図 47 (H21 と R1)	6月に精神病床で身体的拘束 指示 が解除された患者の、当該エピソードにおける該当要件の内訳の推移
図 48 (H26 と R1)	

□掲載している主な表の概要

① 病棟入院料別比率の表

各病棟入院料に該当する患者について、それぞれの病棟入院料ごとの比率（構成比）

※比率については、主診断別、年齢・性別、入院形態別についても掲載

例) 表 5 隔離・身体的拘束指示患者数と病棟入院料別比率（病棟入院料別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）①平成21年

病棟入院料	在院患者 総数 ※6月30日時点の 在院患者	平成21年											
		隔離指示あり			身体的拘束指示あり			隔離指示かつ身体的拘束指示あり				隔離指示および身体的拘束指示なし※	
		0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時		
精神科救急入院料	53 (0.6%)	13 (5.1%)	15 (6.0%)	15 (5.7%)	2 (1.8%)	2 (1.8%)	2 (1.7%)	2 (13.3%)	2 (15.4%)	40 (0.5%)	38 (0.4%)		
精神科救急・合併症入院料	37 (0.4%)	4 (1.6%)	4 (1.6%)	4 (1.5%)	1 (0.9%)	1 (0.9%)	1 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	32 (0.4%)	32 (0.4%)		
精神科急性期治療病棟入院料	648 (7.2%)	36 (14.2%)	35 (14.0%)	36 (13.8%)	7 (6.2%)	6 (5.4%)	7 (6.1%)	5 (33.3%)	4 (30.8%)	610 (7.1%)	611 (7.1%)		
精神療養病棟入院料	3,306 (36.8%)	49 (19.3%)	49 (19.6%)	49 (18.8%)	15 (13.3%)	15 (13.5%)	15 (13.0%)	5 (33.3%)	5 (38.5%)	3,247 (37.7%)	3,247 (37.6%)		
認知症病棟入院料	1,046 (11.7%)	7 (2.8%)	7 (2.8%)	7 (2.7%)	18 (15.9%)	20 (18.0%)	20 (17.4%)	1 (6.7%)	1 (7.7%)	1,022 (11.9%)	1,020 (11.8%)		
特殊疾患病棟入院料	236 (2.6%)	1 (0.4%)	1 (0.4%)	1 (0.4%)	3 (2.7%)	3 (2.7%)	3 (2.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	232 (2.7%)	232 (2.7%)		
小児入院医療管理料3	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		
医療観察法入院対象者入院医学管理料	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		
10対1入院基本料	31 (0.3%)	7 (2.8%)	5 (2.0%)	7 (2.7%)	2 (1.8%)	2 (1.8%)	2 (1.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	22 (0.3%)	24 (0.3%)		
15対1入院基本料	3,108 (34.6%)	132 (52.0%)	128 (51.2%)	136 (52.1%)	64 (56.6%)	61 (55.0%)	64 (55.7%)	2 (13.3%)	1 (7.7%)	2,914 (33.8%)	2,920 (33.9%)		
18対1入院基本料	156 (1.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.9%)	1 (0.9%)	1 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	155 (1.8%)	155 (1.8%)		
20対1入院基本料	327 (3.6%)	1 (0.4%)	1 (0.4%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	326 (3.8%)	326 (3.8%)		
特別入院基本料	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		
特定機能病院入院基本料(7対1)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		
特定機能病院入院基本料(10対1)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		
特定機能病院入院基本料(15対1)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)		
その他	26 (0.3%)	4 (1.6%)	5 (2.0%)	5 (1.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	22 (0.3%)	21 (0.2%)		
合計	8,974 (100.0%)	254 (100.0%)	250 (100.0%)	261 (100.0%)	113 (100.0%)	111 (100.0%)	115 (100.0%)	15 (100.0%)	13 (100.0%)	8,622 (100.0%)	8,626 (100.0%)		

※指示の有無について、不明の回答を含む

② 在院患者に占める割合

病棟入院料ごとにみた隔離・身体的拘束の指示・実施を受けている患者が、在院患者に占める割合

※病棟入院料についてのみ掲載

例) 表 7 隔離・身体的拘束指示患者の**在院患者に占める割合** (病棟入院料別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較) ①平成21年

例) 精神療養病棟入院料の在院患者 (3,306人) に占める、隔離指示・身体的拘束指示を各時間帯で受けている患者の割合 (分母が在院患者数)

平成21年												
病棟入院料	在院患者 総数 (人) ※6月30日時 点の在院患者	人数 (人) ()内は在院患者比率(%)										
		隔離指示あり			身体的拘束指示あり			隔離指示かつ身体的拘束指示あり		隔離指示および身体的拘束指示なし※		
		0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
精神科救急入院料	53	13 (24.5%)	15 (28.3%)	15 (28.3%)	2 (3.8%)	2 (3.8%)	2 (3.8%)	2 (3.8%)	2 (3.8%)	2 (3.8%)	40 (75.5%)	38 (71.7%)
精神科救急・合併症入院料	37	4 (10.8%)	4 (10.8%)	4 (10.8%)	1 (2.7%)	1 (2.7%)	1 (2.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	32 (86.5%)	32 (86.5%)
精神科急性期治療病棟入院料	648	36 (5.6%)	35 (5.4%)	36 (5.6%)	7 (1.1%)	6 (0.9%)	7 (1.1%)	5 (0.8%)	4 (0.6%)	5 (0.8%)	610 (94.1%)	611 (94.3%)
精神療養病棟入院料	3,306	49 (1.5%)	49 (1.5%)	49 (1.5%)	15 (0.5%)	15 (0.5%)	15 (0.5%)	5 (0.2%)	5 (0.2%)	5 (0.2%)	3,247 (98.2%)	3,247 (98.2%)
認知症病棟入院料	1,046	7 (0.7%)	7 (0.7%)	7 (0.7%)	18 (1.7%)	20 (1.9%)	20 (1.9%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	1,022 (97.7%)	1,020 (97.5%)
特殊疾患病棟入院料	236	1 (0.4%)	1 (0.4%)	1 (0.4%)	3 (1.3%)	3 (1.3%)	3 (1.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	232 (98.3%)	232 (98.3%)
小児入院医療管理料3	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
医療観察法入院対象者入院医学管理料	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
10対1入院基本料	31	7 (22.6%)	5 (16.1%)	7 (22.6%)	2 (6.5%)	2 (6.5%)	2 (6.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	22 (71.0%)	24 (77.4%)
15対1入院基本料	3,108	132 (4.2%)	128 (4.1%)	136 (4.4%)	64 (2.1%)	61 (2.0%)	64 (2.1%)	2 (0.1%)	1 (0.0%)	1 (0.0%)	2,914 (93.8%)	2,920 (94.0%)
18対1入院基本料	156	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	1 (0.6%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	155 (99.4%)	155 (99.4%)
20対1入院基本料	327	1 (0.3%)	1 (0.3%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	326 (99.7%)	326 (99.7%)
特別入院基本料	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
特定機能病院入院基本料(7対1)	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
特定機能病院入院基本料(10対1)	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
特定機能病院入院基本料(15対1)	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
その他	26	4 (15.4%)	5 (19.2%)	5 (19.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	22 (84.6%)	21 (80.8%)
合計	8,974	254 (2.8%)	250 (2.8%)	261 (2.9%)	113 (1.3%)	111 (1.2%)	115 (1.3%)	15 (0.2%)	13 (0.1%)	13 (0.1%)	8,622 (96.1%)	8,626 (96.1%)

※指示の有無について、不明の回答を含む

表 1 隔離・身体的拘束指示患者数および在院患者に対する比率（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

在院患者 総数（人） （6月30日時点の 在院患者）		人数（人）（）内は在院患者比率（%）											
		隔離指示あり			身体的拘束指示あり			隔離指示かつ身体的拘束指示あり		隔離指示および身体的拘束指示なし ※			
		0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時		
平成21年	8,974	254 (2.8%)	250 (2.8%)	261 (2.9%)	113 (1.3%)	111 (1.2%)	115 (1.3%)	15 (0.2%)	13 (0.1%)	8,622 (96.1%)	8,626 (96.1%)		
令和元年	8,034	321 (4.0%)	321 (4.0%)	323 (4.0%)	142 (1.8%)	141 (1.8%)	142 (1.8%)	30 (0.4%)	30 (0.4%)	7,601 (94.6%)	7,602 (94.6%)		

※指示の有無について、不明の回答を含む

表 2 隔離・身体的拘束指示患者数および在院患者に対する比率（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）

在院患者 総数（人） （6月30日時点の 在院患者）		人数（人）（）内は在院患者比率（%）											
		隔離指示あり			身体的拘束指示あり			隔離指示かつ身体的拘束指示あり		隔離指示および身体的拘束指示なし ※			
		0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時		
平成26年	34,504	1,644 (4.8%)	1,585 (4.6%)	1,684 (4.9%)	1,223 (3.5%)	1,184 (3.4%)	1,242 (3.6%)	196 (0.6%)	192 (0.6%)	31,833 (92.3%)	31,927 (92.5%)		
令和元年	32,903	1,748 (5.3%)	1,725 (5.2%)	1,776 (5.4%)	1,041 (3.2%)	1,015 (3.1%)	1,063 (3.2%)	186 (0.6%)	186 (0.6%)	30,300 (92.1%)	30,349 (92.2%)		

※指示の有無について、不明の回答を含む

表 3 隔離・身体的拘束実施患者数および在院患者に対する比率（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

在院患者 総数（人） （6月30日時点の 在院患者）		人数（人）（）内は在院患者比率（%）											
		隔離実施あり			身体的拘束実施あり			隔離実施かつ身体的拘束実施あり		隔離実施および身体的拘束実施なし ※			
		0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時		
平成21年	8,974	222 (2.5%)	167 (1.9%)	229 (2.6%)	88 (1.0%)	72 (0.8%)	102 (1.1%)	10 (0.1%)	7 (0.1%)	8,674 (96.7%)	8,742 (97.4%)		
令和元年	8,034	273 (3.4%)	229 (2.9%)	279 (3.5%)	116 (1.4%)	69 (0.9%)	118 (1.5%)	15 (0.2%)	11 (0.1%)	7,660 (95.3%)	7,747 (96.4%)		

※実施の有無について、不明の回答を含む

表 4 隔離・身体的拘束実施患者数および在院患者に対する比率（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）

在院患者 総数（人） （6月30日時点の 在院患者）		人数（人）（）内は在院患者比率（%）											
		隔離実施あり			身体的拘束実施あり			隔離実施かつ身体的拘束実施あり		隔離実施および身体的拘束実施なし ※			
		0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時		
平成26年	34,504	1,583 (4.6%)	1,194 (3.5%)	1,647 (4.8%)	1,146 (3.3%)	874 (2.5%)	1,199 (3.5%)	178 (0.5%)	148 (0.4%)	31,953 (92.6%)	32,584 (94.4%)		
令和元年	32,903	1,679 (5.1%)	1,281 (3.9%)	1,724 (5.2%)	985 (3.0%)	800 (2.4%)	1,030 (3.1%)	173 (0.5%)	140 (0.4%)	30,412 (92.4%)	30,962 (94.1%)		

※実施の有無について、不明の回答を含む

表 5 隔離・身体的拘束指示患者数と病棟入院料別比率（病棟入院料別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）①平成21年

平成21年											
病棟入院料	人数（人）（）内は入院料別比率（%）										
	在院患者 総数 ※6月30日時点の 在院患者	隔離指示あり			身体的拘束指示あり			隔離指示かつ身体的拘束指示あり		隔離指示および身体的拘束指示なし※	
		0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
精神科救急入院料	53 (0.6%)	13 (5.1%)	15 (6.0%)	15 (5.7%)	2 (1.8%)	2 (1.8%)	2 (1.7%)	2 (13.3%)	2 (15.4%)	40 (0.5%)	38 (0.4%)
精神科救急・合併症入院料	37 (0.4%)	4 (1.6%)	4 (1.6%)	4 (1.5%)	1 (0.9%)	1 (0.9%)	1 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	32 (0.4%)	32 (0.4%)
精神科急性期治療病棟入院料	648 (7.2%)	36 (14.2%)	35 (14.0%)	36 (13.8%)	7 (6.2%)	6 (5.4%)	7 (6.1%)	5 (33.3%)	4 (30.8%)	610 (7.1%)	611 (7.1%)
精神療養病棟入院料	3,306 (36.8%)	49 (19.3%)	49 (19.6%)	49 (18.8%)	15 (13.3%)	15 (13.5%)	15 (13.0%)	5 (33.3%)	5 (38.5%)	3,247 (37.7%)	3,247 (37.6%)
認知症病棟入院料	1,046 (11.7%)	7 (2.8%)	7 (2.8%)	7 (2.7%)	18 (15.9%)	20 (18.0%)	20 (17.4%)	1 (6.7%)	1 (7.7%)	1,022 (11.9%)	1,020 (11.8%)
特殊疾患病棟入院料	236 (2.6%)	1 (0.4%)	1 (0.4%)	1 (0.4%)	3 (2.7%)	3 (2.7%)	3 (2.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	232 (2.7%)	232 (2.7%)
小児入院医療管理料3	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
医療観察法入院対象者入院医学管理料	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
10対1入院基本料	31 (0.3%)	7 (2.8%)	5 (2.0%)	7 (2.7%)	2 (1.8%)	2 (1.8%)	2 (1.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	22 (0.3%)	24 (0.3%)
15対1入院基本料	3,108 (34.6%)	132 (52.0%)	128 (51.2%)	136 (52.1%)	64 (56.6%)	61 (55.0%)	64 (55.7%)	2 (13.3%)	1 (7.7%)	2,914 (33.8%)	2,920 (33.9%)
18対1入院基本料	156 (1.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.9%)	1 (0.9%)	1 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	155 (1.8%)	155 (1.8%)
20対1入院基本料	327 (3.6%)	1 (0.4%)	1 (0.4%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	326 (3.8%)	326 (3.8%)
特別入院基本料	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
特定機能病院入院基本料(7対1)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
特定機能病院入院基本料(10対1)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
特定機能病院入院基本料(15対1)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
その他	26 (0.3%)	4 (1.6%)	5 (2.0%)	5 (1.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	22 (0.3%)	21 (0.2%)
合計	8,974 (100.0%)	254 (100.0%)	250 (100.0%)	261 (100.0%)	113 (100.0%)	111 (100.0%)	115 (100.0%)	15 (100.0%)	13 (100.0%)	8,622 (100.0%)	8,626 (100.0%)

※指示の有無について、不明の回答を含む

表 6 隔離・身体的拘束指示患者数と病棟入院料別比率（病棟入院料別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）②令和元年

令和元年												
病棟入院料	人数（人）（）内は入院料別比率（%）											
	在院患者 総数 ※6月30日時点の 在院患者	隔離指示あり			身体的拘束指示あり			隔離指示かつ身体的拘束指示あり		隔離指示および身体的拘束指示なし※		
		0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
精神科救急入院料	243 (3.0%)	34 (10.6%)	36 (11.2%)	36 (11.1%)	2 (1.4%)	2 (1.4%)	2 (1.4%)	2 (6.7%)	2 (6.7%)	209 (2.7%)	207 (2.7%)	
精神科救急・合併症入院料	67 (0.8%)	11 (3.4%)	11 (3.4%)	11 (3.4%)	9 (6.3%)	9 (6.4%)	9 (6.3%)	2 (6.7%)	2 (6.7%)	49 (0.6%)	49 (0.6%)	
精神科急性期治療病棟入院料（医師配置加算あり）	409 (5.1%)	45 (14.0%)	45 (14.0%)	45 (13.9%)	15 (10.6%)	15 (10.6%)	15 (10.6%)	13 (43.3%)	13 (43.3%)	362 (4.8%)	362 (4.8%)	
精神科急性期治療病棟入院料（医師配置加算なし）	150 (1.9%)	10 (3.1%)	10 (3.1%)	10 (3.1%)	2 (1.4%)	2 (1.4%)	2 (1.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	138 (1.8%)	138 (1.8%)	
精神療養病棟入院料	2,800 (34.9%)	55 (17.1%)	55 (17.1%)	55 (17.0%)	21 (14.8%)	21 (14.9%)	21 (14.8%)	3 (10.0%)	3 (10.0%)	2,727 (35.9%)	2,727 (35.9%)	
認知症治療病棟入院料	966 (12.0%)	12 (3.7%)	12 (3.7%)	12 (3.7%)	2 (1.4%)	2 (1.4%)	2 (1.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	952 (12.5%)	952 (12.5%)	
特殊疾患病棟入院料	240 (3.0%)	8 (2.5%)	8 (2.5%)	8 (2.5%)	12 (8.5%)	12 (8.5%)	12 (8.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	220 (2.9%)	220 (2.9%)	
地域移行機能強化病棟入院料	59 (0.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	59 (0.8%)	59 (0.8%)	
児童・思春期精神科入院医療管理料	22 (0.3%)	2 (0.6%)	2 (0.6%)	2 (0.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	20 (0.3%)	20 (0.3%)	
医療観察法入院対象者入院医学管理料	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
10対1入院基本料	27 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (2.8%)	4 (2.8%)	4 (2.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	23 (0.3%)	23 (0.3%)	
13対1入院基本料	56 (0.7%)	4 (1.2%)	4 (1.2%)	4 (1.2%)	10 (7.0%)	9 (6.4%)	10 (7.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	42 (0.6%)	43 (0.6%)	
15対1入院基本料	2,565 (31.9%)	136 (42.4%)	134 (41.7%)	136 (42.1%)	62 (43.7%)	62 (44.0%)	62 (43.7%)	9 (30.0%)	9 (30.0%)	2,376 (31.3%)	2,378 (31.3%)	
18対1入院基本料	229 (2.9%)	2 (0.6%)	2 (0.6%)	2 (0.6%)	3 (2.1%)	3 (2.1%)	3 (2.1%)	1 (3.3%)	1 (3.3%)	225 (3.0%)	225 (3.0%)	
20対1入院基本料	201 (2.5%)	2 (0.6%)	2 (0.6%)	2 (0.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	199 (2.6%)	199 (2.6%)	
特別入院基本料	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
特定機能病院入院基本料(7対1)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
特定機能病院入院基本料(10対1)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
特定機能病院入院基本料(13対1)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
特定機能病院入院基本料(15対1)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
その他	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
合計	8,034 (100.0%)	321 (100.0%)	321 (100.0%)	323 (100.0%)	142 (100.0%)	141 (100.0%)	142 (100.0%)	30 (100.0%)	30 (100.0%)	7,601 (100.0%)	7,602 (100.0%)	

※指示の有無について、不明の回答を含む

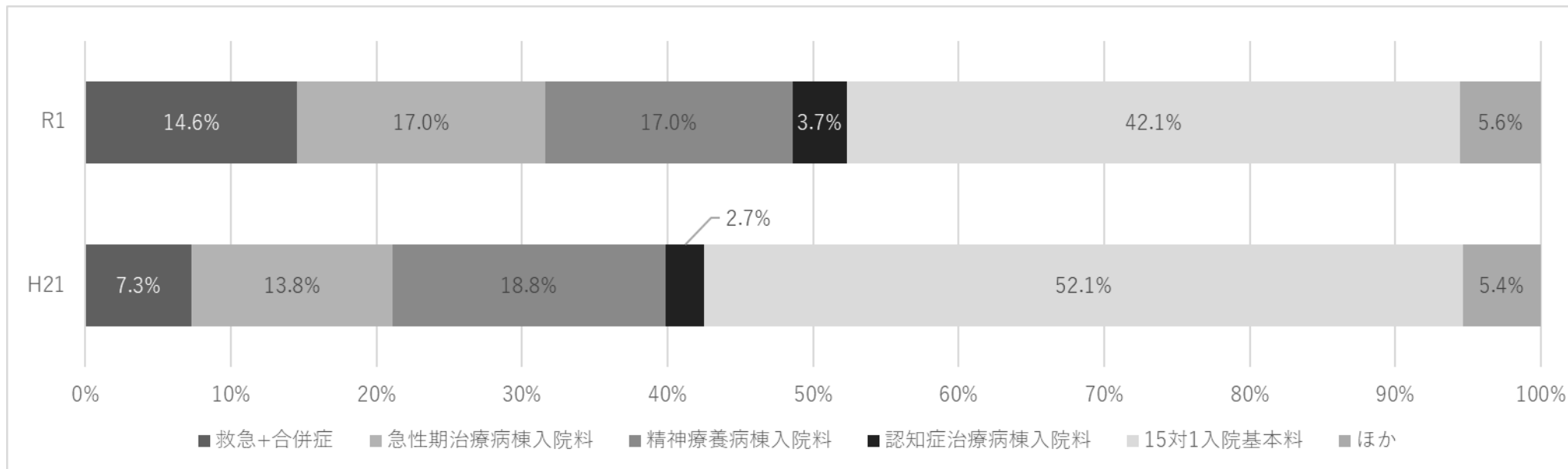


図 1 隔離指示患者の病棟入院料別比率の推移 6月30日0時または12時時点（令和元年と平成21年の比較）

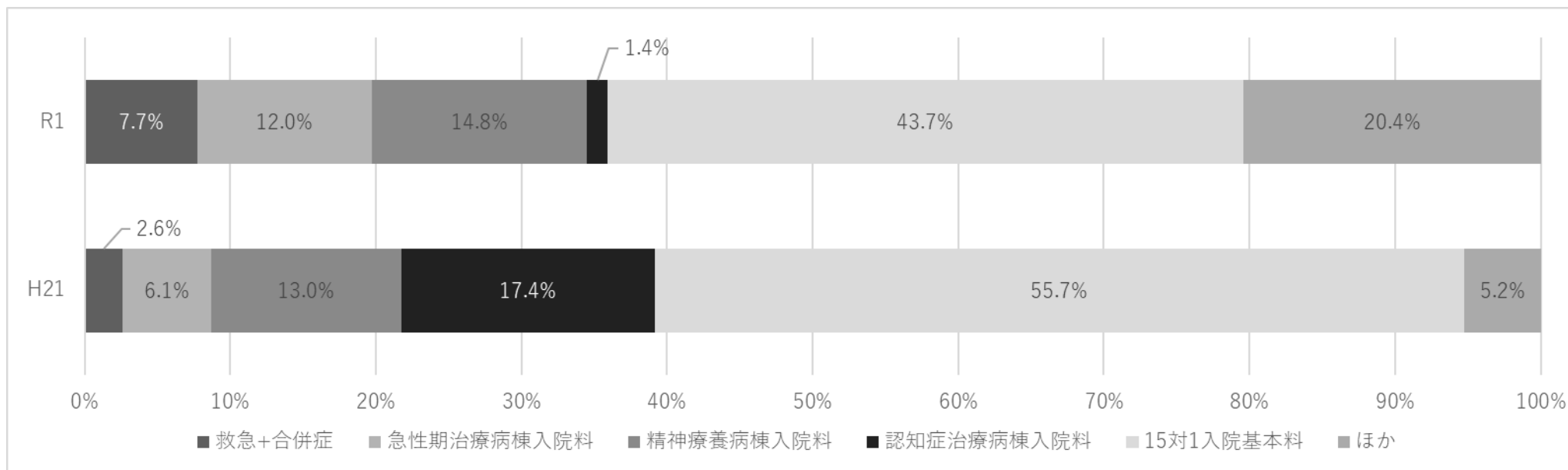


図 2 身体的拘束指示患者の病棟入院料別比率の推移 6月30日0時または12時時点（令和元年と平成21年の比較）

表 7 隔離・身体的拘束指示患者の在院患者に占める割合（病棟入院料別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）①平成21年

平成21年											
病棟入院料	在院患者 総数 (人) ※6月30日時 点の在院患者	人数 (人) (内は在院患者比率%)									
		隔離指示あり			身体的拘束指示あり			隔離指示かつ身体的拘束指示あり		隔離指示および身体的拘束指示なし※	
		0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
精神科救急入院料	53	13 (24.5%)	15 (28.3%)	15 (28.3%)	2 (3.8%)	2 (3.8%)	2 (3.8%)	2 (3.8%)	2 (3.8%)	40 (75.5%)	38 (71.7%)
精神科救急・合併症入院料	37	4 (10.8%)	4 (10.8%)	4 (10.8%)	1 (2.7%)	1 (2.7%)	1 (2.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	32 (86.5%)	32 (86.5%)
精神科急性期治療病棟入院料	648	36 (5.6%)	35 (5.4%)	36 (5.6%)	7 (1.1%)	6 (0.9%)	7 (1.1%)	5 (0.8%)	4 (0.6%)	610 (94.1%)	611 (94.3%)
精神療養病棟入院料	3,306	49 (1.5%)	49 (1.5%)	49 (1.5%)	15 (0.5%)	15 (0.5%)	15 (0.5%)	5 (0.2%)	5 (0.2%)	3,247 (98.2%)	3,247 (98.2%)
認知症病棟入院料	1,046	7 (0.7%)	7 (0.7%)	7 (0.7%)	18 (1.7%)	20 (1.9%)	20 (1.9%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	1,022 (97.7%)	1,020 (97.5%)
特殊疾患病棟入院料	236	1 (0.4%)	1 (0.4%)	1 (0.4%)	3 (1.3%)	3 (1.3%)	3 (1.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	232 (98.3%)	232 (98.3%)
小児入院医療管理料3	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
医療観察法入院対象者入院医学管理料	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
10対1入院基本料	31	7 (22.6%)	5 (16.1%)	7 (22.6%)	2 (6.5%)	2 (6.5%)	2 (6.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	22 (71.0%)	24 (77.4%)
15対1入院基本料	3,108	132 (4.2%)	128 (4.1%)	136 (4.4%)	64 (2.1%)	61 (2.0%)	64 (2.1%)	2 (0.1%)	1 (0.0%)	2,914 (93.8%)	2,920 (94.0%)
18対1入院基本料	156	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	1 (0.6%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	155 (99.4%)	155 (99.4%)
20対1入院基本料	327	1 (0.3%)	1 (0.3%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	326 (99.7%)	326 (99.7%)
特別入院基本料	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
特定機能病院入院基本料(7対1)	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
特定機能病院入院基本料(10対1)	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
特定機能病院入院基本料(15対1)	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
その他	26	4 (15.4%)	5 (19.2%)	5 (19.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	22 (84.6%)	21 (80.8%)
合計	8,974	254 (2.8%)	250 (2.8%)	261 (2.9%)	113 (1.3%)	111 (1.2%)	115 (1.3%)	15 (0.2%)	13 (0.1%)	8,622 (96.1%)	8,626 (96.1%)

※指示の有無について、不明の回答を含む

表 8 隔離・身体的拘束指示患者の在院患者に占める割合（病棟入院料別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）②令和元年

令和元年											
病棟入院料	在院患者 総数 (人) ※6月30日時 点の在院患者	人数(人) (内は在院患者比率(%))									
		隔離指示あり			身体的拘束指示あり			隔離指示かつ身体的拘束指示あり		隔離指示および身体的拘束指示なし※	
		0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
精神科救急入院料	243	34 (14.0%)	36 (14.8%)	36 (14.8%)	2 (0.8%)	2 (0.8%)	2 (0.8%)	2 (0.8%)	2 (0.8%)	209 (86.0%)	207 (85.2%)
精神科救急・合併症入院料	67	11 (16.4%)	11 (16.4%)	11 (16.4%)	9 (13.4%)	9 (13.4%)	9 (13.4%)	2 (3.0%)	2 (3.0%)	49 (73.1%)	49 (73.1%)
精神科急性期治療病棟入院料(医師配置加算あり)	409	45 (11.0%)	45 (11.0%)	45 (11.0%)	15 (3.7%)	15 (3.7%)	15 (3.7%)	13 (3.2%)	13 (3.2%)	362 (88.5%)	362 (88.5%)
精神科急性期治療病棟入院料(医師配置加算なし)	150	10 (6.7%)	10 (6.7%)	10 (6.7%)	2 (1.3%)	2 (1.3%)	2 (1.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	138 (92.0%)	138 (92.0%)
精神療養病棟入院料	2,800	55 (2.0%)	55 (2.0%)	55 (2.0%)	21 (0.8%)	21 (0.8%)	21 (0.8%)	3 (0.1%)	3 (0.1%)	2,727 (97.4%)	2,727 (97.4%)
認知症治療病棟入院料	966	12 (1.2%)	12 (1.2%)	12 (1.2%)	2 (0.2%)	2 (0.2%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	952 (98.6%)	952 (98.6%)
特殊疾患病棟入院料	240	8 (3.3%)	8 (3.3%)	8 (3.3%)	12 (5.0%)	12 (5.0%)	12 (5.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	220 (91.7%)	220 (91.7%)
地域移行機能強化病棟入院料	59	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	59 (100.0%)	59 (100.0%)
児童・思春期精神科入院医療管理料	22	2 (9.1%)	2 (9.1%)	2 (9.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	20 (90.9%)	20 (90.9%)
医療観察法入院対象者入院医学管理料	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
10対1入院基本料	27	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (14.8%)	4 (14.8%)	4 (14.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	23 (85.2%)	23 (85.2%)
13対1入院基本料	56	4 (7.1%)	4 (7.1%)	4 (7.1%)	10 (17.9%)	9 (16.1%)	10 (17.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	42 (75.0%)	43 (76.8%)
15対1入院基本料	2,565	136 (5.3%)	134 (5.2%)	136 (5.3%)	62 (2.4%)	62 (2.4%)	62 (2.4%)	9 (0.4%)	9 (0.4%)	2,376 (92.6%)	2,378 (92.7%)
18対1入院基本料	229	2 (0.9%)	2 (0.9%)	2 (0.9%)	3 (1.3%)	3 (1.3%)	3 (1.3%)	1 (0.4%)	1 (0.4%)	225 (98.3%)	225 (98.3%)
20対1入院基本料	201	2 (1.0%)	2 (1.0%)	2 (1.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	199 (99.0%)	199 (99.0%)
特別入院基本料	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
特定機能病院入院基本料(7対1)	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
特定機能病院入院基本料(10対1)	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
特定機能病院入院基本料(13対1)	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
特定機能病院入院基本料(15対1)	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
その他	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
合計	8,034	321 (4.0%)	321 (4.0%)	323 (4.0%)	142 (1.8%)	141 (1.8%)	142 (1.8%)	30 (0.4%)	30 (0.4%)	7,601 (94.6%)	7,602 (94.6%)

※指示の有無について、不明の回答を含む

表 9 隔離・身体的拘束指示患者数と病棟入院料別比率（病棟入院料別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）①平成26年

平成26年												
病棟入院料	人数（人）（）内は入院料別比率（%）											
	在院患者 総数 ※6月30日時点の 在院患者	隔離指示あり			身体的拘束指示あり			隔離指示かつ身体的拘束指示あり		隔離指示および身体的拘束指示なし※		
		0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
精神科救急入院料	1,454 (4.2%)	323 (19.6%)	307 (19.4%)	330 (19.6%)	62 (5.1%)	60 (5.1%)	64 (5.2%)	43 (21.9%)	40 (20.8%)	1,112 (3.5%)	1,127 (3.5%)	
精神科救急・合併症入院料	90 (0.3%)	8 (0.5%)	7 (0.4%)	8 (0.5%)	17 (1.4%)	17 (1.4%)	17 (1.4%)	4 (2.0%)	4 (2.1%)	69 (0.2%)	70 (0.2%)	
精神科急性期治療病棟入院料（医師配置加算あり）	989 (2.9%)	74 (4.5%)	69 (4.4%)	76 (4.5%)	17 (1.4%)	16 (1.4%)	17 (1.4%)	2 (1.0%)	2 (1.0%)	900 (2.8%)	906 (2.8%)	
精神科急性期治療病棟入院料（医師配置加算なし）	1,001 (2.9%)	91 (5.5%)	85 (5.4%)	94 (5.6%)	31 (2.5%)	27 (2.3%)	32 (2.6%)	4 (2.0%)	2 (1.0%)	883 (2.8%)	891 (2.8%)	
精神療養病棟入院料	10,914 (31.6%)	308 (18.7%)	308 (19.4%)	320 (19.0%)	249 (20.4%)	238 (20.1%)	250 (20.1%)	35 (17.9%)	35 (18.2%)	10,392 (32.6%)	10,403 (32.6%)	
認知症治療病棟入院料	4,306 (12.5%)	51 (3.1%)	48 (3.0%)	51 (3.0%)	162 (13.2%)	163 (13.8%)	168 (13.5%)	5 (2.6%)	5 (2.6%)	4,098 (12.9%)	4,100 (12.8%)	
特殊疾患病棟入院料	353 (1.0%)	7 (0.4%)	8 (0.5%)	8 (0.5%)	7 (0.6%)	7 (0.6%)	7 (0.6%)	2 (1.0%)	2 (1.0%)	341 (1.1%)	340 (1.1%)	
小児入院医療管理料5	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
児童・思春期精神科入院医療管理料	157 (0.5%)	16 (1.0%)	15 (0.9%)	16 (1.0%)	3 (0.2%)	3 (0.3%)	3 (0.2%)	3 (1.5%)	3 (1.6%)	141 (0.4%)	142 (0.4%)	
医療観察法入院対象者入院医学管理料	202 (0.6%)	2 (0.1%)	2 (0.1%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	200 (0.6%)	200 (0.6%)	
10対1入院基本料	313 (0.9%)	43 (2.6%)	41 (2.6%)	45 (2.7%)	39 (3.2%)	36 (3.0%)	39 (3.1%)	17 (8.7%)	17 (8.9%)	248 (0.8%)	253 (0.8%)	
13対1入院基本料	671 (1.9%)	54 (3.3%)	54 (3.4%)	56 (3.3%)	49 (4.0%)	49 (4.1%)	50 (4.0%)	14 (7.1%)	15 (7.8%)	582 (1.8%)	583 (1.8%)	
15対1入院基本料	13,638 (39.5%)	659 (40.1%)	633 (39.9%)	670 (39.8%)	567 (46.4%)	543 (45.9%)	570 (45.9%)	64 (32.7%)	64 (33.3%)	12,476 (39.2%)	12,526 (39.2%)	
18対1入院基本料	179 (0.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	179 (0.6%)	179 (0.6%)	
20対1入院基本料	101 (0.3%)	3 (0.2%)	3 (0.2%)	3 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	98 (0.3%)	98 (0.3%)	
特別入院基本料	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
特定機能病院入院基本料(7対1)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
特定機能病院入院基本料(10対1)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
特定機能病院入院基本料(13対1)	35 (0.1%)	3 (0.2%)	3 (0.2%)	3 (0.2%)	3 (0.2%)	3 (0.3%)	3 (0.2%)	3 (1.5%)	3 (1.6%)	32 (0.1%)	32 (0.1%)	
特定機能病院入院基本料(15対1)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
その他	101 (0.3%)	2 (0.1%)	2 (0.1%)	2 (0.1%)	17 (1.4%)	22 (1.9%)	22 (1.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	82 (0.3%)	77 (0.2%)	
合計	34,504 (100.0%)	1,644 (100.0%)	1,585 (100.0%)	1,684 (100.0%)	1,223 (100.0%)	1,184 (100.0%)	1,242 (100.0%)	196 (100.0%)	192 (100.0%)	31,833 (100.0%)	31,927 (100.0%)	

※指示の有無について、不明の回答を含む

表 10 隔離・身体的拘束指示患者数と病棟入院料別比率（病棟入院料別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）②令和元年

令和元年												
病棟入院料	人数（人）（）内は入院料別比率（%）											
	在院患者 総数 ※6月30日時点の 在院患者	隔離指示あり			身体的拘束指示あり			隔離指示かつ身体的拘束指示あり		隔離指示および身体的拘束指示なし※		
		0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
精神科救急入院料	2,080 (6.3%)	411 (23.5%)	408 (23.7%)	417 (23.5%)	68 (6.5%)	70 (6.9%)	71 (6.7%)	43 (23.1%)	44 (23.7%)	1,644 (5.4%)	1,646 (5.4%)	
精神科救急・合併症入院料	80 (0.2%)	9 (0.5%)	9 (0.5%)	9 (0.5%)	9 (0.9%)	9 (0.9%)	9 (0.8%)	2 (1.1%)	2 (1.1%)	64 (0.2%)	64 (0.2%)	
精神科急性期治療病棟入院料（医師配置加算あり）	1,448 (4.4%)	115 (6.6%)	112 (6.5%)	116 (6.5%)	44 (4.2%)	42 (4.1%)	44 (4.1%)	17 (9.1%)	17 (9.1%)	1,306 (4.3%)	1,311 (4.3%)	
精神科急性期治療病棟入院料（医師配置加算なし）	672 (2.0%)	73 (4.2%)	75 (4.3%)	76 (4.3%)	30 (2.9%)	31 (3.1%)	31 (2.9%)	7 (3.8%)	7 (3.8%)	576 (1.9%)	573 (1.9%)	
精神療養病棟入院料	9,331 (28.4%)	315 (18.0%)	316 (18.3%)	320 (18.0%)	216 (20.7%)	198 (19.5%)	218 (20.5%)	36 (19.4%)	36 (19.4%)	8,836 (29.2%)	8,853 (29.2%)	
認知症治療病棟入院料	4,552 (13.8%)	46 (2.6%)	44 (2.6%)	46 (2.6%)	122 (11.7%)	116 (11.4%)	126 (11.9%)	4 (2.2%)	4 (2.2%)	4,388 (14.5%)	4,396 (14.5%)	
特殊疾患病棟入院料	389 (1.2%)	5 (0.3%)	5 (0.3%)	5 (0.3%)	5 (0.5%)	5 (0.5%)	5 (0.5%)	2 (1.1%)	2 (1.1%)	381 (1.3%)	381 (1.3%)	
地域移行機能強化病棟入院料	340 (1.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	340 (1.1%)	340 (1.1%)	
児童・思春期精神科入院医療管理料	205 (0.6%)	21 (1.2%)	20 (1.2%)	21 (1.2%)	3 (0.3%)	3 (0.3%)	3 (0.3%)	3 (1.6%)	3 (1.6%)	184 (0.6%)	185 (0.6%)	
医療観察法入院対象者入院医学管理料	183 (0.6%)	3 (0.2%)	3 (0.2%)	3 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	180 (0.6%)	180 (0.6%)	
10対1入院基本料	272 (0.8%)	16 (0.9%)	17 (1.0%)	17 (1.0%)	13 (1.2%)	15 (1.5%)	15 (1.4%)	3 (1.6%)	3 (1.6%)	246 (0.8%)	243 (0.8%)	
13対1入院基本料	606 (1.8%)	48 (2.7%)	48 (2.8%)	48 (2.7%)	44 (4.2%)	45 (4.4%)	45 (4.2%)	9 (4.8%)	9 (4.8%)	523 (1.7%)	522 (1.7%)	
15対1入院基本料	12,465 (37.9%)	680 (38.9%)	660 (38.3%)	689 (38.8%)	465 (44.7%)	456 (44.9%)	469 (44.1%)	60 (32.3%)	58 (31.2%)	11,380 (37.6%)	11,407 (37.6%)	
18対1入院基本料	55 (0.2%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	52 (0.2%)	55 (0.2%)	
20対1入院基本料	90 (0.3%)	3 (0.2%)	3 (0.2%)	3 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	87 (0.3%)	87 (0.3%)	
特別入院基本料	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
特定機能病院入院基本料(7対1)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
特定機能病院入院基本料(10対1)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
特定機能病院入院基本料(13対1)	31 (0.1%)	2 (0.1%)	2 (0.1%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	29 (0.1%)	29 (0.1%)	
特定機能病院入院基本料(15対1)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
その他	104 (0.3%)	0 (0.0%)	3 (0.2%)	3 (0.2%)	20 (1.9%)	25 (2.5%)	25 (2.4%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	84 (0.3%)	77 (0.3%)	
合計	32,903 (100.0%)	1,748 (100.0%)	1,725 (100.0%)	1,776 (100.0%)	1,041 (100.0%)	1,015 (100.0%)	1,063 (100.0%)	186 (100.0%)	186 (100.0%)	30,300 (100.0%)	30,349 (100.0%)	

※指示の有無について、不明の回答を含む

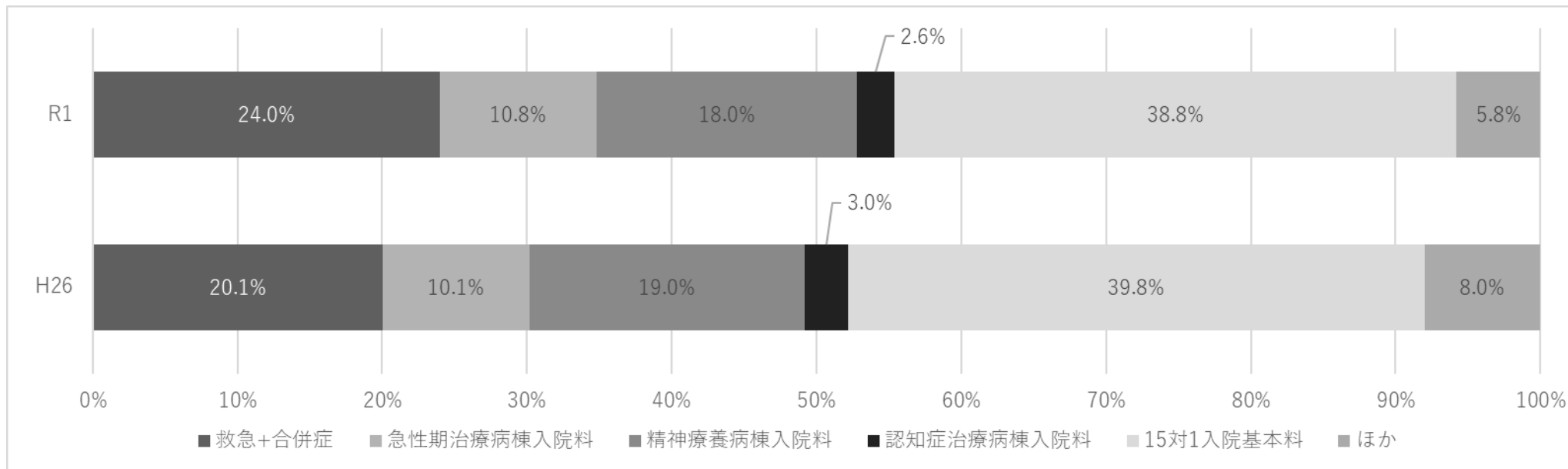


図 3 隔離指示患者の病棟入院料別比率の推移 6月30日0時または12時時点（令和元年と平成26年の比較）

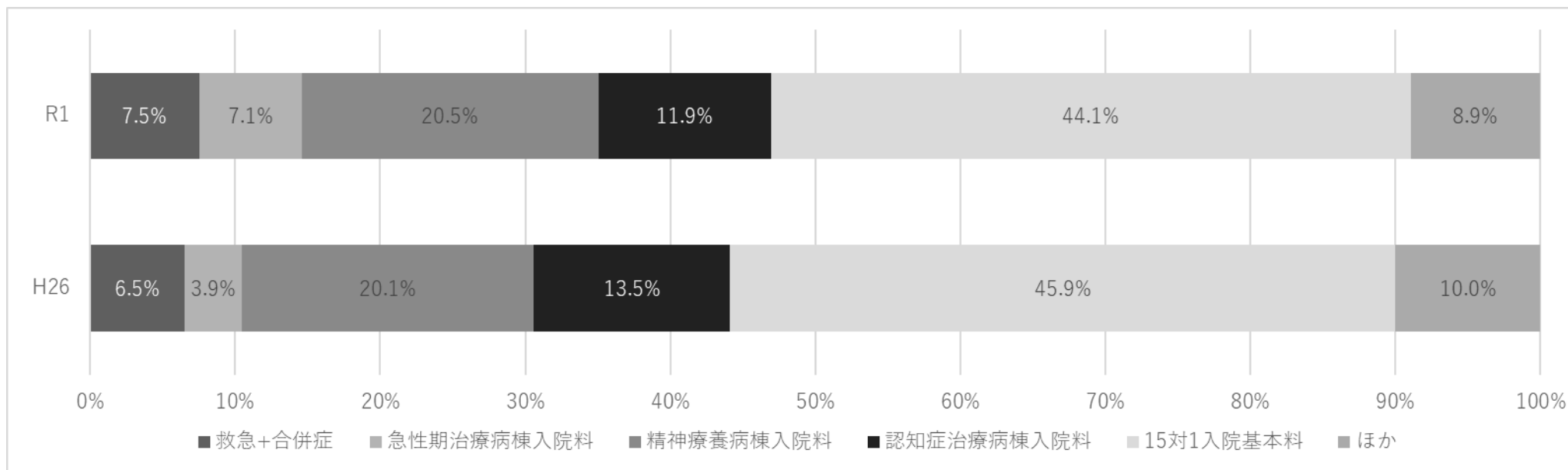


図 4 身体的拘束指示患者の病棟入院料別比率の推移 6月30日0時または12時時点（令和元年と平成26年の比較）

表 11 隔離・身体的拘束指示患者の在院患者に占める割合（病棟入院料別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）①平成26年

平成26年											
病棟入院料	在院患者 総数 (人) ※6月30日時点 の在院患者	人数(人) ()内は在院患者比率(%)									
		隔離指示あり			身体的拘束指示あり			隔離指示かつ身体的拘束指示あり		隔離指示および身体的拘束指示なし※	
		0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
精神科救急入院料	1,454	323 (22.2%)	307 (21.1%)	330 (22.7%)	62 (4.3%)	60 (4.1%)	64 (4.4%)	43 (3.0%)	40 (2.8%)	1,112 (76.5%)	1,127 (77.5%)
精神科救急・合併症入院料	90	8 (8.9%)	7 (7.8%)	8 (8.9%)	17 (18.9%)	17 (18.9%)	17 (18.9%)	4 (4.4%)	4 (4.4%)	69 (76.7%)	70 (77.8%)
精神科急性期治療病棟入院料(医師配置加算あり)	989	74 (7.5%)	69 (7.0%)	76 (7.7%)	17 (1.7%)	16 (1.6%)	17 (1.7%)	2 (0.2%)	2 (0.2%)	900 (91.0%)	906 (91.6%)
精神科急性期治療病棟入院料(医師配置加算なし)	1,001	91 (9.1%)	85 (8.5%)	94 (9.4%)	31 (3.1%)	27 (2.7%)	32 (3.2%)	4 (0.4%)	2 (0.2%)	883 (88.2%)	891 (89.0%)
精神療養病棟入院料	10,914	308 (2.8%)	308 (2.8%)	320 (2.9%)	249 (2.3%)	238 (2.2%)	250 (2.3%)	35 (0.3%)	35 (0.3%)	10,392 (95.2%)	10,403 (95.3%)
認知症治療病棟入院料	4,306	51 (1.2%)	48 (1.1%)	51 (1.2%)	162 (3.8%)	163 (3.8%)	168 (3.9%)	5 (0.1%)	5 (0.1%)	4,098 (95.2%)	4,100 (95.2%)
特殊疾患病棟入院料	353	7 (2.0%)	8 (2.3%)	8 (2.3%)	7 (2.0%)	7 (2.0%)	7 (2.0%)	2 (0.6%)	2 (0.6%)	341 (96.6%)	340 (96.3%)
小児入院医療管理料5	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
児童・思春期精神科入院医療管理料	157	16 (10.2%)	15 (9.6%)	16 (10.2%)	3 (1.9%)	3 (1.9%)	3 (1.9%)	3 (1.9%)	3 (1.9%)	141 (89.8%)	142 (90.4%)
医療観察法入院対象者入院医学管理料	202	2 (1.0%)	2 (1.0%)	2 (1.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	200 (99.0%)	200 (99.0%)
10対1入院基本料	313	43 (13.7%)	41 (13.1%)	45 (14.4%)	39 (12.5%)	36 (11.5%)	39 (12.5%)	17 (5.4%)	17 (5.4%)	248 (79.2%)	253 (80.8%)
13対1入院基本料	671	54 (8.0%)	54 (8.0%)	56 (8.3%)	49 (7.3%)	49 (7.3%)	50 (7.5%)	14 (2.1%)	15 (2.2%)	582 (86.7%)	583 (86.9%)
15対1入院基本料	13,638	659 (4.8%)	633 (4.6%)	670 (4.9%)	567 (4.2%)	543 (4.0%)	570 (4.2%)	64 (0.5%)	64 (0.5%)	12,476 (91.5%)	12,526 (91.8%)
18対1入院基本料	179	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	179 (100.0%)	179 (100.0%)
20対1入院基本料	101	3 (3.0%)	3 (3.0%)	3 (3.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	98 (97.0%)	98 (97.0%)
特別入院基本料	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
特定機能病院入院基本料(7対1)	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
特定機能病院入院基本料(10対1)	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
特定機能病院入院基本料(13対1)	35	3 (8.6%)	3 (8.6%)	3 (8.6%)	3 (8.6%)	3 (8.6%)	3 (8.6%)	3 (8.6%)	3 (8.6%)	32 (91.4%)	32 (91.4%)
特定機能病院入院基本料(15対1)	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
その他	101	2 (2.0%)	2 (2.0%)	2 (2.0%)	17 (16.8%)	22 (21.8%)	22 (21.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	82 (81.2%)	77 (76.2%)
合計	34,504	1,644 (4.8%)	1,585 (4.6%)	1,684 (4.9%)	1,223 (3.5%)	1,184 (3.4%)	1,242 (3.6%)	196 (0.6%)	192 (0.6%)	31,833 (92.3%)	31,927 (92.5%)

※指示の有無について、不明の回答を含む

表 12 隔離・身体的拘束指示患者の在院患者に占める割合（病棟入院料別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）②令和元年

令和元年											
病棟入院料	在院患者 総数 (人) ※6月30日時点 の在院患者	人数(人) ()内は在院患者比率(%)									
		隔離指示あり			身体的拘束指示あり			隔離指示かつ身体的拘束指示あり		隔離指示および身体的拘束指示なし※	
		0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
精神科救急入院料	2,080	411 (19.8%)	408 (19.6%)	417 (28.7%)	68 (3.3%)	70 (3.4%)	71 (4.9%)	43 (2.1%)	44 (2.1%)	1,644 (79.0%)	1,646 (79.1%)
精神科救急・合併症入院料	80	9 (11.3%)	9 (11.3%)	9 (10.0%)	9 (11.3%)	9 (11.3%)	9 (10.0%)	2 (2.5%)	2 (2.5%)	64 (80.0%)	64 (80.0%)
精神科急性期治療病棟入院料(医師配置加算あり)	1,448	115 (7.9%)	112 (7.7%)	116 (11.7%)	44 (3.0%)	42 (2.9%)	44 (4.4%)	17 (1.2%)	17 (1.2%)	1,306 (90.2%)	1,311 (90.5%)
精神科急性期治療病棟入院料(医師配置加算なし)	672	73 (10.9%)	75 (11.2%)	76 (7.6%)	30 (4.5%)	31 (4.6%)	31 (3.1%)	7 (1.0%)	7 (1.0%)	576 (85.7%)	573 (85.3%)
精神療養病棟入院料	9,331	315 (3.4%)	316 (3.4%)	320 (2.9%)	216 (2.3%)	198 (2.1%)	218 (2.0%)	36 (0.4%)	36 (0.4%)	8,836 (94.7%)	8,853 (94.9%)
認知症治療病棟入院料	4,552	46 (1.0%)	44 (1.0%)	46 (1.1%)	122 (2.7%)	116 (2.5%)	126 (2.9%)	4 (0.1%)	4 (0.1%)	4,388 (96.4%)	4,396 (96.6%)
特殊疾患病棟入院料	389	5 (1.3%)	5 (1.3%)	5 (1.4%)	5 (1.3%)	5 (1.3%)	5 (1.4%)	2 (0.5%)	2 (0.5%)	381 (97.9%)	381 (97.9%)
地域移行機能強化病棟入院料	340	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	340(100.0%)	340(100.0%)
児童・思春期精神科入院医療管理料	205	21 (10.2%)	20 (9.8%)	21 (13.4%)	3 (1.5%)	3 (1.5%)	3 (1.9%)	3 (1.5%)	3 (1.5%)	184 (89.8%)	185 (90.2%)
医療観察法入院対象者入院医学管理料	183	3 (1.6%)	3 (1.6%)	3 (1.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	180 (98.4%)	180 (98.4%)
10対1入院基本料	272	16 (5.9%)	17 (6.3%)	17 (5.4%)	13 (4.8%)	15 (5.5%)	15 (4.8%)	3 (1.1%)	3 (1.1%)	246 (90.4%)	243 (89.3%)
13対1入院基本料	606	48 (7.9%)	48 (7.9%)	48 (7.2%)	44 (7.3%)	45 (7.4%)	45 (6.7%)	9 (1.5%)	9 (1.5%)	523 (86.3%)	522 (86.1%)
15対1入院基本料	12,465	680 (5.5%)	660 (5.3%)	689 (5.1%)	465 (3.7%)	456 (3.7%)	469 (3.4%)	60 (0.5%)	58 (0.5%)	11,380 (91.3%)	11,407 (91.5%)
18対1入院基本料	55	1 (1.8%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	2 (3.6%)	0 (0.0%)	2 (1.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	52 (94.5%)	55(100.0%)
20対1入院基本料	90	3 (3.3%)	3 (3.3%)	3 (3.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	87 (96.7%)	87 (96.7%)
特別入院基本料	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
特定機能病院入院基本料(7対1)	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
特定機能病院入院基本料(10対1)	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
特定機能病院入院基本料(13対1)	31	2 (6.5%)	2 (6.5%)	2 (5.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	29 (93.5%)	29 (93.5%)
特定機能病院入院基本料(15対1)	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
その他	104	0 (0.0%)	3 (2.9%)	3 (3.0%)	20 (19.2%)	25 (24.0%)	25 (24.8%)	0 (0.0%)	1 (1.0%)	84 (80.8%)	77 (74.0%)
合計	32,903	1,748 (5.3%)	1,725 (5.2%)	1,776 (5.1%)	1,041 (3.2%)	1,015 (3.1%)	1,063 (3.1%)	186 (0.6%)	186 (0.6%)	30,300 (92.1%)	30,349 (92.2%)

※指示の有無について、不明の回答を含む

表 13 隔離・身体的拘束実施患者数と病棟入院料別比率（病棟入院料別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）①平成21年

平成21年											
病棟入院料	人数（人）（）内は入院料別比率（%）										
	在院患者 総数 ※6月30日時点の 在院患者	隔離実施あり			身体的拘束実施あり			隔離実施かつ身体的拘束実施あり		隔離実施および身体的拘束実施なし※	
		0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
精神科救急入院料	53 (0.6%)	13 (5.9%)	15 (9.0%)	15 (6.6%)	2 (2.3%)	2 (2.8%)	2 (2.0%)	2 (20.0%)	2 (28.6%)	40 (0.5%)	38 (0.4%)
精神科救急・合併症入院料	37 (0.4%)	4 (1.8%)	4 (2.4%)	4 (1.7%)	1 (1.1%)	1 (1.4%)	1 (1.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	32 (0.4%)	32 (0.4%)
精神科急性期治療病棟入院料	648 (7.2%)	27 (12.2%)	18 (10.8%)	27 (11.8%)	5 (5.7%)	4 (5.6%)	5 (4.9%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)	617 (7.1%)	626 (7.2%)
精神療養病棟入院料	3,306 (36.8%)	49 (22.1%)	40 (24.0%)	49 (21.4%)	10 (11.4%)	12 (16.7%)	13 (12.7%)	4 (40.0%)	4 (57.1%)	3,251 (37.5%)	3,258 (37.3%)
認知症病棟入院料	1,046 (11.7%)	7 (3.2%)	4 (2.4%)	7 (3.1%)	13 (14.8%)	17 (23.6%)	19 (18.6%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)	1,027 (11.8%)	1,025 (11.7%)
特殊疾患病棟入院料	236 (2.6%)	1 (0.5%)	1 (0.6%)	1 (0.4%)	3 (3.4%)	2 (2.8%)	3 (2.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	232 (2.7%)	233 (2.7%)
小児入院医療管理料3	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
医療観察法入院対象者入院医学管理料	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
10対1入院基本料	31 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (2.3%)	2 (2.8%)	2 (2.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	29 (0.3%)	29 (0.3%)
15対1入院基本料	3,108 (34.6%)	116 (52.3%)	79 (47.3%)	120 (52.4%)	51 (58.0%)	31 (43.1%)	56 (54.9%)	2 (20.0%)	1 (14.3%)	2,943 (33.9%)	2,999 (34.3%)
18対1入院基本料	156 (1.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.1%)	1 (1.4%)	1 (1.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	155 (1.8%)	155 (1.8%)
20対1入院基本料	327 (3.6%)	1 (0.5%)	1 (0.6%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	326 (3.8%)	326 (3.7%)
特別入院基本料	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
特定機能病院入院基本料(7対1)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
特定機能病院入院基本料(10対1)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
特定機能病院入院基本料(15対1)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
その他	26 (0.3%)	4 (1.8%)	5 (3.0%)	5 (2.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	22 (0.3%)	21 (0.2%)
合計	8,974 (100.0%)	222 (100.0%)	167 (100.0%)	229 (100.0%)	88 (100.0%)	72 (100.0%)	102 (100.0%)	10 (100.0%)	7 (100.0%)	8,674 (100.0%)	8,742 (100.0%)

※実施の有無について、不明の回答を含む

表 14 隔離・身体的拘束実施患者数と病棟入院料別比率（病棟入院料別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）②令和元年

令和元年												
病棟入院料	人数（人）（）内は入院料別比率（%）											
	在院患者 総数 ※6月30日時点の 在院患者	隔離実施あり			身体的拘束実施あり			隔離実施かつ身体的拘束実施あり		隔離実施および身体的拘束実施なし※		
		0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
精神科救急入院料	243 (3.0%)	28 (10.3%)	29 (12.7%)	32 (11.5%)	2 (1.7%)	2 (2.9%)	2 (1.7%)	2 (13.3%)	2 (18.2%)	215 (2.8%)	214 (2.8%)	
精神科救急・合併症入院料	67 (0.8%)	9 (3.3%)	5 (2.2%)	9 (3.2%)	8 (6.9%)	5 (7.2%)	8 (6.8%)	2 (13.3%)	0 (0.0%)	52 (0.7%)	57 (0.7%)	
精神科急性期治療病棟入院料（医師配置加算あり）	409 (5.1%)	35 (12.8%)	28 (12.2%)	36 (12.9%)	10 (8.6%)	6 (8.7%)	10 (8.5%)	5 (33.3%)	4 (36.4%)	369 (4.8%)	379 (4.9%)	
精神科急性期治療病棟入院料（医師配置加算なし）	150 (1.9%)	10 (3.7%)	8 (3.5%)	10 (3.6%)	2 (1.7%)	2 (2.9%)	2 (1.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	138 (1.8%)	140 (1.8%)	
精神療養病棟入院料	2,800 (34.9%)	48 (17.6%)	41 (17.9%)	49 (17.6%)	17 (14.7%)	14 (20.3%)	17 (14.4%)	2 (13.3%)	1 (9.1%)	2,737 (35.7%)	2,746 (35.4%)	
認知症治療病棟入院料	966 (12.0%)	10 (3.7%)	10 (4.4%)	10 (3.6%)	1 (0.9%)	2 (2.9%)	2 (1.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	955 (12.5%)	954 (12.3%)	
特殊疾患病棟入院料	240 (3.0%)	7 (2.6%)	2 (0.9%)	7 (2.5%)	12 (10.3%)	2 (2.9%)	12 (10.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	221 (2.9%)	236 (3.0%)	
地域移行機能強化病棟入院料	59 (0.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	59 (0.8%)	59 (0.8%)	
児童・思春期精神科入院医療管理料	22 (0.3%)	2 (0.7%)	2 (0.9%)	2 (0.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	20 (0.3%)	20 (0.3%)	
医療観察法入院対象者入院医学管理料	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
10対1入院基本料	27 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (3.4%)	4 (5.8%)	4 (3.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	23 (0.3%)	23 (0.3%)	
13対1入院基本料	56 (0.7%)	3 (1.1%)	3 (1.3%)	3 (1.1%)	10 (8.6%)	3 (4.3%)	10 (8.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	43 (0.6%)	50 (0.6%)	
15対1入院基本料	2,565 (31.9%)	117 (42.9%)	97 (42.4%)	117 (41.9%)	47 (40.5%)	26 (37.7%)	48 (40.7%)	3 (20.0%)	3 (27.3%)	2,404 (31.4%)	2,445 (31.6%)	
18対1入院基本料	229 (2.9%)	2 (0.7%)	2 (0.9%)	2 (0.7%)	3 (2.6%)	3 (4.3%)	3 (2.5%)	1 (6.7%)	1 (9.1%)	225 (2.9%)	225 (2.9%)	
20対1入院基本料	201 (2.5%)	2 (0.7%)	2 (0.9%)	2 (0.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	199 (2.6%)	199 (2.6%)	
特別入院基本料	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
特定機能病院入院基本料(7対1)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
特定機能病院入院基本料(10対1)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
特定機能病院入院基本料(13対1)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
特定機能病院入院基本料(15対1)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
その他	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
合計	8,034 (100.0%)	273 (100.0%)	229 (100.0%)	279 (100.0%)	116 (100.0%)	69 (100.0%)	118 (100.0%)	15 (100.0%)	11 (100.0%)	7,660 (100.0%)	7,747 (100.0%)	

※実施の有無について、不明の回答を含む

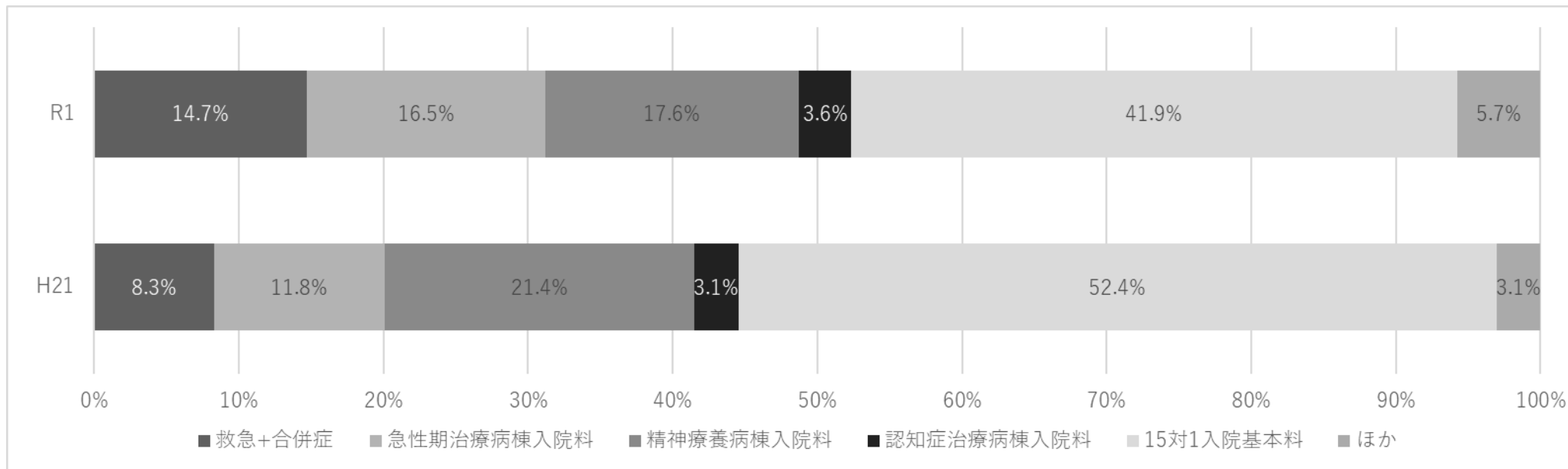


図 5 隔離実施患者の病棟入院料別比率の推移 6月30日0時または12時時点（令和元年と平成21年の比較）

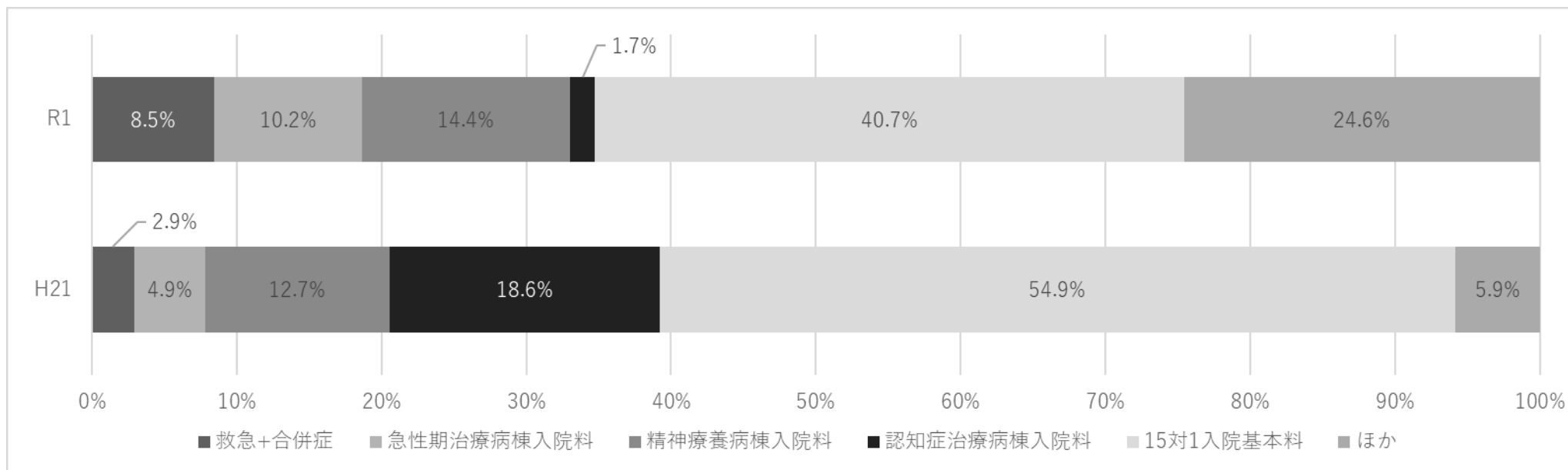


図 6 身体的拘束実施患者の病棟入院料別比率の推移 6月30日0時または12時時点（令和元年と平成21年の比較）

表 15 隔離・身体的拘束実施患者の在院患者に占める割合（病棟入院料別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）①平成21年

平成21年											
病棟入院料	在院患者 総数 (人) ※6月30日時 点の在院患者	人数 (人) (内は在院患者比率%)									
		隔離実施あり			身体的拘束実施あり			隔離実施かつ身体的拘束実施あり		隔離実施および身体的拘束実施なし※	
		0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
精神科救急入院料	53	13 (24.5%)	15 (28.3%)	15 (28.3%)	2 (3.8%)	2 (3.8%)	2 (3.8%)	2 (3.8%)	2 (3.8%)	40 (75.5%)	38 (71.7%)
精神科救急・合併症入院料	37	4 (10.8%)	4 (10.8%)	4 (10.8%)	1 (2.7%)	1 (2.7%)	1 (2.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	32 (86.5%)	32 (86.5%)
精神科急性期治療病棟入院料	648	27 (4.2%)	18 (2.8%)	27 (4.2%)	5 (0.8%)	4 (0.6%)	5 (0.8%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	617 (95.2%)	626 (96.6%)
精神療養病棟入院料	3,306	49 (1.5%)	40 (1.2%)	49 (1.5%)	10 (0.3%)	12 (0.4%)	13 (0.4%)	4 (0.1%)	4 (0.1%)	3,251 (98.3%)	3,258 (98.5%)
認知症病棟入院料	1,046	7 (0.7%)	4 (0.4%)	7 (0.7%)	13 (1.2%)	17 (1.6%)	19 (1.8%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	1,027 (98.2%)	1,025 (98.0%)
特殊疾患病棟入院料	236	1 (0.4%)	1 (0.4%)	1 (0.4%)	3 (1.3%)	2 (0.8%)	3 (1.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	232 (98.3%)	233 (98.7%)
小児入院医療管理料3	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
医療観察法入院対象者入院医学管理料	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
10対1入院基本料	31	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (6.5%)	2 (6.5%)	2 (6.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	29 (93.5%)	29 (93.5%)
15対1入院基本料	3,108	116 (3.7%)	79 (2.5%)	120 (3.9%)	51 (1.6%)	31 (1.0%)	56 (1.8%)	2 (0.1%)	1 (0.0%)	2,943 (94.7%)	2,999 (96.5%)
18対1入院基本料	156	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	1 (0.6%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	155 (99.4%)	155 (99.4%)
20対1入院基本料	327	1 (0.3%)	1 (0.3%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	326 (99.7%)	326 (99.7%)
特別入院基本料	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
特定機能病院入院基本料(7対1)	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
特定機能病院入院基本料(10対1)	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
特定機能病院入院基本料(15対1)	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
その他	26	4 (15.4%)	5 (19.2%)	5 (19.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	22 (84.6%)	21 (80.8%)
合計	8,974	222 (2.5%)	167 (1.9%)	229 (2.6%)	88 (1.0%)	72 (0.8%)	102 (1.1%)	10 (0.1%)	7 (0.1%)	8,674 (96.7%)	8,742 (97.4%)

※実施の有無について、不明の回答を含む

表 16 隔離・身体的拘束実施患者の在院患者に占める割合（病棟入院料別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）②令和元年

令和元年											
病棟入院料	在院患者 総数 (人) ※6月30日時 点の在院患者	人数(人) (内は在院患者比率(%))									
		隔離実施あり			身体的拘束実施あり			隔離実施かつ身体的拘束実施あり		隔離実施および身体的拘束実施なし※	
		0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
精神科救急入院料	243	28 (11.5%)	29 (11.9%)	32 (13.2%)	2 (0.8%)	2 (0.8%)	2 (0.8%)	2 (0.8%)	2 (0.8%)	215 (88.5%)	214 (88.1%)
精神科救急・合併症入院料	67	9 (13.4%)	5 (7.5%)	9 (13.4%)	8 (11.9%)	5 (7.5%)	8 (11.9%)	2 (3.0%)	0 (0.0%)	52 (77.6%)	57 (85.1%)
精神科急性期治療病棟入院料(医師配置加算あり)	409	35 (8.6%)	28 (6.8%)	36 (8.8%)	10 (2.4%)	6 (1.5%)	10 (2.4%)	5 (1.2%)	4 (1.0%)	369 (90.2%)	379 (92.7%)
精神科急性期治療病棟入院料(医師配置加算なし)	150	10 (6.7%)	8 (5.3%)	10 (6.7%)	2 (1.3%)	2 (1.3%)	2 (1.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	138 (92.0%)	140 (93.3%)
精神療養病棟入院料	2,800	48 (1.7%)	41 (1.5%)	49 (1.8%)	17 (0.6%)	14 (0.5%)	17 (0.6%)	2 (0.1%)	1 (0.0%)	2,737 (97.8%)	2,746 (98.1%)
認知症治療病棟入院料	966	10 (1.0%)	10 (1.0%)	10 (1.0%)	1 (0.1%)	2 (0.2%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	955 (98.9%)	954 (98.8%)
特殊疾患病棟入院料	240	7 (2.9%)	2 (0.8%)	7 (2.9%)	12 (5.0%)	2 (0.8%)	12 (5.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	221 (92.1%)	236 (98.3%)
地域移行機能強化病棟入院料	59	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	59 (100.0%)	59 (100.0%)
児童・思春期精神科入院医療管理料	22	2 (9.1%)	2 (9.1%)	2 (9.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	20 (90.9%)	20 (90.9%)
医療観察法入院対象者入院医学管理料	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
10対1入院基本料	27	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (14.8%)	4 (14.8%)	4 (14.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	23 (85.2%)	23 (85.2%)
13対1入院基本料	56	3 (5.4%)	3 (5.4%)	3 (5.4%)	10 (17.9%)	3 (5.4%)	10 (17.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	43 (76.8%)	50 (89.3%)
15対1入院基本料	2,565	117 (4.6%)	97 (3.8%)	117 (4.6%)	47 (1.8%)	26 (1.0%)	48 (1.9%)	3 (0.1%)	3 (0.1%)	2,404 (93.7%)	2,445 (95.3%)
18対1入院基本料	229	2 (0.9%)	2 (0.9%)	2 (0.9%)	3 (1.3%)	3 (1.3%)	3 (1.3%)	1 (0.4%)	1 (0.4%)	225 (98.3%)	225 (98.3%)
20対1入院基本料	201	2 (1.0%)	2 (1.0%)	2 (1.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	199 (99.0%)	199 (99.0%)
特別入院基本料	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
特定機能病院入院基本料(7対1)	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
特定機能病院入院基本料(10対1)	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
特定機能病院入院基本料(13対1)	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
特定機能病院入院基本料(15対1)	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
その他	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
合計	8,034	273 (3.4%)	229 (2.9%)	279 (3.5%)	116 (1.4%)	69 (0.9%)	118 (1.5%)	15 (0.2%)	11 (0.1%)	7,660 (95.3%)	7,747 (96.4%)

※実施の有無について、不明の回答を含む

表 17 隔離・身体的拘束実施患者数と病棟入院料別比率（病棟入院料別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）①平成26年

平成26年												
病棟入院料	人数（人）（）内は入院料別比率（%）											
	在院患者 総数 ※6月30日時点の 在院患者	隔離実施あり			身体的拘束実施あり			隔離実施かつ身体的拘束実施あり		隔離実施および身体的拘束実施なし※		
		0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
精神科救急入院料	1,454 (4.2%)	297 (18.8%)	236 (19.8%)	315 (19.1%)	56 (4.9%)	46 (5.3%)	59 (4.9%)	38 (21.3%)	32 (21.6%)	1,139 (3.6%)	1,204 (3.7%)	
精神科救急・合併症入院料	90 (0.3%)	8 (0.5%)	7 (0.6%)	8 (0.5%)	17 (1.5%)	17 (1.9%)	17 (1.4%)	4 (2.2%)	4 (2.7%)	69 (0.2%)	70 (0.2%)	
精神科急性期治療病棟入院料（医師配置加算あり）	989 (2.9%)	73 (4.6%)	51 (4.3%)	75 (4.6%)	17 (1.5%)	8 (0.9%)	17 (1.4%)	2 (1.1%)	1 (0.7%)	901 (2.8%)	931 (2.9%)	
精神科急性期治療病棟入院料（医師配置加算なし）	1,001 (2.9%)	90 (5.7%)	61 (5.1%)	93 (5.6%)	29 (2.5%)	23 (2.6%)	31 (2.6%)	3 (1.7%)	1 (0.7%)	885 (2.8%)	918 (2.8%)	
精神療養病棟入院料	10,914 (31.6%)	305 (19.3%)	240 (20.1%)	318 (19.3%)	233 (20.3%)	173 (19.8%)	240 (20.0%)	30 (16.9%)	20 (13.5%)	10,406 (32.6%)	10,521 (32.3%)	
認知症治療病棟入院料	4,306 (12.5%)	49 (3.1%)	25 (2.1%)	50 (3.0%)	143 (12.5%)	97 (11.1%)	161 (13.4%)	4 (2.2%)	3 (2.0%)	4,118 (12.9%)	4,187 (12.8%)	
特殊疾患病棟入院料	353 (1.0%)	7 (0.4%)	7 (0.6%)	8 (0.5%)	7 (0.6%)	5 (0.6%)	7 (0.6%)	2 (1.1%)	1 (0.7%)	341 (1.1%)	342 (1.0%)	
小児入院医療管理料5	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
児童・思春期精神科入院医療管理料	157 (0.5%)	15 (0.9%)	8 (0.7%)	15 (0.9%)	3 (0.3%)	3 (0.3%)	3 (0.3%)	3 (1.7%)	3 (2.0%)	142 (0.4%)	149 (0.5%)	
医療観察法入院対象者入院医学管理料	202 (0.6%)	2 (0.1%)	2 (0.2%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	200 (0.6%)	200 (0.6%)	
10対1入院基本料	313 (0.9%)	43 (2.7%)	35 (2.9%)	45 (2.7%)	39 (3.4%)	33 (3.8%)	39 (3.3%)	17 (9.6%)	15 (10.1%)	248 (0.8%)	260 (0.8%)	
13対1入院基本料	671 (1.9%)	51 (3.2%)	48 (4.0%)	53 (3.2%)	45 (3.9%)	36 (4.1%)	46 (3.8%)	10 (5.6%)	11 (7.4%)	585 (1.8%)	598 (1.8%)	
15対1入院基本料	13,638 (39.5%)	635 (40.1%)	466 (39.0%)	657 (39.9%)	537 (46.9%)	408 (46.7%)	554 (46.2%)	62 (34.8%)	54 (36.5%)	12,528 (39.2%)	12,818 (39.3%)	
18対1入院基本料	179 (0.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	179 (0.6%)	179 (0.5%)	
20対1入院基本料	101 (0.3%)	3 (0.2%)	3 (0.3%)	3 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	98 (0.3%)	98 (0.3%)	
特別入院基本料	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
特定機能病院入院基本料(7対1)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
特定機能病院入院基本料(10対1)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
特定機能病院入院基本料(13対1)	35 (0.1%)	3 (0.2%)	3 (0.3%)	3 (0.2%)	3 (0.3%)	3 (0.3%)	3 (0.3%)	3 (1.7%)	3 (2.0%)	32 (0.1%)	32 (0.1%)	
特定機能病院入院基本料(15対1)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
その他	101 (0.3%)	2 (0.1%)	2 (0.2%)	2 (0.1%)	17 (1.5%)	22 (2.5%)	22 (1.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	82 (0.3%)	77 (0.2%)	
合計	34,504 (100.0%)	1,583 (100.0%)	1,194 (100.0%)	1,647 (100.0%)	1,146 (100.0%)	874 (100.0%)	1,199 (100.0%)	178 (100.0%)	148 (100.0%)	31,953 (100.0%)	32,584 (100.0%)	

※実施の有無について、不明の回答を含む

表 18 隔離・身体的拘束実施患者数と病棟入院料別比率（病棟入院料別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）②令和元年

令和元年												
病棟入院料	人数（人）（）内は入院料別比率（%）											
	在院患者 総数 ※6月30日時点の 在院患者	隔離実施あり			身体的拘束実施あり			隔離実施かつ身体的拘束実施あり		隔離実施および身体的拘束実施なし※		
		0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
精神科救急入院料	2,080 (6.3%)	385 (22.9%)	305 (23.8%)	399 (23.1%)	57 (5.8%)	58 (7.3%)	68 (6.6%)	40 (23.1%)	34 (24.3%)	1,678 (5.5%)	1,751 (5.7%)	
精神科救急・合併症入院料	80 (0.2%)	9 (0.5%)	9 (0.7%)	9 (0.5%)	9 (0.9%)	8 (1.0%)	9 (0.9%)	2 (1.2%)	2 (1.4%)	64 (0.2%)	65 (0.2%)	
精神科急性期治療病棟入院料（医師配置加算あり）	1,448 (4.4%)	114 (6.8%)	89 (6.9%)	115 (6.7%)	42 (4.3%)	37 (4.6%)	42 (4.1%)	16 (9.2%)	13 (9.3%)	1,308 (4.3%)	1,335 (4.3%)	
精神科急性期治療病棟入院料（医師配置加算なし）	672 (2.0%)	73 (4.3%)	60 (4.7%)	76 (4.4%)	29 (2.9%)	22 (2.8%)	31 (3.0%)	6 (3.5%)	5 (3.6%)	576 (1.9%)	595 (1.9%)	
精神療養病棟入院料	9,331 (28.4%)	306 (18.2%)	226 (17.6%)	311 (18.0%)	207 (21.0%)	167 (20.9%)	211 (20.5%)	33 (19.1%)	25 (17.9%)	8,851 (29.1%)	8,963 (28.9%)	
認知症治療病棟入院料	4,552 (13.8%)	46 (2.7%)	29 (2.3%)	46 (2.7%)	113 (11.5%)	92 (11.5%)	123 (11.9%)	3 (1.7%)	4 (2.9%)	4,396 (14.5%)	4,435 (14.3%)	
特殊疾患病棟入院料	389 (1.2%)	5 (0.3%)	5 (0.4%)	5 (0.3%)	5 (0.5%)	5 (0.6%)	5 (0.5%)	2 (1.2%)	2 (1.4%)	381 (1.3%)	381 (1.2%)	
地域移行機能強化病棟入院料	340 (1.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	340 (1.1%)	340 (1.1%)	
児童・思春期精神科入院医療管理料	205 (0.6%)	21 (1.3%)	15 (1.2%)	21 (1.2%)	3 (0.3%)	3 (0.4%)	3 (0.3%)	3 (1.7%)	3 (2.1%)	184 (0.6%)	190 (0.6%)	
医療観察法入院対象者入院医学管理料	183 (0.6%)	3 (0.2%)	0 (0.0%)	3 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	180 (0.6%)	183 (0.6%)	
10対1入院基本料	272 (0.8%)	15 (0.9%)	14 (1.1%)	16 (0.9%)	12 (1.2%)	12 (1.5%)	14 (1.4%)	3 (1.7%)	2 (1.4%)	248 (0.8%)	248 (0.8%)	
13対1入院基本料	606 (1.8%)	44 (2.6%)	37 (2.9%)	46 (2.7%)	33 (3.4%)	30 (3.8%)	38 (3.7%)	8 (4.6%)	7 (5.0%)	537 (1.8%)	546 (1.8%)	
15対1入院基本料	12,465 (37.9%)	653 (38.9%)	486 (37.9%)	669 (38.8%)	453 (46.0%)	341 (42.6%)	459 (44.6%)	57 (32.9%)	42 (30.0%)	11,416 (37.5%)	11,680 (37.7%)	
18対1入院基本料	55 (0.2%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	52 (0.2%)	55 (0.2%)	
20対1入院基本料	90 (0.3%)	3 (0.2%)	2 (0.2%)	3 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	87 (0.3%)	88 (0.3%)	
特別入院基本料	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
特定機能病院入院基本料(7対1)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
特定機能病院入院基本料(10対1)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
特定機能病院入院基本料(13対1)	31 (0.1%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	30 (0.1%)	30 (0.1%)	
特定機能病院入院基本料(15対1)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
その他	104 (0.3%)	0 (0.0%)	3 (0.2%)	3 (0.2%)	20 (2.0%)	25 (3.1%)	25 (2.4%)	0 (0.0%)	1 (0.7%)	84 (0.3%)	77 (0.2%)	
合計	32,903 (100.0%)	1,679 (100.0%)	1,281 (100.0%)	1,724 (100.0%)	985 (100.0%)	800 (100.0%)	1,030 (100.0%)	173 (100.0%)	140 (100.0%)	30,412 (100.0%)	30,962 (100.0%)	

※実施の有無について、不明の回答を含む

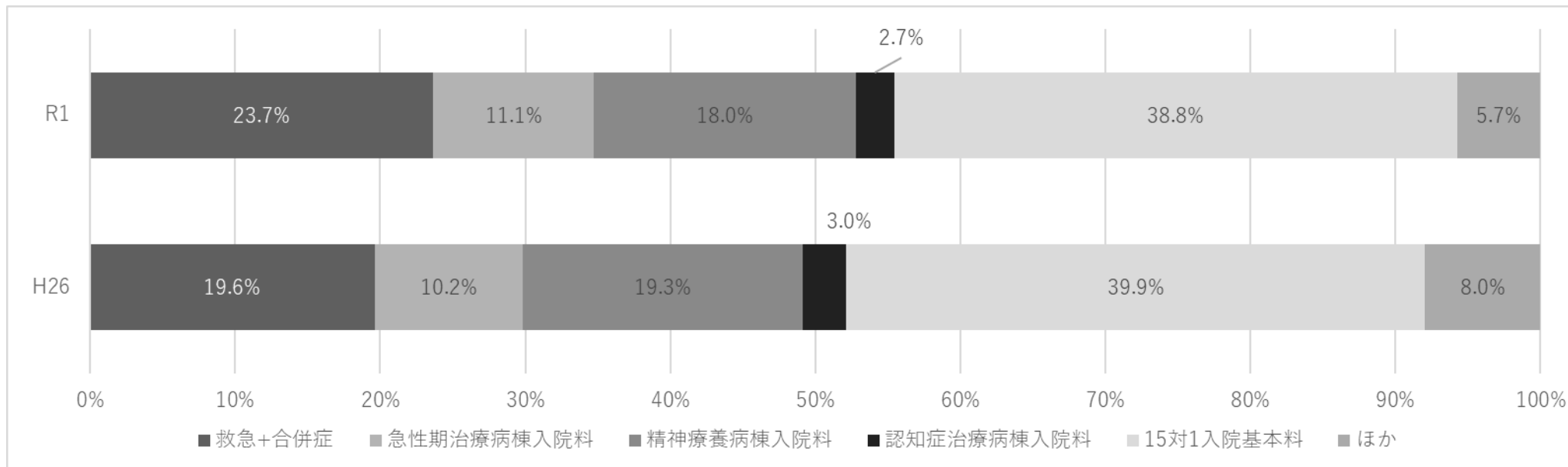


図 7 隔離実施患者の病棟入院料別比率の推移 6月30日0時または12時時点（令和元年と平成26年の比較）

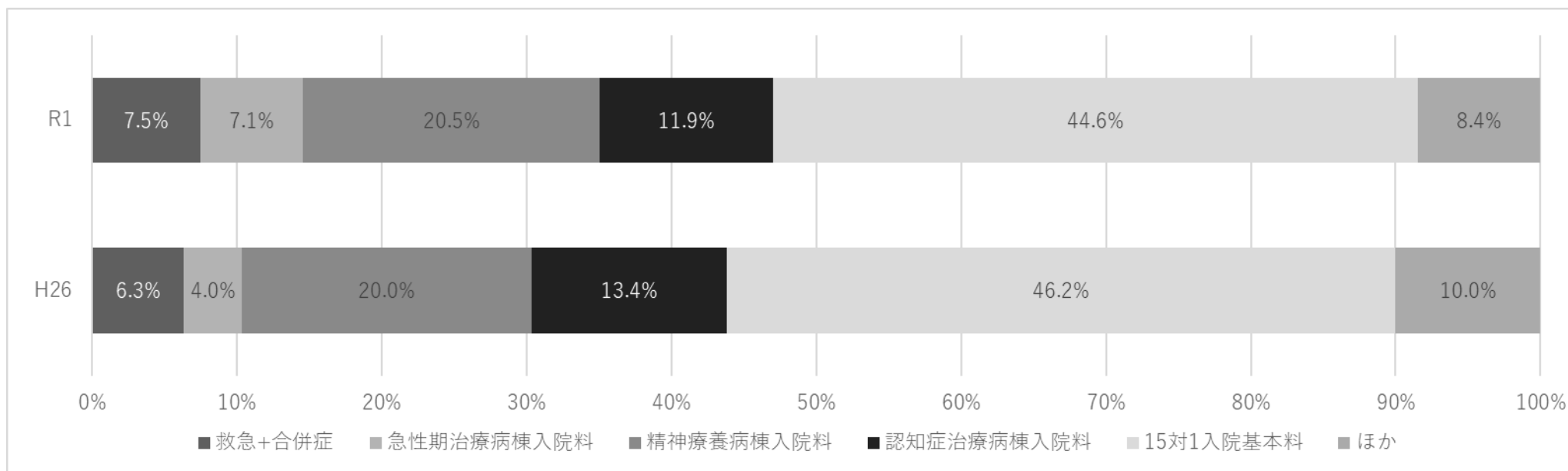


図 8 身体的拘束実施患者の病棟入院料別比率の推移 6月30日0時または12時時点（令和元年と平成26年の比較）

表 19 隔離・身体的拘束実施患者の在院患者に占める割合（病棟入院料別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）①平成26年

平成26年											
病棟入院料	在院患者 総数 (人) ※6月30日時点 の在院患者	人数(人) (内は在院患者比率%)									
		隔離実施あり			身体的拘束実施あり			隔離実施かつ身体的拘束実施あり		隔離実施および身体的拘束実施なし※	
		0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
精神科救急入院料	1,454	297 (20.4%)	236 (16.2%)	315 (21.7%)	56 (3.9%)	46 (3.2%)	59 (4.1%)	38 (2.6%)	32 (2.2%)	1,139 (78.3%)	1,204 (82.8%)
精神科救急・合併症入院料	90	8 (8.9%)	7 (7.8%)	8 (8.9%)	17 (18.9%)	17 (18.9%)	17 (18.9%)	4 (4.4%)	4 (4.4%)	69 (76.7%)	70 (77.8%)
精神科急性期治療病棟入院料(医師配置加算あり)	989	73 (7.4%)	51 (5.2%)	75 (7.6%)	17 (1.7%)	8 (0.8%)	17 (1.7%)	2 (0.2%)	1 (0.1%)	901 (91.1%)	931 (94.1%)
精神科急性期治療病棟入院料(医師配置加算なし)	1,001	90 (9.0%)	61 (6.1%)	93 (9.3%)	29 (2.9%)	23 (2.3%)	31 (3.1%)	3 (0.3%)	1 (0.1%)	885 (88.4%)	918 (91.7%)
精神療養病棟入院料	10,914	305 (2.8%)	240 (2.2%)	318 (2.9%)	233 (2.1%)	173 (1.6%)	240 (2.2%)	30 (0.3%)	20 (0.2%)	10,406 (95.3%)	10,521 (96.4%)
認知症治療病棟入院料	4,306	49 (1.1%)	25 (0.6%)	50 (1.2%)	143 (3.3%)	97 (2.3%)	161 (3.7%)	4 (0.1%)	3 (0.1%)	4,118 (95.6%)	4,187 (97.2%)
特殊疾患病棟入院料	353	7 (2.0%)	7 (2.0%)	8 (2.3%)	7 (2.0%)	5 (1.4%)	7 (2.0%)	2 (0.6%)	1 (0.3%)	341 (96.6%)	342 (96.9%)
小児入院医療管理料5	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
児童・思春期精神科入院医療管理料	157	15 (9.6%)	8 (5.1%)	15 (9.6%)	3 (1.9%)	3 (1.9%)	3 (1.9%)	3 (1.9%)	3 (1.9%)	142 (90.4%)	149 (94.9%)
医療観察法入院対象者入院医学管理料	202	2 (1.0%)	2 (1.0%)	2 (1.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	200 (99.0%)	200 (99.0%)
10対1入院基本料	313	43 (13.7%)	35 (11.2%)	45 (14.4%)	39 (12.5%)	33 (10.5%)	39 (12.5%)	17 (5.4%)	15 (4.8%)	248 (79.2%)	260 (83.1%)
13対1入院基本料	671	51 (7.6%)	48 (7.2%)	53 (7.9%)	45 (6.7%)	36 (5.4%)	46 (6.9%)	10 (1.5%)	11 (1.6%)	585 (87.2%)	598 (89.1%)
15対1入院基本料	13,638	635 (4.7%)	466 (3.4%)	657 (4.8%)	537 (3.9%)	408 (3.0%)	554 (4.1%)	62 (0.5%)	54 (0.4%)	12,528 (91.9%)	12,818 (94.0%)
18対1入院基本料	179	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	179 (100.0%)	179 (100.0%)
20対1入院基本料	101	3 (3.0%)	3 (3.0%)	3 (3.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	98 (97.0%)	98 (97.0%)
特別入院基本料	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
特定機能病院入院基本料(7対1)	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
特定機能病院入院基本料(10対1)	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
特定機能病院入院基本料(13対1)	35	3 (8.6%)	3 (8.6%)	3 (8.6%)	3 (8.6%)	3 (8.6%)	3 (8.6%)	3 (8.6%)	3 (8.6%)	32 (91.4%)	32 (91.4%)
特定機能病院入院基本料(15対1)	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
その他	101	2 (2.0%)	2 (2.0%)	2 (2.0%)	17 (16.8%)	22 (21.8%)	22 (21.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	82 (81.2%)	77 (76.2%)
合計	34,504	1,583 (4.6%)	1,194 (3.5%)	1,647 (4.8%)	1,146 (3.3%)	874 (2.5%)	1,199 (3.5%)	178 (0.5%)	148 (0.4%)	31,953 (92.6%)	32,584 (94.4%)

※実施の有無について、不明の回答を含む

表 20 隔離・身体的拘束実施患者の在院患者に占める割合（病棟入院料別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）②令和元年

令和元年											
病棟入院料	在院患者 総数 (人) ※6月30日時点 の在院患者	人数(人) ()内は在院患者比率(%)									
		隔離実施あり			身体的拘束実施あり			隔離実施かつ身体的拘束実施あり		隔離実施および身体的拘束実施なし※	
		0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
精神科救急入院料	2,080	385 (18.5%)	305 (14.7%)	399 (19.2%)	57 (2.7%)	58 (2.8%)	68 (3.3%)	40 (1.9%)	34 (1.6%)	1,678 (80.7%)	1,751 (84.2%)
精神科救急・合併症入院料	80	9 (11.3%)	9 (11.3%)	9 (11.3%)	9 (11.3%)	8 (10.0%)	9 (11.3%)	2 (2.5%)	2 (2.5%)	64 (80.0%)	65 (81.3%)
精神科急性期治療病棟入院料(医師配置加算あり)	1,448	114 (7.9%)	89 (6.1%)	115 (7.9%)	42 (2.9%)	37 (2.6%)	42 (2.9%)	16 (1.1%)	13 (0.9%)	1,308 (90.3%)	1,335 (92.2%)
精神科急性期治療病棟入院料(医師配置加算なし)	672	73 (10.9%)	60 (8.9%)	76 (11.3%)	29 (4.3%)	22 (3.3%)	31 (4.6%)	6 (0.9%)	5 (0.7%)	576 (85.7%)	595 (88.5%)
精神療養病棟入院料	9,331	306 (3.3%)	226 (2.4%)	311 (3.3%)	207 (2.2%)	167 (1.8%)	211 (2.3%)	33 (0.4%)	25 (0.3%)	8,851 (94.9%)	8,963 (96.1%)
認知症治療病棟入院料	4,552	46 (1.0%)	29 (0.6%)	46 (1.0%)	113 (2.5%)	92 (2.0%)	123 (2.7%)	3 (0.1%)	4 (0.1%)	4,396 (96.6%)	4,435 (97.4%)
特殊疾患病棟入院料	389	5 (1.3%)	5 (1.3%)	5 (1.3%)	5 (1.3%)	5 (1.3%)	5 (1.3%)	2 (0.5%)	2 (0.5%)	381 (97.9%)	381 (97.9%)
地域移行機能強化病棟入院料	340	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	340(100.0%)	340(100.0%)
児童・思春期精神科入院医療管理料	205	21 (10.2%)	15 (7.3%)	21 (10.2%)	3 (1.5%)	3 (1.5%)	3 (1.5%)	3 (1.5%)	3 (1.5%)	184 (89.8%)	190 (92.7%)
医療観察法入院対象者入院医学管理料	183	3 (1.6%)	0 (0.0%)	3 (1.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	180 (98.4%)	183(100.0%)
10対1入院基本料	272	15 (5.5%)	14 (5.1%)	16 (5.9%)	12 (4.4%)	12 (4.4%)	14 (5.1%)	3 (1.1%)	2 (0.7%)	248 (91.2%)	248 (91.2%)
13対1入院基本料	606	44 (7.3%)	37 (6.1%)	46 (7.6%)	33 (5.4%)	30 (4.9%)	38 (6.3%)	8 (1.3%)	7 (1.2%)	537 (88.6%)	546 (90.1%)
15対1入院基本料	12,465	653 (5.2%)	486 (3.9%)	669 (5.4%)	453 (3.6%)	341 (2.7%)	459 (3.7%)	57 (0.5%)	42 (0.3%)	11,416 (91.6%)	11,680 (93.7%)
18対1入院基本料	55	1 (1.8%)	0 (0.0%)	1 (1.8%)	2 (3.6%)	0 (0.0%)	2 (3.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	52 (94.5%)	55(100.0%)
20対1入院基本料	90	3 (3.3%)	2 (2.2%)	3 (3.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	87 (96.7%)	88 (97.8%)
特別入院基本料	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
特定機能病院入院基本料(7対1)	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
特定機能病院入院基本料(10対1)	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
特定機能病院入院基本料(13対1)	31	1 (3.2%)	1 (3.2%)	1 (3.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	30 (96.8%)	30 (96.8%)
特定機能病院入院基本料(15対1)	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
その他	104	0 (0.0%)	3 (2.9%)	3 (2.9%)	20 (19.2%)	25 (24.0%)	25 (24.0%)	0 (0.0%)	1 (1.0%)	84 (80.8%)	77 (74.0%)
合計	32,903	1,679 (5.1%)	1,281 (3.9%)	1,724 (5.2%)	985 (3.0%)	800 (2.4%)	1,030 (3.1%)	173 (0.5%)	140 (0.4%)	30,412 (92.4%)	30,962 (94.1%)

※実施の有無について、不明の回答を含む

表 21 隔離・身体的拘束指示患者数および年齢・性別比率（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）①平成21年

年齢	性別	平成21年									
		人数(人) ()内は年齢・性別比率(%)									
		隔離指示あり			身体的拘束指示あり			隔離指示または身体的拘束指示のいずれかがあり		隔離指示かつ身体的拘束指示あり	
		0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
20歳未満	男性	3 (1.2%)	3 (1.2%)	3 (1.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.9%)	3 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	女性	2 (0.8%)	3 (1.2%)	3 (1.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.6%)	3 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
20歳以上 40歳未満	男性	42 (16.5%)	38 (15.2%)	42 (16.1%)	3 (2.7%)	2 (1.8%)	3 (2.6%)	44 (12.5%)	40 (11.5%)	1 (6.7%)	0 (0.0%)
	女性	23 (9.1%)	22 (8.8%)	23 (8.8%)	4 (3.5%)	4 (3.6%)	4 (3.5%)	24 (6.8%)	23 (6.6%)	3 (20.0%)	3 (23.1%)
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
40歳以上 65歳未満	男性	78 (30.7%)	77 (30.8%)	79 (30.3%)	24 (21.2%)	22 (19.8%)	24 (20.9%)	97 (27.6%)	95 (27.3%)	5 (33.3%)	4 (30.8%)
	女性	62 (24.4%)	61 (24.4%)	65 (24.9%)	15 (13.3%)	15 (13.5%)	15 (13.0%)	76 (21.6%)	75 (21.6%)	1 (6.7%)	1 (7.7%)
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
65歳以上 75歳未満	男性	16 (6.3%)	17 (6.8%)	17 (6.5%)	12 (10.6%)	12 (10.8%)	12 (10.4%)	27 (7.7%)	28 (8.0%)	1 (6.7%)	1 (7.7%)
	女性	9 (3.5%)	10 (4.0%)	10 (3.8%)	10 (8.8%)	10 (9.0%)	10 (8.7%)	18 (5.1%)	19 (5.5%)	1 (6.7%)	1 (7.7%)
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
75歳以上	男性	14 (5.5%)	14 (5.6%)	14 (5.4%)	23 (20.4%)	24 (21.6%)	24 (20.9%)	35 (9.9%)	36 (10.3%)	2 (13.3%)	2 (15.4%)
	女性	5 (2.0%)	5 (2.0%)	5 (1.9%)	22 (19.5%)	22 (19.8%)	23 (20.0%)	26 (7.4%)	26 (7.5%)	1 (6.7%)	1 (7.7%)
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
不明	男性	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	女性	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
合計		254 (100.0%)	250 (100.0%)	261 (100.0%)	113 (100.0%)	111 (100.0%)	115 (100.0%)	352 (100.0%)	348 (100.0%)	15 (100.0%)	13 (100.0%)

表 22 隔離・身体的拘束指示患者数および年齢・性別比率（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）②令和元年

年齢	性別	令和元年									
		人数(人) ()内は年齢・性別比率(%)									
		隔離指示あり			身体的拘束指示あり			隔離指示または身体的拘束指示のいずれかがあり		隔離指示かつ身体的拘束指示あり	
		0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
20歳未満	男性	5 (1.6%)	5 (1.6%)	5 (1.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (1.2%)	5 (1.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	女性	5 (1.6%)	5 (1.6%)	5 (1.5%)	1 (0.7%)	1 (0.7%)	1 (0.7%)	6 (1.4%)	6 (1.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
20歳以上 40歳未満	男性	43 (13.4%)	43 (13.4%)	43 (13.3%)	10 (7.0%)	10 (7.1%)	10 (7.0%)	50 (11.5%)	50 (11.6%)	3 (10.0%)	3 (10.0%)
	女性	24 (7.5%)	24 (7.5%)	24 (7.4%)	7 (4.9%)	7 (5.0%)	7 (4.9%)	30 (6.9%)	30 (6.9%)	1 (3.3%)	1 (3.3%)
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
40歳以上 65歳未満	男性	103 (32.1%)	104 (32.4%)	104 (32.2%)	37 (26.1%)	37 (26.2%)	37 (26.1%)	130 (30.0%)	131 (30.3%)	10 (33.3%)	10 (33.3%)
	女性	61 (19.0%)	62 (19.3%)	62 (19.2%)	17 (12.0%)	16 (11.3%)	17 (12.0%)	73 (16.9%)	73 (16.9%)	5 (16.7%)	5 (16.7%)
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
65歳以上 75歳未満	男性	20 (6.2%)	20 (6.2%)	20 (6.2%)	15 (10.6%)	15 (10.6%)	15 (10.6%)	35 (8.1%)	35 (8.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	女性	25 (7.8%)	23 (7.2%)	25 (7.7%)	26 (18.3%)	26 (18.4%)	26 (18.3%)	46 (10.6%)	44 (10.2%)	5 (16.7%)	5 (16.7%)
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
75歳以上	男性	21 (6.5%)	21 (6.5%)	21 (6.5%)	15 (10.6%)	15 (10.6%)	15 (10.6%)	31 (7.2%)	31 (7.2%)	5 (16.7%)	5 (16.7%)
	女性	14 (4.4%)	14 (4.4%)	14 (4.3%)	14 (9.9%)	14 (9.9%)	14 (9.9%)	27 (6.2%)	27 (6.3%)	1 (3.3%)	1 (3.3%)
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
不明	男性	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	女性	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
合計	321 (100.0%)	321 (100.0%)	323 (100.0%)	142 (100.0%)	141 (100.0%)	142 (100.0%)	433 (100.0%)	432 (100.0%)	30 (100.0%)	30 (100.0%)	

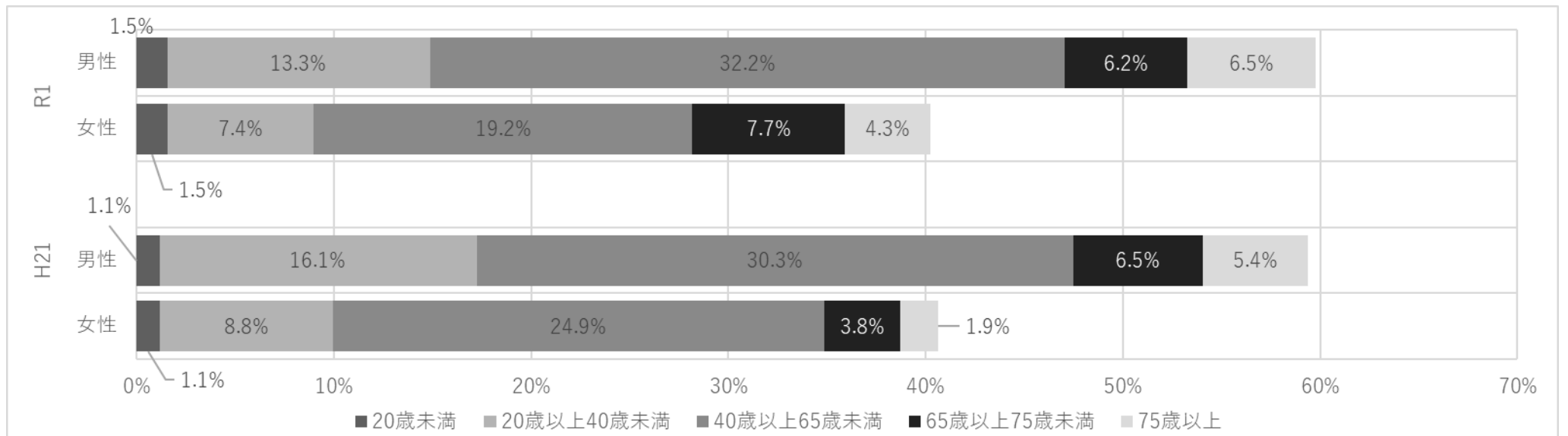


図 9 隔離指示患者の年齢・性別比率の推移 6月30日0時または12時時点（令和元年と平成21年の比較）

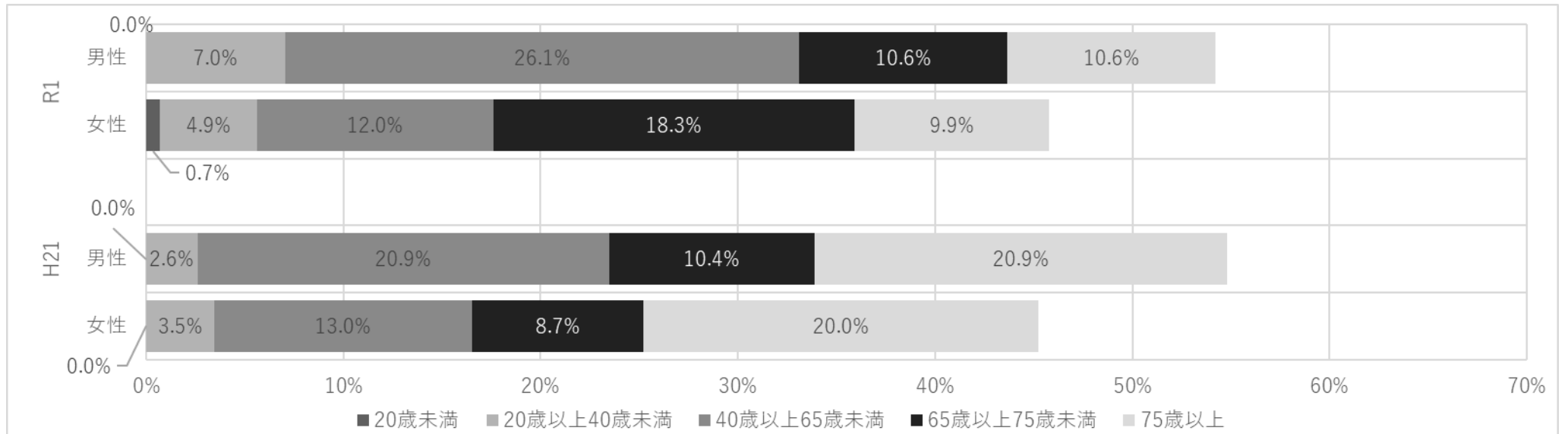


図 10 身体的拘束指示患者の年齢・性別比率の推移 6月30日0時または12時時点（令和元年と平成21年の比較）

表 23 隔離・身体的拘束実施患者数および年齢・性別比率（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）①平成21年

年齢	性別	平成21年										
		人数(人) ()内は年齢・性別比率(%)										
		隔離実施あり			身体的拘束実施あり			隔離実施または 身体的拘束実施のいずれかがあり		隔離実施かつ身体的拘束実施あり		
		0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
20歳未満	男性	2 (0.9%)	0 (0.0%)	2 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	女性	2 (0.9%)	2 (1.2%)	3 (1.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.7%)	2 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
20歳以上 40歳未満	男性	36 (16.2%)	25 (15.0%)	36 (15.7%)	1 (1.1%)	1 (1.4%)	2 (2.0%)	37 (12.3%)	26 (11.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	女性	23 (10.4%)	17 (10.2%)	23 (10.0%)	3 (3.4%)	2 (2.8%)	3 (2.9%)	24 (8.0%)	17 (7.3%)	2 (20.0%)	2 (28.6%)	
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
40歳以上 65歳未満	男性	66 (29.7%)	51 (30.5%)	67 (29.3%)	22 (25.0%)	15 (20.8%)	22 (21.6%)	84 (28.0%)	63 (27.2%)	4 (40.0%)	3 (42.9%)	
	女性	52 (23.4%)	42 (25.1%)	55 (24.0%)	11 (12.5%)	8 (11.1%)	13 (12.7%)	63 (21.0%)	50 (21.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
65歳以上 75歳未満	男性	15 (6.8%)	10 (6.0%)	16 (7.0%)	10 (11.4%)	8 (11.1%)	10 (9.8%)	24 (8.0%)	17 (7.3%)	1 (10.0%)	1 (14.3%)	
	女性	9 (4.1%)	9 (5.4%)	10 (4.4%)	9 (10.2%)	5 (6.9%)	9 (8.8%)	17 (5.7%)	13 (5.6%)	1 (10.0%)	1 (14.3%)	
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
75歳以上	男性	12 (5.4%)	7 (4.2%)	12 (5.2%)	19 (21.6%)	20 (27.8%)	23 (22.5%)	29 (9.7%)	27 (11.6%)	2 (20.0%)	0 (0.0%)	
	女性	5 (2.3%)	4 (2.4%)	5 (2.2%)	13 (14.8%)	13 (18.1%)	20 (19.6%)	18 (6.0%)	17 (7.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
不明	男性	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	女性	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
合計		222 (100.0%)	167 (100.0%)	229 (100.0%)	88 (100.0%)	72 (100.0%)	102 (100.0%)	300 (100.0%)	232 (100.0%)	10 (100.0%)	7 (100.0%)	

表 24 隔離・身体的拘束実施患者数および年齢・性別比率（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）②令和元年

年齢	性別	令和元年										
		人数(人) ()内は年齢・性別比率(%)										
		隔離実施あり			身体的拘束実施あり			隔離実施または身体的拘束実施のいずれかがあり		隔離実施かつ身体的拘束実施あり		
		0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
20歳未満	男性	4 (1.5%)	4 (1.7%)	4 (1.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (1.1%)	4 (1.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	女性	4 (1.5%)	1 (0.4%)	4 (1.4%)	1 (0.9%)	1 (1.4%)	1 (0.8%)	5 (1.3%)	2 (0.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
20歳以上 40歳未満	男性	35 (12.8%)	29 (12.7%)	35 (12.5%)	8 (6.9%)	4 (5.8%)	8 (6.8%)	42 (11.2%)	32 (11.1%)	1 (6.7%)	1 (9.1%)	
	女性	20 (7.3%)	15 (6.6%)	20 (7.2%)	4 (3.4%)	2 (2.9%)	4 (3.4%)	24 (6.4%)	17 (5.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
40歳以上 65歳未満	男性	90 (33.0%)	74 (32.3%)	91 (32.6%)	27 (23.3%)	15 (21.7%)	28 (23.7%)	112 (29.9%)	86 (30.0%)	5 (33.3%)	3 (27.3%)	
	女性	55 (20.1%)	50 (21.8%)	58 (20.8%)	14 (12.1%)	9 (13.0%)	14 (11.9%)	67 (17.9%)	57 (19.9%)	2 (13.3%)	2 (18.2%)	
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
65歳以上 75歳未満	男性	15 (5.5%)	13 (5.7%)	16 (5.7%)	15 (12.9%)	11 (15.9%)	15 (12.7%)	30 (8.0%)	24 (8.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	女性	22 (8.1%)	19 (8.3%)	23 (8.2%)	23 (19.8%)	14 (20.3%)	23 (19.5%)	41 (11.0%)	30 (10.5%)	4 (26.7%)	3 (27.3%)	
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
75歳以上	男性	19 (7.0%)	17 (7.4%)	19 (6.8%)	13 (11.2%)	10 (14.5%)	14 (11.9%)	29 (7.8%)	25 (8.7%)	3 (20.0%)	2 (18.2%)	
	女性	9 (3.3%)	7 (3.1%)	9 (3.2%)	11 (9.5%)	3 (4.3%)	11 (9.3%)	20 (5.3%)	10 (3.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
不明	男性	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	女性	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
合計		273 (100.0%)	229 (100.0%)	279 (100.0%)	116 (100.0%)	69 (100.0%)	118 (100.0%)	374 (100.0%)	287 (100.0%)	15 (100.0%)	11 (100.0%)	

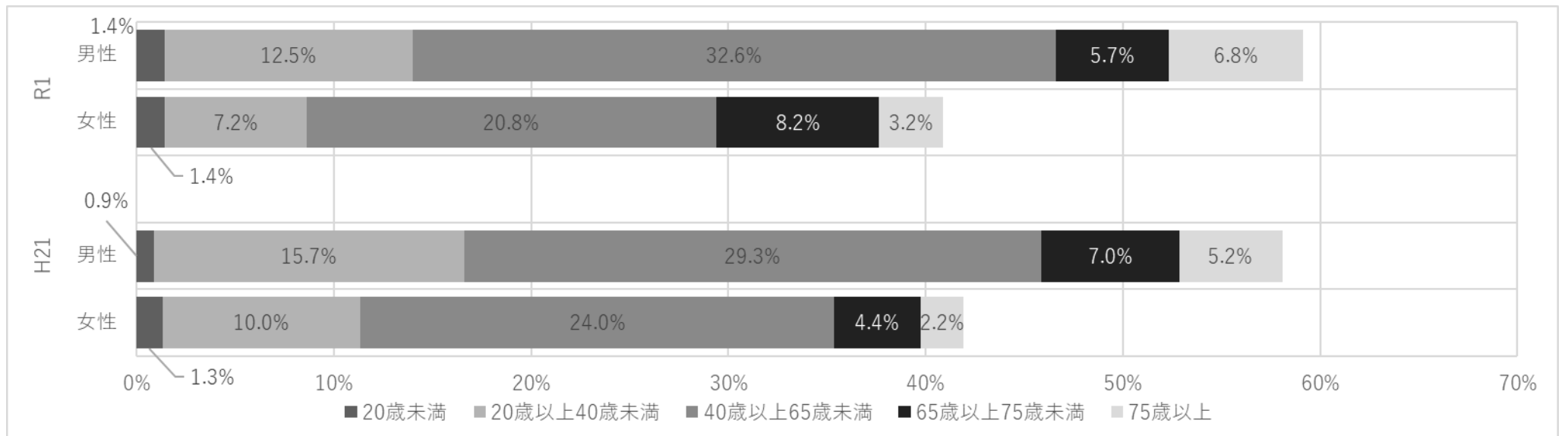


図 11 隔離実施患者の年齢・性別比率の推移 6月30日0時または12時時点（令和元年と平成21年の比較）

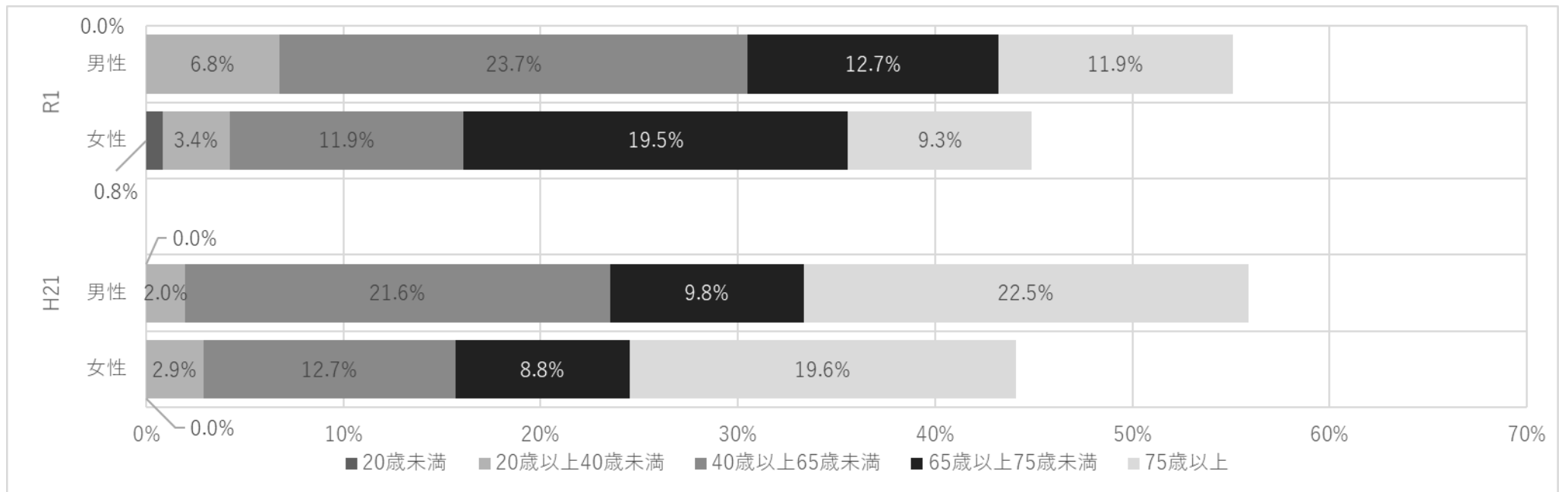


図 12 身体的拘束実施患者の年齢・性別比率の推移 6月30日0時または12時時点（令和元年と平成21年の比較）

表 25 隔離・身体的拘束指示患者数および年齢・性別比率（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）①平成26年

年齢	性別	平成26年										
		人数(人) ()内は年齢・性別比率(%)										
		隔離指示あり			身体的拘束指示あり			隔離指示または 身体的拘束指示のいずれかがあり		隔離指示かつ身体的拘束指示あり		
		0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
20歳未満	男性	27 (1.6%)	23 (1.5%)	27 (1.6%)	5 (0.4%)	5 (0.4%)	5 (0.4%)	30 (1.1%)	26 (1.0%)	2 (1.0%)	2 (1.0%)	
	女性	20 (1.2%)	19 (1.2%)	20 (1.2%)	5 (0.4%)	5 (0.4%)	5 (0.4%)	21 (0.8%)	20 (0.8%)	4 (2.0%)	4 (2.1%)	
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
20歳以上 40歳未満	男性	220 (13.4%)	217 (13.7%)	228 (13.5%)	51 (4.2%)	45 (3.8%)	51 (4.1%)	253 (9.5%)	246 (9.5%)	18 (9.2%)	16 (8.3%)	
	女性	206 (12.5%)	192 (12.1%)	210 (12.5%)	43 (3.5%)	44 (3.7%)	46 (3.7%)	227 (8.5%)	214 (8.3%)	22 (11.2%)	22 (11.5%)	
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
40歳以上 65歳未満	男性	496 (30.2%)	481 (30.3%)	504 (29.9%)	242 (19.8%)	230 (19.4%)	243 (19.6%)	682 (25.5%)	658 (25.5%)	56 (28.6%)	53 (27.6%)	
	女性	332 (20.2%)	323 (20.4%)	345 (20.5%)	189 (15.5%)	184 (15.5%)	193 (15.5%)	481 (18.0%)	465 (18.0%)	40 (20.4%)	42 (21.9%)	
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
65歳以上 75歳未満	男性	112 (6.8%)	105 (6.6%)	115 (6.8%)	156 (12.8%)	147 (12.4%)	159 (12.8%)	255 (9.5%)	240 (9.3%)	13 (6.6%)	12 (6.3%)	
	女性	101 (6.1%)	95 (6.0%)	102 (6.1%)	142 (11.6%)	141 (11.9%)	146 (11.8%)	227 (8.5%)	220 (8.5%)	16 (8.2%)	16 (8.3%)	
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
75歳以上	男性	68 (4.1%)	68 (4.3%)	69 (4.1%)	174 (14.2%)	170 (14.4%)	175 (14.1%)	232 (8.7%)	228 (8.8%)	10 (5.1%)	10 (5.2%)	
	女性	62 (3.8%)	62 (3.9%)	64 (3.8%)	216 (17.7%)	213 (18.0%)	219 (17.6%)	263 (9.8%)	260 (10.1%)	15 (7.7%)	15 (7.8%)	
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
不明	男性	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	女性	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
合計		1,644 (100.0%)	1,585 (100.0%)	1,684 (100.0%)	1,223 (100.0%)	1,184 (100.0%)	1,242 (100.0%)	2,671 (100.0%)	2,577 (100.0%)	196 (100.0%)	192 (100.0%)	

表 26 隔離・身体的拘束指示患者数および年齢・性別比率（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）②令和元年

年齢	性別	令和元年										
		人数(人) ()内は年齢・性別比率(%)										
		隔離指示あり			身体的拘束指示あり			隔離指示または身体的拘束指示のいずれかがあり		隔離指示かつ身体的拘束指示あり		
		0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
20歳未満	男性	31 (1.8%)	31 (1.8%)	31 (1.7%)	3 (0.3%)	3 (0.3%)	3 (0.3%)	32 (1.2%)	32 (1.3%)	2 (1.1%)	2 (1.1%)	
	女性	22 (1.3%)	21 (1.2%)	22 (1.2%)	4 (0.4%)	4 (0.4%)	4 (0.4%)	24 (0.9%)	23 (0.9%)	2 (1.1%)	2 (1.1%)	
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
20歳以上 40歳未満	男性	193 (11.0%)	195 (11.3%)	198 (11.1%)	31 (3.0%)	30 (3.0%)	31 (2.9%)	215 (8.3%)	217 (8.5%)	9 (4.8%)	8 (4.3%)	
	女性	182 (10.4%)	179 (10.4%)	185 (10.4%)	33 (3.2%)	34 (3.3%)	34 (3.2%)	196 (7.5%)	193 (7.6%)	19 (10.2%)	20 (10.8%)	
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
40歳以上 65歳未満	男性	468 (26.8%)	460 (26.7%)	475 (26.7%)	188 (18.1%)	178 (17.5%)	190 (17.9%)	612 (23.5%)	595 (23.3%)	44 (23.7%)	43 (23.1%)	
	女性	376 (21.5%)	368 (21.3%)	382 (21.5%)	127 (12.2%)	125 (12.3%)	132 (12.4%)	477 (18.3%)	466 (18.2%)	26 (14.0%)	27 (14.5%)	
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
65歳以上 75歳未満	男性	161 (9.2%)	159 (9.2%)	164 (9.2%)	156 (15.0%)	149 (14.7%)	158 (14.9%)	292 (11.2%)	282 (11.0%)	25 (13.4%)	26 (14.0%)	
	女性	124 (7.1%)	124 (7.2%)	126 (7.1%)	113 (10.9%)	107 (10.5%)	116 (10.9%)	216 (8.3%)	211 (8.3%)	21 (11.3%)	20 (10.8%)	
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
75歳以上	男性	94 (5.4%)	92 (5.3%)	95 (5.3%)	191 (18.3%)	187 (18.4%)	194 (18.3%)	262 (10.1%)	256 (10.0%)	23 (12.4%)	23 (12.4%)	
	女性	97 (5.5%)	96 (5.6%)	98 (5.5%)	195 (18.7%)	198 (19.5%)	201 (18.9%)	277 (10.6%)	279 (10.9%)	15 (8.1%)	15 (8.1%)	
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
不明	男性	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	女性	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
合計	1,748 (100.0%)	1,725 (100.0%)	1,776 (100.0%)	1,041 (100.0%)	1,015 (100.0%)	1,063 (100.0%)	2,603 (100.0%)	2,554 (100.0%)	186 (100.0%)	186 (100.0%)		

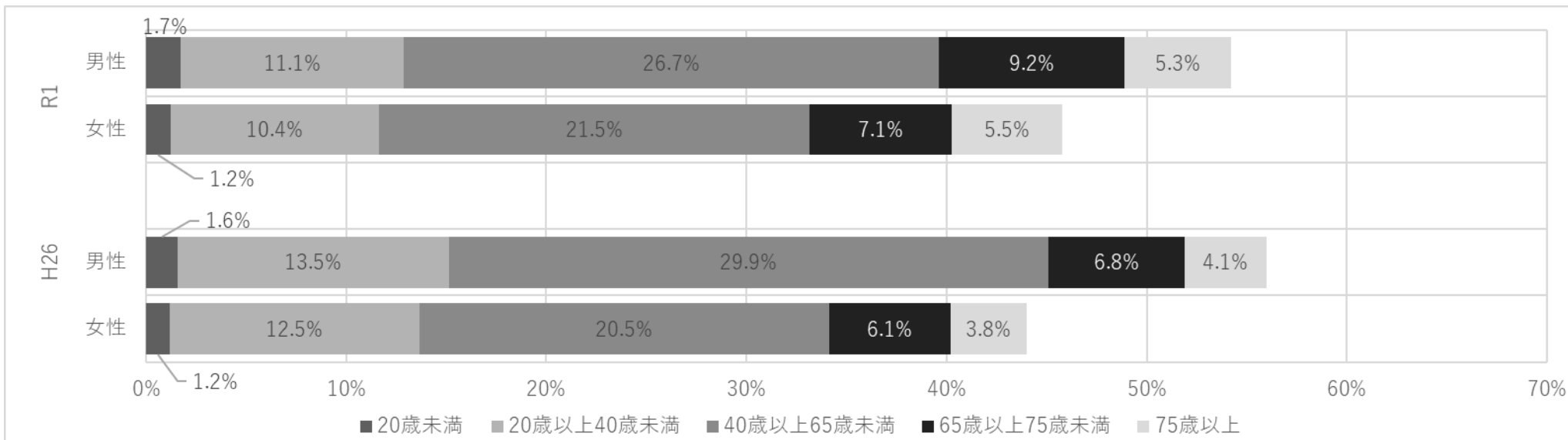


図 13 隔離指示患者の年齢・性別比率の推移 6月30日0時または12時時点（令和元年と平成26年の比較）

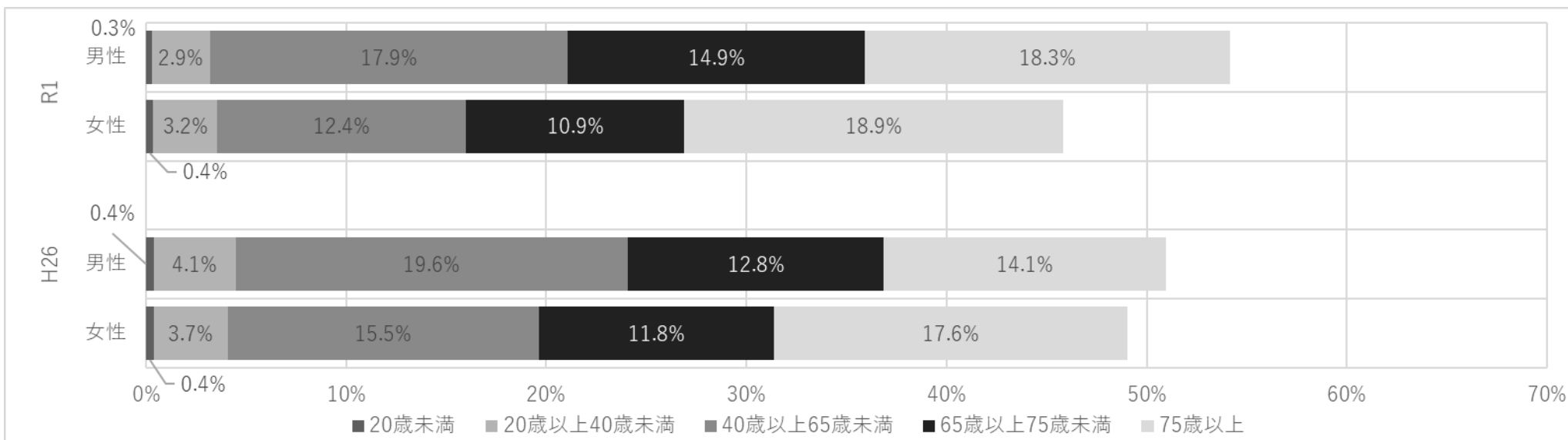


図 14 身体的拘束指示患者の年齢・性別比率の推移 6月30日0時または12時時点（令和元年と平成26年の比較）

表 27 隔離・身体的拘束実施患者数および年齢・性別比率（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）①平成26年

年齢	性別	平成26年										
		人数(人) ()内は年齢・性別比率(%)										
		隔離実施あり			身体的拘束実施あり			隔離実施または 身体的拘束実施のいずれかがあり		隔離実施かつ身体的拘束実施あり		
		0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
20歳未満	男性	26 (1.6%)	16 (1.3%)	26 (1.6%)	5 (0.4%)	3 (0.3%)	5 (0.4%)	29 (1.1%)	18 (0.9%)	2 (1.1%)	1 (0.7%)	
	女性	20 (1.3%)	14 (1.2%)	20 (1.2%)	5 (0.4%)	5 (0.6%)	5 (0.4%)	21 (0.8%)	15 (0.8%)	4 (2.2%)	4 (2.7%)	
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
20歳以上 40歳未満	男性	216 (13.6%)	166 (13.9%)	225 (13.7%)	51 (4.5%)	38 (4.3%)	51 (4.3%)	249 (9.8%)	189 (9.8%)	18 (10.1%)	15 (10.1%)	
	女性	199 (12.6%)	160 (13.4%)	208 (12.6%)	40 (3.5%)	37 (4.2%)	43 (3.6%)	218 (8.5%)	179 (9.3%)	21 (11.8%)	18 (12.2%)	
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
40歳以上 65歳未満	男性	483 (30.5%)	366 (30.7%)	500 (30.4%)	224 (19.5%)	170 (19.5%)	231 (19.3%)	659 (25.8%)	498 (25.9%)	48 (27.0%)	38 (25.7%)	
	女性	311 (19.6%)	244 (20.4%)	329 (20.0%)	181 (15.8%)	133 (15.2%)	187 (15.6%)	454 (17.8%)	344 (17.9%)	38 (21.3%)	33 (22.3%)	
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
65歳以上 75歳未満	男性	107 (6.8%)	77 (6.4%)	112 (6.8%)	150 (13.1%)	106 (12.1%)	156 (13.0%)	244 (9.6%)	173 (9.0%)	13 (7.3%)	10 (6.8%)	
	女性	98 (6.2%)	73 (6.1%)	100 (6.1%)	136 (11.9%)	100 (11.4%)	143 (11.9%)	220 (8.6%)	161 (8.4%)	14 (7.9%)	12 (8.1%)	
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
75歳以上	男性	65 (4.1%)	42 (3.5%)	66 (4.0%)	159 (13.9%)	125 (14.3%)	168 (14.0%)	216 (8.5%)	160 (8.3%)	8 (4.5%)	7 (4.7%)	
	女性	58 (3.7%)	36 (3.0%)	61 (3.7%)	195 (17.0%)	157 (18.0%)	210 (17.5%)	241 (9.4%)	183 (9.5%)	12 (6.7%)	10 (6.8%)	
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
不明	男性	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	女性	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
合計		1,583 (100.0%)	1,194 (100.0%)	1,647 (100.0%)	1,146 (100.0%)	874 (100.0%)	1,199 (100.0%)	2,551 (100.0%)	1,920 (100.0%)	178 (100.0%)	148 (100.0%)	

表 28 隔離・身体的拘束実施患者数および年齢・性別比率（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）②令和元年

年齢	性別	令和元年										
		人数(人) ()内は年齢・性別比率(%)										
		隔離実施あり			身体的拘束実施あり			隔離実施または 身体的拘束実施のいずれかがあり		隔離実施かつ身体的拘束実施あり		
		0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
20歳未満	男性	31 (1.8%)	26 (2.0%)	31 (1.8%)	3 (0.3%)	3 (0.4%)	3 (0.3%)	32 (1.3%)	27 (1.4%)	2 (1.2%)	2 (1.4%)	
	女性	22 (1.3%)	17 (1.3%)	22 (1.3%)	4 (0.4%)	3 (0.4%)	4 (0.4%)	24 (1.0%)	18 (0.9%)	2 (1.2%)	2 (1.4%)	
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
20歳以上 40歳未満	男性	188 (11.2%)	137 (10.7%)	194 (11.3%)	29 (2.9%)	22 (2.8%)	30 (2.9%)	210 (8.4%)	152 (7.8%)	7 (4.0%)	7 (5.0%)	
	女性	171 (10.2%)	137 (10.7%)	176 (10.2%)	30 (3.0%)	23 (2.9%)	30 (2.9%)	184 (7.4%)	148 (7.6%)	17 (9.8%)	12 (8.6%)	
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
40歳以上 65歳未満	男性	447 (26.6%)	347 (27.1%)	462 (26.8%)	182 (18.5%)	144 (18.0%)	187 (18.2%)	588 (23.6%)	463 (23.9%)	41 (23.7%)	28 (20.0%)	
	女性	360 (21.4%)	270 (21.1%)	370 (21.5%)	122 (12.4%)	98 (12.3%)	127 (12.3%)	458 (18.4%)	351 (18.1%)	24 (13.9%)	17 (12.1%)	
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
65歳以上 75歳未満	男性	157 (9.4%)	118 (9.2%)	160 (9.3%)	151 (15.3%)	125 (15.6%)	155 (15.0%)	283 (11.4%)	219 (11.3%)	25 (14.5%)	24 (17.1%)	
	女性	119 (7.1%)	92 (7.2%)	121 (7.0%)	108 (11.0%)	89 (11.1%)	112 (10.9%)	206 (8.3%)	163 (8.4%)	21 (12.1%)	18 (12.9%)	
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
75歳以上	男性	92 (5.5%)	69 (5.4%)	94 (5.5%)	180 (18.3%)	134 (16.8%)	189 (18.3%)	251 (10.1%)	187 (9.6%)	21 (12.1%)	16 (11.4%)	
	女性	92 (5.5%)	68 (5.3%)	94 (5.5%)	176 (17.9%)	159 (19.9%)	193 (18.7%)	255 (10.2%)	213 (11.0%)	13 (7.5%)	14 (10.0%)	
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
不明	男性	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	女性	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
合計		1,679 (100.0%)	1,281 (100.0%)	1,724 (100.0%)	985 (100.0%)	800 (100.0%)	1,030 (100.0%)	2,491 (100.0%)	1,941 (100.0%)	173 (100.0%)	140 (100.0%)	

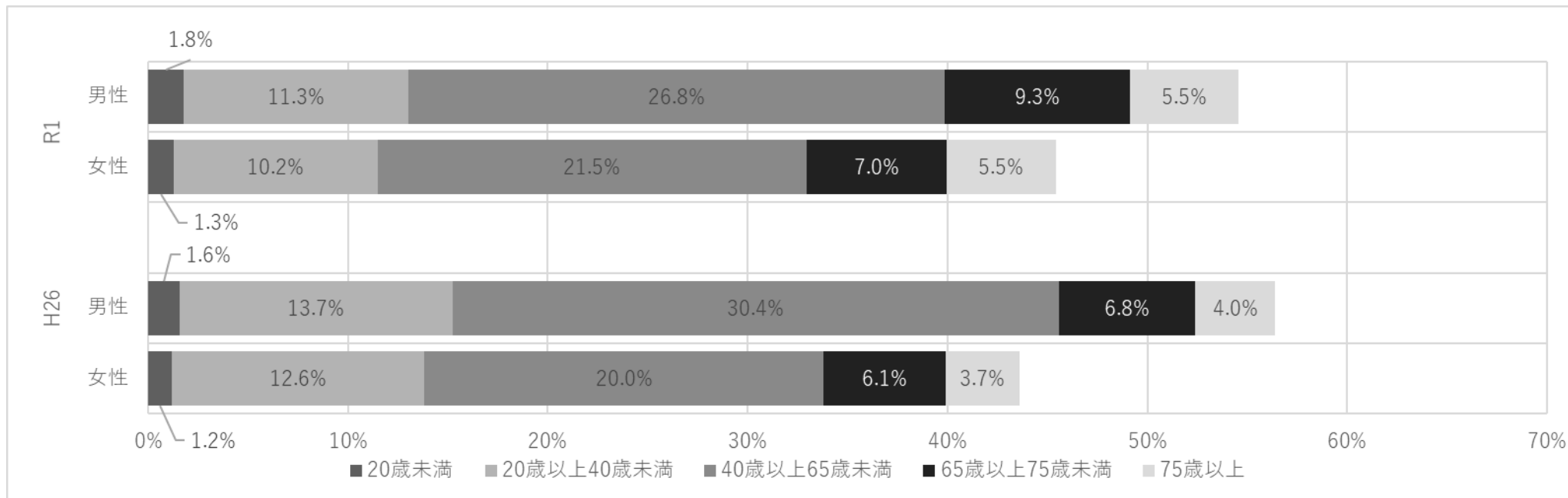


図 15 隔離実施患者の年齢・性別比率の推移 6月30日0時または12時時点（令和元年と平成26年の比較）

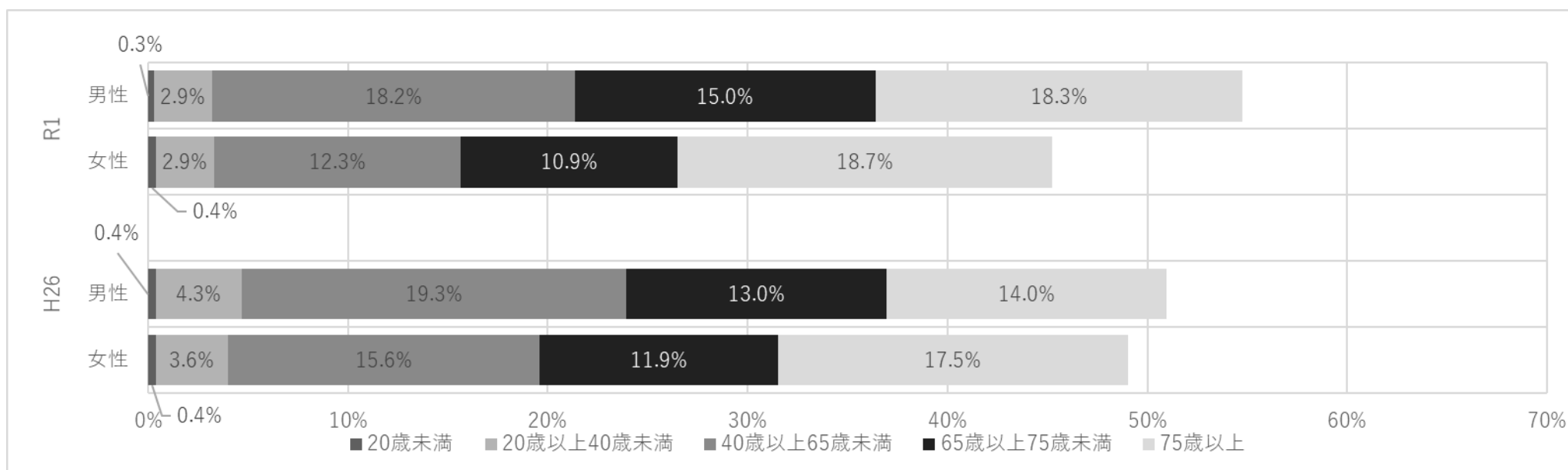


図 16 身体的拘束実施患者の年齢・性別比率の推移 6月30日0時または12時時点（令和元年と平成26年の比較）

表 29 隔離・身体的拘束指示患者数および主診断別比率（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）①平成21年

主診断		平成21年									
		人数（人）（）内は主診断別比率（％）									
		隔離指示あり			身体的拘束指示あり			隔離指示または身体的拘束指示のいずれかがあり		隔離かつ身体的拘束指示あり	
		0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
F0	症状性を含む器質性精神障害	26 (10.2%)	25 (10.0%)	26 (10.0%)	52 (46.0%)	53 (47.7%)	54 (47.0%)	75 (21.3%)	75 (21.6%)	3 (20.0%)	3 (23.1%)
	F00 アルツハイマー型認知症	10 (3.9%)	9 (3.6%)	10 (3.8%)	28 (24.8%)	28 (25.2%)	29 (25.2%)	38 (10.8%)	37 (10.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	F01 血管性認知症	1 (0.4%)	1 (0.4%)	1 (0.4%)	7 (6.2%)	8 (7.2%)	8 (7.0%)	7 (2.0%)	8 (2.3%)	1 (6.7%)	1 (7.7%)
	F02-09 上記以外の症状性を含む器質性精神障害	15 (5.9%)	15 (6.0%)	15 (5.7%)	17 (15.0%)	17 (15.3%)	17 (14.8%)	30 (8.5%)	30 (8.6%)	2 (13.3%)	2 (15.4%)
F1	精神作用物質による精神及び行動の障害	3 (1.2%)	3 (1.2%)	3 (1.1%)	5 (4.4%)	4 (3.6%)	5 (4.3%)	8 (2.3%)	7 (2.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	F10 アルコール使用による精神及び行動の障害	1 (0.4%)	1 (0.4%)	1 (0.4%)	5 (4.4%)	4 (3.6%)	5 (4.3%)	6 (1.7%)	5 (1.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	覚せい剤による精神及び行動の障害	2 (0.8%)	2 (0.8%)	2 (0.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.6%)	2 (0.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	アルコール、覚せい剤を除く精神作用物質使用による精神及び行動の障害	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
F2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	187 (73.6%)	185 (74.0%)	194 (74.3%)	33 (29.2%)	31 (27.9%)	33 (28.7%)	211 (59.9%)	209 (60.1%)	9 (60.0%)	7 (53.8%)
F3	気分（感情）障害	18 (7.1%)	18 (7.2%)	18 (6.9%)	9 (8.0%)	9 (8.1%)	9 (7.8%)	25 (7.1%)	25 (7.2%)	2 (13.3%)	2 (15.4%)
	F30-31 躁病エピソード・双極性感情障害(躁うつ病)	16 (6.3%)	16 (6.4%)	16 (6.1%)	8 (7.1%)	8 (7.2%)	8 (7.0%)	22 (6.3%)	22 (6.3%)	2 (13.3%)	2 (15.4%)
	F32-39 その他の気分障害	2 (0.8%)	2 (0.8%)	2 (0.8%)	1 (0.9%)	1 (0.9%)	1 (0.9%)	3 (0.9%)	3 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
F4	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	4 (1.6%)	3 (1.2%)	4 (1.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (1.1%)	3 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
F5	生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	1 (0.4%)	1 (0.4%)	1 (0.4%)	2 (1.8%)	2 (1.8%)	2 (1.7%)	2 (0.6%)	2 (0.6%)	1 (6.7%)	1 (7.7%)
F6	成人のパーソナリティ及び行動の障害	1 (0.4%)	1 (0.4%)	1 (0.4%)	1 (0.9%)	1 (0.9%)	1 (0.9%)	2 (0.6%)	2 (0.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
F7	精神遅滞(知的障害)	8 (3.1%)	8 (3.2%)	8 (3.1%)	5 (4.4%)	5 (4.5%)	5 (4.3%)	13 (3.7%)	13 (3.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
F8	心理的発達の障害	1 (0.4%)	1 (0.4%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
F9	小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び特定不能の精神障害	1 (0.4%)	1 (0.4%)	1 (0.4%)	1 (0.9%)	1 (0.9%)	1 (0.9%)	2 (0.6%)	2 (0.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	てんかん（F0に属さないものを計上する）	3 (1.2%)	3 (1.2%)	3 (1.1%)	2 (1.8%)	2 (1.8%)	2 (1.7%)	5 (1.4%)	5 (1.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	その他	1 (0.4%)	1 (0.4%)	1 (0.4%)	3 (2.7%)	3 (2.7%)	3 (2.6%)	4 (1.1%)	4 (1.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	合計*	254 (100.0%)	250 (100.0%)	261 (100.0%)	113 (100.0%)	111 (100.0%)	115 (100.0%)	352 (100.0%)	348 (100.0%)	15 (100.0%)	13 (100.0%)

*大項目の総和を算出。

表 30 隔離・身体的拘束指示患者数および主診断別比率（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）②令和元年

主診断		令和元年									
		人数（人）（）内は主診断別比率（％）									
		隔離指示あり			身体的拘束指示あり			隔離指示または身体的拘束指示のいずれかがあり		隔離かつ身体的拘束指示あり	
		0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
F0	症状性を含む器質性精神障害	32 (10.0%)	32 (10.0%)	32 (9.9%)	24 (16.9%)	24 (17.0%)	24 (16.9%)	52 (12.0%)	52 (12.0%)	4 (13.3%)	4 (13.3%)
	F00 アルツハイマー型認知症	23 (7.2%)	23 (7.2%)	23 (7.1%)	13 (9.2%)	13 (9.2%)	13 (9.2%)	33 (7.6%)	33 (7.6%)	3 (10.0%)	3 (10.0%)
	F01 血管性認知症	3 (0.9%)	3 (0.9%)	3 (0.9%)	1 (0.7%)	1 (0.7%)	1 (0.7%)	3 (0.7%)	3 (0.7%)	1 (3.3%)	1 (3.3%)
	F02-09 上記以外の症状性を含む器質性精神障害	6 (1.9%)	6 (1.9%)	6 (1.9%)	10 (7.0%)	10 (7.1%)	10 (7.0%)	16 (3.7%)	16 (3.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
F1	精神作用物質による精神及び行動の障害	8 (2.5%)	8 (2.5%)	8 (2.5%)	2 (1.4%)	2 (1.4%)	2 (1.4%)	10 (2.3%)	10 (2.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	F10 アルコール使用による精神及び行動の障害	4 (1.2%)	4 (1.2%)	4 (1.2%)	1 (0.7%)	1 (0.7%)	1 (0.7%)	5 (1.2%)	5 (1.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	覚せい剤による精神及び行動の障害	4 (1.2%)	4 (1.2%)	4 (1.2%)	1 (0.7%)	1 (0.7%)	1 (0.7%)	5 (1.2%)	5 (1.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	アルコール、覚せい剤を除く精神作用物質使用による精神及び行動の障害	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
F2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	196 (61.1%)	197 (61.4%)	198 (61.3%)	75 (52.8%)	75 (53.2%)	75 (52.8%)	248 (57.3%)	249 (57.6%)	23 (76.7%)	23 (76.7%)
F3	気分（感情）障害	30 (9.3%)	30 (9.3%)	30 (9.3%)	11 (7.7%)	11 (7.8%)	11 (7.7%)	39 (9.0%)	39 (9.0%)	2 (6.7%)	2 (6.7%)
	F30-31 躁病エピソード・双極性感情障害(躁うつ病)	27 (8.4%)	27 (8.4%)	27 (8.4%)	10 (7.0%)	10 (7.1%)	10 (7.0%)	35 (8.1%)	35 (8.1%)	2 (6.7%)	2 (6.7%)
	F32-39 その他の気分障害	3 (0.9%)	3 (0.9%)	3 (0.9%)	1 (0.7%)	1 (0.7%)	1 (0.7%)	4 (0.9%)	4 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
F4	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (1.4%)	2 (1.4%)	2 (1.4%)	2 (0.5%)	2 (0.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
F5	生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	2 (0.6%)	2 (0.6%)	2 (0.6%)	1 (0.7%)	1 (0.7%)	1 (0.7%)	3 (0.7%)	3 (0.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
F6	成人のパーソナリティ及び行動の障害	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
F7	精神遅滞(知的障害)	36 (11.2%)	35 (10.9%)	36 (11.1%)	15 (10.6%)	14 (9.9%)	15 (10.6%)	50 (11.5%)	48 (11.1%)	1 (3.3%)	1 (3.3%)
F8	心理的発達の障害	10 (3.1%)	10 (3.1%)	10 (3.1%)	1 (0.7%)	1 (0.7%)	1 (0.7%)	11 (2.5%)	11 (2.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
F9	小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び特定不能の精神障害	2 (0.6%)	2 (0.6%)	2 (0.6%)	1 (0.7%)	1 (0.7%)	1 (0.7%)	3 (0.7%)	3 (0.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	てんかん（F0に属さないものを計上する）	2 (0.6%)	2 (0.6%)	2 (0.6%)	8 (5.6%)	8 (5.7%)	8 (5.6%)	10 (2.3%)	10 (2.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	その他	3 (0.9%)	3 (0.9%)	3 (0.9%)	2 (1.4%)	2 (1.4%)	2 (1.4%)	5 (1.2%)	5 (1.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	合計*	321 (100.0%)	321 (100.0%)	323 (100.0%)	142 (100.0%)	141 (100.0%)	142 (100.0%)	433 (100.0%)	432 (100.0%)	30 (100.0%)	30 (100.0%)

*大項目の総和を算出。

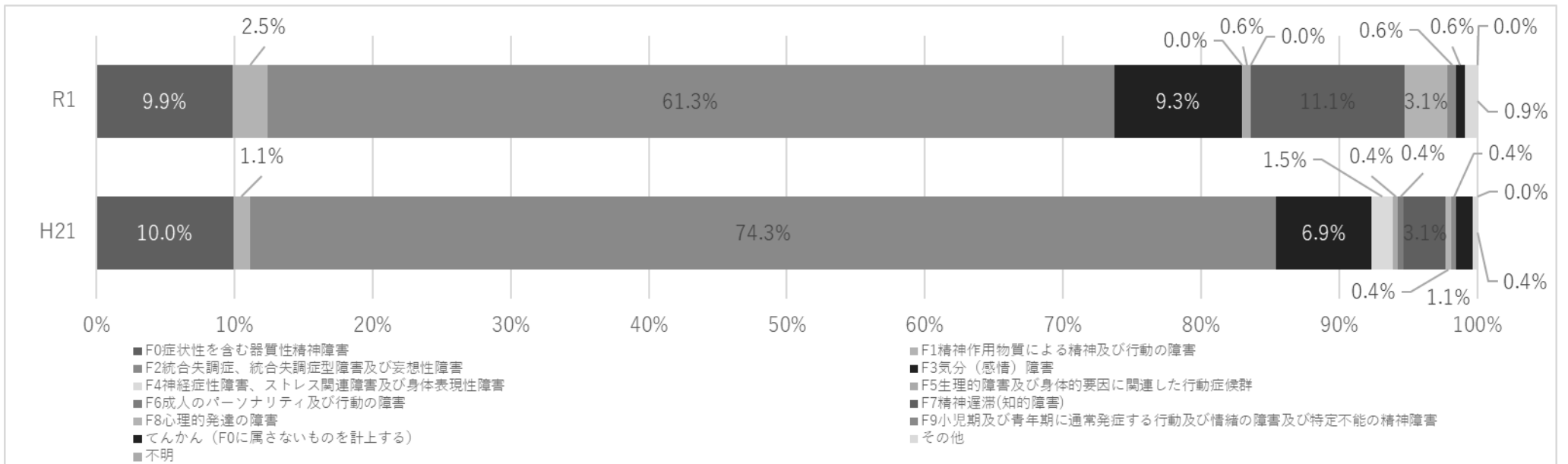


図 17 隔離指示患者の主診断別比率の推移 6月30日0時または12時時点（令和元年と平成21年の比較）

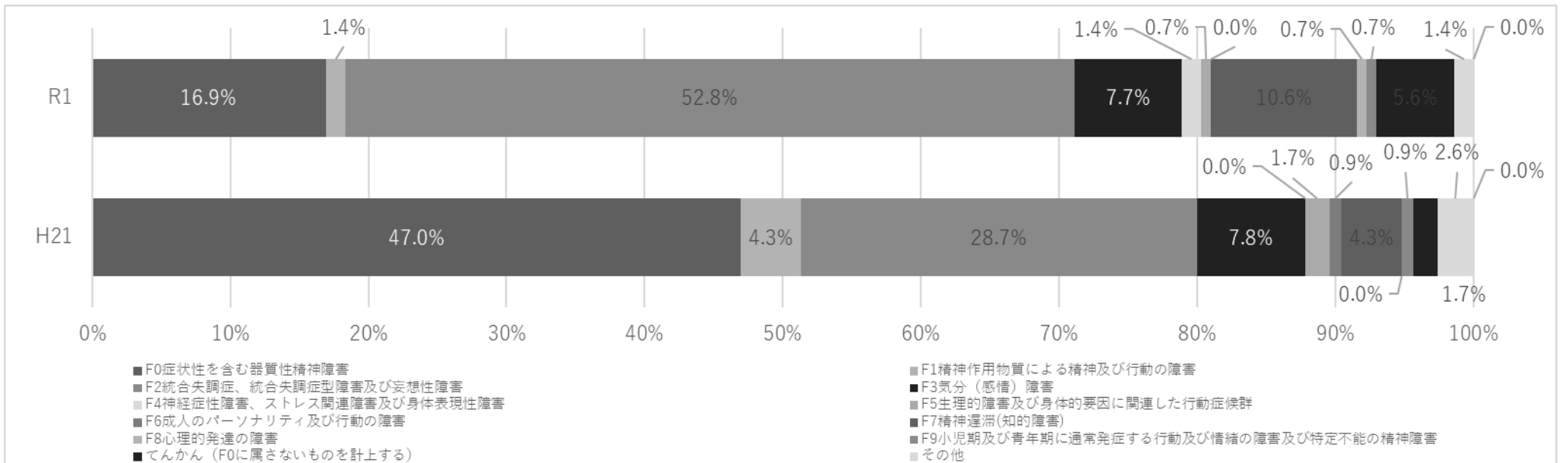


図 18 身体的拘束指示患者の主診断別比率の推移 6月30日0時または12時時点（令和元年と平成21年の比較）

表 31 隔離・身体的拘束実施患者数および主診断別比率（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）①平成21年

主診断		平成21年									
		人数（人）（）内は主診断別比率（％）									
		隔離実施あり			身体的拘束実施あり			隔離実施または身体的拘束実施のいずれかがあり		隔離かつ身体的拘束実施あり	
		0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
F0	症状性を含む器質性精神障害	24 (10.8%)	15 (9.0%)	24 (10.5%)	37 (42.0%)	39 (54.2%)	48 (47.1%)	58 (19.3%)	53 (22.8%)	3 (30.0%)	1 (14.3%)
	F00 アルツハイマー型認知症	10 (4.5%)	7 (4.2%)	10 (4.4%)	22 (25.0%)	21 (29.2%)	27 (26.5%)	32 (10.7%)	28 (12.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	F01 血管性認知症	1 (0.5%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	3 (3.4%)	7 (9.7%)	7 (6.9%)	3 (1.0%)	7 (3.0%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)
	F02-09 上記以外の症状性を含む器質性精神障害	13 (5.9%)	8 (4.8%)	13 (5.7%)	12 (13.6%)	11 (15.3%)	14 (13.7%)	23 (7.7%)	18 (7.8%)	2 (20.0%)	1 (14.3%)
F1	精神作用物質による精神及び行動の障害	2 (0.9%)	2 (1.2%)	2 (0.9%)	5 (5.7%)	4 (5.6%)	5 (4.9%)	7 (2.3%)	6 (2.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	F10 アルコール使用による精神及び行動の障害	1 (0.5%)	1 (0.6%)	1 (0.4%)	5 (5.7%)	4 (5.6%)	5 (4.9%)	6 (2.0%)	5 (2.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	覚せい剤による精神及び行動の障害	1 (0.5%)	1 (0.6%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	アルコール、覚せい剤を除く精神作用物質使用による精神及び行動の障害	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
F2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	165 (74.3%)	124 (74.3%)	172 (75.1%)	29 (33.0%)	16 (22.2%)	29 (28.4%)	189 (63.0%)	136 (58.6%)	5 (50.0%)	4 (57.1%)
F3	気分（感情）障害	13 (5.9%)	13 (7.8%)	13 (5.7%)	9 (10.2%)	6 (8.3%)	9 (8.8%)	20 (6.7%)	17 (7.3%)	2 (20.0%)	2 (28.6%)
	F30-31 躁病エピソード・双極性感情障害(躁うつ病)	13 (5.9%)	13 (7.8%)	13 (5.7%)	8 (9.1%)	5 (6.9%)	8 (7.8%)	19 (6.3%)	16 (6.9%)	2 (20.0%)	2 (28.6%)
	F32-39 その他の気分障害	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.1%)	1 (1.4%)	1 (1.0%)	1 (0.3%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
F4	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	3 (1.4%)	2 (1.2%)	3 (1.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (1.0%)	2 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
F5	生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	1 (0.5%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	1 (1.1%)	1 (1.4%)	2 (2.0%)	2 (0.7%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
F6	成人のパーソナリティ及び行動の障害	1 (0.5%)	1 (0.6%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
F7	精神遅滞(知的障害)	7 (3.2%)	5 (3.0%)	7 (3.1%)	4 (4.5%)	4 (5.6%)	5 (4.9%)	11 (3.7%)	9 (3.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
F8	心理的発達の障害	1 (0.5%)	1 (0.6%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
F9	小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び特定不能の精神障害	1 (0.5%)	1 (0.6%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	1 (1.4%)	1 (1.0%)	1 (0.3%)	2 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	てんかん（F0に属さないものを計上する）	3 (1.4%)	3 (1.8%)	3 (1.3%)	2 (2.3%)	1 (1.4%)	2 (2.0%)	5 (1.7%)	4 (1.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	その他	1 (0.5%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	1 (1.1%)	0 (0.0%)	1 (1.0%)	2 (0.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	合計*	222 (100.0%)	167 (100.0%)	229 (100.0%)	88 (100.0%)	72 (100.0%)	102 (100.0%)	300 (100.0%)	232 (100.0%)	10 (100.0%)	7 (100.0%)

*大項目の総和を算出。

表 32 隔離・身体的拘束実施患者数および主診断別比率（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）②令和元年

主診断		令和元年									
		人数(人) ()内は主診断別比率(%)									
		隔離実施あり			身体的拘束実施あり			隔離実施または身体的拘束実施のいずれかがあり		隔離かつ身体的拘束実施あり	
		0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
F0	症状性を含む器質性精神障害	27 (9.9%)	22 (9.6%)	27 (9.7%)	21 (18.1%)	12 (17.4%)	22 (18.6%)	47 (12.6%)	34 (11.8%)	1 (6.7%)	0 (0.0%)
	F00 アルツハイマー型認知症	20 (7.3%)	18 (7.9%)	20 (7.2%)	10 (8.6%)	6 (8.7%)	11 (9.3%)	29 (7.8%)	24 (8.4%)	1 (6.7%)	0 (0.0%)
	F01 血管性認知症	1 (0.4%)	1 (0.4%)	1 (0.4%)	1 (0.9%)	0 (0.0%)	1 (0.8%)	2 (0.5%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	F02-09 上記以外の症状性を含む器質性精神障害	6 (2.2%)	3 (1.3%)	6 (2.2%)	10 (8.6%)	6 (8.7%)	10 (8.5%)	16 (4.3%)	9 (3.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
F1	精神作用物質による精神及び行動の障害	6 (2.2%)	5 (2.2%)	6 (2.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	6 (1.6%)	5 (1.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	F10 アルコール使用による精神及び行動の障害	4 (1.5%)	3 (1.3%)	4 (1.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (1.1%)	3 (1.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	覚せい剤による精神及び行動の障害	2 (0.7%)	2 (0.9%)	2 (0.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.5%)	2 (0.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	アルコール、覚せい剤を除く精神作用物質使用による精神及び行動の障害	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
F2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	171 (62.6%)	143 (62.4%)	174 (62.4%)	58 (50.0%)	37 (53.6%)	58 (49.2%)	216 (57.8%)	170 (59.2%)	13 (86.7%)	10 (90.9%)
F3	気分(感情)障害	24 (8.8%)	23 (10.0%)	27 (9.7%)	10 (8.6%)	5 (7.2%)	10 (8.5%)	34 (9.1%)	28 (9.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	F30-31 躁病エピソード・双極性感情障害(躁うつ病)	21 (7.7%)	20 (8.7%)	24 (8.6%)	9 (7.8%)	5 (7.2%)	9 (7.6%)	30 (8.0%)	25 (8.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	F32-39 その他の気分障害	3 (1.1%)	3 (1.3%)	3 (1.1%)	1 (0.9%)	0 (0.0%)	1 (0.8%)	4 (1.1%)	3 (1.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
F4	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (1.7%)	2 (2.9%)	2 (1.7%)	2 (0.5%)	2 (0.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
F5	生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	2 (0.7%)	2 (0.9%)	2 (0.7%)	1 (0.9%)	0 (0.0%)	1 (0.8%)	3 (0.8%)	2 (0.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
F6	成人のパーソナリティ及び行動の障害	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
F7	精神遅滞(知的障害)	29 (10.6%)	22 (9.6%)	29 (10.4%)	14 (12.1%)	5 (7.2%)	14 (11.9%)	42 (11.2%)	26 (9.1%)	1 (6.7%)	1 (9.1%)
F8	心理的発達の障害	9 (3.3%)	9 (3.9%)	9 (3.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	9 (2.4%)	9 (3.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
F9	小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び特定不能の精神障害	2 (0.7%)	0 (0.0%)	2 (0.7%)	1 (0.9%)	1 (1.4%)	1 (0.8%)	3 (0.8%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	てんかん (F0に属さないものを計上する)	1 (0.4%)	1 (0.4%)	1 (0.4%)	8 (6.9%)	5 (7.2%)	8 (6.8%)	9 (2.4%)	6 (2.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	その他	2 (0.7%)	2 (0.9%)	2 (0.7%)	1 (0.9%)	2 (2.9%)	2 (1.7%)	3 (0.8%)	4 (1.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	合計*	273 (100.0%)	229 (100.0%)	279 (100.0%)	116 (100.0%)	69 (100.0%)	118 (100.0%)	374 (100.0%)	287 (100.0%)	15 (100.0%)	11 (100.0%)

*大項目の総和を算出。

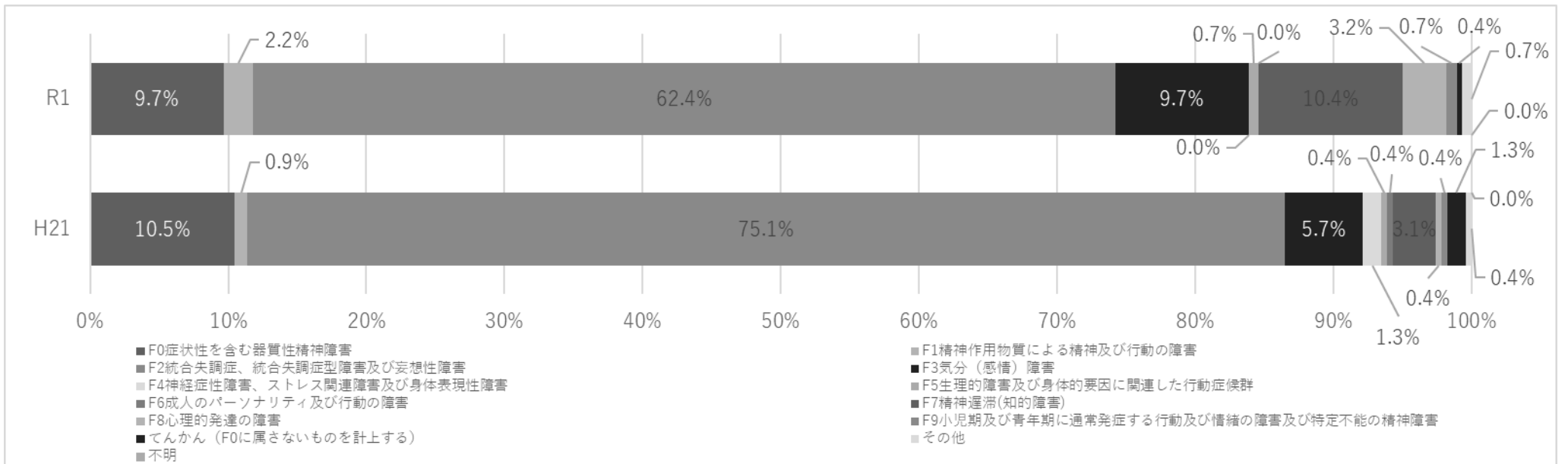


図 19 隔離実施患者の主診断別比率の推移 6月30日0時または12時時点(令和元年と平成21年の比較)

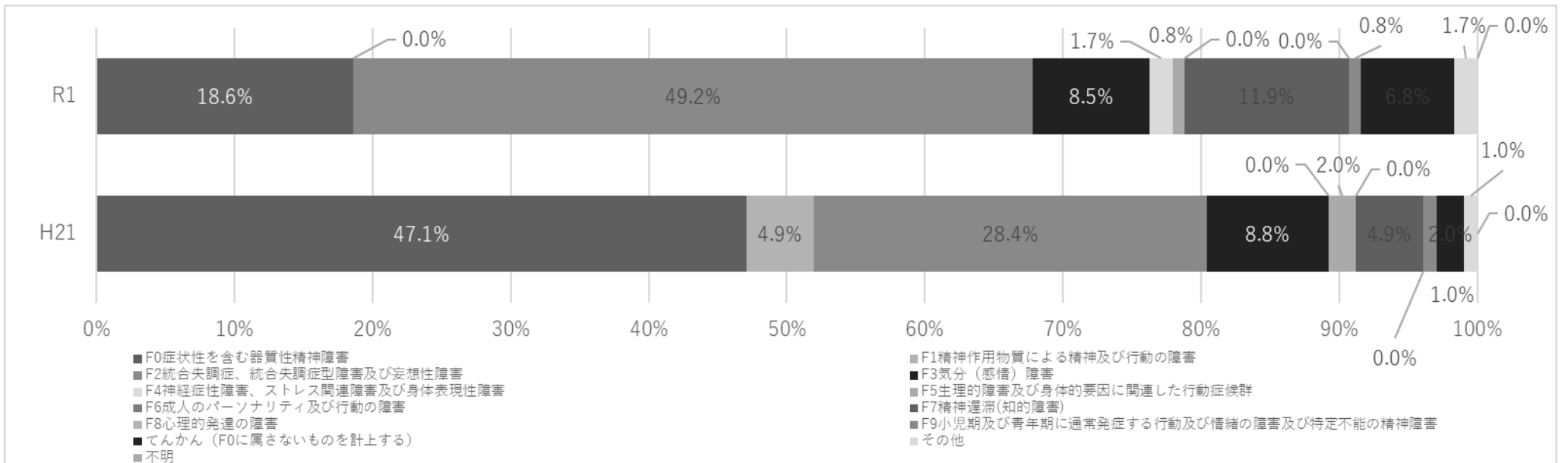


図 20 身体的拘束実施患者の主診断別比率の推移 6月30日0時または12時時点(令和元年と平成21年の比較)

表 33 隔離・身体的拘束指示患者数および主診断別比率（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）①平成26年

主診断		平成26年									
		人数（人）（）内は主診断別比率（％）									
		隔離指示あり			身体的拘束指示あり			隔離指示または身体的拘束指示のいずれかがあり		隔離かつ身体的拘束指示あり	
		0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
F0	症状性を含む器質性精神障害	191 (11.6%)	185 (11.7%)	193 (11.5%)	390 (31.9%)	382 (32.3%)	395 (31.8%)	555 (20.8%)	542 (21.0%)	26 (13.3%)	25 (13.0%)
	F00 アルツハイマー型認知症	89 (5.4%)	86 (5.4%)	89 (5.3%)	218 (17.8%)	217 (18.3%)	221 (17.8%)	291 (10.9%)	287 (11.1%)	16 (8.2%)	16 (8.3%)
	F01 血管性認知症	16 (1.0%)	17 (1.1%)	17 (1.0%)	45 (3.7%)	43 (3.6%)	45 (3.6%)	58 (2.2%)	57 (2.2%)	3 (1.5%)	3 (1.6%)
	F02-09 上記以外の症状性を含む器質性精神障害	86 (5.2%)	82 (5.2%)	87 (5.2%)	127 (10.4%)	122 (10.3%)	129 (10.4%)	206 (7.7%)	198 (7.7%)	7 (3.6%)	6 (3.1%)
F1	精神作用物質による精神及び行動の障害	42 (2.6%)	40 (2.5%)	42 (2.5%)	24 (2.0%)	23 (1.9%)	24 (1.9%)	60 (2.2%)	57 (2.2%)	6 (3.1%)	6 (3.1%)
	F10 アルコール使用による精神及び行動の障害	28 (1.7%)	27 (1.7%)	28 (1.7%)	21 (1.7%)	20 (1.7%)	21 (1.7%)	45 (1.7%)	43 (1.7%)	4 (2.0%)	4 (2.1%)
	覚せい剤による精神及び行動の障害	4 (0.2%)	4 (0.3%)	4 (0.2%)	2 (0.2%)	2 (0.2%)	2 (0.2%)	4 (0.1%)	4 (0.2%)	2 (1.0%)	2 (1.0%)
	アルコール、覚せい剤を除く精神作用物質使用による精神及び行動の障害	10 (0.6%)	9 (0.6%)	10 (0.6%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	11 (0.4%)	10 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
F2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	1,092 (66.4%)	1,052 (66.4%)	1,117 (66.3%)	623 (50.9%)	597 (50.4%)	630 (50.7%)	1,593 (59.6%)	1,530 (59.4%)	122 (62.2%)	119 (62.0%)
F3	気分（感情）障害	145 (8.8%)	141 (8.9%)	154 (9.1%)	88 (7.2%)	88 (7.4%)	92 (7.4%)	213 (8.0%)	209 (8.1%)	20 (10.2%)	20 (10.4%)
	F30-31 躁病エピソード・双極性感情障害(躁うつ病)	104 (6.3%)	102 (6.4%)	111 (6.6%)	49 (4.0%)	45 (3.8%)	49 (3.9%)	142 (5.3%)	137 (5.3%)	11 (5.6%)	10 (5.2%)
	F32-39 その他の気分障害	41 (2.5%)	39 (2.5%)	43 (2.6%)	39 (3.2%)	43 (3.6%)	43 (3.5%)	71 (2.7%)	72 (2.8%)	9 (4.6%)	10 (5.2%)
F4	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	22 (1.3%)	20 (1.3%)	22 (1.3%)	8 (0.7%)	6 (0.5%)	8 (0.6%)	28 (1.0%)	24 (0.9%)	2 (1.0%)	2 (1.0%)
F5	生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	5 (0.3%)	5 (0.3%)	5 (0.3%)	1 (0.1%)	2 (0.2%)	2 (0.2%)	5 (0.2%)	6 (0.2%)	1 (0.5%)	1 (0.5%)
F6	成人のパーソナリティ及び行動の障害	13 (0.8%)	11 (0.7%)	14 (0.8%)	2 (0.2%)	2 (0.2%)	2 (0.2%)	14 (0.5%)	12 (0.5%)	1 (0.5%)	1 (0.5%)
F7	精神遅滞(知的障害)	56 (3.4%)	55 (3.5%)	58 (3.4%)	36 (2.9%)	36 (3.0%)	37 (3.0%)	87 (3.3%)	86 (3.3%)	5 (2.6%)	5 (2.6%)
F8	心理的発達の障害	36 (2.2%)	34 (2.1%)	36 (2.1%)	12 (1.0%)	11 (0.9%)	12 (1.0%)	43 (1.6%)	40 (1.6%)	5 (2.6%)	5 (2.6%)
F9	小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び特定不能の精神障害	9 (0.5%)	9 (0.6%)	9 (0.5%)	5 (0.4%)	5 (0.4%)	5 (0.4%)	11 (0.4%)	11 (0.4%)	3 (1.5%)	3 (1.6%)
	てんかん（F0に属さないものを計上する）	9 (0.5%)	8 (0.5%)	9 (0.5%)	11 (0.9%)	10 (0.8%)	11 (0.9%)	18 (0.7%)	16 (0.6%)	2 (1.0%)	2 (1.0%)
	その他	17 (1.0%)	17 (1.1%)	17 (1.0%)	22 (1.8%)	21 (1.8%)	22 (1.8%)	37 (1.4%)	36 (1.4%)	2 (1.0%)	2 (1.0%)
	不明	7 (0.4%)	8 (0.5%)	8 (0.5%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	2 (0.2%)	7 (0.3%)	8 (0.3%)	1 (0.5%)	1 (0.5%)
	合計*	1,644 (100.0%)	1,585 (100.0%)	1,684 (100.0%)	1,223 (100.0%)	1,184 (100.0%)	1,242 (100.0%)	2,671 (100.0%)	2,577 (100.0%)	196 (100.0%)	192 (100.0%)

*大項目の総和を算出。

表 34 隔離・身体的拘束指示患者数および主診断別比率（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）②令和元年

主診断		令和元年									
		人数（人）（）内は主診断別比率（％）									
		隔離指示あり			身体的拘束指示あり			隔離指示または身体的拘束指示のいずれかがあり		隔離かつ身体的拘束指示あり	
		0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
F0	症状性を含む器質性精神障害	222 (12.7%)	220 (12.8%)	227 (12.8%)	375 (36.0%)	371 (36.6%)	385 (36.2%)	560 (21.5%)	554 (21.7%)	37 (19.9%)	37 (19.9%)
	F00 アルツハイマー型認知症	104 (5.9%)	100 (5.8%)	104 (5.9%)	215 (20.7%)	210 (20.7%)	220 (20.7%)	304 (11.7%)	295 (11.6%)	15 (8.1%)	15 (8.1%)
	F01 血管性認知症	18 (1.0%)	17 (1.0%)	18 (1.0%)	33 (3.2%)	31 (3.1%)	34 (3.2%)	50 (1.9%)	47 (1.8%)	1 (0.5%)	1 (0.5%)
	F02-09 上記以外の症状性を含む器質性精神障害	100 (5.7%)	103 (6.0%)	105 (5.9%)	127 (12.2%)	130 (12.8%)	131 (12.3%)	206 (7.9%)	212 (8.3%)	21 (11.3%)	21 (11.3%)
F1	精神作用物質による精神及び行動の障害	40 (2.3%)	38 (2.2%)	40 (2.3%)	23 (2.2%)	22 (2.2%)	23 (2.2%)	54 (2.1%)	51 (2.0%)	9 (4.8%)	9 (4.8%)
	F10 アルコール使用による精神及び行動の障害	25 (1.4%)	24 (1.4%)	25 (1.4%)	16 (1.5%)	15 (1.5%)	16 (1.5%)	37 (1.4%)	35 (1.4%)	4 (2.2%)	4 (2.2%)
	覚せい剤による精神及び行動の障害	11 (0.6%)	10 (0.6%)	11 (0.6%)	4 (0.4%)	4 (0.4%)	4 (0.4%)	11 (0.4%)	10 (0.4%)	4 (2.2%)	4 (2.2%)
	アルコール、覚せい剤を除く精神作用物質使用による精神及び行動の障害	4 (0.2%)	4 (0.2%)	4 (0.2%)	3 (0.3%)	3 (0.3%)	3 (0.3%)	6 (0.2%)	6 (0.2%)	1 (0.5%)	1 (0.5%)
F2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	1,070 (61.2%)	1,051 (60.9%)	1,087 (61.2%)	484 (46.5%)	467 (46.0%)	493 (46.4%)	1,460 (56.1%)	1,424 (55.8%)	94 (50.5%)	94 (50.5%)
F3	気分（感情）障害	174 (10.0%)	176 (10.2%)	177 (10.0%)	75 (7.2%)	73 (7.2%)	77 (7.2%)	227 (8.7%)	228 (8.9%)	22 (11.8%)	21 (11.3%)
	F30-31 躁病エピソード・双極性感情障害(躁うつ病)	111 (6.4%)	112 (6.5%)	113 (6.4%)	46 (4.4%)	45 (4.4%)	48 (4.5%)	145 (5.6%)	145 (5.7%)	12 (6.5%)	12 (6.5%)
	F32-39 その他の気分障害	63 (3.6%)	64 (3.7%)	64 (3.6%)	29 (2.8%)	28 (2.8%)	29 (2.7%)	82 (3.2%)	83 (3.2%)	10 (5.4%)	9 (4.8%)
F4	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	37 (2.1%)	35 (2.0%)	37 (2.1%)	7 (0.7%)	8 (0.8%)	8 (0.8%)	38 (1.5%)	37 (1.4%)	6 (3.2%)	6 (3.2%)
F5	生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	5 (0.3%)	4 (0.2%)	5 (0.3%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	6 (0.2%)	5 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
F6	成人のパーソナリティ及び行動の障害	14 (0.8%)	14 (0.8%)	14 (0.8%)	4 (0.4%)	4 (0.4%)	4 (0.4%)	16 (0.6%)	16 (0.6%)	2 (1.1%)	2 (1.1%)
F7	精神遅滞(知的障害)	75 (4.3%)	77 (4.5%)	78 (4.4%)	36 (3.5%)	35 (3.4%)	36 (3.4%)	102 (3.9%)	102 (4.0%)	9 (4.8%)	10 (5.4%)
F8	心理的発達の障害	53 (3.0%)	53 (3.1%)	53 (3.0%)	7 (0.7%)	6 (0.6%)	7 (0.7%)	59 (2.3%)	58 (2.3%)	1 (0.5%)	1 (0.5%)
F9	小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び特定不能の精神障害	15 (0.9%)	15 (0.9%)	15 (0.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	15 (0.6%)	15 (0.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	てんかん（F0に属さないものを計上する）	13 (0.7%)	12 (0.7%)	13 (0.7%)	6 (0.6%)	5 (0.5%)	6 (0.6%)	18 (0.7%)	16 (0.6%)	1 (0.5%)	1 (0.5%)
	その他	27 (1.5%)	27 (1.6%)	27 (1.5%)	21 (2.0%)	21 (2.1%)	21 (2.0%)	44 (1.7%)	44 (1.7%)	4 (2.2%)	4 (2.2%)
	不明	3 (0.2%)	3 (0.2%)	3 (0.2%)	2 (0.2%)	2 (0.2%)	2 (0.2%)	4 (0.2%)	4 (0.2%)	1 (0.5%)	1 (0.5%)
	合計*	1,748 (100.0%)	1,725 (100.0%)	1,776 (100.0%)	1,041 (100.0%)	1,015 (100.0%)	1,063 (100.0%)	2,603 (100.0%)	2,554 (100.0%)	186 (100.0%)	186 (100.0%)

*大項目の総和を算出。

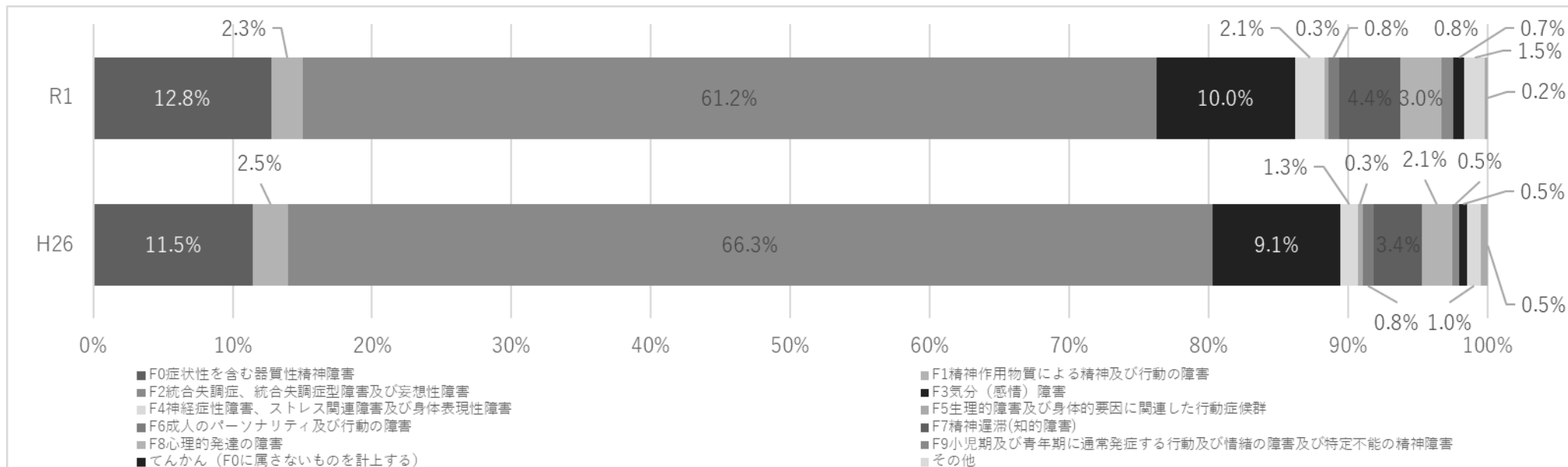


図 21 隔離指示患者の主診断別比率の推移 6月30日0時または12時時点（令和元年と平成26年の比較）

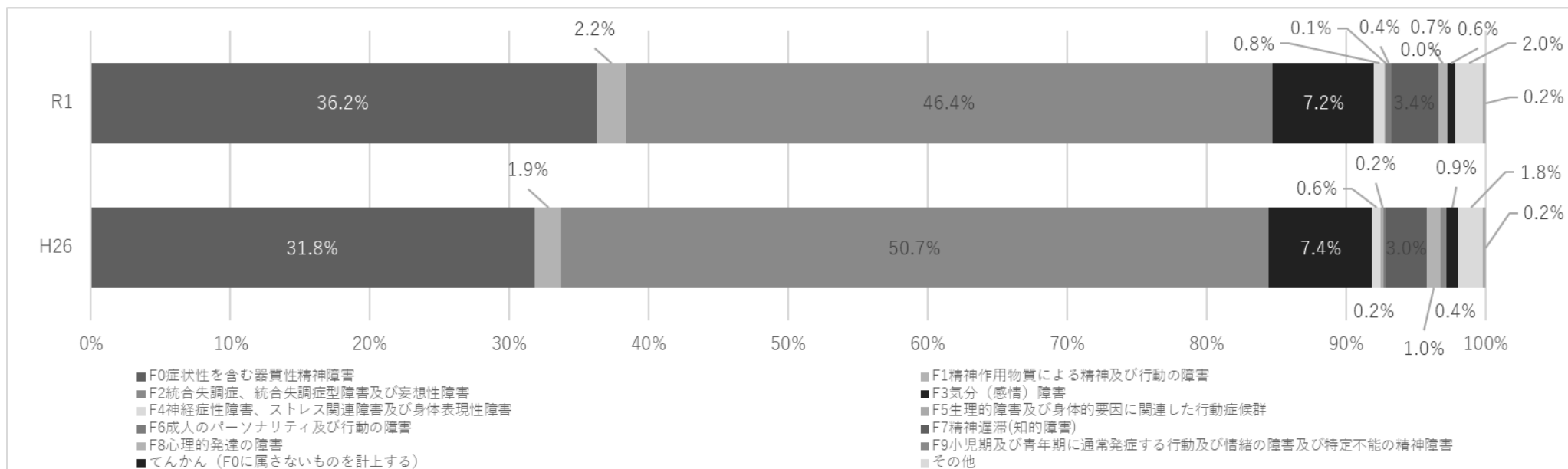


図 22 身体的拘束指示患者の主診断別比率の推移 6月30日0時または12時時点（令和元年と平成26年の比較）

表 35 隔離・身体的拘束実施患者数および主診断別比率（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）①平成26年

主診断		平成26年									
		人数(人) ()内は主診断別比率(%)									
		隔離実施あり			身体的拘束実施あり			隔離実施または身体的拘束実施のいずれかがあり		隔離かつ身体的拘束実施あり	
		0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
F0	症状性を含む器質性精神障害	180 (11.4%)	117 (9.8%)	184 (11.2%)	353 (30.8%)	259 (29.6%)	380 (31.7%)	511 (20.0%)	358 (18.6%)	22 (12.4%)	18 (12.2%)
	F00 アルツハイマー型認知症	83 (5.2%)	51 (4.3%)	83 (5.0%)	192 (16.8%)	146 (16.7%)	209 (17.4%)	263 (10.3%)	187 (9.7%)	12 (6.7%)	10 (6.8%)
	F01 血管性認知症	16 (1.0%)	10 (0.8%)	17 (1.0%)	41 (3.6%)	30 (3.4%)	44 (3.7%)	54 (2.1%)	37 (1.9%)	3 (1.7%)	3 (2.0%)
	F02-09 上記以外の症状性を含む器質性精神障害	81 (5.1%)	56 (4.7%)	84 (5.1%)	120 (10.5%)	83 (9.5%)	127 (10.6%)	194 (7.6%)	134 (7.0%)	7 (3.9%)	5 (3.4%)
F1	精神作用物質による精神及び行動の障害	42 (2.7%)	30 (2.5%)	42 (2.6%)	22 (1.9%)	18 (2.1%)	22 (1.8%)	59 (2.3%)	44 (2.3%)	5 (2.8%)	4 (2.7%)
	F10 アルコール使用による精神及び行動の障害	28 (1.8%)	20 (1.7%)	28 (1.7%)	19 (1.7%)	15 (1.7%)	19 (1.6%)	44 (1.7%)	33 (1.7%)	3 (1.7%)	2 (1.4%)
	覚せい剤による精神及び行動の障害	4 (0.3%)	3 (0.3%)	4 (0.2%)	2 (0.2%)	2 (0.2%)	2 (0.2%)	4 (0.2%)	3 (0.2%)	2 (1.1%)	2 (1.4%)
	アルコール、覚せい剤を除く精神作用物質使用による精神及び行動の障害	10 (0.6%)	7 (0.6%)	10 (0.6%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	11 (0.4%)	8 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
F2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	1,052 (66.5%)	798 (66.8%)	1,097 (66.6%)	595 (51.9%)	452 (51.7%)	609 (50.8%)	1,535 (60.2%)	1,155 (60.2%)	112 (62.9%)	95 (64.2%)
F3	気分(感情)障害	139 (8.8%)	111 (9.3%)	148 (9.0%)	83 (7.2%)	69 (7.9%)	90 (7.5%)	204 (8.0%)	165 (8.6%)	18 (10.1%)	15 (10.1%)
	F30-31 躁病エピソード・双極性感情障害(躁うつ病)	99 (6.3%)	79 (6.6%)	106 (6.4%)	47 (4.1%)	38 (4.3%)	49 (4.1%)	136 (5.3%)	110 (5.7%)	10 (5.6%)	7 (4.7%)
	F32-39 その他の気分障害	40 (2.5%)	32 (2.7%)	42 (2.6%)	36 (3.1%)	31 (3.5%)	41 (3.4%)	68 (2.7%)	55 (2.9%)	8 (4.5%)	8 (5.4%)
F4	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	22 (1.4%)	17 (1.4%)	22 (1.3%)	7 (0.6%)	5 (0.6%)	7 (0.6%)	27 (1.1%)	20 (1.0%)	2 (1.1%)	2 (1.4%)
F5	生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	5 (0.3%)	5 (0.4%)	5 (0.3%)	1 (0.1%)	2 (0.2%)	2 (0.2%)	5 (0.2%)	6 (0.3%)	1 (0.6%)	1 (0.7%)
F6	成人のパーソナリティ及び行動の障害	13 (0.8%)	9 (0.8%)	14 (0.9%)	2 (0.2%)	2 (0.2%)	2 (0.2%)	14 (0.5%)	10 (0.5%)	1 (0.6%)	1 (0.7%)
F7	精神遅滞(知的障害)	56 (3.5%)	47 (3.9%)	58 (3.5%)	34 (3.0%)	26 (3.0%)	36 (3.0%)	86 (3.4%)	70 (3.6%)	4 (2.2%)	3 (2.0%)
F8	心理的発達の障害	34 (2.1%)	28 (2.3%)	35 (2.1%)	11 (1.0%)	7 (0.8%)	11 (0.9%)	40 (1.6%)	33 (1.7%)	5 (2.8%)	2 (1.4%)
F9	小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び特定不能の精神障害	9 (0.6%)	6 (0.5%)	9 (0.5%)	5 (0.4%)	5 (0.6%)	5 (0.4%)	11 (0.4%)	8 (0.4%)	3 (1.7%)	3 (2.0%)
	てんかん (F0に属さないものを計上する)	8 (0.5%)	6 (0.5%)	8 (0.5%)	11 (1.0%)	9 (1.0%)	11 (0.9%)	17 (0.7%)	13 (0.7%)	2 (1.1%)	2 (1.4%)
	その他	17 (1.1%)	13 (1.1%)	17 (1.0%)	21 (1.8%)	19 (2.2%)	22 (1.8%)	36 (1.4%)	31 (1.6%)	2 (1.1%)	1 (0.7%)
	不明	6 (0.4%)	7 (0.6%)	8 (0.5%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	2 (0.2%)	6 (0.2%)	7 (0.4%)	1 (0.6%)	1 (0.7%)
	合計*	1,583 (100.0%)	1,194 (100.0%)	1,647 (100.0%)	1,146 (100.0%)	874 (100.0%)	1,199 (100.0%)	2,551 (100.0%)	1,920 (100.0%)	178 (100.0%)	148 (100.0%)

*大項目の総和を算出。

表 36 隔離・身体的拘束実施患者数および主診断別比率（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）②令和元年

主診断		令和元年									
		人数（人）（）内は主診断別比率（％）									
		隔離実施あり			身体的拘束実施あり			隔離実施または身体的拘束実施のいずれかがあり		隔離かつ身体的拘束実施あり	
		0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
F0	症状性を含む器質性精神障害	216 (12.9%)	160 (12.5%)	223 (12.9%)	352 (35.7%)	274 (34.3%)	372 (36.1%)	534 (21.4%)	404 (20.8%)	34 (19.7%)	30 (21.4%)
	F00 アルツハイマー型認知症	101 (6.0%)	68 (5.3%)	102 (5.9%)	202 (20.5%)	159 (19.9%)	213 (20.7%)	289 (11.6%)	215 (11.1%)	14 (8.1%)	12 (8.6%)
	F01 血管性認知症	18 (1.1%)	12 (0.9%)	18 (1.0%)	30 (3.0%)	24 (3.0%)	33 (3.2%)	48 (1.9%)	35 (1.8%)	0 (0.0%)	1 (0.7%)
	F02-09 上記以外の症状性を含む器質性精神障害	97 (5.8%)	80 (6.2%)	103 (6.0%)	120 (12.2%)	91 (11.4%)	126 (12.2%)	197 (7.9%)	154 (7.9%)	20 (11.6%)	17 (12.1%)
F1	精神作用物質による精神及び行動の障害	40 (2.4%)	34 (2.7%)	40 (2.3%)	22 (2.2%)	21 (2.6%)	22 (2.1%)	54 (2.2%)	47 (2.4%)	8 (4.6%)	8 (5.7%)
	F10 アルコール使用による精神及び行動の障害	25 (1.5%)	22 (1.7%)	25 (1.5%)	16 (1.6%)	15 (1.9%)	16 (1.6%)	37 (1.5%)	33 (1.7%)	4 (2.3%)	4 (2.9%)
	覚せい剤による精神及び行動の障害	11 (0.7%)	8 (0.6%)	11 (0.6%)	3 (0.3%)	3 (0.4%)	3 (0.3%)	11 (0.4%)	8 (0.4%)	3 (1.7%)	3 (2.1%)
	アルコール、覚せい剤を除く精神作用物質使用による精神及び行動の障害	4 (0.2%)	4 (0.3%)	4 (0.2%)	3 (0.3%)	3 (0.4%)	3 (0.3%)	6 (0.2%)	6 (0.3%)	1 (0.6%)	1 (0.7%)
F2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	1,020 (60.8%)	767 (59.9%)	1,049 (60.8%)	465 (47.2%)	371 (46.4%)	480 (46.6%)	1,398 (56.1%)	1,073 (55.3%)	87 (50.3%)	65 (46.4%)
F3	気分（感情）障害	170 (10.1%)	142 (11.1%)	174 (10.1%)	70 (7.1%)	61 (7.6%)	73 (7.1%)	218 (8.8%)	186 (9.6%)	22 (12.7%)	17 (12.1%)
	F30-31 躁病エピソード・双極性感情障害(躁うつ病)	108 (6.4%)	85 (6.6%)	110 (6.4%)	43 (4.4%)	39 (4.9%)	46 (4.5%)	139 (5.6%)	115 (5.9%)	12 (6.9%)	9 (6.4%)
	F32-39 その他の気分障害	62 (3.7%)	57 (4.4%)	64 (3.7%)	27 (2.7%)	22 (2.8%)	27 (2.6%)	79 (3.2%)	71 (3.7%)	10 (5.8%)	8 (5.7%)
F4	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	37 (2.2%)	24 (1.9%)	37 (2.1%)	6 (0.6%)	8 (1.0%)	8 (0.8%)	37 (1.5%)	27 (1.4%)	6 (3.5%)	5 (3.6%)
F5	生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	5 (0.3%)	3 (0.2%)	5 (0.3%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	6 (0.2%)	4 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
F6	成人のパーソナリティ及び行動の障害	13 (0.8%)	9 (0.7%)	13 (0.8%)	4 (0.4%)	3 (0.4%)	4 (0.4%)	15 (0.6%)	10 (0.5%)	2 (1.2%)	2 (1.4%)
F7	精神遅滞(知的障害)	74 (4.4%)	56 (4.4%)	76 (4.4%)	35 (3.6%)	29 (3.6%)	35 (3.4%)	100 (4.0%)	78 (4.0%)	9 (5.2%)	7 (5.0%)
F8	心理的発達の障害	49 (2.9%)	41 (3.2%)	51 (3.0%)	5 (0.5%)	4 (0.5%)	6 (0.6%)	54 (2.2%)	45 (2.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
F9	小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び特定不能の精神障害	15 (0.9%)	11 (0.9%)	15 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	15 (0.6%)	11 (0.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	てんかん（F0に属さないものを計上する）	12 (0.7%)	10 (0.8%)	12 (0.7%)	6 (0.6%)	5 (0.6%)	6 (0.6%)	17 (0.7%)	14 (0.7%)	1 (0.6%)	1 (0.7%)
	その他	25 (1.5%)	21 (1.6%)	26 (1.5%)	18 (1.8%)	21 (2.6%)	21 (2.0%)	40 (1.6%)	38 (2.0%)	3 (1.7%)	4 (2.9%)
	不明	3 (0.2%)	3 (0.2%)	3 (0.2%)	1 (0.1%)	2 (0.3%)	2 (0.2%)	3 (0.1%)	4 (0.2%)	1 (0.6%)	1 (0.7%)
	合計*	1,679 (100.0%)	1,281 (100.0%)	1,724 (100.0%)	985 (100.0%)	800 (100.0%)	1,030 (100.0%)	2,491 (100.0%)	1,941 (100.0%)	173 (100.0%)	140 (100.0%)

*大項目の総和を算出。

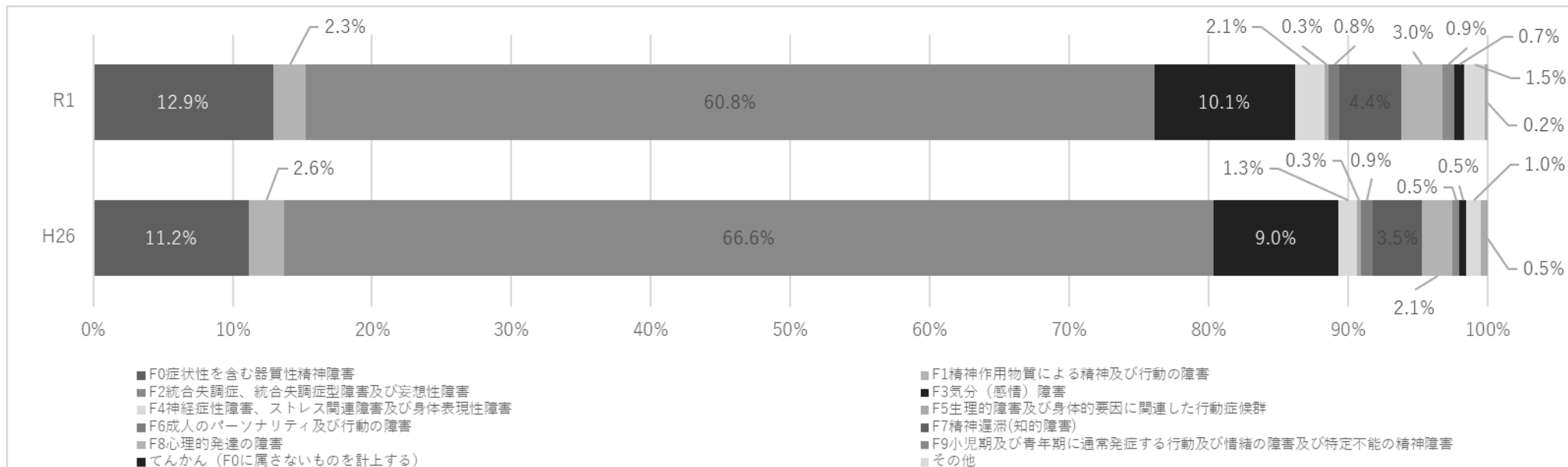


図 23 隔離実施患者の主診断別比率の推移 6月30日0時または12時時点（令和元年と平成26年の比較）

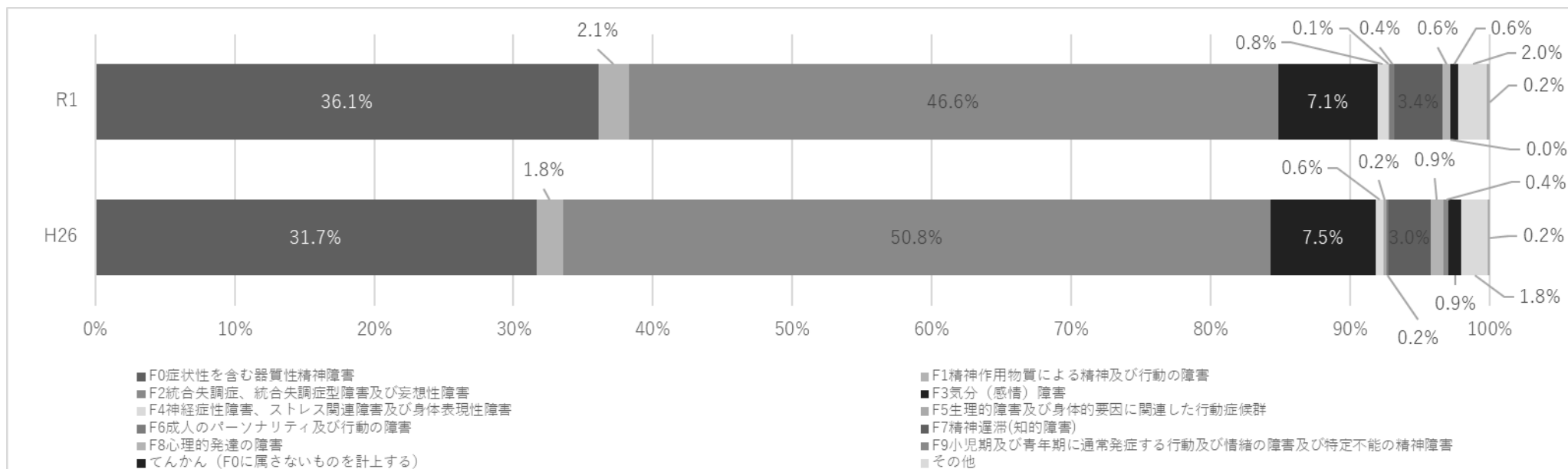


図 24 身体的拘束実施患者の主診断別比率の推移 6月30日0時または12時時点（令和元年と平成26年の比較）

表 37 隔離・身体的拘束指示患者数および入院形態別比率（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）①平成21年

入院形態	平成21年										
	人数（人）()内は入院形態の内訳(%)										
	隔離指示あり			身体的拘束指示あり			隔離指示または身体的拘束指示のいずれかがあり		隔離かつ身体的拘束指示あり		
	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
任意入院	24 (9.4%)	21 (8.4%)	25 (9.6%)	23 (20.4%)	21 (18.9%)	23 (20.0%)	47 (13.4%)	42 (12.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
医療保護入院	225 (88.6%)	224 (89.6%)	231 (88.5%)	88 (77.9%)	88 (79.3%)	90 (78.3%)	298 (84.7%)	299 (85.9%)	15 (100.0%)	13 (100.0%)	
緊急措置入院	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
措置入院	3 (1.2%)	3 (1.2%)	3 (1.1%)	1 (0.9%)	1 (0.9%)	1 (0.9%)	4 (1.1%)	4 (1.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
応急入院	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
鑑定入院	1 (0.4%)	1 (0.4%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
医療観察法による入院	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
不明	1 (0.4%)	1 (0.4%)	1 (0.4%)	1 (0.9%)	1 (0.9%)	1 (0.9%)	2 (0.6%)	2 (0.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
合計	254 (100.0%)	250 (100.0%)	261 (100.0%)	113 (100.0%)	111 (100.0%)	115 (100.0%)	352 (100.0%)	348 (100.0%)	15 (100.0%)	13 (100.0%)	

表 38 隔離・身体的拘束指示患者数および入院形態別比率（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）②令和元年

入院形態	令和元年										
	人数（人）()内は入院形態の内訳(%)										
	隔離指示あり			身体的拘束指示あり			隔離指示または身体的拘束指示のいずれかがあり		隔離かつ身体的拘束指示あり		
	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
任意入院	26 (8.1%)	26 (8.1%)	26 (8.0%)	21 (14.8%)	21 (14.9%)	21 (14.8%)	47 (10.9%)	47 (10.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
医療保護入院	275 (85.7%)	274 (85.4%)	276 (85.4%)	102 (71.8%)	101 (71.6%)	102 (71.8%)	347 (80.1%)	345 (79.9%)	30 (100.0%)	30 (100.0%)	
緊急措置入院	2 (0.6%)	2 (0.6%)	2 (0.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.5%)	2 (0.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
措置入院	7 (2.2%)	7 (2.2%)	7 (2.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	7 (1.6%)	7 (1.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
応急入院	3 (0.9%)	4 (1.2%)	4 (1.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.7%)	4 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
鑑定入院	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
医療観察法による入院	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
不明	8 (2.5%)	8 (2.5%)	8 (2.5%)	19 (13.4%)	19 (13.5%)	19 (13.4%)	27 (6.2%)	27 (6.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
合計	321 (100.0%)	321 (100.0%)	323 (100.0%)	142 (100.0%)	141 (100.0%)	142 (100.0%)	433 (100.0%)	432 (100.0%)	30 (100.0%)	30 (100.0%)	

表 39 隔離・身体的拘束実施患者数および入院形態別比率（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）①平成21年

入院形態	平成21年									
	人数（人）()内は入院形態の内訳(%)									
	隔離実施あり			身体的拘束実施あり			隔離実施または身体的拘束実施のいずれかがあり		隔離かつ身体的拘束実施あり	
	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
任意入院	22 (9.9%)	15 (9.0%)	23 (10.0%)	16 (18.2%)	12 (16.7%)	19 (18.6%)	38 (12.7%)	27 (11.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
医療保護入院	196 (88.3%)	149 (89.2%)	202 (88.2%)	70 (79.5%)	59 (81.9%)	81 (79.4%)	256 (85.3%)	201 (86.6%)	10 (100.0%)	7 (100.0%)
緊急措置入院	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
措置入院	2 (0.9%)	2 (1.2%)	2 (0.9%)	1 (1.1%)	1 (1.4%)	1 (1.0%)	3 (1.0%)	3 (1.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
応急入院	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
鑑定入院	1 (0.5%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
医療観察法による入院	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
不明	1 (0.5%)	1 (0.6%)	1 (0.4%)	1 (1.1%)	0 (0.0%)	1 (1.0%)	2 (0.7%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
合計	222 (100.0%)	167 (100.0%)	229 (100.0%)	88 (100.0%)	72 (100.0%)	102 (100.0%)	300 (100.0%)	232 (100.0%)	10 (100.0%)	7 (100.0%)

表 40 隔離・身体的拘束実施患者数および入院形態別比率（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）②令和元年

入院形態	令和元年									
	人数（人）()内は入院形態の内訳(%)									
	隔離実施あり			身体的拘束実施あり			隔離実施または身体的拘束実施のいずれかがあり		隔離かつ身体的拘束実施あり	
	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
任意入院	21 (7.7%)	18 (7.9%)	21 (7.5%)	14 (12.1%)	6 (8.7%)	14 (11.9%)	35 (9.4%)	24 (8.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
医療保護入院	236 (86.4%)	201 (87.8%)	240 (86.0%)	83 (71.6%)	55 (79.7%)	85 (72.0%)	304 (81.3%)	245 (85.4%)	15 (100.0%)	11 (100.0%)
緊急措置入院	2 (0.7%)	1 (0.4%)	2 (0.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.5%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
措置入院	5 (1.8%)	4 (1.7%)	6 (2.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (1.3%)	4 (1.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
応急入院	2 (0.7%)	3 (1.3%)	3 (1.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.5%)	3 (1.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
鑑定入院	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
医療観察法による入院	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
不明	7 (2.6%)	2 (0.9%)	7 (2.5%)	19 (16.4%)	8 (11.6%)	19 (16.1%)	26 (7.0%)	10 (3.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
合計	273 (100.0%)	229 (100.0%)	279 (100.0%)	116 (100.0%)	69 (100.0%)	118 (100.0%)	374 (100.0%)	287 (100.0%)	15 (100.0%)	11 (100.0%)

表 41 隔離・身体的拘束指示患者数および入院形態別比率（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）①平成26年

入院形態	平成26年										
	人数（人）()内は入院形態の内訳(%)										
	隔離指示あり			身体的拘束指示あり			隔離指示または身体的拘束指示のいずれかがあり		隔離かつ身体的拘束指示あり		
	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
任意入院	155 (9.4%)	155 (9.8%)	165 (9.8%)	152 (12.4%)	147 (12.4%)	154 (12.4%)	293 (11.0%)	288 (11.2%)	14 (7.1%)	14 (7.3%)	
医療保護入院	1,388 (84.4%)	1,332 (84.0%)	1,416 (84.1%)	1,055 (86.3%)	1,022 (86.3%)	1,072 (86.3%)	2,273 (85.1%)	2,188 (84.9%)	170 (86.7%)	166 (86.5%)	
緊急措置入院	10 (0.6%)	10 (0.6%)	11 (0.7%)	4 (0.3%)	3 (0.3%)	4 (0.3%)	11 (0.4%)	10 (0.4%)	3 (1.5%)	3 (1.6%)	
措置入院	79 (4.8%)	77 (4.9%)	80 (4.8%)	12 (1.0%)	12 (1.0%)	12 (1.0%)	82 (3.1%)	80 (3.1%)	9 (4.6%)	9 (4.7%)	
応急入院	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
鑑定入院	9 (0.5%)	9 (0.6%)	9 (0.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	9 (0.3%)	9 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
医療観察法による入院	3 (0.2%)	2 (0.1%)	3 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.1%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
合計	1,644 (100.0%)	1,585 (100.0%)	1,684 (100.0%)	1,223 (100.0%)	1,184 (100.0%)	1,242 (100.0%)	2,671 (100.0%)	2,577 (100.0%)	196 (100.0%)	192 (100.0%)	

表 42 隔離・身体的拘束指示患者数および入院形態別比率（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）②令和元年

入院形態	令和元年										
	人数（人）()内は入院形態の内訳(%)										
	隔離指示あり			身体的拘束指示あり			隔離指示または身体的拘束指示のいずれかがあり		隔離かつ身体的拘束指示あり		
	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
任意入院	127 (7.3%)	117 (6.8%)	130 (7.3%)	90 (8.6%)	90 (8.9%)	91 (8.6%)	208 (8.0%)	197 (7.7%)	9 (4.8%)	10 (5.4%)	
医療保護入院	1,516 (86.7%)	1,504 (87.2%)	1,541 (86.8%)	939 (90.2%)	912 (89.9%)	959 (90.2%)	2,287 (87.9%)	2,250 (88.1%)	168 (90.3%)	166 (89.2%)	
緊急措置入院	5 (0.3%)	5 (0.3%)	5 (0.3%)	1 (0.1%)	2 (0.2%)	2 (0.2%)	5 (0.2%)	5 (0.2%)	1 (0.5%)	2 (1.1%)	
措置入院	87 (5.0%)	86 (5.0%)	87 (4.9%)	10 (1.0%)	10 (1.0%)	10 (0.9%)	89 (3.4%)	88 (3.4%)	8 (4.3%)	8 (4.3%)	
応急入院	1 (0.1%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	2 (0.1%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
鑑定入院	9 (0.5%)	9 (0.5%)	9 (0.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	9 (0.3%)	9 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
医療観察法による入院	3 (0.2%)	3 (0.2%)	3 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.1%)	3 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
合計	1,748 (100.0%)	1,725 (100.0%)	1,776 (100.0%)	1,041 (100.0%)	1,015 (100.0%)	1,063 (100.0%)	2,603 (100.0%)	2,554 (100.0%)	186 (100.0%)	186 (100.0%)	

表 43 隔離・身体的拘束実施患者数および入院形態別比率（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）①平成26年

入院形態	平成26年									
	人数（人）()内は入院形態の内訳(%)									
	隔離実施あり			身体的拘束実施あり			隔離実施または身体的拘束実施のいずれかがあり		隔離かつ身体的拘束実施あり	
	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
任意入院	154 (9.7%)	126 (10.6%)	164 (10.0%)	143 (12.5%)	98 (11.2%)	147 (12.3%)	284 (11.1%)	213 (11.1%)	13 (7.3%)	11 (7.4%)
医療保護入院	1,331 (84.1%)	987 (82.7%)	1,383 (84.0%)	988 (86.2%)	762 (87.2%)	1,037 (86.5%)	2,165 (84.9%)	1,623 (84.5%)	154 (86.5%)	126 (85.1%)
緊急措置入院	9 (0.6%)	7 (0.6%)	10 (0.6%)	4 (0.3%)	3 (0.3%)	4 (0.3%)	10 (0.4%)	7 (0.4%)	3 (1.7%)	3 (2.0%)
措置入院	77 (4.9%)	65 (5.4%)	78 (4.7%)	11 (1.0%)	11 (1.3%)	11 (0.9%)	80 (3.1%)	68 (3.5%)	8 (4.5%)	8 (5.4%)
応急入院	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
鑑定入院	9 (0.6%)	7 (0.6%)	9 (0.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	9 (0.4%)	7 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
医療観察法による入院	3 (0.2%)	2 (0.2%)	3 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.1%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
合計	1,583 (100.0%)	1,194 (100.0%)	1,647 (100.0%)	1,146 (100.0%)	874 (100.0%)	1,199 (100.0%)	2,551 (100.0%)	1,920 (100.0%)	178 (100.0%)	148 (100.0%)

表 44 隔離・身体的拘束実施患者数および入院形態別比率（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）②令和元年

入院形態	令和元年									
	人数（人）()内は入院形態の内訳(%)									
	隔離実施あり			身体的拘束実施あり			隔離実施または身体的拘束実施のいずれかがあり		隔離かつ身体的拘束実施あり	
	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
任意入院	122 (7.3%)	91 (7.1%)	125 (7.3%)	86 (8.7%)	70 (8.8%)	87 (8.4%)	200 (8.0%)	152 (7.8%)	8 (4.6%)	9 (6.4%)
医療保護入院	1,454 (86.6%)	1,113 (86.9%)	1,496 (86.8%)	887 (90.1%)	719 (89.9%)	931 (90.4%)	2,185 (87.7%)	1,709 (88.0%)	156 (90.2%)	123 (87.9%)
緊急措置入院	5 (0.3%)	3 (0.2%)	5 (0.3%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	5 (0.2%)	3 (0.2%)	1 (0.6%)	1 (0.7%)
措置入院	85 (5.1%)	67 (5.2%)	85 (4.9%)	10 (1.0%)	9 (1.1%)	10 (1.0%)	87 (3.5%)	69 (3.6%)	8 (4.6%)	7 (5.0%)
応急入院	1 (0.1%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	2 (0.1%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
鑑定入院	9 (0.5%)	6 (0.5%)	9 (0.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	9 (0.4%)	6 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
医療観察法による入院	3 (0.2%)	0 (0.0%)	3 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
合計	1,679 (100.0%)	1,281 (100.0%)	1,724 (100.0%)	985 (100.0%)	800 (100.0%)	1,030 (100.0%)	2,491 (100.0%)	1,941 (100.0%)	173 (100.0%)	140 (100.0%)

表 45 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

	在院患者 総数 (人) ※6月30日時点の 在院患者	隔離								
		0時			12時			0時または12時		
		指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されていた患者 に対して、実施された患者 の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されていた患者 に対して、実施された患者 の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されていた患者 に対して、実施された患者 の割合(%)
平成21年	8,974	254	222	87.4%	250	167	66.8%	261	229	87.7%
令和元年	8,034	321	273	85.0%	321	229	71.3%	323	279	86.4%

	在院患者 総数 (人) ※6月30日時点の 在院患者	身体的拘束								
		0時			12時			0時または12時		
		指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されていた患者 に対して、実施された患者 の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されていた患者 に対して、実施された患者 の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されていた患者 に対して、実施された患者 の割合(%)
平成21年	8,974	113	88	77.9%	111	72	64.9%	115	102	88.7%
令和元年	8,034	142	116	81.7%	141	69	48.9%	142	118	83.1%

表 46 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）

	在院患者 総数 (人) ※6月30日時点の 在院患者	隔離								
		0時時点			12時時点			0時または12時		
		指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されていた患者 に対して、実施された患者 の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されていた患者 に対して、実施された患者 の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されていた患者 に対して、実施された患者 の割合(%)
平成26年	34,504	1,644	1,583	96.3%	1,585	1,194	75.3%	1,684	1,647	97.8%
令和元年	32,903	1,748	1,679	96.1%	1,725	1,281	74.3%	1,776	1,724	97.1%

	在院患者 総数 (人) ※6月30日時点の 在院患者	身体的拘束								
		0時			12時			0時または12時		
		指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されていた患者 に対して、実施された患者 の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されていた患者 に対して、実施された患者 の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されていた患者 に対して、実施された患者 の割合(%)
平成26年	34,504	1,223	1,146	93.7%	1,184	874	73.8%	1,242	1,199	96.5%
令和元年	32,903	1,041	985	94.6%	1,015	800	78.8%	1,063	1,030	96.9%

表 47 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（入院料別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）①平成21年

病棟入院料	平成21年																	
	隔離									身体的拘束								
	0時			12時			0時または12時			0時			12時			0時または12時		
	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)
精神科救急入院料	13	13	100.0%	15	15	100.0%	15	15	100.0%	2	2	100.0%	2	2	100.0%	2	2	100.0%
精神科救急・合併症入院料	4	4	100.0%	4	4	100.0%	4	4	100.0%	1	1	100.0%	1	1	100.0%	1	1	100.0%
精神科急性期治療病棟入院料	36	27	75.0%	35	18	51.4%	36	27	75.0%	7	5	71.4%	6	4	66.7%	7	5	71.4%
精神療養病棟入院料	49	49	100.0%	49	40	81.6%	49	49	100.0%	15	10	66.7%	15	12	80.0%	15	13	86.7%
認知症病棟入院料	7	7	100.0%	7	4	57.1%	7	7	100.0%	18	13	72.2%	20	17	85.0%	20	19	95.0%
特殊疾患病棟入院料	1	1	100.0%	1	1	100.0%	1	1	100.0%	3	3	100.0%	3	2	66.7%	3	3	100.0%
小児入院医療管理料3	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
医療観察法入院対象者入院医学管理料	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
10対1入院基本料	7	0	0.0%	5	0	0.0%	7	0	0.0%	2	2	100.0%	2	2	100.0%	2	2	100.0%
15対1入院基本料	132	116	87.9%	128	79	61.7%	136	120	88.2%	64	51	79.7%	61	31	50.8%	64	56	87.5%
18対1入院基本料	0	0	-	0	0	-	0	0	-	1	1	100.0%	1	1	100.0%	1	1	100.0%
20対1入院基本料	1	1	100.0%	1	1	100.0%	1	1	100.0%	0	0	-	0	0	-	0	0	-
特別入院基本料	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
特定機能病院入院基本料(7対1)	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
特定機能病院入院基本料(10対1)	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
特定機能病院入院基本料(15対1)	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
その他	4	4	100.0%	5	5	100.0%	5	5	100.0%	0	0	-	0	0	-	0	0	-
合計	254	222	87.4%	250	167	66.8%	261	229	87.7%	113	88	77.9%	111	72	64.9%	115	102	88.7%

表 48 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（入院料別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）②令和元年

病棟入院料	令和元年																	
	隔離									身体的拘束								
	0時			12時			0時または12時			0時			12時			0時または12時		
	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)
精神科救急入院料	34	28	82.4%	36	29	80.6%	36	32	88.9%	2	2	100.0%	2	2	100.0%	2	2	100.0%
精神科救急・合併症入院料	11	9	81.8%	11	5	45.5%	11	9	81.8%	9	8	88.9%	9	5	55.6%	9	8	88.9%
精神科急性期治療病棟入院料（医師配置加算あり）	45	35	77.8%	45	28	62.2%	45	36	80.0%	15	10	66.7%	15	6	40.0%	15	10	66.7%
精神科急性期治療病棟入院料（医師配置加算なし）	10	10	100.0%	10	8	80.0%	10	10	100.0%	2	2	100.0%	2	2	100.0%	2	2	100.0%
精神療養病棟入院料	55	48	87.3%	55	41	74.5%	55	49	89.1%	21	17	81.0%	21	14	66.7%	21	17	81.0%
認知症治療病棟入院料	12	10	83.3%	12	10	83.3%	12	10	83.3%	2	1	50.0%	2	2	100.0%	2	2	100.0%
特殊疾患病棟入院料	8	7	87.5%	8	2	25.0%	8	7	87.5%	12	12	100.0%	12	2	16.7%	12	12	100.0%
地域移行機能強化病棟入院料	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
児童・思春期精神科入院医療管理料	2	2	100.0%	2	2	100.0%	2	2	100.0%	0	0	-	0	0	-	0	0	-
医療観察法入院対象者入院医学管理料	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
10対1入院基本料	0	0	-	0	0	-	0	0	-	4	4	100.0%	4	4	100.0%	4	4	100.0%
13対1入院基本料	4	3	75.0%	4	3	75.0%	4	3	75.0%	10	10	100.0%	9	3	33.3%	10	10	100.0%
15対1入院基本料	136	117	86.0%	134	97	72.4%	136	117	86.0%	62	47	75.8%	62	26	41.9%	62	48	77.4%
18対1入院基本料	2	2	100.0%	2	2	100.0%	2	2	100.0%	3	3	100.0%	3	3	100.0%	3	3	100.0%
20対1入院基本料	2	2	100.0%	2	2	100.0%	2	2	100.0%	0	0	-	0	0	-	0	0	-
特別入院基本料	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
特定機能病院入院基本料(7対1)	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
特定機能病院入院基本料(10対1)	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
特定機能病院入院基本料(13対1)	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
特定機能病院入院基本料(15対1)	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
その他	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
合計	321	273	85.0%	321	229	71.3%	323	279	86.4%	142	116	81.7%	141	69	48.9%	142	118	83.1%

表 49 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（入院料別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）①平成26年

病棟入院料	平成26年																	
	隔離									身体的拘束								
	0時			12時			0時または12時			0時			12時			0時または12時		
	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)
精神科救急入院料	323	297	92.0%	307	236	76.9%	330	315	95.5%	62	56	90.3%	60	46	76.7%	64	59	92.2%
精神科救急・合併症入院料	8	8	100.0%	7	7	100.0%	8	8	100.0%	17	17	100.0%	17	17	100.0%	17	17	100.0%
精神科急性期治療病棟入院料（医師配置加算あり）	74	73	98.6%	69	51	73.9%	76	75	98.7%	17	17	100.0%	16	8	50.0%	17	17	100.0%
精神科急性期治療病棟入院料（医師配置加算なし）	91	90	98.9%	85	61	71.8%	94	93	98.9%	31	29	93.5%	27	23	85.2%	32	31	96.9%
精神療養病棟入院料	308	305	99.0%	308	240	77.9%	320	318	99.4%	249	233	93.6%	238	173	72.7%	250	240	96.0%
認知症治療病棟入院料	51	49	96.1%	48	25	52.1%	51	50	98.0%	162	143	88.3%	163	97	59.5%	168	161	95.8%
特殊疾患病棟入院料	7	7	100.0%	8	7	87.5%	8	8	100.0%	7	7	100.0%	7	5	71.4%	7	7	100.0%
小児入院医療管理料5	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
児童・思春期精神科入院医療管理料	16	15	93.8%	15	8	53.3%	16	15	93.8%	3	3	100.0%	3	3	100.0%	3	3	100.0%
医療観察法入院対象者入院医学管理料	2	2	100.0%	2	2	100.0%	2	2	100.0%	0	0	-	0	0	-	0	0	-
10対1入院基本料	43	43	100.0%	41	35	85.4%	45	45	100.0%	39	39	100.0%	36	33	91.7%	39	39	100.0%
13対1入院基本料	54	51	94.4%	54	48	88.9%	56	53	94.6%	49	45	91.8%	49	36	73.5%	50	46	92.0%
15対1入院基本料	659	635	96.4%	633	466	73.6%	670	657	98.1%	567	537	94.7%	543	408	75.1%	570	554	97.2%
18対1入院基本料	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
20対1入院基本料	3	3	100.0%	3	3	100.0%	3	3	100.0%	0	0	-	0	0	-	0	0	-
特別入院基本料	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
特定機能病院入院基本料(7対1)	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
特定機能病院入院基本料(10対1)	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
特定機能病院入院基本料(13対1)	3	3	100.0%	3	3	100.0%	3	3	100.0%	3	3	100.0%	3	3	100.0%	3	3	100.0%
特定機能病院入院基本料(15対1)	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
その他	2	2	100.0%	2	2	100.0%	2	2	100.0%	17	17	100.0%	22	22	100.0%	22	22	100.0%
合計	1,644	1,583	96.3%	1,585	1,194	75.3%	1,684	1,647	97.8%	1,223	1,146	93.7%	1,184	874	73.8%	1,242	1,199	96.5%

表 50 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（入院料別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）②令和元年

病棟入院料	令和元年																	
	隔離									身体的拘束								
	0時			12時			0時または12時			0時			12時			0時または12時		
	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)
精神科救急入院料	411	385	93.7%	408	305	74.8%	417	399	95.7%	68	57	83.8%	70	58	82.9%	71	68	95.8%
精神科救急・合併症入院料	9	9	100.0%	9	9	100.0%	9	9	100.0%	9	9	100.0%	9	8	88.9%	9	9	100.0%
精神科急性期治療病棟入院料（医師配置加算あり）	115	114	99.1%	112	89	79.5%	116	115	99.1%	44	42	95.5%	42	37	88.1%	44	42	95.5%
精神科急性期治療病棟入院料（医師配置加算なし）	73	73	100.0%	75	60	80.0%	76	76	100.0%	30	29	96.7%	31	22	71.0%	31	31	100.0%
精神療養病棟入院料	315	306	97.1%	316	226	71.5%	320	311	97.2%	216	207	95.8%	198	167	84.3%	218	211	96.8%
認知症治療病棟入院料	46	46	100.0%	44	29	65.9%	46	46	100.0%	122	113	92.6%	116	92	79.3%	126	123	97.6%
特殊疾患病棟入院料	5	5	100.0%	5	5	100.0%	5	5	100.0%	5	5	100.0%	5	5	100.0%	5	5	100.0%
地域移行機能強化病棟入院料	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
児童・思春期精神科入院医療管理料	21	21	100.0%	20	15	75.0%	21	21	100.0%	3	3	100.0%	3	3	100.0%	3	3	100.0%
医療観察法入院対象者入院医学管理料	3	3	100.0%	3	0	0.0%	3	3	100.0%	0	0	-	0	0	-	0	0	-
10対1入院基本料	16	15	93.8%	17	14	82.4%	17	16	94.1%	13	12	92.3%	15	12	80.0%	15	14	93.3%
13対1入院基本料	48	44	91.7%	48	37	77.1%	48	46	95.8%	44	33	75.0%	45	30	66.7%	45	38	84.4%
15対1入院基本料	680	653	96.0%	660	486	73.6%	689	669	97.1%	465	453	97.4%	456	341	74.8%	469	459	97.9%
18対1入院基本料	1	1	100.0%	0	0	-	1	1	100.0%	2	2	100.0%	0	0	-	2	2	100.0%
20対1入院基本料	3	3	100.0%	3	2	66.7%	3	3	100.0%	0	0	-	0	0	-	0	0	-
特別入院基本料	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
特定機能病院入院基本料(7対1)	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
特定機能病院入院基本料(10対1)	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
特定機能病院入院基本料(13対1)	2	1	50.0%	2	1	50.0%	2	1	50.0%	0	0	-	0	0	-	0	0	-
特定機能病院入院基本料(15対1)	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
その他	0	0	-	3	3	100.0%	3	3	100.0%	20	20	100.0%	25	25	100.0%	25	25	100.0%
合計	1,748	1,679	96.1%	1,725	1,281	74.3%	1,776	1,724	97.1%	1,041	985	94.6%	1,015	800	78.8%	1,063	1,030	96.9%

表 51 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（年齢性別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）①平成21年

年齢	性別	平成21年																	
		隔離									身体的拘束								
		0時			12時			0時または12時			0時			12時			0時または12時		
		指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)
20歳未満	男性	3	2	66.7%	3	0	0.0%	3	2	66.7%	0	0	-	0	0	-	0	0	-
	女性	2	2	100.0%	3	2	66.7%	3	3	100.0%	0	0	-	0	0	-	0	0	-
	不明	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
20歳以上 40歳未満	男性	42	36	85.7%	38	25	65.8%	42	36	85.7%	3	1	33.3%	2	1	50.0%	3	2	66.7%
	女性	23	23	100.0%	22	17	77.3%	23	23	100.0%	4	3	75.0%	4	2	50.0%	4	3	75.0%
	不明	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
40歳以上 65歳未満	男性	78	66	84.6%	77	51	66.2%	79	67	84.8%	24	22	91.7%	22	15	68.2%	24	22	91.7%
	女性	62	52	83.9%	61	42	68.9%	65	55	84.6%	15	11	73.3%	15	8	53.3%	15	13	86.7%
	不明	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
65歳以上 75歳未満	男性	16	15	93.8%	17	10	58.8%	17	16	94.1%	12	10	83.3%	12	8	66.7%	12	10	83.3%
	女性	9	9	100.0%	10	9	90.0%	10	10	100.0%	10	9	90.0%	10	5	50.0%	10	9	90.0%
	不明	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
75歳以上	男性	14	12	85.7%	14	7	50.0%	14	12	85.7%	23	19	82.6%	24	20	83.3%	24	23	95.8%
	女性	5	5	100.0%	5	4	80.0%	5	5	100.0%	22	13	59.1%	22	13	59.1%	23	20	87.0%
	不明	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
不明	男性	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
	女性	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
	不明	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
合計		254	222	87.4%	250	167	66.8%	261	229	87.7%	113	88	77.9%	111	72	64.9%	115	102	88.7%

表 52 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（年齢性別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）②令和元年

年齢	性別	令和元年																	
		隔離									身体的拘束								
		0時			12時			0時または12時			0時			12時			0時または12時		
		指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)
20歳未満	男性	5	4	80.0%	5	4	80.0%	5	4	80.0%	0	0	-	0	0	-	0	0	-
	女性	5	4	80.0%	5	1	20.0%	5	4	80.0%	1	1	100.0%	1	1	100.0%	1	1	100.0%
	不明	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
20歳以上 40歳未満	男性	43	35	81.4%	43	29	67.4%	43	35	81.4%	10	8	80.0%	10	4	40.0%	10	8	80.0%
	女性	24	20	83.3%	24	15	62.5%	24	20	83.3%	7	4	57.1%	7	2	28.6%	7	4	57.1%
	不明	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
40歳以上 65歳未満	男性	103	90	87.4%	104	74	71.2%	104	91	87.5%	37	27	73.0%	37	15	40.5%	37	28	75.7%
	女性	61	55	90.2%	62	50	80.6%	62	58	93.5%	17	14	82.4%	16	9	56.3%	17	14	82.4%
	不明	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
65歳以上 75歳未満	男性	20	15	75.0%	20	13	65.0%	20	16	80.0%	15	15	100.0%	15	11	73.3%	15	15	100.0%
	女性	25	22	88.0%	23	19	82.6%	25	23	92.0%	26	23	88.5%	26	14	53.8%	26	23	88.5%
	不明	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
75歳以上	男性	21	19	90.5%	21	17	81.0%	21	19	90.5%	15	13	86.7%	15	10	66.7%	15	14	93.3%
	女性	14	9	64.3%	14	7	50.0%	14	9	64.3%	14	11	78.6%	14	3	21.4%	14	11	78.6%
	不明	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
不明	男性	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
	女性	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
	不明	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
合計		321	273	85.0%	321	229	71.3%	323	279	86.4%	142	116	81.7%	141	69	48.9%	142	118	83.1%

表 53 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（年齢性別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）①平成26年

年齢	性別	平成26年																	
		隔離									身体的拘束								
		0時			12時			0時または12時			0時			12時			0時または12時		
		指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)
20歳未満	男性	27	26	96.3%	23	16	69.6%	27	26	96.3%	5	5	100.0%	5	3	60.0%	5	5	100.0%
	女性	20	20	100.0%	19	14	73.7%	20	20	100.0%	5	5	100.0%	5	5	100.0%	5	5	100.0%
	不明	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
20歳以上 40歳未満	男性	220	216	98.2%	217	166	76.5%	228	225	98.7%	51	51	100.0%	45	38	84.4%	51	51	100.0%
	女性	206	199	96.6%	192	160	83.3%	210	208	99.0%	43	40	93.0%	44	37	84.1%	46	43	93.5%
	不明	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
40歳以上 65歳未満	男性	496	483	97.4%	481	366	76.1%	504	500	99.2%	242	224	92.6%	230	170	73.9%	243	231	95.1%
	女性	332	311	93.7%	323	244	75.5%	345	329	95.4%	189	181	95.8%	184	133	72.3%	193	187	96.9%
	不明	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
65歳以上 75歳未満	男性	112	107	95.5%	105	77	73.3%	115	112	97.4%	156	150	96.2%	147	106	72.1%	159	156	98.1%
	女性	101	98	97.0%	95	73	76.8%	102	100	98.0%	142	136	95.8%	141	100	70.9%	146	143	97.9%
	不明	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
75歳以上	男性	68	65	95.6%	68	42	61.8%	69	66	95.7%	174	159	91.4%	170	125	73.5%	175	168	96.0%
	女性	62	58	93.5%	62	36	58.1%	64	61	95.3%	216	195	90.3%	213	157	73.7%	219	210	95.9%
	不明	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
不明	男性	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
	女性	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
	不明	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
合計	1,644	1,583	96.3%	1,585	1,194	75.3%	1,684	1,647	97.8%	1,223	1,146	93.7%	1,184	874	73.8%	1,242	1,199	96.5%	

表 54 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（年齢性別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）②令和元年

年齢	性別	令和元年																	
		隔離									身体的拘束								
		0時			12時			0時または12時			0時			12時			0時または12時		
		指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)
20歳未満	男性	31	31	100.0%	31	26	83.9%	31	31	100.0%	3	3	100.0%	3	3	100.0%	3	3	100.0%
	女性	22	22	100.0%	21	17	81.0%	22	22	100.0%	4	4	100.0%	4	3	75.0%	4	4	100.0%
	不明	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
20歳以上 40歳未満	男性	193	188	97.4%	195	137	70.3%	198	194	98.0%	31	29	93.5%	30	22	73.3%	31	30	96.8%
	女性	182	171	94.0%	179	137	76.5%	185	176	95.1%	33	30	90.9%	34	23	67.6%	34	30	88.2%
	不明	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
40歳以上 65歳未満	男性	468	447	95.5%	460	347	75.4%	475	462	97.3%	188	182	96.8%	178	144	80.9%	190	187	98.4%
	女性	376	360	95.7%	368	270	73.4%	382	370	96.9%	127	122	96.1%	125	98	78.4%	132	127	96.2%
	不明	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
65歳以上 75歳未満	男性	161	157	97.5%	159	118	74.2%	164	160	97.6%	156	151	96.8%	149	125	83.9%	158	155	98.1%
	女性	124	119	96.0%	124	92	74.2%	126	121	96.0%	113	108	95.6%	107	89	83.2%	116	112	96.6%
	不明	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
75歳以上	男性	94	92	97.9%	92	69	75.0%	95	94	98.9%	191	180	94.2%	187	134	71.7%	194	189	97.4%
	女性	97	92	94.8%	96	68	70.8%	98	94	95.9%	195	176	90.3%	198	159	80.3%	201	193	96.0%
	不明	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
不明	男性	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
	女性	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
	不明	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
合計	1,748	1,679	96.1%	1,725	1,281	74.3%	1,776	1,724	97.1%	1,041	985	94.6%	1,015	800	78.8%	1,063	1,030	96.9%	

表 55 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（主診断別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）①平成21年

主診断	平成21年																		
	隔離									身体的拘束									
	0時			12時			0時または12時			0時			12時			0時または12時			
	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	
F0 症状性を含む器質性精神障害	26	24	92.3%	25	15	60.0%	26	24	92.3%	52	37	71.2%	53	39	73.6%	54	48	88.9%	
	F00 アルツハイマー型認知症	10	10	100.0%	9	7	77.8%	10	10	100.0%	28	22	78.6%	28	21	75.0%	29	27	93.1%
	F01 血管性認知症	1	1	100.0%	1	0	0.0%	1	1	100.0%	7	3	42.9%	8	7	87.5%	8	7	87.5%
	F02-09 上記以外の症状性を含む器質性精神障害	15	13	86.7%	15	8	53.3%	15	13	86.7%	17	12	70.6%	17	11	64.7%	17	14	82.4%
F1 精神作用物質による精神及び行動の障害	3	2	66.7%	3	2	66.7%	3	2	66.7%	5	5	100.0%	4	4	100.0%	5	5	100.0%	
	F10 アルコール使用による精神及び行動の障害	1	1	100.0%	1	1	100.0%	1	1	100.0%	5	5	100.0%	4	4	100.0%	5	5	100.0%
	覚せい剤による精神及び行動の障害	2	1	50.0%	2	1	50.0%	2	1	50.0%	0	0-		0	0-		0	0-	
	アルコール、覚せい剤を除く精神作用物質使用による精神及び行動の障害	0	0-		0	0-		0	0-		0	0-		0	0-		0	0-	
F2 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	187	165	88.2%	185	124	67.0%	194	172	88.7%	33	29	87.9%	31	16	51.6%	33	29	87.9%	
F3 気分（感情）障害	18	13	72.2%	18	13	72.2%	18	13	72.2%	9	9	100.0%	9	6	66.7%	9	9	100.0%	
	F30-31 躁病エピソード・双極性感情障害(躁うつ病)	16	13	81.3%	16	13	81.3%	16	13	81.3%	8	8	100.0%	8	5	62.5%	8	8	100.0%
	F32-39 その他の気分障害	2	0	0.0%	2	0	0.0%	2	0	0.0%	1	1	100.0%	1	1	100.0%	1	1	100.0%
F4 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	4	3	75.0%	3	2	66.7%	4	3	75.0%	0	0-		0	0-		0	0-		
F5 生理的障害及び身体的要因に関連した行動様候群	1	1	100.0%	1	0	0.0%	1	1	100.0%	2	1	50.0%	2	1	50.0%	2	2	100.0%	
F6 成人のパーソナリティ及び行動の障害	1	1	100.0%	1	1	100.0%	1	1	100.0%	1	0	0.0%	1	0	0.0%	1	0	0.0%	
F7 精神遅滞(知的障害)	8	7	87.5%	8	5	62.5%	8	7	87.5%	5	4	80.0%	5	4	80.0%	5	5	100.0%	
F8 心理的発達障害	1	1	100.0%	1	1	100.0%	1	1	100.0%	0	0-		0	0-		0	0-		
F9 小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び特定不能の精神障害	1	1	100.0%	1	1	100.0%	1	1	100.0%	1	0	0.0%	1	1	100.0%	1	1	100.0%	
てんかん（F0に属さないものを計上する）	3	3	100.0%	3	3	100.0%	3	3	100.0%	2	2	100.0%	2	1	50.0%	2	2	100.0%	
その他	1	1	100.0%	1	0	0.0%	1	1	100.0%	3	1	33.3%	3	0	0.0%	3	1	33.3%	
不明	0	0-		0	0-		0	0-		0	0-		0	0-		0	0-		
合計*	254	222	87.4%	250	167	66.8%	261	229	87.7%	113	88	77.9%	111	72	64.9%	115	102	88.7%	

*大項目の総和を算出。

表 56 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（主診断別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）②令和元年

主診断	令和元年																		
	隔離									身体的拘束									
	0時			12時			0時または12時			0時			12時			0時または12時			
	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	
F0 症状性を含む器質性精神障害		32	27	84.4%	32	22	68.8%	32	27	84.4%	24	21	87.5%	24	12	50.0%	24	22	91.7%
	F00 アルツハイマー型認知症	23	20	87.0%	23	18	78.3%	23	20	87.0%	13	10	76.9%	13	6	46.2%	13	11	84.6%
	F01 血管性認知症	3	1	33.3%	3	1	33.3%	3	1	33.3%	1	1	100.0%	1	0	0.0%	1	1	100.0%
	F02-09 上記以外の症状性を含む器質性精神障害	6	6	100.0%	6	3	50.0%	6	6	100.0%	10	10	100.0%	10	6	60.0%	10	10	100.0%
F1 精神作用物質による精神及び行動の障害		8	6	75.0%	8	5	62.5%	8	6	75.0%	2	0	0.0%	2	0	0.0%	2	0	0.0%
	F10 アルコール使用による精神及び行動の障害	4	4	100.0%	4	3	75.0%	4	4	100.0%	1	0	0.0%	1	0	0.0%	1	0	0.0%
	覚せい剤による精神及び行動の障害	4	2	50.0%	4	2	50.0%	4	2	50.0%	1	0	0.0%	1	0	0.0%	1	0	0.0%
	アルコール、覚せい剤を除く精神作用物質使用による精神及び行動の障害	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
F2 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	196	171	87.2%	197	143	72.6%	198	174	87.9%	75	58	77.3%	75	37	49.3%	75	58	77.3%	
F3 気分（感情）障害		30	24	80.0%	30	23	76.7%	30	27	90.0%	11	10	90.9%	11	5	45.5%	11	10	90.9%
	F30-31 躁病エピソード・双極性感情障害(躁うつ病)	27	21	77.8%	27	20	74.1%	27	24	88.9%	10	9	90.0%	10	5	50.0%	10	9	90.0%
	F32-39 その他の気分障害	3	3	100.0%	3	3	100.0%	3	3	100.0%	1	1	100.0%	1	0	0.0%	1	1	100.0%
F4 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	0	0	-	0	0	-	0	0	-	2	2	100.0%	2	2	100.0%	2	2	100.0%	
F5 生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	2	2	100.0%	2	2	100.0%	2	2	100.0%	1	1	100.0%	1	0	0.0%	1	1	100.0%	
F6 成人のパーソナリティ及び行動の障害	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	
F7 精神遅滞(知的障害)	36	29	80.6%	35	22	62.9%	36	29	80.6%	15	14	93.3%	14	5	35.7%	15	14	93.3%	
F8 心理的発達障害	10	9	90.0%	10	9	90.0%	10	9	90.0%	1	0	0.0%	1	0	0.0%	1	0	0.0%	
F9 小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び特定不能の精神障害	2	2	100.0%	2	0	0.0%	2	2	100.0%	1	1	100.0%	1	1	100.0%	1	1	100.0%	
てんかん（F0に属さないものを計上する）	2	1	50.0%	2	1	50.0%	2	1	50.0%	8	8	100.0%	8	5	62.5%	8	8	100.0%	
その他	3	2	66.7%	3	2	66.7%	3	2	66.7%	2	1	50.0%	2	2	100.0%	2	2	100.0%	
不明	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	
合計*	321	273	85.0%	321	229	71.3%	323	279	86.4%	142	116	81.7%	141	69	48.9%	142	118	83.1%	

*大項目の総和を算出。

表 57 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（主診断別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）①平成26年

主診断	平成26年																		
	隔離									身体的拘束									
	0時			12時			0時または12時			0時			12時			0時または12時			
	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	
F0	症状性を含む器質性精神障害	191	180	71.2%	185	117	73.6%	193	184	95.3%	390	353	94.2%	382	259	63.2%	395	380	96.2%
	F00 アルツハイマー型認知症	89	83	78.6%	86	51	75.0%	89	83	93.3%	218	192	93.3%	217	146	59.3%	221	209	94.6%
	F01 血管性認知症	16	16	42.9%	17	10	87.5%	17	17	100.0%	45	41	100.0%	43	30	58.8%	45	44	97.8%
	F02-09 上記以外の症状性を含む器質性精神障害	86	81	70.6%	82	56	64.7%	87	84	96.6%	127	120	94.2%	122	83	68.3%	129	127	98.4%
F1	精神作用物質による精神及び行動の障害	42	42	100.0%	40	30	100.0%	42	42	100.0%	24	22	100.0%	23	18	75.0%	24	22	91.7%
	F10 アルコール使用による精神及び行動の障害	28	28	100.0%	27	20	100.0%	28	28	100.0%	21	19	100.0%	20	15	74.1%	21	19	90.5%
	覚せい剤による精神及び行動の障害	4	4	-	4	3	-	4	4	100.0%	2	2	100.0%	2	2	75.0%	2	2	100.0%
	アルコール、覚せい剤を除く精神作用物質使用による精神及び行動の障害	10	10	-	9	7	-	10	10	100.0%	1	1	100.0%	1	1	77.8%	1	1	100.0%
F2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	1,092	1,052	87.9%	1,052	798	51.6%	1,117	1,097	98.2%	623	595	96.3%	597	452	75.9%	630	609	96.7%
F3	気分（感情）障害	145	139	100.0%	141	111	66.7%	154	148	96.1%	88	83	95.9%	88	69	78.7%	92	90	97.8%
	F30-31 躁病エピソード・双極性感情障害(躁うつ病)	104	99	100.0%	102	79	62.5%	111	106	95.5%	49	47	95.2%	45	38	77.5%	49	49	100.0%
	F32-39 その他の気分障害	41	40	100.0%	39	32	100.0%	43	42	97.7%	39	36	97.6%	43	31	82.1%	43	41	95.3%
F4	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	22	22	-	20	17	-	22	22	100.0%	8	7	100.0%	6	5	85.0%	8	7	87.5%
F5	生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	5	5	50.0%	5	5	50.0%	5	5	100.0%	1	1	100.0%	2	2	100.0%	2	2	100.0%
F6	成人のパーソナリティ及び行動の障害	13	13	0.0%	11	9	0.0%	14	14	100.0%	2	2	100.0%	2	2	81.8%	2	2	100.0%
F7	精神遅滞(知的障害)	56	56	80.0%	55	47	80.0%	58	58	100.0%	36	34	100.0%	36	26	85.5%	37	36	97.3%
F8	心理的発達障害	36	34	-	34	28	-	36	35	97.2%	12	11	94.4%	11	7	82.4%	12	11	91.7%
F9	小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び特定不能の精神障害	9	9	0.0%	9	6	100.0%	9	9	100.0%	5	5	100.0%	5	5	66.7%	5	5	100.0%
てんかん（F0に属さないものを計上する）		9	8	100.0%	8	6	50.0%	9	8	88.9%	11	11	88.9%	10	9	75.0%	11	11	100.0%
その他		17	17	33.3%	17	13	0.0%	17	17	100.0%	22	21	100.0%	21	19	76.5%	22	22	100.0%
不明		7	6	-	8	7	-	8	8	100.0%	1	1	85.7%	1	1	87.5%	2	2	100.0%
合計*		1,644	1,583	77.9%	1,585	1,194	64.9%	1,684	1,647	97.8%	1,223	1,146	96.3%	1,184	874	75.3%	1,242	1,199	96.5%

*大項目の総和を算出。

表 58 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（主診断別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）②令和元年

主診断	令和元年																		
	隔離									身体的拘束									
	0時			12時			0時または12時			0時			12時			0時または12時			
	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に対し て、実施された 患者の割合(%)	
F0	症状性を含む器質性精神障害	222	216	97.3%	220	160	72.7%	227	223	98.2%	375	352	93.9%	371	274	73.9%	385	372	96.6%
	F00 アルツハイマー型認知症	104	101	97.1%	100	68	68.0%	104	102	98.1%	215	202	94.0%	210	159	75.7%	220	213	96.8%
	F01 血管性認知症	18	18	100.0%	17	12	70.6%	18	18	100.0%	33	30	90.9%	31	24	77.4%	34	33	97.1%
	F02-09 上記以外の症状性を含む器質性精神障害	100	97	97.0%	103	80	77.7%	105	103	98.1%	127	120	94.5%	130	91	70.0%	131	126	96.2%
F1	精神作用物質による精神及び行動の障害	40	40	100.0%	38	34	89.5%	40	40	100.0%	23	22	95.7%	22	21	95.5%	23	22	95.7%
	F10 アルコール使用による精神及び行動の障害	25	25	100.0%	24	22	91.7%	25	25	100.0%	16	16	100.0%	15	15	100.0%	16	16	100.0%
	覚せい剤による精神及び行動の障害	11	11	100.0%	10	8	80.0%	11	11	100.0%	4	3	75.0%	4	3	75.0%	4	3	75.0%
	アルコール、覚せい剤を除く精神作用物質使用による精神及び行動の障害	4	4	100.0%	4	4	100.0%	4	4	100.0%	3	3	100.0%	3	3	100.0%	3	3	100.0%
F2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	1,070	1,020	95.3%	1,051	767	73.0%	1,087	1,049	96.5%	484	465	96.1%	467	371	79.4%	493	480	97.4%
F3	気分（感情）障害	174	170	97.7%	176	142	80.7%	177	174	98.3%	75	70	93.3%	73	61	83.6%	77	73	94.8%
	F30-31 躁病エピソード・双極性感情障害(躁うつ病)	111	108	97.3%	112	85	75.9%	113	110	97.3%	46	43	93.5%	45	39	86.7%	48	46	95.8%
	F32-39 その他の気分障害	63	62	98.4%	64	57	89.1%	64	64	100.0%	29	27	93.1%	28	22	78.6%	29	27	93.1%
F4	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	37	37	100.0%	35	24	68.6%	37	37	100.0%	7	6	85.7%	8	8	100.0%	8	8	100.0%
F5	生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	5	5	100.0%	4	3	75.0%	5	5	100.0%	1	1	100.0%	1	1	100.0%	1	1	100.0%
F6	成人のパーソナリティ及び行動の障害	14	13	92.9%	14	9	64.3%	14	13	92.9%	4	4	100.0%	4	3	75.0%	4	4	100.0%
F7	精神遅滞(知的障害)	75	74	98.7%	77	56	72.7%	78	76	97.4%	36	35	97.2%	35	29	82.9%	36	35	97.2%
F8	心理的発達障害	53	49	92.5%	53	41	77.4%	53	51	96.2%	7	5	71.4%	6	4	66.7%	7	6	85.7%
F9	小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び特定不能の精神障害	15	15	100.0%	15	11	73.3%	15	15	100.0%	0	0	-	0	0	-	0	0	-
てんかん（F0に属さないものを計上する）		13	12	92.3%	12	10	83.3%	13	12	92.3%	6	6	100.0%	5	5	100.0%	6	6	100.0%
その他		27	25	92.6%	27	21	77.8%	27	26	96.3%	21	18	85.7%	21	21	100.0%	21	21	100.0%
不明		3	3	100.0%	3	3	100.0%	3	3	100.0%	2	1	50.0%	2	2	100.0%	2	2	100.0%
合計*		1,748	1,679	96.1%	1,725	1,281	74.3%	1,776	1,724	97.1%	1,041	985	94.6%	1,015	800	78.8%	1,063	1,030	96.9%

*大項目の総和を算出。

表 59 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（入院形態別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）①平成21年

入院形態	平成21年																	
	隔離									身体的拘束								
	0時			12時			0時または12時			0時			12時			0時または12時		
	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に 対して、実施 された患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に 対して、実施 された患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に 対して、実施 された患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に 対して、実施 された患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に 対して、実施 された患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に 対して、実施 された患者の 割合(%)
任意入院	24	22	91.7%	21	15	71.4%	25	23	92.0%	23	16	69.6%	21	12	57.1%	23	19	82.6%
医療保護入院	225	196	87.1%	224	149	66.5%	231	202	87.4%	88	70	79.5%	88	59	67.0%	90	81	90.0%
緊急措置入院	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
措置入院	3	2	66.7%	3	2	66.7%	3	2	66.7%	1	1	100.0%	1	1	100.0%	1	1	100.0%
応急入院	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
鑑定入院	1	1	100.0%	1	0	0.0%	1	1	100.0%	0	0	-	0	0	-	0	0	-
医療観察法による入院	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
不明	1	1	100.0%	1	1	100.0%	1	1	100.0%	1	1	100.0%	1	0	0.0%	1	1	100.0%
合計	254	222	87.4%	250	167	66.8%	261	229	87.7%	113	88	77.9%	111	72	64.9%	115	102	88.7%

表 60 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（入院形態別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）②令和元年

入院形態	令和元年																	
	隔離									身体的拘束								
	0時			12時			0時または12時			0時			12時			0時または12時		
	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に 対して、実施 された患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に 対して、実施 された患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に 対して、実施 された患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に 対して、実施 された患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に 対して、実施 された患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に 対して、実施 された患者の 割合(%)
任意入院	26	21	80.8%	26	18	69.2%	26	21	80.8%	21	14	66.7%	21	6	28.6%	21	14	66.7%
医療保護入院	275	236	85.8%	274	201	73.4%	276	240	87.0%	102	83	81.4%	101	55	54.5%	102	85	83.3%
緊急措置入院	2	2	100.0%	2	1	50.0%	2	2	100.0%	0	0	-	0	0	-	0	0	-
措置入院	7	5	71.4%	7	4	57.1%	7	6	85.7%	0	0	-	0	0	-	0	0	-
応急入院	3	2	66.7%	4	3	75.0%	4	3	75.0%	0	0	-	0	0	-	0	0	-
鑑定入院	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
医療観察法による入院	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
不明	8	7	87.5%	8	2	25.0%	8	7	87.5%	19	19	100.0%	19	8	42.1%	19	19	100.0%
合計	321	273	85.0%	321	229	71.3%	323	279	86.4%	142	116	81.7%	141	69	48.9%	142	118	83.1%

表 61 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（入院形態別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）①平成26年

入院形態	平成26年																	
	隔離									身体的拘束								
	0時			12時			0時または12時			0時			12時			0時または12時		
	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に 対して、実施 された患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に 対して、実施 された患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に 対して、実施 された患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に 対して、実施 された患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に 対して、実施 された患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に 対して、実施 された患者の 割合(%)
任意入院	155	154	99.4%	155	126	81.3%	165	164	99.4%	152	143	94.1%	147	98	66.7%	154	147	95.5%
医療保護入院	1,388	1,331	95.9%	1,332	987	74.1%	1,416	1,383	97.7%	1,055	988	93.6%	1,022	762	74.6%	1,072	1,037	96.7%
緊急措置入院	10	9	90.0%	10	7	70.0%	11	10	90.9%	4	4	100.0%	3	3	100.0%	4	4	100.0%
措置入院	79	77	97.5%	77	65	84.4%	80	78	97.5%	12	11	91.7%	12	11	91.7%	12	11	91.7%
応急入院	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
鑑定入院	9	9	100.0%	9	7	77.8%	9	9	100.0%	0	0	-	0	0	-	0	0	-
医療観察法による入院	3	3	100.0%	2	2	100.0%	3	3	100.0%	0	0	-	0	0	-	0	0	-
不明	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
合計	1,644	1,583	96.3%	1,585	1,194	75.3%	1,684	1,647	97.8%	1,223	1,146	93.7%	1,184	874	73.8%	1,242	1,199	96.5%

表 62 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（入院形態別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）②令和元年

入院形態	令和元年																	
	隔離									身体的拘束								
	0時			12時			0時または12時			0時			12時			0時または12時		
	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に 対して、実施 された患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に 対して、実施 された患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に 対して、実施 された患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に 対して、実施 された患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に 対して、実施 された患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち実施あり (人)	指示が出されて いた患者に 対して、実施 された患者の 割合(%)
任意入院	127	122	96.1%	117	91	77.8%	130	125	96.2%	90	86	95.6%	90	70	77.8%	91	87	95.6%
医療保護入院	1,516	1,454	95.9%	1,504	1,113	74.0%	1,541	1,496	97.1%	939	887	94.5%	912	719	78.8%	959	931	97.1%
緊急措置入院	5	5	100.0%	5	3	60.0%	5	5	100.0%	1	1	100.0%	2	1	50.0%	2	1	50.0%
措置入院	87	85	97.7%	86	67	77.9%	87	85	97.7%	10	10	100.0%	10	9	90.0%	10	10	100.0%
応急入院	1	1	100.0%	1	1	100.0%	1	1	100.0%	1	1	100.0%	1	1	100.0%	1	1	100.0%
鑑定入院	9	9	100.0%	9	6	66.7%	9	9	100.0%	0	0	-	0	0	-	0	0	-
医療観察法による入院	3	3	100.0%	3	0	0.0%	3	3	100.0%	0	0	-	0	0	-	0	0	-
不明	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
合計	1,748	1,679	96.1%	1,725	1,281	74.3%	1,776	1,724	97.1%	1,041	985	94.6%	1,015	800	78.8%	1,063	1,030	96.9%

表 63 隔離指示患者の該当要件の内訳（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

隔離該当要件の内訳（人）※1	平成21年						令和元年					
	隔離指示 総数 （0時または12時のいずれかに 指示あり）		0時時点 隔離指示あり		12時時点 隔離指示あり		隔離指示 総数 （0時または12時のいずれかに 指示あり）		0時時点 隔離指示あり		12時時点 隔離指示あり	
	患者数（人）	当該該当要件 の内訳（％）	患者数（人）	当該該当要件 の内訳（％）	患者数（人）	当該該当要件 の内訳（％）	患者数（人）	当該該当要件 の内訳（％）	患者数（人）	当該該当要件 の内訳（％）	患者数（人）	当該該当要件 の内訳（％）
ア. 他の患者との人間関係を著しく損なうおそれがある等、その言動が患者の病状の経過や予後に著しく悪く影響する場合	92	35.2%	90	35.4%	87	34.8%	122	37.8%	121	37.7%	121	37.7%
イ. 自殺企図又は自傷行為が切迫している場合	12	4.6%	12	4.7%	12	4.8%	11	3.4%	10	3.1%	11	3.4%
ウ. 他の患者に対する暴力行為や著しい迷惑行為、器物破損行為が認められ、他の方法ではこれを防ぎきれない場合	56	21.5%	55	21.7%	54	21.6%	90	27.9%	90	28.0%	89	27.7%
エ. 急性精神運動興奮等のため、不穏、多動、爆発性などが目立ち、一般の精神病室では医療又は保護を図ることが著しく困難な場合	113	43.3%	110	43.3%	109	43.6%	161	49.8%	160	49.8%	160	49.8%
オ. 身体的合併症を有する患者について、検査及び処置等のため、隔離が必要な場合	9	3.4%	9	3.5%	9	3.6%	18	5.6%	18	5.6%	18	5.6%
カ. その他 ※2	28	10.7%	28	11.0%	27	10.8%	17	5.3%	17	5.3%	17	5.3%
水中毒	6	2.3%	6	2.4%	6	2.4%	5	1.5%	5	1.6%	5	1.6%
転倒転落	4	1.5%	4	1.6%	4	1.6%	1	0.3%	1	0.3%	1	0.3%
自己抜去	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
身体管理系（身体管理・合併安静保持・検査処置等）	7	2.7%	7	2.8%	7	2.8%	3	0.9%	3	0.9%	3	0.9%
その他：精神症状に起因する	11	4.2%	11	4.3%	10	4.0%	8	2.5%	8	2.5%	8	2.5%
その他：それ以外に起因する	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
記述内容不明	4	1.5%	4	1.6%	4	1.6%	4	1.2%	4	1.2%	4	1.2%
不明	37	14.2%	34	13.4%	36	14.4%	1	0.3%	1	0.3%	1	0.3%
患者数合計	261		254		250		323		321		321	

※1 1つの指示に対して、複数の該当要件を選択する場合も含む

※2 「カ.その他」の記述に複数の項目を含む場合には、それぞれの項目について分類し、内訳に計上する。

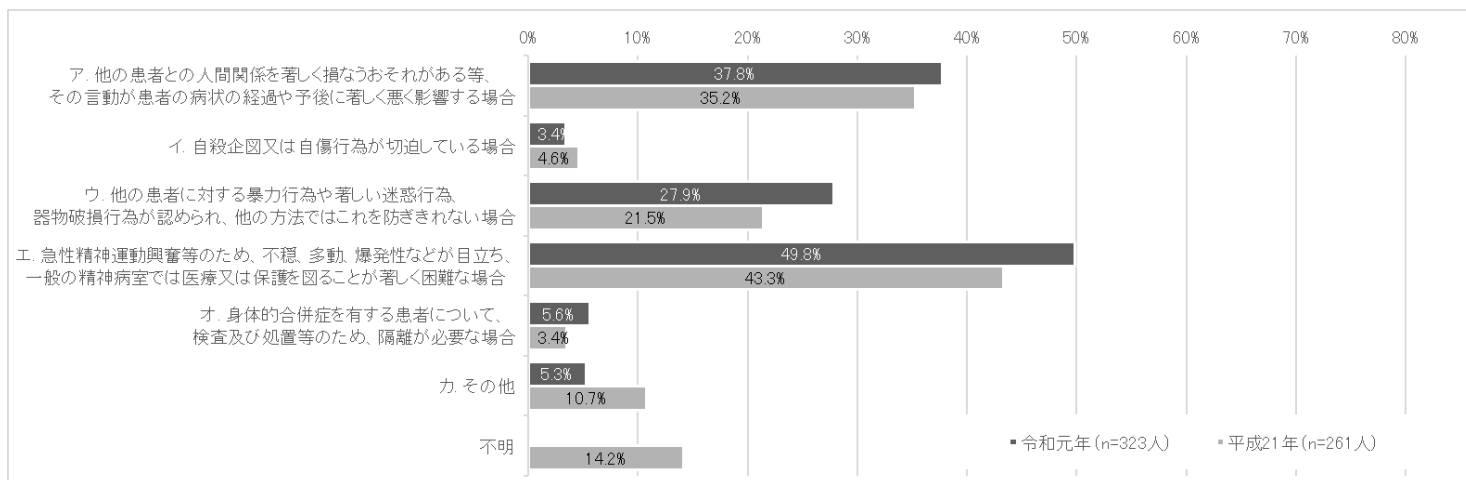


図 25 隔離指示患者の該当要件の内訳の推移 6月30日0時または12時時点（令和元年と平成21年の比較）

表 64 隔離実施患者の該当要件の内訳（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

隔離該当要件の内訳（人）※1	平成21年						令和元年					
	隔離実施 総数 （0時または12時のいずれかに 実施あり）		0時時点 隔離実施あり		12時時点 隔離実施あり		隔離実施 総数 （0時または12時のいずれかに 実施あり）		0時時点 隔離実施あり		12時時点 隔離実施あり	
	患者数（人）	当該該当要件 の内訳（％）	患者数（人）	当該該当要件 の内訳（％）	患者数（人）	当該該当要件 の内訳（％）	患者数（人）	当該該当要件 の内訳（％）	患者数（人）	当該該当要件 の内訳（％）	患者数（人）	当該該当要件 の内訳（％）
ア. 他の患者との人間関係を著しく損なうおそれがある等、その言動が患者の病状の経過や予後に著しく悪く影響する場合	73	31.9%	71	32.0%	54	32.3%	108	38.7%	105	38.5%	90	39.3%
イ. 自殺企図又は自傷行為が切迫している場合	10	4.4%	10	4.5%	7	4.2%	10	3.6%	9	3.3%	8	3.5%
ウ. 他の患者に対する暴力行為や著しい迷惑行為、器物破損行為が認められ、他の方法ではこれを防ぎきれない場合	41	17.9%	40	18.0%	28	16.8%	79	28.3%	77	28.2%	62	27.1%
エ. 急性精神運動興奮等のため、不穏、多動、爆発性などが目立ち、一般の精神病室では医療又は保護を図ることが著しく困難な場合	93	40.6%	90	40.5%	54	32.3%	136	48.7%	133	48.7%	110	48.0%
オ. 身体的合併症を有する患者について、検査及び処置等のため、隔離が必要な場合	8	3.5%	8	3.6%	7	4.2%	14	5.0%	14	5.1%	11	4.8%
カ. その他 ※2	26	11.4%	26	11.7%	20	12.0%	17	6.1%	17	6.2%	13	5.7%
水中毒	6	2.6%	6	2.7%	3	1.8%	5	1.8%	5	1.8%	3	1.3%
転倒転落	4	1.7%	4	1.8%	2	1.2%	1	0.4%	1	0.4%	1	0.4%
自己抜去	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
身体管理系（身体管理・合併安静保持・検査処置等）	6	2.6%	6	2.7%	6	3.6%	3	1.1%	3	1.1%	3	1.3%
その他：精神症状に起因する	10	4.4%	10	4.5%	9	5.4%	8	2.9%	8	2.9%	6	2.6%
その他：それ以外に起因する	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
記述内容不明	4	1.7%	4	1.8%	3	1.8%	4	1.4%	4	1.5%	4	1.7%
不明	35	15.3%	32	14.4%	35	21.0%	1	0.4%	1	0.4%	1	0.4%
患者数合計	229		222		167		279		273		229	

※1 1つの実施に対して、複数の該当要件を選択する場合も含む

※2 「カ.その他」の記述に複数の項目を含む場合には、それぞれの項目について分類し、内訳に計上する。

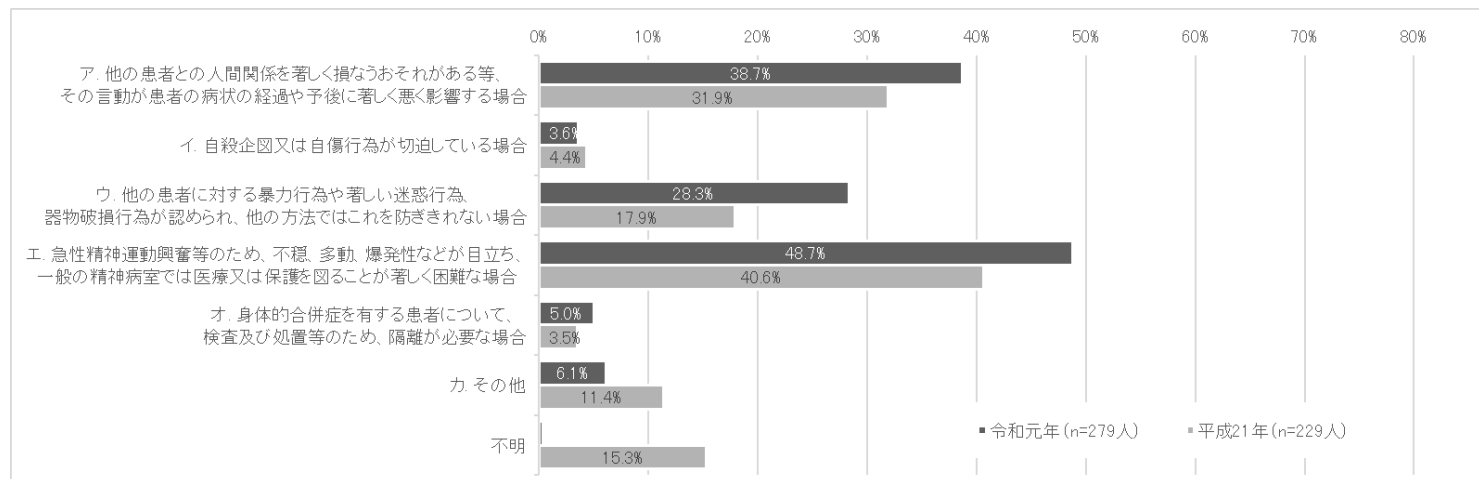


図 26 隔離実施患者の該当要件の内訳の推移 6月30日0時または12時時点（令和元年と平成21年の比較）

表 65 該当要件別、隔離指示患者に対して実施患者の割合（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

隔離該当要件	平成21年									令和元年								
	0時または12時のいずれかにあり			0時時点			12時時点			0時または12時のいずれかにあり			0時時点			12時時点		
	隔離指示あり(人)	うち隔離実施あり(人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	隔離指示あり(人)	うち隔離実施あり(人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	隔離指示あり(人)	うち隔離実施あり(人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	隔離指示あり(人)	うち隔離実施あり(人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	隔離指示あり(人)	うち隔離実施あり(人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	隔離指示あり(人)	うち隔離実施あり(人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)
ア.他の患者との人間関係を著しく損なうおそれがある等、その言動が患者の病状の経過や予後に著しく悪く影響する場合	92	73	79.3%	90	71	78.9%	87	54	62.1%	122	108	88.5%	121	105	86.8%	121	90	74.4%
イ.自殺企図又は自傷行為が切迫している場合	12	10	83.3%	12	10	83.3%	12	7	58.3%	11	10	90.9%	10	9	90.0%	11	8	72.7%
ウ.他の患者に対する暴力行為や著しい迷惑行為、器物破壊行為が認められ、他の方法ではこれを防ぎきれない場合	56	41	73.2%	55	40	72.7%	54	28	51.9%	90	79	87.8%	90	77	85.6%	89	62	69.7%
エ.急性精神運動興奮等のため、不眠、多動、爆発性などが目立ち、一般の精神病室では医療又は保護を図ることが著しく困難な場合	113	93	82.3%	110	90	81.8%	109	54	49.5%	161	136	84.5%	160	133	83.1%	160	110	68.8%
オ.身体的合併症を有する患者について、検査及び処置等のため、隔離が必要な場合	9	8	88.9%	9	8	88.9%	9	7	77.8%	18	14	77.8%	18	14	77.8%	18	11	61.1%
カ.その他 ※3	28	26	92.9%	28	26	92.9%	27	20	74.1%	17	17	100.0%	17	17	100.0%	17	13	76.5%
水中毒	6	6	100.0%	6	6	100.0%	6	3	50.0%	5	5	100.0%	5	5	100.0%	5	3	60.0%
転倒転落	4	4	100.0%	4	4	100.0%	4	2	50.0%	1	1	100.0%	1	1	100.0%	1	1	100.0%
自己除去	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
身体管理系（身体管理・合併安静保持・検査処置等）	7	6	85.7%	7	6	85.7%	7	6	85.7%	3	3	100.0%	3	3	100.0%	3	3	100.0%
その他：精神症状に起因する	11	10	90.9%	11	10	90.9%	10	9	90.0%	8	8	100.0%	8	8	100.0%	8	6	75.0%
その他：それ以外に起因する	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
記述内容不明	4	4	100.0%	4	4	100.0%	4	3	75.0%	4	4	100.0%	4	4	100.0%	4	4	100.0%
不明	37	35	94.6%	34	32	94.1%	36	35	97.2%	1	1	100.0%	1	1	100.0%	1	1	100.0%
該当人数合計（その他の細目の合計は含まない）	347	286	82.4%	338	277	82.0%	334	205	61.4%	420	365	86.9%	417	356	85.4%	417	295	70.7%
患者数合計	261	229	87.7%	254	222	87.4%	250	167	66.8%	323	279	86.4%	321	279	85.0%	321	229	71.3%

※1 6月30日 0時または12時のいずれかに隔離実施がある

※2 1つの指示または実施に対して、複数の該当要件を選択する場合も含む

※3 「カ.その他」の記述に複数の項目を含む場合には、それぞれの項目について分類し、内訳に計上する。

表 66 隔離指示患者の該当要件の内訳（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）

隔離該当要件の内訳（人）※1	平成26年						令和元年					
	隔離指示 総数 (0時または12時のいずれかに指示あり)		0時時点 隔離指示あり		12時時点 隔離指示あり		隔離指示 総数 (0時または12時のいずれかに指示あり)		0時時点 隔離指示あり		12時時点 隔離指示あり	
	患者数（人）	当該該当要件の内訳（％）	患者数（人）	当該該当要件の内訳（％）	患者数（人）	当該該当要件の内訳（％）	患者数（人）	当該該当要件の内訳（％）	患者数（人）	当該該当要件の内訳（％）	患者数（人）	当該該当要件の内訳（％）
ア. 他の患者との人間関係を著しく損なうおそれがある等、その言動が患者の病状の経過や予後に著しく悪く影響する場合	518	30.8%	510	31.0%	492	31.0%	566	31.9%	558	31.9%	556	32.2%
イ. 自殺企図又は自傷行為が切迫している場合	107	6.4%	98	6.0%	95	6.0%	120	6.8%	119	6.8%	118	6.8%
ウ. 他の患者に対する暴力行為や著しい迷惑行為、器物破損行為が認められ、他の方法ではこれを防ぎきれない場合	485	28.8%	477	29.0%	467	29.5%	519	29.2%	509	29.1%	506	29.3%
エ. 急性精神運動興奮等のため、不穏、多動、爆発性などが目立ち、一般の精神病室では医療又は保護を図ることが著しく困難な場合	847	50.3%	828	50.4%	788	49.7%	887	49.9%	878	50.2%	860	49.9%
オ. 身体的合併症を有する患者について、検査及び処置等のため、隔離が必要な場合	64	3.8%	64	3.9%	61	3.8%	51	2.9%	50	2.9%	47	2.7%
カ. その他 ※2	122	7.2%	119	7.2%	112	7.1%	112	6.3%	111	6.4%	109	6.3%
水中毒	27	1.6%	27	1.6%	24	1.5%	32	1.8%	31	1.8%	30	1.7%
転倒転落	7	0.4%	7	0.4%	6	0.4%	9	0.5%	9	0.5%	9	0.5%
自己抜去	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
身体管理系（身体管理・合併安静保持・検査処置等）	14	0.8%	14	0.9%	12	0.8%	6	0.3%	6	0.3%	6	0.3%
その他：精神症状に起因する	67	4.0%	66	4.0%	62	3.9%	46	2.6%	46	2.6%	45	2.6%
その他：それ以外に起因する	14	0.8%	12	0.7%	14	0.9%	20	1.1%	20	1.9%	20	1.2%
記述内容不明	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	0.2%	4	0.2%	4	0.2%
不明	15	0.9%	15	0.9%	15	0.9%	6	0.3%	6	0.3%	6	0.3%
患者数合計	1,684		1,644		1,585		1,776		1,748		1,725	

※1 1つの指示に対して、複数の該当要件を選択する場合も含む

※2 「カ.その他」の記述に複数の項目を含む場合には、それぞれの項目について分類し、内訳に計上する。

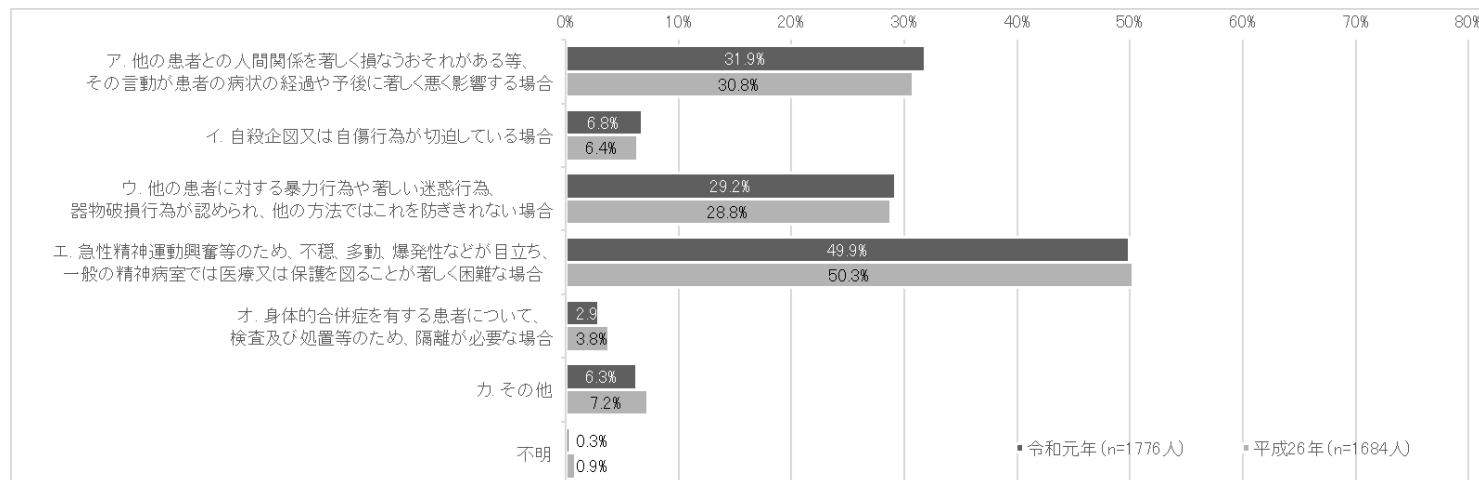


図 27 隔離指示患者の該当要件の内訳の推移 6月30日0時または12時時点（令和元年と平成26年の比較）

表 67 隔離実施患者の該当要件の内訳（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）

隔離該当要件の内訳（人）※1	平成26年						令和元年					
	隔離実施総数 （0時または12時のいずれかに実施あり）		0時時点 隔離実施あり		12時時点 隔離実施あり		隔離実施総数 （0時または12時のいずれかに実施あり）		0時時点 隔離実施あり		12時時点 隔離実施あり	
	患者数（人）	当該該当要件の内訳（％）	患者数（人）	当該該当要件の内訳（％）	患者数（人）	当該該当要件の内訳（％）	患者数（人）	当該該当要件の内訳（％）	患者数（人）	当該該当要件の内訳（％）	患者数（人）	当該該当要件の内訳（％）
ア. 他の患者との人間関係を著しく損なうおそれがある等、その言動が患者の病状の経過や予後に著しく悪く影響する場合	513	31.1%	504	31.8%	387	32.4%	555	32.2%	546	32.5%	435	34.0%
イ. 自殺企図又は自傷行為が切迫している場合	105	6.4%	95	6.0%	70	5.9%	116	6.7%	114	6.8%	91	7.1%
ウ. 他の患者に対する暴力行為や著しい迷惑行為、器物破損行為が認められ、他の方法ではこれを防ぎきれない場合	472	28.7%	460	29.1%	348	29.1%	504	29.2%	488	29.1%	355	27.7%
エ. 急性精神運動興奮等のため、不穏、多動、爆発性などが目立ち、一般の精神病室では医療又は保護を図ることが著しく困難な場合	828	50.3%	791	50.0%	604	50.6%	855	49.6%	837	49.9%	636	49.6%
オ. 身体的合併症を有する患者について、検査及び処置等のため、隔離が必要な場合	63	3.8%	63	4.0%	49	4.1%	51	3.0%	50	3.0%	37	2.9%
カ. その他 ※2	118	7.2%	114	7.2%	74	6.2%	107	6.2%	106	6.3%	80	6.2%
水中毒	26	1.6%	26	1.6%	11	0.9%	30	1.7%	29	1.7%	19	1.5%
転倒転落	5	0.3%	4	0.3%	3	0.3%	7	0.4%	7	0.4%	5	0.4%
自己抜去	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
身体管理系（身体管理・合併安静保持・検査処置等）	14	0.9%	14	0.9%	8	0.7%	6	0.3%	6	0.4%	6	0.5%
その他：精神症状に起因する	64	3.9%	62	3.9%	42	3.5%	43	2.5%	43	2.6%	35	2.7%
その他：それ以外に起因する	14	0.9%	12	0.8%	11	0.9%	20	1.2%	20	1.2%	15	1.2%
記述内容不明	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	0.2%	4	0.2%	2	0.2%
不明	14	0.9%	14	0.9%	8	0.7%	6	0.3%	5	0.3%	4	0.3%
患者数合計	1,647		1,583		1,194		1,724		1,679		1,281	

※1 1つの実施に対して、複数の該当要件を選択する場合も含む

※2 「カ.その他」の記述に複数の項目を含む場合には、それぞれの項目について分類し、内訳に計上する。

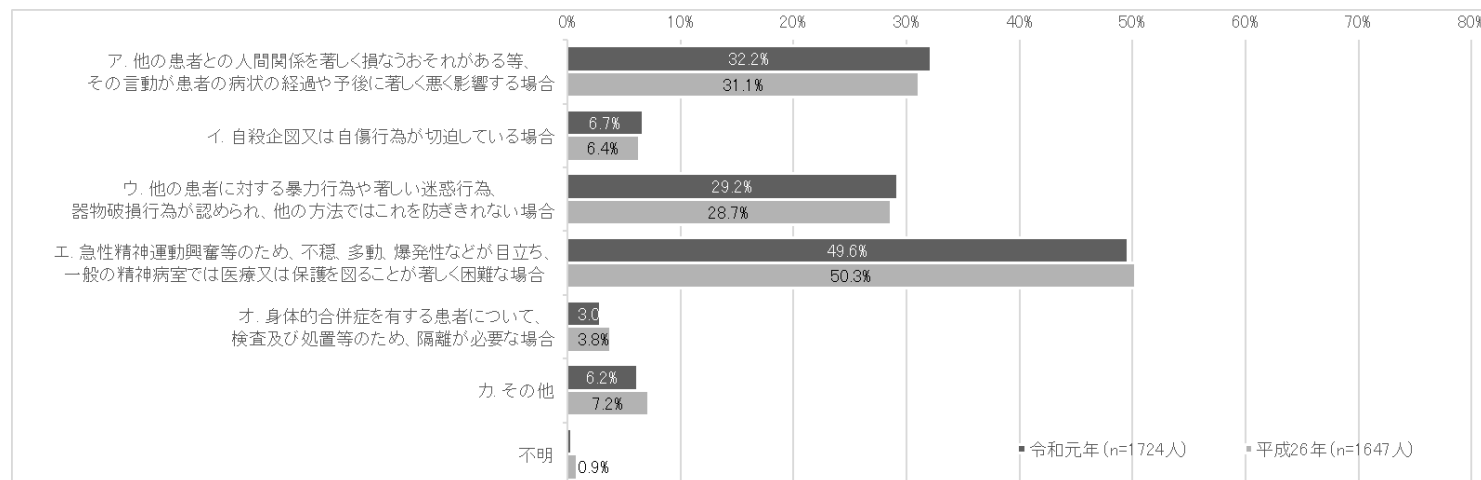


図 28 隔離実施患者の該当要件の内訳の推移 6月30日0時または12時時点（令和元年と平成26年の比較）

表 68 該当要件別、隔離指示患者に対して実施患者の割合（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）

隔離該当要件	平成26年									令和元年								
	0時または12時のいずれかにあり			0時時点			12時時点			0時または12時のいずれかにあり			0時時点			12時時点		
	隔離指示あり(人)	うち隔離実施あり(人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	隔離指示あり(人)	うち隔離実施あり(人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	隔離指示あり(人)	うち隔離実施あり(人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	隔離指示あり(人)	うち隔離実施あり(人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	隔離指示あり(人)	うち隔離実施あり(人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	隔離指示あり(人)	うち隔離実施あり(人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)
ア.他の患者との人間関係を著しく損なうおそれがある等、その言動が患者の病状の経過や予後に著しく悪く影響する場合	518	513	99.0%	510	504	98.8%	492	387	78.7%	566	555	98.1%	558	546	97.8%	556	435	78.2%
イ.自殺企図又は自傷行為が切迫している場合	107	105	98.1%	98	95	96.9%	95	70	73.7%	120	116	96.7%	119	114	95.8%	118	91	77.1%
ウ.他の患者に対する暴行行為や著しい迷惑行為、器物破壊行為が認められ、他の方法ではこれを防ぎきれない場合	485	472	97.3%	477	460	96.4%	467	348	74.5%	519	504	97.1%	509	488	95.9%	506	355	70.2%
エ.急性精神運動興奮等のため、不眠、多動、爆発性などが目立ち、一般の精神科病室では医療又は保護を図ることが著しく困難な場合	847	828	97.8%	828	791	95.5%	788	604	76.6%	887	855	96.4%	878	837	95.3%	860	636	74.0%
オ.身体的合併症を有する患者について、検査及び処置等のため、隔離が必要な場合	64	63	98.4%	64	63	98.4%	61	49	80.3%	51	51	100.0%	50	50	100.0%	47	37	78.7%
カ.その他 ※3	122	118	96.7%	119	114	95.8%	112	74	66.1%	112	107	95.5%	111	106	95.5%	109	80	73.4%
水中毒	27	26	96.3%	27	26	96.3%	24	11	45.8%	32	30	93.8%	31	29	93.5%	30	19	63.3%
転倒転落	7	5	71.4%	7	4	57.1%	6	3	50.0%	9	7	77.8%	9	7	77.8%	9	5	55.6%
自己除去	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
身体管理系（身体管理・合併安静保持・検査処置等）	14	14	100.0%	14	14	100.0%	12	8	66.7%	6	6	100.0%	6	6	100.0%	6	6	100.0%
その他：精神症状に起因する	67	64	95.5%	66	62	93.9%	62	42	67.7%	46	43	93.5%	46	43	93.5%	45	35	77.8%
その他：それ以外に起因する	14	14	100.0%	12	12	100.0%	14	11	78.6%	20	20	100.0%	20	20	100.0%	20	15	75.0%
記述内容不明	0	0	-	0	0	-	0	0	-	4	4	100.0%	4	4	100.0%	4	2	50.0%
不明	15	14	93.3%	15	14	93.3%	15	8	53.3%	6	6	100.0%	6	5	83.3%	6	4	66.7%
該当人数合計（その他の細目の合計は含まない）	2,158	2,113	97.9%	2,111	2,041	96.7%	2,030	1,540	75.9%	2,261	2,194	97.0%	2,231	2,146	96.2%	2,202	1,638	74.4%
患者数合計	1,684	1,647	97.8%	1,644	1,583	96.3%	1,585	1,194	75.3%	1,776	1,724	97.1%	1,748	1,679	96.1%	1,725	1,281	74.3%

※1 6月30日 0時または12時のいずれかに隔離実施がある

※2 1つの指示または実施に対して、複数の該当要件を選択する場合も含む

※3 「カ.その他」の記述に複数の項目を含む場合には、それぞれの項目について分類し、内訳に計上する。

表 69 身体的拘束指示患者の該当要件の内訳（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

拘束該当要件の内訳（人）※1	平成21年						令和元年					
	拘束指示総数 （0時または12時のいずれかに指示あり）		0時時点 拘束指示あり		12時時点 拘束指示あり		拘束指示総数 （0時または12時のいずれかに指示あり）		0時時点 拘束指示あり		12時時点 拘束指示あり	
	患者数（人）	当該該当要件の内訳（％）	患者数（人）	当該該当要件の内訳（％）	患者数（人）	当該該当要件の内訳（％）	患者数（人）	当該該当要件の内訳（％）	患者数（人）	当該該当要件の内訳（％）	患者数（人）	当該該当要件の内訳（％）
ア. 自殺企図又は自傷行為が著しく切迫している場合	7	6.1%	6	5.3%	7	6.3%	12	8.5%	12	8.5%	12	8.5%
イ. 多動又は不穏が顕著である場合	49	42.6%	49	43.4%	46	41.4%	83	58.5%	83	58.5%	82	58.2%
ウ. ア又はイのほか精神障害のために、そのまま放置すれば患者の生命にまで危険が及ぶおそれがある場合	15	13.0%	15	13.3%	15	13.5%	9	6.3%	9	6.3%	9	6.4%
エ. その他 ※2	48	41.7%	47	41.6%	47	42.3%	64	45.1%	64	45.1%	63	44.7%
水中毒	2	1.7%	2	1.8%	2	1.8%	1	0.7%	1	0.7%	1	0.7%
転倒転落	27	23.5%	27	23.9%	27	24.3%	32	22.5%	32	22.5%	32	22.7%
自己抜去	13	11.3%	13	11.5%	13	11.7%	6	4.2%	6	4.2%	6	4.3%
身体管理系（身体管理・合併安静保持・検査処置等）	7	6.1%	6	5.3%	7	6.3%	26	18.3%	26	18.3%	25	17.7%
その他：精神症状に起因する	2	1.7%	2	1.8%	2	1.8%	7	4.9%	7	4.9%	7	5.0%
その他：それ以外に起因する	1	0.9%	1	0.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
記述内容不明	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.7%	1	0.7%	1	0.7%
不明	2	1.7%	2	1.8%	2	1.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
患者数合計	115		113		111		142		142		141	

※1 1つの指示に対して、複数の該当要件を選択する場合も含む

※2 「エ.その他」の記述に複数の項目を含む場合には、それぞれの項目について分類し、内訳に計上する。

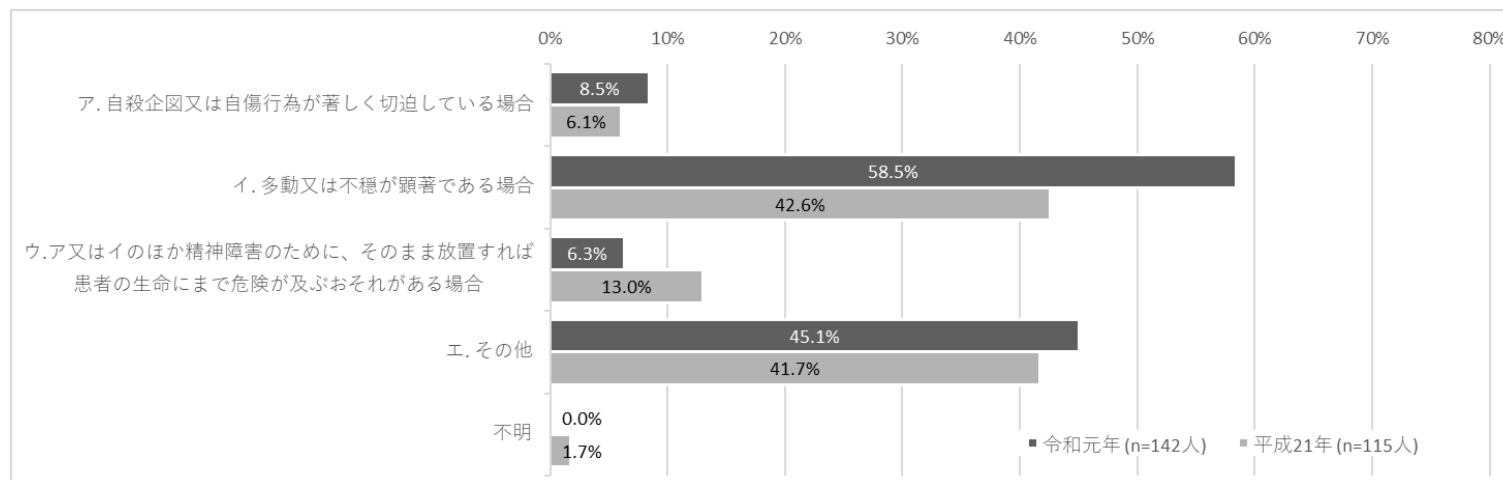


図 29 身体的拘束指示患者の該当要件の内訳の推移 6月30日0時または12時時点（令和元年と平成21年の比較）

表 70 身体的拘束実施患者の該当要件の内訳（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

拘束該当要件の内訳（人）※1	平成21年						令和元年					
	拘束実施 総数 (0時または12時のいずれかに実施あり)		0時時点 拘束実施あり		12時時点 拘束実施あり		拘束実施 総数 (0時または12時のいずれかに実施あり)		0時時点 拘束実施あり		12時時点 拘束実施あり	
	患者数（人）	当該該当要件の内訳（％）	患者数（人）	当該該当要件の内訳（％）	患者数（人）	当該該当要件の内訳（％）	患者数（人）	当該該当要件の内訳（％）	患者数（人）	当該該当要件の内訳（％）	患者数（人）	当該該当要件の内訳（％）
ア. 自殺企図又は自傷行為が著しく切迫している場合	7	6.9%	6	6.8%	7	9.7%	9	7.6%	9	7.8%	8	11.6%
イ. 多動又は不穏が顕著である場合	42	41.2%	40	45.5%	30	41.7%	68	57.6%	68	58.6%	39	56.5%
ウ. ア又はイのほか精神障害のために、そのまま放置すれば患者の生命にまで危険が及ぶおそれがある場合	13	12.7%	13	14.8%	8	11.1%	6	5.1%	6	5.2%	6	8.7%
エ. その他 ※2	44	43.1%	31	35.2%	29	40.3%	55	46.6%	53	45.7%	26	37.7%
水中毒	2	2.0%	2	2.3%	1	1.4%	1	0.8%	1	0.9%	1	1.4%
転倒転落	25	24.5%	20	22.7%	11	15.3%	29	24.6%	29	25.0%	9	13.0%
自己抜去	13	12.7%	7	8.0%	13	18.1%	6	5.1%	6	5.2%	6	8.7%
身体管理系（身体管理・合併安静保持・検査処置等）	6	5.9%	4	4.5%	5	6.9%	20	16.9%	18	15.5%	11	15.9%
その他：精神症状に起因する	2	2.0%	2	2.3%	0	0.0%	7	5.9%	7	6.0%	6	8.7%
その他：それ以外に起因する	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
記述内容不明	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%	1	0.9%	1	1.4%
不明	2	2.0%	2	2.3%	2	2.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
患者数合計（人）	102		88		72		118		116		69	

※1 1つの実施に対して、複数の該当要件を選択する場合も含む

※2 「エ.その他」の記述に複数の項目を含む場合には、それぞれの項目について分類し、内訳に計上する。

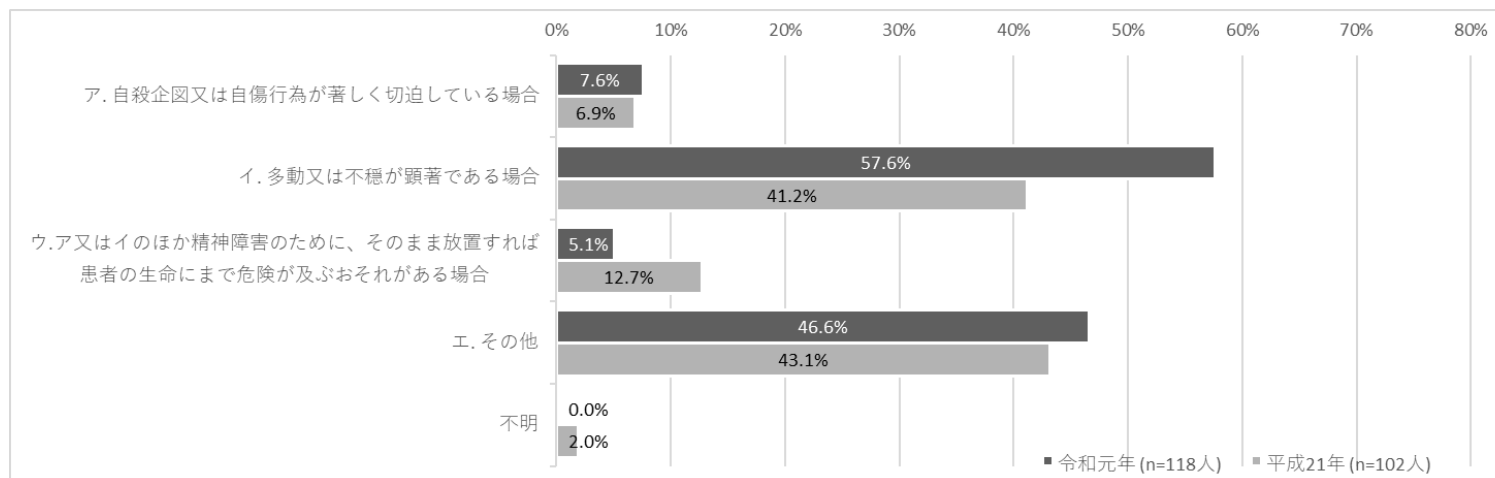


図 30 身体的拘束実施患者の該当要件の内訳の推移 6月30日0時または12時時点（令和元年と平成21年の比較）

表 71 該当要件別、身体的拘束指示患者に対して実施患者の割合（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

身体的拘束該当要件	平成21年									令和元年								
	0時または12時のいずれかにあり			0時時点			12時時点			0時または12時のいずれかにあり			0時時点			12時時点		
	身体的拘束 指示あり(人)	うち身体的拘束 実施あり(人)	指示が出されて いた患者に対して、 実施された患者の 割合(%)	身体的拘束 指示あり(人)	うち身体的拘束 実施あり(人)	指示が出されて いた患者に対して、 実施された患者の 割合(%)	身体的拘束 指示あり(人)	うち身体的拘束 実施あり(人)	指示が出されて いた患者に対して、 実施された患者の 割合(%)	身体的拘束 指示あり(人)	うち身体的拘束 実施あり(人)	指示が出されて いた患者に対して、 実施された患者の 割合(%)	身体的拘束 指示あり(人)	うち身体的拘束 実施あり(人)	指示が出されて いた患者に対して、 実施された患者の 割合(%)	身体的拘束 指示あり(人)	うち身体的拘束 実施あり(人)	指示が出されて いた患者に対して、 実施された患者の 割合(%)
ア.自殺企図又は自傷行為が著しく切迫している場合	7	7	100.0%	6	6	100.0%	7	7	100.0%	12	9	75.0%	12	9	75.0%	12	8	66.7%
イ.多動又は不穏が顕著である場合	49	42	85.7%	49	40	81.6%	46	30	65.2%	83	68	81.9%	83	68	81.9%	82	39	47.6%
ウ.ア又はイのほか精神障害のために、そのまま放置すれば患者の生命に まで危険が及ぶおそれがある場合	15	13	86.7%	15	13	86.7%	15	8	53.3%	9	6	66.7%	9	6	66.7%	9	6	66.7%
エ.その他 ※3	48	44	91.7%	47	31	66.0%	47	29	61.7%	64	55	85.9%	64	53	82.8%	63	26	41.3%
水中毒	2	2	100.0%	2	2	100.0%	2	1	50.0%	1	1	100.0%	1	1	100.0%	1	1	100.0%
転倒転落	27	25	92.6%	27	20	74.1%	27	11	40.7%	32	29	90.6%	32	29	90.6%	32	9	28.1%
自己抜去	13	13	100.0%	13	7	53.8%	13	13	100.0%	6	6	100.0%	6	6	100.0%	6	6	100.0%
身体管理系（身体管理・合併安静保持・検査処置等）	7	6	85.7%	6	4	66.7%	7	5	71.4%	26	20	76.9%	26	18	69.2%	25	11	44.0%
その他：精神症状に起因する	2	2	100.0%	2	2	100.0%	2	0	0.0%	7	7	100.0%	7	7	100.0%	7	6	85.7%
その他：それ以外に起因する	1	0	0.0%	1	0	0.0%	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
記述内容不明	0	0	-	0	0	-	0	0	-	1	1	100.0%	1	1	100.0%	1	1	100.0%
不明	2	2	100.0%	2	2	100.0%	2	2	100.0%	0	0	-	0	0	-	0	0	-
該当人数合計（その他の細目の合計は含まない）	121	108	89.3%	119	92	77.3%	117	76	65.0%	168	138	82.1%	168	136	81.0%	166	79	47.6%
患者数合計（人）	115	102	88.7%	113	88	77.9%	111	72	64.9%	142	118	83.1%	142	116	81.7%	141	69	48.9%

1つの指示に対して、複数の該当要件を選択する場合も含む
 ※6月30日 0時または12時のいずれかに身体的拘束指示がある

表 72 身体的拘束指示患者の該当要件の内訳（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）

身体的拘束該当要件の内訳（人）※1	平成26年						令和元年					
	身体的拘束指示 総数 (0時または12時のいずれかに指示あり)		0時時点 身体的拘束指示あり		12時時点 身体的拘束指示あり		身体的拘束指示 総数 (0時または12時のいずれかに指示あり)		0時時点 身体的拘束指示あり		12時時点 身体的拘束指示あり	
	患者数（人）	当該該当要件の内訳（%）	患者数（人）	当該該当要件の内訳（%）	患者数（人）	当該該当要件の内訳（%）	患者数（人）	当該該当要件の内訳（%）	患者数（人）	当該該当要件の内訳（%）	患者数（人）	当該該当要件の内訳（%）
ア. 自殺企図又は自傷行為が著しく切迫している場合	93	7.5%	91	7.4%	86	7.3%	71	6.7%	68	6.5%	64	6.3%
イ. 多動又は不穏が顕著である場合	825	66.4%	816	66.7%	783	66.1%	707	66.5%	701	67.3%	671	66.1%
ウ. ア又はイのほか精神障害のために、そのまま放置すれば患者の生命にまで危険が及ぶおそれがある場合	197	15.9%	197	16.1%	188	15.9%	211	19.8%	207	19.9%	204	20.1%
エ. その他 ※2	306	24.6%	298	24.4%	296	25.0%	300	28.2%	290	27.9%	287	28.3%
水中毒	9	0.7%	9	0.7%	9	0.8%	7	0.7%	7	0.7%	7	0.7%
転倒転落	164	13.2%	159	13.0%	156	13.2%	140	13.2%	137	13.2%	129	12.7%
自己抜去	57	4.6%	55	4.5%	57	4.8%	53	5.0%	52	5.0%	52	5.1%
身体管理系（身体管理・合併安静保持・検査処置等）	54	4.3%	54	4.4%	53	4.5%	67	6.3%	65	6.2%	67	6.6%
その他：精神症状に起因する	44	3.5%	42	3.4%	43	3.6%	56	5.3%	52	5.0%	55	5.4%
その他：それ以外に起因する	5	0.4%	5	0.4%	5	0.4%	20	1.9%	20	1.9%	3	0.3%
記述内容不明	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	8	0.8%	8	0.8%	8	0.8%
不明	9	0.7%	9	0.7%	9	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
患者数合計	1,242		1,223		1,184		1,063		1,041		1,015	

※1 1つの指示に対して、複数の該当要件を選択する場合も含む

※2 「エ.その他」の記述に複数の項目を含む場合には、それぞれの項目について分類し、内訳に計上する。

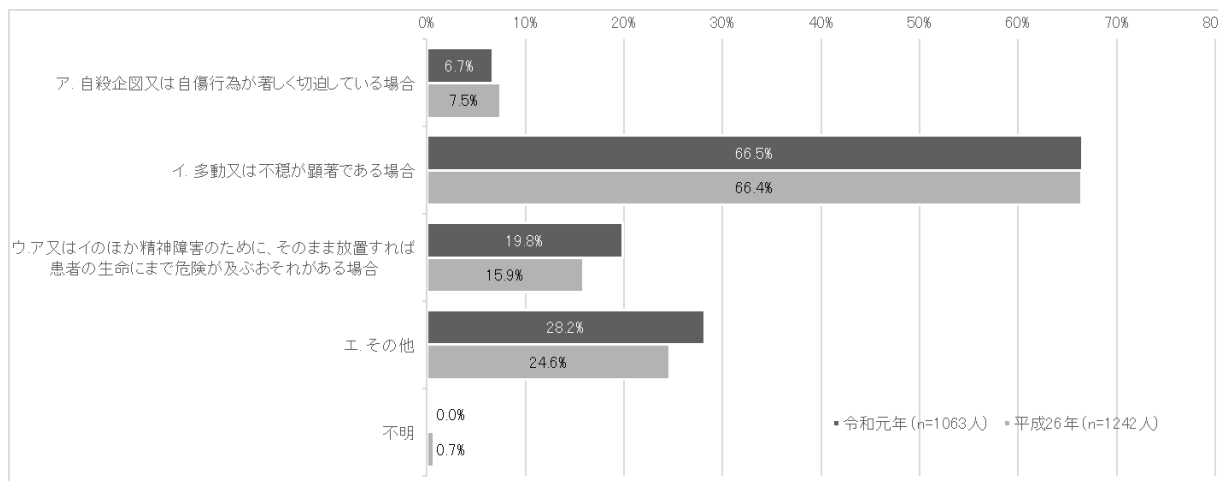


図 31 身体的拘束指示患者の該当要件の内訳の推移 6月30日0時または12時時点（令和元年と平成26年の比較）

表 73 身体的拘束実施患者の該当要件の内訳（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）

身体的拘束該当要件の内訳（人）※1	平成26年						令和元年					
	身体的拘束実施総数 （0時または12時のいずれかに実施あり）		0時時点 身体的拘束実施あり		12時時点 身体的拘束実施あり		身体的拘束実施総数 （0時または12時のいずれかに実施あり）		0時時点 身体的拘束実施あり		12時時点 身体的拘束実施あり	
	患者数（人）	当該該当要件の内訳（%）	患者数（人）	当該該当要件の内訳（%）	患者数（人）	当該該当要件の内訳（%）	患者数（人）	当該該当要件の内訳（%）	患者数（人）	当該該当要件の内訳（%）	患者数（人）	当該該当要件の内訳（%）
ア. 自殺企図又は自傷行為が著しく切迫している場合	90	7.5%	87	7.6%	59	6.8%	67	6.5%	63	6.4%	48	6.0%
イ. 多動又は不穏が顕著である場合	797	66.5%	768	67.0%	568	65.0%	683	66.3%	657	66.7%	523	65.4%
ウ. ア又はイのほか精神障害のために、そのまま放置すれば患者の生命にまで危険が及ぶおそれがある場合	192	16.0%	187	16.3%	153	17.5%	206	20.0%	199	20.2%	172	21.5%
エ. その他 ※2	295	24.6%	267	23.3%	230	26.3%	293	28.4%	277	28.1%	239	29.9%
水中毒	8	0.7%	8	0.7%	6	0.7%	7	0.7%	7	0.7%	5	0.6%
転倒転落	163	13.6%	152	13.3%	111	12.7%	138	13.4%	132	13.4%	107	13.4%
自己抜去	53	4.4%	40	3.5%	52	5.9%	52	5.0%	48	4.9%	49	6.1%
身体管理系（身体管理・合併安静保持・検査処置等）	51	4.3%	49	4.3%	41	4.7%	64	6.2%	61	6.2%	55	6.9%
その他：精神症状に起因する	39	3.3%	35	3.1%	31	3.5%	56	5.4%	52	5.3%	39	4.9%
その他：それ以外に起因する	5	0.4%	5	0.4%	4	0.5%	3	0.3%	3	0.3%	2	0.3%
記述内容不明	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	8	0.8%	8	0.8%	7	0.9%
不明	7	0.6%	6	0.5%	3	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
患者数合計（人）	1,199		1,146		874		1,030		985		800	

※1 1つの実施に対して、複数の該当要件を選択する場合も含む

※2 「エ.その他」の記述に複数の項目を含む場合には、それぞれの項目について分類し、内訳に計上する。

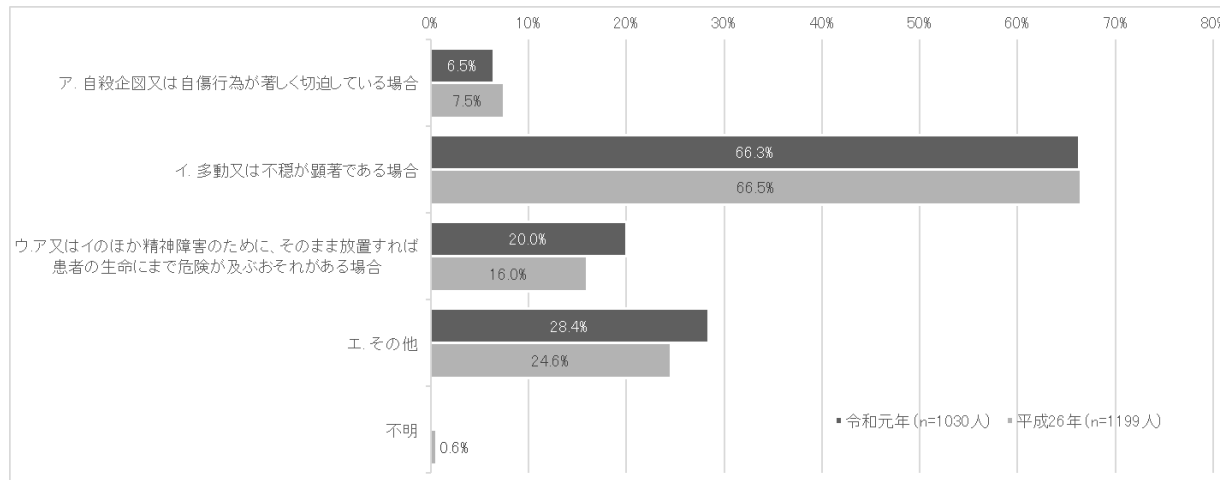


図 32 身体的拘束実施患者の該当要件の内訳の推移 6月30日0時または12時時点（令和元年と平成26年の比較）

表 74 該当要件別、身体的拘束指示患者に対して実施患者の割合（6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）

身体的拘束該当要件	平成26年									令和元年								
	0時または12時のいずれかにあり			0時時点			12時時点			0時または12時のいずれかにあり			0時時点			12時時点		
	身体的拘束 指示あり(人)	うち身体的拘束 実施あり(人)	指示が出されて いた患者に対して、 実施された患者の 割合(%)	身体的拘束 指示あり(人)	うち身体的拘束 実施あり(人)	指示が出されて いた患者に対して、 実施された患者の 割合(%)	身体的拘束 指示あり(人)	うち身体的拘束 実施あり(人)	指示が出されて いた患者に対して、 実施された患者の 割合(%)	身体的拘束 指示あり(人)	うち身体的拘束 実施あり(人)	指示が出されて いた患者に対して、 実施された患者の 割合(%)	身体的拘束 指示あり(人)	うち身体的拘束 実施あり(人)	指示が出されて いた患者に対して、 実施された患者の 割合(%)	身体的拘束 指示あり(人)	うち身体的拘束 実施あり(人)	指示が出されて いた患者に対して、 実施された患者の 割合(%)
ア.自殺企図又は自傷行為が著しく切迫している場合	93	90	96.8%	91	87	95.6%	86	59	68.6%	71	67	94.4%	68	63	92.6%	64	48	75.0%
イ.多動又は不穏が顕著である場合	825	797	96.6%	816	768	94.1%	783	568	72.5%	707	683	96.6%	701	657	93.7%	671	523	77.9%
ウ.ア又はイのほか精神障害のために、そのまま放置すれば患者の生命に まで危険が及ぶおそれがある場合	197	192	97.5%	197	187	94.9%	188	153	81.4%	211	206	97.6%	207	199	96.1%	204	172	84.3%
エ.その他 ※3	306	295	96.4%	298	267	89.6%	296	230	77.7%	300	293	97.7%	290	277	95.5%	287	239	83.3%
水中毒	9	8	88.9%	9	8	88.9%	9	6	66.7%	7	7	100.0%	7	7	100.0%	7	5	71.4%
転倒転落	164	163	99.4%	159	152	95.6%	156	111	71.2%	140	138	98.6%	137	132	96.4%	129	107	82.9%
自己抜去	57	53	93.0%	55	40	72.7%	57	52	91.2%	53	52	98.1%	52	48	92.3%	52	49	94.2%
身体管理系（身体管理・合併安静保持・検査処置等）	54	51	94.4%	54	49	90.7%	53	41	77.4%	67	64	95.5%	65	61	93.8%	67	55	82.1%
その他：精神症状に起因する	44	39	88.6%	42	35	83.3%	43	31	72.1%	56	56	100.0%	52	52	100.0%	55	39	70.9%
その他：それ以外に起因する	5	5	100.0%	5	5	100.0%	5	4	80.0%	20	3	15.0%	20	3	15.0%	3	2	66.7%
記述内容不明	0	0	-	0	0	-	0	0	-	8	8	100.0%	8	8	100.0%	8	7	87.5%
不明	9	7	77.8%	9	6	66.7%	9	3	33.3%	0	0	-	0	0	-	0	0	-
該当人数合計（その他の細目の合計は含まない）	1,430	1,381	96.6%	1,411	1,315	93.2%	1,362	1,013	74.4%	1,289	1,249	96.9%	1,266	1,196	94.5%	1,226	982	80.1%
患者数合計（人）	1,242	1,199	96.5%	1,223	1,146	93.7%	1,184	874	73.8%	1,063	1,030	96.9%	1,041	985	94.6%	1,015	800	78.8%

1つの指示に対して、複数の該当要件を選択する場合も含む
※6月30日 0時または12時のいずれかに身体的拘束指示がある

表 75 6月30日0時または12時に隔離が指示された患者の該当要件別、年齢性別の比率（令和元年と平成21年の比較）①平成21年

隔離該当要件の内訳（人）※1	平成21年0時指示有または12時指示有の患者の人数、（）内は各性年齢カテゴリ内での、要件の内訳（％）											
	20歳未満		20歳以上40歳未満		40歳以上65歳未満		65歳以上75歳未満		75歳以上		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
ア.他の患者との人間関係を著しく損なうおそれがある等、その言動が患者の病状の経過や予後に著しく悪く影響する場合	2 (66.7%)	0 (0.0%)	16 (38.1%)	6 (26.1%)	35 (44.3%)	18 (27.7%)	10 (58.8%)	2 (20.0%)	3 (21.4%)	0 (0.0%)	66 (42.6%)	26 (24.5%)
イ.自殺企図又は自傷行為が切迫している場合	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (7.1%)	2 (8.7%)	3 (3.8%)	2 (3.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (14.3%)	0 (0.0%)	8 (5.2%)	4 (3.8%)
ウ.他の患者に対する暴力行為や著しい迷惑行為、器物破損行為が認められ、他の方法ではこれを防ぎきれない場合	1 (33.3%)	0 (0.0%)	7 (16.7%)	3 (13.0%)	21 (26.6%)	13 (20.0%)	5 (29.4%)	3 (30.0%)	3 (21.4%)	0 (0.0%)	37 (23.9%)	19 (17.9%)
エ.急性精神運動興奮等のため、不穏、多動、爆発性などが目立ち、一般の精神病室では医療又は保護を図ることが著しく困難な場合	2 (66.7%)	1 (33.3%)	20 (47.6%)	8 (34.8%)	33 (41.8%)	30 (46.2%)	7 (41.2%)	5 (50.0%)	5 (35.7%)	2 (40.0%)	67 (43.2%)	46 (43.4%)
オ.身体的合併症を有する患者について、検査及び処置等のため、隔離が必要な場合	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (3.8%)	4 (6.2%)	0 (0.0%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)	1 (20.0%)	3 (1.9%)	6 (5.7%)
カ.その他 ※2	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (4.8%)	2 (8.7%)	8 (10.1%)	8 (12.3%)	0 (0.0%)	2 (20.0%)	3 (21.4%)	3 (60.0%)	13 (8.4%)	15 (14.2%)
水中毒	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (5.1%)	1 (1.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (20.0%)	4 (2.6%)	2 (1.9%)
転倒転落	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (10.0%)	1 (7.1%)	1 (20.0%)	2 (1.3%)	2 (1.9%)
自己抜去	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
身体管理系（身体管理・合併安静保持・検査処置等）	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.4%)	1 (4.3%)	1 (1.3%)	4 (6.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (1.3%)	5 (4.7%)
その他：精神症状に起因する	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (8.7%)	3 (3.8%)	3 (4.6%)	0 (0.0%)	1 (10.0%)	2 (14.3%)	0 (0.0%)	5 (3.2%)	6 (5.7%)
その他：それ以外に起因する	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
記述内容不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (7.1%)	1 (20.0%)	2 (1.3%)	2 (1.9%)
不明	0 (0.0%)	2 (66.7%)	4 (9.5%)	6 (26.1%)	9 (11.4%)	11 (16.9%)	2 (11.8%)	1 (10.0%)	1 (7.1%)	1 (20.0%)	16 (10.3%)	21 (19.8%)
患者数合計（人）	3	3	42	23	79	65	17	10	14	5	155	106

※1 1つの指示に対して、複数の該当要件を選択する場合も含む

※2 「エ.その他」の記述に複数の項目を含む場合には、それぞれの項目について分類し、内訳に計上する。

表 76 6月30日0時または12時に隔離が指示された患者の該当要件別、年齢性別の比率（令和元年と平成21年の比較）②令和元年

隔離該当要件の内訳（人）※1	令和元年0時指示有または12時指示有の患者の人数、（）内は各性年齢カテゴリ内での、要件の内訳（％）											
	20歳未満		20歳以上40歳未満		40歳以上65歳未満		65歳以上75歳未満		75歳以上		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
ア.他の患者との人間関係を著しく損なうおそれがある等、その言動が患者の病状の経過や予後に著しく悪く影響する場合	1 (20.0%)	1 (20.0%)	12 (27.9%)	9 (37.5%)	47 (45.2%)	26 (41.9%)	11 (55.0%)	6 (24.0%)	4 (19.0%)	5 (35.7%)	75 (38.9%)	47 (36.2%)
イ.自殺企図又は自傷行為が切迫している場合	1 (20.0%)	0 (0.0%)	2 (4.7%)	1 (4.2%)	1 (1.0%)	6 (9.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (2.1%)	7 (5.4%)
ウ.他の患者に対する暴力行為や著しい迷惑行為、器物破損行為が認められ、他の方法ではこれを防ぎきれない場合	2 (40.0%)	2 (40.0%)	16 (37.2%)	4 (16.7%)	29 (27.9%)	15 (24.2%)	8 (40.0%)	5 (20.0%)	5 (23.8%)	4 (28.6%)	60 (31.1%)	30 (23.1%)
エ.急性精神運動興奮等のため、不穏、多動、爆発性などが目立ち、一般の精神科病室では医療又は保護を図ることが著しく困難な場合	3 (60.0%)	3 (60.0%)	23 (53.5%)	16 (66.7%)	51 (49.0%)	26 (41.9%)	6 (30.0%)	13 (52.0%)	12 (57.1%)	8 (57.1%)	95 (49.2%)	66 (50.8%)
オ.身体的合併症を有する患者について、検査及び処置等のため、隔離が必要な場合	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.3%)	2 (8.3%)	6 (5.8%)	1 (1.6%)	1 (5.0%)	4 (16.0%)	3 (14.3%)	0 (0.0%)	11 (5.7%)	7 (5.4%)
カ.その他 ※2	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	7 (6.7%)	5 (8.1%)	1 (5.0%)	4 (16.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	8 (4.1%)	9 (6.9%)
水中毒	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (1.9%)	1 (1.6%)	1 (5.0%)	1 (4.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (1.6%)	2 (1.5%)
転倒転落	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (4.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.8%)
自己抜去	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
身体管理系（身体管理・合併安静保持・検査処置等）	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.0%)	2 (3.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	2 (1.5%)
その他：精神症状に起因する	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (1.9%)	4 (6.5%)	0 (0.0%)	2 (8.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (1.0%)	6 (4.6%)
その他：それ以外に起因する	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
記述内容不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (2.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (4.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (1.6%)	1 (0.8%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.8%)
患者数合計（人）	5	5	43	24	104	62	20	25	21	14	193	130

※1 1つの指示に対して、複数の該当要件を選択する場合も含む

※2 「エ.その他」の記述に複数の項目を含む場合には、それぞれの項目について分類し、内訳に計上する。

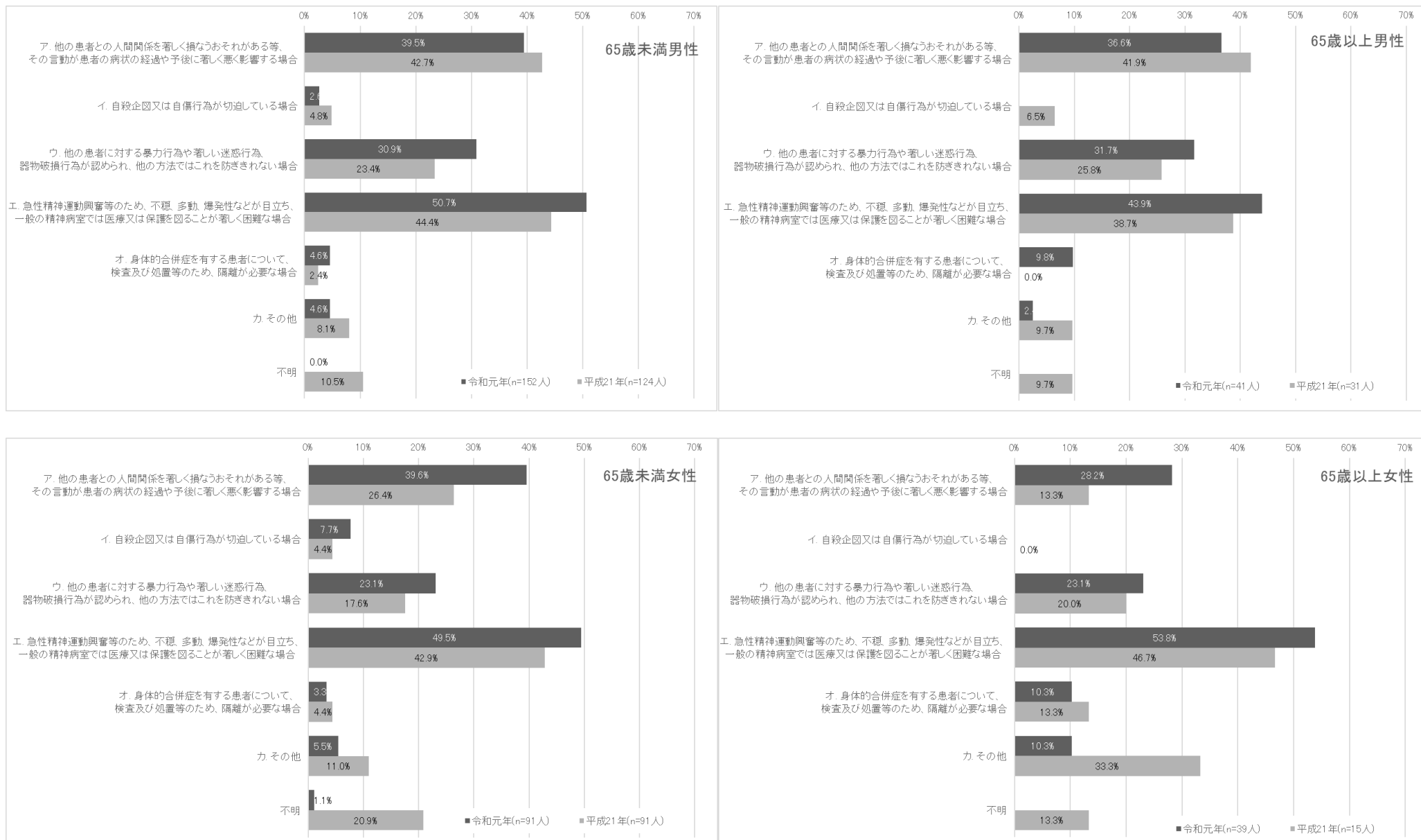


図 33 6月30日0時または12時に隔離が指示された患者の該当要件別、年齢性別の比率（令和元年と平成21年の比較）

表 77 6月30日0時または12時に隔離が実施された患者の該当要件別、年齢性別の比率（令和元年と平成21年の比較）①平成21年

隔離該当要件の内訳（人）※1	平成21年0時実施有または12時実施有の患者の人数、（）内は各性年齢カテゴリ内での、要件の内訳（％）											
	20歳未満		20歳以上40歳未満		40歳以上65歳未満		65歳以上75歳未満		75歳以上		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
ア.他の患者との人間関係を著しく損なうおそれがある等、その言動が患者の病状の経過や予後に著しく悪く影響する場合	1 (50.0%)	0 (0.0%)	12 (33.3%)	6 (26.1%)	27 (40.3%)	14 (25.5%)	9 (56.3%)	2 (20.0%)	2 (16.7%)	0 (0.0%)	51 (38.3%)	22 (22.9%)
イ.自殺企図又は自傷行為が切迫している場合	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (8.3%)	2 (8.7%)	3 (4.5%)	1 (1.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (8.3%)	0 (0.0%)	7 (5.3%)	3 (3.1%)
ウ.他の患者に対する暴力行為や著しい迷惑行為、器物破損行為が認められ、他の方法ではこれを防ぎきれない場合	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (13.9%)	3 (13.0%)	12 (17.9%)	10 (18.2%)	5 (31.3%)	3 (30.0%)	3 (25.0%)	0 (0.0%)	25 (18.8%)	16 (16.7%)
エ.急性精神運動興奮等のため、不穏、多動、爆発性などが目立ち、一般の精神病室では医療又は保護を図ることが著しく困難な場合	2 (100.0%)	1 (33.3%)	16 (44.4%)	8 (34.8%)	25 (37.3%)	24 (43.6%)	6 (37.5%)	5 (50.0%)	4 (33.3%)	2 (40.0%)	53 (39.8%)	40 (41.7%)
オ.身体的合併症を有する患者について、検査及び処置等のため、隔離が必要な場合	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (3.0%)	4 (7.3%)	0 (0.0%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)	1 (20.0%)	2 (1.5%)	6 (6.3%)
カ.その他 ※2	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (5.6%)	2 (8.7%)	8 (11.9%)	6 (10.9%)	0 (0.0%)	2 (20.0%)	3 (25.0%)	3 (60.0%)	13 (9.8%)	13 (13.5%)
水中毒	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (6.0%)	1 (1.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (20.0%)	4 (3.0%)	2 (2.1%)
転倒転落	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (10.0%)	1 (8.3%)	1 (20.0%)	2 (1.5%)	2 (2.1%)
自己抜去	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
身体管理系（身体管理・合併安静保持・検査処置等）	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.8%)	1 (4.3%)	1 (1.5%)	3 (5.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (1.5%)	4 (4.2%)
その他：精神症状に起因する	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (8.7%)	3 (4.5%)	2 (3.6%)	0 (0.0%)	1 (10.0%)	2 (16.7%)	0 (0.0%)	5 (3.8%)	5 (5.2%)
その他：それ以外に起因する	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
記述内容不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (8.3%)	1 (20.0%)	2 (1.5%)	2 (2.1%)
不明	0 (0.0%)	2 (66.7%)	3 (8.3%)	6 (26.1%)	9 (13.4%)	10 (18.2%)	2 (12.5%)	1 (10.0%)	1 (8.3%)	1 (20.0%)	15 (11.3%)	20 (20.8%)
患者数合計（人）	2	3	36	23	67	55	16	10	12	5	133	96

※1 1つの実施に対して、複数の該当要件を選択する場合も含む

※2 「エ.その他」の記述に複数の項目を含む場合には、それぞれの項目について分類し、内訳に計上する。

表 78 6月30日0時または12時に隔離が実施された患者の該当要件別、年齢性別の比率（令和元年と平成21年の比較）②令和元年

隔離該当要件の内訳（人）※1	令和元年0時実施有または12時実施有の患者の人数、（）内は各性年齢カテゴリ内での、要件の内訳（％）											
	20歳未満		20歳以上40歳未満		40歳以上65歳未満		65歳以上75歳未満		75歳以上		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
ア.他の患者との人間関係を著しく損なうおそれがある等、その言動が患者の病状の経過や予後に著しく悪く影響する場合	1 (25.0%)	1 (25.0%)	9 (25.7%)	6 (30.0%)	42 (46.2%)	25 (43.1%)	11 (68.8%)	6 (26.1%)	4 (21.1%)	3 (33.3%)	67 (40.6%)	41 (36.0%)
イ.自殺企図又は自傷行為が切迫している場合	1 (25.0%)	0 (0.0%)	1 (2.9%)	1 (5.0%)	1 (1.1%)	6 (10.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (1.8%)	7 (6.1%)
ウ.他の患者に対する暴力行為や著しい迷惑行為、器物破損行為が認められ、他の方法ではこれを防ぎきれない場合	2 (50.0%)	1 (25.0%)	13 (37.1%)	4 (20.0%)	28 (30.8%)	14 (24.1%)	5 (31.3%)	5 (21.7%)	4 (21.1%)	3 (33.3%)	52 (31.5%)	27 (23.7%)
エ.急性精神運動興奮等のため、不穏、多動、爆発性などが目立ち、一般の精神病室では医療又は保護を図ることが著しく困難な場合	2 (50.0%)	2 (50.0%)	20 (57.1%)	13 (65.0%)	42 (46.2%)	24 (41.4%)	5 (31.3%)	12 (52.2%)	11 (57.9%)	5 (55.6%)	80 (48.5%)	56 (49.1%)
オ.身体的合併症を有する患者について、検査及び処置等のため、隔離が必要な場合	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.9%)	1 (5.0%)	4 (4.4%)	1 (1.7%)	1 (6.3%)	3 (13.0%)	3 (15.8%)	0 (0.0%)	9 (5.5%)	5 (4.4%)
カ.その他 ※2	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	7 (7.7%)	5 (8.6%)	1 (6.3%)	4 (17.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	8 (4.8%)	9 (7.9%)
水中毒	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (2.2%)	1 (1.7%)	1 (6.3%)	1 (4.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (1.8%)	2 (1.8%)
転倒転落	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (4.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.9%)
自己抜去	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
身体管理系（身体管理・合併安静保持・検査処置等）	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.1%)	2 (3.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	2 (1.8%)
その他：精神症状に起因する	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (2.2%)	4 (6.9%)	0 (0.0%)	2 (8.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (1.2%)	6 (5.3%)
その他：それ以外に起因する	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
記述内容不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (3.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (4.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (1.8%)	1 (0.9%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.9%)
患者数合計（人）	4	4	35	20	91	58	16	23	19	9	165	114

※1 1つの実施に対して、複数の該当要件を選択する場合も含む

※2 「エ.その他」の記述に複数の項目を含む場合には、それぞれの項目について分類し、内訳に計上する。

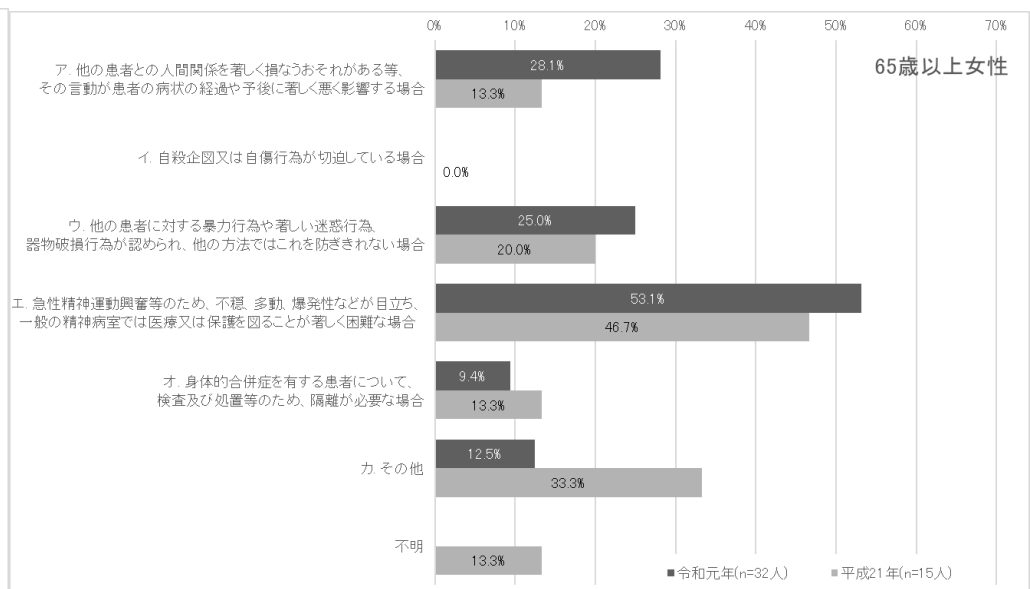
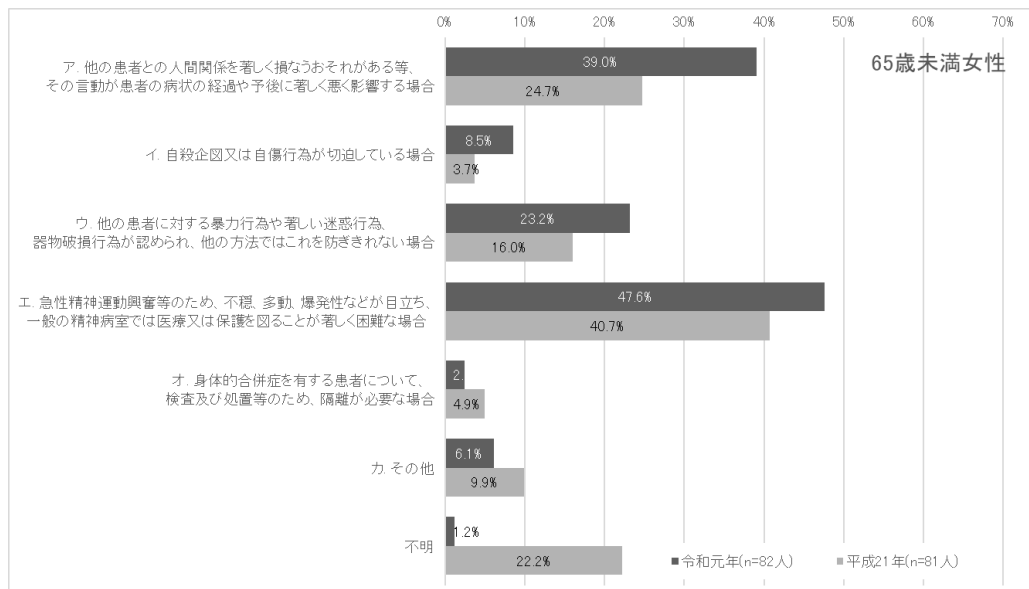
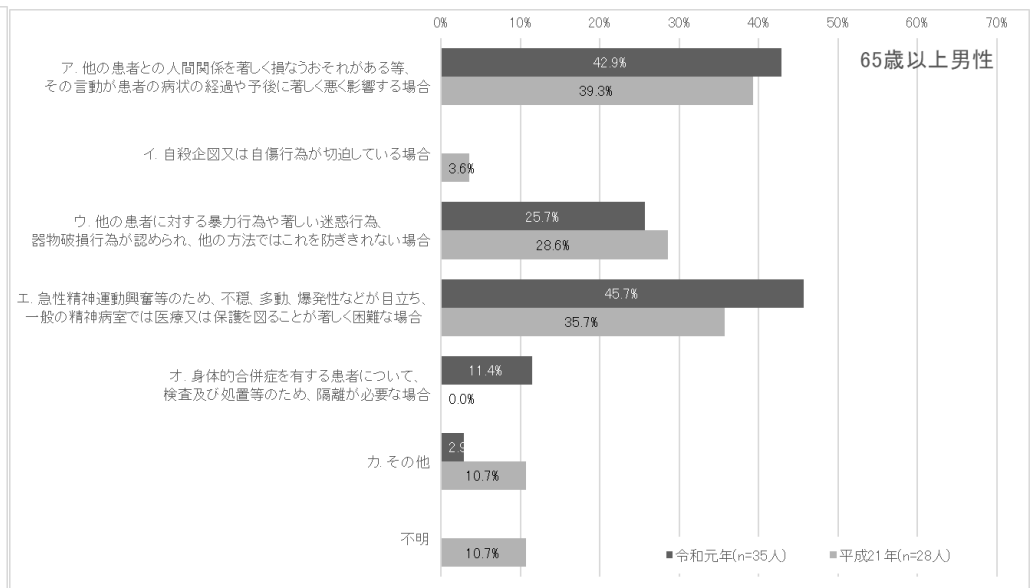
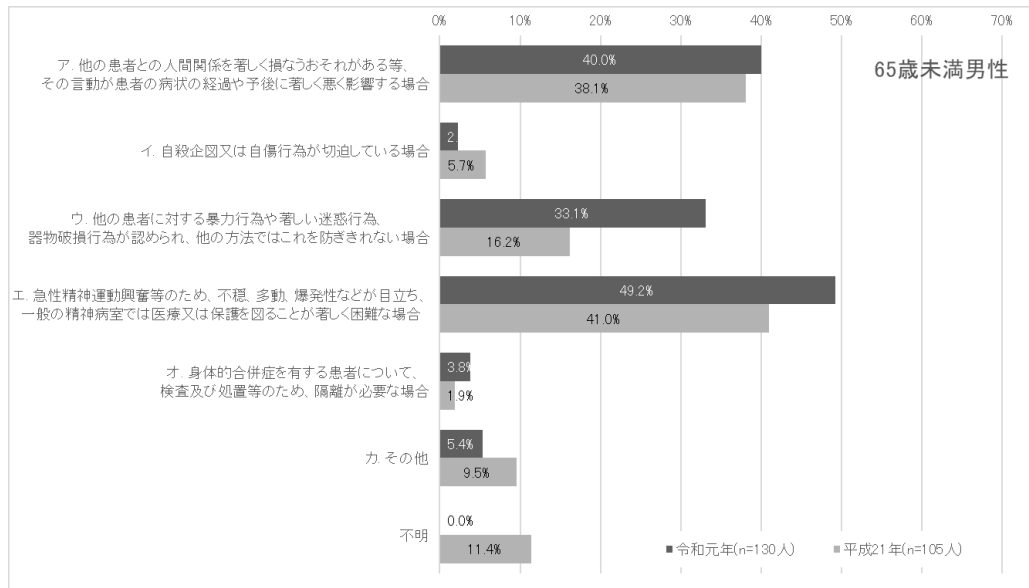


図 34 6月30日0時または12時に隔離が実施された患者の該当要件別、年齢性別の比率（令和元年と平成21年の比較）

表 79 6月30日0時または12時に隔離が指示された患者の該当要件別、年齢性別の比率（令和元年と平成26年の比較）①平成26年

隔離該当要件の内訳（人）※1	平成26年0時指示有または12時指示有の患者の人数、（）内は各性年齢カテゴリ内での、要件の内訳（％）											
	20歳未満		20歳以上40歳未満		40歳以上65歳未満		65歳以上75歳未満		75歳以上		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
ア.他の患者との人間関係を著しく損なうおそれがある等、その言動が患者の病状の経過や予後に著しく悪く影響する場合	9 (33.3%)	11 (55.0%)	62 (27.2%)	72 (34.3%)	161 (31.9%)	107 (31.0%)	31 (27.0%)	35 (34.3%)	13 (18.8%)	17 (26.6%)	276 (29.3%)	242 (32.7%)
イ.自殺企図又は自傷行為が切迫している場合	3 (11.1%)	3 (15.0%)	21 (9.2%)	27 (12.9%)	16 (3.2%)	20 (5.8%)	6 (5.2%)	2 (2.0%)	5 (7.2%)	4 (6.3%)	51 (5.4%)	56 (7.6%)
ウ.他の患者に対する暴力行為や著しい迷惑行為、器物破損行為が認められ、他の方法ではこれを防ぎきれない場合	11 (40.7%)	4 (20.0%)	67 (29.4%)	50 (23.8%)	162 (32.1%)	86 (24.9%)	40 (34.8%)	31 (30.4%)	21 (30.4%)	13 (20.3%)	301 (31.9%)	184 (24.8%)
エ.急性精神運動興奮等のため、不穏、多動、爆発性などが目立ち、一般の精神病室では医療又は保護を図ることが著しく困難な場合	13 (48.1%)	6 (30.0%)	118 (51.8%)	108 (51.4%)	268 (53.2%)	179 (51.9%)	48 (41.7%)	49 (48.0%)	29 (42.0%)	29 (45.3%)	476 (50.5%)	371 (50.1%)
オ.身体的合併症を有する患者について、検査及び処置等のため、隔離が必要な場合	0 (0.0%)	3 (15.0%)	0 (0.0%)	3 (1.4%)	21 (4.2%)	18 (5.2%)	5 (4.3%)	9 (8.8%)	2 (2.9%)	3 (4.7%)	28 (3.0%)	36 (4.9%)
カ.その他 ※2	1 (3.7%)	0 (0.0%)	18 (7.9%)	4 (1.9%)	39 (7.7%)	31 (9.0%)	12 (10.4%)	4 (3.9%)	7 (10.1%)	6 (9.4%)	77 (8.2%)	45 (6.1%)
水中毒	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	15 (3.0%)	8 (2.3%)	1 (0.9%)	0 (0.0%)	2 (2.9%)	0 (0.0%)	19 (2.0%)	8 (1.1%)
転倒転落	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.6%)	0 (0.0%)	1 (0.9%)	1 (1.0%)	0 (0.0%)	2 (3.1%)	4 (0.4%)	3 (0.4%)
自己抜去	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
身体管理系（身体管理・合併安静保持・検査処置等）	1 (3.7%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	1 (0.5%)	5 (1.0%)	3 (0.9%)	1 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (3.1%)	8 (0.8%)	6 (0.8%)
その他：精神症状に起因する	0 (0.0%)	0 (0.0%)	15 (6.6%)	3 (1.4%)	16 (3.2%)	18 (5.2%)	6 (5.2%)	2 (2.0%)	4 (5.8%)	3 (4.7%)	41 (4.3%)	26 (3.5%)
その他：それ以外に起因する	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	2 (0.4%)	3 (0.9%)	3 (2.6%)	2 (2.0%)	2 (2.9%)	1 (1.6%)	8 (0.8%)	6 (0.8%)
記述内容不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
不明	0 (0.0%)	1 (5.0%)	3 (1.3%)	0 (0.0%)	4 (0.8%)	2 (0.6%)	2 (1.7%)	0 (0.0%)	3 (4.3%)	0 (0.0%)	12 (1.3%)	3 (0.4%)
患者数合計（人）	27	20	228	210	504	345	115	102	69	64	943	741

※1 1つの指示に対して、複数の該当要件を選択する場合も含む

※2 「エ.その他」の記述に複数の項目を含む場合には、それぞれの項目について分類し、内訳に計上する。

表 80 6月30日0時または12時に隔離が指示された患者の該当要件別、年齢性別の比率（令和元年と平成26年の比較）②令和元年

隔離該当要件の内訳（人）※1	令和元年0時実施有または12時実施有の患者の人数、（）内は各性年齢カテゴリ内での、要件の内訳（％）											
	20歳未満		20歳以上40歳未満		40歳以上65歳未満		65歳以上75歳未満		75歳以上		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
ア.他の患者との人間関係を著しく損なうおそれがある等、その言動が患者の病状の経過や予後に著しく悪く影響する場合	6 (19.4%)	5 (22.7%)	66 (34.0%)	44 (25.0%)	157 (34.0%)	126 (34.1%)	51 (31.9%)	41 (33.9%)	33 (35.1%)	26 (27.7%)	313 (33.3%)	242 (30.9%)
イ.自殺企図又は自傷行為が切迫している場合	4 (12.9%)	9 (40.9%)	10 (5.2%)	26 (14.8%)	15 (3.2%)	25 (6.8%)	8 (5.0%)	7 (5.8%)	3 (3.2%)	9 (9.6%)	40 (4.3%)	76 (9.7%)
ウ.他の患者に対する暴力行為や著しい迷惑行為、器物破損行為が認められ、他の方法ではこれを防ぎきれない場合	9 (29.0%)	7 (31.8%)	61 (31.4%)	42 (23.9%)	144 (31.2%)	101 (27.3%)	53 (33.1%)	29 (24.0%)	26 (27.7%)	32 (34.0%)	293 (31.1%)	211 (26.9%)
エ.急性精神運動興奮等のため、不穏、多動、爆発性などが目立ち、一般の精神病室では医療又は保護を図ることが著しく困難な場合	19 (61.3%)	7 (31.8%)	99 (51.0%)	89 (50.6%)	246 (53.2%)	189 (51.1%)	77 (48.1%)	56 (46.3%)	33 (35.1%)	40 (42.6%)	474 (50.4%)	381 (48.7%)
オ.身体的合併症を有する患者について、検査及び処置等のため、隔離が必要な場合	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (1.5%)	3 (1.7%)	15 (3.2%)	13 (3.5%)	7 (4.4%)	6 (5.0%)	3 (3.2%)	1 (1.1%)	28 (3.0%)	23 (2.9%)
カ.その他 ※2	1 (3.2%)	0 (0.0%)	9 (4.6%)	7 (4.0%)	28 (6.1%)	16 (4.3%)	13 (8.1%)	12 (9.9%)	14 (14.9%)	7 (7.4%)	65 (6.9%)	42 (5.4%)
水中毒	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (1.0%)	2 (1.1%)	15 (3.2%)	6 (1.6%)	4 (2.5%)	1 (0.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	21 (2.2%)	9 (1.1%)
転倒転落	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	1 (0.2%)	1 (0.3%)	2 (1.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (2.1%)	3 (0.3%)	4 (0.5%)
自己抜去	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
身体管理系（身体管理・合併安静保持・検査処置等）	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	1 (0.6%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	1 (0.8%)	1 (1.1%)	0 (0.0%)	4 (0.4%)	2 (0.3%)
その他：精神症状に起因する	1 (3.2%)	0 (0.0%)	6 (3.1%)	3 (1.7%)	8 (1.7%)	7 (1.9%)	5 (3.1%)	6 (5.0%)	5 (5.3%)	2 (2.1%)	25 (2.7%)	18 (2.3%)
その他：それ以外に起因する	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.5%)	2 (1.3%)	4 (3.3%)	8 (8.5%)	3 (3.2%)	11 (1.2%)	9 (1.1%)
記述内容不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.6%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.3%)	1 (0.1%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	1 (0.6%)	2 (0.4%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.1%)	3 (0.3%)	3 (0.4%)
患者数合計（人）	31	22	194	176	462	370	160	121	94	94	941	783

※1 1つの実施に対して、複数の該当要件を選択する場合も含む

※2 「エ.その他」の記述に複数の項目を含む場合には、それぞれの項目について分類し、内訳に計上する。

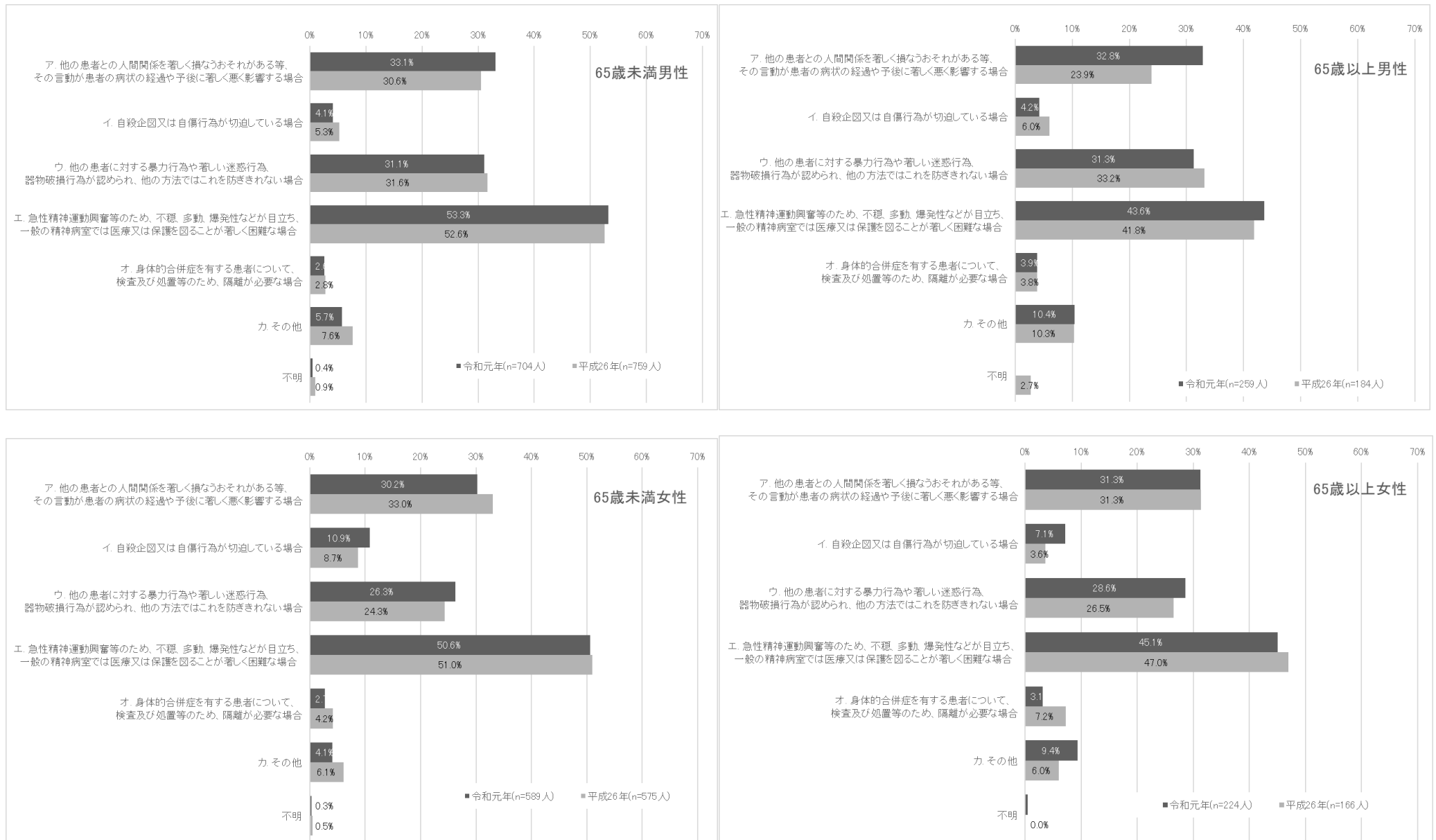


図 35 6月30日0時または12時に隔離が指示された患者の該当要件別、年齢性別の比率（令和元年と平成26年の比較）

表 81 6月30日0時または12時に隔離が実施された患者の該当要件別、年齢性別の比率（令和元年と平成26年の比較）①平成26年

隔離該当要件の内訳（人）※1	平成26年0時実施有または12時実施有の患者の人数、（）内は各性年齢カテゴリ内での、要件の内訳（％）											
	20歳未満		20歳以上40歳未満		40歳以上65歳未満		65歳以上75歳未満		75歳以上		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
ア.他の患者との人間関係を著しく損なうおそれがある等、その言動が患者の病状の経過や予後に著しく悪く影響する場合	9 (34.6%)	11 (55.0%)	61 (27.1%)	72 (34.6%)	160 (32.0%)	104 (31.6%)	31 (27.7%)	35 (35.0%)	13 (19.7%)	17 (27.9%)	274 (29.5%)	239 (33.3%)
イ.自殺企図又は自傷行為が切迫している場合	3 (11.5%)	3 (15.0%)	21 (9.3%)	25 (12.0%)	16 (3.2%)	20 (6.1%)	6 (5.4%)	2 (2.0%)	5 (7.6%)	4 (6.6%)	51 (5.5%)	54 (7.5%)
ウ.他の患者に対する暴力行為や著しい迷惑行為、器物破損行為が認められ、他の方法ではこれを防ぎきれない場合	11 (42.3%)	4 (20.0%)	66 (29.3%)	50 (24.0%)	160 (32.0%)	81 (24.6%)	38 (33.9%)	30 (30.0%)	20 (30.3%)	12 (19.7%)	295 (31.8%)	177 (24.7%)
エ.急性精神運動興奮等のため、不穏、多動、爆発性などが目立ち、一般の精神病室では医療又は保護を図ることが著しく困難な場合	12 (46.2%)	6 (30.0%)	115 (51.1%)	108 (51.9%)	264 (52.8%)	171 (52.0%)	47 (42.0%)	49 (49.0%)	28 (42.4%)	28 (45.9%)	466 (50.2%)	362 (50.4%)
オ.身体的合併症を有する患者について、検査及び処置等のため、隔離が必要な場合	0 (0.0%)	3 (15.0%)	0 (0.0%)	3 (1.4%)	21 (4.2%)	18 (5.5%)	5 (4.5%)	9 (9.0%)	2 (3.0%)	2 (3.3%)	28 (3.0%)	35 (4.9%)
カ.その他 ※2	1 (3.8%)	0 (0.0%)	18 (8.0%)	4 (1.9%)	39 (7.8%)	29 (8.8%)	12 (10.7%)	3 (3.0%)	7 (10.6%)	5 (8.2%)	77 (8.3%)	41 (5.7%)
水中毒	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	15 (3.0%)	7 (2.1%)	1 (0.9%)	0 (0.0%)	2 (3.0%)	0 (0.0%)	19 (2.0%)	7 (1.0%)
転倒転落	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.6%)	0 (0.0%)	1 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.6%)	4 (0.4%)	1 (0.1%)
自己抜去	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
身体管理系（身体管理・合併安静保持・検査処置等）	1 (3.8%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	1 (0.5%)	5 (1.0%)	3 (0.9%)	1 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (3.3%)	8 (0.9%)	6 (0.8%)
その他：精神症状に起因する	0 (0.0%)	0 (0.0%)	15 (6.7%)	3 (1.4%)	16 (3.2%)	17 (5.2%)	6 (5.4%)	1 (1.0%)	4 (6.1%)	2 (3.3%)	41 (4.4%)	23 (3.2%)
その他：それ以外に起因する	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	2 (0.4%)	3 (0.9%)	3 (2.7%)	2 (2.0%)	2 (3.0%)	1 (1.6%)	8 (0.9%)	6 (0.8%)
記述内容不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
不明	0 (0.0%)	1 (5.0%)	3 (1.3%)	0 (0.0%)	4 (0.8%)	2 (0.6%)	2 (1.8%)	0 (0.0%)	2 (3.0%)	0 (0.0%)	11 (1.2%)	3 (0.4%)
患者数合計（人）	26	20	225	208	500	329	112	100	66	61	929	718

※1 1つの実施に対して、複数の該当要件を選択する場合も含む

※2 「エ.その他」の記述に複数の項目を含む場合には、それぞれの項目について分類し、内訳に計上する。

表 82 6月30日0時または12時に隔離が実施された患者の該当要件別、年齢性別の比率（令和元年と平成26年の比較）②令和元年

隔離該当要件の内訳（人）※1	令和元年0時実施有または12時実施有の患者の人数、（）内は各性年齢カテゴリー内での、要件の内訳（%）											
	20歳未満		20歳以上40歳未満		40歳以上65歳未満		65歳以上75歳未満		75歳以上		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
ア.他の患者との人間関係を著しく損なうおそれがある等、その言動が患者の病状の経過や予後に著しく悪く影響する場合	6 (19.4%)	5 (22.7%)	66 (34.0%)	44 (25.0%)	157 (34.0%)	126 (34.1%)	51 (31.9%)	41 (33.9%)	33 (35.1%)	26 (27.7%)	313 (33.3%)	242 (30.9%)
イ.自殺企図又は自傷行為が切迫している場合	4 (12.9%)	9 (40.9%)	10 (5.2%)	26 (14.8%)	15 (3.2%)	25 (6.8%)	8 (5.0%)	7 (5.8%)	3 (3.2%)	9 (9.6%)	40 (4.3%)	76 (9.7%)
ウ.他の患者に対する暴力行為や著しい迷惑行為、器物破損行為が認められ、他の方法ではこれを防ぎきれない場合	9 (29.0%)	7 (31.8%)	61 (31.4%)	42 (23.9%)	144 (31.2%)	101 (27.3%)	53 (33.1%)	29 (24.0%)	26 (27.7%)	32 (34.0%)	293 (31.1%)	211 (26.9%)
エ.急性精神運動興奮等のため、不穏、多動、爆発性などが目立ち、一般の精神病室では医療又は保護を図ることが著しく困難な場合	19 (61.3%)	7 (31.8%)	99 (51.0%)	89 (50.6%)	246 (53.2%)	189 (51.1%)	77 (48.1%)	56 (46.3%)	33 (35.1%)	40 (42.6%)	474 (50.4%)	381 (48.7%)
オ.身体的合併症を有する患者について、検査及び処置等のため、隔離が必要な場合	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (1.5%)	3 (1.7%)	15 (3.2%)	13 (3.5%)	7 (4.4%)	6 (5.0%)	3 (3.2%)	1 (1.1%)	28 (3.0%)	23 (2.9%)
カ.その他 ※2	1 (3.2%)	0 (0.0%)	9 (4.6%)	7 (4.0%)	28 (6.1%)	16 (4.3%)	13 (8.1%)	12 (9.9%)	14 (14.9%)	7 (7.4%)	65 (6.9%)	42 (5.4%)
水中毒	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (1.0%)	2 (1.1%)	15 (3.2%)	6 (1.6%)	4 (2.5%)	1 (0.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	21 (2.2%)	9 (1.1%)
転倒転落	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	1 (0.2%)	1 (0.3%)	2 (1.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (2.1%)	3 (0.3%)	4 (0.5%)
自己抜去	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
身体管理系（身体管理・合併安静保持・検査処置等）	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	1 (0.6%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	1 (0.8%)	1 (1.1%)	0 (0.0%)	4 (0.4%)	2 (0.3%)
その他：精神症状に起因する	1 (3.2%)	0 (0.0%)	6 (3.1%)	3 (1.7%)	8 (1.7%)	7 (1.9%)	5 (3.1%)	6 (5.0%)	5 (5.3%)	2 (2.1%)	25 (2.7%)	18 (2.3%)
その他：それ以外に起因する	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.5%)	2 (1.3%)	4 (3.3%)	8 (8.5%)	3 (3.2%)	11 (1.2%)	9 (1.1%)
記述内容不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.6%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.3%)	1 (0.1%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	1 (0.6%)	2 (0.4%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.1%)	3 (0.3%)	3 (0.4%)
患者数合計（人）	31	22	194	176	462	370	160	121	94	94	941	783

※1 1つの実施に対して、複数の該当要件を選択する場合も含む

※2 「エ.その他」の記述に複数の項目を含む場合には、それぞれの項目について分類し、内訳に計上する。

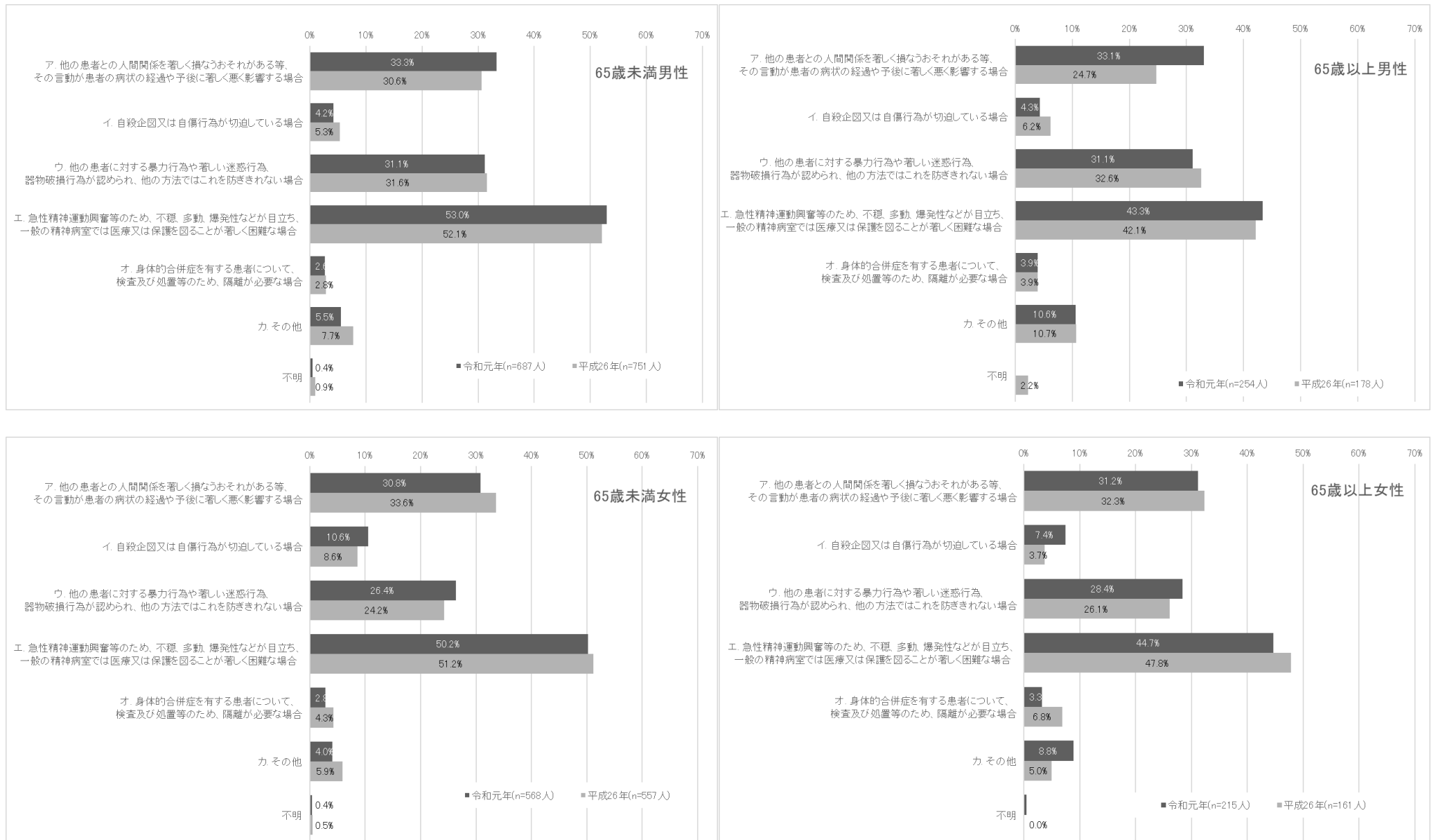


図 36 6月30日0時または12時に隔離が実施された患者の該当要件別、年齢性別の比率（令和元年と平成26年の比較）

表 83 6月30日0時または12時に身体的拘束が指示された患者の該当要件別、年齢性別の比率（令和元年と平成21年の比較）①平成21年

身体的拘束該当要件の内訳（人）※1	平成21年0時指示有または12時指示有の患者の人数、（）内は各性年齢カテゴリ内での、要件の内訳（％）											
	20歳未満		20歳以上40歳未満		40歳以上65歳未満		65歳以上75歳未満		75歳以上		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
ア.自殺企図又は自傷行為が著しく切迫している場合	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	1 (25.0%)	2 (8.3%)	2 (13.3%)	0 (0.0%)	1 (10.0%)	1 (4.2%)	0 (0.0%)	3 (4.8%)	4 (7.7%)
イ.多動又は不穏が顕著である場合	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	1 (25.0%)	15 (62.5%)	5 (33.3%)	3 (25.0%)	3 (30.0%)	12 (50.0%)	10 (43.5%)	30 (47.6%)	19 (36.5%)
ウ.ア又はイのほか精神障害のために、そのまま放置すれば患者の生命にまで危険が及ぶおそれがある場合	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	1 (25.0%)	2 (8.3%)	1 (6.7%)	5 (41.7%)	1 (10.0%)	2 (8.3%)	3 (13.0%)	9 (14.3%)	6 (11.5%)
エ.その他 ※2	0 (-)	0 (-)	3 (100.0%)	0 (0.0%)	6 (25.0%)	8 (53.3%)	4 (33.3%)	5 (50.0%)	10 (41.7%)	12 (52.2%)	23 (36.5%)	25 (48.1%)
水中毒	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (4.2%)	0 (0.0%)	1 (8.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (3.2%)	0 (0.0%)
転倒転落	0 (-)	0 (-)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	4 (16.7%)	4 (26.7%)	2 (16.7%)	5 (50.0%)	4 (16.7%)	7 (30.4%)	11 (17.5%)	16 (30.8%)
自己抜去	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (4.2%)	3 (20.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	6 (25.0%)	3 (13.0%)	7 (11.1%)	6 (11.5%)
身体管理系（身体管理・合併安静保持・検査処置等）	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (8.3%)	1 (6.7%)	2 (16.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (8.7%)	4 (6.3%)	3 (5.8%)
その他：精神症状に起因する	0 (-)	0 (-)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	1 (4.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (3.2%)	0 (0.0%)
その他：それ以外に起因する	0 (-)	0 (-)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.6%)	0 (0.0%)
記述内容不明	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
不明	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	1 (25.0%)	1 (4.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.6%)	1 (1.9%)
患者数合計（人）	0	0	3	4	24	15	12	10	24	23	63	52

※1 1つの指示に対して、複数の該当要件を選択する場合も含む

※2 「エ.その他」の記述に複数の項目を含む場合には、それぞれの項目について分類し、内訳に計上する。

表 84 6月30日0時または12時に身体的拘束が指示された患者の該当要件別、年齢性別の比率（令和元年と平成21年の比較）②令和元年

身体的拘束該当要件の内訳（人）※1	令和元年0時指示有または12時指示有の患者の人数、（）内は各性年齢カテゴリ内での、要件の内訳（％）												
	20歳未満		20歳以上40歳未満		40歳以上65歳未満		65歳以上75歳未満		75歳以上		合計		
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
ア.自殺企図又は自傷行為が著しく切迫している場合	0 (-)	1 (100.0%)	2 (20.0%)	3 (42.9%)	3 (8.1%)	1 (5.9%)	2 (13.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	7 (9.1%)	5 (7.7%)
イ.多動又は不穏が顕著である場合	0 (-)	1 (100.0%)	7 (70.0%)	5 (71.4%)	22 (59.5%)	9 (52.9%)	7 (46.7%)	17 (65.4%)	7 (46.7%)	8 (57.1%)	43 (55.8%)	40 (61.5%)	
ウ.ア又はイのほか精神障害のために、そのまま放置すれば患者の生命にまで危険が及ぶおそれがある場合	0 (-)	0 (0.0%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)	2 (5.4%)	2 (11.8%)	0 (0.0%)	2 (7.7%)	2 (13.3%)	0 (0.0%)	5 (6.5%)	4 (6.2%)	
エ.その他 ※2	0 (-)	0 (0.0%)	2 (20.0%)	1 (14.3%)	15 (40.5%)	11 (64.7%)	7 (46.7%)	10 (38.5%)	8 (53.3%)	10 (71.4%)	32 (41.6%)	32 (49.2%)	
水中毒	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (6.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)	
転倒転落	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	6 (16.2%)	5 (29.4%)	7 (46.7%)	6 (23.1%)	4 (26.7%)	4 (28.6%)	17 (22.1%)	15 (23.1%)	
自己抜去	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.7%)	0 (0.0%)	1 (6.7%)	2 (7.7%)	2 (13.3%)	0 (0.0%)	4 (5.2%)	2 (3.1%)	
身体管理系（身体管理・合併安静保持・検査処置等）	0 (-)	0 (0.0%)	2 (20.0%)	1 (14.3%)	6 (16.2%)	6 (35.3%)	0 (0.0%)	3 (11.5%)	3 (20.0%)	5 (35.7%)	11 (14.3%)	15 (23.1%)	
その他：精神症状に起因する	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (5.4%)	4 (23.5%)	1 (6.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (3.9%)	4 (6.2%)	
その他：それ以外に起因する	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
記述内容不明	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (7.1%)	0 (0.0%)	1 (1.5%)	
不明	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
患者数合計（人）	0	1	10	7	37	17	15	26	15	14	77	65	

※1 1つの指示に対して、複数の該当要件を選択する場合も含む

※2 「エ.その他」の記述に複数の項目を含む場合には、それぞれの項目について分類し、内訳に計上する。

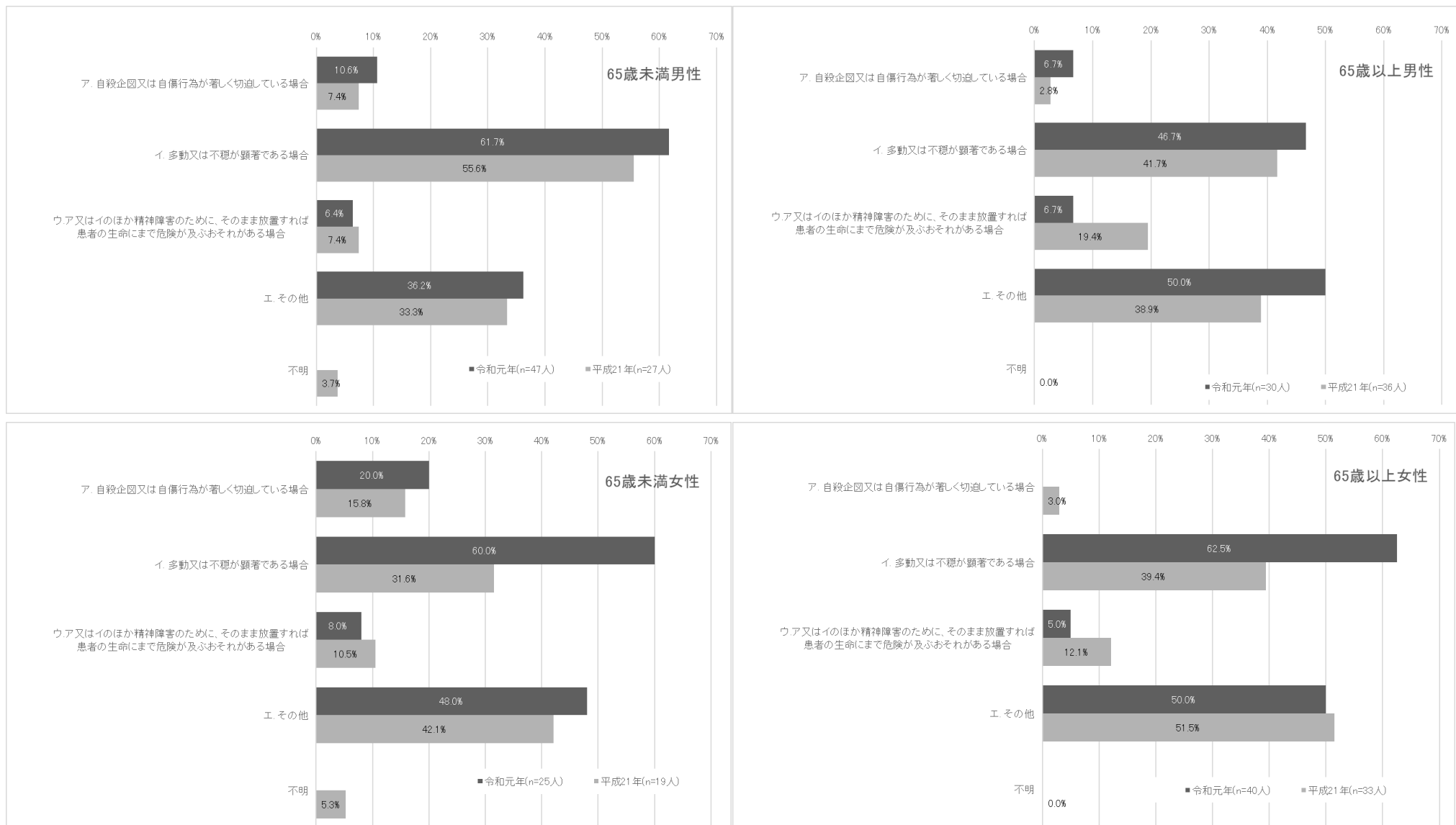


図 37 6月30日0時または12時に身体的拘束が指示された患者の該当要件別、年齢性別の比率（令和元年と平成21年の比較）

表 85 6月30日0時または12時に身体的拘束が実施された患者の該当要件別、年齢性別の比率（令和元年と平成21年の比較）①平成21年

身体的拘束該当要件の内訳（人）※1	平成21年0時実施有または12時実施有の患者の人数、（）内は各性年齢カテゴリ内での、要件の内訳（％）											
	20歳未満		20歳以上40歳未満		40歳以上65歳未満		65歳以上75歳未満		75歳以上		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
ア.自殺企図又は自傷行為が著しく切迫している場合	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	1 (33.3%)	2 (9.1%)	2 (15.4%)	0 (0.0%)	1 (11.1%)	1 (4.3%)	0 (0.0%)	3 (5.3%)	4 (8.9%)
イ.多動又は不穏が顕著である場合	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	13 (59.1%)	3 (23.1%)	3 (30.0%)	3 (33.3%)	11 (47.8%)	9 (45.0%)	27 (47.4%)	15 (33.3%)
ウ.ア又はイのほか精神障害のために、そのまま放置すれば患者の生命にまで危険が及ぶおそれがある場合	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	1 (33.3%)	2 (9.1%)	1 (7.7%)	4 (40.0%)	1 (11.1%)	2 (8.7%)	2 (10.0%)	8 (14.0%)	5 (11.1%)
エ.その他 ※2	0 (-)	0 (-)	2 (100.0%)	0 (0.0%)	6 (27.3%)	8 (61.5%)	3 (30.0%)	4 (44.4%)	10 (43.5%)	11 (55.0%)	21 (36.8%)	23 (51.1%)
水中毒	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (4.5%)	0 (0.0%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (3.5%)	0 (0.0%)
転倒転落	0 (-)	0 (-)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	4 (18.2%)	4 (30.8%)	2 (20.0%)	4 (44.4%)	4 (17.4%)	6 (30.0%)	11 (19.3%)	14 (31.1%)
自己抜去	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (4.5%)	3 (23.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	6 (26.1%)	3 (15.0%)	7 (12.3%)	6 (13.3%)
身体管理系（身体管理・合併安静保持・検査処置等）	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (9.1%)	1 (7.7%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (10.0%)	3 (5.3%)	3 (6.7%)
その他：精神症状に起因する	0 (-)	0 (-)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	1 (4.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (3.5%)	0 (0.0%)
その他：それ以外に起因する	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
記述内容不明	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
不明	0 (-)	0 (-)	0 (0.0%)	1 (33.3%)	1 (4.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.8%)	1 (2.2%)
患者数合計（人）	0	0	2	3	22	13	10	9	23	20	57	45

※1 1つの実施に対して、複数の該当要件を選択する場合も含む

※2 「エ.その他」の記述に複数の項目を含む場合には、それぞれの項目について分類し、内訳に計上する。

表 86 6月30日0時または12時に身体的拘束が実施された患者の該当要件別、年齢性別の比率（令和元年と平成21年の比較）②令和元年

身体的拘束該当要件の内訳（人）※1	令和元年0時実施有または12時実施有の患者の人数、（）内は各性年齢カテゴリ内での、要件の内訳（％）												
	20歳未満		20歳以上40歳未満		40歳以上65歳未満		65歳以上75歳未満		75歳以上		合計		
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
ア.自殺企図又は自傷行為が著しく切迫している場合	0 (-)	1 (100.0%)	2 (25.0%)	1 (25.0%)	2 (7.1%)	1 (7.1%)	2 (13.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	6 (8.2%)	3 (4.6%)
イ.多動又は不穏が顕著である場合	0 (-)	1 (100.0%)	6 (75.0%)	4 (100.0%)	16 (57.1%)	8 (57.1%)	7 (46.7%)	15 (65.2%)	6 (42.9%)	5 (45.5%)	35 (47.9%)	33 (50.8%)	
ウ.ア又はイのほか精神障害のために、そのまま放置すれば患者の生命にまで危険が及ぶおそれがある場合	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (7.1%)	1 (7.1%)	0 (0.0%)	1 (4.3%)	2 (14.3%)	0 (0.0%)	4 (5.5%)	2 (3.1%)	
エ.その他 ※2	0 (-)	0 (0.0%)	1 (12.5%)	0 (0.0%)	13 (46.4%)	9 (64.3%)	7 (46.7%)	8 (34.8%)	7 (50.0%)	10 (90.9%)	28 (38.4%)	27 (41.5%)	
水中毒	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (6.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.4%)	0 (0.0%)	
転倒転落	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (17.9%)	4 (28.6%)	7 (46.7%)	5 (21.7%)	4 (28.6%)	4 (36.4%)	16 (21.9%)	13 (20.0%)	
自己抜去	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (3.6%)	0 (0.0%)	1 (6.7%)	2 (8.7%)	2 (14.3%)	0 (0.0%)	4 (5.5%)	2 (3.1%)	
身体管理系（身体管理・合併安静保持・検査処置等）	0 (-)	0 (0.0%)	1 (12.5%)	0 (0.0%)	5 (17.9%)	5 (35.7%)	0 (0.0%)	2 (8.7%)	2 (14.3%)	5 (45.5%)	8 (11.0%)	12 (18.5%)	
その他：精神症状に起因する	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (7.1%)	4 (28.6%)	1 (6.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (4.1%)	4 (6.2%)	
その他：それ以外に起因する	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
記述内容不明	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (9.1%)	0 (0.0%)	1 (1.5%)	
不明	0 (-)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
患者数合計（人）	0	1	8	4	28	14	15	23	14	11	73	65	

※1 1つの実施に対して、複数の該当要件を選択する場合も含む

※2 「エ.その他」の記述に複数の項目を含む場合には、それぞれの項目について分類し、内訳に計上する。

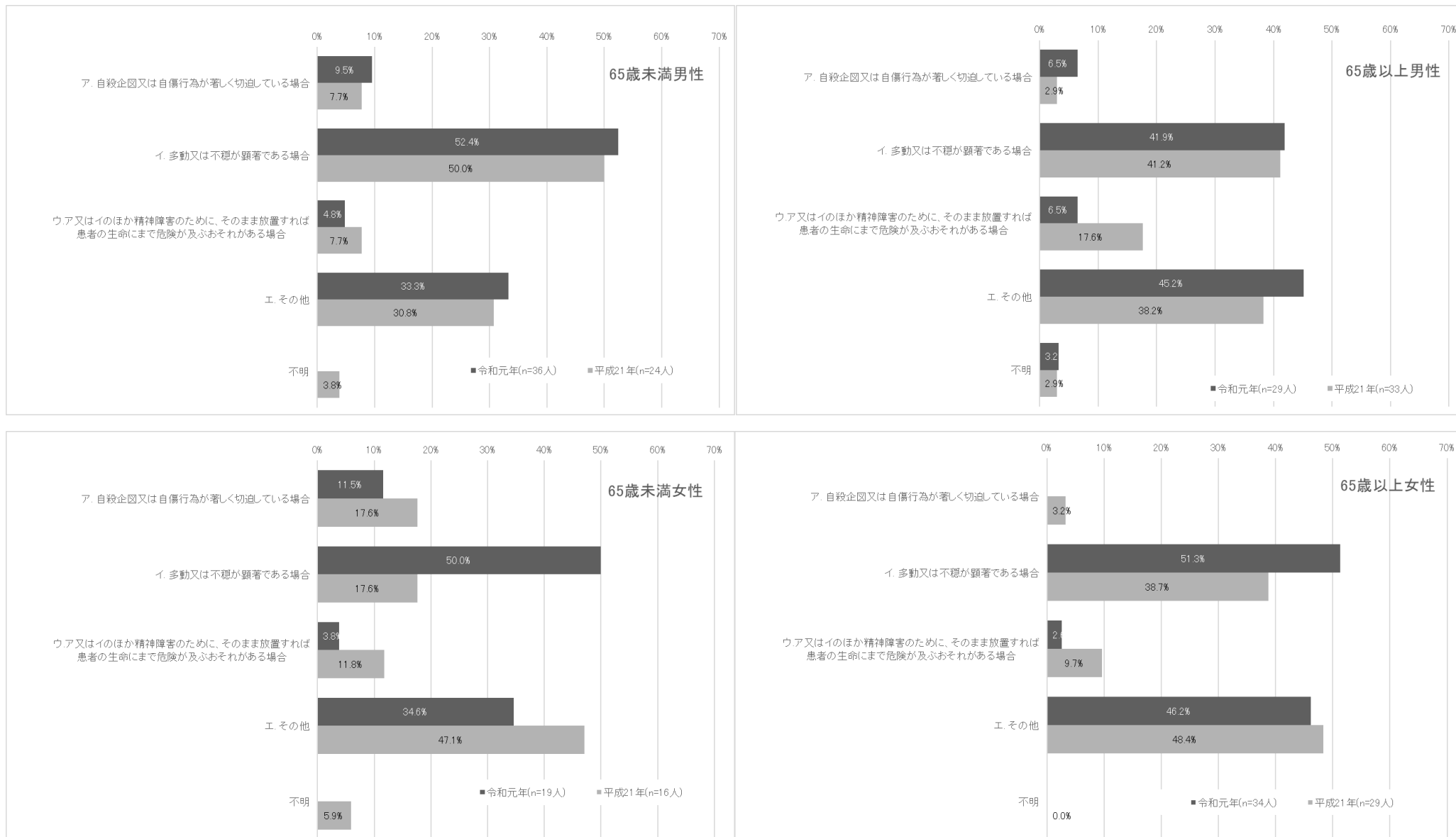


図 38 6月30日0時または12時に身体的拘束が実施された患者の該当要件別、年齢性別の比率（令和元年と平成21年の比較）

表 87 6月30日0時または12時に身体的拘束が指示された患者の該当要件別、年齢性別の比率（令和元年と平成26年の比較）①平成26年

身体的拘束該当要件の内訳（人）※1	平成26年0時指示有または12時指示有の患者の人数、（）内は各性年齢カテゴリ内での、要件の内訳（％）											
	20歳未満		20歳以上40歳未満		40歳以上65歳未満		65歳以上75歳未満		75歳以上		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
ア.自殺企図又は自傷行為が著しく切迫している場合	3 (60.0%)	1 (20.0%)	7 (13.7%)	10 (21.7%)	11 (4.5%)	18 (9.3%)	5 (3.1%)	10 (6.8%)	12 (6.9%)	16 (7.3%)	38 (6.0%)	55 (9.0%)
イ.多動又は不穏が顕著である場合	3 (60.0%)	4 (80.0%)	34 (66.7%)	34 (73.9%)	164 (67.5%)	129 (66.8%)	106 (66.7%)	105 (71.9%)	110 (62.9%)	136 (62.1%)	417 (65.9%)	408 (67.0%)
ウ.ア又はイのほか精神障害のために、そのまま放置すれば患者の生命にまで危険が及ぶおそれがある場合	1 (20.0%)	0 (0.0%)	11 (21.6%)	4 (8.7%)	63 (25.9%)	39 (20.2%)	26 (16.4%)	15 (10.3%)	17 (9.7%)	21 (9.6%)	118 (18.6%)	79 (13.0%)
エ.その他 ※2	0 (0.0%)	2 (40.0%)	3 (5.9%)	4 (8.7%)	55 (22.6%)	35 (18.1%)	44 (27.7%)	33 (22.6%)	54 (30.9%)	76 (34.7%)	156 (24.6%)	150 (24.6%)
水中毒	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.0%)	0 (0.0%)	3 (1.2%)	3 (1.6%)	0 (0.0%)	1 (0.7%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	5 (0.8%)	4 (0.7%)
転倒転落	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (3.9%)	1 (2.2%)	29 (11.9%)	21 (10.9%)	26 (16.4%)	22 (15.1%)	24 (13.7%)	39 (17.8%)	81 (12.8%)	83 (13.6%)
自己抜去	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (4.3%)	11 (4.5%)	3 (1.6%)	8 (5.0%)	5 (3.4%)	10 (5.7%)	18 (8.2%)	29 (4.6%)	28 (4.6%)
身体管理系（身体管理・合併安静保持・検査処置等）	0 (0.0%)	1 (20.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	7 (2.9%)	5 (2.6%)	10 (6.3%)	5 (3.4%)	15 (8.6%)	11 (5.0%)	32 (5.1%)	22 (3.6%)
その他：精神症状に起因する	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (4.3%)	14 (5.8%)	8 (4.1%)	6 (3.8%)	1 (0.7%)	5 (2.9%)	8 (3.7%)	25 (3.9%)	19 (3.1%)
その他：それ以外に起因する	0 (0.0%)	1 (20.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	3 (1.4%)	1 (0.2%)	4 (0.7%)
記述内容不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.0%)	0 (0.0%)	2 (0.8%)	3 (1.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (1.1%)	1 (0.5%)	5 (0.8%)	4 (0.7%)
患者数合計（人）	5	5	51	46	243	193	159	146	175	219	633	609

※1 1つの指示に対して、複数の該当要件を選択する場合も含む

※2 「エ.その他」の記述に複数の項目を含む場合には、それぞれの項目について分類し、内訳に計上する。

表 88 6月30日0時または12時に身体的拘束が指示された患者の該当要件別、年齢性別の比率（令和元年と平成26年の比較）②令和元年

身体的拘束該当要件の内訳（人）※1	令和元年0時指示有または12時指示有の患者の人数、（）内は各性年齢カテゴリ内での、要件の内訳（％）											
	20歳未満		20歳以上40歳未満		40歳以上65歳未満		65歳以上75歳未満		75歳以上		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
ア.自殺企図又は自傷行為が著しく切迫している場合	0 (0.0%)	1 (25.0%)	5 (16.1%)	8 (23.5%)	19 (10.0%)	10 (7.6%)	10 (6.3%)	4 (3.4%)	5 (2.6%)	9 (4.5%)	39 (6.8%)	32 (6.6%)
イ.多動又は不穏が顕著である場合	3 (100.0%)	2 (50.0%)	20 (64.5%)	21 (61.8%)	123 (64.7%)	97 (73.5%)	110 (69.6%)	70 (60.3%)	122 (62.9%)	139 (69.2%)	378 (65.6%)	329 (67.6%)
ウ.ア又はイのほか精神障害のために、そのまま放置すれば患者の生命にまで危険が及ぶおそれがある場合	0 (0.0%)	0 (0.0%)	14 (45.2%)	8 (23.5%)	52 (27.4%)	31 (23.5%)	32 (20.3%)	17 (14.7%)	35 (18.0%)	22 (10.9%)	133 (23.1%)	78 (16.0%)
エ.その他 ※2	1 (33.3%)	1 (25.0%)	3 (9.7%)	7 (20.6%)	45 (23.7%)	37 (28.0%)	42 (26.6%)	43 (37.1%)	65 (33.5%)	56 (27.9%)	156 (27.1%)	144 (29.6%)
水中毒	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (6.5%)	0 (0.0%)	2 (1.1%)	2 (1.5%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (0.9%)	2 (0.4%)
転倒転落	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.9%)	23 (12.1%)	11 (8.3%)	22 (13.9%)	27 (23.3%)	33 (17.0%)	23 (11.4%)	78 (13.5%)	62 (12.7%)
自己抜去	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (2.6%)	6 (4.5%)	6 (3.8%)	3 (2.6%)	17 (8.8%)	16 (8.0%)	28 (4.9%)	25 (5.1%)
身体管理系（身体管理・合併安静保持・検査処置等）	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (11.8%)	10 (5.3%)	7 (5.3%)	6 (3.8%)	10 (8.6%)	16 (8.2%)	14 (7.0%)	32 (5.6%)	35 (7.2%)
その他：精神症状に起因する	1 (33.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.9%)	12 (6.3%)	10 (7.6%)	10 (6.3%)	3 (2.6%)	10 (5.2%)	9 (4.5%)	33 (5.7%)	23 (4.7%)
その他：それ以外に起因する	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (2.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	4 (0.8%)
記述内容不明	0 (0.0%)	1 (25.0%)	1 (3.2%)	1 (2.9%)	0 (0.0%)	2 (1.5%)	0 (0.0%)	3 (2.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	7 (1.4%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
患者数合計（人）	3	4	31	34	190	132	158	116	194	201	576	487

※1 1つの指示に対して、複数の該当要件を選択する場合も含む

※2 「エ.その他」の記述に複数の項目を含む場合には、それぞれの項目について分類し、内訳に計上する。

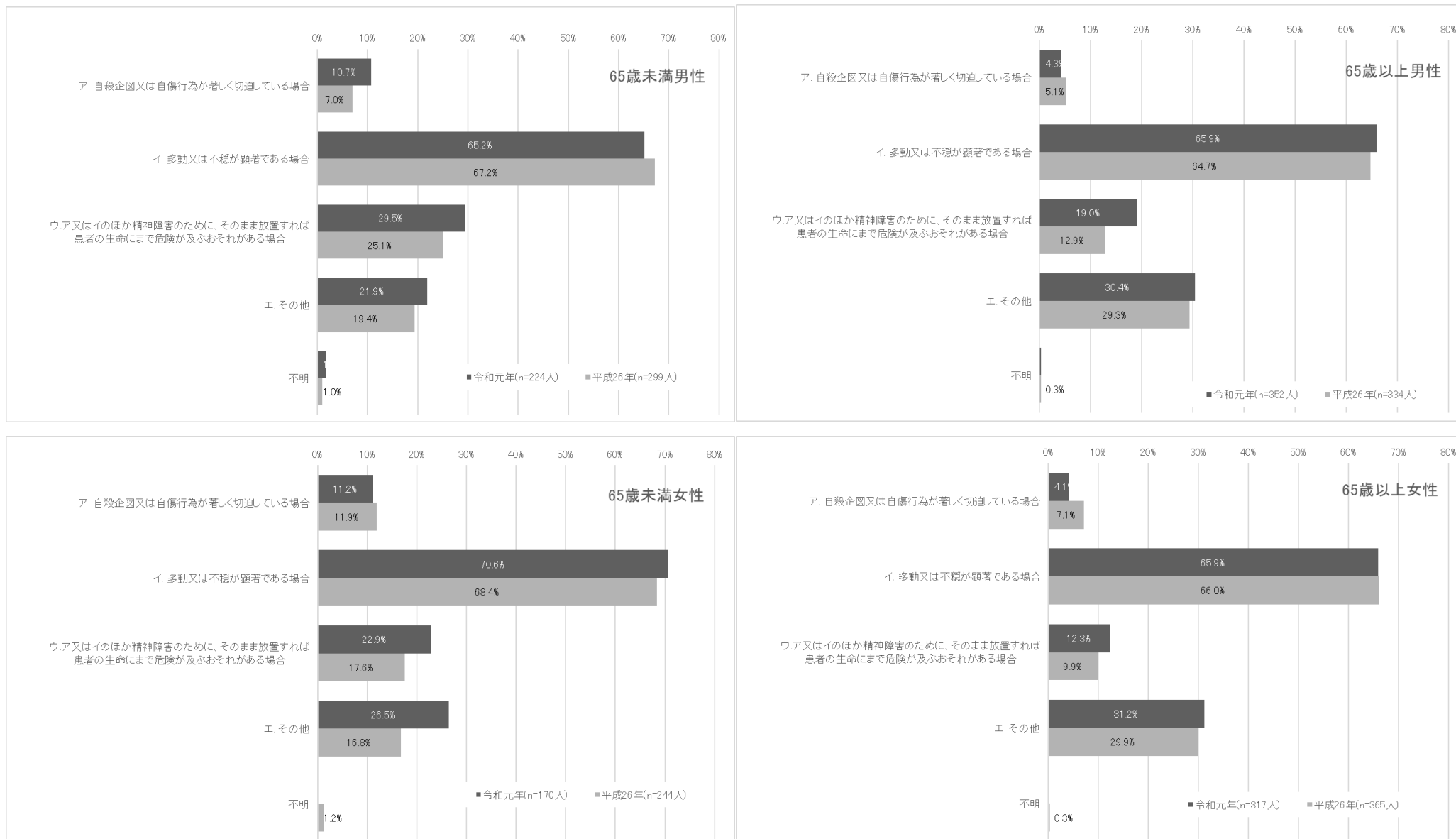


図 39 6月30日0時または12時に身体的拘束が指示された患者の該当要件別、年齢性別の比率（令和元年と平成26年の比較）

表 89 6月30日0時または12時に身体的拘束が実施された患者の該当要件別、年齢性別の比率（令和元年と平成26年の比較）①平成26年

身体的拘束該当要件の内訳（人）※1	平成26年0時実施有または12時実施有の患者の人数、（）内は各性年齢カテゴリ内での、要件の内訳（％）											
	20歳未満		20歳以上40歳未満		40歳以上65歳未満		65歳以上75歳未満		75歳以上		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
ア.自殺企図又は自傷行為が著しく切迫している場合	3 (60.0%)	1 (20.0%)	7 (13.7%)	9 (20.9%)	10 (4.3%)	17 (9.1%)	5 (3.2%)	10 (7.0%)	12 (7.1%)	16 (7.6%)	37 (6.1%)	53 (9.0%)
イ.多動又は不穏が顕著である場合	3 (60.0%)	4 (80.0%)	34 (66.7%)	32 (74.4%)	155 (67.1%)	125 (66.8%)	104 (66.7%)	103 (72.0%)	107 (63.7%)	130 (61.9%)	403 (66.0%)	394 (67.0%)
ウ.ア又はイのほか精神障害のために、そのまま放置すれば患者の生命にまで危険が及ぶおそれがある場合	1 (20.0%)	0 (0.0%)	11 (21.6%)	4 (9.3%)	62 (26.8%)	39 (20.9%)	24 (15.4%)	15 (10.5%)	16 (9.5%)	20 (9.5%)	114 (18.7%)	78 (13.3%)
エ.その他 ※2	0 (0.0%)	2 (40.0%)	3 (5.9%)	3 (7.0%)	52 (22.5%)	34 (18.2%)	44 (28.2%)	32 (22.4%)	51 (30.4%)	74 (35.2%)	150 (24.5%)	145 (24.7%)
水中毒	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.0%)	0 (0.0%)	3 (1.3%)	3 (1.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	5 (0.8%)	3 (0.5%)
転倒転落	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (3.9%)	1 (2.3%)	29 (12.6%)	21 (11.2%)	26 (16.7%)	22 (15.4%)	23 (13.7%)	39 (18.6%)	80 (13.1%)	83 (14.1%)
自己抜去	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.3%)	11 (4.8%)	2 (1.1%)	8 (5.1%)	5 (3.5%)	9 (5.4%)	17 (8.1%)	28 (4.6%)	25 (4.3%)
身体管理系（身体管理・合併安静保持・検査処置等）	0 (0.0%)	1 (20.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	6 (2.6%)	5 (2.7%)	10 (6.4%)	5 (3.5%)	13 (7.7%)	11 (5.2%)	29 (4.7%)	22 (3.7%)
その他：精神症状に起因する	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.3%)	11 (4.8%)	8 (4.3%)	6 (3.8%)	1 (0.7%)	5 (3.0%)	7 (3.3%)	22 (3.6%)	17 (2.9%)
その他：それ以外に起因する	0 (0.0%)	1 (20.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	3 (1.4%)	1 (0.2%)	4 (0.7%)
記述内容不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.0%)	0 (0.0%)	2 (0.9%)	3 (1.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	4 (0.7%)	3 (0.5%)
患者数合計（人）	5	5	51	43	231	187	156	143	168	210	611	588

※1 1つの実施に対して、複数の該当要件を選択する場合も含む

※2 「エ.その他」の記述に複数の項目を含む場合には、それぞれの項目について分類し、内訳に計上する。

表 90 6月30日0時または12時に身体的拘束が実施された患者の該当要件別、年齢性別の比率（令和元年と平成26年の比較）②令和元年

身体的拘束該当要件の内訳（人）※1	令和元年0時実施有または12時実施有の患者の人数、（）内は各性年齢カテゴリ内での、要件の内訳（％）											
	20歳未満		20歳以上40歳未満		40歳以上65歳未満		65歳以上75歳未満		75歳以上		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
ア.自殺企図又は自傷行為が著しく切迫している場合	0 (0.0%)	1 (25.0%)	5 (16.7%)	7 (23.3%)	19 (10.2%)	8 (6.3%)	9 (5.8%)	4 (3.6%)	5 (2.6%)	9 (4.7%)	38 (6.7%)	29 (6.2%)
イ.多動又は不穏が顕著である場合	3 (100.0%)	2 (50.0%)	19 (63.3%)	19 (63.3%)	120 (64.2%)	93 (73.2%)	108 (69.7%)	68 (60.7%)	119 (63.0%)	132 (68.4%)	369 (65.4%)	314 (67.4%)
ウ.ア又はイのほか精神障害のために、そのまま放置すれば患者の生命にまで危険が及ぶおそれがある場合	0 (0.0%)	0 (0.0%)	14 (46.7%)	8 (26.7%)	51 (27.3%)	30 (23.6%)	31 (20.0%)	16 (14.3%)	34 (18.0%)	22 (11.4%)	130 (23.0%)	76 (16.3%)
エ.その他 ※2	1 (33.3%)	1 (25.0%)	3 (10.0%)	6 (20.0%)	45 (24.1%)	36 (28.3%)	42 (27.1%)	41 (36.6%)	63 (33.3%)	55 (28.5%)	154 (27.3%)	139 (29.8%)
水中毒	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (6.7%)	0 (0.0%)	2 (1.1%)	2 (1.6%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (0.9%)	2 (0.4%)
転倒転落	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (3.3%)	23 (12.3%)	11 (8.7%)	22 (14.2%)	27 (24.1%)	32 (16.9%)	22 (11.4%)	77 (13.7%)	61 (13.1%)
自己抜去	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (2.7%)	6 (4.7%)	6 (3.9%)	3 (2.7%)	16 (8.5%)	16 (8.3%)	27 (4.8%)	25 (5.4%)
身体管理系（身体管理・合併安静保持・検査処置等）	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (10.0%)	10 (5.3%)	7 (5.5%)	6 (3.9%)	8 (7.1%)	16 (8.5%)	14 (7.3%)	32 (5.7%)	32 (6.9%)
その他：精神症状に起因する	1 (33.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (3.3%)	12 (6.4%)	10 (7.9%)	10 (6.5%)	3 (2.7%)	10 (5.3%)	9 (4.7%)	33 (5.9%)	23 (4.9%)
その他：それ以外に起因する	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (1.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	3 (0.6%)
記述内容不明	0 (0.0%)	1 (25.0%)	1 (3.3%)	1 (3.3%)	0 (0.0%)	2 (1.6%)	0 (0.0%)	3 (2.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	7 (1.5%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
患者数合計（人）	3	4	30	30	187	127	155	112	189	193	564	466

※1 1つの実施に対して、複数の該当要件を選択する場合も含む

※2 「エ.その他」の記述に複数の項目を含む場合には、それぞれの項目について分類し、内訳に計上する。

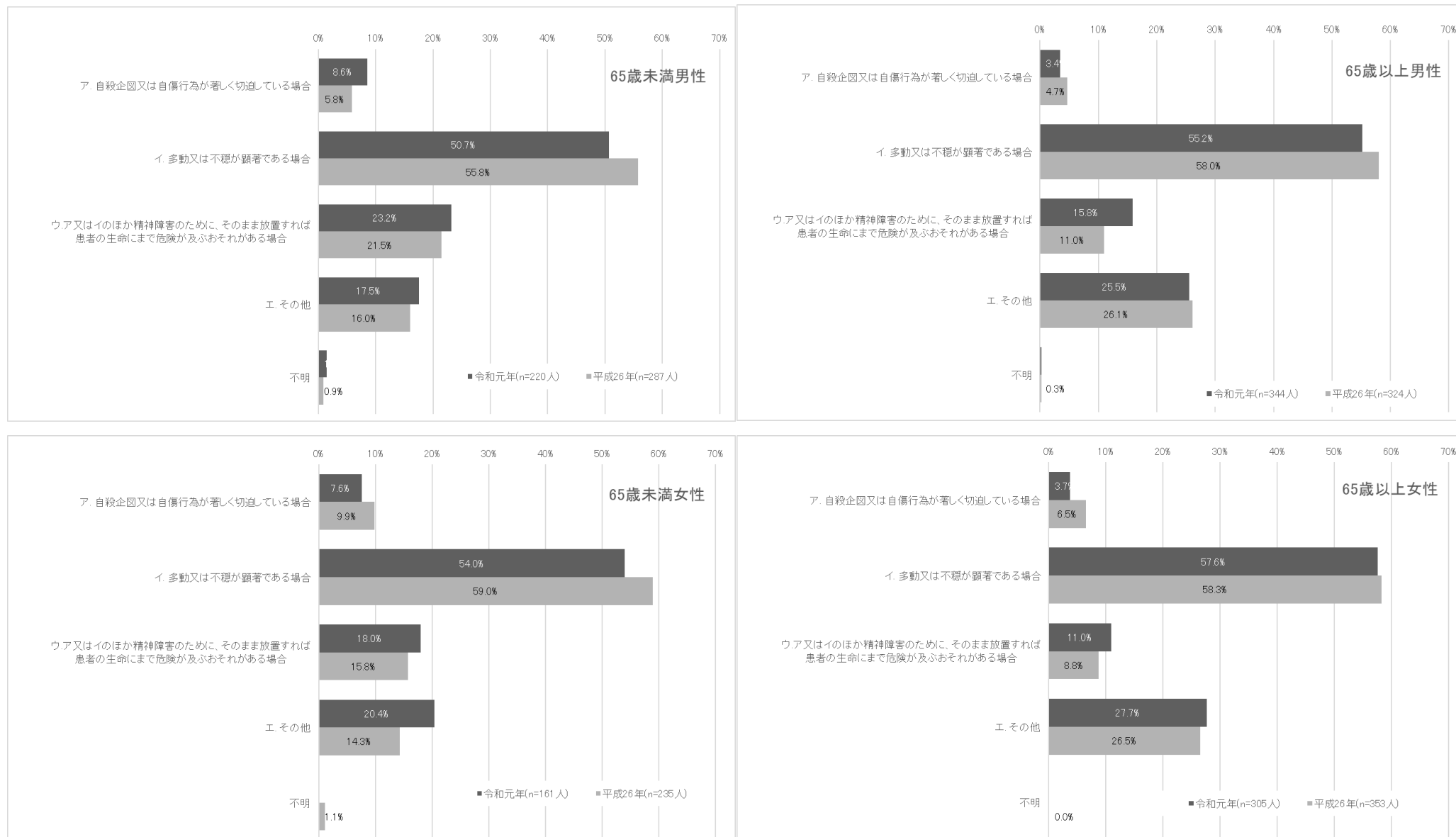


図 40 6月30日0時または12時に身体的拘束が実施された患者の該当要件別、年齢性別の比率（令和元年と平成26年の比較）

表 91 6月に精神病床で隔離指示が解除された患者の、当該エピソードにおける隔離期間の内訳（令和元年と平成21年の比較）

	隔離指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数 ()内は各期間の内訳 (%)											最大値 (日)	最小値 (日)	平均値 (日)	中央値 (日)
	1日のみ	1週間未満	2週間未満	1か月未満	3か月未満	1年未満	5年未満	10年未満	10年以上	不明	合計				
平成21年	13 (2.9%)	221 (49.9%)	80 (18.1%)	65 (14.7%)	41 (9.3%)	17 (3.8%)	5 (1.1%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	443 (100.0%)	2,792	1	36	6
令和元年	10 (2.1%)	226 (48.0%)	77 (16.3%)	80 (17.0%)	48 (10.2%)	25 (5.3%)	5 (1.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	471 (100.0%)	1,567	1	28	6

※同入院で複数回の隔離指示があった場合には、1エピソードごとに期間を算出

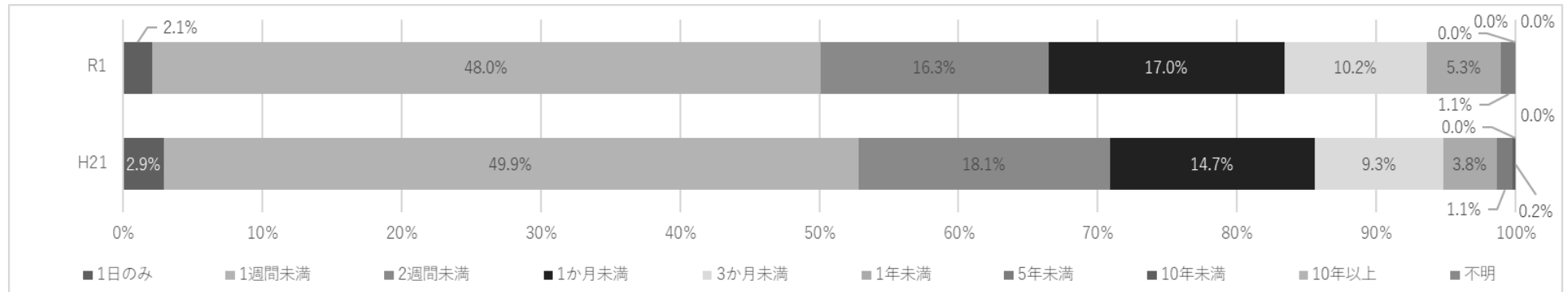


図 41 6月に精神病床で隔離指示が解除された患者の、当該エピソードにおける隔離期間の内訳の推移（令和元年と平成21年の比較）

表 92 6月に精神病床で隔離指示が解除された患者の、当該エピソードにおける隔離期間の内訳（令和元年と平成26年の比較）

	隔離指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数 ()内は各期間の内訳 (%)											最大値 (日)	最小値 (日)	平均値 (日)	中央値 (日)
	1日のみ	1週間未満	2週間未満	1か月未満	3か月未満	1年未満	5年未満	10年未満	10年以上	不明	合計				
平成26年	84 (2.8%)	1745 (57.9%)	474 (15.7%)	391 (13.0%)	243 (8.1%)	66 (2.2%)	10 (0.3%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	2 (0.1%)	3016 (100.0%)	8,715	1	18	4
令和元年	88 (2.9%)	1823 (60.1%)	445 (14.7%)	358 (11.8%)	219 (7.2%)	75 (2.5%)	20 (0.7%)	3 (0.1%)	1 (0.0%)	1 (0.0%)	3033 (100.0%)	4,299	1	21	3

※同入院で複数回の隔離指示があった場合には、1エピソードごとに期間を算出

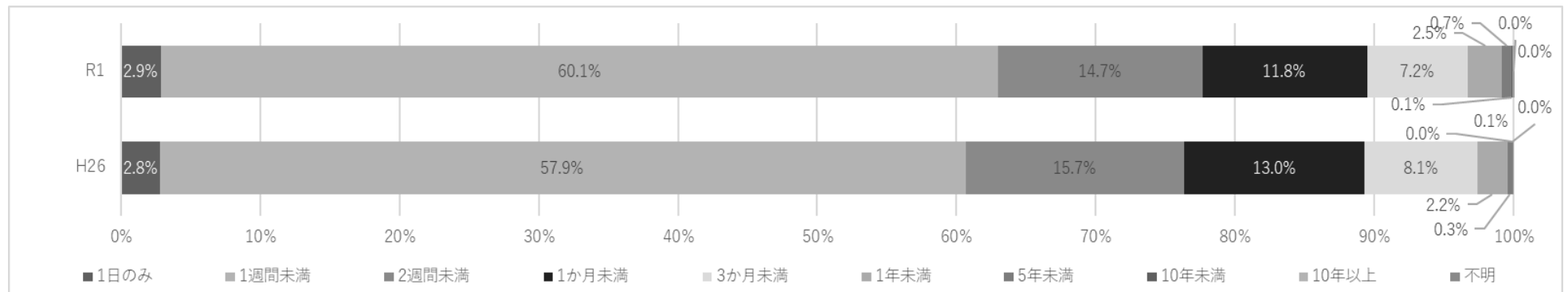


図 42 6月に精神病床で隔離指示が解除された患者の、当該エピソードにおける隔離期間の内訳の推移（令和元年と平成26年の比較）

表 93 6月に精神病床で身体的拘束指示が解除された患者の、当該エピソードにおける身体的拘束期間の内訳（令和元年と平成21年の比較）

	身体的拘束指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数（）内は各期間の内訳（%）											最大値 （日）	最小値 （日）	平均値 （日）	中央値 （日）
	1日のみ	1週間未満	2週間未満	1か月未満	3か月未満	1年未満	5年未満	10年未満	10年以上	不明	合計				
平成21年	27 (16.3%)	73 (44.0%)	20 (12.0%)	21 (12.7%)	16 (9.6%)	7 (4.2%)	2 (1.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	166 (100.0%)	453	1	21	4
令和元年	8 (5.9%)	68 (50.4%)	26 (19.3%)	19 (14.1%)	11 (8.1%)	3 (2.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	135 (100.0%)	295	1	13	5

※同入院で複数回の身体的拘束指示があった場合には、1エピソードごとに期間を算出

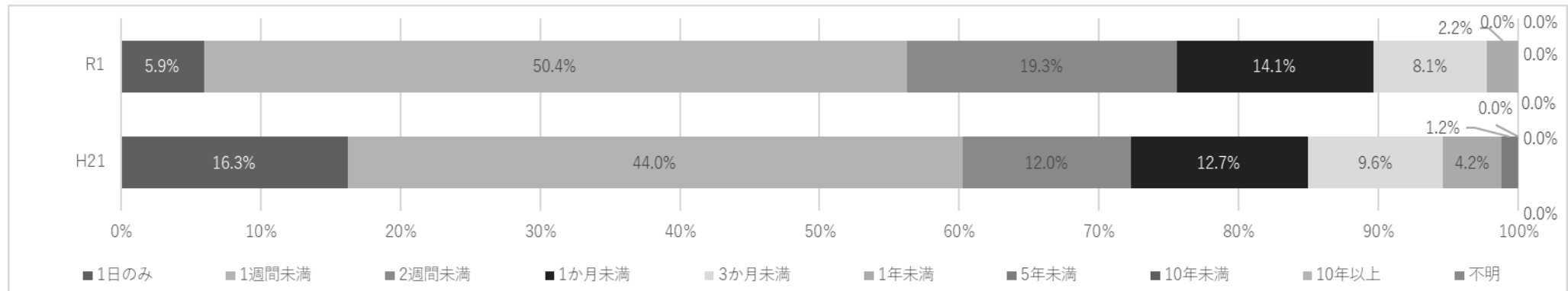


図 43 6月に精神病床で身体的拘束指示が解除された患者の、当該エピソードにおける身体的拘束期間の内訳の推移（令和元年と平成21年の比較）

表 94 6月に精神病床で身体的拘束指示が解除された患者の、当該エピソードにおける身体的拘束期間の内訳（令和元年と平成26年の比較）

	身体的拘束指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数（）内は各期間の内訳（%）											最大値 （日）	最小値 （日）	平均値 （日）	中央値 （日）
	1日のみ	1週間未満	2週間未満	1か月未満	3か月未満	1年未満	5年未満	10年未満	10年以上	不明	合計				
平成26年	103 (6.2%)	1028 (61.8%)	184 (11.1%)	164 (9.9%)	114 (6.9%)	48 (2.9%)	16 (1.0%)	4 (0.2%)	0 (0.0%)	3 (0.2%)	1664 (100.0%)	3,324	1	25	2
令和元年	104 (6.6%)	957 (61.2%)	172 (11.0%)	152 (9.7%)	106 (6.8%)	41 (2.6%)	28 (1.8%)	3 (0.2%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	1565 (100.0%)	5,663	1	36	2

※同入院で複数回の拘束指示があった場合には、1エピソードごとに期間を算出

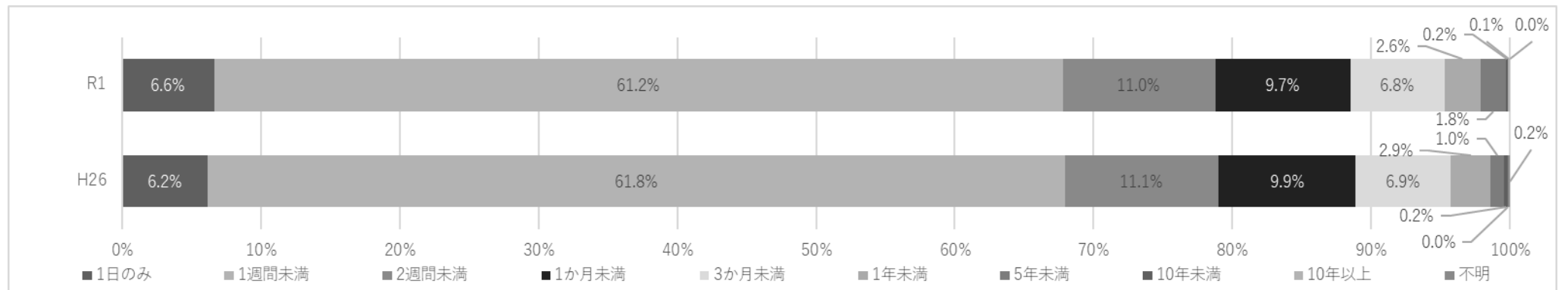


図 44 6月に精神病床で身体的拘束指示が解除された患者の、当該エピソードにおける身体的拘束期間の内訳の推移（令和元年と平成26年の比較）

表 95 6月に精神病床で隔離指示が解除された患者の、当該エピソードにおける隔離期間の内訳（入院料別、令和元年と平成21年の比較）①平成21年

病棟入院料	平成21年												中央値（日）
	隔離指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数（）内は各期間の内訳（%）												
	1日のみ	1週間未満	2週間未満	1か月未満	3か月未満	1年未満	5年未満	10年未満	10年以上	不明	合計		
精神科救急入院料	0 (0.0%)	7 (3.2%)	8 (10.0%)	2 (3.1%)	5 (12.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	22 (5.0%)	10
精神科救急・合併症入院料	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)	2 (4.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	3 (0.7%)	32
精神科急性期治療病棟入院料（医師配置加算あり）	1 (7.7%)	26 (11.8%)	30 (37.5%)	21 (32.3%)	5 (12.2%)	2 (11.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	85 (19.2%)	10
精神科急性期治療病棟入院料（医師配置加算なし）	0 (0.0%)	15 (6.8%)	12 (15.0%)	5 (7.7%)	6 (14.6%)	4 (23.5%)	2 (40.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	44 (9.9%)	11
児童・思春期精神科入院医療管理料	1 (7.7%)	4 (1.8%)	2 (2.5%)	0 (0.0%)	1 (2.4%)	3 (17.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	11 (2.5%)	8
医療観察法入院対象者入院医学管理料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10対1入院基本料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13対1入院基本料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15対1入院基本料	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	1 (0.2%)	23
18対1入院基本料	11 (84.6%)	168 (76.0%)	26 (32.5%)	35 (53.8%)	21 (51.2%)	8 (47.1%)	3 (60.0%)	1 (100.0%)	0 -	0 -	0 -	273 (61.6%)	2
20対1入院基本料	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	1 (0.2%)	70
特別入院基本料	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	1 (0.2%)	7
特定機能病院入院基本料(7対1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特定機能病院入院基本料(10対1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特定機能病院入院基本料(13対1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特定機能病院入院基本料(15対1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	1 (1.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	2 (0.5%)	16
合計	13 (100.0%)	221 (100.0%)	80 (100.0%)	65 (100.0%)	41 (100.0%)	17 (100.0%)	5 (100.0%)	1 (100.0%)	0 -	0 -	0 -	443 (100.0%)	6

表 96 6月に精神病床で隔離指示が解除された患者の、当該エピソードにおける隔離期間の内訳（入院料別、令和元年と平成21年の比較）②令和元年

病棟入院料	令和元年												中央値（日）
	隔離指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数（）内は各期間の内訳（％）												
	1日のみ	1週間未満	2週間未満	1か月未満	3か月未満	1年未満	5年未満	10年未満	10年以上	不明	合計		
精神科救急入院料	2 (20.0%)	27 (11.9%)	20 (26.0%)	21 (26.3%)	8 (16.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	78 (16.6%)	9	
精神科救急・合併症入院料	0 (0.0%)	1 (0.4%)	3 (3.9%)	3 (3.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	7 (1.5%)	12	
精神科急性期治療病棟入院料（医師配置加算あり）	0 (0.0%)	19 (8.4%)	17 (22.1%)	14 (17.5%)	14 (29.2%)	2 (8.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	66 (14.0%)	11	
精神科急性期治療病棟入院料（医師配置加算なし）	2 (20.0%)	8 (3.5%)	8 (10.4%)	4 (5.0%)	1 (2.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	23 (4.9%)	7	
精神療養病棟入院料	1 (10.0%)	13 (5.8%)	11 (14.3%)	10 (12.5%)	6 (12.5%)	6 (24.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	47 (10.0%)	13	
認知症治療病棟入院料	0 (0.0%)	2 (0.9%)	2 (2.6%)	2 (2.5%)	1 (2.1%)	1 (4.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	8 (1.7%)	14	
特殊疾患病棟入院料	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (20.0%)	0 -	0 -	0 -	1 (0.2%)	1,567	
地域移行機能強化病棟入院料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
児童・思春期精神科入院医療管理料	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (20.0%)	0 -	0 -	0 -	1 (0.2%)	516	
医療観察法入院対象者入院医学管理料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
10対1入院基本料	2 (20.0%)	2 (0.9%)	1 (1.3%)	2 (2.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	7 (1.5%)	2	
13対1入院基本料	1 (10.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	1 (1.3%)	1 (2.1%)	2 (8.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	6 (1.3%)	25	
15対1入院基本料	2 (20.0%)	152 (67.3%)	14 (18.2%)	22 (27.5%)	17 (35.4%)	14 (56.0%)	3 (60.0%)	0 -	0 -	0 -	224 (47.6%)	2	
18対1入院基本料	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	1 (0.2%)	4	
20対1入院基本料	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.3%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	2 (0.4%)	16	
特別入院基本料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
特定機能病院入院基本料(7対1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
特定機能病院入院基本料(10対1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
特定機能病院入院基本料(13対1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
特定機能病院入院基本料(15対1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計	10 (100.0%)	226 (100.0%)	77 (100.0%)	80 (100.0%)	48 (100.0%)	25 (100.0%)	5 (100.0%)	0 -	0 -	0 -	471 (100.0%)	6	

表 97 6月に精神病床で隔離指示が解除された患者の、当該エピソードにおける隔離期間の内訳（入院料別、令和元年と平成26年の比較）①平成26年

病棟入院料	平成26年												中央値（日）
	隔離指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数（）内は各期間の内訳（%）												
	1日のみ	1週間未満	2週間未満	1か月未満	3か月未満	1年未満	5年未満	10年未満	10年以上	不明	合計		
精神科救急入院料	12 (14.3%)	138 (7.9%)	153 (32.3%)	136 (34.8%)	59 (24.3%)	8 (12.1%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	506 (16.8%)	11	
精神科救急・合併症入院料	0 (0.0%)	9 (0.5%)	7 (1.5%)	5 (1.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	21 (0.7%)	8	
精神科急性期治療病棟入院料（医師配置加算あり）	6 (7.1%)	68 (3.9%)	39 (8.2%)	34 (8.7%)	24 (9.9%)	5 (7.6%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	176 (5.8%)	8	
精神科急性期治療病棟入院料（医師配置加算なし）	3 (3.6%)	163 (9.3%)	43 (9.1%)	26 (6.6%)	21 (8.6%)	4 (6.1%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	260 (8.6%)	3	
精神療養病棟入院料	14 (16.7%)	60 (3.4%)	42 (8.9%)	49 (12.5%)	40 (16.5%)	13 (19.7%)	2 (20.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	220 (7.3%)	12	
認知症治療病棟入院料	2 (2.4%)	6 (0.3%)	3 (0.6%)	4 (1.0%)	6 (2.5%)	2 (3.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	23 (0.8%)	19	
特殊疾患病棟入院料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
小児入院医療管理料5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
児童・思春期精神科入院医療管理料	3 (3.6%)	17 (1.0%)	12 (2.5%)	1 (0.3%)	2 (0.8%)	1 (1.5%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	36 (1.2%)	6	
医療観察法入院対象者入院医学管理料	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	8	
10対1入院基本料	2 (2.4%)	79 (4.5%)	23 (4.9%)	19 (4.9%)	2 (0.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	125 (4.1%)	4	
13対1入院基本料	1 (1.2%)	23 (1.3%)	17 (3.6%)	18 (4.6%)	7 (2.9%)	2 (3.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	68 (2.3%)	11	
15対1入院基本料	38 (45.2%)	1,162 (66.6%)	134 (28.3%)	97 (24.8%)	81 (33.3%)	29 (43.9%)	8 (80.0%)	0 -	1 (100.0%)	2 (100.0%)	1,552 (51.5%)	2	
18対1入院基本料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
20対1入院基本料	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	1 (0.4%)	1 (1.5%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.1%)	62	
特別入院基本料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
特定機能病院入院基本料(7対1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
特定機能病院入院基本料(10対1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
特定機能病院入院基本料(13対1)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	1 (1.5%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	98	
特定機能病院入院基本料(15対1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他	3 (3.6%)	20 (1.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	23 (0.8%)	2	
合計	84 (100.0%)	1,745 (100.0%)	474 (100.0%)	391 (100.0%)	243 (100.0%)	66 (100.0%)	10 (100.0%)	0 -	1 (100.0%)	2 (100.0%)	3,016 (100.0%)	4	

表 98 6月に精神病床で隔離指示が解除された患者の、当該エピソードにおける隔離期間の内訳（入院料別、令和元年と平成26年の比較）②令和元年

病棟入院料	令和元年												中央値（日）
	隔離指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数（）内は各期間の内訳（%）												
	1日のみ	1週間未満	2週間未満	1か月未満	3か月未満	1年未満	5年未満	10年未満	10年以上	不明	合計		
精神科救急入院料	18 (20.5%)	323 (17.7%)	191 (42.9%)	148 (41.3%)	64 (29.2%)	6 (8.0%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	751 (24.8%)	7
精神科救急・合併症入院料	5 (5.7%)	11 (0.6%)	4 (0.9%)	2 (0.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	22 (0.7%)	3
精神科急性期治療病棟入院料（医師配置加算あり）	5 (5.7%)	45 (2.5%)	39 (8.8%)	42 (11.7%)	18 (8.2%)	6 (8.0%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	156 (5.1%)	12
精神科急性期治療病棟入院料（医師配置加算なし）	7 (8.0%)	54 (3.0%)	36 (8.1%)	18 (5.0%)	17 (7.8%)	3 (4.0%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	137 (4.5%)	7
精神療養病棟入院料	3 (3.4%)	100 (5.5%)	31 (7.0%)	27 (7.5%)	28 (12.8%)	14 (18.7%)	2 (10.0%)	1 (33.3%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	207 (6.8%)	7
認知症治療病棟入院料	5 (5.7%)	10 (0.5%)	10 (2.2%)	2 (0.6%)	1 (0.5%)	2 (2.7%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	31 (1.0%)	7
特殊疾患病棟入院料	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.9%)	3 (4.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (0.2%)	156
地域移行機能強化病棟入院料	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	2
児童・思春期精神科入院医療管理料	3 (3.4%)	22 (1.2%)	10 (2.2%)	4 (1.1%)	3 (1.4%)	2 (2.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	44 (1.5%)	6
医療観察法入院対象者入院医学管理料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10対1入院基本料	5 (5.7%)	86 (4.7%)	10 (2.2%)	9 (2.5%)	4 (1.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	114 (3.8%)	2
13対1入院基本料	3 (3.4%)	8 (0.4%)	5 (1.1%)	6 (1.7%)	3 (1.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	25 (0.8%)	7
15対1入院基本料	30 (34.1%)	1,113 (61.1%)	109 (24.5%)	100 (27.9%)	79 (36.1%)	39 (52.0%)	14 (70.0%)	2 (66.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,486 (49.0%)	2
18対1入院基本料	1 (1.1%)	8 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	9 (0.3%)	2
20対1入院基本料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特別入院基本料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特定機能病院入院基本料(7対1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特定機能病院入院基本料(10対1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特定機能病院入院基本料(13対1)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	6
特定機能病院入院基本料(15対1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	3 (3.4%)	41 (2.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	44 (1.5%)	2
合計	88 (100.0%)	1,823 (100.0%)	445 (100.0%)	358 (100.0%)	219 (100.0%)	75 (100.0%)	20 (100.0%)	3 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	3,033 (100.0%)	3

表 99 6月に精神病床で身体的拘束指示が解除された患者の、当該エピソードにおける身体的拘束期間の内訳（入院料別、令和元年と平成21年の比較）①平成21年

病棟入院料	平成21年												中央値（日）
	身体的拘束指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数（）内は各期間の内訳（%）												
	1日のみ	1週間未満	2週間未満	1か月未満	3か月未満	1年未満	5年未満	10年未満	10年以上	不明	合計		
精神科救急入院料	0 (0.0%)	3 (4.1%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	4 (2.4%)	6
精神科救急・合併症入院料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
精神科急性期治療病棟入院料（医師配置加算あり）	17 (63.0%)	14 (19.2%)	4 (20.0%)	3 (14.3%)	2 (12.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	40 (24.1%)	2
精神科急性期治療病棟入院料（医師配置加算なし）	5 (18.5%)	8 (11.0%)	1 (5.0%)	1 (4.8%)	0 (0.0%)	1 (14.3%)	2 (100.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	18 (10.8%)	3
児童・思春期精神科入院医療管理料	0 (0.0%)	8 (11.0%)	2 (10.0%)	1 (4.8%)	1 (6.3%)	5 (71.4%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	17 (10.2%)	7
医療観察法入院対象者入院医学管理料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10対1入院基本料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13対1入院基本料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15対1入院基本料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18対1入院基本料	5 (18.5%)	39 (53.4%)	12 (60.0%)	16 (76.2%)	13 (81.3%)	1 (14.3%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	86 (51.8%)	6
20対1入院基本料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特別入院基本料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特定機能病院入院基本料(7対1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特定機能病院入院基本料(10対1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特定機能病院入院基本料(13対1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特定機能病院入院基本料(15対1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	0 (0.0%)	1 (1.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	1 (0.6%)	2
合計	27 (100.0%)	73 (100.0%)	20 (100.0%)	21 (100.0%)	16 (100.0%)	7 (100.0%)	2 (100.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	166 (100.0%)	4

表 100 6月に精神病床で身体的拘束指示が解除された患者の、当該エピソードにおける身体的拘束期間の内訳（入院料別、令和元年と平成21年の比較）②令和元年

病棟入院料	令和元年												中央値（日）
	身体的拘束指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数（）内は各期間の内訳（％）												
	1日のみ	1週間未満	2週間未満	1か月未満	3か月未満	1年未満	5年未満	10年未満	10年以上	不明	合計		
精神科救急入院料	1 (12.5%)	6 (8.8%)	5 (19.2%)	4 (21.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	16 (11.9%)	7	
精神科救急・合併症入院料	0 (0.0%)	7 (10.3%)	6 (23.1%)	3 (15.8%)	1 (9.1%)	1 (33.3%)	0 -	0 -	0 -	0 -	18 (13.3%)	8	
精神科急性期治療病棟入院料（医師配置加算あり）	0 (0.0%)	8 (11.8%)	4 (15.4%)	3 (15.8%)	3 (27.3%)	1 (33.3%)	0 -	0 -	0 -	0 -	19 (14.1%)	7	
精神科急性期治療病棟入院料（医師配置加算なし）	4 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	4 (3.0%)	1	
精神療養病棟入院料	0 (0.0%)	4 (5.9%)	1 (3.8%)	2 (10.5%)	1 (9.1%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	8 (5.9%)	7	
認知症治療病棟入院料	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (3.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	1 (0.7%)	10	
特殊疾患病棟入院料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
地域移行機能強化病棟入院料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
児童・思春期精神科入院医療管理料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
医療観察法入院対象者入院医学管理料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
10対1入院基本料	2 (25.0%)	24 (35.3%)	0 (0.0%)	2 (10.5%)	1 (9.1%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	29 (21.5%)	2	
13対1入院基本料	1 (12.5%)	3 (4.4%)	3 (11.5%)	1 (5.3%)	2 (18.2%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	10 (7.4%)	8	
15対1入院基本料	0 (0.0%)	16 (23.5%)	6 (23.1%)	4 (21.1%)	3 (27.3%)	1 (33.3%)	0 -	0 -	0 -	0 -	30 (22.2%)	6	
18対1入院基本料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
20対1入院基本料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
特別入院基本料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
特定機能病院入院基本料(7対1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
特定機能病院入院基本料(10対1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
特定機能病院入院基本料(13対1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
特定機能病院入院基本料(15対1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計	8 (100.0%)	68 (100.0%)	26 (100.0%)	19 (100.0%)	11 (100.0%)	3 (100.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	135 (100.0%)	5	

表 101 6月に精神病床で身体的拘束指示が解除された患者の、当該エピソードにおける身体的拘束期間の内訳（入院料別、令和元年と平成26年の比較）①平成26年

病棟入院料	平成26年												中央値（日）
	身体的拘束指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数（）内は各期間の内訳（%）												
	1日のみ	1週間未満	2週間未満	1か月未満	3か月未満	1年未満	5年未満	10年未満	10年以上	不明	合計		
精神科救急入院料	11 (10.7%)	53 (5.2%)	30 (16.3%)	11 (6.7%)	7 (6.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	112 (6.7%)	5	
精神科救急・合併症入院料	0 (0.0%)	14 (1.4%)	5 (2.7%)	5 (3.0%)	4 (3.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	28 (1.7%)	7	
精神科急性期治療病棟入院料（医師配置加算あり）	2 (1.9%)	36 (3.5%)	11 (6.0%)	16 (9.8%)	5 (4.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	70 (4.2%)	6	
精神科急性期治療病棟入院料（医師配置加算なし）	11 (10.7%)	41 (4.0%)	12 (6.5%)	2 (1.2%)	5 (4.4%)	2 (4.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	73 (4.4%)	3	
精神療養病棟入院料	8 (7.8%)	43 (4.2%)	17 (9.2%)	18 (11.0%)	16 (14.0%)	9 (18.8%)	6 (37.5%)	2 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	119 (7.2%)	8	
認知症治療病棟入院料	1 (1.0%)	20 (1.9%)	13 (7.1%)	13 (7.9%)	10 (8.8%)	11 (22.9%)	1 (6.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	69 (4.1%)	14	
特殊疾患病棟入院料	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.9%)	1 (2.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.2%)	34	
小児入院医療管理料5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
児童・思春期精神科入院医療管理料	0 (0.0%)	3 (0.3%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (0.3%)	6	
医療観察法入院対象者入院医学管理料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
10対1入院基本料	17 (16.5%)	55 (5.4%)	27 (14.7%)	14 (8.5%)	9 (7.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	122 (7.3%)	5	
13対1入院基本料	16 (15.5%)	39 (3.8%)	15 (8.2%)	14 (8.5%)	10 (8.8%)	2 (4.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)	97 (5.8%)	5	
15対1入院基本料	15 (14.6%)	620 (60.3%)	53 (28.8%)	71 (43.3%)	47 (41.2%)	22 (45.8%)	9 (56.3%)	2 (50.0%)	0 (0.0%)	2 (66.7%)	841 (50.5%)	2	
18対1入院基本料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
20対1入院基本料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
特別入院基本料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
特定機能病院入院基本料(7対1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
特定機能病院入院基本料(10対1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
特定機能病院入院基本料(13対1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
特定機能病院入院基本料(15対1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他	22 (21.4%)	103 (10.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	125 (7.5%)	2	
合計	103 (100.0%)	1,028 (100.0%)	184 (100.0%)	164 (100.0%)	114 (100.0%)	48 (100.0%)	16 (100.0%)	4 (100.0%)	0 (0.0%)	3 (100.0%)	1,664 (100.0%)	2	

表 102 6月に精神病床で身体的拘束指示が解除された患者の、当該エピソードにおける身体的拘束期間の内訳（入院料別、令和元年と平成26年の比較）②令和元年

病棟入院料	令和元年												中央値（日）
	身体的拘束指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数（）内は各期間の内訳（%）												
	1日のみ	1週間未満	2週間未満	1か月未満	3か月未満	1年未満	5年未満	10年未満	10年以上	不明	合計		
精神科救急入院料	10 (9.6%)	106 (11.1%)	48 (27.9%)	25 (16.4%)	13 (12.3%)	1 (2.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	203 (13.0%)	6
精神科救急・合併症入院料	5 (4.8%)	19 (2.0%)	7 (4.1%)	3 (2.0%)	3 (2.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	37 (2.4%)	3
精神科急性期治療病棟入院料（医師配置加算あり）	9 (8.7%)	24 (2.5%)	14 (8.1%)	12 (7.9%)	4 (3.8%)	1 (2.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	64 (4.1%)	6
精神科急性期治療病棟入院料（医師配置加算なし）	0 (0.0%)	20 (2.1%)	9 (5.2%)	6 (3.9%)	4 (3.8%)	2 (4.9%)	1 (3.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	42 (2.7%)	8
精神療養病棟入院料	13 (12.5%)	27 (2.8%)	17 (9.9%)	18 (11.8%)	13 (12.3%)	8 (19.5%)	7 (25.0%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	104 (6.6%)	12
認知症治療病棟入院料	7 (6.7%)	23 (2.4%)	10 (5.8%)	14 (9.2%)	12 (11.3%)	6 (14.6%)	4 (14.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	76 (4.9%)	10
特殊疾患病棟入院料	0 (0.0%)	3 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.9%)	0 (0.0%)	1 (3.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	5 (0.3%)	5
地域移行機能強化病棟入院料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
児童・思春期精神科入院医療管理料	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	2 (0.1%)	14
医療観察法入院対象者入院医学管理料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10対1入院基本料	2 (1.9%)	31 (3.2%)	9 (5.2%)	12 (7.9%)	5 (4.7%)	1 (2.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	60 (3.8%)	6
13対1入院基本料	34 (32.7%)	23 (2.4%)	11 (6.4%)	10 (6.6%)	9 (8.5%)	1 (2.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	88 (5.6%)	2
15対1入院基本料	12 (11.5%)	527 (55.1%)	46 (26.7%)	51 (33.6%)	42 (39.6%)	21 (51.2%)	15 (53.6%)	1 (33.3%)	2 (100.0%)	0 -	717 (45.8%)	2	
18対1入院基本料	2 (1.9%)	21 (2.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	23 (1.5%)	2
20対1入院基本料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特別入院基本料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特定機能病院入院基本料(7対1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特定機能病院入院基本料(10対1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特定機能病院入院基本料(13対1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特定機能病院入院基本料(15対1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	10 (9.6%)	133 (13.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	0 -	144 (9.2%)	2
合計	104 (100.0%)	957 (100.0%)	172 (100.0%)	152 (100.0%)	106 (100.0%)	41 (100.0%)	28 (100.0%)	3 (100.0%)	2 (100.0%)	0 -	1,565 (100.0%)	2	

表 103 6月に精神病床で隔離指示が解除された患者の、当該エピソードにおける隔離期間の内訳（年齢性別、令和元年と平成21年の比較）①平成21年

年齢	性別	平成21年											中央値（日）	
		隔離指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数（）内は各期間の内訳（%）												
		1日のみ	1週間未満	2週間未満	1か月未満	3か月未満	1年未満	5年未満	10年未満	10年以上	不明	合計		
20歳未満	男性	0 (0.0%)	2 (0.9%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	3 (0.7%)	6
	女性	2 (15.4%)	1 (0.5%)	2 (2.5%)	1 (1.5%)	0 (0.0%)	1 (5.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	7 (1.6%)	7
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20歳以上 40歳未満	男性	2 (15.4%)	17 (7.7%)	6 (7.5%)	14 (21.5%)	6 (14.6%)	1 (5.9%)	1 (20.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	47 (10.6%)	13
	女性	2 (15.4%)	10 (4.5%)	13 (16.3%)	10 (15.4%)	5 (12.2%)	3 (17.6%)	1 (20.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	44 (9.9%)	11
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
40歳以上 65歳未満	男性	1 (7.7%)	67 (30.3%)	19 (23.8%)	16 (24.6%)	16 (39.0%)	4 (23.5%)	1 (20.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	125 (28.2%)	6
	女性	2 (15.4%)	102 (46.2%)	21 (26.3%)	17 (26.2%)	7 (17.1%)	4 (23.5%)	2 (40.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	155 (35.0%)	2
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
65歳以上 75歳未満	男性	1 (7.7%)	8 (3.6%)	2 (2.5%)	1 (1.5%)	0 (0.0%)	1 (5.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	13 (2.9%)	4
	女性	1 (7.7%)	5 (2.3%)	8 (10.0%)	0 (0.0%)	3 (7.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	17 (3.8%)	10
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
75歳以上	男性	2 (15.4%)	6 (2.7%)	6 (7.5%)	4 (6.2%)	4 (9.8%)	3 (17.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	25 (5.6%)	13
	女性	0 (0.0%)	3 (1.4%)	2 (2.5%)	2 (3.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	7 (1.6%)	7
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計		13 (100.0%)	221 (100.0%)	80 (100.0%)	65 (100.0%)	41 (100.0%)	17 (100.0%)	5 (100.0%)	1 (100.0%)	0 -	0 -	443 (100.0%)	6	

表 104 6月に精神病床で隔離指示が解除された患者の、当該エピソードにおける隔離期間の内訳（年齢性別、令和元年と平成21年の比較）②令和元年

年齢	性別	令和元年											中央値（日）	
		隔離指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数（）内は各期間の内訳（%）												
		1日のみ	1週間未満	2週間未満	1か月未満	3か月未満	1年未満	5年未満	10年未満	10年以上	不明	合計		
20歳未満	男性	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (20.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	1 (0.2%)	516
	女性	1 (10.0%)	5 (2.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (4.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	7 (1.5%)	4
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20歳以上 40歳未満	男性	2 (20.0%)	57 (25.2%)	11 (14.3%)	9 (11.3%)	7 (14.6%)	3 (12.0%)	1 (20.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	90 (19.1%)	3
	女性	0 (0.0%)	15 (6.6%)	9 (11.7%)	9 (11.3%)	4 (8.3%)	3 (12.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	40 (8.5%)	8
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
40歳以上 65歳未満	男性	2 (20.0%)	35 (15.5%)	25 (32.5%)	21 (26.3%)	16 (33.3%)	5 (20.0%)	1 (20.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	105 (22.3%)	10
	女性	1 (10.0%)	88 (38.9%)	10 (13.0%)	17 (21.3%)	10 (20.8%)	4 (16.0%)	2 (40.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	132 (28.0%)	2
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
65歳以上 75歳未満	男性	0 (0.0%)	5 (2.2%)	10 (13.0%)	4 (5.0%)	5 (10.4%)	2 (8.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	26 (5.5%)	11
	女性	1 (10.0%)	4 (1.8%)	1 (1.3%)	11 (13.8%)	3 (6.3%)	3 (12.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	23 (4.9%)	19
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
75歳以上	男性	3 (30.0%)	7 (3.1%)	6 (7.8%)	4 (5.0%)	1 (2.1%)	4 (16.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	25 (5.3%)	9
	女性	0 (0.0%)	10 (4.4%)	5 (6.5%)	5 (6.3%)	2 (4.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	22 (4.7%)	7
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計		10 (100.0%)	226 (100.0%)	77 (100.0%)	80 (100.0%)	48 (100.0%)	25 (100.0%)	5 (100.0%)	0 -	0 -	0 -	471 (100.0%)	6	

表 105 6月に精神病床上で隔離指示が解除された患者の、当該エピソードにおける隔離期間の内訳（年齢性別、令和元年と平成26年の比較）①平成26年

年齢	性別	平成21年											中央値（日）
		隔離指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数（）内は各期間の内訳（%）											
		1日のみ	1週間未満	2週間未満	1か月未満	3か月未満	1年未満	5年未満	10年未満	10年以上	不明	合計	
20歳未満	男性	2 (2.4%)	26 (1.5%)	11 (2.3%)	4 (1.0%)	5 (2.1%)	0 (0.0%)	1 (10.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	49 (1.6%)	4
	女性	2 (2.4%)	23 (1.3%)	9 (1.9%)	2 (0.5%)	0 (0.0%)	1 (1.5%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	37 (1.2%)	5
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20歳以上 40歳未満	男性	3 (3.6%)	234 (13.4%)	71 (15.0%)	58 (14.8%)	29 (11.9%)	9 (13.6%)	1 (10.0%)	0 -	0 (0.0%)	1 (50.0%)	406 (13.5%)	5
	女性	19 (22.6%)	305 (17.5%)	75 (15.8%)	51 (13.0%)	30 (12.3%)	7 (10.6%)	1 (10.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	488 (16.2%)	3
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
40歳以上 65歳未満	男性	29 (34.5%)	506 (29.0%)	107 (22.6%)	115 (29.4%)	68 (28.0%)	18 (27.3%)	1 (10.0%)	0 -	1 (100.0%)	1 (50.0%)	846 (28.1%)	3
	女性	16 (19.0%)	425 (24.4%)	106 (22.4%)	83 (21.2%)	56 (23.0%)	17 (25.8%)	3 (30.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	706 (23.4%)	2
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
65歳以上 75歳未満	男性	4 (4.8%)	48 (2.8%)	33 (7.0%)	23 (5.9%)	12 (4.9%)	3 (4.5%)	2 (20.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	125 (4.1%)	8
	女性	1 (1.2%)	130 (7.4%)	23 (4.9%)	24 (6.1%)	18 (7.4%)	5 (7.6%)	1 (10.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	202 (6.7%)	2
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
75歳以上	男性	3 (3.6%)	24 (1.4%)	19 (4.0%)	17 (4.3%)	13 (5.3%)	3 (4.5%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	79 (2.6%)	11
	女性	5 (6.0%)	24 (1.4%)	20 (4.2%)	14 (3.6%)	12 (4.9%)	3 (4.5%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	78 (2.6%)	10
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計		84 (100.0%)	1,745 (100.0%)	474 (100.0%)	391 (100.0%)	243 (100.0%)	66 (100.0%)	10 (100.0%)	0 -	1 (100.0%)	2 (100.0%)	3,016 (100.0%)	4

表 106 6月に精神病床上で隔離指示が解除された患者の、当該エピソードにおける隔離期間の内訳（年齢性別、令和元年と平成26年の比較）②令和元年

年齢	性別	令和元年											中央値（日）
		隔離指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数（）内は各期間の内訳（%）											
		1日のみ	1週間未満	2週間未満	1か月未満	3か月未満	1年未満	5年未満	10年未満	10年以上	不明	合計	
20歳未満	男性	1 (1.1%)	24 (1.3%)	21 (4.7%)	8 (2.2%)	1 (0.5%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	56 (1.8%)	7
	女性	3 (3.4%)	30 (1.6%)	9 (2.0%)	4 (1.1%)	3 (1.4%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	50 (1.6%)	4
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20歳以上 40歳未満	男性	10 (11.4%)	182 (10.0%)	49 (11.0%)	42 (11.7%)	30 (13.7%)	14 (18.7%)	3 (15.0%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	331 (10.9%)	4
	女性	15 (17.0%)	304 (16.7%)	59 (13.3%)	48 (13.4%)	23 (10.5%)	4 (5.3%)	4 (20.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	457 (15.1%)	2
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
40歳以上 65歳未満	男性	16 (18.2%)	508 (27.9%)	97 (21.8%)	91 (25.4%)	52 (23.7%)	15 (20.0%)	6 (30.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	785 (25.9%)	2
	女性	18 (20.5%)	444 (24.4%)	105 (23.6%)	82 (22.9%)	52 (23.7%)	22 (29.3%)	3 (15.0%)	1 (33.3%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	728 (24.0%)	2
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
65歳以上 75歳未満	男性	7 (8.0%)	140 (7.7%)	32 (7.2%)	25 (7.0%)	27 (12.3%)	5 (6.7%)	2 (10.0%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	240 (7.9%)	3
	女性	2 (2.3%)	62 (3.4%)	32 (7.2%)	16 (4.5%)	14 (6.4%)	8 (10.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	134 (4.4%)	7
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
75歳以上	男性	11 (12.5%)	49 (2.7%)	22 (4.9%)	25 (7.0%)	9 (4.1%)	4 (5.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	120 (4.0%)	7
	女性	5 (5.7%)	80 (4.4%)	19 (4.3%)	17 (4.7%)	8 (3.7%)	1 (1.3%)	2 (10.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	132 (4.4%)	3
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計		88 (100.0%)	1,823 (100.0%)	445 (100.0%)	358 (100.0%)	219 (100.0%)	75 (100.0%)	20 (100.0%)	3 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	3,033 (100.0%)	3

表 107 6月に精神病床で身体的拘束指示が解除された患者の、当該エピソードにおける身体的拘束期間の内訳（年齢性別、令和元年と平成21年の比較）①平成21年

年齢	性別	平成21年											中央値（日）	
		身体的拘束指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数（）内は各期間の内訳（%）												
		1日のみ	1週間未満	2週間未満	1か月未満	3か月未満	1年未満	5年未満	10年未満	10年以上	不明	合計		
20歳未満	男性	0 (0.0%)	1 (1.4%)	0 (0.0%)	1 (4.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	2 (1.2%)	16
	女性	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	1 (0.6%)	8
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20歳以上 40歳未満	男性	0 (0.0%)	6 (8.2%)	1 (5.0%)	2 (9.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	9 (5.4%)	4
	女性	2 (7.4%)	8 (11.0%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)	2 (12.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	13 (7.8%)	3
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
40歳以上 65歳未満	男性	1 (3.7%)	14 (19.2%)	6 (30.0%)	4 (19.0%)	3 (18.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	28 (16.9%)	6
	女性	17 (63.0%)	10 (13.7%)	3 (15.0%)	2 (9.5%)	2 (12.5%)	1 (14.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	35 (21.1%)	2
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
65歳以上 75歳未満	男性	1 (3.7%)	6 (8.2%)	3 (15.0%)	3 (14.3%)	3 (18.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	16 (9.6%)	8
	女性	4 (14.8%)	17 (23.3%)	0 (0.0%)	2 (9.5%)	3 (18.8%)	3 (42.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	29 (17.5%)	2
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
75歳以上	男性	2 (7.4%)	8 (11.0%)	4 (20.0%)	3 (14.3%)	3 (18.8%)	1 (14.3%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	22 (13.3%)	9
	女性	0 (0.0%)	3 (4.1%)	1 (5.0%)	4 (19.0%)	0 (0.0%)	2 (28.6%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	11 (6.6%)	14
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計		27 (100.0%)	73 (100.0%)	20 (100.0%)	21 (100.0%)	16 (100.0%)	7 (100.0%)	2 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	166 (100.0%)	4	

表 108 6月に精神病床で身体的拘束指示が解除された患者の、当該エピソードにおける身体的拘束期間の内訳（年齢性別、令和元年と平成21年の比較）②令和元年

年齢	性別	令和元年											中央値（日）	
		身体的拘束指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数（）内は各期間の内訳（%）												
		1日のみ	1週間未満	2週間未満	1か月未満	3か月未満	1年未満	5年未満	10年未満	10年以上	不明	合計		
20歳未満	男性	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (3.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	1 (0.7%)	7
	女性	2 (25.0%)	6 (8.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	8 (5.9%)	3
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20歳以上 40歳未満	男性	3 (37.5%)	2 (2.9%)	4 (15.4%)	4 (21.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	13 (9.6%)	9
	女性	0 (0.0%)	3 (4.4%)	3 (11.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	7 (5.2%)	7
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
40歳以上 65歳未満	男性	1 (12.5%)	11 (16.2%)	5 (19.2%)	4 (21.1%)	2 (18.2%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	24 (17.8%)	7
	女性	0 (0.0%)	10 (14.7%)	5 (19.2%)	3 (15.8%)	2 (18.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	20 (14.8%)	6
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
65歳以上 75歳未満	男性	1 (12.5%)	3 (4.4%)	3 (11.5%)	1 (5.3%)	3 (27.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	11 (8.1%)	8
	女性	0 (0.0%)	25 (36.8%)	0 (0.0%)	3 (15.8%)	2 (18.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	30 (22.2%)	2
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
75歳以上	男性	1 (12.5%)	4 (5.9%)	1 (3.8%)	3 (15.8%)	1 (9.1%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	11 (8.1%)	10
	女性	0 (0.0%)	4 (5.9%)	4 (15.4%)	1 (5.3%)	1 (9.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	10 (7.4%)	8
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計		8 (100.0%)	68 (100.0%)	26 (100.0%)	19 (100.0%)	11 (100.0%)	3 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	135 (100.0%)	5	

表 109 6月に精神病床で身体的拘束指示が解除された患者の、当該エピソードにおける身体的拘束期間の内訳（年齢性別、令和元年と平成26年の比較）①平成26年

年齢	性別	平成26年											中央値（日）	
		身体的拘束指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数（）内は各期間の内訳（％）												
		1日のみ	1週間未満	2週間未満	1か月未満	3か月未満	1年未満	5年未満	10年未満	10年以上	不明	合計		
20歳未満	男性	0 (0.0%)	1 (0.1%)	1 (0.5%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.2%)	8
	女性	0 (0.0%)	8 (0.8%)	2 (1.1%)	0 (0.0%)	1 (0.9%)	1 (2.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	12 (0.7%)	6
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20歳以上 40歳未満	男性	6 (5.8%)	42 (4.1%)	20 (10.9%)	11 (6.7%)	8 (7.0%)	1 (2.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)	89 (5.3%)	6
	女性	29 (28.2%)	84 (8.2%)	12 (6.5%)	13 (7.9%)	8 (7.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	146 (8.8%)	2
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
40歳以上 65歳未満	男性	19 (18.4%)	230 (22.4%)	43 (23.4%)	30 (18.3%)	14 (12.3%)	10 (20.8%)	4 (25.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)	352 (21.2%)	2	
	女性	13 (12.6%)	242 (23.5%)	34 (18.5%)	22 (13.4%)	14 (12.3%)	3 (6.3%)	4 (25.0%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	333 (20.0%)	2	
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
65歳以上 75歳未満	男性	17 (16.5%)	165 (16.1%)	14 (7.6%)	18 (11.0%)	15 (13.2%)	6 (12.5%)	1 (6.3%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	237 (14.2%)	2	
	女性	1 (1.0%)	162 (15.8%)	13 (7.1%)	12 (7.3%)	10 (8.8%)	6 (12.5%)	3 (18.8%)	1 (25.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	208 (12.5%)	2	
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
75歳以上	男性	4 (3.9%)	54 (5.3%)	25 (13.6%)	29 (17.7%)	27 (23.7%)	13 (27.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)	153 (9.2%)	12	
	女性	14 (13.6%)	40 (3.9%)	20 (10.9%)	28 (17.1%)	17 (14.9%)	8 (16.7%)	4 (25.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	131 (7.9%)	9	
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計		103 (100.0%)	1,028 (100.0%)	184 (100.0%)	164 (100.0%)	114 (100.0%)	48 (100.0%)	16 (100.0%)	4 (100.0%)	0 (0.0%)	3 (100.0%)	1,664 (100.0%)	2	

表 110 6月に精神病床で身体的拘束指示が解除された患者の、当該エピソードにおける身体的拘束期間の内訳（年齢性別、令和元年と平成26年の比較）②令和元年

年齢	性別	令和元年											中央値（日）	
		身体的拘束指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数（）内は各期間の内訳（％）												
		1日のみ	1週間未満	2週間未満	1か月未満	3か月未満	1年未満	5年未満	10年未満	10年以上	不明	合計		
20歳未満	男性	0 (0.0%)	2 (0.2%)	1 (0.6%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (0.3%)	7
	女性	1 (1.0%)	3 (0.3%)	2 (1.2%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	7 (0.4%)	3
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20歳以上 40歳未満	男性	10 (9.6%)	112 (11.7%)	10 (5.8%)	4 (2.6%)	3 (2.8%)	2 (4.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	141 (9.0%)	2
	女性	9 (8.7%)	51 (5.3%)	15 (8.7%)	12 (7.9%)	4 (3.8%)	0 (0.0%)	1 (3.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	92 (5.9%)	3	
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
40歳以上 65歳未満	男性	9 (8.7%)	226 (23.6%)	34 (19.8%)	26 (17.1%)	12 (11.3%)	2 (4.9%)	5 (17.9%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	315 (20.1%)	2	
	女性	18 (17.3%)	160 (16.7%)	28 (16.3%)	32 (21.1%)	9 (8.5%)	7 (17.1%)	5 (17.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	259 (16.5%)	2	
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
65歳以上 75歳未満	男性	5 (4.8%)	108 (11.3%)	19 (11.0%)	15 (9.9%)	19 (17.9%)	7 (17.1%)	6 (21.4%)	0 (0.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	180 (11.5%)	3	
	女性	2 (1.9%)	146 (15.3%)	14 (8.1%)	13 (8.6%)	8 (7.5%)	5 (12.2%)	5 (17.9%)	0 (0.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	194 (12.4%)	2	
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
75歳以上	男性	9 (8.7%)	61 (6.4%)	33 (19.2%)	28 (18.4%)	28 (26.4%)	6 (14.6%)	4 (14.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	169 (10.8%)	9	
	女性	40 (38.5%)	88 (9.2%)	16 (9.3%)	20 (13.2%)	23 (21.7%)	12 (29.3%)	2 (7.1%)	2 (66.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	203 (13.0%)	2	
	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計		104 (100.0%)	957 (100.0%)	172 (100.0%)	152 (100.0%)	106 (100.0%)	41 (100.0%)	28 (100.0%)	3 (100.0%)	2 (100.0%)	0 (0.0%)	1,565 (100.0%)	2	

表 111 6月に精神病床で隔離指示が解除された患者の、当該エピソードにおける隔離期間の内訳（主診断別、令和元年と平成21年の比較）①平成21年

主診断	平成21年												中央値（日）
	隔離指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数（）内は各期間の内訳（％）												
	1日のみ	1週間未満	2週間未満	1か月未満	3か月未満	1年未満	5年未満	10年未満	10年以上	不明	合計		
F0	症状性を含む器質性精神障害	1 (7.7%)	12 (5.4%)	10 (12.5%)	6 (9.2%)	4 (9.8%)	3 (17.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	36 (8.1%)	12
	F00 アルツハイマー型認知症	0 (0.0%)	9 (4.1%)	6 (7.5%)	3 (4.6%)	3 (7.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	21 (4.7%)	7
	F01 血管性認知症	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.3%)	2 (3.1%)	0 (0.0%)	1 (5.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	4 (0.9%)	17
	F02-09 上記以外の症状性を含む器質性精神障害	1 (7.7%)	3 (1.4%)	3 (3.8%)	1 (1.5%)	1 (2.4%)	2 (11.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	11 (2.5%)	13
F1	精神作用物質による精神及び行動の障害	0 (0.0%)	7 (3.2%)	3 (3.8%)	3 (4.6%)	0 (0.0%)	1 (5.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	14 (3.2%)	6
	F10 アルコール使用による精神及び行動の障害	0 (0.0%)	5 (2.3%)	3 (3.8%)	2 (3.1%)	0 (0.0%)	1 (5.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	11 (2.5%)	7
	覚せい剤による精神及び行動の障害	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	1 (0.2%)	27
	アルコール、覚せい剤を除く精神作用物質使用による精神及び行動の障害	0 (0.0%)	2 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	2 (0.5%)	3
F2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	9 (69.2%)	175 (79.2%)	47 (58.8%)	47 (72.3%)	30 (73.2%)	12 (70.6%)	5 (100.0%)	1 (100.0%)	0 -	0 -	326 (73.6%)	4
F3	気分（感情）障害	0 (0.0%)	17 (7.7%)	14 (17.5%)	4 (6.2%)	3 (7.3%)	1 (5.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	39 (8.8%)	7
	F30-31 躁病エピソード・双極性感情障害(躁うつ病)	0 (0.0%)	13 (5.9%)	12 (15.0%)	3 (4.6%)	3 (7.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	31 (7.0%)	7
	F32-39 その他の気分障害	0 (0.0%)	4 (1.8%)	2 (2.5%)	1 (1.5%)	0 (0.0%)	1 (5.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	8 (1.8%)	7
F4	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	0 (0.0%)	3 (1.4%)	4 (5.0%)	2 (3.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	9 (2.0%)	9
F5	生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	1 (0.2%)	34
F6	成人のパーソナリティ及び行動の障害	1 (7.7%)	1 (0.5%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	3 (0.7%)	4
F7	精神遅滞(知的障害)	2 (15.4%)	6 (2.7%)	1 (1.3%)	1 (1.5%)	1 (2.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	11 (2.5%)	3
F8	心理的発達障害	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (4.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	2 (0.5%)	34
F9	小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び特定不能の精神障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
てんかん（F0に属さないものを計上する）		0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	1 (0.2%)	29
その他		0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	1 (0.2%)	21
不明		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計*		13 (100.0%)	221 (100.0%)	80 (100.0%)	65 (100.0%)	41 (100.0%)	17 (100.0%)	5 (100.0%)	1 (100.0%)	0 -	0 -	443 (100.0%)	6

*大項目の総和を算出。

表 112 6月に精神科病棟で隔離指示が解除された患者の、当該エピソードにおける隔離期間の内訳（主診断別、令和元年と平成21年の比較）②令和元年

主診断	令和元年												中央値（日）
	隔離指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数（）内は各期間の内訳（％）												
	1日のみ	1週間未満	2週間未満	1か月未満	3か月未満	1年未満	5年未満	10年未満	10年以上	不明	合計		
F0 症状性を含む器質性精神障害	2 (20.0%)	19 (8.4%)	9 (11.7%)	9 (11.3%)	3 (6.3%)	5 (20.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	47 (10.0%)	8	
	F00 アルツハイマー型認知症	2 (20.0%)	10 (4.4%)	5 (6.5%)	6 (7.5%)	3 (6.3%)	2 (8.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	28 (5.9%)	9	
	F01 血管性認知症	0 (0.0%)	4 (1.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	4 (0.8%)	4	
	F02-09 上記以外の症状性を含む器質性精神障害	0 (0.0%)	5 (2.2%)	4 (5.2%)	3 (3.8%)	0 (0.0%)	3 (12.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	15 (3.2%)	8	
F1 精神作用物質による精神及び行動の障害	0 (0.0%)	31 (13.7%)	4 (5.2%)	4 (5.0%)	2 (4.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	41 (8.7%)	2	
	F10 アルコール使用による精神及び行動の障害	0 (0.0%)	6 (2.7%)	4 (5.2%)	4 (5.0%)	2 (4.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	16 (3.4%)	8	
	覚せい剤による精神及び行動の障害	0 (0.0%)	25 (11.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	25 (5.3%)	2	
	アルコール、覚せい剤を除く精神作用物質使用による精神及び行動の障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
F2 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	5 (50.0%)	144 (63.7%)	41 (53.2%)	49 (61.3%)	28 (58.3%)	15 (60.0%)	2 (40.0%)	0 -	0 -	0 -	284 (60.3%)	6	
F3 気分（感情）障害	2 (20.0%)	16 (7.1%)	11 (14.3%)	9 (11.3%)	10 (20.8%)	1 (4.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	49 (10.4%)	10	
	F30-31 躁病エピソード・双極性感情障害(躁うつ病)	0 (0.0%)	14 (6.2%)	8 (10.4%)	9 (11.3%)	7 (14.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	38 (8.1%)	11	
	F32-39 その他の気分障害	2 (20.0%)	2 (0.9%)	3 (3.9%)	0 (0.0%)	3 (6.3%)	1 (4.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	11 (2.3%)	10	
F4 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	0 (0.0%)	5 (2.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	5 (1.1%)	4	
F5 生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	1 (0.2%)	10	
F6 成人のパーソナリティ及び行動の障害	0 (0.0%)	2 (0.9%)	3 (3.9%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	6 (1.3%)	9	
F7 精神遅滞(知的障害)	0 (0.0%)	6 (2.7%)	6 (7.8%)	5 (6.3%)	3 (6.3%)	4 (16.0%)	1 (20.0%)	0 -	0 -	0 -	25 (5.3%)	15	
F8 心理的発達障害	0 (0.0%)	1 (0.4%)	1 (1.3%)	2 (2.5%)	1 (2.1%)	0 (0.0%)	1 (20.0%)	0 -	0 -	0 -	6 (1.3%)	19	
F9 小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び特定不能の精神障害	1 (10.0%)	2 (0.9%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)	1 (2.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	5 (1.1%)	2	
てんかん（F0に属さないものを計上する）	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (20.0%)	0 -	0 -	0 -	1 (0.2%)	1,567	
その他	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	1 (0.2%)	15	
不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計*	10 (100.0%)	226 (100.0%)	77 (100.0%)	80 (100.0%)	48 (100.0%)	25 (100.0%)	5 (100.0%)	0 -	0 -	0 -	471 (100.0%)	6	

*大項目の総和を算出。

表 113 6月に精神病床で隔離指示が解除された患者の、当該エピソードにおける隔離期間の内訳（主診断別、令和元年と平成26年の比較）①平成26年

主診断		平成26年											中央値（日）
		隔離指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数（）内は各期間の内訳（％）											
		1日のみ	1週間未満	2週間未満	1か月未満	3か月未満	1年未満	5年未満	10年未満	10年以上	不明	合計	
F0	症状性を含む器質性精神障害	6 (7.1%)	91 (5.2%)	41 (8.6%)	32 (8.2%)	29 (11.9%)	9 (13.6%)	1 (10.0%)	0 -	0 (0.0%)	1 (50.0%)	210 (7.0%)	7
	F00 アルツハイマー型認知症	0 (0.0%)	27 (1.5%)	17 (3.6%)	19 (4.9%)	17 (7.0%)	4 (6.1%)	1 (10.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	85 (2.8%)	13
	F01 血管性認知症	0 (0.0%)	4 (0.2%)	3 (0.6%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	1 (1.5%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	9 (0.3%)	7
	F02-09 上記以外の症状性を含む器質性精神障害	6 (7.1%)	60 (3.4%)	21 (4.4%)	13 (3.3%)	11 (4.5%)	4 (6.1%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	1 (50.0%)	116 (3.8%)	4
F1	精神作用物質による精神及び行動の障害	6 (7.1%)	43 (2.5%)	19 (4.0%)	11 (2.8%)	9 (3.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	88 (2.9%)	5
	F10 アルコール使用による精神及び行動の障害	4 (4.8%)	34 (1.9%)	15 (3.2%)	8 (2.0%)	5 (2.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	66 (2.2%)	5
	覚せい剤による精神及び行動の障害	1 (1.2%)	4 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	7 (0.2%)	6
	アルコール、覚せい剤を除く精神作用物質使用による精神及び行動の障害	1 (1.2%)	5 (0.3%)	4 (0.8%)	3 (0.8%)	2 (0.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	15 (0.5%)	8
F2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	46 (54.8%)	1,222 (70.0%)	277 (58.4%)	245 (62.7%)	140 (57.6%)	46 (69.7%)	6 (60.0%)	0 -	1 (100.0%)	0 (0.0%)	1,983 (65.7%)	2
F3	気分（感情）障害	12 (14.3%)	146 (8.4%)	86 (18.1%)	61 (15.6%)	33 (13.6%)	1 (1.5%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	339 (11.2%)	8
	F30-31 躁病エピソード・双極性感情障害(躁うつ病)	4 (4.8%)	107 (6.1%)	65 (13.7%)	46 (11.8%)	22 (9.1%)	1 (1.5%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	245 (8.1%)	8
	F32-39 その他の気分障害	8 (9.5%)	39 (2.2%)	21 (4.4%)	15 (3.8%)	11 (4.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	94 (3.1%)	7
F4	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	6 (7.1%)	40 (2.3%)	12 (2.5%)	4 (1.0%)	1 (0.4%)	2 (3.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	65 (2.2%)	4
F5	生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	1 (1.2%)	5 (0.3%)	0 (0.0%)	2 (0.5%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	9 (0.3%)	4
F6	成人のパーソナリティ及び行動の障害	2 (2.4%)	18 (1.0%)	5 (1.1%)	4 (1.0%)	4 (1.6%)	1 (1.5%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	34 (1.1%)	6
F7	精神遅滞(知的障害)	2 (2.4%)	112 (6.4%)	11 (2.3%)	8 (2.0%)	9 (3.7%)	1 (1.5%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	1 (50.0%)	144 (4.8%)	2
F8	心理的発達の障害	0 (0.0%)	40 (2.3%)	14 (3.0%)	10 (2.6%)	9 (3.7%)	4 (6.1%)	3 (30.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	80 (2.7%)	7
F9	小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び特定不能の精神障害	3 (3.6%)	6 (0.3%)	1 (0.2%)	1 (0.3%)	2 (0.8%)	2 (3.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	15 (0.5%)	3
	てんかん（F0に属さないものを計上する）	0 (0.0%)	7 (0.4%)	3 (0.6%)	4 (1.0%)	2 (0.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	16 (0.5%)	8
	その他	0 (0.0%)	12 (0.7%)	2 (0.4%)	5 (1.3%)	3 (1.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	22 (0.7%)	6
	不明	0 (0.0%)	3 (0.2%)	3 (0.6%)	4 (1.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	11 (0.4%)	13
	合計*	84 (100.0%)	1,745 (100.0%)	474 (100.0%)	391 (100.0%)	243 (100.0%)	66 (100.0%)	10 (100.0%)	0 -	1 (100.0%)	2 (100.0%)	3,016 (100.0%)	4

*大項目の総和を算出。

表 114 6月に精神病床で隔離指示が解除された患者の、当該エピソードにおける隔離期間の内訳（主診断別、令和元年と平成26年の比較）②令和元年

主診断	令和元年												中央値（日）
	隔離指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数（）内は各期間の内訳（％）												
	1日のみ	1週間未満	2週間未満	1か月未満	3か月未満	1年未満	5年未満	10年未満	10年以上	不明	合計		
F0 症状性を含む器質性精神障害	17 (19.3%)	187 (10.3%)	47 (10.6%)	51 (14.2%)	21 (9.6%)	9 (12.0%)	2 (10.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	335 (11.0%)	4	
F00 アルツハイマー型認知症	8 (9.1%)	78 (4.3%)	22 (4.9%)	26 (7.3%)	10 (4.6%)	3 (4.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	148 (4.9%)	4	
F01 血管性認知症	1 (1.1%)	8 (0.4%)	5 (1.1%)	3 (0.8%)	2 (0.9%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	20 (0.7%)	7	
F02-09 上記以外の症状性を含む器質性精神障害	8 (9.1%)	101 (5.5%)	20 (4.5%)	22 (6.1%)	9 (4.1%)	5 (6.7%)	2 (10.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	167 (5.5%)	3	
F1 精神作用物質による精神及び行動の障害	3 (3.4%)	57 (3.1%)	21 (4.7%)	12 (3.4%)	9 (4.1%)	1 (1.3%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	104 (3.4%)	5	
F10 アルコール使用による精神及び行動の障害	2 (2.3%)	43 (2.4%)	12 (2.7%)	11 (3.1%)	5 (2.3%)	0 (0.0%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	74 (2.4%)	5	
覚せい剤による精神及び行動の障害	0 (0.0%)	6 (0.3%)	2 (0.4%)	0 (0.0%)	2 (0.9%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	11 (0.4%)	5	
アルコール、覚せい剤を除く精神作用物質使用による精神及び行動の障害	1 (1.1%)	8 (0.4%)	7 (1.6%)	1 (0.3%)	2 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	19 (0.6%)	7	
F2 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	37 (42.0%)	1,207 (66.2%)	231 (51.9%)	200 (55.9%)	132 (60.3%)	57 (76.0%)	11 (55.0%)	2 (66.7%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	1,878 (61.9%)	2	
F3 気分（感情）障害	12 (13.6%)	147 (8.1%)	74 (16.6%)	50 (14.0%)	30 (13.7%)	4 (5.3%)	1 (5.0%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	319 (10.5%)	7	
F30-31 躁病エピソード・双極性感情障害(躁うつ病)	8 (9.1%)	116 (6.4%)	55 (12.4%)	36 (10.1%)	23 (10.5%)	2 (2.7%)	1 (5.0%)	1 (33.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	242 (8.0%)	6	
F32-39 その他の気分障害	4 (4.5%)	31 (1.7%)	19 (4.3%)	14 (3.9%)	7 (3.2%)	2 (2.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	77 (2.5%)	7	
F4 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	5 (5.7%)	61 (3.3%)	18 (4.0%)	8 (2.2%)	6 (2.7%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	99 (3.3%)	2	
F5 生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	0 (0.0%)	37 (2.0%)	3 (0.7%)	3 (0.8%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	45 (1.5%)	2	
F6 成人のパーソナリティ及び行動の障害	3 (3.4%)	9 (0.5%)	2 (0.4%)	1 (0.3%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	16 (0.5%)	4	
F7 精神遅滞(知的障害)	7 (8.0%)	58 (3.2%)	14 (3.1%)	18 (5.0%)	9 (4.1%)	1 (1.3%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	108 (3.6%)	3	
F8 心理的発達の障害	0 (0.0%)	44 (2.4%)	19 (4.3%)	7 (2.0%)	7 (3.2%)	1 (1.3%)	3 (15.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	81 (2.7%)	6	
F9 小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び特定不能の精神障害	2 (2.3%)	0 (0.0%)	5 (1.1%)	3 (0.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	10 (0.3%)	11	
てんかん（F0に属さないものを計上する）	0 (0.0%)	6 (0.3%)	5 (1.1%)	1 (0.3%)	1 (0.5%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	14 (0.5%)	7	
その他	2 (2.3%)	9 (0.5%)	6 (1.3%)	3 (0.8%)	2 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	22 (0.7%)	8	
不明	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	10	
合計*	88 (100.0%)	1,823 (100.0%)	445 (100.0%)	358 (100.0%)	219 (100.0%)	75 (100.0%)	20 (100.0%)	3 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	3,033 (100.0%)	3	

*大項目の総和を算出。

表 115 6月に精神病床で身体的拘束指示が解除された患者の、当該エピソードにおける身体的拘束期間の内訳（主診断別、令和元年と平成21年の比較）①平成21年

主診断	平成21年												中央値（日）
	身体的拘束指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数（）内は各期間の内訳（%）												
	1日のみ	1週間未満	2週間未満	1か月未満	3か月未満	1年未満	5年未満	10年未満	10年以上	不明	合計		
症状性を含む器質性精神障害	17 (63.0%)	20 (27.4%)	5 (25.0%)	8 (38.1%)	6 (37.5%)	5 (71.4%)	1 (50.0%)	0 -	0 -	0 -	62 (37.3%)	5	
F0 F00 アルツハイマー型認知症	1 (3.7%)	5 (6.8%)	3 (15.0%)	3 (14.3%)	5 (31.3%)	5 (71.4%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	22 (13.3%)	22	
F0 F01 血管性認知症	0 (0.0%)	2 (2.7%)	2 (10.0%)	1 (4.8%)	1 (6.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	6 (3.6%)	8	
F0 F02-09 上記以外の症状性を含む器質性精神障害	16 (59.3%)	13 (17.8%)	0 (0.0%)	4 (19.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (50.0%)	0 -	0 -	0 -	34 (20.5%)	2	
F1 精神作用物質による精神及び行動の障害	1 (3.7%)	1 (1.4%)	1 (5.0%)	1 (4.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	4 (2.4%)	10	
F1 F10 アルコール使用による精神及び行動の障害	1 (3.7%)	1 (1.4%)	1 (5.0%)	1 (4.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	4 (2.4%)	10	
F1 覚せい剤による精神及び行動の障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
F1 アルコール、覚せい剤を除く精神作用物質使用による精神及び行動の障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
F2 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7 (25.9%)	27 (37.0%)	12 (60.0%)	9 (42.9%)	8 (50.0%)	1 (14.3%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	64 (38.6%)	5	
F3 気分（感情）障害	2 (7.4%)	6 (8.2%)	1 (5.0%)	3 (14.3%)	2 (12.5%)	1 (14.3%)	1 (50.0%)	0 -	0 -	0 -	16 (9.6%)	6	
F3 F30-31 躁病エピソード・双極性感情障害(躁うつ病)	2 (7.4%)	5 (6.8%)	1 (5.0%)	2 (9.5%)	2 (12.5%)	1 (14.3%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	13 (7.8%)	5	
F3 F32-39 その他の気分障害	0 (0.0%)	1 (1.4%)	0 (0.0%)	1 (4.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (50.0%)	0 -	0 -	0 -	3 (1.8%)	14	
F4 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	0 (0.0%)	1 (1.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	1 (0.6%)	3	
F5 生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	1 (0.6%)	10	
F6 成人のパーソナリティ及び行動の障害	0 (0.0%)	1 (1.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	1 (0.6%)	3	
F7 精神遅滞(知的障害)	0 (0.0%)	1 (1.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	1 (0.6%)	3	
F8 心理的発達障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
F9 小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び特定不能の精神障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
てんかん（F0に属さないものを計上する）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他	0 (0.0%)	16 (21.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	16 (9.6%)	2	
不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計*	27 (100.0%)	73 (100.0%)	20 (100.0%)	21 (100.0%)	16 (100.0%)	7 (100.0%)	2 (100.0%)	0 -	0 -	0 -	166 (100.0%)	4	

*大項目の総和を算出。

表 116 6月に精神病床で身体的拘束指示が解除された患者の、当該エピソードにおける身体的拘束期間の内訳（主診断別、令和元年と平成21年の比較）②令和元年

主診断	令和元年												中央値（日）
	身体的拘束指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数（）内は各期間の内訳（%）												
	1日のみ	1週間未満	2週間未満	1か月未満	3か月未満	1年未満	5年未満	10年未満	10年以上	不明	合計		
症状性を含む器質性精神障害	1 (12.5%)	4 (5.9%)	4 (15.4%)	4 (21.1%)	4 (36.4%)	1 (33.3%)	0 -	0 -	0 -	0 -	18 (13.3%)	13	
F0 F00 アルツハイマー型認知症	1 (12.5%)	2 (2.9%)	2 (7.7%)	2 (10.5%)	1 (9.1%)	1 (33.3%)	0 -	0 -	0 -	0 -	9 (6.7%)	10	
F0 F01 血管性認知症	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (3.8%)	1 (5.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	2 (1.5%)	15	
F0 F02-09 上記以外の症状性を含む器質性精神障害	0 (0.0%)	2 (2.9%)	1 (3.8%)	1 (5.3%)	3 (27.3%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	7 (5.2%)	16	
F1 精神作用物質による精神及び行動の障害	0 (0.0%)	3 (4.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (9.1%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	4 (3.0%)	3	
F1 F10 アルコール使用による精神及び行動の障害	0 (0.0%)	3 (4.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (9.1%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	4 (3.0%)	3	
F1 覚せい剤による精神及び行動の障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
F1 アルコール、覚せい剤を除く精神作用物質使用による精神及び行動の障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
F2 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	1 (12.5%)	42 (61.8%)	17 (65.4%)	8 (42.1%)	6 (54.5%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	74 (54.8%)	5	
F3 気分（感情）障害	2 (25.0%)	8 (11.8%)	1 (3.8%)	2 (10.5%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)	0 -	0 -	0 -	0 -	14 (10.4%)	4	
F3 F30-31 躁病エピソード・双極性感情障害(躁うつ病)	2 (25.0%)	5 (7.4%)	0 (0.0%)	2 (10.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	9 (6.7%)	3	
F3 F32-39 その他の気分障害	0 (0.0%)	3 (4.4%)	1 (3.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)	0 -	0 -	0 -	0 -	5 (3.7%)	5	
F4 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	0 (0.0%)	5 (7.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	5 (3.7%)	4	
F5 生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	0 (0.0%)	2 (2.9%)	1 (3.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	3 (2.2%)	3	
F6 成人のパーソナリティ及び行動の障害	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (3.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	1 (0.7%)	7	
F7 精神遅滞(知的障害)	0 (0.0%)	2 (2.9%)	2 (7.7%)	3 (15.8%)	0 (0.0%)	1 (33.3%)	0 -	0 -	0 -	0 -	8 (5.9%)	12	
F8 心理的発達障害	0 (0.0%)	2 (2.9%)	0 (0.0%)	1 (5.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	3 (2.2%)	4	
F9 小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び特定不能の精神障害	4 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	4 (3.0%)	1	
てんかん（F0に属さないものを計上する）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (5.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	1 (0.7%)	28	
不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計*	8 (100.0%)	68 (100.0%)	26 (100.0%)	19 (100.0%)	11 (100.0%)	3 (100.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	135 (100.0%)	5	

*大項目の総和を算出。

表 117 6月に精神病床で身体的拘束指示が解除された患者の、当該エピソードにおける身体的拘束期間の内訳（主診断別、令和元年と平成26年の比較）①平成26年

主診断	平成26年												中央値（日）
	身体的拘束指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数（）内は各期間の内訳（％）												
	1日のみ	1週間未満	2週間未満	1か月未満	3か月未満	1年未満	5年未満	10年未満	10年以上	不明	合計		
症状性を含む器質性精神障害	21 (20.4%)	111 (10.8%)	41 (22.3%)	57 (34.8%)	35 (30.7%)	22 (45.8%)	1 (6.3%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	288 (17.3%)	8	
F00 アルツハイマー型認知症	15 (14.6%)	46 (4.5%)	23 (12.5%)	30 (18.3%)	20 (17.5%)	14 (29.2%)	1 (6.3%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	149 (9.0%)	11	
F01 血管性認知症	1 (1.0%)	6 (0.6%)	4 (2.2%)	3 (1.8%)	4 (3.5%)	3 (6.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	21 (1.3%)	10	
F02-09 上記以外の症状性を含む器質性精神障害	5 (4.9%)	59 (5.7%)	14 (7.6%)	24 (14.6%)	11 (9.6%)	5 (10.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	118 (7.1%)	5	
精神作用物質による精神及び行動の障害	3 (2.9%)	55 (5.4%)	10 (5.4%)	6 (3.7%)	9 (7.9%)	1 (2.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	84 (5.0%)	2	
F10 アルコール使用による精神及び行動の障害	1 (1.0%)	51 (5.0%)	9 (4.9%)	4 (2.4%)	9 (7.9%)	1 (2.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	75 (4.5%)	2	
覚せい剤による精神及び行動の障害	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	2 (0.1%)	8	
アルコール、覚せい剤を除く精神作用物質使用による精神及び行動の障害	2 (1.9%)	3 (0.3%)	1 (0.5%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	7 (0.4%)	2	
F2 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	35 (34.0%)	657 (63.9%)	88 (47.8%)	74 (45.1%)	41 (36.0%)	22 (45.8%)	12 (75.0%)	4 (100.0%)	0 -	1 (33.3%)	934 (56.1%)	2	
気分（感情）障害	10 (9.7%)	105 (10.2%)	35 (19.0%)	16 (9.8%)	15 (13.2%)	2 (4.2%)	2 (12.5%)	0 (0.0%)	0 -	1 (33.3%)	186 (11.2%)	4	
F3 F30-31 躁病エピソード・双極性感情障害(躁うつ病)	6 (5.8%)	66 (6.4%)	23 (12.5%)	7 (4.3%)	8 (7.0%)	1 (2.1%)	2 (12.5%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	113 (6.8%)	3	
F32-39 その他の気分障害	4 (3.9%)	39 (3.8%)	12 (6.5%)	9 (5.5%)	7 (6.1%)	1 (2.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	1 (33.3%)	73 (4.4%)	4	
F4 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	16 (15.5%)	9 (0.9%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	2 (1.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	28 (1.7%)	1	
F5 生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	1 (1.0%)	29 (2.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.9%)	1 (2.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	32 (1.9%)	2	
F6 成人のパーソナリティ及び行動の障害	0 (0.0%)	6 (0.6%)	2 (1.1%)	0 (0.0%)	1 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	9 (0.5%)	4	
F7 精神遅滞(知的障害)	11 (10.7%)	24 (2.3%)	2 (1.1%)	4 (2.4%)	3 (2.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	1 (33.3%)	45 (2.7%)	2	
F8 心理的発達障害	2 (1.9%)	5 (0.5%)	1 (0.5%)	1 (0.6%)	2 (1.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	11 (0.7%)	5	
F9 小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び特定不能の精神障害	2 (1.9%)	5 (0.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	7 (0.4%)	2	
てんかん（F0に属さないものを計上する）	2 (1.9%)	7 (0.7%)	1 (0.5%)	1 (0.6%)	3 (2.6%)	0 (0.0%)	1 (6.3%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	15 (0.9%)	3	
その他	0 (0.0%)	9 (0.9%)	4 (2.2%)	4 (2.4%)	1 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	18 (1.1%)	6	
不明	0 (0.0%)	6 (0.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	7 (0.4%)	5	
合計*	103 (100.0%)	1,028 (100.0%)	184 (100.0%)	164 (100.0%)	114 (100.0%)	48 (100.0%)	16 (100.0%)	4 (100.0%)	0 -	3 (100.0%)	1,664 (100.0%)	2	

*大項目の総和を算出。

表 118 6月に精神病床で身体的拘束指示が解除された患者の、当該エピソードにおける身体的拘束期間の内訳（主診断別、令和元年と平成26年の比較）①令和元年

主診断	令和元年												中央値（日）
	身体的拘束指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数（）内は各期間の内訳（％）												
	1日のみ	1週間未満	2週間未満	1か月未満	3か月未満	1年未満	5年未満	10年未満	10年以上	不明	合計		
症状性を含む器質性精神障害	48 (46.2%)	264 (27.6%)	52 (30.2%)	55 (36.2%)	42 (39.6%)	22 (53.7%)	6 (21.4%)	2 (66.7%)	0 (0.0%)	0 -	491 (31.4%)	2	
F00 アルツハイマー型認知症	39 (37.5%)	96 (10.0%)	26 (15.1%)	33 (21.7%)	24 (22.6%)	14 (34.1%)	4 (14.3%)	2 (66.7%)	0 (0.0%)	0 -	238 (15.2%)	3	
F01 血管性認知症	4 (3.8%)	19 (2.0%)	5 (2.9%)	3 (2.0%)	5 (4.7%)	1 (2.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	37 (2.4%)	2	
F02-09 上記以外の症状性を含む器質性精神障害	5 (4.8%)	149 (15.6%)	21 (12.2%)	19 (12.5%)	13 (12.3%)	7 (17.1%)	2 (7.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	216 (13.8%)	2	
精神作用物質による精神及び行動の障害	1 (1.0%)	57 (6.0%)	5 (2.9%)	9 (5.9%)	0 (0.0%)	1 (2.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	73 (4.7%)	2	
F10 アルコール使用による精神及び行動の障害	1 (1.0%)	48 (5.0%)	4 (2.3%)	8 (5.3%)	0 (0.0%)	1 (2.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	62 (4.0%)	2	
覚せい剤による精神及び行動の障害	0 (0.0%)	5 (0.5%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	6 (0.4%)	4	
アルコール、覚せい剤を除く精神作用物質使用による精神及び行動の障害	0 (0.0%)	4 (0.4%)	0 (0.0%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	5 (0.3%)	2	
F2 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	38 (36.5%)	523 (54.6%)	70 (40.7%)	57 (37.5%)	41 (38.7%)	14 (34.1%)	22 (78.6%)	1 (33.3%)	2 (100.0%)	0 -	768 (49.1%)	2	
気分（感情）障害	11 (10.6%)	58 (6.1%)	18 (10.5%)	15 (9.9%)	9 (8.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	111 (7.1%)	5	
F3 F30-31 躁病エピソード・双極性感情障害(躁うつ病)	6 (5.8%)	39 (4.1%)	9 (5.2%)	10 (6.6%)	2 (1.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	66 (4.2%)	4	
F32-39 その他の気分障害	5 (4.8%)	19 (2.0%)	9 (5.2%)	5 (3.3%)	7 (6.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	45 (2.9%)	6	
F4 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	2 (1.9%)	19 (2.0%)	4 (2.3%)	2 (1.3%)	3 (2.8%)	1 (2.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	31 (2.0%)	5	
F5 生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	0 (0.0%)	1 (0.1%)	2 (1.2%)	4 (2.6%)	1 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	8 (0.5%)	14	
F6 成人のパーソナリティ及び行動の障害	0 (0.0%)	5 (0.5%)	1 (0.6%)	1 (0.7%)	1 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	8 (0.5%)	5	
F7 精神遅滞(知的障害)	1 (1.0%)	11 (1.1%)	3 (1.7%)	6 (3.9%)	5 (4.7%)	1 (2.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	27 (1.7%)	10	
F8 心理的発達障害	0 (0.0%)	5 (0.5%)	4 (2.3%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	10 (0.6%)	7	
F9 小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び特定不能の精神障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
てんかん（F0に属さないものを計上する）	1 (1.0%)	8 (0.8%)	2 (1.2%)	0 (0.0%)	1 (0.9%)	1 (2.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	13 (0.8%)	4	
その他	2 (1.9%)	5 (0.5%)	9 (5.2%)	1 (0.7%)	3 (2.8%)	1 (2.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	21 (1.3%)	8	
不明	0 (0.0%)	1 (0.1%)	2 (1.2%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	4 (0.3%)	9	
合計*	104 (100.0%)	957 (100.0%)	172 (100.0%)	152 (100.0%)	106 (100.0%)	41 (100.0%)	28 (100.0%)	3 (100.0%)	2 (100.0%)	0 -	1,565 (100.0%)	2	

*大項目の総和を算出。

表 119 6月に精神病床で隔離指示が解除された患者の、当該エピソードにおける隔離期間の内訳（入院形態別、令和元年と平成21年の比較）①平成21年

入院形態	平成21年												中央値（日）
	隔離指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数（）内は各期間の内訳（%）												
	1日のみ	1週間未満	2週間未満	1か月未満	3か月未満	1年未満	5年未満	10年未満	10年以上	不明	合計		
任意入院	3 (23.1%)	76 (34.4%)	11 (13.8%)	9 (13.8%)	7 (17.1%)	0 (0.0%)	1 (20.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	107 (24.2%)	3	
医療保護入院	9 (69.2%)	141 (63.8%)	68 (85.0%)	54 (83.1%)	33 (80.5%)	17 (100.0%)	4 (80.0%)	1 (100.0%)	0 -	0 -	327 (73.8%)	8	
緊急措置入院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
措置入院	0 (0.0%)	3 (1.4%)	1 (1.3%)	1 (1.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	5 (1.1%)	6	
応急入院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鑑定入院	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.5%)	1 (2.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	2 (0.5%)	35	
医療観察法による入院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
不明	1 (7.7%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	2 (0.5%)	2	
合計	13 (100.0%)	221 (100.0%)	80 (100.0%)	65 (100.0%)	41 (100.0%)	17 (100.0%)	5 (100.0%)	1 (100.0%)	0 -	0 -	443 (100.0%)	6	

表 120 6月に精神病床で隔離指示が解除された患者の、当該エピソードにおける隔離期間の内訳（入院形態別、令和元年と平成21年の比較）②令和元年

入院形態	令和元年												中央値（日）
	隔離指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数（）内は各期間の内訳（%）												
	1日のみ	1週間未満	2週間未満	1か月未満	3か月未満	1年未満	5年未満	10年未満	10年以上	不明	合計		
任意入院	1 (10.0%)	113 (50.0%)	14 (18.2%)	6 (7.5%)	3 (6.3%)	1 (4.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	138 (29.3%)	2	
医療保護入院	9 (90.0%)	98 (43.4%)	62 (80.5%)	68 (85.0%)	42 (87.5%)	24 (96.0%)	4 (80.0%)	0 -	0 -	0 -	307 (65.2%)	11	
緊急措置入院	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	1 (0.2%)	9	
措置入院	0 (0.0%)	14 (6.2%)	0 (0.0%)	5 (6.3%)	2 (4.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	21 (4.5%)	3	
応急入院	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	1 (0.2%)	2	
鑑定入院	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.3%)	1 (2.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	2 (0.4%)	44	
医療観察法による入院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (20.0%)	0 -	0 -	0 -	1 (0.2%)	1,567	
合計	10 (100.0%)	226 (100.0%)	77 (100.0%)	80 (100.0%)	48 (100.0%)	25 (100.0%)	5 (100.0%)	0 -	0 -	0 -	471 (100.0%)	6	

表 121 6月に精神病床で隔離指示が解除された患者の、当該エピソードにおける隔離期間の内訳（入院形態別、令和元年と平成26年の比較）①平成26年

入院形態	平成26年												中央値（日）
	隔離指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数（）内は各期間の内訳（%）												
	1日のみ	1週間未満	2週間未満	1か月未満	3か月未満	1年未満	5年未満	10年未満	10年以上	不明	合計		
任意入院	31 (36.9%)	586 (33.6%)	68 (14.3%)	48 (12.3%)	20 (8.2%)	6 (9.1%)	2 (20.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	761 (25.2%)	2	
医療保護入院	51 (60.7%)	1,068 (61.2%)	372 (78.5%)	312 (79.8%)	209 (86.0%)	59 (89.4%)	8 (80.0%)	0 -	1 (100.0%)	2 (100.0%)	2,082 (69.0%)	6	
緊急措置入院	1 (1.2%)	17 (1.0%)	4 (0.8%)	3 (0.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	25 (0.8%)	2	
措置入院	1 (1.2%)	59 (3.4%)	27 (5.7%)	26 (6.6%)	8 (3.3%)	1 (1.5%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	122 (4.0%)	7	
応急入院	0 (0.0%)	2 (0.1%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (0.1%)	6	
鑑定入院	0 (0.0%)	1 (0.1%)	1 (0.2%)	1 (0.3%)	2 (0.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (0.2%)	20	
医療観察法による入院	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	41	
不明	0 (0.0%)	12 (0.7%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	2 (0.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	0 (0.0%)	15 (0.5%)	3	
合計	84 (100.0%)	1,745 (100.0%)	474 (100.0%)	391 (100.0%)	243 (100.0%)	66 (100.0%)	10 (100.0%)	0 -	1 (100.0%)	2 (100.0%)	3,016 (100.0%)	4	

表 122 6月に精神病床で隔離指示が解除された患者の、当該エピソードにおける隔離期間の内訳（入院形態別、令和元年と平成26年の比較）②令和元年

入院形態	令和元年												中央値（日）
	隔離指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数（）内は各期間の内訳（%）												
	1日のみ	1週間未満	2週間未満	1か月未満	3か月未満	1年未満	5年未満	10年未満	10年以上	不明	合計		
任意入院	11 (12.5%)	550 (30.2%)	49 (11.0%)	40 (11.2%)	27 (12.3%)	8 (10.7%)	2 (10.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	687 (22.7%)	2	
医療保護入院	69 (78.4%)	1,208 (66.3%)	370 (83.1%)	308 (86.0%)	182 (83.1%)	64 (85.3%)	18 (90.0%)	3 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	2,224 (73.3%)	4	
緊急措置入院	5 (5.7%)	9 (0.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	14 (0.5%)	2	
措置入院	1 (1.1%)	45 (2.5%)	24 (5.4%)	10 (2.8%)	8 (3.7%)	3 (4.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	91 (3.0%)	6	
応急入院	2 (2.3%)	8 (0.4%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	11 (0.4%)	3	
鑑定入院	0 (0.0%)	2 (0.1%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (0.1%)	7	
医療観察法による入院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
不明	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)	33	
合計	88 (100.0%)	1,823 (100.0%)	445 (100.0%)	358 (100.0%)	219 (100.0%)	75 (100.0%)	20 (100.0%)	3 (100.0%)	1 (100.0%)	1 (100.0%)	3,033 (100.0%)	3	

表 123 6月に精神病床で身体的拘束指示が解除された患者の、当該エピソードにおける身体的拘束期間の内訳（入院形態別、令和元年と平成21年の比較）①平成21年

入院形態	平成21年												中央値（日）
	身体的拘束指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数（）内は各期間の内訳（%）												
	1日のみ	1週間未満	2週間未満	1か月未満	3か月未満	1年未満	5年未満	10年未満	10年以上	不明	合計		
任意入院	4 (14.8%)	7 (9.6%)	2 (10.0%)	5 (23.8%)	0 (0.0%)	2 (28.6%)	1 (50.0%)	0 -	0 -	0 -	21 (12.7%)	6	
医療保護入院	23 (85.2%)	66 (90.4%)	18 (90.0%)	16 (76.2%)	16 (100.0%)	5 (71.4%)	1 (50.0%)	0 -	0 -	0 -	145 (87.3%)	4	
緊急措置入院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
措置入院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
応急入院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鑑定入院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
医療観察法による入院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計	27 (100.0%)	73 (100.0%)	20 (100.0%)	21 (100.0%)	16 (100.0%)	7 (100.0%)	2 (100.0%)	0 -	0 -	0 -	166 (100.0%)	4	

表 124 6月に精神病床で身体的拘束指示が解除された患者の、当該エピソードにおける身体的拘束期間の内訳（入院形態別、令和元年と平成21年の比較）②令和元年

入院形態	令和元年												中央値（日）
	身体的拘束指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数（）内は各期間の内訳（%）												
	1日のみ	1週間未満	2週間未満	1か月未満	3か月未満	1年未満	5年未満	10年未満	10年以上	不明	合計		
任意入院	1 (12.5%)	5 (7.4%)	2 (7.7%)	2 (10.5%)	2 (18.2%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	12 (8.9%)	9	
医療保護入院	7 (87.5%)	62 (91.2%)	23 (88.5%)	17 (89.5%)	9 (81.8%)	3 (100.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	121 (89.6%)	5	
緊急措置入院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
措置入院	0 (0.0%)	1 (1.5%)	1 (3.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	2 (1.5%)	6	
応急入院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鑑定入院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
医療観察法による入院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計	8 (100.0%)	68 (100.0%)	26 (100.0%)	19 (100.0%)	11 (100.0%)	3 (100.0%)	0 -	0 -	0 -	0 -	135 (100.0%)	5	

表 125 6月に精神病床で身体的拘束指示が解除された患者の、当該エピソードにおける身体的拘束期間の内訳（入院形態別、令和元年と平成26年の比較）①平成26年

入院形態	平成26年												中央値（日）
	身体的拘束指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数（）内は各期間の内訳（%）												
	1日のみ	1週間未満	2週間未満	1か月未満	3か月未満	1年未満	5年未満	10年未満	10年以上	不明	合計		
任意入院	19 (18.4%)	176 (17.1%)	37 (20.1%)	23 (14.0%)	16 (14.0%)	3 (6.3%)	5 (31.3%)	1 (25.0%)	0 -	1 (33.3%)	281 (16.9%)	2	
医療保護入院	71 (68.9%)	817 (79.5%)	135 (73.4%)	134 (81.7%)	98 (86.0%)	45 (93.8%)	11 (68.8%)	3 (75.0%)	0 -	2 (66.7%)	1,316 (79.1%)	2	
緊急措置入院	12 (11.7%)	18 (1.8%)	0 (0.0%)	2 (1.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	32 (1.9%)	2	
措置入院	1 (1.0%)	12 (1.2%)	9 (4.9%)	2 (1.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	24 (1.4%)	6	
応急入院	0 (0.0%)	2 (0.2%)	2 (1.1%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	5 (0.3%)	7	
鑑定入院	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	1 (0.1%)	21	
医療観察法による入院	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	-	
不明	0 (0.0%)	3 (0.3%)	1 (0.5%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	5 (0.3%)	4	
合計	103 (100.0%)	1,028 (100.0%)	184 (100.0%)	164 (100.0%)	114 (100.0%)	48 (100.0%)	16 (100.0%)	4 (100.0%)	0 -	3 (100.0%)	1,664 (100.0%)	2	

表 126 6月に精神病床で身体的拘束指示が解除された患者の、当該エピソードにおける身体的拘束期間の内訳（入院形態別、令和元年と平成26年の比較）②令和元年

入院形態	令和元年												中央値（日）
	身体的拘束指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数（）内は各期間の内訳（%）												
	1日のみ	1週間未満	2週間未満	1か月未満	3か月未満	1年未満	5年未満	10年未満	10年以上	不明	合計		
任意入院	14 (13.5%)	51 (5.3%)	20 (11.6%)	14 (9.2%)	11 (10.4%)	4 (9.8%)	2 (7.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	116 (7.4%)	4	
医療保護入院	81 (77.9%)	864 (90.3%)	145 (84.3%)	135 (88.8%)	94 (88.7%)	37 (90.2%)	26 (92.9%)	3 (100.0%)	2 (100.0%)	0 -	1,387 (88.6%)	2	
緊急措置入院	4 (3.8%)	15 (1.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	19 (1.2%)	2	
措置入院	3 (2.9%)	20 (2.1%)	7 (4.1%)	3 (2.0%)	1 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	34 (2.2%)	6	
応急入院	2 (1.9%)	6 (0.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	8 (0.5%)	3	
鑑定入院	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	1 (0.1%)	4	
医療観察法による入院	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	-	
不明	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	-	
合計	104 (100.0%)	957 (100.0%)	172 (100.0%)	152 (100.0%)	106 (100.0%)	41 (100.0%)	28 (100.0%)	3 (100.0%)	2 (100.0%)	0 -	1,565 (100.0%)	2	

表 127 6月に精神病床で隔離指示が解除された患者の、当該エピソードにおける隔離期間の内訳（該当要件別、令和元年と平成21年の比較）①平成21年

隔離該当要件の内訳※1	平成21年														
	隔離指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数（）内は各期間の内訳（%）										中央値 （日）				
	1日のみ	2日以上 1週間未満	1週間以上 2週間未満	2週間以上 1か月未満	1か月以上	不明	合計								
ア.他の患者との人間関係を著しく損なうおそれがある等、その言動が患者の病状の経過や予後に著しく悪く影響する場合	4	(30.8%)	80	(36.2%)	14	(17.5%)	11	(16.9%)	18	(28.1%)	0	-	127	(28.7%)	2
イ.自殺企画又は自傷行為が切迫している場合	0	(0.0%)	7	(3.2%)	4	(5.0%)	6	(9.2%)	1	(1.6%)	0	-	18	(4.1%)	10
ウ.他の患者に対する暴力行為や著しい迷惑行為、器物破損行為が認められ、他の方法ではこれを防ぎきれない場合	1	(7.7%)	26	(11.8%)	25	(31.3%)	13	(20.0%)	15	(23.4%)	0	-	80	(18.1%)	11
エ.急性精神運動興奮等のため、不穏、多動、爆発性などが目立ち、一般の精神病室では医療又は保護を図ることが著しく困難な場合	7	(53.8%)	101	(45.7%)	36	(45.0%)	34	(52.3%)	27	(42.2%)	0	-	205	(46.3%)	6
オ.身体的合併症を有する患者について、検査及び処置等のため、隔離が必要な場合	0	(0.0%)	8	(3.6%)	2	(2.5%)	4	(6.2%)	0	(0.0%)	0	-	14	(3.2%)	5
カ.その他 ※2	0	(0.0%)	10	(4.5%)	11	(13.8%)	2	(3.1%)	4	(6.3%)	0	-	27	(6.1%)	8
水中毒	0	(0.0%)	1	(0.5%)	2	(2.5%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	-	3	(0.7%)	7
転倒転落	0	(0.0%)	2	(0.9%)	2	(2.5%)	1	(1.5%)	1	(1.6%)	0	-	6	(1.4%)	8
自己抜去	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	-	0	(0.0%)	-
身体管理系（身体管理・合併安静保持・検査処置等）	0	(0.0%)	0	(0.0%)	1	(1.3%)	0	(0.0%)	1	(1.6%)	0	-	2	(0.5%)	66
その他：精神症状に起因する	0	(0.0%)	6	(2.7%)	7	(8.8%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	-	13	(2.9%)	7
その他：それ以外に起因する	0	(0.0%)	3	(1.4%)	0	(0.0%)	1	(1.5%)	1	(1.6%)	0	-	5	(1.1%)	4
記述内容不明	0	(0.0%)	1	(0.5%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	1	(1.6%)	0	-	2	(0.5%)	73
不明	3	(23.1%)	10	(4.5%)	10	(12.5%)	8	(12.3%)	13	(20.3%)	0	-	44	(9.9%)	13
患者数 計	13		221		80		65		64		0		443		6

※1 1つの指示に対して、複数の該当要件を選択する場合も含む

※2 「カ.その他」の記述に複数の項目を含む場合には、それぞれの項目について分類し、内訳に計上する。

表 128 6月に精神病床で隔離指示が解除された患者の、当該エピソードにおける隔離期間の内訳（該当要件別、令和元年と平成21年の比較）②令和元年

隔離該当要件の内訳※1	令和元年										
	隔離指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数 ()内は各期間の内訳 (%)										中央値 (日)
	1日のみ	2日以上 1週間未満	1週間以上 2週間未満	2週間以上 1か月未満	1か月以上	不明	合計				
ア. 他の患者との人間関係を著しく損なうおそれがある等、その言動が患者の病状の経過や予後に著しく悪く影響する場合	5 (50.0%)	128 (56.6%)	25 (32.5%)	28 (35.0%)	26 (33.3%)	0 -	212 (45.0%)			3	
イ. 自殺企画又は自傷行為が切迫している場合	0 (0.0%)	10 (4.4%)	4 (5.2%)	3 (3.8%)	7 (9.0%)	0 -	24 (5.1%)			10	
ウ. 他の患者に対する暴力行為や著しい迷惑行為、器物破損行為が認められ、他の方法ではこれを防ぎきれない場合	2 (20.0%)	16 (7.1%)	15 (19.5%)	24 (30.0%)	22 (28.2%)	0 -	79 (16.8%)			17	
エ. 急性精神運動興奮等のため、不穏、多動、爆発性などが目立ち、一般の精神病室では医療又は保護を図ることが著しく困難な場合	6 (60.0%)	79 (35.0%)	42 (54.5%)	39 (48.8%)	36 (46.2%)	0 -	202 (42.9%)			8	
オ. 身体的合併症を有する患者について、検査及び処置等のため、隔離が必要な場合	0 (0.0%)	2 (0.9%)	4 (5.2%)	3 (3.8%)	2 (2.6%)	0 -	11 (2.3%)			13	
カ. その他 ※2	1 (10.0%)	14 (6.2%)	4 (5.2%)	6 (7.5%)	8 (10.3%)	0 -	33 (7.0%)			7	
水中毒	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)	1 (1.3%)	0 -	2 (0.4%)			21	
転倒転落	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.3%)	0 -	1 (0.2%)			42	
自己抜去	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)			-	
身体管理系 (身体管理・合併安静保持・検査処置等)	0 (0.0%)	3 (1.3%)	1 (1.3%)	2 (2.5%)	0 (0.0%)	0 -	6 (1.3%)			7	
その他：精神症状に起因する	0 (0.0%)	7 (3.1%)	1 (1.3%)	2 (2.5%)	6 (7.7%)	0 -	16 (3.4%)			11	
その他：それ以外に起因する	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (2.5%)	0 (0.0%)	0 -	2 (0.4%)			22	
記述内容不明	1 (10.0%)	7 (3.1%)	2 (2.6%)	0 (0.0%)	1 (1.3%)	0 -	11 (2.3%)			4	
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)			-	
患者数 計	10	226	77	80	78	0	471			6	

※1 1つの指示に対して、複数の該当要件を選択する場合も含む

※2 「カ.その他」の記述に複数の項目を含む場合には、それぞれの項目について分類し、内訳に計上する。

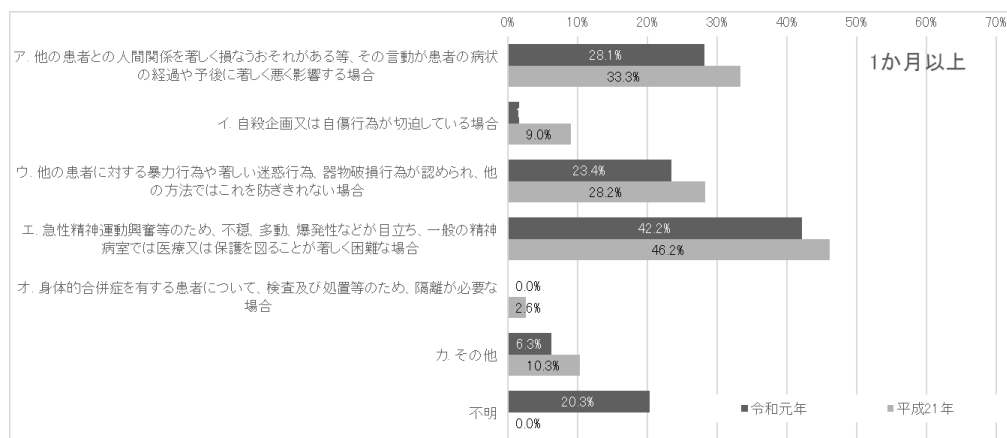
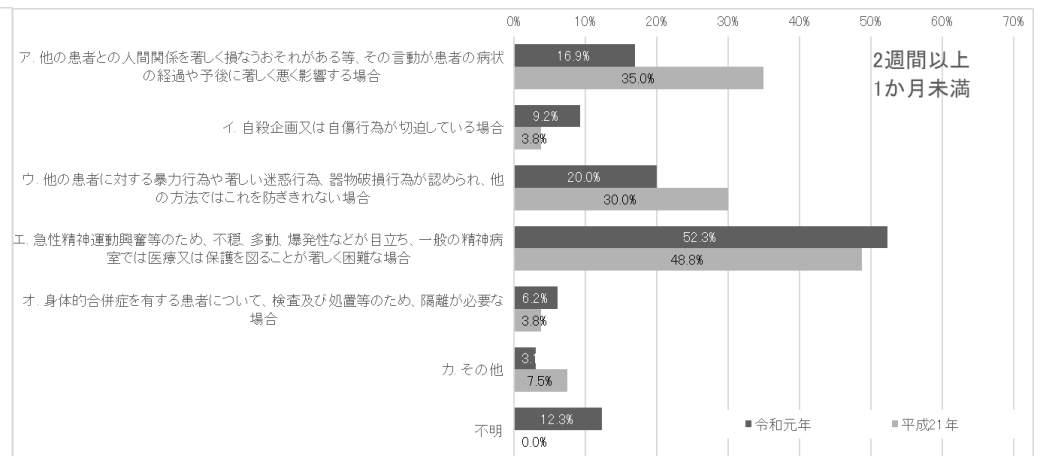
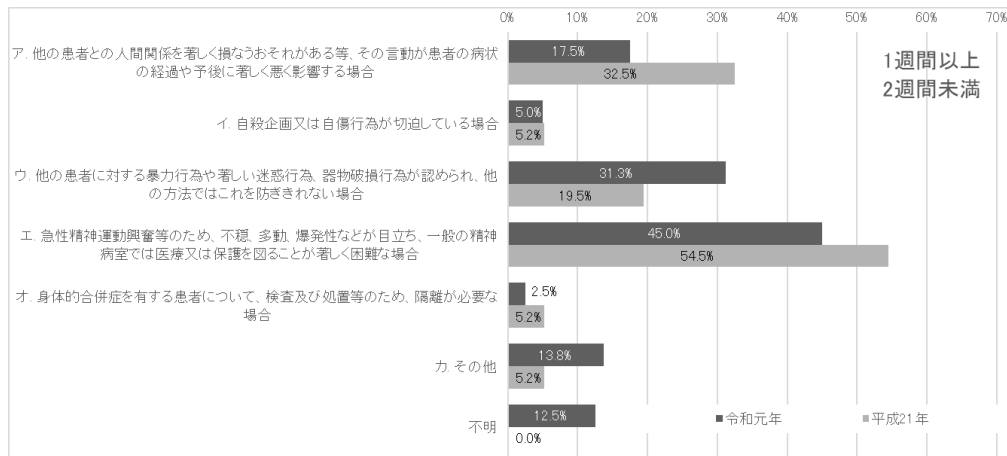
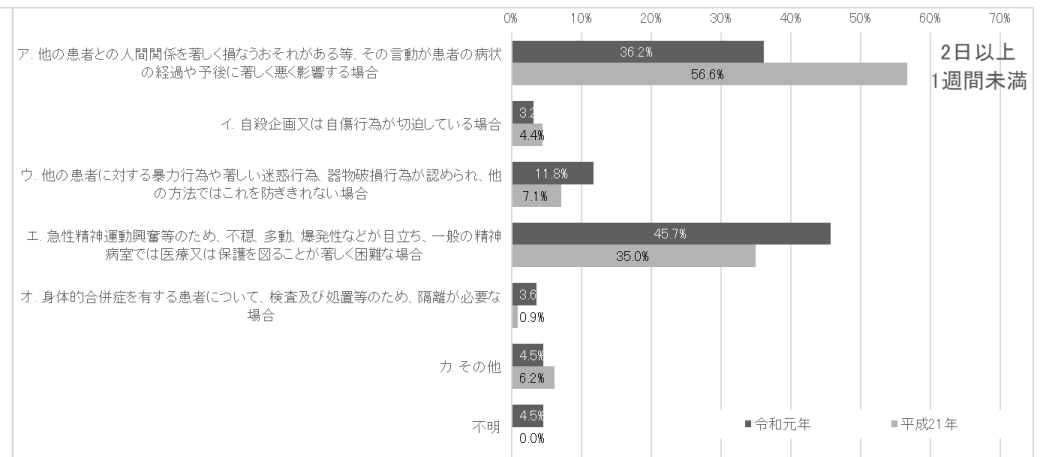
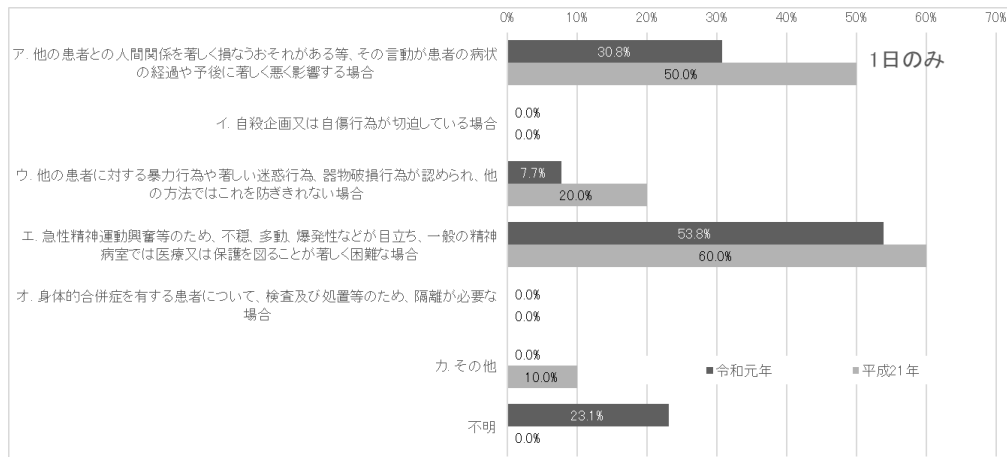


図 45 6月に精神病床で隔離指示が解除された患者の、当該エピソードにおける該当要件の内訳の推移（隔離期間別、令和元年と平成21年の比較）

表 129 6月に精神病床で隔離指示が解除された患者の、当該エピソードにおける隔離期間の内訳（該当要件別、令和元年と平成26年の比較）

隔離該当要件の内訳※1	平成26年										中央値 (日)
	隔離指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数 ()内は各期間の内訳 (%)										
	1日のみ	2日以上 1週間未満	1週間以上 2週間未満	2週間以上 1か月未満	1か月以上	不明	合計				
ア.他の患者との人間関係を著しく損なうおそれがある等、その言動が患者の病状の経過や予後に著しく悪く影響する場合	20 (23.8%)	601 (34.4%)	111 (23.4%)	101 (25.8%)	90 (28.1%)	0 (0.0%)	923 (30.6%)			2	
イ.自殺企画又は自傷行為が切迫している場合	8 (9.5%)	68 (3.9%)	54 (11.4%)	21 (5.4%)	17 (5.3%)	0 (0.0%)	168 (5.6%)			7	
ウ.他の患者に対する暴力行為や著しい迷惑行為、器物破損行為が認められ、他の方法ではこれを防ぎきれない場合	18 (21.4%)	202 (11.6%)	89 (18.8%)	69 (17.6%)	83 (25.9%)	1 (50.0%)	462 (15.3%)			7	
エ.急性精神運動興奮等のため、不穏、多動、爆発性などが目立ち、一般の精神病室では医療又は保護を図ることが著しく困難な場合	45 (53.6%)	879 (50.4%)	275 (58.0%)	243 (62.1%)	184 (57.5%)	0 (0.0%)	1,626 (53.9%)			4	
オ.身体的合併症を有する患者について、検査及び処置等のため、隔離が必要な場合	7 (8.3%)	36 (2.1%)	15 (3.2%)	12 (3.1%)	11 (3.4%)	0 (0.0%)	81 (2.7%)			6	
カ.その他 ※2	14 (16.7%)	137 (7.9%)	23 (4.9%)	27 (6.9%)	20 (6.3%)	0 (0.0%)	221 (7.3%)			2	
水中毒	7 (8.3%)	25 (1.4%)	1 (0.2%)	4 (1.0%)	2 (0.6%)	0 (0.0%)	39 (1.3%)			2	
転倒転落	0 (0.0%)	1 (0.1%)	3 (0.6%)	3 (0.8%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	8 (0.3%)			12	
自己抜去	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)			-	
身体管理系（身体管理・合併安静保持・検査処置等）	1 (1.2%)	49 (2.8%)	4 (0.8%)	7 (1.8%)	3 (0.9%)	0 (0.0%)	64 (2.1%)			2	
その他：精神症状に起因する	1 (1.2%)	32 (1.8%)	13 (2.7%)	15 (3.8%)	11 (3.4%)	0 (0.0%)	72 (2.4%)			9	
その他：それ以外に起因する	3 (3.6%)	30 (1.7%)	2 (0.4%)	3 (0.8%)	3 (0.9%)	0 (0.0%)	41 (1.4%)			2	
記述内容不明	2 (2.4%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	5 (0.2%)			3	
不明	2 (2.4%)	1 (0.1%)	1 (0.2%)	2 (0.5%)	3 (0.9%)	1 (50.0%)	10 (0.3%)			17	
患者数 計	84	1,745	474	391	320	2	3,016			4	

※1 1つの指示に対して、複数の該当要件を選択する場合も含む

※2 「カ.その他」の記述に複数の項目を含む場合には、それぞれの項目について分類し、内訳に計上する。

表 130 6月に精神病床で隔離指示が解除された患者の、当該エピソードにおける隔離期間の内訳（該当要件別、令和元年と平成26年の比較）②令和元年

隔離該当要件の内訳※1	令和元年											中央値 (日)
	隔離指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数 ()内は各期間の内訳 (%)											
	1日のみ	2日以上 1週間未満	1週間以上 2週間未満	2週間以上 1か月未満	1か月以上	不明	合計					
ア.他の患者との人間関係を著しく損なうおそれがある等、その言動が患者の病状の経過や予後に著しく悪く影響する場合	20 (22.7%)	250 (13.7%)	132 (29.7%)	102 (28.5%)	92 (28.9%)	0 (0.0%)	596 (19.7%)					7
イ.自殺企画又は自傷行為が切迫している場合	7 (8.0%)	140 (7.7%)	48 (10.8%)	39 (10.9%)	18 (5.7%)	0 (0.0%)	252 (8.3%)					5
ウ.他の患者に対する暴力行為や著しい迷惑行為、器物破損行為が認められ、他の方法ではこれを防ぎきれない場合	19 (21.6%)	378 (20.7%)	100 (22.5%)	85 (23.7%)	91 (28.6%)	0 (0.0%)	673 (22.2%)					3
エ.急性精神運動興奮等のため、不穏、多動、爆発性などが目立ち、一般の精神病室では医療又は保護を図ることが著しく困難な場合	36 (40.9%)	1,110 (60.9%)	232 (52.1%)	188 (52.5%)	145 (45.6%)	1 (100.0%)	1,712 (56.4%)					2
オ.身体的合併症を有する患者について、検査及び処置等のため、隔離が必要な場合	7 (8.0%)	49 (2.7%)	16 (3.6%)	10 (2.8%)	10 (3.1%)	0 (0.0%)	92 (3.0%)					4
カ.その他 ※2	9 (10.2%)	119 (6.5%)	13 (2.9%)	11 (3.1%)	21 (6.6%)	0 (0.0%)	173 (5.7%)					2
水中毒	8 (9.1%)	44 (2.4%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	5 (1.6%)	0 (0.0%)	58 (1.9%)					2
転倒転落	0 (0.0%)	3 (0.2%)	2 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (0.2%)					6
自己抜去	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)					-
身体管理系（身体管理・合併安静保持・検査処置等）	0 (0.0%)	29 (1.6%)	2 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	31 (1.0%)					2
その他：精神症状に起因する	1 (1.1%)	13 (0.7%)	7 (1.6%)	4 (1.1%)	8 (2.5%)	0 (0.0%)	33 (1.1%)					9
その他：それ以外に起因する	0 (0.0%)	4 (0.2%)	2 (0.4%)	6 (1.7%)	7 (2.2%)	0 (0.0%)	19 (0.6%)					23
記述内容不明	0 (0.0%)	28 (1.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	29 (1.0%)					2
不明	1 (1.1%)	1 (0.1%)	1 (0.2%)	1 (0.3%)	3 (0.9%)	0 (0.0%)	7 (0.2%)					14
患者数 計	88	1,823	445	358	318	1	3,033					3

※1 1つの指示に対して、複数の該当要件を選択する場合も含む

※2 「カ.その他」の記述に複数の項目を含む場合には、それぞれの項目について分類し、内訳に計上する。

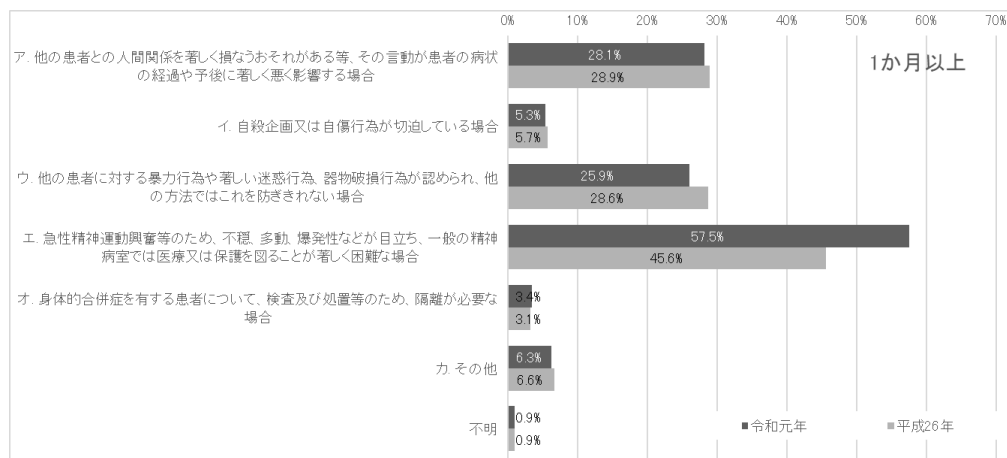
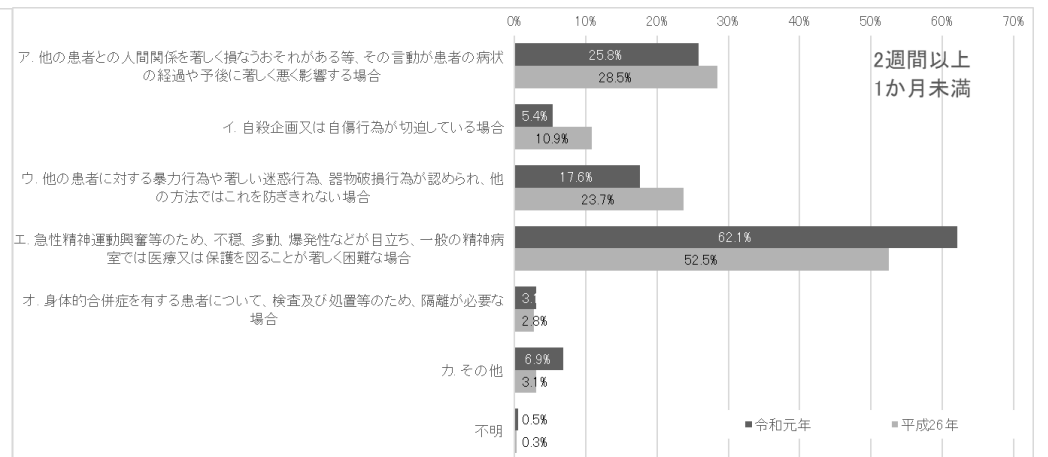
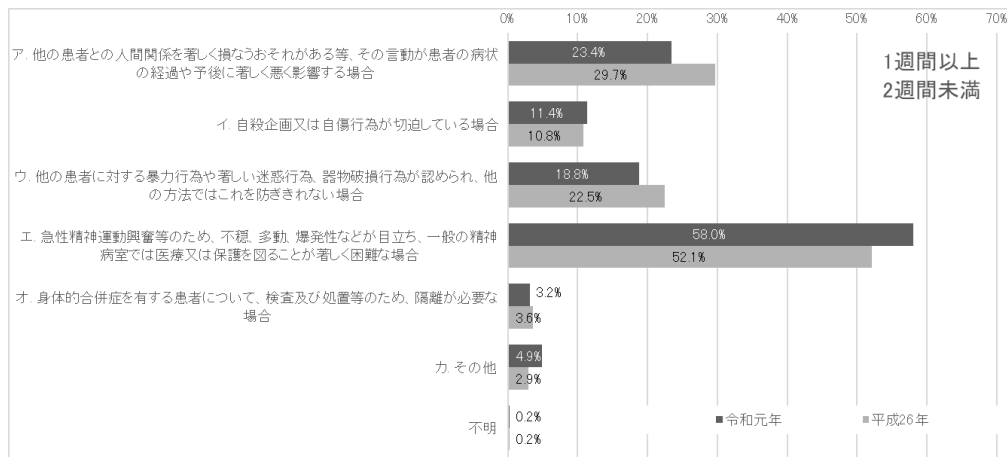
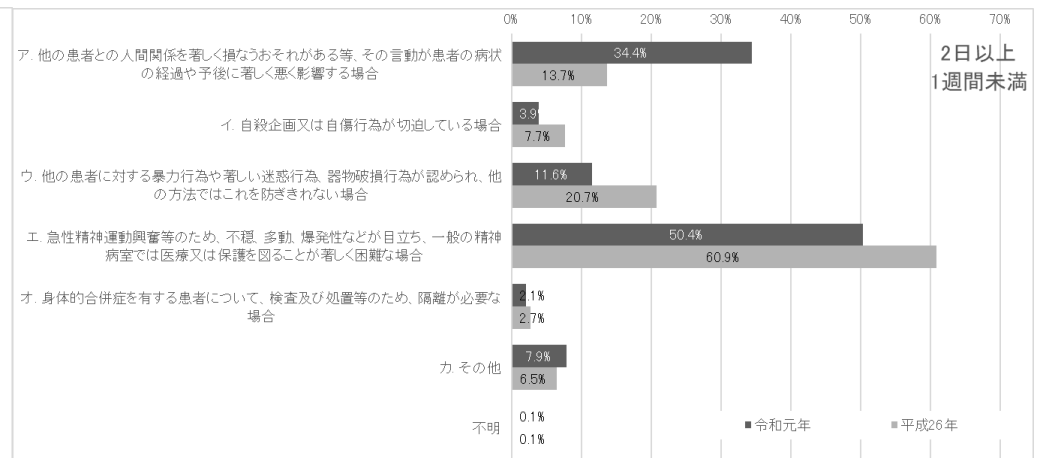
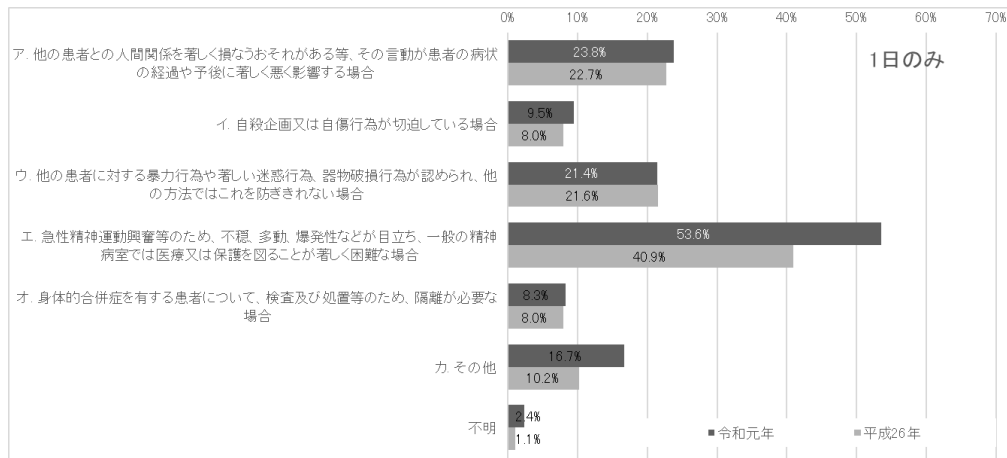


図 46 6月に精神病床で隔離指示が解除された患者の、当該エピソードにおける該当要件の内訳の推移（隔離期間別、令和元年と平成26年の比較）

表 131 6月に精神病床で身体的拘束指示が解除された患者の、当該エピソードにおける拘束期間の内訳（該当要件別、令和元年と平成21年の比較）①平成21年

身体的拘束該当要件の内訳※1	平成21年								中央値 (日)
	身体的拘束指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数 ()内は各期間の内訳 (%)								
	1日のみ	2日以上 1週間未満	1週間以上 2週間未満	2週間以上 1か月未満	1か月以上	不明	合計		
ア.自殺企画又は自傷行為が著しく切迫している場合	1 (3.7%)	3 (4.1%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)	1 (4.0%)	0 -	6 (3.6%)	3	
イ.多動又は不穏が顕著である場合	6 (22.2%)	27 (37.0%)	8 (40.0%)	12 (57.1%)	11 (44.0%)	0 -	64 (38.6%)	6	
ウ.ア又はイのほか精神障害のために、そのまま放置すれば患者の生命にまで危険が及ぶおそれがある場合	3 (11.1%)	21 (28.8%)	3 (15.0%)	3 (14.3%)	4 (16.0%)	0 -	34 (20.5%)	2	
エ.その他 ※2	5 (18.5%)	26 (35.6%)	7 (35.0%)	9 (42.9%)	11 (44.0%)	0 -	58 (34.9%)	6	
水中毒	0 (0.0%)	2 (2.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (4.0%)	0 -	3 (1.8%)	5	
転倒転落	1 (3.7%)	8 (11.0%)	3 (15.0%)	2 (9.5%)	3 (12.0%)	0 -	17 (10.2%)	5	
自己抜去	0 (0.0%)	3 (4.1%)	1 (5.0%)	1 (4.8%)	1 (4.0%)	0 -	6 (3.6%)	7	
身体管理系 (身体管理・合併安静保持・検査処置等)	3 (11.1%)	14 (19.2%)	4 (20.0%)	6 (28.6%)	5 (20.0%)	0 -	32 (19.3%)	6	
その他：精神症状に起因する	0 (0.0%)	1 (1.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	1 (0.6%)	5	
その他：それ以外に起因する	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (4.0%)	0 -	1 (0.6%)	47	
記述内容不明	1 (3.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	1 (0.6%)	1	
不明	15 (55.6%)	5 (6.8%)	2 (10.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	22 (13.3%)	1	
患者数 計	27	73	20	21	25	0	166	4	

※1 1つの指示に対して、複数の該当要件を選択する場合も含む

※2 「エ.その他」の記述に複数の項目を含む場合には、それぞれの項目について分類し、内訳に計上する。

表 132 6月に精神病床で身体的拘束指示が解除された患者の、当該エピソードにおける拘束期間の内訳（該当要件別、令和元年と平成21年の比較）②令和元年

身体的拘束該当要件の内訳※1	令和元年								
	身体的拘束指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数（）内は各期間の内訳（％）								中央値 （日）
	1日のみ	2日以上 1週間未満	1週間以上 2週間未満	2週間以上 1か月未満	1か月以上	不明	合計		
ア.自殺企画又は自傷行為が著しく切迫している場合	1 (12.5%)	15 (22.1%)	2 (7.7%)	2 (10.5%)	1 (7.1%)	0 -	21 (15.6%)	4	
イ.多動又は不穏が顕著である場合	7 (87.5%)	40 (58.8%)	14 (53.8%)	14 (73.7%)	8 (57.1%)	0 -	83 (61.5%)	5	
ウ.ア又はイのほか精神障害のために、そのまま放置すれば患者の生命にまで危険が及ぶおそれがある場合	1 (12.5%)	7 (10.3%)	7 (26.9%)	4 (21.1%)	2 (14.3%)	0 -	21 (15.6%)	8	
エ.その他 ※2	2 (25.0%)	14 (20.6%)	9 (34.6%)	3 (15.8%)	4 (28.6%)	0 -	32 (23.7%)	7	
水中毒	0 (0.0%)	1 (1.5%)	1 (3.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	2 (1.5%)	5	
転倒転落	0 (0.0%)	3 (4.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (7.1%)	0 -	4 (3.0%)	6	
自己抜去	0 (0.0%)	2 (2.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	2 (1.5%)	4	
身体管理系（身体管理・合併安静保持・検査処置等）	1 (12.5%)	8 (11.8%)	9 (34.6%)	2 (10.5%)	3 (21.4%)	0 -	23 (17.0%)	7	
その他：精神症状に起因する	0 (0.0%)	4 (5.9%)	0 (0.0%)	1 (5.3%)	1 (7.1%)	0 -	6 (4.4%)	6	
その他：それ以外に起因する	0 (0.0%)	1 (1.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	1 (0.7%)	6	
記述内容不明	1 (12.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	1 (0.7%)	1	
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 -	0 (0.0%)	-	
患者数 計	8	68	26	19	14	0	135	5	

※1 1つの指示に対して、複数の該当要件を選択する場合も含む

※2 「エ.その他」の記述に複数の項目を含む場合には、それぞれの項目について分類し、内訳に計上する。

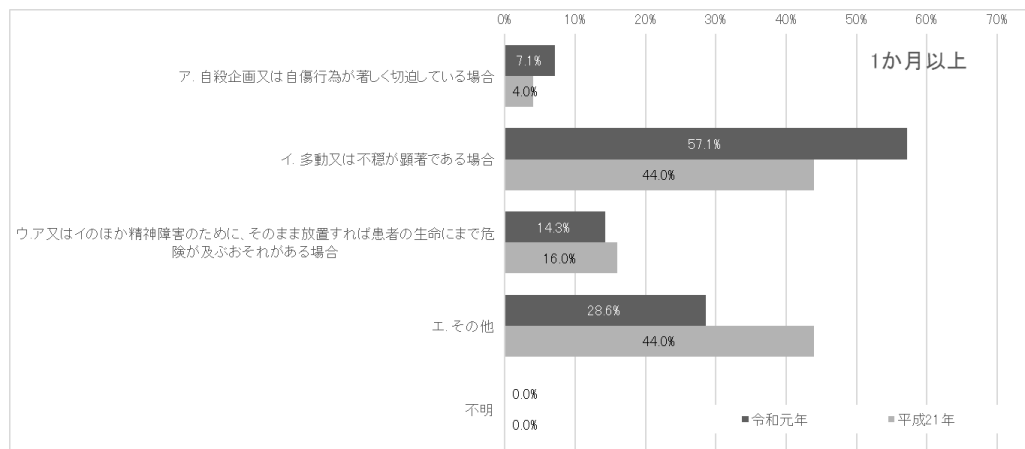
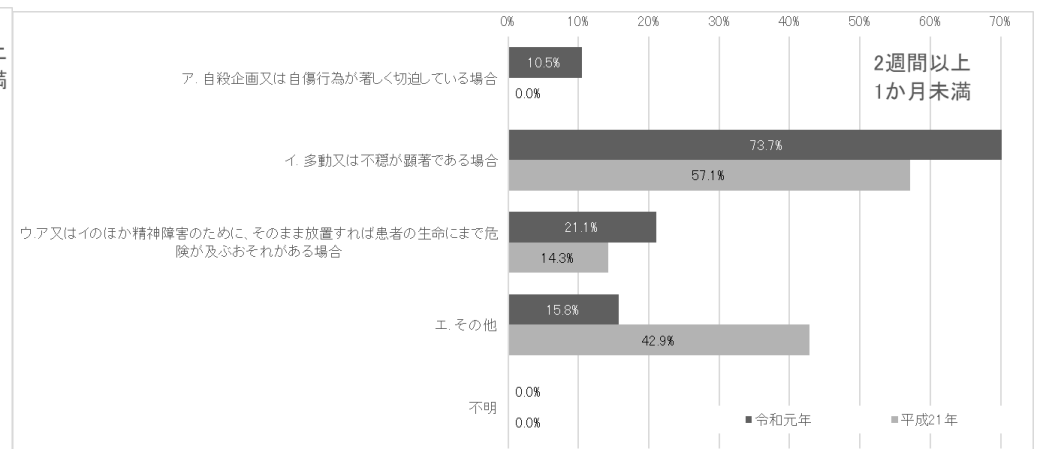
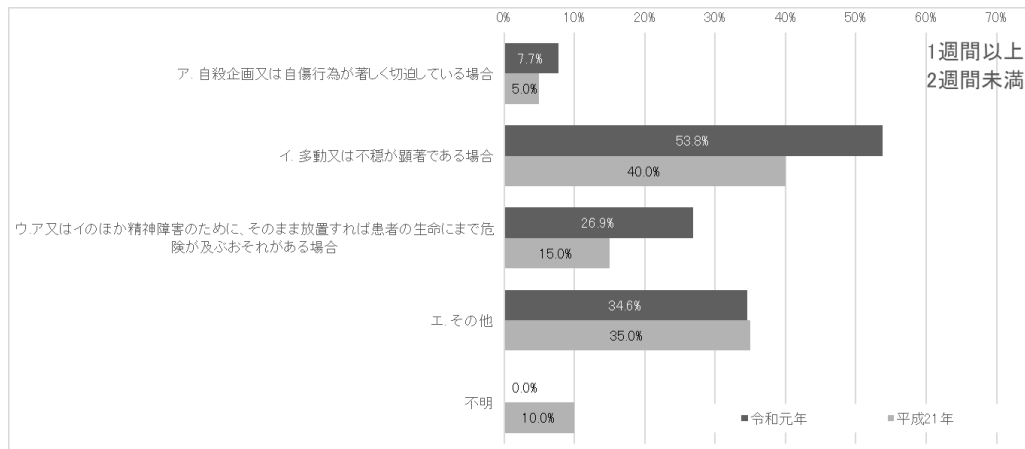
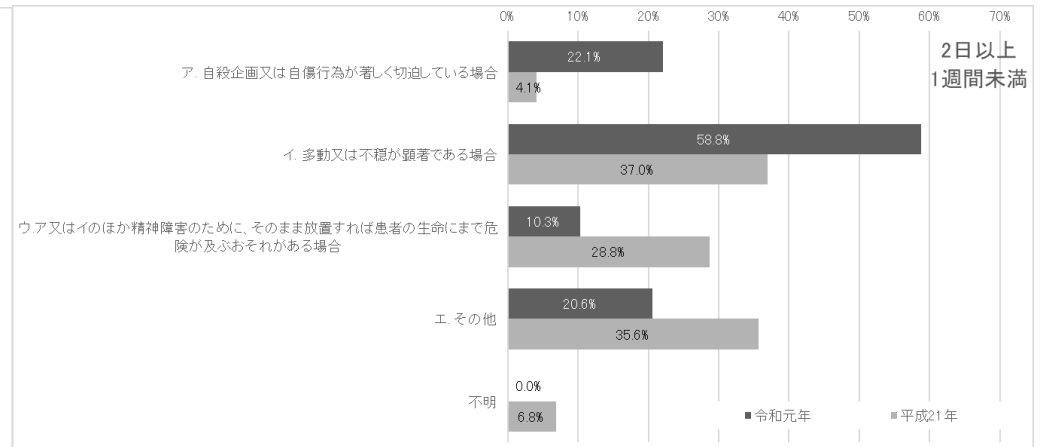
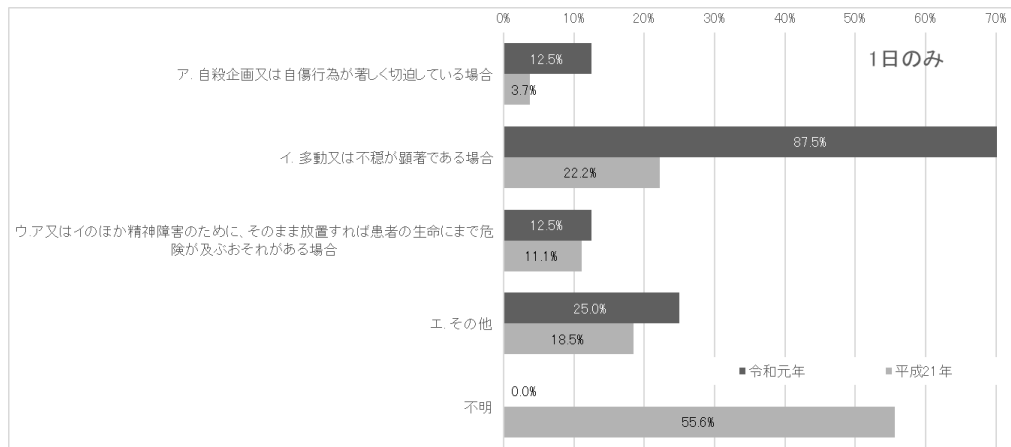


図 47 6月に精神病床で身体的拘束指示が解除された患者の、当該エピソードにおける該当要件の内訳の推移（身体的拘束期間別、令和元年と平成21年の比較）

表 133 6月に精神病床で身体的拘束指示が解除された患者の、当該エピソードにおける拘束期間の内訳（該当要件別、令和元年と平成26年の比較）①平成26年

身体的拘束該当要件の内訳※1	平成26年								中央値 (日)
	身体的拘束指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数 ()内は各期間の内訳 (%)							合計	
	1日のみ	2日以上 1週間未満	1週間以上 2週間未満	2週間以上 1か月未満	1か月以上	不明			
ア.自殺企画又は自傷行為が著しく切迫している場合	7 (6.8%)	50 (4.9%)	23 (12.5%)	8 (4.9%)	13 (7.1%)	0 (0.0%)	101 (6.1%)	5	
イ.多動又は不穏が顕著である場合	67 (65.0%)	701 (68.2%)	128 (69.6%)	110 (67.1%)	123 (67.6%)	1 (33.3%)	1,130 (67.9%)	2	
ウ.ア又はイのほか精神障害のために、そのまま放置すれば患者の生命にまで危険が及ぶおそれがある場合	13 (12.6%)	135 (13.1%)	35 (19.0%)	26 (15.9%)	26 (14.3%)	0 (0.0%)	235 (14.1%)	3	
エ.その他 ※2	33 (32.0%)	218 (21.2%)	28 (15.2%)	34 (20.7%)	45 (24.7%)	0 (0.0%)	358 (21.5%)	2	
水中毒	0 (0.0%)	18 (1.8%)	2 (1.1%)	0 (0.0%)	2 (1.1%)	0 (0.0%)	22 (1.3%)	2	
転倒転落	3 (2.9%)	76 (7.4%)	7 (3.8%)	5 (3.0%)	20 (11.0%)	0 (0.0%)	111 (6.7%)	2	
自己抜去	7 (6.8%)	48 (4.7%)	5 (2.7%)	5 (3.0%)	8 (4.4%)	0 (0.0%)	73 (4.4%)	2	
身体管理系（身体管理・合併安静保持・検査処置等）	23 (22.3%)	30 (2.9%)	13 (7.1%)	15 (9.1%)	10 (5.5%)	0 (0.0%)	91 (5.5%)	5	
その他：精神症状に起因する	8 (7.8%)	19 (1.8%)	3 (1.6%)	8 (4.9%)	8 (4.4%)	0 (0.0%)	46 (2.8%)	3	
その他：それ以外に起因する	0 (0.0%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	2	
記述内容不明	0 (0.0%)	62 (6.0%)	1 (0.5%)	1 (0.6%)	3 (1.6%)	0 (0.0%)	67 (4.0%)	2	
不明	0 (0.0%)	1 (0.1%)	2 (1.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (66.7%)	5 (0.3%)	7	
患者数 計	103	1,028	184	164	182	3	1,664	2	

※1 1つの指示に対して、複数の該当要件を選択する場合も含む

※2 「エ.その他」の記述に複数の項目を含む場合には、それぞれの項目について分類し、内訳に計上する。

表 134 6月に精神病床で身体的拘束指示が解除された患者の、当該エピソードにおける拘束期間の内訳（該当要件別、令和元年と平成26年の比較）②令和元年

身体的拘束該当要件の内訳※1	令和元年								
	身体的拘束指示が出されていた各期間に該当するエピソード件数（）内は各期間の内訳（%）								中央値 （日）
	1日のみ	2日以上 1週間未満	1週間以上 2週間未満	2週間以上 1か月未満	1か月以上	不明	合計		
ア.自殺企画又は自傷行為が著しく切迫している場合	5 (4.8%)	99 (10.3%)	11 (6.4%)	17 (11.2%)	4 (2.2%)	-	-	136 (8.7%)	2
イ.多動又は不穏が顕著である場合	47 (45.2%)	599 (62.6%)	106 (61.6%)	96 (63.2%)	117 (65.0%)	-	-	965 (61.7%)	2
ウ.ア又はイのほか精神障害のために、そのまま放置すれば患者の生命にまで危険が及ぶおそれがある場合	17 (16.3%)	135 (14.1%)	36 (20.9%)	33 (21.7%)	25 (13.9%)	-	-	246 (15.7%)	4
エ.その他 ※2	51 (49.0%)	288 (30.1%)	41 (23.8%)	29 (19.1%)	61 (33.9%)	-	-	470 (30.0%)	2
水中毒	0 (0.0%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	-	-	2 (0.1%)	3
転倒転落	2 (1.9%)	65 (6.8%)	12 (7.0%)	12 (7.9%)	36 (20.0%)	-	-	127 (8.1%)	3
自己抜去	4 (3.8%)	29 (3.0%)	8 (4.7%)	5 (3.3%)	10 (5.6%)	-	-	56 (3.6%)	4
身体管理系（身体管理・合併安静保持・検査処置等）	12 (11.5%)	45 (4.7%)	14 (8.1%)	14 (9.2%)	9 (5.0%)	-	-	94 (6.0%)	4
その他：精神症状に起因する	32 (30.8%)	68 (7.1%)	9 (5.2%)	2 (1.3%)	7 (3.9%)	-	-	118 (7.5%)	2
その他：それ以外に起因する	2 (1.9%)	6 (0.6%)	4 (2.3%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)	-	-	13 (0.8%)	2
記述内容不明	1 (1.0%)	91 (9.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (1.7%)	-	-	95 (6.1%)	2
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	-	-	1 (0.1%)	104
患者数 計	104	957	172	152	180	-	-	1,565	5

※1 1つの指示に対して、複数の該当要件を選択する場合も含む

※2 「エ.その他」の記述に複数の項目を含む場合には、それぞれの項目について分類し、内訳に計上する。

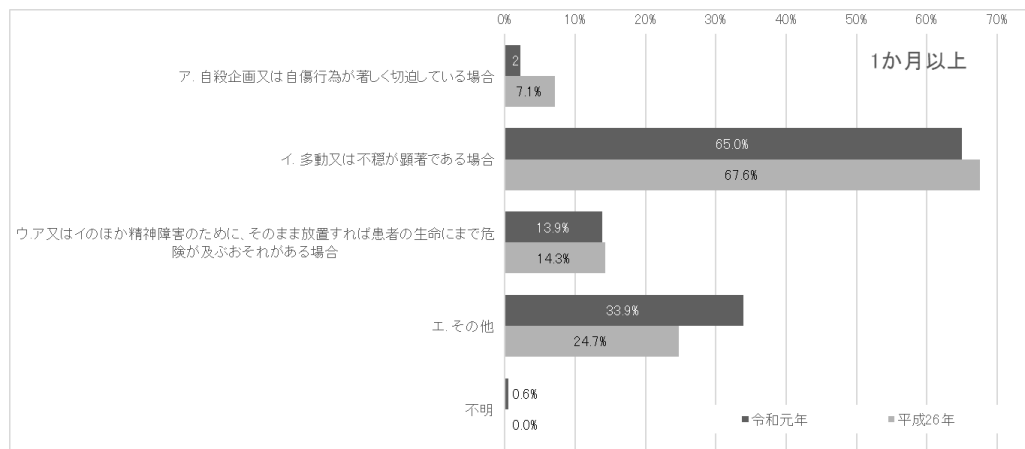
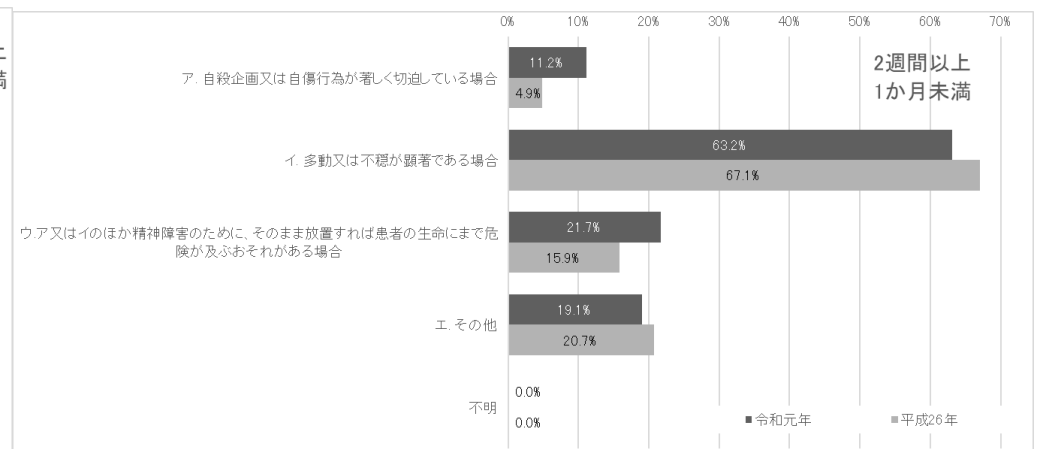
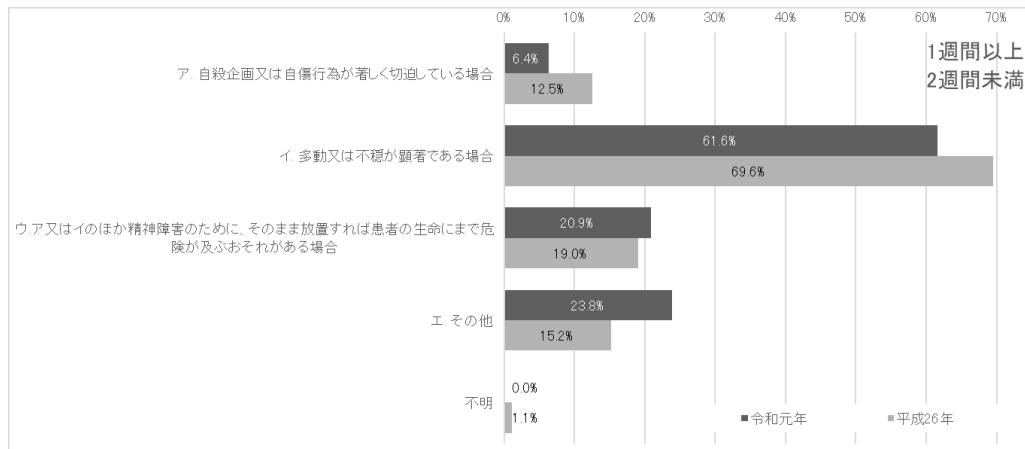
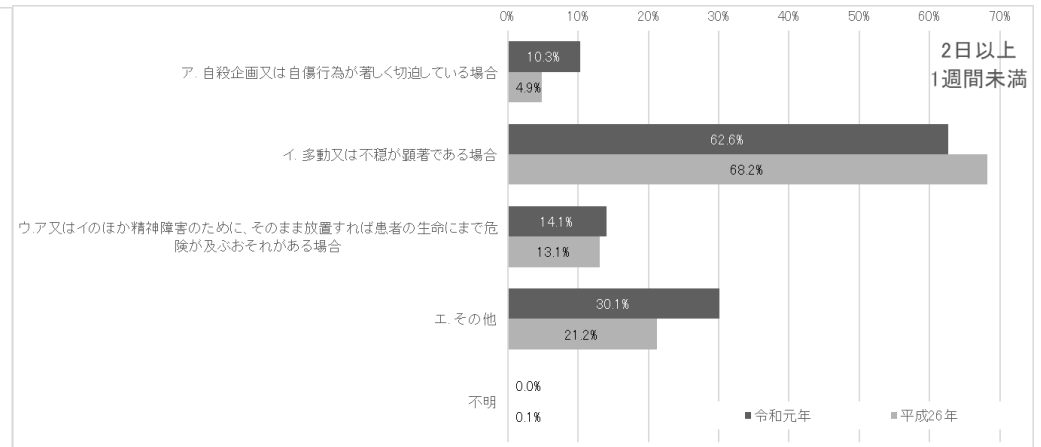
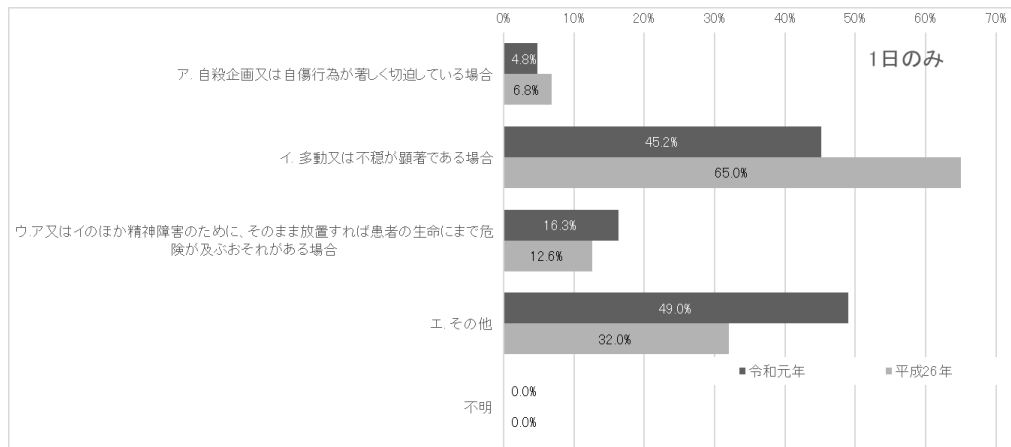


図 48 6月に精神病床で身体的拘束指示が解除された患者の、当該エピソードにおける該当要件の内訳の推移（身体的拘束期間別、令和元年と平成26年の比較）

付録 2

調査票 1～3: 医療機関機能別にみた
行動制限に関する図表

□掲載表の一覧

表番号		集計項目
表 1(調査 1)	表 3(調査 2)	隔離・身体的拘束 指示 患者数と病棟の開放区分別比率
表 2(調査 1)	表 4(調査 2)	隔離・身体的拘束 指示 患者の在院患者に占める割合（病棟の開放区分別）
表 5(調査 1)	表 7(調査 2)	隔離・身体的拘束 実施 患者数と病棟の開放区分別比率
表 6(調査 1)	表 8(調査 2)	隔離・身体的拘束 実施 患者の在院患者に占める割合（病棟の開放区分別）
表 9(調査 1)	表 11(調査 2)	隔離・身体的拘束 指示 患者数と応急入院の有無別比率
表 10(調査 1)	表 12(調査 2)	隔離・身体的拘束 指示 患者の在院患者に占める割合（応急入院の有無別）
表 13(調査 1)	表 15(調査 2)	隔離・身体的拘束 実施 患者数と応急入院の有無別比率
表 14(調査 1)	表 16(調査 2)	隔離・身体的拘束 実施 患者の在院患者に占める割合（応急入院の有無別）
表 17(調査 1)	表 19(調査 2)	隔離・身体的拘束 指示 患者数と精神科医師数の区分別比率
表 18(調査 1)	表 20(調査 2)	隔離・身体的拘束 指示 患者の在院患者に占める割合（精神科医師数の区分別）
表 21(調査 1)	表 23(調査 2)	隔離・身体的拘束 実施 患者数と精神科医師数の区分別比率
表 22(調査 1)	表 24(調査 2)	隔離・身体的拘束 実施 患者の在院患者に占める割合（精神科医師数の区分別）
表 25(調査 1)	表 27(調査 2)	隔離・身体的拘束 指示 患者数と精神科医師 1 人当たりの平均受け持ち患者数の区分別比率
表 26(調査 1)	表 28(調査 2)	隔離・身体的拘束 指示 患者の在院患者に占める割合（精神科医師 1 人当たりの平均受け持ち患者数の区分別）
表 29(調査 1)	表 31(調査 2)	隔離・身体的拘束 実施 患者数と精神科医師 1 人当たりの平均受け持ち患者数の区分別比率
表 30(調査 1)	表 32(調査 2)	隔離・身体的拘束 実施 患者の在院患者に占める割合（精神科医師 1 人当たりの平均受け持ち患者数の区分別）
表 33(調査 1)	表 35(調査 2)	隔離・身体的拘束 指示 患者数と精神保健指定医数(常勤、非常勤の合計)の区分別比率
表 34(調査 1)	表 36(調査 2)	隔離・身体的拘束 指示 患者の在院患者に占める割合（精神保健指定医数(常勤、非常勤の合計)の区分別）
表 37(調査 1)	表 39(調査 2)	隔離・身体的拘束 実施 患者数と精神保健指定医数(常勤、非常勤の合計)の区分別比率
表 38(調査 1)	表 40(調査 2)	隔離・身体的拘束 実施 患者の在院患者に占める割合（精神保健指定医数(常勤、非常勤の合計)の区分別）
表 41(調査 1)	表 43(調査 2)	隔離・身体的拘束 指示 患者数と精神保健指定医 1 人当たりの平均受け持ち患者数の区分別比率
表 42(調査 1)	表 44(調査 2)	隔離・身体的拘束 指示 患者の在院患者に占める割合（精神保健指定医 1 人当たりの平均受け持ち患者数の区分別）
表 45(調査 1)	表 47(調査 2)	隔離・身体的拘束 実施 患者数と精神保健指定医 1 人当たりの平均受け持ち患者数の区分別比率
表 46(調査 1)	表 48(調査 2)	隔離・身体的拘束 実施 患者の在院患者に占める割合（精神保健指定医 1 人当たりの平均受け持ち患者数の区分別）
表 49(調査 1)	表 51(調査 2)	隔離・身体的拘束 指示 患者数と 6 月 30 日の看護職員数（0 時）の区分別比率

表番号	集計項目
表 50(調査 1) 表 52(調査 2)	隔離・身体的拘束 指示 患者の在院患者に占める割合（6月30日の看護職員数（0時）の区分別）
表 53(調査 1) 表 55(調査 2)	隔離・身体的拘束 実施 患者数と6月30日の看護職員数（0時）の区分別比率
表 54(調査 1) 表 56(調査 2)	隔離・身体的拘束 実施 患者の在院患者に占める割合（6月30日の看護職員数（0時）の区分別）
表 57(調査 1) 表 59(調査 2)	隔離・身体的拘束 指示 患者数と6月30日の看護職員数（12時）の区分別比率
表 58(調査 1) 表 60(調査 2)	隔離・身体的拘束 指示 患者の在院患者に占める割合（6月30日の看護職員数（12時）の区分別）
表 61(調査 1) 表 63(調査 2)	隔離・身体的拘束 実施 患者数と6月30日の看護職員数（12時）の区分別比率
表 62(調査 1) 表 64(調査 2)	隔離・身体的拘束 実施 患者の在院患者に占める割合（6月30日の看護職員数（12時）の区分別）
表 65(調査 1) 表 67(調査 2)	隔離・身体的拘束 指示 患者数と6月30日の看護職員1人当たりの受け持ち患者数（0時）の区分別比率
表 66(調査 1) 表 68(調査 2)	隔離・身体的拘束 指示 患者の在院患者に占める割合（6月30日の看護職員1人当たりの受け持ち患者数（0時）の区分別）
表 69(調査 1) 表 71(調査 2)	隔離・身体的拘束 実施 患者数と6月30日の看護職員1人当たりの受け持ち患者数（0時）の区分別比率
表 70(調査 1) 表 72(調査 2)	隔離・身体的拘束 実施 患者の在院患者に占める割合（6月30日の看護職員1人当たりの受け持ち患者数（0時）の区分別）
表 73(調査 1) 表 75(調査 2)	隔離・身体的拘束 指示 患者数と6月30日の看護職員1人当たりの受け持ち患者数（12時）の区分別比率
表 74(調査 1) 表 76(調査 2)	隔離・身体的拘束 指示 患者の在院患者に占める割合（6月30日の看護職員1人当たりの受け持ち患者数（12時）の区分別）
表 77(調査 1) 表 79(調査 2)	隔離・身体的拘束 実施 患者数と6月30日の看護職員1人当たりの受け持ち患者数（12時）の区分別比率
表 78(調査 1) 表 80(調査 2)	隔離・身体的拘束 実施 患者の在院患者に占める割合（6月30日の看護職員1人当たりの受け持ち患者数（12時）の区分別）
表 81(調査 1) 表 83(調査 2)	隔離・身体的拘束 指示 患者数と設立主体別比率
表 82(調査 1) 表 84(調査 2)	隔離・身体的拘束 指示 患者の在院患者に占める割合（設立主体別）
表 85(調査 1) 表 87(調査 2)	隔離・身体的拘束 実施 患者数と設立主体別比率
表 86(調査 1) 表 88(調査 2)	隔離・身体的拘束 実施 患者の在院患者に占める割合（設立主体別）
表 89(調査 1) 表 91(調査 2)	隔離・身体的拘束 指示 患者数と病院区分別比率
表 90(調査 1) 表 92(調査 2)	隔離・身体的拘束 指示 患者の在院患者に占める割合（病院区分別）
表 93(調査 1) 表 95(調査 2)	隔離・身体的拘束 実施 患者数と病院区分別比率
表 94(調査 1) 表 96(調査 2)	隔離・身体的拘束 実施 患者の在院患者に占める割合（病院区分別）
表 97(調査 1) 表 98(調査 2)	隔離・身体的拘束 指示 患者に対して、 実施 患者の割合（病棟の開放区分別）
表 99(調査 1) 表 100(調査 2)	隔離・身体的拘束 指示 患者に対して、 実施 患者の割合（応急入院の有無別）
表 101(調査 1) 表 102(調査 2)	隔離・身体的拘束 指示 患者に対して、 実施 患者の割合（精神科医師数の区分別）
表 103(調査 1) 表 104(調査 2)	隔離・身体的拘束 指示 患者に対して、 実施 患者の割合（神科医師1人当たりの平均受け持ち患者数の区分別）

表番号	集計項目
表 105(調査 1) 表 106(調査 2)	隔離・身体的拘束 指示 患者に対して、 実施 患者の割合（精神保健指定医数の区分別）
表 107(調査 1) 表 108(調査 2)	隔離・身体的拘束 指示 患者に対して、 実施 患者の割合（精神保健指定医 1 人当たりの平均受け持ち患者数の区分別）
表 109(調査 1) 表 110(調査 2)	隔離・身体的拘束 指示 患者に対して、 実施 患者の割合（6 月 30 日の看護職員数（0 時）の区分別）
表 111(調査 1) 表 112(調査 2)	隔離・身体的拘束 指示 患者に対して、 実施 患者の割合（6 月 30 日の看護職員数（12 時）の区分別）
表 113(調査 1) 表 114(調査 2)	隔離・身体的拘束 指示 患者に対して、 実施 患者の割合（6 月 30 日の看護職員 1 人当たりの受け持ち患者数（0 時）区分別）
表 115(調査 1) 表 116(調査 2)	隔離・身体的拘束 指示 患者に対して、 実施 患者の割合（6 月 30 日の看護職員 1 人当たりの受け持ち患者数（12 時）区分別）
表 117(調査 1) 表 118(調査 2)	隔離・身体的拘束 指示 患者に対して、 実施 患者の割合（設立主体別）
表 119(調査 1) 表 120(調査 2)	隔離・身体的拘束 指示 患者に対して、 実施 患者の割合（病院区分別）

※調査 1：平成 21 年と令和元年の組み合わせで回答した医療機関 44 施設が分析対象となる調査

※調査 2：平成 26 年と令和元年の組み合わせで回答した医療機関 188 施設が分析対象となる調査

□掲載している主な表の概要

① 区分別比率の表

病棟や医療機関が該当するそれぞれの区分ごとの比率（構成比）と、その病棟や医療機関に属する患者についてもそれぞれの区分ごとの比率（構成比）

表 1 隔離・身体的拘束指示患者数と病棟の開放区分別比率（病棟の開放区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

平成21年												
開放区分	病棟数		隔離指示あり			身体的拘束指示あり			隔離かつ身体的拘束指示あり		隔離身体的拘束指示なし	
	()内は開放区分比率(%)		人数(人) ()内は開放区分比率(%)			人数(人) ()内は開放区分比率(%)			人数(人) ()内は開放区分比率(%)		人数(人) ()内は開放区分比率(%)	
	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	0時	12時
夜間外開放	59 (31.2%)	2,796 (31.2%)	29 (11.4%)	29 (11.6%)	29 (11.1%)	27 (23.9%)	27 (24.3%)	27 (23.5%)	3 (20.0%)	3 (23.1%)	2,743 (31.8%)	2,743 (31.8%)
終日閉鎖	108 (57.1%)	5,116 (57.0%)	195 (76.8%)	192 (76.8%)	202 (77.4%)	73 (64.6%)	71 (64.0%)	75 (65.2%)	11 (73.3%)	9 (69.2%)	4,859 (56.4%)	4,862 (56.4%)
それ以外(不明を含む)	22 (11.6%)	1,062 (11.8%)	30 (11.8%)	29 (11.6%)	30 (11.5%)	13 (11.5%)	13 (11.7%)	13 (11.3%)	1 (6.7%)	1 (7.7%)	1,020 (11.8%)	1,021 (11.8%)
合計	189 (100.0%)	8,974 (100.0%)	254 (100.0%)	250 (100.0%)	261 (100.0%)	113 (100.0%)	111 (100.0%)	115 (100.0%)	15 (100.0%)	13 (100.0%)	8,622 (100.0%)	8,626 (100.0%)

各開放区分に該当する病棟数の区分ごとの比率（「合計」が100%）

各開放区分に該当する病棟に在院している患者の区分ごとの比率
例) 0時に身体的拘束指示ありの患者の区分ごとの比率（「合計」が100%）

② 在院患者に占める割合

病棟や医療機関が該当するそれぞれの区分に在院している患者のうち、隔離・身体的拘束の指示・実施を受けている患者が、在院患者に占める割合

表 2 隔離・身体的拘束指示患者の在院患者に占める割合（病棟の開放区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

例) 夜間外開放の病棟に在院している患者（2,796人）に占める、隔離指示・身体的拘束指示を各時間帯で受けている患者の割合（分母が在院患者数）

平成21年												
開放区分	病棟数	在院患者数(人)	隔離指示あり			身体的拘束指示あり			隔離かつ身体的拘束指示あり		隔離身体的拘束指示なし	
			人数(人) ()内は在院患者比率(%)			人数(人) ()内は在院患者比率(%)			人数(人) ()内は在院患者比率(%)		人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
夜間外開放	59	2,796	29 (1.0%)	29 (1.0%)	29 (1.0%)	27 (1.0%)	27 (1.0%)	27 (1.0%)	3 (0.1%)	3 (0.1%)	2,743 (98.1%)	2,743 (98.1%)
終日閉鎖	108	5,116	195 (3.8%)	192 (3.8%)	202 (3.9%)	73 (1.4%)	71 (1.4%)	75 (1.5%)	11 (0.2%)	9 (0.2%)	4,859 (95.0%)	4,862 (95.0%)
それ以外(不明を含む)	22	1,062	30 (2.8%)	29 (2.7%)	30 (2.8%)	13 (1.2%)	13 (1.2%)	13 (1.2%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	1,020 (96.0%)	1,021 (96.1%)
合計	189	8,974	254 (2.8%)	250 (2.8%)	261 (2.9%)	113 (1.3%)	111 (1.2%)	115 (1.3%)	15 (0.2%)	13 (0.1%)	8,622 (96.1%)	8,626 (96.1%)

表 1 隔離・身体的拘束指示患者数と病棟の開放区分別比率（病棟の開放区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

平成21年												
開放区分	病棟数 ()内は開放区分比率 (%)	在院患者数(人) ()内は開放区分比率 (%)	隔離指示あり 人数(人) ()内は開放区分比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は開放区分比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は開放区分比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は開放区分比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
夜間外開放	59 (31.2%)	2,796 (31.2%)	29 (11.4%)	29 (11.6%)	29 (11.1%)	27 (23.9%)	27 (24.3%)	27 (23.5%)	3 (20.0%)	3 (23.1%)	2,743 (31.8%)	2,743 (31.8%)
終日閉鎖	108 (57.1%)	5,116 (57.0%)	195 (76.8%)	192 (76.8%)	202 (77.4%)	73 (64.6%)	71 (64.0%)	75 (65.2%)	11 (73.3%)	9 (69.2%)	4,859 (56.4%)	4,862 (56.4%)
それ以外(不明を含む)	22 (11.6%)	1,062 (11.8%)	30 (11.8%)	29 (11.6%)	30 (11.5%)	13 (11.5%)	13 (11.7%)	13 (11.3%)	1 (6.7%)	1 (7.7%)	1,020 (11.8%)	1,021 (11.8%)
合計	189 (100.0%)	8,974 (100.0%)	254 (100.0%)	250 (100.0%)	261 (100.0%)	113 (100.0%)	111 (100.0%)	115 (100.0%)	15 (100.0%)	13 (100.0%)	8,622 (100.0%)	8,626 (100.0%)

令和元年												
開放区分	病棟数 ()内は開放区分比率 (%)	在院患者数(人) ()内は開放区分比率 (%)	隔離指示あり 人数(人) ()内は開放区分比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は開放区分比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は開放区分比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は開放区分比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
夜間外開放	47 (25.8%)	2,008 (25.0%)	47 (14.6%)	48 (15.0%)	48 (14.9%)	25 (17.6%)	24 (17.0%)	25 (17.6%)	2 (6.7%)	2 (6.7%)	1,938 (25.5%)	1,938 (25.5%)
終日閉鎖	121 (66.5%)	5,432 (67.6%)	251 (78.2%)	250 (77.9%)	252 (78.0%)	109 (76.8%)	109 (77.3%)	109 (76.8%)	28 (93.3%)	28 (93.3%)	5,100 (67.1%)	5,101 (67.1%)
それ以外(不明を含む)	14 (7.7%)	594 (7.4%)	23 (7.2%)	23 (7.2%)	23 (7.1%)	8 (5.6%)	8 (5.7%)	8 (5.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	563 (7.4%)	563 (7.4%)
合計	182 (100.0%)	8,034 (100.0%)	321 (100.0%)	321 (100.0%)	323 (100.0%)	142 (100.0%)	141 (100.0%)	142 (100.0%)	30 (100.0%)	30 (100.0%)	7,601 (100.0%)	7,602 (100.0%)

表 2 隔離・身体的拘束指示患者の在院患者に占める割合（病棟の開放区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

平成21年												
開放区分	病棟数	在院患者数 (人)	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
夜間外開放	59	2,796	29 (1.0%)	29 (1.0%)	29 (1.0%)	27 (1.0%)	27 (1.0%)	27 (1.0%)	3 (0.1%)	3 (0.1%)	2,743 (98.1%)	2,743 (98.1%)
終日閉鎖	108	5,116	195 (3.8%)	192 (3.8%)	202 (3.9%)	73 (1.4%)	71 (1.4%)	75 (1.5%)	11 (0.2%)	9 (0.2%)	4,859 (95.0%)	4,862 (95.0%)
それ以外(不明を含む)	22	1,062	30 (2.8%)	29 (2.7%)	30 (2.8%)	13 (1.2%)	13 (1.2%)	13 (1.2%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	1,020 (96.0%)	1,021 (96.1%)
合計	189	8,974	254 (2.8%)	250 (2.8%)	261 (2.9%)	113 (1.3%)	111 (1.2%)	115 (1.3%)	15 (0.2%)	13 (0.1%)	8,622 (96.1%)	8,626 (96.1%)

令和元年												
開放区分	病棟数	在院患者数 (人)	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
夜間外開放	47	2,008	47 (2.3%)	48 (2.4%)	48 (2.4%)	25 (1.2%)	24 (1.2%)	25 (1.2%)	2 (0.1%)	2 (0.1%)	1,938 (96.5%)	1,938 (96.5%)
終日閉鎖	121	5,432	251 (4.6%)	250 (4.6%)	252 (4.6%)	109 (2.0%)	109 (2.0%)	109 (2.0%)	28 (0.5%)	28 (0.5%)	5,100 (93.9%)	5,101 (93.9%)
それ以外(不明を含む)	14	594	23 (3.9%)	23 (3.9%)	23 (3.9%)	8 (1.3%)	8 (1.3%)	8 (1.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	563 (94.8%)	563 (94.8%)
合計	182	8,034	321 (4.0%)	321 (4.0%)	323 (4.0%)	142 (1.8%)	141 (1.8%)	142 (1.8%)	30 (0.4%)	30 (0.4%)	7,601 (94.6%)	7,602 (94.6%)

表 3 隔離・身体的拘束指示患者数と病棟の開放区分別比率（病棟の開放区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）

平成26年												
開放区分	病棟数 ()内は開放区分比率(%)	在院患者数(人) ()内は開放区分比率(%)	隔離指示あり 人数(人) ()内は開放区分比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は開放区分比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は開放区分比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は開放区分比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			夜間外開放	180 (23.8%)	8,377 (24.3%)	92 (5.6%)	88 (5.6%)	92 (5.5%)	119 (9.7%)	118 (10.0%)	121 (9.7%)	18 (9.2%)
終日閉鎖	532 (70.5%)	24,671 (71.5%)	1,499 (91.2%)	1,445 (91.2%)	1,539 (91.4%)	1,074 (87.8%)	1,040 (87.8%)	1,091 (87.8%)	175 (89.3%)	172 (89.6%)	22,273 (70.0%)	22,358 (70.0%)
それ以外(不明を含む)	43 (5.7%)	1,456 (4.2%)	53 (3.2%)	52 (3.3%)	53 (3.1%)	30 (2.5%)	26 (2.2%)	30 (2.4%)	3 (1.5%)	2 (1.0%)	1,376 (4.3%)	1,380 (4.3%)
合計	755 (100.0%)	34,504 (100.0%)	1,644 (100.0%)	1,585 (100.0%)	1,684 (100.0%)	1,223 (100.0%)	1,184 (100.0%)	1,242 (100.0%)	196 (100.0%)	192 (100.0%)	31,833 (100.0%)	31,927 (100.0%)

令和元年												
開放区分	病棟数 ()内は開放区分比率(%)	在院患者数(人) ()内は開放区分比率(%)	隔離指示あり 人数(人) ()内は開放区分比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は開放区分比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は開放区分比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は開放区分比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			夜間外開放	152 (20.5%)	6,754 (20.5%)	87 (5.0%)	87 (5.0%)	89 (5.0%)	88 (8.5%)	86 (8.5%)	88 (8.3%)	15 (8.1%)
終日閉鎖	554 (74.8%)	25,181 (76.5%)	1,629 (93.2%)	1,607 (93.2%)	1,655 (93.2%)	943 (90.6%)	920 (90.6%)	965 (90.8%)	169 (90.9%)	170 (91.4%)	22,778 (75.2%)	22,824 (75.2%)
それ以外(不明を含む)	35 (4.7%)	968 (2.9%)	32 (1.8%)	31 (1.8%)	32 (1.8%)	10 (1.0%)	9 (0.9%)	10 (0.9%)	2 (1.1%)	2 (1.1%)	928 (3.1%)	930 (3.1%)
合計	741 (100.0%)	32,903 (100.0%)	1,748 (100.0%)	1,725 (100.0%)	1,776 (100.0%)	1,041 (100.0%)	1,015 (100.0%)	1,063 (100.0%)	186 (100.0%)	186 (100.0%)	30,300 (100.0%)	30,349 (100.0%)

表 4 隔離・身体的拘束指示患者の在院患者に占める割合（病棟の開放区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）

平成26年												
開放区分	病棟数	在院患者数 (人)	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			夜間外開放	180	8,377	92 (1.1%)	88 (1.1%)	92 (1.1%)	119 (1.4%)	118 (1.4%)	121 (1.4%)	18 (0.2%)
終日閉鎖	532	24,671	1,499 (6.1%)	1,445 (5.9%)	1,539 (6.2%)	1,074 (4.4%)	1,040 (4.2%)	1,091 (4.4%)	175 (0.7%)	172 (0.7%)	22,273 (90.3%)	22,358 (90.6%)
それ以外(不明を含む)	43	1,456	53 (3.6%)	52 (3.6%)	53 (3.6%)	30 (2.1%)	26 (1.8%)	30 (2.1%)	3 (0.2%)	2 (0.1%)	1,376 (94.5%)	1,380 (94.8%)
合計	755	34,504	1,644 (4.8%)	1,585 (4.6%)	1,684 (4.9%)	1,223 (3.5%)	1,184 (3.4%)	1,242 (3.6%)	196 (0.6%)	192 (0.6%)	31,833 (92.3%)	31,927 (92.5%)

令和元年												
開放区分	病棟数	在院患者数 (人)	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			夜間外開放	152	6,754	87 (1.3%)	87 (1.3%)	89 (1.3%)	88 (1.3%)	86 (1.3%)	88 (1.3%)	15 (0.2%)
終日閉鎖	554	25,181	1,629 (6.5%)	1,607 (6.4%)	1,655 (6.6%)	943 (3.7%)	920 (3.7%)	965 (3.8%)	169 (0.7%)	170 (0.7%)	22,778 (90.5%)	22,824 (90.6%)
それ以外(不明を含む)	35	968	32 (3.3%)	31 (3.2%)	32 (3.3%)	10 (1.0%)	9 (0.9%)	10 (1.0%)	2 (0.2%)	2 (0.2%)	928 (95.9%)	930 (96.1%)
合計	741	32,903	1,748 (5.3%)	1,725 (5.2%)	1,776 (5.4%)	1,041 (3.2%)	1,015 (3.1%)	1,063 (3.2%)	186 (0.6%)	186 (0.6%)	30,300 (92.1%)	30,349 (92.2%)

表 5 隔離・身体的拘束実施患者数と病棟の開放区分別比率（病棟の開放区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

平成21年												
開放区分	病棟数 ()内は開放区分比率 (%)	在院患者数(人) ()内は開放区分比率 (%)	隔離実施あり 人数(人) ()内は開放区分比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は開放区分比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は開放区分比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は開放区分比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
夜間外開放	59 (31.2%)	2,796 (31.2%)	28 (12.6%)	23 (13.8%)	28 (12.2%)	16 (18.2%)	22 (30.6%)	26 (25.5%)	3 (30.0%)	2 (28.6%)	2,755 (31.8%)	2,753 (31.5%)
終日閉鎖	108 (57.1%)	5,116 (57.0%)	171 (77.0%)	130 (77.8%)	178 (77.7%)	64 (72.7%)	43 (59.7%)	68 (66.7%)	6 (60.0%)	4 (57.1%)	4,887 (56.3%)	4,947 (56.6%)
それ以外(不明を含む)	22 (11.6%)	1,062 (11.8%)	23 (10.4%)	14 (8.4%)	23 (10.0%)	8 (9.1%)	7 (9.7%)	8 (7.8%)	1 (10.0%)	1 (14.3%)	1,032 (11.9%)	1,042 (11.9%)
合計	189 (100.0%)	8,974 (100.0%)	222 (100.0%)	167 (100.0%)	229 (100.0%)	88 (100.0%)	72 (100.0%)	102 (100.0%)	10 (100.0%)	7 (100.0%)	8,674 (100.0%)	8,742 (100.0%)

令和元年												
開放区分	病棟数 ()内は開放区分比率 (%)	在院患者数(人) ()内は開放区分比率 (%)	隔離実施あり 人数(人) ()内は開放区分比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は開放区分比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は開放区分比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は開放区分比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
夜間外開放	47 (25.8%)	2,008 (25.0%)	38 (13.9%)	37 (16.2%)	42 (15.1%)	25 (21.6%)	15 (21.7%)	25 (21.2%)	2 (13.3%)	2 (18.2%)	1,947 (25.4%)	1,958 (25.3%)
終日閉鎖	121 (66.5%)	5,432 (67.6%)	222 (81.3%)	181 (79.0%)	224 (80.3%)	90 (77.6%)	53 (76.8%)	92 (78.0%)	13 (86.7%)	9 (81.8%)	5,133 (67.0%)	5,207 (67.2%)
それ以外(不明を含む)	14 (7.7%)	594 (7.4%)	13 (4.8%)	11 (4.8%)	13 (4.7%)	1 (0.9%)	1 (1.4%)	1 (0.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	580 (7.6%)	582 (7.5%)
合計	182 (100.0%)	8,034 (100.0%)	273 (100.0%)	229 (100.0%)	279 (100.0%)	116 (100.0%)	69 (100.0%)	118 (100.0%)	15 (100.0%)	11 (100.0%)	7,660 (100.0%)	7,747 (100.0%)

表 6 隔離・身体的拘束実施患者の在院患者に占める割合（病棟の開放区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

平成21年												
開放区分	病棟数	在院患者数 (人)	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
夜間外開放	59	2,796	28 (1.0%)	23 (0.8%)	28 (1.0%)	16 (0.6%)	22 (0.8%)	26 (0.9%)	3 (0.1%)	2 (0.1%)	2,755 (98.5%)	2,753 (98.5%)
終日閉鎖	108	5,116	171 (3.3%)	130 (2.5%)	178 (3.5%)	64 (1.3%)	43 (0.8%)	68 (1.3%)	6 (0.1%)	4 (0.1%)	4,887 (95.5%)	4,947 (96.7%)
それ以外(不明を含む)	22	1,062	23 (2.2%)	14 (1.3%)	23 (2.2%)	8 (0.8%)	7 (0.7%)	8 (0.8%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	1,032 (97.2%)	1,042 (98.1%)
合計	189	8,974	222 (2.5%)	167 (1.9%)	229 (2.6%)	88 (1.0%)	72 (0.8%)	102 (1.1%)	10 (0.1%)	7 (0.1%)	8,674 (96.7%)	8,742 (97.4%)

令和元年												
開放区分	病棟数	在院患者数 (人)	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
夜間外開放	47	2,008	38 (1.9%)	37 (1.8%)	42 (2.1%)	25 (1.2%)	15 (0.7%)	25 (1.2%)	2 (0.1%)	2 (0.1%)	1,947 (97.0%)	1,958 (97.5%)
終日閉鎖	121	5,432	222 (4.1%)	181 (3.3%)	224 (4.1%)	90 (1.7%)	53 (1.0%)	92 (1.7%)	13 (0.2%)	9 (0.2%)	5,133 (94.5%)	5,207 (95.9%)
それ以外(不明を含む)	14	594	13 (2.2%)	11 (1.9%)	13 (2.2%)	1 (0.2%)	1 (0.2%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	580 (97.6%)	582 (98.0%)
合計	182	8,034	273 (3.4%)	229 (2.9%)	279 (3.5%)	116 (1.4%)	69 (0.9%)	118 (1.5%)	15 (0.2%)	11 (0.1%)	7,660 (95.3%)	7,747 (96.4%)

表 7 隔離・身体的拘束実施患者数と病棟の開放区分別比率（病棟の開放区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）

平成26年												
開放区分	病棟数 ()内は開放区分比率(%)	在院患者数(人) ()内は開放区分比率(%)	隔離実施あり 人数(人) ()内は開放区分比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は開放区分比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は開放区分比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は開放区分比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
夜間外開放	180 (23.8%)	8,377 (24.3%)	91 (5.7%)	72 (6.0%)	91 (5.5%)	111 (9.7%)	92 (10.5%)	116 (9.7%)	18 (10.1%)	13 (8.8%)	8,193 (25.6%)	8,226 (25.2%)
終日閉鎖	532 (70.5%)	24,671 (71.5%)	1,441 (91.0%)	1,099 (92.0%)	1,505 (91.4%)	1,005 (87.7%)	767 (87.8%)	1,053 (87.8%)	157 (88.2%)	133 (89.9%)	22,382 (70.0%)	22,938 (70.4%)
それ以外(不明を含む)	43 (5.7%)	1,456 (4.2%)	51 (3.2%)	23 (1.9%)	51 (3.1%)	30 (2.6%)	15 (1.7%)	30 (2.5%)	3 (1.7%)	2 (1.4%)	1,378 (4.3%)	1,420 (4.4%)
合計	755 (100.0%)	34,504 (100.0%)	1,583 (100.0%)	1,194 (100.0%)	1,647 (100.0%)	1,146 (100.0%)	874 (100.0%)	1,199 (100.0%)	178 (100.0%)	148 (100.0%)	31,953 (100.0%)	32,584 (100.0%)

令和元年												
開放区分	病棟数 ()内は開放区分比率(%)	在院患者数(人) ()内は開放区分比率(%)	隔離実施あり 人数(人) ()内は開放区分比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は開放区分比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は開放区分比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は開放区分比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
夜間外開放	152 (20.5%)	6,754 (20.5%)	85 (5.1%)	64 (5.0%)	87 (5.0%)	85 (8.6%)	72 (9.0%)	86 (8.3%)	15 (8.7%)	13 (9.3%)	6,599 (21.7%)	6,631 (21.4%)
終日閉鎖	554 (74.8%)	25,181 (76.5%)	1,562 (93.0%)	1,195 (93.3%)	1,605 (93.1%)	890 (90.4%)	721 (90.1%)	934 (90.7%)	156 (90.2%)	125 (89.3%)	22,885 (75.3%)	23,390 (75.5%)
それ以外(不明を含む)	35 (4.7%)	968 (2.9%)	32 (1.9%)	22 (1.7%)	32 (1.9%)	10 (1.0%)	7 (0.9%)	10 (1.0%)	2 (1.2%)	2 (1.4%)	928 (3.1%)	941 (3.0%)
合計	741 (100.0%)	32,903 (100.0%)	1,679 (100.0%)	1,281 (100.0%)	1,724 (100.0%)	985 (100.0%)	800 (100.0%)	1,030 (100.0%)	173 (100.0%)	140 (100.0%)	30,412 (100.0%)	30,962 (100.0%)

表 8 隔離・身体的拘束実施患者の在院患者に占める割合（病棟の開放区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）

平成26年												
開放区分	病棟数	在院患者数 (人)	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
夜間外開放	180	8,377	91 (1.1%)	72 (0.9%)	91 (1.1%)	111 (1.3%)	92 (1.1%)	116 (1.4%)	18 (0.2%)	13 (0.2%)	8,193 (97.8%)	8,226 (98.2%)
終日閉鎖	532	24,671	1,441 (5.8%)	1,099 (4.5%)	1,505 (6.1%)	1,005 (4.1%)	767 (3.1%)	1,053 (4.3%)	157 (0.6%)	133 (0.5%)	22,382 (90.7%)	22,938 (93.0%)
それ以外(不明を含む)	43	1,456	51 (3.5%)	23 (1.6%)	51 (3.5%)	30 (2.1%)	15 (1.0%)	30 (2.1%)	3 (0.2%)	2 (0.1%)	1,378 (94.6%)	1,420 (97.5%)
合計	755	34,504	1,583 (4.6%)	1,194 (3.5%)	1,647 (4.8%)	1,146 (3.3%)	874 (2.5%)	1,199 (3.5%)	178 (0.5%)	148 (0.4%)	31,953 (92.6%)	32,584 (94.4%)

令和元年												
開放区分	病棟数	在院患者数 (人)	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
夜間外開放	152	6,754	85 (1.3%)	64 (0.9%)	87 (1.3%)	85 (1.3%)	72 (1.1%)	86 (1.3%)	15 (0.2%)	13 (0.2%)	6,599 (97.7%)	6,631 (98.2%)
終日閉鎖	554	25,181	1,562 (6.2%)	1,195 (4.7%)	1,605 (6.4%)	890 (3.5%)	721 (2.9%)	934 (3.7%)	156 (0.6%)	125 (0.5%)	22,885 (90.9%)	23,390 (92.9%)
それ以外(不明を含む)	35	968	32 (3.3%)	22 (2.3%)	32 (3.3%)	10 (1.0%)	7 (0.7%)	10 (1.0%)	2 (0.2%)	2 (0.2%)	928 (95.9%)	941 (97.2%)
合計	741	32,903	1,679 (5.1%)	1,281 (3.9%)	1,724 (5.2%)	985 (3.0%)	800 (2.4%)	1,030 (3.1%)	173 (0.5%)	140 (0.4%)	30,412 (92.4%)	30,962 (94.1%)

表 9 隔離・身体的拘束指示患者数と応急入院の有無別比率（応急入院の有無別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

平成21年												
応急入院の有無	病棟数 ()内は応急入院の有無別比率(%)	在院患者数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)	隔離実施あり 人数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
有	71 (37.6%)	3,389 (37.8%)	69 (31.1%)	40 (24.0%)	70 (30.6%)	51 (58.0%)	44 (61.1%)	64 (62.7%)	4 (40.0%)	2 (28.6%)	3,273 (37.7%)	3,307 (37.8%)
無または不明	118 (62.4%)	5,585 (62.2%)	153 (68.9%)	127 (76.0%)	159 (69.4%)	37 (42.0%)	28 (38.9%)	38 (37.3%)	6 (60.0%)	5 (71.4%)	5,401 (62.3%)	5,435 (62.2%)
合計	189 (100.0%)	8,974 (100.0%)	222 (100.0%)	167 (100.0%)	229 (100.0%)	88 (100.0%)	72 (100.0%)	102 (100.0%)	10 (100.0%)	7 (100.0%)	8,674 (100.0%)	8,742 (100.0%)

令和元年												
応急入院の有無	病棟数 ()内は応急入院の有無別比率(%)	在院患者数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)	隔離実施あり 人数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
有	93 (51.1%)	4,354 (54.2%)	175 (64.1%)	141 (61.6%)	181 (64.9%)	61 (52.6%)	34 (49.3%)	63 (53.4%)	14 (93.3%)	10 (90.9%)	4,132 (53.9%)	4,189 (54.1%)
無または不明	89 (48.9%)	3,680 (45.8%)	98 (35.9%)	88 (38.4%)	98 (35.1%)	55 (47.4%)	35 (50.7%)	55 (46.6%)	1 (6.7%)	1 (9.1%)	3,528 (46.1%)	3,558 (45.9%)
合計	182 (100.0%)	8,034 (100.0%)	273 (100.0%)	229 (100.0%)	279 (100.0%)	116 (100.0%)	69 (100.0%)	118 (100.0%)	15 (100.0%)	11 (100.0%)	7,660 (100.0%)	7,747 (100.0%)

表 10 隔離・身体的拘束指示患者の在院患者に占める割合（応急入院の有無別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

平成21年												
応急入院の有無	病棟数	在院患者数 (人)	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
有	71	3,389	84 (2.5%)	83 (2.4%)	85 (2.5%)	67 (2.0%)	68 (2.0%)	69 (2.0%)	4 (0.1%)	4 (0.1%)	3,242 (95.7%)	3,242 (95.7%)
無または不明	118	5,585	170 (3.0%)	167 (3.0%)	176 (3.2%)	46 (0.8%)	43 (0.8%)	46 (0.8%)	11 (0.2%)	9 (0.2%)	5,380 (96.3%)	5,384 (96.4%)
合計	189	8,974	254 (2.8%)	250 (2.8%)	261 (2.9%)	113 (1.3%)	111 (1.2%)	115 (1.3%)	15 (0.2%)	13 (0.1%)	8,622 (96.1%)	8,626 (96.1%)

令和元年												
応急入院の有無	病棟数	在院患者数 (人)	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
有	93	4,354	212 (4.9%)	212 (4.9%)	214 (4.9%)	80 (1.8%)	80 (1.8%)	80 (1.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4,062 (93.3%)	4,062 (93.3%)
無または不明	89	3,680	109 (3.0%)	109 (3.0%)	109 (3.0%)	62 (1.7%)	61 (1.7%)	62 (1.7%)	1 (0.0%)	1 (0.0%)	3,510 (95.4%)	3,511 (95.4%)
合計	182	8,034	321 (4.0%)	321 (4.0%)	323 (4.0%)	142 (1.8%)	141 (1.8%)	142 (1.8%)	1 (0.0%)	1 (0.0%)	7,572 (94.2%)	7,573 (94.3%)

表 11 隔離・身体的拘束指示患者数と応急入院の有無別比率（応急入院の有無別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）

平成26年												
応急入院の有無	病棟数 ()内は応急入院の有無別比率(%)	在院患者数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)	隔離指示あり			身体的拘束指示あり			隔離かつ身体的拘束指示あり		隔離身体的拘束指示なし	
			人数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)			人数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)			人数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)		人数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
有	434 (57.5%)	19,516 (56.6%)	1,259 (76.6%)	1,199 (75.6%)	1,277 (75.8%)	801 (65.5%)	779 (65.8%)	812 (65.4%)	162 (82.7%)	159 (82.8%)	17,618 (55.3%)	17,697 (55.4%)
無または不明	321 (42.5%)	14,988 (43.4%)	385 (23.4%)	386 (24.4%)	407 (24.2%)	422 (34.5%)	405 (34.2%)	430 (34.6%)	34 (17.3%)	33 (17.2%)	14,215 (44.7%)	14,230 (44.6%)
合計	755 (100.0%)	34,504 (100.0%)	1,644 (100.0%)	1,585 (100.0%)	1,684 (100.0%)	1,223 (100.0%)	1,184 (100.0%)	1,242 (100.0%)	196 (100.0%)	192 (100.0%)	31,833 (100.0%)	31,927 (100.0%)

令和元年												
応急入院の有無	病棟数 ()内は応急入院の有無別比率(%)	在院患者数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)	隔離指示あり			身体的拘束指示あり			隔離かつ身体的拘束指示あり		隔離身体的拘束指示なし	
			人数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)			人数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)			人数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)		人数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
有	443 (59.8%)	19,399 (59.0%)	1,350 (77.2%)	1,323 (76.7%)	1,364 (76.8%)	675 (64.8%)	668 (65.8%)	688 (64.7%)	157 (84.4%)	158 (84.9%)	17,531 (57.9%)	17,566 (57.9%)
無または不明	298 (40.2%)	13,504 (41.0%)	398 (22.8%)	402 (23.3%)	412 (23.2%)	366 (35.2%)	347 (34.2%)	375 (35.3%)	29 (15.6%)	28 (15.1%)	12,769 (42.1%)	12,783 (42.1%)
合計	741 (100.0%)	32,903 (100.0%)	1,748 (100.0%)	1,725 (100.0%)	1,776 (100.0%)	1,041 (100.0%)	1,015 (100.0%)	1,063 (100.0%)	186 (100.0%)	186 (100.0%)	30,300 (100.0%)	30,349 (100.0%)

表 12 隔離・身体的拘束指示患者の在院患者に占める割合（応急入院の有無別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）

平成26年												
応急入院の有無	病棟数	在院患者数 (人)	隔離指示あり			身体的拘束指示あり			隔離かつ身体的拘束指示あり		隔離身体的拘束指示なし	
			人数(人) ()内は在院患者比率(%)			人数(人) ()内は在院患者比率(%)			人数(人) ()内は在院患者比率(%)		人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
有	434	19,516	1,259 (6.5%)	1,199 (6.1%)	1,277 (6.5%)	801 (4.1%)	779 (4.0%)	812 (4.2%)	162 (0.8%)	159 (0.8%)	17,618 (90.3%)	17,697 (90.7%)
無または不明	321	14,988	385 (2.6%)	386 (2.6%)	407 (2.7%)	422 (2.8%)	405 (2.7%)	430 (2.9%)	34 (0.2%)	33 (0.2%)	14,215 (94.8%)	14,230 (94.9%)
合計	755	34,504	1,644 (4.8%)	1,585 (4.6%)	1,684 (4.9%)	1,223 (3.5%)	1,184 (3.4%)	1,242 (3.6%)	196 (0.6%)	192 (0.6%)	31,833 (92.3%)	31,927 (92.5%)

令和元年												
応急入院の有無	病棟数	在院患者数 (人)	隔離指示あり			身体的拘束指示あり			隔離かつ身体的拘束指示あり		隔離身体的拘束指示なし	
			人数(人) ()内は在院患者比率(%)			人数(人) ()内は在院患者比率(%)			人数(人) ()内は在院患者比率(%)		人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
有	443	19,399	1,350 (7.0%)	1,323 (6.8%)	1,364 (7.0%)	675 (3.5%)	668 (3.4%)	688 (3.5%)	157 (0.8%)	158 (0.8%)	17,531 (90.4%)	17,566 (90.6%)
無または不明	298	13,504	398 (2.9%)	402 (3.0%)	412 (3.1%)	366 (2.7%)	347 (2.6%)	375 (2.8%)	29 (0.2%)	28 (0.2%)	12,769 (94.6%)	12,783 (94.7%)
合計	741	32,903	1,748 (5.3%)	1,725 (5.2%)	1,776 (5.4%)	1,041 (3.2%)	1,015 (3.1%)	1,063 (3.2%)	186 (0.6%)	186 (0.6%)	30,300 (92.1%)	30,349 (92.2%)

表 13 隔離・身体的拘束実施患者数と応急入院の有無別比率（応急入院の有無別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

平成21年												
応急入院の有無	病棟数 ()内は応急入院の有無別比率(%)	在院患者数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)	隔離実施あり 人数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			有	71 (37.6%)	3,389 (37.8%)	69 (31.1%)	40 (24.0%)	70 (30.6%)	51 (58.0%)	44 (61.1%)	64 (62.7%)	4 (40.0%)
無または不明	118 (62.4%)	5,585 (62.2%)	153 (68.9%)	127 (76.0%)	159 (69.4%)	37 (42.0%)	28 (38.9%)	38 (37.3%)	6 (60.0%)	5 (71.4%)	5,401 (62.3%)	5,435 (62.2%)
合計	189 (100.0%)	8,974 (100.0%)	222 (100.0%)	167 (100.0%)	229 (100.0%)	88 (100.0%)	72 (100.0%)	102 (100.0%)	10 (100.0%)	7 (100.0%)	8,674 (100.0%)	8,742 (100.0%)

令和元年												
応急入院の有無	病棟数 ()内は応急入院の有無別比率(%)	在院患者数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)	隔離実施あり 人数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			有	93 (51.1%)	4,354 (54.2%)	175 (64.1%)	141 (61.6%)	181 (64.9%)	61 (52.6%)	34 (49.3%)	63 (53.4%)	14 (93.3%)
無または不明	89 (48.9%)	3,680 (45.8%)	98 (35.9%)	88 (38.4%)	98 (35.1%)	55 (47.4%)	35 (50.7%)	55 (46.6%)	1 (6.7%)	1 (9.1%)	3,528 (46.1%)	3,558 (45.9%)
合計	182 (100.0%)	8,034 (100.0%)	273 (100.0%)	229 (100.0%)	279 (100.0%)	116 (100.0%)	69 (100.0%)	118 (100.0%)	15 (100.0%)	11 (100.0%)	7,660 (100.0%)	7,747 (100.0%)

表 14 隔離・身体的拘束実施患者の在院患者に占める割合（応急入院の有無別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

平成21年												
応急入院の有無	病棟数	在院患者数 (人)	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			有	71	3,389	69 (2.0%)	40 (1.2%)	70 (2.1%)	51 (1.5%)	44 (1.3%)	64 (1.9%)	4 (0.1%)
無または不明	118	5,585	153 (2.7%)	127 (2.3%)	159 (2.8%)	37 (0.7%)	28 (0.5%)	38 (0.7%)	6 (0.1%)	5 (0.1%)	5,401 (96.7%)	5,435 (97.3%)
合計	189	8,974	222 (2.5%)	167 (1.9%)	229 (2.6%)	88 (1.0%)	72 (0.8%)	102 (1.1%)	10 (0.1%)	7 (0.1%)	8,674 (96.7%)	8,742 (97.4%)

令和元年												
応急入院の有無	病棟数	在院患者数 (人)	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			有	93	4,354	175 (4.0%)	141 (3.2%)	181 (4.2%)	61 (1.4%)	34 (0.8%)	63 (1.4%)	14 (0.3%)
無または不明	89	3,680	98 (2.7%)	88 (2.4%)	98 (2.7%)	55 (1.5%)	35 (1.0%)	55 (1.5%)	1 (0.0%)	1 (0.0%)	3,528 (95.9%)	3,558 (96.7%)
合計	182	8,034	273 (3.4%)	229 (2.9%)	279 (3.5%)	116 (1.4%)	69 (0.9%)	118 (1.5%)	15 (0.2%)	11 (0.1%)	7,660 (95.3%)	7,747 (96.4%)

表 15 隔離・身体的拘束実施患者数と応急入院の有無別比率（応急入院の有無別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）

平成26年												
応急入院の有無	病棟数 ()内は応急入院の有無別比率(%)	在院患者数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)	隔離実施あり 人数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			有	434 (57.5%)	19,516 (56.6%)	1,206 (76.2%)	895 (75.0%)	1,247 (75.7%)	749 (65.4%)	574 (65.7%)	779 (65.0%)	149 (83.7%)
無または不明	321 (42.5%)	14,988 (43.4%)	377 (23.8%)	299 (25.0%)	400 (24.3%)	397 (34.6%)	300 (34.3%)	420 (35.0%)	29 (16.3%)	23 (15.5%)	14,243 (44.6%)	14,412 (44.2%)
合計	755 (100.0%)	34,504 (100.0%)	1,583 (100.0%)	1,194 (100.0%)	1,647 (100.0%)	1,146 (100.0%)	874 (100.0%)	1,199 (100.0%)	178 (100.0%)	148 (100.0%)	31,953 (100.0%)	32,584 (100.0%)

令和元年												
応急入院の有無	病棟数 ()内は応急入院の有無別比率(%)	在院患者数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)	隔離実施あり 人数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は応急入院の有無別比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			有	443 (59.8%)	19,399 (59.0%)	1,291 (76.9%)	993 (77.5%)	1,322 (76.7%)	626 (63.6%)	519 (64.9%)	660 (64.1%)	146 (84.4%)
無または不明	298 (40.2%)	13,504 (41.0%)	388 (23.1%)	288 (22.5%)	402 (23.3%)	359 (36.4%)	281 (35.1%)	370 (35.9%)	27 (15.6%)	17 (12.1%)	12,784 (42.0%)	12,952 (41.8%)
合計	741 (100.0%)	32,903 (100.0%)	1,679 (100.0%)	1,281 (100.0%)	1,724 (100.0%)	985 (100.0%)	800 (100.0%)	1,030 (100.0%)	173 (100.0%)	140 (100.0%)	30,412 (100.0%)	30,962 (100.0%)

表 16 隔離・身体的拘束実施患者の在院患者に占める割合（応急入院の有無別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）

平成26年												
応急入院の有無	病棟数	在院患者数 (人)	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			有	434	19,516	1,206 (6.2%)	895 (4.6%)	1,247 (6.4%)	749 (3.8%)	574 (2.9%)	779 (4.0%)	149 (0.8%)
無または不明	321	14,988	377 (2.5%)	299 (2.0%)	400 (2.7%)	397 (2.6%)	300 (2.0%)	420 (2.8%)	29 (0.2%)	23 (0.2%)	14,243 (95.0%)	14,412 (96.2%)
合計	755	34,504	1,583 (4.6%)	1,194 (3.5%)	1,647 (4.8%)	1,146 (3.3%)	874 (2.5%)	1,199 (3.5%)	178 (0.5%)	148 (0.4%)	31,953 (92.6%)	32,584 (94.4%)

令和元年												
応急入院の有無	病棟数	在院患者数 (人)	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			有	443	19,399	1,291 (6.7%)	993 (5.1%)	1,322 (6.8%)	626 (3.2%)	519 (2.7%)	660 (3.4%)	146 (0.8%)
無または不明	298	13,504	388 (2.9%)	288 (2.1%)	402 (3.0%)	359 (2.7%)	281 (2.1%)	370 (2.7%)	27 (0.2%)	17 (0.1%)	12,784 (94.7%)	12,952 (95.9%)
合計	741	32,903	1,679 (5.1%)	1,281 (3.9%)	1,724 (5.2%)	985 (3.0%)	800 (2.4%)	1,030 (3.1%)	173 (0.5%)	140 (0.4%)	30,412 (92.4%)	30,962 (94.1%)

表 17 隔離・身体的拘束指示患者数と精神科医師数の区分別比率（精神科医師数の区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

平成21年												
精神科医師数 (常勤、非常勤の合計) ※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			3人未満	8 (18.2%)	640 (7.1%)	5 (2.0%)	3 (1.2%)	5 (1.9%)	7 (6.2%)	6 (5.4%)	7 (6.1%)	1 (6.7%)
3人以上 5人未満	7 (15.9%)	825 (9.2%)	11 (4.3%)	12 (4.8%)	12 (4.6%)	2 (1.8%)	2 (1.8%)	2 (1.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	812 (9.4%)	811 (9.4%)
5人以上 10人未満	14 (31.8%)	2,532 (28.2%)	96 (37.8%)	90 (36.0%)	99 (37.9%)	36 (31.9%)	33 (29.7%)	36 (31.3%)	2 (13.3%)	1 (7.7%)	2,402 (27.9%)	2,410 (27.9%)
10人以上	11 (25.0%)	3,682 (41.0%)	98 (38.6%)	98 (39.2%)	98 (37.5%)	51 (45.1%)	53 (47.7%)	53 (46.1%)	9 (60.0%)	9 (69.2%)	3,542 (41.1%)	3,540 (41.0%)
不明	4 (9.1%)	1,295 (14.4%)	44 (17.3%)	47 (18.8%)	47 (18.0%)	17 (15.0%)	17 (15.3%)	17 (14.8%)	3 (20.0%)	3 (23.1%)	1,237 (14.3%)	1,234 (14.3%)
合計	44 (100.0%)	8,974 (100.0%)	254 (100.0%)	250 (100.0%)	261 (100.0%)	113 (100.0%)	111 (100.0%)	115 (100.0%)	15 (100.0%)	13 (100.0%)	8,622 (100.0%)	8,626 (100.0%)

令和元年												
精神科医師数 (常勤、非常勤の合計) ※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			3人未満	8 (18.2%)	793 (9.9%)	12 (3.7%)	12 (3.7%)	12 (3.7%)	26 (18.3%)	26 (18.4%)	26 (18.3%)	1 (3.3%)
3人以上 5人未満	9 (20.5%)	1,065 (13.3%)	34 (10.6%)	34 (10.6%)	34 (10.5%)	8 (5.6%)	8 (5.7%)	8 (5.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,023 (13.5%)	1,023 (13.5%)
5人以上 10人未満	17 (38.6%)	2,766 (34.4%)	127 (39.6%)	126 (39.3%)	128 (39.6%)	88 (62.0%)	87 (61.7%)	88 (62.0%)	19 (63.3%)	19 (63.3%)	2,570 (33.8%)	2,572 (33.8%)
10人以上	10 (22.7%)	3,410 (42.4%)	148 (46.1%)	149 (46.4%)	149 (46.1%)	20 (14.1%)	20 (14.2%)	20 (14.1%)	10 (33.3%)	10 (33.3%)	3,252 (42.8%)	3,251 (42.8%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
合計	44 (100.0%)	8,034 (100.0%)	321 (100.0%)	321 (100.0%)	323 (100.0%)	142 (100.0%)	141 (100.0%)	142 (100.0%)	30 (100.0%)	30 (100.0%)	7,601 (100.0%)	7,602 (100.0%)

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 18 隔離・身体的拘束指示患者の在院患者に占める割合（精神科医師数の区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

平成21年												
精神科医師数 (常勤、非常勤の合計) ※	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			3人未満	8	640	5 (0.8%)	3 (0.5%)	5 (0.8%)	7 (1.1%)	6 (0.9%)	7 (1.1%)	1 (0.2%)
3人以上 5人未満	7	825	11 (1.3%)	12 (1.5%)	12 (1.5%)	2 (0.2%)	2 (0.2%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	812 (98.4%)	811 (98.3%)
5人以上 10人未満	14	2,532	96 (3.8%)	90 (3.6%)	99 (3.9%)	36 (1.4%)	33 (1.3%)	36 (1.4%)	2 (0.1%)	1 (0.0%)	2,402 (94.9%)	2,410 (95.2%)
10人以上	11	3,682	98 (2.7%)	98 (2.7%)	98 (2.7%)	51 (1.4%)	53 (1.4%)	53 (1.4%)	9 (0.2%)	9 (0.2%)	3,542 (96.2%)	3,540 (96.1%)
不明	4	1,295	44 (3.4%)	47 (3.6%)	47 (3.6%)	17 (1.3%)	17 (1.3%)	17 (1.3%)	3 (0.2%)	3 (0.2%)	1,237 (95.5%)	1,234 (95.3%)
合計	44	8,974	254 (2.8%)	250 (2.8%)	261 (2.9%)	113 (1.3%)	111 (1.2%)	115 (1.3%)	15 (0.2%)	13 (0.1%)	8,622 (96.1%)	8,626 (96.1%)

令和元年												
精神科医師数 (常勤、非常勤の合計) ※	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			3人未満	8	793	12 (1.5%)	12 (1.5%)	12 (1.5%)	26 (3.3%)	26 (3.3%)	26 (3.3%)	1 (0.1%)
3人以上 5人未満	9	1,065	34 (3.2%)	34 (3.2%)	34 (3.2%)	8 (0.8%)	8 (0.8%)	8 (0.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,023 (96.1%)	1,023 (96.1%)
5人以上 10人未満	17	2,766	127 (4.6%)	126 (4.6%)	128 (4.6%)	88 (3.2%)	87 (3.1%)	88 (3.2%)	19 (0.7%)	19 (0.7%)	2,570 (92.9%)	2,572 (93.0%)
10人以上	10	3,410	148 (4.3%)	149 (4.4%)	149 (4.4%)	20 (0.6%)	20 (0.6%)	20 (0.6%)	10 (0.3%)	10 (0.3%)	3,252 (95.4%)	3,251 (95.3%)
不明	0	0	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	44	8,034	321 (4.0%)	321 (4.0%)	323 (4.0%)	142 (1.8%)	141 (1.8%)	142 (1.8%)	30 (0.4%)	30 (0.4%)	7,601 (94.6%)	7,602 (94.6%)

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 19 隔離・身体的拘束指示患者数と精神科医師数の区分別比率（精神科医師数の区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）

平成26年												
精神科医師数 (常勤、非常勤の合計) ※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			3人未満	25 (13.3%)	2,513 (7.3%)	36 (2.2%)	35 (2.2%)	36 (2.1%)	66 (5.4%)	55 (4.6%)	86 (10.0%)	12 (6.1%)
3人以上 5人未満	32 (17.0%)	4,105 (11.9%)	88 (5.4%)	85 (5.4%)	93 (5.5%)	119 (9.7%)	115 (9.7%)	154 (17.9%)	7 (3.6%)	7 (3.6%)	3,905 (12.3%)	3,912 (12.3%)
5人以上 10人未満	72 (38.3%)	11,852 (34.3%)	588 (35.8%)	570 (36.0%)	608 (36.1%)	470 (38.4%)	456 (38.5%)	376 (43.6%)	75 (38.3%)	75 (39.1%)	10,869 (34.1%)	10,901 (34.1%)
10人以上	51 (27.1%)	14,601 (42.3%)	890 (54.1%)	853 (53.8%)	904 (53.7%)	532 (43.5%)	523 (44.2%)	216 (25.1%)	100 (51.0%)	97 (50.5%)	13,279 (41.7%)	13,322 (41.7%)
不明	8 (4.3%)	1,433 (4.2%)	42 (2.6%)	42 (2.6%)	43 (2.6%)	36 (2.9%)	35 (3.0%)	30 (3.5%)	2 (1.0%)	1 (0.5%)	1,357 (4.3%)	1,357 (4.3%)
合計	188 (100.0%)	34,504 (100.0%)	1,644 (100.0%)	1,585 (100.0%)	1,684 (100.0%)	1,223 (100.0%)	1,184 (100.0%)	862 (100.0%)	196 (100.0%)	192 (100.0%)	31,833 (100.0%)	31,927 (100.0%)

令和元年												
精神科医師数 (常勤、非常勤の合計) ※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			3人未満	25 (13.3%)	2,513 (7.3%)	36 (2.2%)	35 (2.2%)	36 (2.1%)	66 (5.4%)	55 (4.6%)	86 (10.0%)	12 (6.1%)
3人以上 5人未満	32 (17.0%)	4,105 (11.9%)	88 (5.4%)	85 (5.4%)	93 (5.5%)	119 (9.7%)	115 (9.7%)	154 (17.9%)	7 (3.6%)	7 (3.6%)	3,905 (12.3%)	3,912 (12.3%)
5人以上 10人未満	72 (38.3%)	11,852 (34.3%)	588 (35.8%)	570 (36.0%)	608 (36.1%)	470 (38.4%)	456 (38.5%)	376 (43.6%)	75 (38.3%)	75 (39.1%)	10,869 (34.1%)	10,901 (34.1%)
10人以上	51 (27.1%)	14,601 (42.3%)	890 (54.1%)	853 (53.8%)	904 (53.7%)	532 (43.5%)	523 (44.2%)	216 (25.1%)	100 (51.0%)	97 (50.5%)	13,279 (41.7%)	13,322 (41.7%)
不明	8 (4.3%)	1,433 (4.2%)	42 (2.6%)	42 (2.6%)	43 (2.6%)	36 (2.9%)	35 (3.0%)	30 (3.5%)	2 (1.0%)	1 (0.5%)	1,357 (4.3%)	1,357 (4.3%)
合計	188 (100.0%)	34,504 (100.0%)	1,644 (100.0%)	1,585 (100.0%)	1,684 (100.0%)	1,223 (100.0%)	1,184 (100.0%)	862 (100.0%)	196 (100.0%)	192 (100.0%)	31,833 (100.0%)	31,927 (100.0%)

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 20 隔離・身体的拘束指示患者の在院患者に占める割合（精神科医師数の区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）

平成26年													
精神科医師数 (常勤、非常勤の合計) ※	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
			3人未満	25	2,513	36 (1.4%)	35 (1.4%)	36 (1.4%)	66 (2.6%)	55 (2.2%)	86 (3.4%)	12 (0.5%)	12 (0.5%)
3人以上 5人未満	32	4,105	88 (2.1%)	85 (2.1%)	93 (2.3%)	119 (2.9%)	115 (2.8%)	154 (3.8%)	7 (0.2%)	7 (0.2%)	3,905 (95.1%)	3,912 (95.3%)	
5人以上 10人未満	72	11,852	588 (5.0%)	570 (4.8%)	608 (5.1%)	470 (4.0%)	456 (3.8%)	376 (3.2%)	75 (0.6%)	75 (0.6%)	10,869 (91.7%)	10,901 (92.0%)	
10人以上	51	14,601	890 (6.1%)	853 (5.8%)	904 (6.2%)	532 (3.6%)	523 (3.6%)	216 (1.5%)	100 (0.7%)	97 (0.7%)	13,279 (90.9%)	13,322 (91.2%)	
不明	8	1,433	42 (2.9%)	42 (2.9%)	43 (3.0%)	36 (2.5%)	35 (2.4%)	30 (2.1%)	2 (0.1%)	1 (0.1%)	1,357 (94.7%)	1,357 (94.7%)	
合計	188	34,504	1,644 (4.8%)	1,585 (4.6%)	1,684 (4.9%)	1,223 (3.5%)	1,184 (3.4%)	862 (2.5%)	196 (0.6%)	192 (0.6%)	31,833 (92.3%)	31,927 (92.5%)	

令和元年													
精神科医師数 (常勤、非常勤の合計) ※	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
			3人未満	25	2,513	36 (1.4%)	35 (1.4%)	36 (1.4%)	66 (2.6%)	55 (2.2%)	86 (3.4%)	12 (0.5%)	12 (0.5%)
3人以上 5人未満	32	4,105	88 (2.1%)	85 (2.1%)	93 (2.3%)	119 (2.9%)	115 (2.8%)	154 (3.8%)	7 (0.2%)	7 (0.2%)	3,905 (95.1%)	3,912 (95.3%)	
5人以上 10人未満	72	11,852	588 (5.0%)	570 (4.8%)	608 (5.1%)	470 (4.0%)	456 (3.8%)	376 (3.2%)	75 (0.6%)	75 (0.6%)	10,869 (91.7%)	10,901 (92.0%)	
10人以上	51	14,601	890 (6.1%)	853 (5.8%)	904 (6.2%)	532 (3.6%)	523 (3.6%)	216 (1.5%)	100 (0.7%)	97 (0.7%)	13,279 (90.9%)	13,322 (91.2%)	
不明	8	1,433	42 (2.9%)	42 (2.9%)	43 (3.0%)	36 (2.5%)	35 (2.4%)	30 (2.1%)	2 (0.1%)	1 (0.1%)	1,357 (94.7%)	1,357 (94.7%)	
合計	188	34,504	1,644 (4.8%)	1,585 (4.6%)	1,684 (4.9%)	1,223 (3.5%)	1,184 (3.4%)	862 (2.5%)	196 (0.6%)	192 (0.6%)	31,833 (92.3%)	31,927 (92.5%)	

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 21 隔離・身体的拘束実施患者数と精神科医師数の区分別比率（精神科医師数の区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

平成21年												
精神科医師数 (常勤、非常勤の合計) ※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			3人未満	8 (18.2%)	640 (7.1%)	5 (2.3%)	3 (1.8%)	5 (2.2%)	7 (8.0%)	6 (8.3%)	7 (6.9%)	1 (10.0%)
3人以上 5人未満	7 (15.9%)	825 (9.2%)	11 (5.0%)	6 (3.6%)	12 (5.2%)	2 (2.3%)	1 (1.4%)	2 (2.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	812 (9.4%)	818 (9.4%)
5人以上 10人未満	14 (31.8%)	2,532 (28.2%)	74 (33.3%)	54 (32.3%)	77 (33.6%)	28 (31.8%)	10 (13.9%)	28 (27.5%)	1 (10.0%)	1 (14.3%)	2,431 (28.0%)	2,469 (28.2%)
10人以上	11 (25.0%)	3,682 (41.0%)	89 (40.1%)	63 (37.7%)	89 (38.9%)	37 (42.0%)	43 (59.7%)	51 (50.0%)	5 (50.0%)	4 (57.1%)	3,561 (41.1%)	3,580 (41.0%)
不明	4 (9.1%)	1,295 (14.4%)	43 (19.4%)	41 (24.6%)	46 (20.1%)	14 (15.9%)	12 (16.7%)	14 (13.7%)	3 (30.0%)	2 (28.6%)	1,241 (14.3%)	1,244 (14.2%)
合計	44 (100.0%)	8,974 (100.0%)	222 (100.0%)	167 (100.0%)	229 (100.0%)	88 (100.0%)	72 (100.0%)	102 (100.0%)	10 (100.0%)	7 (100.0%)	8,674 (100.0%)	8,742 (100.0%)

令和元年												
精神科医師数 (常勤、非常勤の合計) ※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			3人未満	8 (18.2%)	793 (9.9%)	11 (4.0%)	6 (2.6%)	11 (3.9%)	26 (22.4%)	15 (21.7%)	26 (22.0%)	1 (6.7%)
3人以上 5人未満	9 (20.5%)	1,065 (13.3%)	34 (12.5%)	30 (13.1%)	34 (12.2%)	8 (6.9%)	6 (8.7%)	8 (6.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,023 (13.4%)	1,029 (13.3%)
5人以上 10人未満	17 (38.6%)	2,766 (34.4%)	90 (33.0%)	75 (32.8%)	94 (33.7%)	68 (58.6%)	34 (49.3%)	68 (57.6%)	7 (46.7%)	4 (36.4%)	2,615 (34.1%)	2,661 (34.3%)
10人以上	10 (22.7%)	3,410 (42.4%)	138 (50.5%)	118 (51.5%)	140 (50.2%)	14 (12.1%)	14 (20.3%)	16 (13.6%)	7 (46.7%)	6 (54.5%)	3,265 (42.6%)	3,284 (42.4%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
合計	44 (100.0%)	8,034 (100.0%)	273 (100.0%)	229 (100.0%)	279 (100.0%)	116 (100.0%)	69 (100.0%)	118 (100.0%)	15 (100.0%)	11 (100.0%)	7,660 (100.0%)	7,747 (100.0%)

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 22 隔離・身体的拘束実施患者の在院患者に占める割合（精神科医師数の区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

平成21年												
精神科医師数 (常勤、非常勤の合計) ※	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			3人未満	8	640	5 (0.8%)	3 (0.5%)	5 (0.8%)	7 (1.1%)	6 (0.9%)	7 (1.1%)	1 (0.2%)
3人以上 5人未満	7	825	11 (1.3%)	6 (0.7%)	12 (1.5%)	2 (0.2%)	1 (0.1%)	2 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	812 (98.4%)	818 (99.2%)
5人以上 10人未満	14	2,532	74 (2.9%)	54 (2.1%)	77 (3.0%)	28 (1.1%)	10 (0.4%)	28 (1.1%)	1 (0.0%)	1 (0.0%)	2,431 (96.0%)	2,469 (97.5%)
10人以上	11	3,682	89 (2.4%)	63 (1.7%)	89 (2.4%)	37 (1.0%)	43 (1.2%)	51 (1.4%)	5 (0.1%)	4 (0.1%)	3,561 (96.7%)	3,580 (97.2%)
不明	4	1,295	43 (3.3%)	41 (3.2%)	46 (3.6%)	14 (1.1%)	12 (0.9%)	14 (1.1%)	3 (0.2%)	2 (0.2%)	1,241 (95.8%)	1,244 (96.1%)
合計	44	8,974	222 (2.5%)	167 (1.9%)	229 (2.6%)	88 (1.0%)	72 (0.8%)	102 (1.1%)	10 (0.1%)	7 (0.1%)	8,674 (96.7%)	8,742 (97.4%)

令和元年												
精神科医師数 (常勤、非常勤の合計) ※	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			3人未満	8	793	11 (1.4%)	6 (0.8%)	11 (1.4%)	26 (3.3%)	15 (1.9%)	26 (3.3%)	1 (0.1%)
3人以上 5人未満	9	1,065	34 (3.2%)	30 (2.8%)	34 (3.2%)	8 (0.8%)	6 (0.6%)	8 (0.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,023 (96.1%)	1,029 (96.6%)
5人以上 10人未満	17	2,766	90 (3.3%)	75 (2.7%)	94 (3.4%)	68 (2.5%)	34 (1.2%)	68 (2.5%)	7 (0.3%)	4 (0.1%)	2,615 (94.5%)	2,661 (96.2%)
10人以上	10	3,410	138 (4.0%)	118 (3.5%)	140 (4.1%)	14 (0.4%)	14 (0.4%)	16 (0.5%)	7 (0.2%)	6 (0.2%)	3,265 (95.7%)	3,284 (96.3%)
不明	0	0	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	44	8,034	273 (3.4%)	229 (2.9%)	279 (3.5%)	116 (1.4%)	69 (0.9%)	118 (1.5%)	15 (0.2%)	11 (0.1%)	7,660 (95.3%)	7,747 (96.4%)

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 23 隔離・身体的拘束実施患者数と精神科医師数の区分別比率（精神科医師数の区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）

平成26年												
精神科医師数 (常勤、非常勤の合計) ※	医療機関数 (0内は該当する区分の比率(%))	在院患者数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	隔離実施あり 人数(人) 0内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) 0内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) 0内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) 0内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			3人未満	25 (13.3%)	2,513 (7.3%)	33 (2.1%)	24 (2.0%)	34 (2.1%)	48 (4.2%)	45 (5.1%)	70 (7.9%)	11 (6.2%)
3人以上 5人未満	32 (17.0%)	4,105 (11.9%)	88 (5.6%)	73 (6.1%)	93 (5.6%)	119 (10.4%)	79 (9.0%)	130 (14.6%)	7 (3.9%)	7 (4.7%)	3,905 (12.2%)	3,960 (12.2%)
5人以上 10人未満	72 (38.3%)	11,852 (34.3%)	579 (36.6%)	422 (35.3%)	601 (36.5%)	449 (39.2%)	360 (41.2%)	409 (46.0%)	68 (38.2%)	55 (37.2%)	10,892 (34.1%)	11,125 (34.1%)
10人以上	51 (27.1%)	14,601 (42.3%)	845 (53.4%)	650 (54.4%)	880 (53.4%)	498 (43.5%)	365 (41.8%)	248 (27.9%)	90 (50.6%)	75 (50.7%)	13,348 (41.8%)	13,661 (41.9%)
不明	8 (4.3%)	1,433 (4.2%)	38 (2.4%)	25 (2.1%)	39 (2.4%)	32 (2.8%)	25 (2.9%)	33 (3.7%)	2 (1.1%)	1 (0.7%)	1,365 (4.3%)	1,384 (4.2%)
合計	188 (100.0%)	34,504 (100.0%)	1,583 (100.0%)	1,194 (100.0%)	1,647 (100.0%)	1,146 (100.0%)	874 (100.0%)	890 (100.0%)	178 (100.0%)	148 (100.0%)	31,953 (100.0%)	32,584 (100.0%)

令和元年												
精神科医師数 (常勤、非常勤の合計) ※	医療機関数 (0内は該当する区分の比率(%))	在院患者数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	隔離実施あり 人数(人) 0内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) 0内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) 0内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) 0内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			3人未満	25 (13.3%)	2,513 (7.3%)	33 (2.1%)	24 (2.0%)	34 (2.1%)	48 (4.2%)	45 (5.1%)	70 (7.9%)	11 (6.2%)
3人以上 5人未満	32 (17.0%)	4,105 (11.9%)	88 (5.6%)	73 (6.1%)	93 (5.6%)	119 (10.4%)	79 (9.0%)	130 (14.6%)	7 (3.9%)	7 (4.7%)	3,905 (12.2%)	3,960 (12.2%)
5人以上 10人未満	72 (38.3%)	11,852 (34.3%)	579 (36.6%)	422 (35.3%)	601 (36.5%)	449 (39.2%)	360 (41.2%)	409 (46.0%)	68 (38.2%)	55 (37.2%)	10,892 (34.1%)	11,125 (34.1%)
10人以上	51 (27.1%)	14,601 (42.3%)	845 (53.4%)	650 (54.4%)	880 (53.4%)	498 (43.5%)	365 (41.8%)	248 (27.9%)	90 (50.6%)	75 (50.7%)	13,348 (41.8%)	13,661 (41.9%)
不明	8 (4.3%)	1,433 (4.2%)	38 (2.4%)	25 (2.1%)	39 (2.4%)	32 (2.8%)	25 (2.9%)	33 (3.7%)	2 (1.1%)	1 (0.7%)	1,365 (4.3%)	1,384 (4.2%)
合計	188 (100.0%)	34,504 (100.0%)	1,583 (100.0%)	1,194 (100.0%)	1,647 (100.0%)	1,146 (100.0%)	874 (100.0%)	890 (100.0%)	178 (100.0%)	148 (100.0%)	31,953 (100.0%)	32,584 (100.0%)

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 24 隔離・身体的拘束実施患者の在院患者に占める割合（精神科医師数の区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）

平成26年													
精神科医師数 (常勤、非常勤の合計) ※	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
			3人未満	25	2,513	33 (1.3%)	24 (1.0%)	34 (1.4%)	48 (1.9%)	45 (1.8%)	70 (2.8%)	11 (0.4%)	10 (0.4%)
3人以上 5人未満	32	4,105	88 (2.1%)	73 (1.8%)	93 (2.3%)	119 (2.9%)	79 (1.9%)	130 (3.2%)	7 (0.2%)	7 (0.2%)	3,905 (95.1%)	3,960 (96.5%)	
5人以上 10人未満	72	11,852	579 (4.9%)	422 (3.6%)	601 (5.1%)	449 (3.8%)	360 (3.0%)	409 (3.5%)	68 (0.6%)	55 (0.5%)	10,892 (91.9%)	11,125 (93.9%)	
10人以上	51	14,601	845 (5.8%)	650 (4.5%)	880 (6.0%)	498 (3.4%)	365 (2.5%)	248 (1.7%)	90 (0.6%)	75 (0.5%)	13,348 (91.4%)	13,661 (93.6%)	
不明	8	1,433	38 (2.7%)	25 (1.7%)	39 (2.7%)	32 (2.2%)	25 (1.7%)	33 (2.3%)	2 (0.1%)	1 (0.1%)	1,365 (95.3%)	1,384 (96.6%)	
合計	188	34,504	1,583 (4.6%)	1,194 (3.5%)	1,647 (4.8%)	1,146 (3.3%)	874 (2.5%)	890 (2.6%)	178 (0.5%)	148 (0.4%)	31,953 (92.6%)	32,584 (94.4%)	

令和元年													
精神科医師数 (常勤、非常勤の合計) ※	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
			3人未満	25	2,513	33 (1.3%)	24 (1.0%)	34 (1.4%)	48 (1.9%)	45 (1.8%)	70 (2.8%)	11 (0.4%)	10 (0.4%)
3人以上 5人未満	32	4,105	88 (2.1%)	73 (1.8%)	93 (2.3%)	119 (2.9%)	79 (1.9%)	130 (3.2%)	7 (0.2%)	7 (0.2%)	3,905 (95.1%)	3,960 (96.5%)	
5人以上 10人未満	72	11,852	579 (4.9%)	422 (3.6%)	601 (5.1%)	449 (3.8%)	360 (3.0%)	409 (3.5%)	68 (0.6%)	55 (0.5%)	10,892 (91.9%)	11,125 (93.9%)	
10人以上	51	14,601	845 (5.8%)	650 (4.5%)	880 (6.0%)	498 (3.4%)	365 (2.5%)	248 (1.7%)	90 (0.6%)	75 (0.5%)	13,348 (91.4%)	13,661 (93.6%)	
不明	8	1,433	38 (2.7%)	25 (1.7%)	39 (2.7%)	32 (2.2%)	25 (1.7%)	33 (2.3%)	2 (0.1%)	1 (0.1%)	1,365 (95.3%)	1,384 (96.6%)	
合計	188	34,504	1,583 (4.6%)	1,194 (3.5%)	1,647 (4.8%)	1,146 (3.3%)	874 (2.5%)	890 (2.6%)	178 (0.5%)	148 (0.4%)	31,953 (92.6%)	32,584 (94.4%)	

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 25 隔離・身体的拘束指示患者数と精神科医師 1 人当たりの平均受け持ち患者数の区分別比率（平均受け持ち患者数の区分別、6 月 30 日 0 時・12 時時点、令和元年と平成 21 年の比較）

平成21年												
精神科医師(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
10人未満	5 (11.4%)	169 (1.9%)	8 (3.1%)	6 (2.4%)	8 (3.1%)	10 (8.8%)	9 (8.1%)	10 (8.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	151 (1.8%)	154 (1.8%)
10人以上 20人未満	5 (11.4%)	679 (7.6%)	32 (12.6%)	29 (11.6%)	32 (12.3%)	18 (15.9%)	16 (14.4%)	18 (15.7%)	5 (33.3%)	3 (23.1%)	634 (7.4%)	637 (7.4%)
20人以上 30人未満	13 (29.5%)	2,651 (29.5%)	66 (26.0%)	62 (24.8%)	67 (25.7%)	28 (24.8%)	28 (25.2%)	28 (24.3%)	1 (6.7%)	1 (7.7%)	2,558 (29.7%)	2,562 (29.7%)
30人以上	17 (38.6%)	4,180 (46.6%)	104 (40.9%)	106 (42.4%)	107 (41.0%)	40 (35.4%)	41 (36.9%)	42 (36.5%)	6 (40.0%)	6 (46.2%)	4,042 (46.9%)	4,039 (46.8%)
不明	4 (9.1%)	1,295 (14.4%)	44 (17.3%)	47 (18.8%)	47 (18.0%)	17 (15.0%)	17 (15.3%)	17 (14.8%)	3 (20.0%)	3 (23.1%)	1,237 (14.3%)	1,234 (14.3%)
合計	44 (100.0%)	8,974 (100.0%)	254 (100.0%)	250 (100.0%)	261 (100.0%)	113 (100.0%)	111 (100.0%)	115 (100.0%)	15 (100.0%)	13 (100.0%)	8,622 (100.0%)	8,626 (100.0%)

令和元年												
精神科医師(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
10人未満	8 (18.2%)	365 (4.5%)	17 (5.3%)	17 (5.3%)	17 (5.3%)	26 (18.3%)	25 (17.7%)	26 (18.3%)	2 (6.7%)	2 (6.7%)	324 (4.3%)	325 (4.3%)
10人以上 20人未満	5 (11.4%)	982 (12.2%)	26 (8.1%)	26 (8.1%)	26 (8.0%)	1 (0.7%)	1 (0.7%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	955 (12.6%)	955 (12.6%)
20人以上 30人未満	13 (29.5%)	3,134 (39.0%)	151 (47.0%)	150 (46.7%)	152 (47.1%)	68 (47.9%)	68 (48.2%)	68 (47.9%)	27 (90.0%)	27 (90.0%)	2,942 (38.7%)	2,943 (38.7%)
30人以上	18 (40.9%)	3,553 (44.2%)	127 (39.6%)	128 (39.9%)	128 (39.6%)	47 (33.1%)	47 (33.3%)	47 (33.1%)	1 (3.3%)	1 (3.3%)	3,380 (44.5%)	3,379 (44.4%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
合計	44 (100.0%)	8,034 (100.0%)	321 (100.0%)	321 (100.0%)	323 (100.0%)	142 (100.0%)	141 (100.0%)	142 (100.0%)	30 (100.0%)	30 (100.0%)	7,601 (100.0%)	7,602 (100.0%)

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 26 隔離・身体的拘束指示患者の在院患者に占める割合（精神科医師 1 人当たりの平均受け持ち患者数の区分別、6 月 30 日 0 時・12 時時点、令和元年と平成 21 年の比較）

平成21年												
精神科医師(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数※	医療機関数	在院患者数(人)	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
10人未満	5	169	8 (4.7%)	6 (3.6%)	8 (4.7%)	10 (5.9%)	9 (5.3%)	10 (5.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	151 (89.3%)	154 (91.1%)
10人以上 20人未満	5	679	32 (4.7%)	29 (4.3%)	32 (4.7%)	18 (2.7%)	16 (2.4%)	18 (2.7%)	5 (0.7%)	3 (0.4%)	634 (93.4%)	637 (93.8%)
20人以上 30人未満	13	2,651	66 (2.5%)	62 (2.3%)	67 (2.5%)	28 (1.1%)	28 (1.1%)	28 (1.1%)	1 (0.0%)	1 (0.0%)	2,558 (96.5%)	2,562 (96.6%)
30人以上	17	4,180	104 (2.5%)	106 (2.5%)	107 (2.6%)	40 (1.0%)	41 (1.0%)	42 (1.0%)	6 (0.1%)	6 (0.1%)	4,042 (96.7%)	4,039 (96.6%)
不明	4	1,295	44 (3.4%)	47 (3.6%)	47 (3.6%)	17 (1.3%)	17 (1.3%)	17 (1.3%)	3 (0.2%)	3 (0.2%)	1,237 (95.5%)	1,234 (95.3%)
合計	44	8,974	254 (2.8%)	250 (2.8%)	261 (2.9%)	113 (1.3%)	111 (1.2%)	115 (1.3%)	15 (0.2%)	13 (0.1%)	8,622 (96.1%)	8,626 (96.1%)

令和元年												
精神科医師(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数※	医療機関数	在院患者数(人)	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
10人未満	8	365	17 (4.7%)	17 (4.7%)	17 (4.7%)	26 (7.1%)	25 (6.8%)	26 (7.1%)	2 (0.5%)	2 (0.5%)	324 (88.8%)	325 (89.0%)
10人以上 20人未満	5	982	26 (2.6%)	26 (2.6%)	26 (2.6%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	955 (97.3%)	955 (97.3%)
20人以上 30人未満	13	3,134	151 (4.8%)	150 (4.8%)	152 (4.9%)	68 (2.2%)	68 (2.2%)	68 (2.2%)	27 (0.9%)	27 (0.9%)	2,942 (93.9%)	2,943 (93.9%)
30人以上	18	3,553	127 (3.6%)	128 (3.6%)	128 (3.6%)	47 (1.3%)	47 (1.3%)	47 (1.3%)	1 (0.0%)	1 (0.0%)	3,380 (95.1%)	3,379 (95.1%)
不明	0	0	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	44	8,034	321 (4.0%)	321 (4.0%)	323 (4.0%)	142 (1.8%)	141 (1.8%)	142 (1.8%)	30 (0.4%)	30 (0.4%)	7,601 (94.6%)	7,602 (94.6%)

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 27 隔離・身体的拘束指示患者数と精神科医師 1 人当たりの平均受け持ち患者数の区分別比率（平均受け持ち患者数の区分別、6 月 30 日 0 時・12 時時点、令和元年と平成 26 年の比較）

平成26年													
精神科医師(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
			10人未満	28 (14.9%)	1,935 (5.6%)	202 (12.3%)	194 (12.2%)	206 (12.2%)	124 (10.1%)	127 (10.7%)	131 (10.5%)	49 (25.0%)	49 (25.5%)
10人以上 20人未満	49 (26.1%)	9,171 (26.6%)	622 (37.8%)	592 (37.4%)	631 (37.5%)	373 (30.5%)	352 (29.7%)	375 (30.2%)	72 (36.7%)	69 (35.9%)	8,248 (25.9%)	8,296 (26.0%)	
20人以上 30人未満	53 (28.2%)	11,771 (34.1%)	552 (33.6%)	541 (34.1%)	576 (34.2%)	469 (38.3%)	453 (38.3%)	478 (38.5%)	59 (30.1%)	59 (30.7%)	10,809 (34.0%)	10,836 (33.9%)	
30人以上	50 (26.6%)	10,194 (29.5%)	226 (13.7%)	216 (13.6%)	228 (13.5%)	221 (18.1%)	217 (18.3%)	222 (17.9%)	14 (7.1%)	14 (7.3%)	9,761 (30.7%)	9,775 (30.6%)	
不明	8 (4.3%)	1,433 (4.2%)	42 (2.6%)	42 (2.6%)	43 (2.6%)	36 (2.9%)	35 (3.0%)	36 (2.9%)	2 (1.0%)	1 (0.5%)	1,357 (4.3%)	1,357 (4.3%)	
合計	188 (100.0%)	34,504 (100.0%)	1,644 (100.0%)	1,585 (100.0%)	1,684 (100.0%)	1,223 (100.0%)	1,184 (100.0%)	1,242 (100.0%)	196 (100.0%)	192 (100.0%)	31,833 (100.0%)	31,927 (100.0%)	

令和元年													
精神科医師(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
			10人未満	34 (18.1%)	2,178 (6.6%)	316 (18.1%)	319 (18.5%)	326 (18.4%)	91 (28.8%)	98 (9.7%)	99 (9.3%)	43 (23.1%)	44 (23.7%)
10人以上 20人未満	56 (29.8%)	10,809 (32.9%)	725 (41.5%)	712 (41.3%)	738 (41.6%)	410 (23.1%)	406 (40.0%)	419 (39.4%)	91 (48.9%)	91 (48.9%)	9,765 (32.2%)	9,782 (32.2%)	
20人以上 30人未満	48 (25.5%)	9,778 (29.7%)	528 (30.2%)	521 (30.2%)	532 (30.0%)	300 (0.0%)	294 (29.0%)	304 (28.6%)	47 (25.3%)	46 (24.7%)	8,997 (29.7%)	9,009 (29.7%)	
30人以上	50 (26.6%)	10,138 (30.8%)	179 (10.2%)	173 (10.0%)	180 (10.1%)	240 (100.0%)	217 (21.4%)	241 (22.7%)	5 (2.7%)	5 (2.7%)	9,724 (32.1%)	9,753 (32.1%)	
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
合計	188 (100.0%)	32,903 (100.0%)	1,748 (100.0%)	1,725 (100.0%)	1,776 (100.0%)	1,041 (0.0%)	1,015 (100.0%)	1,063 (100.0%)	186 (100.0%)	186 (100.0%)	30,300 (100.0%)	30,349 (100.0%)	

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 28 隔離・身体的拘束指示患者の在院患者に占める割合（精神科医師 1 人当たりの平均受け持ち患者数の区別、6 月 30 日 0 時・12 時時点、令和元年と平成 26 年の比較）

平成26年													
精神科医師(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数	医療機関数	在院患者数(人)	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
			10人未満	28	1,935	202 (10.4%)	194 (10.0%)	206 (10.6%)	124 (6.4%)	127 (6.6%)	131 (6.8%)	49 (2.5%)	49 (2.5%)
10人以上 20人未満	49	9,171	622 (6.8%)	592 (6.5%)	631 (6.9%)	373 (4.1%)	352 (3.8%)	375 (4.1%)	72 (0.8%)	69 (0.8%)	8,248 (89.9%)	8,296 (90.5%)	
20人以上 30人未満	53	11,771	552 (4.7%)	541 (4.6%)	576 (4.9%)	469 (4.0%)	453 (3.8%)	478 (4.1%)	59 (0.5%)	59 (0.5%)	10,809 (91.8%)	10,836 (92.1%)	
30人以上	50	10,194	226 (2.2%)	216 (2.1%)	228 (2.2%)	221 (2.2%)	217 (2.1%)	222 (2.2%)	14 (0.1%)	14 (0.1%)	9,761 (95.8%)	9,775 (95.9%)	
不明	8	1,433	42 (2.9%)	42 (2.9%)	43 (3.0%)	36 (2.5%)	35 (2.4%)	36 (2.5%)	2 (0.1%)	1 (0.1%)	1,357 (94.7%)	1,357 (94.7%)	
合計	188	34,504	1,644 (4.8%)	1,585 (4.6%)	1,684 (4.9%)	1,223 (3.5%)	1,184 (3.4%)	1,242 (3.6%)	196 (0.6%)	192 (0.6%)	31,833 (92.3%)	31,927 (92.5%)	

令和元年													
精神科医師(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数	医療機関数	在院患者数(人)	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
			10人未満	34	2,178	316 (14.5%)	319 (14.6%)	326 (15.0%)	91 (4.2%)	98 (4.5%)	99 (4.5%)	43 (2.0%)	44 (2.0%)
10人以上 20人未満	56	10,809	725 (6.7%)	712 (6.6%)	738 (6.8%)	410 (3.8%)	406 (3.8%)	419 (3.9%)	91 (0.8%)	91 (0.8%)	9,765 (90.3%)	9,782 (90.5%)	
20人以上 30人未満	48	9,778	528 (5.4%)	521 (5.3%)	532 (5.4%)	300 (3.1%)	294 (3.0%)	304 (3.1%)	47 (0.5%)	46 (0.5%)	8,997 (92.0%)	9,009 (92.1%)	
30人以上	50	10,138	179 (1.8%)	173 (1.7%)	180 (1.8%)	240 (2.4%)	217 (2.1%)	241 (2.4%)	5 (0.0%)	5 (0.0%)	9,724 (95.9%)	9,753 (96.2%)	
不明	0	0	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	
合計	188	32,903	1,748 (5.3%)	1,725 (5.2%)	1,776 (5.4%)	1,041 (3.2%)	1,015 (3.1%)	1,063 (3.2%)	186 (0.6%)	186 (0.6%)	30,300 (92.1%)	30,349 (92.2%)	

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 29 隔離・身体的拘束実施患者数と精神科医師 1 人当たりの平均受け持ち患者数の区分別比率（平均受け持ち患者数の区分別、6 月 30 日 0 時・12 時時点、令和元年と平成 21 年の比較）

平成21年												
精神科医師(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
10人未満	5 (11.4%)	169 (1.9%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	10 (11.4%)	4 (5.6%)	10 (9.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	158 (1.8%)	165 (1.9%)
10人以上 20人未満	5 (11.4%)	679 (7.6%)	29 (13.1%)	19 (11.4%)	29 (12.7%)	17 (19.3%)	15 (20.8%)	17 (16.7%)	4 (40.0%)	2 (28.6%)	637 (7.3%)	647 (7.4%)
20人以上 30人未満	13 (29.5%)	2,651 (29.5%)	66 (29.7%)	46 (27.5%)	67 (29.3%)	18 (20.5%)	24 (33.3%)	28 (27.5%)	1 (10.0%)	1 (14.3%)	2,568 (29.6%)	2,582 (29.5%)
30人以上	17 (38.6%)	4,180 (46.6%)	83 (37.4%)	61 (36.5%)	86 (37.6%)	29 (33.0%)	17 (23.6%)	33 (32.4%)	2 (20.0%)	2 (28.6%)	4,070 (46.9%)	4,104 (46.9%)
不明	4 (9.1%)	1,295 (14.4%)	43 (19.4%)	41 (24.6%)	46 (20.1%)	14 (15.9%)	12 (16.7%)	14 (13.7%)	3 (30.0%)	2 (28.6%)	1,241 (14.3%)	1,244 (14.2%)
合計	44 (100.0%)	8,974 (100.0%)	222 (100.0%)	167 (100.0%)	229 (100.0%)	88 (100.0%)	72 (100.0%)	102 (100.0%)	10 (100.0%)	7 (100.0%)	8,674 (100.0%)	8,742 (100.0%)

令和元年												
精神科医師(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
10人未満	8 (18.2%)	365 (4.5%)	14 (5.1%)	10 (4.4%)	14 (5.0%)	25 (21.6%)	15 (21.7%)	25 (21.2%)	2 (13.3%)	0 (0.0%)	328 (4.3%)	340 (4.4%)
10人以上 20人未満	5 (11.4%)	982 (12.2%)	24 (8.8%)	23 (10.0%)	24 (8.6%)	1 (0.9%)	1 (1.4%)	1 (0.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	957 (12.5%)	958 (12.4%)
20人以上 30人未満	13 (29.5%)	3,134 (39.0%)	116 (42.5%)	86 (37.6%)	121 (43.4%)	50 (43.1%)	26 (37.7%)	52 (44.1%)	12 (80.0%)	10 (90.9%)	2,980 (38.9%)	3,032 (39.1%)
30人以上	18 (40.9%)	3,553 (44.2%)	119 (43.6%)	110 (48.0%)	120 (43.0%)	40 (34.5%)	27 (39.1%)	40 (33.9%)	1 (6.7%)	1 (9.1%)	3,395 (44.3%)	3,417 (44.1%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
合計	44 (100.0%)	8,034 (100.0%)	273 (100.0%)	229 (100.0%)	279 (100.0%)	116 (100.0%)	69 (100.0%)	118 (100.0%)	15 (100.0%)	11 (100.0%)	7,660 (100.0%)	7,747 (100.0%)

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 30 隔離・身体的拘束実施患者の在院患者に占める割合（精神科医師 1 人当たりの平均受け持ち患者数の区分別、6 月 30 日 0 時・12 時時点、令和元年と平成 21 年の比較）

平成21年												
精神科医師(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数※	医療機関数	在院患者数(人)	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
10人未満	5	169	1 (0.6%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	10 (5.9%)	4 (2.4%)	10 (5.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	158 (93.5%)	165 (97.6%)
10人以上 20人未満	5	679	29 (4.3%)	19 (2.8%)	29 (4.3%)	17 (2.5%)	15 (2.2%)	17 (2.5%)	4 (0.6%)	2 (0.3%)	637 (93.8%)	647 (95.3%)
20人以上 30人未満	13	2,651	66 (2.5%)	46 (1.7%)	67 (2.5%)	18 (0.7%)	24 (0.9%)	28 (1.1%)	1 (0.0%)	1 (0.0%)	2,568 (96.9%)	2,582 (97.4%)
30人以上	17	4,180	83 (2.0%)	61 (1.5%)	86 (2.1%)	29 (0.7%)	17 (0.4%)	33 (0.8%)	2 (0.0%)	2 (0.0%)	4,070 (97.4%)	4,104 (98.2%)
不明	4	1,295	43 (3.3%)	41 (3.2%)	46 (3.6%)	14 (1.1%)	12 (0.9%)	14 (1.1%)	3 (0.2%)	2 (0.2%)	1,241 (95.8%)	1,244 (96.1%)
合計	44	8,974	222 (2.5%)	167 (1.9%)	229 (2.6%)	88 (1.0%)	72 (0.8%)	102 (1.1%)	10 (0.1%)	7 (0.1%)	8,674 (96.7%)	8,742 (97.4%)

令和元年												
精神科医師(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数※	医療機関数	在院患者数(人)	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
10人未満	8	365	14 (3.8%)	10 (2.7%)	14 (3.8%)	25 (6.8%)	15 (4.1%)	25 (6.8%)	2 (0.5%)	0 (0.0%)	328 (89.9%)	340 (93.2%)
10人以上 20人未満	5	982	24 (2.4%)	23 (2.3%)	24 (2.4%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	957 (97.5%)	958 (97.6%)
20人以上 30人未満	13	3,134	116 (3.7%)	86 (2.7%)	121 (3.9%)	50 (1.6%)	26 (0.8%)	52 (1.7%)	12 (0.4%)	10 (0.3%)	2,980 (95.1%)	3,032 (96.7%)
30人以上	18	3,553	119 (3.3%)	110 (3.1%)	120 (3.4%)	40 (1.1%)	27 (0.8%)	40 (1.1%)	1 (0.0%)	1 (0.0%)	3,395 (95.6%)	3,417 (96.2%)
不明	0	0	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	44	8,034	273 (3.4%)	229 (2.9%)	279 (3.5%)	116 (1.4%)	69 (0.9%)	118 (1.5%)	15 (0.2%)	11 (0.1%)	7,660 (95.3%)	7,747 (96.4%)

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 31 隔離・身体的拘束実施患者数と精神科医師 1 人当たりの平均受け持ち患者数の区分別比率（平均受け持ち患者数の区分別、6 月 30 日 0 時・12 時時点、令和元年と平成 26 年の比較）

平成26年													
精神科医師(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
			10人未満	28 (14.9%)	1,935 (5.6%)	195 (12.3%)	158 (13.2%)	202 (12.3%)	118 (10.3%)	106 (12.1%)	127 (10.6%)	44 (24.7%)	40 (27.0%)
10人以上 20人未満	49 (26.1%)	9,171 (26.6%)	622 (39.3%)	449 (37.6%)	631 (38.3%)	361 (31.5%)	280 (32.0%)	368 (30.7%)	68 (38.2%)	58 (39.2%)	8,256 (25.8%)	8,500 (26.1%)	
20人以上 30人未満	53 (28.2%)	11,771 (34.1%)	545 (34.4%)	398 (33.3%)	569 (34.5%)	444 (38.7%)	309 (35.4%)	461 (38.4%)	52 (29.2%)	38 (25.7%)	10,834 (33.9%)	11,102 (34.1%)	
30人以上	50 (26.6%)	10,194 (29.5%)	183 (11.6%)	164 (13.7%)	206 (12.5%)	191 (16.7%)	154 (17.6%)	211 (17.6%)	12 (6.7%)	11 (7.4%)	9,832 (30.8%)	9,887 (30.3%)	
不明	8 (4.3%)	1,433 (4.2%)	38 (2.4%)	25 (2.1%)	39 (2.4%)	32 (2.8%)	25 (2.9%)	32 (2.7%)	2 (1.1%)	1 (0.7%)	1,365 (4.3%)	1,384 (4.2%)	
合計	188 (100.0%)	34,504 (100.0%)	1,583 (100.0%)	1,194 (100.0%)	1,647 (100.0%)	1,146 (100.0%)	874 (100.0%)	1,199 (100.0%)	178 (100.0%)	148 (100.0%)	31,953 (100.0%)	32,584 (100.0%)	

令和元年													
精神科医師(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
			10人未満	34 (18.1%)	2,178 (6.6%)	308 (18.3%)	252 (19.7%)	321 (18.6%)	83 (8.4%)	79 (9.9%)	91 (8.8%)	41 (23.7%)	31 (22.1%)
10人以上 20人未満	56 (29.8%)	10,809 (32.9%)	715 (42.6%)	559 (43.6%)	728 (42.2%)	383 (38.9%)	328 (41.0%)	411 (39.9%)	85 (49.1%)	72 (51.4%)	9,796 (32.2%)	9,994 (32.3%)	
20人以上 30人未満	48 (25.5%)	9,778 (29.7%)	481 (28.6%)	361 (28.2%)	499 (28.9%)	283 (28.7%)	217 (27.1%)	289 (28.1%)	43 (24.9%)	35 (25.0%)	9,057 (29.8%)	9,235 (29.8%)	
30人以上	50 (26.6%)	10,138 (30.8%)	175 (10.4%)	109 (8.5%)	176 (10.2%)	236 (24.0%)	176 (22.0%)	239 (23.2%)	4 (2.3%)	2 (1.4%)	9,731 (32.0%)	9,855 (31.8%)	
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
合計	188 (100.0%)	32,903 (100.0%)	1,679 (100.0%)	1,281 (100.0%)	1,724 (100.0%)	985 (100.0%)	800 (100.0%)	1,030 (100.0%)	173 (100.0%)	140 (100.0%)	30,412 (100.0%)	30,962 (100.0%)	

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 32 隔離・身体的拘束実施患者の在院患者に占める割合（精神科医師 1 人当たりの平均受け持ち患者数の区分別、6 月 30 日 0 時・12 時時点、令和元年と平成 26 年の比較）

平成26年													
精神科医師(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数	医療機関数	在院患者数(人)	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
10人未満	28	1,935	195 (10.1%)	158 (8.2%)	202 (10.4%)	118 (6.1%)	106 (5.5%)	127 (6.6%)	44 (2.3%)	40 (2.1%)	1,666 (86.1%)	1,711 (88.4%)	
10人以上 20人未満	49	9,171	622 (6.8%)	449 (4.9%)	631 (6.9%)	361 (3.9%)	280 (3.1%)	368 (4.0%)	68 (0.7%)	58 (0.6%)	8,256 (90.0%)	8,500 (92.7%)	
20人以上 30人未満	53	11,771	545 (4.6%)	398 (3.4%)	569 (4.8%)	444 (3.8%)	309 (2.6%)	461 (3.9%)	52 (0.4%)	38 (0.3%)	10,834 (92.0%)	11,102 (94.3%)	
30人以上	50	10,194	183 (1.8%)	164 (1.6%)	206 (2.0%)	191 (1.9%)	154 (1.5%)	211 (2.1%)	12 (0.1%)	11 (0.1%)	9,832 (96.4%)	9,887 (97.0%)	
不明	8	1,433	38 (2.7%)	25 (1.7%)	39 (2.7%)	32 (2.2%)	25 (1.7%)	32 (2.2%)	2 (0.1%)	1 (0.1%)	1,365 (95.3%)	1,384 (96.6%)	
合計	188	34,504	1,583 (4.6%)	1,194 (3.5%)	1,647 (4.8%)	1,146 (3.3%)	874 (2.5%)	1,199 (3.5%)	178 (0.5%)	148 (0.4%)	31,953 (92.6%)	32,584 (94.4%)	

令和元年													
精神科医師(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数	医療機関数	在院患者数(人)	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
10人未満	34	2,178	308 (14.1%)	252 (11.6%)	321 (14.7%)	83 (3.8%)	79 (3.6%)	91 (4.2%)	41 (1.9%)	31 (1.4%)	1,828 (83.9%)	1,878 (86.2%)	
10人以上 20人未満	56	10,809	715 (6.6%)	559 (5.2%)	728 (6.7%)	383 (3.5%)	328 (3.0%)	411 (3.8%)	85 (0.8%)	72 (0.7%)	9,796 (90.6%)	9,994 (92.5%)	
20人以上 30人未満	48	9,778	481 (4.9%)	361 (3.7%)	499 (5.1%)	283 (2.9%)	217 (2.2%)	289 (3.0%)	43 (0.4%)	35 (0.4%)	9,057 (92.6%)	9,235 (94.4%)	
30人以上	50	10,138	175 (1.7%)	109 (1.1%)	176 (1.7%)	236 (2.3%)	176 (1.7%)	239 (2.4%)	4 (0.0%)	2 (0.0%)	9,731 (96.0%)	9,855 (97.2%)	
不明	0	0	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	
合計	188	32,903	1,679 (5.1%)	1,281 (3.9%)	1,724 (5.2%)	985 (3.0%)	800 (2.4%)	1,030 (3.1%)	173 (0.5%)	140 (0.4%)	30,412 (92.4%)	30,962 (94.1%)	

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 33 隔離・身体的拘束指示患者数と精神保健指定医数(常勤、非常勤の合計)の区分別比率(精神保健指定医数の区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較)

平成21年										
精神保健指定医数 (常勤、非常勤の合計) ※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時
			3人未満	12 (27.3%)	909 (10.1%)	17 (6.7%)	13 (5.2%)	17 (6.5%)	17 (15.0%)	15 (13.5%)
3人以上 5人未満	9 (20.5%)	1,256 (14.0%)	32 (12.6%)	28 (11.2%)	33 (12.6%)	5 (4.4%)	5 (4.5%)	5 (4.3%)	1 (6.7%)	1 (7.7%)
5人以上 10人未満	14 (31.8%)	3,416 (38.1%)	114 (44.9%)	115 (46.0%)	117 (44.8%)	42 (37.2%)	42 (37.8%)	44 (38.3%)	2 (13.3%)	1 (7.7%)
10人以上	5 (11.4%)	2,098 (23.4%)	47 (18.5%)	47 (18.8%)	47 (18.0%)	32 (28.3%)	32 (28.8%)	32 (27.8%)	8 (53.3%)	8 (61.5%)
不明	4 (9.1%)	1,295 (14.4%)	44 (17.3%)	47 (18.8%)	47 (18.0%)	17 (15.0%)	17 (15.3%)	17 (14.8%)	3 (20.0%)	3 (23.1%)
合計	44 (100.0%)	8,974 (100.0%)	254 (100.0%)	250 (100.0%)	261 (100.0%)	113 (100.0%)	111 (100.0%)	115 (100.0%)	15 (100.0%)	13 (100.0%)

令和元年										
精神保健指定医数 (常勤、非常勤の合計) ※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時
			3人未満	11 (25.0%)	1,159 (14.4%)	21 (6.5%)	21 (6.5%)	21 (6.5%)	38 (26.8%)	37 (26.2%)
3人以上 5人未満	11 (25.0%)	1,370 (17.1%)	56 (17.4%)	56 (17.4%)	56 (17.3%)	15 (10.6%)	15 (10.6%)	15 (10.6%)	2 (6.7%)	2 (6.7%)
5人以上 10人未満	16 (36.4%)	3,391 (42.2%)	175 (54.5%)	174 (54.2%)	176 (54.5%)	87 (61.3%)	87 (61.7%)	87 (61.3%)	27 (90.0%)	27 (90.0%)
10人以上	6 (13.6%)	2,114 (26.3%)	69 (21.5%)	70 (21.8%)	70 (21.7%)	2 (1.4%)	2 (1.4%)	2 (1.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
合計	44 (100.0%)	8,034 (100.0%)	321 (100.0%)	321 (100.0%)	323 (100.0%)	142 (100.0%)	141 (100.0%)	142 (100.0%)	30 (100.0%)	30 (100.0%)

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 34 隔離・身体的拘束指示患者の在院患者に占める割合（精神保健指定医数の区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

平成21年													
精神保健指定医数 (常勤、非常勤の合計) ※	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
			3人未満	12	909	17 (1.9%)	13 (1.4%)	17 (1.9%)	17 (1.9%)	15 (1.7%)	17 (1.9%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)
3人以上 5人未満	9	1,256	32 (2.5%)	28 (2.2%)	33 (2.6%)	5 (0.4%)	5 (0.4%)	5 (0.4%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	1,220 (97.1%)	1,224 (97.5%)	
5人以上 10人未満	14	3,416	114 (3.3%)	115 (3.4%)	117 (3.4%)	42 (1.2%)	42 (1.2%)	44 (1.3%)	2 (0.1%)	1 (0.0%)	3,262 (95.5%)	3,260 (95.4%)	
10人以上	5	2,098	47 (2.2%)	47 (2.2%)	47 (2.2%)	32 (1.5%)	32 (1.5%)	32 (1.5%)	8 (0.4%)	8 (0.4%)	2,027 (96.6%)	2,027 (96.6%)	
不明	4	1,295	44 (3.4%)	47 (3.6%)	47 (3.6%)	17 (1.3%)	17 (1.3%)	17 (1.3%)	3 (0.2%)	3 (0.2%)	1,237 (95.5%)	1,234 (95.3%)	
合計	44	8,974	254 (2.8%)	250 (2.8%)	261 (2.9%)	113 (1.3%)	111 (1.2%)	115 (1.3%)	15 (0.2%)	13 (0.1%)	8,622 (96.1%)	8,626 (96.1%)	

令和元年													
精神保健指定医数 (常勤、非常勤の合計) ※	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
			3人未満	11	1,159	21 (1.8%)	21 (1.8%)	21 (1.8%)	38 (3.3%)	37 (3.2%)	38 (3.3%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)
3人以上 5人未満	11	1,370	56 (4.1%)	56 (4.1%)	56 (4.1%)	15 (1.1%)	15 (1.1%)	15 (1.1%)	2 (0.1%)	2 (0.1%)	1,301 (95.0%)	1,301 (95.0%)	
5人以上 10人未満	16	3,391	175 (5.2%)	174 (5.1%)	176 (5.2%)	87 (2.6%)	87 (2.6%)	87 (2.6%)	27 (0.8%)	27 (0.8%)	3,156 (93.1%)	3,157 (93.1%)	
10人以上	6	2,114	69 (3.3%)	70 (3.3%)	70 (3.3%)	2 (0.1%)	2 (0.1%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2,043 (96.6%)	2,042 (96.6%)	
不明	0	0	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	
合計	44	8,034	321 (4.0%)	321 (4.0%)	323 (4.0%)	142 (1.8%)	141 (1.8%)	142 (1.8%)	30 (0.4%)	30 (0.4%)	7,601 (94.6%)	7,602 (94.6%)	

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 35 隔離・身体的拘束指示患者数と精神保健指定医数(常勤、非常勤の合計)の区分別比率(精神保健指定医数の区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較)

平成26年												
精神保健指定医数 (常勤、非常勤の合計) ※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
3人未満	53 (28.2%)	5,550 (16.1%)	98 (6.0%)	93 (5.9%)	99 (5.9%)	150 (12.3%)	143 (12.1%)	156 (12.6%)	23 (11.7%)	23 (12.0%)	5,325 (16.7%)	5,337 (16.7%)
3人以上 5人未満	37 (19.7%)	5,714 (16.6%)	189 (11.5%)	179 (11.3%)	193 (11.5%)	145 (11.9%)	141 (11.9%)	146 (11.8%)	9 (4.6%)	9 (4.7%)	5,389 (16.9%)	5,403 (16.9%)
5人以上 10人未満	66 (35.1%)	14,582 (42.3%)	760 (46.2%)	735 (46.4%)	784 (46.6%)	606 (49.6%)	583 (49.2%)	616 (49.6%)	88 (44.9%)	87 (45.3%)	13,304 (41.8%)	13,351 (41.8%)
10人以上	24 (12.8%)	7,225 (20.9%)	555 (33.8%)	536 (33.8%)	565 (33.6%)	286 (23.4%)	282 (23.8%)	288 (23.2%)	74 (37.8%)	72 (37.5%)	6,458 (20.3%)	6,479 (20.3%)
不明	8 (4.3%)	1,433 (4.2%)	42 (2.6%)	42 (2.6%)	43 (2.6%)	36 (2.9%)	35 (3.0%)	36 (2.9%)	2 (1.0%)	1 (0.5%)	1,357 (4.3%)	1,357 (4.3%)
合計	188 (100.0%)	34,504 (100.0%)	1,644 (100.0%)	1,585 (100.0%)	1,684 (100.0%)	1,223 (100.0%)	1,184 (100.0%)	1,242 (100.0%)	196 (100.0%)	192 (100.0%)	31,833 (100.0%)	31,927 (100.0%)

令和元年												
精神保健指定医数 (常勤、非常勤の合計) ※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
3人未満	48 (25.5%)	4,610 (14.0%)	90 (39.6%)	84 (39.7%)	90 (39.9%)	131 (47.8%)	128 (46.6%)	131 (47.9%)	7 (35.5%)	7 (34.4%)	4,396 (14.5%)	4,405 (14.5%)
3人以上 5人未満	44 (23.4%)	6,092 (18.5%)	197 (43.9%)	192 (44.3%)	206 (43.5%)	143 (25.8%)	142 (26.8%)	151 (25.6%)	21 (49.5%)	21 (50.5%)	5,773 (19.1%)	5,779 (19.0%)
5人以上 10人未満	67 (35.6%)	13,777 (41.9%)	693 (0.0%)	685 (0.0%)	708 (0.0%)	498 (0.0%)	473 (0.0%)	509 (0.0%)	66 (0.0%)	64 (0.0%)	12,652 (41.8%)	12,683 (41.8%)
10人以上	29 (15.4%)	8,424 (25.6%)	768 (100.0%)	764 (100.0%)	772 (100.0%)	269 (100.0%)	272 (100.0%)	272 (100.0%)	92 (100.0%)	94 (100.0%)	7,479 (24.7%)	7,482 (24.7%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
合計	188 (100.0%)	32,903 (100.0%)	1,748 (0.0%)	1,725 (0.0%)	1,776 (0.0%)	1,041 (0.0%)	1,015 (0.0%)	1,063 (0.0%)	186 (0.0%)	186 (0.0%)	30,300 (100.0%)	30,349 (100.0%)

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 36 隔離・身体的拘束指示患者の在院患者に占める割合（精神保健指定医数の区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）

平成26年													
精神保健指定医数 (常勤、非常勤の合計) ※	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
			3人未満	53	5,550	98 (1.8%)	93 (1.7%)	99 (1.8%)	150 (2.7%)	143 (2.6%)	156 (2.8%)	23 (0.4%)	23 (0.4%)
3人以上 5人未満	37	5,714	189 (3.3%)	179 (3.1%)	193 (3.4%)	145 (2.5%)	141 (2.5%)	146 (2.6%)	9 (0.2%)	9 (0.2%)	5,389 (94.3%)	5,403 (94.6%)	
5人以上 10人未満	66	14,582	760 (5.2%)	735 (5.0%)	784 (5.4%)	606 (4.2%)	583 (4.0%)	616 (4.2%)	88 (0.6%)	87 (0.6%)	13,304 (91.2%)	13,351 (91.6%)	
10人以上	24	7,225	555 (7.7%)	536 (7.4%)	565 (7.8%)	286 (4.0%)	282 (3.9%)	288 (4.0%)	74 (1.0%)	72 (1.0%)	6,458 (89.4%)	6,479 (89.7%)	
不明	8	1,433	42 (2.9%)	42 (2.9%)	43 (3.0%)	36 (2.5%)	35 (2.4%)	36 (2.5%)	2 (0.1%)	1 (0.1%)	1,357 (94.7%)	1,357 (94.7%)	
合計	188	34,504	1,644 (4.8%)	1,585 (4.6%)	1,684 (4.9%)	1,223 (3.5%)	1,184 (3.4%)	1,242 (3.6%)	196 (0.6%)	192 (0.6%)	31,833 (92.3%)	31,927 (92.5%)	

令和元年													
精神保健指定医数 (常勤、非常勤の合計) ※	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
			3人未満	48	4,610	90 (2.0%)	84 (1.8%)	90 (2.0%)	131 (2.8%)	128 (2.8%)	131 (2.8%)	7 (0.2%)	7 (0.2%)
3人以上 5人未満	44	6,092	197 (3.2%)	192 (3.2%)	206 (3.4%)	143 (2.3%)	142 (2.3%)	151 (2.5%)	21 (0.3%)	21 (0.3%)	5,773 (94.8%)	5,779 (94.9%)	
5人以上 10人未満	67	13,777	693 (5.0%)	685 (5.0%)	708 (5.1%)	498 (3.6%)	473 (3.4%)	509 (3.7%)	66 (0.5%)	64 (0.5%)	12,652 (91.8%)	12,683 (92.1%)	
10人以上	29	8,424	768 (9.1%)	764 (9.1%)	772 (9.2%)	269 (3.2%)	272 (3.2%)	272 (3.2%)	92 (1.1%)	94 (1.1%)	7,479 (88.8%)	7,482 (88.8%)	
不明	0	0	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	
合計	188	32,903	1,748 (5.3%)	1,725 (5.2%)	1,776 (5.4%)	1,041 (3.2%)	1,015 (3.1%)	1,063 (3.2%)	186 (0.6%)	186 (0.6%)	30,300 (92.1%)	30,349 (92.2%)	

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 37 隔離・身体的拘束実施患者数と精神保健指定医数(常勤、非常勤の合計)の区分別比率(精神保健指定医数の区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較)

平成21年														
精神保健指定医数 (常勤、非常勤の合計) ※	医療機関数 (0内は該当する区分の比率(%))	在院患者数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	隔離身体的拘束指示なし 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		隔離実施あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			身体的拘束実施あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	
			0時	12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
3人未満	12 (27.3%)	909 (10.1%)	876 (10.2%)	881 (10.2%)	10 (4.5%)	4 (2.4%)	10 (4.4%)	17 (19.3%)	10 (13.9%)	17 (16.7%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)	883 (10.2%)	895 (10.2%)
3人以上 5人未満	9 (20.5%)	1,256 (14.0%)	1,220 (14.1%)	1,224 (14.2%)	32 (14.4%)	17 (10.2%)	33 (14.4%)	5 (5.7%)	4 (5.6%)	5 (4.9%)	1 (10.0%)	1 (14.3%)	1,220 (14.1%)	1,236 (14.1%)
5人以上 10人未満	14 (31.8%)	3,416 (38.1%)	3,262 (37.8%)	3,260 (37.8%)	97 (43.7%)	83 (49.7%)	100 (43.7%)	23 (26.1%)	24 (33.3%)	36 (35.3%)	1 (10.0%)	1 (14.3%)	3,297 (38.0%)	3,310 (37.9%)
10人以上	5 (11.4%)	2,098 (23.4%)	2,027 (23.5%)	2,027 (23.5%)	40 (18.0%)	22 (13.2%)	40 (17.5%)	29 (33.0%)	22 (30.6%)	30 (29.4%)	4 (40.0%)	3 (42.9%)	2,033 (23.4%)	2,057 (23.5%)
不明	4 (9.1%)	1,295 (14.4%)	1,237 (14.3%)	1,234 (14.3%)	43 (19.4%)	41 (24.6%)	46 (20.1%)	14 (15.9%)	12 (16.7%)	14 (13.7%)	3 (30.0%)	2 (28.6%)	1,241 (14.3%)	1,244 (14.2%)
合計	44 (100.0%)	8,974 (100.0%)	8,622 (100.0%)	8,626 (100.0%)	222 (100.0%)	167 (100.0%)	229 (100.0%)	88 (100.0%)	72 (100.0%)	102 (100.0%)	10 (100.0%)	7 (100.0%)	8,674 (100.0%)	8,742 (100.0%)

令和元年														
精神保健指定医数 (常勤、非常勤の合計) ※	医療機関数 (0内は該当する区分の比率(%))	在院患者数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	隔離身体的拘束指示なし 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		隔離実施あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			身体的拘束実施あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	
			0時	12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
3人未満	11 (25.0%)	1,159 (14.4%)	1,101 (14.5%)	1,102 (14.5%)	18 (6.6%)	11 (4.8%)	18 (6.5%)	38 (32.8%)	19 (27.5%)	38 (32.2%)	1 (6.7%)	1 (9.1%)	1,104 (14.4%)	1,130 (14.6%)
3人以上 5人未満	11 (25.0%)	1,370 (17.1%)	1,301 (17.1%)	1,301 (17.1%)	55 (20.1%)	47 (20.5%)	55 (19.7%)	15 (12.9%)	10 (14.5%)	15 (12.7%)	2 (13.3%)	0 (0.0%)	1,302 (17.0%)	1,313 (16.9%)
5人以上 10人未満	16 (36.4%)	3,391 (42.2%)	3,156 (41.5%)	3,157 (41.5%)	131 (48.0%)	104 (45.4%)	136 (48.7%)	61 (52.6%)	38 (55.1%)	63 (53.4%)	12 (80.0%)	10 (90.9%)	3,211 (41.9%)	3,259 (42.1%)
10人以上	6 (13.6%)	2,114 (26.3%)	2,043 (26.9%)	2,042 (26.9%)	69 (25.3%)	67 (29.3%)	70 (25.1%)	2 (1.7%)	2 (2.9%)	2 (1.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2,043 (26.7%)	2,045 (26.4%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
合計	44 (100.0%)	8,034 (100.0%)	7,601 (100.0%)	7,602 (100.0%)	273 (100.0%)	229 (100.0%)	279 (100.0%)	116 (100.0%)	69 (100.0%)	118 (100.0%)	15 (100.0%)	11 (100.0%)	7,660 (100.0%)	7,747 (100.0%)

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 38 隔離・身体的拘束実施患者の在院患者に占める割合（精神保健指定医数の区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

平成21年												
精神保健指定医数 (常勤、非常勤の合計) ※	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			3人未満	12	909	10 (1.1%)	4 (0.4%)	10 (1.1%)	17 (1.9%)	10 (1.1%)	17 (1.9%)	1 (0.1%)
3人以上 5人未満	9	1,256	32 (2.5%)	17 (1.4%)	33 (2.6%)	5 (0.4%)	4 (0.3%)	5 (0.4%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	1,220 (97.1%)	1,236 (98.4%)
5人以上 10人未満	14	3,416	97 (2.8%)	83 (2.4%)	100 (2.9%)	23 (0.7%)	24 (0.7%)	36 (1.1%)	1 (0.0%)	1 (0.0%)	3,297 (96.5%)	3,310 (96.9%)
10人以上	5	2,098	40 (1.9%)	22 (1.0%)	40 (1.9%)	29 (1.4%)	22 (1.0%)	30 (1.4%)	4 (0.2%)	3 (0.1%)	2,033 (96.9%)	2,057 (98.0%)
不明	4	1,295	43 (3.3%)	41 (3.2%)	46 (3.6%)	14 (1.1%)	12 (0.9%)	14 (1.1%)	3 (0.2%)	2 (0.2%)	1,241 (95.8%)	1,244 (96.1%)
合計	44	8,974	222 (2.5%)	167 (1.9%)	229 (2.6%)	88 (1.0%)	72 (0.8%)	102 (1.1%)	10 (0.1%)	7 (0.1%)	8,674 (96.7%)	8,742 (97.4%)

令和元年												
精神保健指定医数 (常勤、非常勤の合計) ※	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			3人未満	11	1,159	18 (1.6%)	11 (0.9%)	18 (1.6%)	38 (3.3%)	19 (1.6%)	38 (3.3%)	1 (0.1%)
3人以上 5人未満	11	1,370	55 (4.0%)	47 (3.4%)	55 (4.0%)	15 (1.1%)	10 (0.7%)	15 (1.1%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	1,302 (95.0%)	1,313 (95.8%)
5人以上 10人未満	16	3,391	131 (3.9%)	104 (3.1%)	136 (4.0%)	61 (1.8%)	38 (1.1%)	63 (1.9%)	12 (0.4%)	10 (0.3%)	3,211 (94.7%)	3,259 (96.1%)
10人以上	6	2,114	69 (3.3%)	67 (3.2%)	70 (3.3%)	2 (0.1%)	2 (0.1%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2,043 (96.6%)	2,045 (96.7%)
不明	0	0	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	44	8,034	273 (3.4%)	229 (2.9%)	279 (3.5%)	116 (1.4%)	69 (0.9%)	118 (1.5%)	15 (0.2%)	11 (0.1%)	7,660 (95.3%)	7,747 (96.4%)

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 39 隔離・身体的拘束実施患者数と精神保健指定医数(常勤、非常勤の合計)の区分別比率(精神保健指定医数の区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較)

平成26年														
精神保健指定医数 (常勤、非常勤の合計) ※	医療機関数 (0内は該当する区分の比率(%))	在院患者数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	隔離身体的拘束指示なし 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		隔離実施あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			身体的拘束実施あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	
			0時	12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
3人未満	53 (28.2%)	5,550 (16.1%)	5,325 (16.7%)	5,337 (16.7%)	95 (6.0%)	77 (6.4%)	97 (5.9%)	131 (11.4%)	127 (14.5%)	150 (12.5%)	21 (11.8%)	19 (12.8%)	5,345 (16.7%)	5,365 (16.5%)
3人以上 5人未満	37 (19.7%)	5,714 (16.6%)	5,389 (16.9%)	5,403 (16.9%)	183 (11.6%)	113 (9.5%)	189 (11.5%)	135 (11.8%)	73 (8.4%)	142 (11.8%)	7 (3.9%)	3 (2.0%)	5,403 (16.9%)	5,531 (17.0%)
5人以上 10人未満	66 (35.1%)	14,582 (42.3%)	13,304 (41.8%)	13,351 (41.8%)	756 (47.8%)	570 (47.7%)	780 (47.4%)	588 (51.3%)	453 (51.8%)	604 (50.4%)	82 (46.1%)	69 (46.6%)	13,320 (41.7%)	13,628 (41.8%)
10人以上	24 (12.8%)	7,225 (20.9%)	6,458 (20.3%)	6,479 (20.3%)	511 (32.3%)	409 (34.3%)	542 (32.9%)	260 (22.7%)	196 (22.4%)	271 (22.6%)	66 (37.1%)	56 (37.8%)	6,520 (20.4%)	6,676 (20.5%)
不明	8 (4.3%)	1,433 (4.2%)	1,357 (4.3%)	1,357 (4.3%)	38 (2.4%)	25 (2.1%)	39 (2.4%)	32 (2.8%)	25 (2.9%)	32 (2.7%)	2 (1.1%)	1 (0.7%)	1,365 (4.3%)	1,384 (4.2%)
合計	188 (100.0%)	34,504 (100.0%)	31,833 (100.0%)	31,927 (100.0%)	1,583 (100.0%)	1,194 (100.0%)	1,647 (100.0%)	1,146 (100.0%)	874 (100.0%)	1,199 (100.0%)	178 (100.0%)	148 (100.0%)	31,953 (100.0%)	32,584 (100.0%)

令和元年														
精神保健指定医数 (常勤、非常勤の合計) ※	医療機関数 (0内は該当する区分の比率(%))	在院患者数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	隔離身体的拘束指示なし 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		隔離実施あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			身体的拘束実施あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	
			0時	12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
3人未満	48 (25.5%)	4,610 (14.0%)	4,396 (14.5%)	4,405 (14.5%)	85 (5.1%)	64 (5.0%)	87 (5.0%)	124 (12.6%)	101 (12.6%)	127 (12.3%)	6 (3.5%)	3 (2.1%)	4,407 (14.5%)	4,448 (14.4%)
3人以上 5人未満	44 (23.4%)	6,092 (18.5%)	5,773 (19.1%)	5,779 (19.0%)	196 (11.7%)	150 (11.7%)	205 (11.9%)	140 (14.2%)	114 (14.3%)	148 (14.4%)	21 (12.1%)	18 (12.9%)	5,777 (19.0%)	5,846 (18.9%)
5人以上 10人未満	67 (35.6%)	13,777 (41.9%)	12,652 (41.8%)	12,683 (41.8%)	683 (40.7%)	513 (40.0%)	698 (40.5%)	472 (47.9%)	382 (47.8%)	494 (48.0%)	60 (34.7%)	50 (35.7%)	12,682 (41.7%)	12,932 (41.8%)
10人以上	29 (15.4%)	8,424 (25.6%)	7,479 (24.7%)	7,482 (24.7%)	715 (42.6%)	554 (43.2%)	734 (42.6%)	249 (25.3%)	203 (25.4%)	261 (25.3%)	86 (49.7%)	69 (49.3%)	7,546 (24.8%)	7,736 (25.0%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
合計	188 (100.0%)	32,903 (100.0%)	30,300 (100.0%)	30,349 (100.0%)	1,679 (100.0%)	1,281 (100.0%)	1,724 (100.0%)	985 (100.0%)	800 (100.0%)	1,030 (100.0%)	173 (100.0%)	140 (100.0%)	30,412 (100.0%)	30,962 (100.0%)

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 40 隔離・身体的拘束実施患者の在院患者に占める割合（精神保健指定医数の区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）

平成26年													
精神保健指定医数 (常勤、非常勤の合計) ※	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
			3人未満	53	5,550	95 (1.7%)	77 (1.4%)	97 (1.7%)	131 (2.4%)	127 (2.3%)	150 (2.7%)	21 (0.4%)	19 (0.3%)
3人以上 5人未満	37	5,714	183 (3.2%)	113 (2.0%)	189 (3.3%)	135 (2.4%)	73 (1.3%)	142 (2.5%)	7 (0.1%)	3 (0.1%)	5,403 (94.6%)	5,531 (96.8%)	
5人以上 10人未満	66	14,582	756 (5.2%)	570 (3.9%)	780 (5.3%)	588 (4.0%)	453 (3.1%)	604 (4.1%)	82 (0.6%)	69 (0.5%)	13,320 (91.3%)	13,628 (93.5%)	
10人以上	24	7,225	511 (7.1%)	409 (5.7%)	542 (7.5%)	260 (3.6%)	196 (2.7%)	271 (3.8%)	66 (0.9%)	56 (0.8%)	6,520 (90.2%)	6,676 (92.4%)	
不明	8	1,433	38 (2.7%)	25 (1.7%)	39 (2.7%)	32 (2.2%)	25 (1.7%)	32 (2.2%)	2 (0.1%)	1 (0.1%)	1,365 (95.3%)	1,384 (96.6%)	
合計	188	34,504	1,583 (4.6%)	1,194 (3.5%)	1,647 (4.8%)	1,146 (3.3%)	874 (2.5%)	1,199 (3.5%)	178 (0.5%)	148 (0.4%)	31,953 (92.6%)	32,584 (94.4%)	

令和元年													
精神保健指定医数 (常勤、非常勤の合計) ※	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
			3人未満	48	4,610	85 (1.8%)	64 (1.4%)	87 (1.9%)	124 (2.7%)	101 (2.2%)	127 (2.8%)	6 (0.1%)	3 (0.1%)
3人以上 5人未満	44	6,092	196 (3.2%)	150 (2.5%)	205 (3.4%)	140 (2.3%)	114 (1.9%)	148 (2.4%)	21 (0.3%)	18 (0.3%)	5,777 (94.8%)	5,846 (96.0%)	
5人以上 10人未満	67	13,777	683 (5.0%)	513 (3.7%)	698 (5.1%)	472 (3.4%)	382 (2.8%)	494 (3.6%)	60 (0.4%)	50 (0.4%)	12,682 (92.1%)	12,932 (93.9%)	
10人以上	29	8,424	715 (8.5%)	554 (6.6%)	734 (8.7%)	249 (3.0%)	203 (2.4%)	261 (3.1%)	86 (1.0%)	69 (0.8%)	7,546 (89.6%)	7,736 (91.8%)	
不明	0	0	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	
合計	188	32,903	1,679 (5.1%)	1,281 (3.9%)	1,724 (5.2%)	985 (3.0%)	800 (2.4%)	1,030 (3.1%)	173 (0.5%)	140 (0.4%)	30,412 (92.4%)	30,962 (94.1%)	

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 41 隔離・身体的拘束指示患者数と精神保健指定医 1 人当たりの平均受け持ち患者数の区分別比率（平均受け持ち患者数の区分別、6 月 30 日 0 時・12 時時点、令和元年と平成 21 年の比較）

平成21年															
精神保健指定医(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数※	医療機関数 (0内は該当する区分の比率(%))	在院患者数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	隔離指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))				身体的拘束指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))				隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		
			0時	12時	0時かつ12時	0時または12時	0時	12時	0時かつ12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
			15人未満	7 (15.9%)	329 (3.7%)	21 (8.3%)	16 (6.4%)	16 (6.6%)	21 (8.0%)	10 (8.8%)	8 (7.2%)	8 (7.3%)	10 (8.7%)	2 (13.3%)	0 (0.0%)
15人以上 30人未満	9 (20.5%)	1,772 (19.7%)	50 (19.7%)	50 (20.0%)	50 (20.6%)	50 (19.2%)	34 (30.1%)	34 (30.6%)	34 (31.2%)	34 (29.6%)	4 (26.7%)	4 (30.8%)	1,692 (19.6%)	1,692 (19.6%)	
30人以上 50人未満	18 (40.9%)	3,993 (44.5%)	88 (34.6%)	86 (34.4%)	82 (33.7%)	92 (35.2%)	42 (37.2%)	42 (37.8%)	40 (36.7%)	44 (38.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3,863 (44.8%)	3,865 (44.8%)	
50人以上	6 (13.6%)	1,585 (17.7%)	51 (20.1%)	51 (20.4%)	51 (21.0%)	51 (19.5%)	10 (8.8%)	10 (9.0%)	10 (9.2%)	10 (8.7%)	6 (40.0%)	6 (46.2%)	1,530 (17.7%)	1,530 (17.7%)	
不明	4 (9.1%)	1,295 (14.4%)	44 (17.3%)	47 (18.8%)	44 (18.1%)	47 (18.0%)	17 (15.0%)	17 (15.3%)	17 (15.6%)	17 (14.8%)	3 (20.0%)	3 (23.1%)	1,237 (14.3%)	1,234 (14.3%)	
合計	44 (100.0%)	8,974 (100.0%)	254 (100.0%)	250 (100.0%)	243 (100.0%)	261 (100.0%)	113 (100.0%)	111 (100.0%)	109 (100.0%)	115 (100.0%)	15 (100.0%)	13 (100.0%)	8,622 (100.0%)	8,626 (100.0%)	

令和元年															
精神保健指定医(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数※	医療機関数 (0内は該当する区分の比率(%))	在院患者数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	隔離指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))				身体的拘束指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))				隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		
			0時	12時	0時かつ12時	0時または12時	0時	12時	0時かつ12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
			15人未満	5 (11.4%)	152 (1.9%)	13 (4.0%)	13 (4.0%)	13 (4.1%)	13 (4.0%)	12 (8.5%)	12 (8.5%)	12 (8.5%)	12 (8.5%)	2 (6.7%)	2 (6.7%)
15人以上 30人未満	4 (9.1%)	312 (3.9%)	9 (2.8%)	9 (2.8%)	9 (2.8%)	9 (2.8%)	14 (9.9%)	13 (9.2%)	13 (9.2%)	14 (9.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	289 (3.8%)	290 (3.8%)	
30人以上 50人未満	9 (20.5%)	1,810 (22.5%)	93 (29.0%)	94 (29.3%)	93 (29.2%)	94 (29.1%)	43 (30.3%)	43 (30.5%)	43 (30.5%)	43 (30.3%)	14 (46.7%)	14 (46.7%)	1,688 (22.2%)	1,687 (22.2%)	
50人以上	26 (59.1%)	5,760 (71.7%)	206 (64.2%)	205 (63.9%)	204 (63.9%)	207 (64.1%)	73 (51.4%)	73 (51.8%)	73 (51.8%)	73 (51.4%)	14 (46.7%)	14 (46.7%)	5,495 (72.3%)	5,496 (72.3%)	
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
合計	44 (100.0%)	8,034 (100.0%)	321 (100.0%)	321 (100.0%)	319 (100.0%)	323 (100.0%)	142 (100.0%)	141 (100.0%)	141 (100.0%)	142 (100.0%)	30 (100.0%)	30 (100.0%)	7,601 (100.0%)	7,602 (100.0%)	

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 42 隔離・身体的拘束指示患者の在院患者に占める割合（精神保健指定医 1 人当たりの平均受け持ち患者数の区別、6 月 30 日 0 時・12 時時点、令和元年と平成 21 年の比較）

平成21年												
精神保健指定医(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数※	医療機関数	在院患者数(人)	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
15人未満	7	329	21 (6.4%)	16 (4.9%)	21 (6.4%)	10 (3.0%)	8 (2.4%)	10 (3.0%)	2 (0.6%)	0 (0.0%)	300 (91.2%)	305 (92.7%)
15人以上 30人未満	9	1,772	50 (2.8%)	50 (2.8%)	50 (2.8%)	34 (1.9%)	34 (1.9%)	34 (1.9%)	4 (0.2%)	4 (0.2%)	1,692 (95.5%)	1,692 (95.5%)
30人以上 50人未満	18	3,993	88 (2.2%)	86 (2.2%)	92 (2.3%)	42 (1.1%)	42 (1.1%)	44 (1.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3,863 (96.7%)	3,865 (96.8%)
50人以上	6	1,585	51 (3.2%)	51 (3.2%)	51 (3.2%)	10 (0.6%)	10 (0.6%)	10 (0.6%)	6 (0.4%)	6 (0.4%)	1,530 (96.5%)	1,530 (96.5%)
不明	4	1,295	44 (3.4%)	47 (3.6%)	47 (3.6%)	17 (1.3%)	17 (1.3%)	17 (1.3%)	3 (0.2%)	3 (0.2%)	1,237 (95.5%)	1,234 (95.3%)
合計	44	8,974	254 (2.8%)	250 (2.8%)	261 (2.9%)	113 (1.3%)	111 (1.2%)	115 (1.3%)	15 (0.2%)	13 (0.1%)	8,622 (96.1%)	8,626 (96.1%)

令和元年												
精神保健指定医(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数※	医療機関数	在院患者数(人)	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
15人未満	5	152	13 (8.6%)	13 (8.6%)	13 (8.6%)	12 (7.9%)	12 (7.9%)	12 (7.9%)	2 (1.3%)	2 (1.3%)	129 (84.9%)	129 (84.9%)
15人以上 30人未満	4	312	9 (2.9%)	9 (2.9%)	9 (2.9%)	14 (4.5%)	13 (4.2%)	14 (4.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	289 (92.6%)	290 (92.9%)
30人以上 50人未満	9	1,810	93 (5.1%)	94 (5.2%)	94 (5.2%)	43 (2.4%)	43 (2.4%)	43 (2.4%)	14 (0.8%)	14 (0.8%)	1,688 (93.3%)	1,687 (93.2%)
50人以上	26	5,760	206 (3.6%)	205 (3.6%)	207 (3.6%)	73 (1.3%)	73 (1.3%)	73 (1.3%)	14 (0.2%)	14 (0.2%)	5,495 (95.4%)	5,496 (95.4%)
不明	0	0	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	44	8,034	321 (4.0%)	321 (4.0%)	323 (4.0%)	142 (1.8%)	141 (1.8%)	142 (1.8%)	30 (0.4%)	30 (0.4%)	7,601 (94.6%)	7,602 (94.6%)

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 43 隔離・身体的拘束指示患者数と精神保健指定医 1 人当たりの平均受け持ち患者数の区分別比率（平均受け持ち患者数の区分別、6 月 30 日 0 時・12 時時点、令和元年と平成 26 年の比較）

平成26年													
精神保健指定医(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
			15人未満	28 (14.9%)	1,847 (5.4%)	206 (12.5%)	202 (12.7%)	212 (12.6%)	158 (12.9%)	160 (13.5%)	164 (13.2%)	54 (27.6%)	55 (28.6%)
15人以上 30人未満	49 (26.1%)	8,992 (26.1%)	617 (37.5%)	572 (36.1%)	626 (37.2%)	374 (30.6%)	365 (30.8%)	379 (30.5%)	60 (30.6%)	57 (29.7%)	8,061 (25.3%)	8,112 (25.4%)	
30人以上 50人未満	70 (37.2%)	14,748 (42.7%)	593 (36.1%)	595 (37.5%)	616 (36.6%)	419 (34.3%)	400 (33.8%)	426 (34.3%)	57 (29.1%)	57 (29.7%)	13,793 (43.3%)	13,810 (43.3%)	
50人以上	33 (17.6%)	7,484 (21.7%)	186 (11.3%)	174 (11.0%)	187 (11.1%)	236 (19.3%)	224 (18.9%)	237 (19.1%)	23 (11.7%)	22 (11.5%)	7,085 (22.3%)	7,108 (22.3%)	
不明	8 (4.3%)	1,433 (4.2%)	42 (2.6%)	42 (2.6%)	43 (2.6%)	36 (2.9%)	35 (3.0%)	36 (2.9%)	2 (1.0%)	1 (0.5%)	1,357 (4.3%)	1,357 (4.3%)	
合計	188 (100.0%)	34,504 (100.0%)	1,644 (100.0%)	1,585 (100.0%)	1,684 (100.0%)	1,223 (100.0%)	1,184 (100.0%)	1,242 (100.0%)	196 (100.0%)	192 (100.0%)	31,833 (100.0%)	31,927 (100.0%)	

令和元年													
精神保健指定医(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
			15人未満	18 (9.6%)	784 (2.4%)	74 (4.2%)	78 (4.5%)	79 (4.4%)	38 (3.7%)	44 (4.3%)	45 (4.2%)	9 (4.8%)	9 (4.8%)
15人以上 30人未満	29 (15.4%)	3,160 (9.6%)	394 (22.5%)	394 (22.8%)	400 (22.5%)	104 (10.0%)	105 (10.3%)	105 (9.9%)	46 (24.7%)	47 (25.3%)	2,708 (8.9%)	2,708 (8.9%)	
30人以上 50人未満	50 (26.6%)	10,596 (32.2%)	687 (39.3%)	677 (39.2%)	703 (39.6%)	415 (39.9%)	411 (40.5%)	426 (40.1%)	84 (45.2%)	83 (44.6%)	9,578 (31.6%)	9,591 (31.6%)	
50人以上	91 (48.4%)	18,363 (55.8%)	593 (33.9%)	576 (33.4%)	594 (33.4%)	484 (46.5%)	455 (44.8%)	487 (45.8%)	47 (25.3%)	47 (25.3%)	17,333 (57.2%)	17,379 (57.3%)	
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
合計	188 (100.0%)	32,903 (100.0%)	1,748 (100.0%)	1,725 (100.0%)	1,776 (100.0%)	1,041 (100.0%)	1,015 (100.0%)	1,063 (100.0%)	186 (100.0%)	186 (100.0%)	30,300 (100.0%)	30,349 (100.0%)	

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 44 隔離・身体的拘束指示患者の在院患者に占める割合（精神保健指定医 1 人当たりの平均受け持ち患者数の区分別、6 月 30 日 0 時・12 時時点、令和元年と平成 26 年の比較）

平成26年													
精神保健指定医(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数※	医療機関数	在院患者数(人)	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
15人未満	28	1,847	206 (11.2%)	202 (10.9%)	212 (11.5%)	158 (8.6%)	160 (8.7%)	164 (8.9%)	54 (2.9%)	55 (3.0%)	1,537 (83.2%)	1,540 (83.4%)	
15人以上 30人未満	49	8,992	617 (6.9%)	572 (6.4%)	626 (7.0%)	374 (4.2%)	365 (4.1%)	379 (4.2%)	60 (0.7%)	57 (0.6%)	8,061 (89.6%)	8,112 (90.2%)	
30人以上 50人未満	70	14,748	593 (4.0%)	595 (4.0%)	616 (4.2%)	419 (2.8%)	400 (2.7%)	426 (2.9%)	57 (0.4%)	57 (0.4%)	13,793 (93.5%)	13,810 (93.6%)	
50人以上	33	7,484	186 (2.5%)	174 (2.3%)	187 (2.5%)	236 (3.2%)	224 (3.0%)	237 (3.2%)	23 (0.3%)	22 (0.3%)	7,085 (94.7%)	7,108 (95.0%)	
不明	8	1,433	42 (2.9%)	42 (2.9%)	43 (3.0%)	36 (2.5%)	35 (2.4%)	36 (2.5%)	2 (0.1%)	1 (0.1%)	1,357 (94.7%)	1,357 (94.7%)	
合計	188	34,504	1,644 (4.8%)	1,585 (4.6%)	1,684 (4.9%)	1,223 (3.5%)	1,184 (3.4%)	1,242 (3.6%)	196 (0.6%)	192 (0.6%)	31,833 (92.3%)	31,927 (92.5%)	

令和元年													
精神保健指定医(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数※	医療機関数	在院患者数(人)	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
15人未満	18	784	74 (9.4%)	78 (9.9%)	79 (10.1%)	38 (4.8%)	44 (5.6%)	45 (5.7%)	9 (1.1%)	9 (1.1%)	681 (86.9%)	671 (85.6%)	
15人以上 30人未満	29	3,160	394 (12.5%)	394 (12.5%)	400 (12.7%)	104 (3.3%)	105 (3.3%)	105 (3.3%)	46 (1.5%)	47 (1.5%)	2,708 (85.7%)	2,708 (85.7%)	
30人以上 50人未満	50	10,596	687 (6.5%)	677 (6.4%)	703 (6.6%)	415 (3.9%)	411 (3.9%)	426 (4.0%)	84 (0.8%)	83 (0.8%)	9,578 (90.4%)	9,591 (90.5%)	
50人以上	91	18,363	593 (3.2%)	576 (3.1%)	594 (3.2%)	484 (2.6%)	455 (2.5%)	487 (2.7%)	47 (0.3%)	47 (0.3%)	17,333 (94.4%)	17,379 (94.6%)	
不明	0	0	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	
合計	188	32,903	1,748 (5.3%)	1,725 (5.2%)	1,776 (5.4%)	1,041 (3.2%)	1,015 (3.1%)	1,063 (3.2%)	186 (0.6%)	186 (0.6%)	30,300 (92.1%)	30,349 (92.2%)	

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 45 隔離・身体的拘束実施患者数と精神保健指定医 1 人当たりの平均受け持ち患者数の区分別比率（平均受け持ち患者数の区分別、6 月 30 日 0 時・12 時時点、令和元年と平成 21 年の比較）

平成21年												
精神保健指定医(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
15人未満	7 (15.9%)	329 (3.7%)	12 (5.4%)	7 (4.2%)	12 (5.2%)	9 (10.2%)	7 (9.7%)	9 (8.8%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)	309 (3.6%)	315 (3.6%)
15人以上 30人未満	9 (20.5%)	1,772 (19.7%)	49 (22.1%)	35 (21.0%)	49 (21.4%)	24 (27.3%)	30 (41.7%)	34 (33.3%)	4 (40.0%)	3 (42.9%)	1,703 (19.6%)	1,710 (19.6%)
30人以上 50人未満	18 (40.9%)	3,993 (44.5%)	74 (33.3%)	51 (30.5%)	78 (34.1%)	34 (38.6%)	17 (23.6%)	37 (36.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3,885 (44.8%)	3,925 (44.9%)
50人以上	6 (13.6%)	1,585 (17.7%)	44 (19.8%)	33 (19.8%)	44 (19.2%)	7 (8.0%)	6 (8.3%)	8 (7.8%)	2 (20.0%)	2 (28.6%)	1,536 (17.7%)	1,548 (17.7%)
不明	4 (9.1%)	1,295 (14.4%)	43 (19.4%)	41 (24.6%)	46 (20.1%)	14 (15.9%)	12 (16.7%)	14 (13.7%)	3 (30.0%)	2 (28.6%)	1,241 (14.3%)	1,244 (14.2%)
合計	44 (100.0%)	8,974 (100.0%)	222 (100.0%)	167 (100.0%)	229 (100.0%)	88 (100.0%)	72 (100.0%)	102 (100.0%)	10 (100.0%)	7 (100.0%)	8,674 (100.0%)	8,742 (100.0%)

令和元年												
精神保健指定医(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
15人未満	5 (11.4%)	152 (1.9%)	11 (4.0%)	7 (3.1%)	11 (3.9%)	11 (9.5%)	8 (11.6%)	11 (9.3%)	2 (13.3%)	0 (0.0%)	132 (1.7%)	137 (1.8%)
15人以上 30人未満	4 (9.1%)	312 (3.9%)	6 (2.2%)	6 (2.6%)	6 (2.2%)	14 (12.1%)	7 (10.1%)	14 (11.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	292 (3.8%)	299 (3.9%)
30人以上 50人未満	9 (20.5%)	1,810 (22.5%)	69 (25.3%)	63 (27.5%)	73 (26.2%)	31 (26.7%)	9 (13.0%)	31 (26.3%)	2 (13.3%)	2 (18.2%)	1,712 (22.3%)	1,740 (22.5%)
50人以上	26 (59.1%)	5,760 (71.7%)	187 (68.5%)	153 (66.8%)	189 (67.7%)	60 (51.7%)	45 (65.2%)	62 (52.5%)	11 (73.3%)	9 (81.8%)	5,524 (72.1%)	5,571 (71.9%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
合計	44 (100.0%)	8,034 (100.0%)	273 (100.0%)	229 (100.0%)	279 (100.0%)	116 (100.0%)	69 (100.0%)	118 (100.0%)	15 (100.0%)	11 (100.0%)	7,660 (100.0%)	7,747 (100.0%)

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 46 隔離・身体的拘束実施患者の在院患者に占める割合（精神保健指定医 1 人当たりの平均受け持ち患者数の区分別、6 月 30 日 0 時・12 時時点、令和元年と平成 21 年の比較）

平成21年												
精神保健指定医(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数※	医療機関数	在院患者数(人)	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
15人未満	7	329	12 (3.6%)	7 (2.1%)	12 (3.6%)	9 (2.7%)	7 (2.1%)	9 (2.7%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	309 (93.9%)	315 (95.7%)
15人以上 30人未満	9	1,772	49 (2.8%)	35 (2.0%)	49 (2.8%)	24 (1.4%)	30 (1.7%)	34 (1.9%)	4 (0.2%)	3 (0.2%)	1,703 (96.1%)	1,710 (96.5%)
30人以上 50人未満	18	3,993	74 (1.9%)	51 (1.3%)	78 (2.0%)	34 (0.9%)	17 (0.4%)	37 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3,885 (97.3%)	3,925 (98.3%)
50人以上	6	1,585	44 (2.8%)	33 (2.1%)	44 (2.8%)	7 (0.4%)	6 (0.4%)	8 (0.5%)	2 (0.1%)	2 (0.1%)	1,536 (96.9%)	1,548 (97.7%)
不明	4	1,295	43 (3.3%)	41 (3.2%)	46 (3.6%)	14 (1.1%)	12 (0.9%)	14 (1.1%)	3 (0.2%)	2 (0.2%)	1,241 (95.8%)	1,244 (96.1%)
合計	44	8,974	222 (2.5%)	167 (1.9%)	229 (2.6%)	88 (1.0%)	72 (0.8%)	102 (1.1%)	10 (0.1%)	7 (0.1%)	8,674 (96.7%)	8,742 (97.4%)

令和元年												
精神保健指定医(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数※	医療機関数	在院患者数(人)	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
15人未満	5	152	11 (7.2%)	7 (4.6%)	11 (7.2%)	11 (7.2%)	8 (5.3%)	11 (7.2%)	2 (1.3%)	0 (0.0%)	132 (86.8%)	137 (90.1%)
15人以上 30人未満	4	312	6 (1.9%)	6 (1.9%)	6 (1.9%)	14 (4.5%)	7 (2.2%)	14 (4.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	292 (93.6%)	299 (95.8%)
30人以上 50人未満	9	1,810	69 (3.8%)	63 (3.5%)	73 (4.0%)	31 (1.7%)	9 (0.5%)	31 (1.7%)	2 (0.1%)	2 (0.1%)	1,712 (94.6%)	1,740 (96.1%)
50人以上	26	5,760	187 (3.2%)	153 (2.7%)	189 (3.3%)	60 (1.0%)	45 (0.8%)	62 (1.1%)	11 (0.2%)	9 (0.2%)	5,524 (95.9%)	5,571 (96.7%)
不明	0	0	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	44	8,034	273 (3.4%)	229 (2.9%)	279 (3.5%)	116 (1.4%)	69 (0.9%)	118 (1.5%)	15 (0.2%)	11 (0.1%)	7,660 (95.3%)	7,747 (96.4%)

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 47 隔離・身体的拘束実施患者数と精神保健指定医 1 人当たりの平均受け持ち患者数の区分別比率（平均受け持ち患者数の区分別、6 月 30 日 0 時・12 時時点、令和元年と平成 26 年の比較）

平成26年												
精神保健指定医(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
15人未満	28 (14.9%)	1,847 (5.4%)	200 (12.6%)	163 (13.7%)	209 (12.7%)	155 (13.5%)	134 (15.3%)	163 (13.6%)	52 (29.2%)	48 (32.4%)	1,544 (4.8%)	1,598 (4.9%)
15人以上 30人未満	49 (26.1%)	8,992 (26.1%)	616 (38.9%)	440 (36.9%)	625 (37.9%)	349 (30.5%)	274 (31.4%)	362 (30.2%)	53 (29.8%)	47 (31.8%)	8,080 (25.3%)	8,325 (25.5%)
30人以上 50人未満	70 (37.2%)	14,748 (42.7%)	549 (34.7%)	428 (35.8%)	592 (35.9%)	394 (34.4%)	289 (33.1%)	411 (34.3%)	49 (27.5%)	35 (23.6%)	13,854 (43.4%)	14,066 (43.2%)
50人以上	33 (17.6%)	7,484 (21.7%)	180 (11.4%)	138 (11.6%)	182 (11.1%)	216 (18.8%)	152 (17.4%)	231 (19.3%)	22 (12.4%)	17 (11.5%)	7,110 (22.3%)	7,211 (22.1%)
不明	8 (4.3%)	1,433 (4.2%)	38 (2.4%)	25 (2.1%)	39 (2.4%)	32 (2.8%)	25 (2.9%)	32 (2.7%)	2 (1.1%)	1 (0.7%)	1,365 (4.3%)	1,384 (4.2%)
合計	188 (100.0%)	34,504 (100.0%)	1,583 (100.0%)	1,194 (100.0%)	1,647 (100.0%)	1,146 (100.0%)	874 (100.0%)	1,199 (100.0%)	178 (100.0%)	148 (100.0%)	31,953 (100.0%)	32,584 (100.0%)

令和元年												
精神保健指定医(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
15人未満	18 (9.6%)	784 (2.4%)	72 (4.3%)	64 (5.0%)	77 (4.5%)	36 (3.7%)	37 (4.6%)	43 (2.6%)	9 (5.2%)	8 (5.7%)	685 (2.3%)	691 (2.2%)
15人以上 30人未満	29 (15.4%)	3,160 (9.6%)	389 (23.2%)	299 (23.3%)	396 (23.0%)	96 (9.7%)	85 (10.6%)	151 (9.1%)	44 (25.4%)	33 (23.6%)	2,719 (8.9%)	2,809 (9.1%)
30人以上 50人未満	50 (26.6%)	10,596 (32.2%)	671 (40.0%)	538 (42.0%)	687 (39.8%)	379 (38.5%)	328 (41.0%)	677 (40.7%)	77 (44.5%)	67 (47.9%)	9,623 (31.6%)	9,797 (31.6%)
50人以上	91 (48.4%)	18,363 (55.8%)	547 (32.6%)	380 (29.7%)	564 (32.7%)	474 (48.1%)	350 (43.8%)	794 (47.7%)	43 (24.9%)	32 (22.9%)	17,385 (57.2%)	17,665 (57.1%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
合計	188 (100.0%)	32,903 (100.0%)	1,679 (100.0%)	1,281 (100.0%)	1,724 (100.0%)	985 (100.0%)	800 (100.0%)	1,665 (100.0%)	173 (100.0%)	140 (100.0%)	30,412 (100.0%)	30,962 (100.0%)

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 48 隔離・身体的拘束実施患者の在院患者に占める割合（精神保健指定医 1 人当たりの平均受け持ち患者数の区分別、6 月 30 日 0 時・12 時時点、令和元年と平成 26 年の比較）

平成26年													
精神保健指定医(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数※	医療機関数	在院患者数(人)	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
15人未満	28	1,847	200 (10.8%)	163 (8.8%)	209 (11.3%)	155 (8.4%)	134 (7.3%)	163 (8.8%)	52 (2.8%)	48 (2.6%)	1,544 (83.6%)	1,598 (86.5%)	
15人以上 30人未満	49	8,992	616 (6.9%)	440 (4.9%)	625 (7.0%)	349 (3.9%)	274 (3.0%)	362 (4.0%)	53 (0.6%)	47 (0.5%)	8,080 (89.9%)	8,325 (92.6%)	
30人以上 50人未満	70	14,748	549 (3.7%)	428 (2.9%)	592 (4.0%)	394 (2.7%)	289 (2.0%)	411 (2.8%)	49 (0.3%)	35 (0.2%)	13,854 (93.9%)	14,066 (95.4%)	
50人以上	33	7,484	180 (2.4%)	138 (1.8%)	182 (2.4%)	216 (2.9%)	152 (2.0%)	231 (3.1%)	22 (0.3%)	17 (0.2%)	7,110 (95.0%)	7,211 (96.4%)	
不明	8	1,433	38 (2.7%)	25 (1.7%)	39 (2.7%)	32 (2.2%)	25 (1.7%)	32 (2.2%)	2 (0.1%)	1 (0.1%)	1,365 (95.3%)	1,384 (96.6%)	
合計	188	34,504	1,583 (4.6%)	1,194 (3.5%)	1,647 (4.8%)	1,146 (3.3%)	874 (2.5%)	1,199 (3.5%)	178 (0.5%)	148 (0.4%)	31,953 (92.6%)	32,584 (94.4%)	

令和元年													
精神保健指定医(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数※	医療機関数	在院患者数(人)	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
15人未満	18	784	72 (9.2%)	64 (8.2%)	77 (9.8%)	36 (4.6%)	37 (4.7%)	43 (5.5%)	9 (1.1%)	8 (1.0%)	685 (87.4%)	691 (88.1%)	
15人以上 30人未満	29	3,160	389 (12.3%)	299 (9.5%)	396 (12.5%)	96 (3.0%)	85 (2.7%)	151 (4.8%)	44 (1.4%)	33 (1.0%)	2,719 (86.0%)	2,809 (88.9%)	
30人以上 50人未満	50	10,596	671 (6.3%)	538 (5.1%)	687 (6.5%)	379 (3.6%)	328 (3.1%)	677 (6.4%)	77 (0.7%)	67 (0.6%)	9,623 (90.8%)	9,797 (92.5%)	
50人以上	91	18,363	547 (3.0%)	380 (2.1%)	564 (3.1%)	474 (2.6%)	350 (1.9%)	794 (4.3%)	43 (0.2%)	32 (0.2%)	17,385 (94.7%)	17,665 (96.2%)	
不明	0	0	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	
合計	188	32,903	1,679 (5.1%)	1,281 (3.9%)	1,724 (5.2%)	985 (3.0%)	800 (2.4%)	1,665 (5.1%)	173 (0.5%)	140 (0.4%)	30,412 (92.4%)	30,962 (94.1%)	

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 49 隔離・身体的拘束指示患者数と6月30日の看護職員数(0時)の区分別比率(看護職員数の区分別、6月30日0時時点、令和元年と平成21年の比較)

平成21年												
6月30日の看護職員数 (0時時点) ※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			5人未満	20 (45.5%)	2,030 (22.6%)	51 (20.1%)			24 (21.2%)			2 (13.3%)
5人以上 10人未満	10 (22.7%)	1,923 (21.4%)	57 (22.4%)			45 (39.8%)			4 (26.7%)		1,825 (21.2%)	
10人以上 20人未満	7 (15.9%)	2,656 (29.6%)	74 (29.1%)			26 (23.0%)			6 (40.0%)		2,562 (29.7%)	
20人以上	3 (6.8%)	984 (11.0%)	33 (13.0%)			7 (6.2%)			1 (6.7%)		945 (11.0%)	
不明	4 (9.1%)	1,381 (15.4%)	39 (15.4%)			11 (9.7%)			2 (13.3%)		1,333 (15.5%)	
合計	44 (100.0%)	8,974 (100.0%)	254 (100.0%)			113 (100.0%)			15 (100.0%)		8,622 (100.0%)	

令和元年												
6月30日の看護職員数 (0時時点) ※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			5人未満	20 (45.5%)	1,749 (21.8%)	45 (14.0%)			37 (26.1%)			3 (10.0%)
5人以上 10人未満	15 (34.1%)	2,909 (36.2%)	126 (39.3%)			83 (58.5%)			17 (56.7%)		2,717 (35.7%)	
10人以上 20人未満	5 (11.4%)	2,066 (25.7%)	100 (31.2%)			19 (13.4%)			10 (33.3%)		1,957 (25.7%)	
20人以上	4 (9.1%)	1,310 (16.3%)	50 (15.6%)			3 (2.1%)			0 (0.0%)		1,257 (16.5%)	
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)			0 (0.0%)			0 (0.0%)		0 (0.0%)	
合計	44 (100.0%)	8,034 (100.0%)	321 (100.0%)			142 (100.0%)			30 (100.0%)		7,601 (100.0%)	

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 50 隔離・身体的拘束指示患者の在院患者に占める割合（6月30日の看護職員数（0時）の区別、6月30日0時時点、令和元年と平成21年の比較）

平成21年												
6月30日の看護職員数 （0時時点）※	医療機関数	在院患者数 （人）	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			5人未満	20	2,030	51 (2.5%)			24 (1.2%)			2 (0.1%)
5人以上 10人未満	10	1,923	57 (3.0%)			45 (2.3%)			4 (0.2%)		1,825 (94.9%)	
10人以上 20人未満	7	2,656	74 (2.8%)			26 (1.0%)			6 (0.2%)		2,562 (96.5%)	
20人以上	3	984	33 (3.4%)			7 (0.7%)			1 (0.1%)		945 (96.0%)	
不明	4	1,381	39 (2.8%)			11 (0.8%)			2 (0.1%)		1,333 (96.5%)	
合計	44	8,974	254 (2.8%)			113 (1.3%)			15 (0.2%)		8,622 (96.1%)	

令和元年												
6月30日の看護職員数 （0時時点）※	医療機関数	在院患者数 （人）	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			5人未満	20	1,749	45 (2.6%)			37 (2.1%)			3 (0.2%)
5人以上 10人未満	15	2,909	126 (4.3%)			83 (2.9%)			17 (0.6%)		2,717 (93.4%)	
10人以上 20人未満	5	2,066	100 (4.8%)			19 (0.9%)			10 (0.5%)		1,957 (94.7%)	
20人以上	4	1,310	50 (3.8%)			3 (0.2%)			0 (0.0%)		1,257 (96.0%)	
不明	0	0	0 (-)			0 (-)			0 (-)		0 (-)	
合計	44	8,034	321 (4.0%)			142 (1.8%)			30 (0.4%)		7,601 (94.6%)	

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 51 隔離・身体的拘束指示患者数と6月30日の看護職員数（0時）の区分別比率（看護職員数の区分別、6月30日0時時点、令和元年と平成26年の比較）

平成26年												
6月30日の看護職員数 (0時時点) ※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			5人未満	56 (29.8%)	4,483 (13.0%)	171 (10.4%)			222 (18.2%)			49 (25.0%)
5人以上 10人未満	67 (35.6%)	13,333 (38.6%)	480 (29.2%)			446 (36.5%)			42 (21.4%)		12,449 (39.1%)	
10人以上 20人未満	38 (20.2%)	10,337 (30.0%)	721 (43.9%)			365 (29.8%)			76 (38.8%)		9,327 (29.3%)	
20人以上	16 (8.5%)	4,727 (13.7%)	189 (11.5%)			165 (13.5%)			22 (11.2%)		4,395 (13.8%)	
不明	11 (5.9%)	1,624 (4.7%)	83 (5.0%)			25 (2.0%)			7 (3.6%)		1,523 (4.8%)	
合計	188 (100.0%)	34,504 (100.0%)	1,644 (100.0%)			1,223 (100.0%)			196 (100.0%)		31,833 (100.0%)	

令和元年												
6月30日の看護職員数 (0時時点) ※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			5人未満	58 (30.9%)	4,561 (13.9%)	156 (8.9%)			197 (18.9%)			35 (18.8%)
5人以上 10人未満	72 (38.3%)	13,018 (39.6%)	554 (31.7%)			309 (29.7%)			49 (26.3%)		12,204 (40.3%)	
10人以上 20人未満	39 (20.7%)	9,825 (29.9%)	693 (39.6%)			351 (33.7%)			49 (26.3%)		8,830 (29.1%)	
20人以上	19 (10.1%)	5,499 (16.7%)	345 (19.7%)			184 (17.7%)			53 (28.5%)		5,023 (16.6%)	
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)			0 (0.0%)			0 (0.0%)		0 (0.0%)	
合計	188 (100.0%)	32,903 (100.0%)	1,748 (100.0%)			1,041 (100.0%)			186 (100.0%)		30,300 (100.0%)	

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 52 隔離・身体的拘束指示患者の在院患者に占める割合（6月30日の看護職員数（0時）の区別、6月30日0時時点、令和元年と平成26年の比較）

平成26年												
6月30日の看護職員数 （0時時点）※	医療機関数	在院患者数 （人）	隔離指示あり 人数（人）（）内は在院患者比率（%）			身体的拘束指示あり 人数（人）（）内は在院患者比率（%）			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数（人）（）内は在院患者比率（%）		隔離身体的拘束指示なし 人数（人）（）内は在院患者比率（%）	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			5人未満	56	4,483	171 (3.8%)			222 (5.0%)			49 (1.1%)
5人以上 10人未満	67	13,333	480 (3.6%)			446 (3.3%)			42 (0.3%)		12,449 (93.4%)	
10人以上 20人未満	38	10,337	721 (7.0%)			365 (3.5%)			76 (0.7%)		9,327 (90.2%)	
20人以上	16	4,727	189 (4.0%)			165 (3.5%)			22 (0.5%)		4,395 (93.0%)	
不明	11	1,624	83 (5.1%)			25 (1.5%)			7 (0.4%)		1,523 (93.8%)	
合計	188	34,504	1,644 (4.8%)			1,223 (3.5%)			196 (0.6%)		31,833 (92.3%)	

令和元年												
6月30日の看護職員数 （0時時点）※	医療機関数	在院患者数 （人）	隔離指示あり 人数（人）（）内は在院患者比率（%）			身体的拘束指示あり 人数（人）（）内は在院患者比率（%）			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数（人）（）内は在院患者比率（%）		隔離身体的拘束指示なし 人数（人）（）内は在院患者比率（%）	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			5人未満	58	4,561	156 (3.4%)			197 (4.3%)			35 (0.8%)
5人以上 10人未満	72	13,018	554 (4.3%)			309 (2.4%)			49 (0.4%)		12,204 (93.7%)	
10人以上 20人未満	39	9,825	693 (7.1%)			351 (3.6%)			49 (0.5%)		8,830 (89.9%)	
20人以上	19	5,499	345 (6.3%)			184 (3.3%)			53 (1.0%)		5,023 (91.3%)	
不明	0	0	0 (-)			0 (-)			0 (-)		0 (-)	
合計	188	32,903	1,748 (5.3%)			1,041 (3.2%)			186 (0.6%)		30,300 (92.1%)	

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 53 隔離・身体的拘束実施患者数と6月30日の看護職員数(0時)の区分別比率(看護職員数の区分別、6月30日0時時点、令和元年と平成21年の比較)

平成21年												
6月30日の看護職員数 (0時時点) ※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			5人未満	20 (45.5%)	2,030 (22.6%)	35 (15.8%)			18 (20.5%)			1 (10.0%)
5人以上 10人未満	10 (22.7%)	1,923 (21.4%)	51 (23.0%)			33 (37.5%)			4 (40.0%)		1,843 (21.2%)	
10人以上 20人未満	7 (15.9%)	2,656 (29.6%)	65 (29.3%)			19 (21.6%)			2 (20.0%)		2,574 (29.7%)	
20人以上	3 (6.8%)	984 (11.0%)	32 (14.4%)			7 (8.0%)			1 (10.0%)		946 (10.9%)	
不明	4 (9.1%)	1,381 (15.4%)	39 (17.6%)			11 (12.5%)			2 (20.0%)		1,333 (15.4%)	
合計	44 (100.0%)	8,974 (100.0%)	222 (100.0%)			88 (100.0%)			10 (100.0%)		8,674 (100.0%)	

令和元年												
6月30日の看護職員数 (0時時点) ※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			5人未満	20 (45.5%)	1,749 (21.8%)	33 (12.1%)			29 (25.0%)			3 (20.0%)
5人以上 10人未満	15 (34.1%)	2,909 (36.2%)	100 (36.6%)			71 (61.2%)			5 (33.3%)		2,743 (35.8%)	
10人以上 20人未満	5 (11.4%)	2,066 (25.7%)	90 (33.0%)			13 (11.2%)			7 (46.7%)		1,970 (25.7%)	
20人以上	4 (9.1%)	1,310 (16.3%)	50 (18.3%)			3 (2.6%)			0 (0.0%)		1,257 (16.4%)	
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)			0 (0.0%)			0 (0.0%)		0 (0.0%)	
合計	44 (100.0%)	8,034 (100.0%)	273 (100.0%)			116 (100.0%)			15 (100.0%)		7,660 (100.0%)	

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 54 隔離・身体的拘束実施患者の在院患者に占める割合（6月30日の看護職員数（0時）の区別、6月30日0時時点、令和元年と平成21年の比較）

平成21年												
6月30日の看護職員数 （0時時点）※	医療機関数	在院患者数 （人）	隔離実施あり 人数（人）（）内は在院患者比率（%）			身体的拘束実施あり 人数（人）（）内は在院患者比率（%）			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数（人）（）内は在院患者比率（%）		隔離身体的拘束実施なし 人数（人）（）内は在院患者比率（%）	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
5人未満	20	2,030	35 (1.7%)			18 (0.9%)			1 (0.0%)		1,978 (97.4%)	
5人以上 10人未満	10	1,923	51 (2.7%)			33 (1.7%)			4 (0.2%)		1,843 (95.8%)	
10人以上 20人未満	7	2,656	65 (2.4%)			19 (0.7%)			2 (0.1%)		2,574 (96.9%)	
20人以上	3	984	32 (3.3%)			7 (0.7%)			1 (0.1%)		946 (96.1%)	
不明	4	1,381	39 (2.8%)			11 (0.8%)			2 (0.1%)		1,333 (96.5%)	
合計	44	8,974	222 (2.5%)			88 (1.0%)			10 (0.1%)		8,674 (96.7%)	

令和元年												
6月30日の看護職員数 （0時時点）※	医療機関数	在院患者数 （人）	隔離実施あり 人数（人）（）内は在院患者比率（%）			身体的拘束実施あり 人数（人）（）内は在院患者比率（%）			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数（人）（）内は在院患者比率（%）		隔離身体的拘束実施なし 人数（人）（）内は在院患者比率（%）	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
5人未満	20	1,749	33 (1.9%)			29 (1.7%)			3 (0.2%)		1,690 (96.6%)	
5人以上 10人未満	15	2,909	100 (3.4%)			71 (2.4%)			5 (0.2%)		2,743 (94.3%)	
10人以上 20人未満	5	2,066	90 (4.4%)			13 (0.6%)			7 (0.3%)		1,970 (95.4%)	
20人以上	4	1,310	50 (3.8%)			3 (0.2%)			0 (0.0%)		1,257 (96.0%)	
不明	0	0	0 (-)			0 (-)			0 (-)		0 (-)	
合計	44	8,034	273 (3.4%)			116 (1.4%)			15 (0.2%)		7,660 (95.3%)	

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 55 隔離・身体的拘束実施患者数と6月30日の看護職員数(0時)の区分別比率(看護職員数の区分別、6月30日0時時点、令和元年と平成26年の比較)

平成26年												
6月30日の看護職員数 (0時時点) ※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			5人未満	56 (29.8%)	4,483 (13.0%)	166 (10.5%)			216 (18.8%)			45 (25.3%)
5人以上 10人未満	67 (35.6%)	13,333 (38.6%)	474 (29.9%)			407 (35.5%)			38 (21.3%)		12,490 (39.1%)	
10人以上 20人未満	38 (20.2%)	10,337 (30.0%)	675 (42.6%)			336 (29.3%)			66 (37.1%)		9,392 (29.4%)	
20人以上	16 (8.5%)	4,727 (13.7%)	189 (11.9%)			165 (14.4%)			22 (12.4%)		4,395 (13.8%)	
不明	11 (5.9%)	1,624 (4.7%)	79 (5.0%)			22 (1.9%)			7 (3.9%)		1,530 (4.8%)	
合計	188 (100.0%)	34,504 (100.0%)	1,583 (100.0%)			1,146 (100.0%)			178 (100.0%)		31,953 (100.0%)	

令和元年												
6月30日の看護職員数 (0時時点) ※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			5人未満	58 (30.9%)	4,561 (13.9%)	152 (9.1%)			191 (19.4%)			34 (19.7%)
5人以上 10人未満	72 (38.3%)	13,018 (39.6%)	542 (32.3%)			287 (29.1%)			45 (26.0%)		12,234 (40.2%)	
10人以上 20人未満	39 (20.7%)	9,825 (29.9%)	641 (38.2%)			325 (33.0%)			42 (24.3%)		8,901 (29.3%)	
20人以上	19 (10.1%)	5,499 (16.7%)	344 (20.5%)			182 (18.5%)			52 (30.1%)		5,025 (16.5%)	
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)			0 (0.0%)			0 (0.0%)		0 (0.0%)	
合計	188 (100.0%)	32,903 (100.0%)	1,679 (100.0%)			985 (100.0%)			173 (100.0%)		30,412 (100.0%)	

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 56 隔離・身体的拘束実施患者の在院患者に占める割合（6月30日の看護職員数（0時）の区分別、6月30日0時時点、令和元年と平成26年の比較）

平成26年												
6月30日の看護職員数 （0時時点）※	医療機関数	在院患者数 （人）	隔離実施あり 人数（人）（）内は在院患者比率（%）			身体的拘束実施あり 人数（人）（）内は在院患者比率（%）			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数（人）（）内は在院患者比率（%）		隔離身体的拘束実施なし 人数（人）（）内は在院患者比率（%）	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			5人未満	56	4,483	166 (3.7%)			216 (4.8%)			45 (1.0%)
5人以上 10人未満	67	13,333	474 (3.6%)			407 (3.1%)			38 (0.3%)		12,490 (93.7%)	
10人以上 20人未満	38	10,337	675 (6.5%)			336 (3.3%)			66 (0.6%)		9,392 (90.9%)	
20人以上	16	4,727	189 (4.0%)			165 (3.5%)			22 (0.5%)		4,395 (93.0%)	
不明	11	1,624	79 (4.9%)			22 (1.4%)			7 (0.4%)		1,530 (94.2%)	
合計	188	34,504	1,583 (4.6%)			1,146 (3.3%)			178 (0.5%)		31,953 (92.6%)	

令和元年												
6月30日の看護職員数 （0時時点）※	医療機関数	在院患者数 （人）	隔離実施あり 人数（人）（）内は在院患者比率（%）			身体的拘束実施あり 人数（人）（）内は在院患者比率（%）			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数（人）（）内は在院患者比率（%）		隔離身体的拘束実施なし 人数（人）（）内は在院患者比率（%）	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			5人未満	58	4,561	152 (3.3%)			191 (4.2%)			34 (0.7%)
5人以上 10人未満	72	13,018	542 (4.2%)			287 (2.2%)			45 (0.3%)		12,234 (94.0%)	
10人以上 20人未満	39	9,825	641 (6.5%)			325 (3.3%)			42 (0.4%)		8,901 (90.6%)	
20人以上	19	5,499	344 (6.3%)			182 (3.3%)			52 (0.9%)		5,025 (91.4%)	
不明	0	0	0 (-)			0 (-)			0 (-)		0 (-)	
合計	188	32,903	1,679 (5.1%)			985 (3.0%)			173 (0.5%)		30,412 (92.4%)	

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 57 隔離・身体的拘束指示患者数と6月30日の看護職員数(12時)の区分別比率(看護職員数の区分別、6月30日12時時点、令和元年と平成21年の比較)

平成21年												
6月30日の看護職員数 (12時時点)※	医療機関数 (0内は該当する区分の比率(%))	在院患者数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	隔離指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			身体的拘束指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			10人未満	7 (15.9%)	337 (3.8%)		2 (0.8%)			7 (6.3%)		
10人以上 20人未満	9 (20.5%)	835 (9.3%)		20 (8.0%)			11 (9.9%)			1 (7.7%)		805 (9.3%)
20人以上 30人未満	7 (15.9%)	1,276 (14.2%)		38 (15.2%)			27 (24.3%)			3 (23.1%)		1,214 (14.1%)
30人以上	17 (38.6%)	5,145 (57.3%)		148 (59.2%)			55 (49.5%)			7 (53.8%)		4,949 (57.4%)
不明	4 (9.1%)	1,381 (15.4%)		42 (16.8%)			11 (9.9%)			2 (15.4%)		1,330 (15.4%)
合計	44 (100.0%)	8,974 (100.0%)		250 (100.0%)			111 (100.0%)			13 (100.0%)		8,626 (100.0%)

令和元年												
6月30日の看護職員数 (12時時点)※	医療機関数 (0内は該当する区分の比率(%))	在院患者数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	隔離指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			身体的拘束指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			10人未満	16 (36.4%)	993 (12.4%)		29 (9.0%)			30 (21.3%)		
10人以上 20人未満	9 (20.5%)	1,548 (19.3%)		37 (11.5%)			19 (13.5%)			3 (10.0%)		1,495 (19.7%)
20人以上 30人未満	6 (13.6%)	1,257 (15.6%)		30 (9.3%)			23 (16.3%)			0 (0.0%)		1,204 (15.8%)
30人以上	13 (29.5%)	4,236 (52.7%)		225 (70.1%)			69 (48.9%)			24 (80.0%)		3,966 (52.2%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)		0 (0.0%)			0 (0.0%)			0 (0.0%)		0 (0.0%)
合計	44 (100.0%)	8,034 (100.0%)		321 (100.0%)			141 (100.0%)			30 (100.0%)		7,602 (100.0%)

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 58 隔離・身体的拘束指示患者の在院患者に占める割合（6月30日の看護職員数（12時）の区別、6月30日12時時点、令和元年と平成21年の比較）

平成21年												
6月30日の看護職員数 (12時時点)※	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			10人未満	7	337		2 (0.6%)			7 (2.1%)		
10人以上 20人未満	9	835		20 (2.4%)			11 (1.3%)			1 (0.1%)		805 (96.4%)
20人以上 30人未満	7	1,276		38 (3.0%)			27 (2.1%)			3 (0.2%)		1,214 (95.1%)
30人以上	17	5,145		148 (2.9%)			55 (1.1%)			7 (0.1%)		4,949 (96.2%)
不明	4	1,381		42 (3.0%)			11 (0.8%)			2 (0.1%)		1,330 (96.3%)
合計	44	8,974		250 (2.8%)			111 (1.2%)			13 (0.1%)		8,626 (96.1%)

令和元年												
6月30日の看護職員数 (12時時点)※	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			10人未満	16	993		29 (2.9%)			30 (3.0%)		
10人以上 20人未満	9	1,548		37 (2.4%)			19 (1.2%)			3 (0.2%)		1,495 (96.6%)
20人以上 30人未満	6	1,257		30 (2.4%)			23 (1.8%)			0 (0.0%)		1,204 (95.8%)
30人以上	13	4,236		225 (5.3%)			69 (1.6%)			24 (0.6%)		3,966 (93.6%)
不明	0	0		0 (-)			0 (-)			0 (-)		0 (-)
合計	44	8,034		321 (4.0%)			141 (1.8%)			30 (0.4%)		7,602 (94.6%)

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 59 隔離・身体的拘束指示患者数と6月30日の看護職員数(12時)の区分別比率(看護職員数の区分別、6月30日12時時点、令和元年と平成26年の比較)

平成26年												
6月30日の看護職員数 (12時時点)※	医療機関数 (0内は該当する区分の比率(%))	在院患者数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	隔離指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			身体的拘束指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
10人未満	2 (1.1%)	144 (0.4%)		6 (0.4%)			9 (0.8%)			0 (0.0%)		129 (0.4%)
10人以上 20人未満	17 (9.0%)	1,211 (3.5%)		41 (2.6%)			87 (7.3%)			14 (7.3%)		1,097 (3.4%)
20人以上 30人未満	45 (23.9%)	4,199 (12.2%)		134 (8.5%)			142 (12.0%)			33 (17.2%)		3,956 (12.4%)
30人以上	113 (60.1%)	27,326 (79.2%)		1,322 (83.4%)			923 (78.0%)			139 (72.4%)		25,220 (79.0%)
不明	11 (5.9%)	1,624 (4.7%)		82 (5.2%)			23 (1.9%)			6 (3.1%)		1,525 (4.8%)
合計	188 (100.0%)	34,504 (100.0%)		1,585 (100.0%)			1,184 (100.0%)			192 (100.0%)		31,927 (100.0%)

令和元年												
6月30日の看護職員数 (12時時点)※	医療機関数 (0内は該当する区分の比率(%))	在院患者数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	隔離指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			身体的拘束指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
10人未満	48 (25.5%)	3,620 (11.0%)		129 (7.5%)			219 (21.6%)			25 (13.4%)		3,297 (10.9%)
10人以上 20人未満	62 (33.0%)	9,061 (27.5%)		394 (22.8%)			200 (19.7%)			40 (21.5%)		8,507 (28.0%)
20人以上 30人未満	32 (17.0%)	6,880 (20.9%)		400 (23.2%)			147 (14.5%)			35 (18.8%)		6,368 (21.0%)
30人以上	46 (24.5%)	13,342 (40.5%)		802 (46.5%)			449 (44.2%)			86 (46.2%)		12,177 (40.1%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)		0 (0.0%)			0 (0.0%)			0 (0.0%)		0 (0.0%)
合計	188 (100.0%)	32,903 (100.0%)		1,725 (100.0%)			1,015 (100.0%)			186 (100.0%)		30,349 (100.0%)

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 60 隔離・身体的拘束指示患者の在院患者に占める割合（6月30日の看護職員数（12時）の区別、6月30日12時時点、令和元年と平成26年の比較）

平成26年												
6月30日の看護職員数 (12時時点)※	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			10人未満	2	144		6 (4.2%)			9 (6.3%)		
10人以上 20人未満	17	1,211		41 (3.4%)			87 (7.2%)			14 (1.2%)		1,097 (90.6%)
20人以上 30人未満	45	4,199		134 (3.2%)			142 (3.4%)			33 (0.8%)		3,956 (94.2%)
30人以上	113	27,326		1,322 (4.8%)			923 (3.4%)			139 (0.5%)		25,220 (92.3%)
不明	11	1,624		82 (5.0%)			23 (1.4%)			6 (0.4%)		1,525 (93.9%)
合計	188	34,504		1,585 (4.6%)			1,184 (3.4%)			192 (0.6%)		31,927 (92.5%)

令和元年												
6月30日の看護職員数 (12時時点)※	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			10人未満	48	3,620		129 (3.6%)			219 (6.0%)		
10人以上 20人未満	62	9,061		394 (4.3%)			200 (2.2%)			40 (0.4%)		8,507 (93.9%)
20人以上 30人未満	32	6,880		400 (5.8%)			147 (2.1%)			35 (0.5%)		6,368 (92.6%)
30人以上	46	13,342		802 (6.0%)			449 (3.4%)			86 (0.6%)		12,177 (91.3%)
不明	0	0		0 (-)			0 (-)			0 (-)		0 (-)
合計	188	32,903		1,725 (5.2%)			1,015 (3.1%)			186 (0.6%)		30,349 (92.2%)

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 61 隔離・身体的拘束実施患者数と6月30日の看護職員数(12時)の区分別比率(看護職員数の区分別、6月30日12時時点、令和元年と平成21年の比較)

平成21年												
6月30日の看護職員数 (12時時点)※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			10人未満	7 (15.9%)	337 (3.8%)		1 (0.6%)			2 (2.8%)		
10人以上 20人未満	9 (20.5%)	835 (9.3%)		9 (5.4%)			10 (13.9%)			1 (14.3%)		817 (9.3%)
20人以上 30人未満	7 (15.9%)	1,276 (14.2%)		26 (15.6%)			27 (37.5%)			2 (28.6%)		1,225 (14.0%)
30人以上	17 (38.6%)	5,145 (57.3%)		89 (53.3%)			23 (31.9%)			2 (28.6%)		5,035 (57.6%)
不明	4 (9.1%)	1,381 (15.4%)		42 (25.1%)			10 (13.9%)			2 (28.6%)		1,331 (15.2%)
合計	44 (100.0%)	8,974 (100.0%)		167 (100.0%)			72 (100.0%)			7 (100.0%)		8,742 (100.0%)

令和元年												
6月30日の看護職員数 (12時時点)※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			10人未満	16 (36.4%)	993 (12.4%)		20 (8.7%)			19 (27.5%)		
10人以上 20人未満	9 (20.5%)	1,548 (19.3%)		35 (15.3%)			18 (26.1%)			2 (18.2%)		1,497 (19.3%)
20人以上 30人未満	6 (13.6%)	1,257 (15.6%)		19 (8.3%)			10 (14.5%)			0 (0.0%)		1,228 (15.9%)
30人以上	13 (29.5%)	4,236 (52.7%)		155 (67.7%)			22 (31.9%)			8 (72.7%)		4,067 (52.5%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)		0 (0.0%)			0 (0.0%)			0 (0.0%)		0 (0.0%)
合計	44 (100.0%)	8,034 (100.0%)		229 (100.0%)			69 (100.0%)			11 (100.0%)		7,747 (100.0%)

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 62 隔離・身体的拘束実施患者の在院患者に占める割合（6月30日の看護職員数（12時）の区別、6月30日12時時点、令和元年と平成21年の比較）

平成21年												
6月30日の看護職員数 (12時時点)※	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			10人未満	7	337		1 (0.3%)			2 (0.6%)		
10人以上 20人未満	9	835		9 (1.1%)			10 (1.2%)			1 (0.1%)		817 (97.8%)
20人以上 30人未満	7	1,276		26 (2.0%)			27 (2.1%)			2 (0.2%)		1,225 (96.0%)
30人以上	17	5,145		89 (1.7%)			23 (0.4%)			2 (0.0%)		5,035 (97.9%)
不明	4	1,381		42 (3.0%)			10 (0.7%)			2 (0.1%)		1,331 (96.4%)
合計	44	8,974		167 (1.9%)			72 (0.8%)			7 (0.1%)		8,742 (97.4%)

令和元年												
6月30日の看護職員数 (12時時点)※	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			10人未満	16	993		20 (2.0%)			19 (1.9%)		
10人以上 20人未満	9	1,548		35 (2.3%)			18 (1.2%)			2 (0.1%)		1,497 (96.7%)
20人以上 30人未満	6	1,257		19 (1.5%)			10 (0.8%)			0 (0.0%)		1,228 (97.7%)
30人以上	13	4,236		155 (3.7%)			22 (0.5%)			8 (0.2%)		4,067 (96.0%)
不明	0	0		0 (-)			0 (-)			0 (-)		0 (-)
合計	44	8,034		229 (2.9%)			69 (0.9%)			11 (0.1%)		7,747 (96.4%)

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 63 隔離・身体的拘束実施患者数と6月30日の看護職員数(12時)の区分別比率(看護職員数の区分別、6月30日12時時点、令和元年と平成26年の比較)

平成26年												
6月30日の看護職員数 (12時時点)※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
10人未満	2 (1.1%)	144 (0.4%)		5 (0.4%)			9 (1.0%)			0 (0.0%)		130 (0.4%)
10人以上 20人未満	17 (9.0%)	1,211 (3.5%)		39 (3.3%)			81 (9.3%)			12 (8.1%)		1,103 (3.4%)
20人以上 30人未満	45 (23.9%)	4,199 (12.2%)		120 (10.1%)			120 (13.7%)			30 (20.3%)		3,989 (12.2%)
30人以上	113 (60.1%)	27,326 (79.2%)		965 (80.8%)			642 (73.5%)			101 (68.2%)		25,820 (79.2%)
不明	11 (5.9%)	1,624 (4.7%)		65 (5.4%)			22 (2.5%)			5 (3.4%)		1,542 (4.7%)
合計	188 (100.0%)	34,504 (100.0%)		1,194 (100.0%)			874 (100.0%)			148 (100.0%)		32,584 (100.0%)

令和元年												
6月30日の看護職員数 (12時時点)※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
10人未満	48 (25.5%)	3,620 (11.0%)		105 (8.2%)			186 (23.3%)			19 (13.6%)		3,348 (10.8%)
10人以上 20人未満	62 (33.0%)	9,061 (27.5%)		282 (22.0%)			160 (20.0%)			33 (23.6%)		8,652 (27.9%)
20人以上 30人未満	32 (17.0%)	6,880 (20.9%)		277 (21.6%)			111 (13.9%)			23 (16.4%)		6,515 (21.0%)
30人以上	46 (24.5%)	13,342 (40.5%)		617 (48.2%)			343 (42.9%)			65 (46.4%)		12,447 (40.2%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)		0 (0.0%)			0 (0.0%)			0 (0.0%)		0 (0.0%)
合計	188 (100.0%)	32,903 (100.0%)		1,281 (100.0%)			800 (100.0%)			140 (100.0%)		30,962 (100.0%)

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 64 隔離・身体的拘束実施患者の在院患者に占める割合（6月30日の看護職員数（12時）の区別、6月30日12時時点、令和元年と平成26年の比較）

平成26年												
6月30日の看護職員数 (12時時点)※	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			10人未満	2	144		5 (3.5%)			9 (6.3%)		
10人以上 20人未満	17	1,211		39 (3.2%)			81 (6.7%)			12 (1.0%)		1,103 (91.1%)
20人以上 30人未満	45	4,199		120 (2.9%)			120 (2.9%)			30 (0.7%)		3,989 (95.0%)
30人以上	113	27,326		965 (3.5%)			642 (2.3%)			101 (0.4%)		25,820 (94.5%)
不明	11	1,624		65 (4.0%)			22 (1.4%)			5 (0.3%)		1,542 (95.0%)
合計	188	34,504		1,194 (3.5%)			874 (2.5%)			148 (0.4%)		32,584 (94.4%)

令和元年												
6月30日の看護職員数 (12時時点)※	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			10人未満	48	3,620		105 (2.9%)			186 (5.1%)		
10人以上 20人未満	62	9,061		282 (3.1%)			160 (1.8%)			33 (0.4%)		8,652 (95.5%)
20人以上 30人未満	32	6,880		277 (4.0%)			111 (1.6%)			23 (0.3%)		6,515 (94.7%)
30人以上	46	13,342		617 (4.6%)			343 (2.6%)			65 (0.5%)		12,447 (93.3%)
不明	0	0		0 (-)			0 (-)			0 (-)		0 (-)
合計	188	32,903		1,281 (3.9%)			800 (2.4%)			140 (0.4%)		30,962 (94.1%)

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 65 隔離・身体的拘束指示患者数と6月30日の看護職員1人当たりの受け持ち患者数(0時)の区分別比率(平均受け持ち患者数の区分別、6月30日0時時点、令和元年と平成21年の比較)

平成21年												
6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数(0時時点)※	医療機関数 (0内は該当する区分の比率(%))	在院患者数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	隔離指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			身体的拘束指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
10人未満	2 (4.5%)	484 (5.4%)	7 (2.8%)			6 (5.3%)			0 (0.0%)		471 (5.5%)	
10人以上 20人未満	9 (20.5%)	790 (8.8%)	38 (15.0%)			12 (10.6%)			2 (13.3%)		742 (8.6%)	
20人以上 30人未満	15 (34.1%)	2,759 (30.7%)	81 (31.9%)			49 (43.4%)			6 (40.0%)		2,635 (30.6%)	
30人以上	14 (31.8%)	3,560 (39.7%)	89 (35.0%)			35 (31.0%)			5 (33.3%)		3,441 (39.9%)	
不明	4 (9.1%)	1,381 (15.4%)	39 (15.4%)			11 (9.7%)			2 (13.3%)		1,333 (15.5%)	
合計	44 (100.0%)	8,974 (100.0%)	254 (100.0%)			113 (100.0%)			15 (100.0%)		8,622 (100.0%)	

令和元年												
6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数(0時時点)※	医療機関数 (0内は該当する区分の比率(%))	在院患者数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	隔離指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			身体的拘束指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
10人未満	7 (15.9%)	867 (10.8%)	23 (7.2%)			11 (7.7%)			0 (0.0%)		833 (11.0%)	
10人以上 20人未満	9 (20.5%)	773 (9.6%)	24 (7.5%)			23 (16.2%)			3 (10.0%)		729 (9.6%)	
20人以上 30人未満	18 (40.9%)	4,338 (54.0%)	232 (72.3%)			78 (54.9%)			21 (70.0%)		4,049 (53.3%)	
30人以上	10 (22.7%)	2,056 (25.6%)	42 (13.1%)			30 (21.1%)			6 (20.0%)		1,990 (26.2%)	
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)			0 (0.0%)			0 (0.0%)		0 (0.0%)	
合計	44 (100.0%)	8,034 (100.0%)	321 (100.0%)			142 (100.0%)			30 (100.0%)		7,601 (100.0%)	

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 66 隔離・身体的拘束指示患者の在院患者に占める割合（6月30日の看護職員1人当たりの受け持ち患者数（0時）区分別、6月30日0時時点、令和元年と平成21年の比較）

平成21年												
6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数（0時時点）※	医療機関数	在院患者数（人）	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
10人未満	2	484	7 (1.4%)			6 (1.2%)			0 (0.0%)		471 (97.3%)	
10人以上 20人未満	9	790	38 (4.8%)			12 (1.5%)			2 (0.3%)		742 (93.9%)	
20人以上 30人未満	15	2,759	81 (2.9%)			49 (1.8%)			6 (0.2%)		2,635 (95.5%)	
30人以上	14	3,560	89 (2.5%)			35 (1.0%)			5 (0.1%)		3,441 (96.7%)	
不明	4	1,381	39 (2.8%)			11 (0.8%)			2 (0.1%)		1,333 (96.5%)	
合計	44	8,974	254 (2.8%)			113 (1.3%)			15 (0.2%)		8,622 (96.1%)	

令和元年												
6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数（0時時点）※	医療機関数	在院患者数（人）	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
10人未満	7	867	23 (2.7%)			11 (1.3%)			0 (0.0%)		833 (96.1%)	
10人以上 20人未満	9	773	24 (3.1%)			23 (3.0%)			3 (0.4%)		729 (94.3%)	
20人以上 30人未満	18	4,338	232 (5.3%)			78 (1.8%)			21 (0.5%)		4,049 (93.3%)	
30人以上	10	2,056	42 (2.0%)			30 (1.5%)			6 (0.3%)		1,990 (96.8%)	
不明	0	0	0 (-)			0 (-)			0 (-)		0 (-)	
合計	44	8,034	321 (4.0%)			142 (1.8%)			30 (0.4%)		7,601 (94.6%)	

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 67 隔離・身体的拘束指示患者数と6月30日の看護職員1人当たりの受け持ち患者数(0時)の区分別比率(平均受け持ち患者数の区分別、6月30日0時時点、令和元年と平成26年の比較)

平成26年												
6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数(0時時点)※	医療機関数 (0内は該当する区分の比率(%))	在院患者数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	隔離指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			身体的拘束指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
10人未満	24 (12.8%)	3,456 (10.0%)	133 (8.1%)			145 (11.9%)			15 (7.7%)		3,193 (10.0%)	
10人以上 20人未満	44 (23.4%)	5,315 (15.4%)	549 (33.4%)			241 (19.7%)			77 (39.3%)		4,602 (14.5%)	
20人以上 30人未満	70 (37.2%)	15,945 (46.2%)	620 (37.7%)			559 (45.7%)			74 (37.8%)		14,840 (46.6%)	
30人以上	39 (20.7%)	8,164 (23.7%)	259 (15.8%)			253 (20.7%)			23 (11.7%)		7,675 (24.1%)	
不明	11 (5.9%)	1,624 (4.7%)	83 (5.0%)			25 (2.0%)			7 (3.6%)		1,523 (4.8%)	
合計	188 (100.0%)	34,504 (100.0%)	1,644 (100.0%)			1,223 (100.0%)			196 (100.0%)		31,833 (100.0%)	

令和元年												
6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数(0時時点)※	医療機関数 (0内は該当する区分の比率(%))	在院患者数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	隔離指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			身体的拘束指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
10人未満	30 (16.0%)	3,508 (10.7%)	240 (13.7%)			151 (14.5%)			30 (16.1%)		3,147 (10.4%)	
10人以上 20人未満	47 (25.0%)	6,123 (18.6%)	543 (31.1%)			257 (24.7%)			45 (24.2%)		5,368 (17.7%)	
20人以上 30人未満	77 (41.0%)	16,768 (51.0%)	772 (44.2%)			450 (43.2%)			94 (50.5%)		15,640 (51.6%)	
30人以上	34 (18.1%)	6,504 (19.8%)	193 (11.0%)			183 (17.6%)			17 (9.1%)		6,145 (20.3%)	
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)			0 (0.0%)			0 (0.0%)		0 (0.0%)	
合計	188 (100.0%)	32,903 (100.0%)	1,748 (100.0%)			1,041 (100.0%)			186 (100.0%)		30,300 (100.0%)	

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 68 隔離・身体的拘束指示患者の在院患者に占める割合（6月30日の看護職員1人当たりの受け持ち患者数（0時）区分別、6月30日0時時点、令和元年と平成26年の比較）

平成26年												
6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数（0時時点）※	医療機関数	在院患者数（人）	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
10人未満	24	3,456	133 (3.8%)			145 (4.2%)			15 (0.4%)		3,193 (92.4%)	
10人以上 20人未満	44	5,315	549 (10.3%)			241 (4.5%)			77 (1.4%)		4,602 (86.6%)	
20人以上 30人未満	70	15,945	620 (3.9%)			559 (3.5%)			74 (0.5%)		14,840 (93.1%)	
30人以上	39	8,164	259 (3.2%)			253 (3.1%)			23 (0.3%)		7,675 (94.0%)	
不明	11	1,624	83 (5.1%)			25 (1.5%)			7 (0.4%)		1,523 (93.8%)	
合計	188	34,504	1,644 (4.8%)			1,223 (3.5%)			196 (0.6%)		31,833 (92.3%)	

令和元年												
6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数（0時時点）※	医療機関数	在院患者数（人）	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
10人未満	30	3,508	240 (6.8%)			151 (4.3%)			30 (0.9%)		3,147 (89.7%)	
10人以上 20人未満	47	6,123	543 (8.9%)			257 (4.2%)			45 (0.7%)		5,368 (87.7%)	
20人以上 30人未満	77	16,768	772 (4.6%)			450 (2.7%)			94 (0.6%)		15,640 (93.3%)	
30人以上	34	6,504	193 (3.0%)			183 (2.8%)			17 (0.3%)		6,145 (94.5%)	
不明	0	0	0 (-)			0 (-)			0 (-)		0 (-)	
合計	188	32,903	1,748 (5.3%)			1,041 (3.2%)			186 (0.6%)		30,300 (92.1%)	

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 69 隔離・身体的拘束実施患者数と6月30日の看護職員1人当たりの受け持ち患者数(0時)の区分別比率(平均受け持ち患者数の区分別、6月30日0時時点、令和元年と平成21年の比較)

平成21年												
6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数(0時時点)※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
10人未満	2 (4.5%)	484 (5.4%)	7 (3.2%)			6 (6.8%)			0 (0.0%)		471 (5.4%)	
10人以上 20人未満	9 (20.5%)	790 (8.8%)	30 (13.5%)			9 (10.2%)			2 (20.0%)		753 (8.7%)	
20人以上 30人未満	15 (34.1%)	2,759 (30.7%)	72 (32.4%)			46 (52.3%)			5 (50.0%)		2,646 (30.5%)	
30人以上	14 (31.8%)	3,560 (39.7%)	74 (33.3%)			16 (18.2%)			1 (10.0%)		3,471 (40.0%)	
不明	4 (9.1%)	1,381 (15.4%)	39 (17.6%)			11 (12.5%)			2 (20.0%)		1,333 (15.4%)	
合計	44 (100.0%)	8,974 (100.0%)	222 (100.0%)			88 (100.0%)			10 (100.0%)		8,674 (100.0%)	

令和元年												
6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数(0時時点)※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
10人未満	7 (15.9%)	867 (10.8%)	22 (8.1%)			10 (8.6%)			0 (0.0%)		835 (10.9%)	
10人以上 20人未満	9 (20.5%)	773 (9.6%)	19 (7.0%)			23 (19.8%)			3 (20.0%)		734 (9.6%)	
20人以上 30人未満	18 (40.9%)	4,338 (54.0%)	197 (72.2%)			61 (52.6%)			7 (46.7%)		4,087 (53.4%)	
30人以上	10 (22.7%)	2,056 (25.6%)	35 (12.8%)			22 (19.0%)			5 (33.3%)		2,004 (26.2%)	
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)			0 (0.0%)			0 (0.0%)		0 (0.0%)	
合計	44 (100.0%)	8,034 (100.0%)	273 (100.0%)			116 (100.0%)			15 (100.0%)		7,660 (100.0%)	

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 70 隔離・身体的拘束実施患者の在院患者に占める割合（6月30日の看護職員1人当たりの受け持ち患者数（0時）区分別、6月30日0時時点、令和元年と平成21年の比較）

平成21年												
6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数（0時時点）※	医療機関数	在院患者数（人）	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
10人未満	2	484	7 (1.4%)			6 (1.2%)			0 (0.0%)		471 (97.3%)	
10人以上 20人未満	9	790	30 (3.8%)			9 (1.1%)			2 (0.3%)		753 (95.3%)	
20人以上 30人未満	15	2,759	72 (2.6%)			46 (1.7%)			5 (0.2%)		2,646 (95.9%)	
30人以上	14	3,560	74 (2.1%)			16 (0.4%)			1 (0.0%)		3,471 (97.5%)	
不明	4	1,381	39 (2.8%)			11 (0.8%)			2 (0.1%)		1,333 (96.5%)	
合計	44	8,974	222 (2.5%)			88 (1.0%)			10 (0.1%)		8,674 (96.7%)	

令和元年												
6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数（0時時点）※	医療機関数	在院患者数（人）	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
10人未満	7	867	22 (2.5%)			10 (1.2%)			0 (0.0%)		835 (96.3%)	
10人以上 20人未満	9	773	19 (2.5%)			23 (3.0%)			3 (0.4%)		734 (95.0%)	
20人以上 30人未満	18	4,338	197 (4.5%)			61 (1.4%)			7 (0.2%)		4,087 (94.2%)	
30人以上	10	2,056	35 (1.7%)			22 (1.1%)			5 (0.2%)		2,004 (97.5%)	
不明	0	0	0 (-)			0 (-)			0 (-)		0 (-)	
合計	44	8,034	273 (3.4%)			116 (1.4%)			15 (0.2%)		7,660 (95.3%)	

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 71 隔離・身体的拘束実施患者数と6月30日の看護職員1人当たりの受け持ち患者数(0時)の区分別比率(平均受け持ち患者数の区分別、6月30日0時時点、令和元年と平成26年の比較)

平成26年												
6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数(0時時点)※	医療機関数 (0内は該当する区分の比率(%))	在院患者数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	隔離実施あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			身体的拘束実施あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
10人未満	24 (12.8%)	3,456 (10.0%)	133 (8.4%)			145 (12.7%)			15 (8.4%)		3,193 (10.0%)	
10人以上 20人未満	44 (23.4%)	5,315 (15.4%)	542 (34.2%)			232 (20.2%)			72 (40.4%)		4,613 (14.4%)	
20人以上 30人未満	70 (37.2%)	15,945 (46.2%)	575 (36.3%)			514 (44.9%)			65 (36.5%)		14,921 (46.7%)	
30人以上	39 (20.7%)	8,164 (23.7%)	254 (16.0%)			233 (20.3%)			19 (10.7%)		7,696 (24.1%)	
不明	11 (5.9%)	1,624 (4.7%)	79 (5.0%)			22 (1.9%)			7 (3.9%)		1,530 (4.8%)	
合計	188 (100.0%)	34,504 (100.0%)	1,583 (100.0%)			1,146 (100.0%)			178 (100.0%)		31,953 (100.0%)	

令和元年												
6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数(0時時点)※	医療機関数 (0内は該当する区分の比率(%))	在院患者数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	隔離実施あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			身体的拘束実施あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
10人未満	30 (16.0%)	3,508 (10.7%)	236 (14.1%)			143 (14.5%)			28 (16.2%)		3,157 (10.4%)	
10人以上 20人未満	47 (25.0%)	6,123 (18.6%)	532 (31.7%)			240 (24.4%)			43 (24.9%)		5,394 (17.7%)	
20人以上 30人未満	77 (41.0%)	16,768 (51.0%)	722 (43.0%)			434 (44.1%)			88 (50.9%)		15,700 (51.6%)	
30人以上	34 (18.1%)	6,504 (19.8%)	189 (11.3%)			168 (17.1%)			14 (8.1%)		6,161 (20.3%)	
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)			0 (0.0%)			0 (0.0%)		0 (0.0%)	
合計	188 (100.0%)	32,903 (100.0%)	1,679 (100.0%)			985 (100.0%)			173 (100.0%)		30,412 (100.0%)	

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 72 隔離・身体的拘束実施患者の在院患者に占める割合（6月30日の看護職員1人当たりの受け持ち患者数（0時）区分別、6月30日0時時点、令和元年と平成26年の比較）

平成26年												
6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数（0時時点）※	医療機関数	在院患者数（人）	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
10人未満	24	3,456	133 (3.8%)			145 (4.2%)			15 (0.4%)		3,193 (92.4%)	
10人以上 20人未満	44	5,315	542 (10.2%)			232 (4.4%)			72 (1.4%)		4,613 (86.8%)	
20人以上 30人未満	70	15,945	575 (3.6%)			514 (3.2%)			65 (0.4%)		14,921 (93.6%)	
30人以上	39	8,164	254 (3.1%)			233 (2.9%)			19 (0.2%)		7,696 (94.3%)	
不明	11	1,624	79 (4.9%)			22 (1.4%)			7 (0.4%)		1,530 (94.2%)	
合計	188	34,504	1,583 (4.6%)			1,146 (3.3%)			178 (0.5%)		31,953 (92.6%)	

令和元年												
6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数（0時時点）※	医療機関数	在院患者数（人）	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
10人未満	30	3,508	236 (6.7%)			143 (4.1%)			28 (0.8%)		3,157 (90.0%)	
10人以上 20人未満	47	6,123	532 (8.7%)			240 (3.9%)			43 (0.7%)		5,394 (88.1%)	
20人以上 30人未満	77	16,768	722 (4.3%)			434 (2.6%)			88 (0.5%)		15,700 (93.6%)	
30人以上	34	6,504	189 (2.9%)			168 (2.6%)			14 (0.2%)		6,161 (94.7%)	
不明	0	0	0 (-)			0 (-)			0 (-)		0 (-)	
合計	188	32,903	1,679 (5.1%)			985 (3.0%)			173 (0.5%)		30,412 (92.4%)	

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 73 隔離・身体的拘束指示患者数と6月30日の看護職員1人当たりの受け持ち患者数(12時)の区分別比率(平均受け持ち患者数の区分別、6月30日12時時点、令和元年と平成21年の比較)

平成21年												
6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数(12時時点)※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			5人未満	15 (34.1%)	2,771 (30.9%)		108 (43.2%)			41 (36.9%)		
5人以上 7人未満	15 (34.1%)	2,500 (27.9%)		70 (28.0%)			23 (20.7%)			1 (7.7%)		2,408 (27.9%)
7人以上 10人未満	7 (15.9%)	1,928 (21.5%)		26 (10.4%)			21 (18.9%)			4 (30.8%)		1,885 (21.9%)
10人以上	3 (6.8%)	394 (4.4%)		4 (1.6%)			15 (13.5%)			0 (0.0%)		375 (4.3%)
不明	4 (9.1%)	1,381 (15.4%)		42 (16.8%)			11 (9.9%)			2 (15.4%)		1,330 (15.4%)
合計	44 (100.0%)	8,974 (100.0%)		250 (100.0%)			111 (100.0%)			13 (100.0%)		8,626 (100.0%)

令和元年												
6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数(12時時点)※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			5人未満	9 (20.5%)	1,612 (20.1%)		78 (24.3%)			63 (44.7%)		
5人以上 7人未満	8 (18.2%)	1,212 (15.1%)		48 (15.0%)			21 (14.9%)			3 (10.0%)		1,146 (15.1%)
7人以上 10人未満	11 (25.0%)	1,951 (24.3%)		99 (30.8%)			32 (22.7%)			4 (13.3%)		1,824 (24.0%)
10人以上	16 (36.4%)	3,259 (40.6%)		96 (29.9%)			25 (17.7%)			4 (13.3%)		3,142 (41.3%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)		0 (0.0%)			0 (0.0%)			0 (0.0%)		0 (0.0%)
合計	44 (100.0%)	8,034 (100.0%)		321 (100.0%)			141 (100.0%)			30 (100.0%)		7,602 (100.0%)

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 74 隔離・身体的拘束指示患者の在院患者に占める割合（6月30日の看護職員1人当たりの受け持ち患者数（12時）区分別、6月30日12時時点、令和元年と平成21年の比較）

平成21年												
6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数（12時時点）※	医療機関数	在院患者数（人）	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
5人未満	15	2,771		108 (3.9%)			41 (1.5%)			6 (0.2%)		2,628 (94.8%)
5人以上 7人未満	15	2,500		70 (2.8%)			23 (0.9%)			1 (0.0%)		2,408 (96.3%)
7人以上 10人未満	7	1,928		26 (1.3%)			21 (1.1%)			4 (0.2%)		1,885 (97.8%)
10人以上	3	394		4 (1.0%)			15 (3.8%)			0 (0.0%)		375 (95.2%)
不明	4	1,381		42 (3.0%)			11 (0.8%)			2 (0.1%)		1,330 (96.3%)
合計	44	8,974		250 (2.8%)			111 (1.2%)			13 (0.1%)		8,626 (96.1%)

令和元年												
6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数（12時時点）※	医療機関数	在院患者数（人）	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
5人未満	9	1,612		78 (4.8%)			63 (3.9%)			19 (1.2%)		1,490 (92.4%)
5人以上 7人未満	8	1,212		48 (4.0%)			21 (1.7%)			3 (0.2%)		1,146 (94.6%)
7人以上 10人未満	11	1,951		99 (5.1%)			32 (1.6%)			4 (0.2%)		1,824 (93.5%)
10人以上	16	3,259		96 (2.9%)			25 (0.8%)			4 (0.1%)		3,142 (96.4%)
不明	0	0		0 (-)			0 (-)			0 (-)		0 (-)
合計	44	8,034		321 (4.0%)			141 (1.8%)			30 (0.4%)		7,602 (94.6%)

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 75 隔離・身体的拘束指示患者数と6月30日の看護職員1人当たりの受け持ち患者数(12時)の区分別比率(平均受け持ち患者数の区分別、6月30日12時時点、令和元年と平成26年の比較)

平成26年												
6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数(12時時点)※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
5人未満	61 (32.4%)	8,697 (25.2%)		624 (39.4%)			330 (27.9%)			88 (45.8%)		7,831 (24.5%)
5人以上 7人未満	69 (36.7%)	15,081 (43.7%)		581 (36.7%)			541 (45.7%)			66 (34.4%)		14,025 (43.9%)
7人以上 10人未満	40 (21.3%)	7,843 (22.7%)		278 (17.5%)			238 (20.1%)			29 (15.1%)		7,356 (23.0%)
10人以上	7 (3.7%)	1,259 (3.6%)		20 (1.3%)			52 (4.4%)			3 (1.6%)		1,190 (3.7%)
不明	11 (5.9%)	1,624 (4.7%)		82 (5.2%)			23 (1.9%)			6 (3.1%)		1,525 (4.8%)
合計	188 (100.0%)	34,504 (100.0%)		1,585 (100.0%)			1,184 (100.0%)			192 (100.0%)		31,927 (100.0%)

令和元年												
6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数(12時時点)※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
5人未満	31 (16.5%)	4,474 (13.6%)		302 (17.5%)			191 (18.8%)			39 (21.0%)		4,020 (13.2%)
5人以上 7人未満	33 (17.6%)	4,149 (12.6%)		367 (21.3%)			132 (13.0%)			20 (10.8%)		3,670 (12.1%)
7人以上 10人未満	62 (33.0%)	11,910 (36.2%)		587 (34.0%)			354 (34.9%)			69 (37.1%)		11,038 (36.4%)
10人以上	62 (33.0%)	12,370 (37.6%)		469 (27.2%)			338 (33.3%)			58 (31.2%)		11,621 (38.3%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)		0 (0.0%)			0 (0.0%)			0 (0.0%)		0 (0.0%)
合計	188 (100.0%)	32,903 (100.0%)		1,725 (100.0%)			1,015 (100.0%)			186 (100.0%)		30,349 (100.0%)

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 76 隔離・身体的拘束指示患者の在院患者に占める割合（6月30日の看護職員1人当たりの受け持ち患者数（12時）区分別、6月30日12時時点、令和元年と平成26年の比較）

平成26年												
6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数（12時時点）※	医療機関数	在院患者数（人）	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
5人未満	61	8,697		624 (7.2%)			330 (3.8%)			88 (1.0%)		7,831 (90.0%)
5人以上 7人未満	69	15,081		581 (3.9%)			541 (3.6%)			66 (0.4%)		14,025 (93.0%)
7人以上 10人未満	40	7,843		278 (3.5%)			238 (3.0%)			29 (0.4%)		7,356 (93.8%)
10人以上	7	1,259		20 (1.6%)			52 (4.1%)			3 (0.2%)		1,190 (94.5%)
不明	11	1,624		82 (5.0%)			23 (1.4%)			6 (0.4%)		1,525 (93.9%)
合計	188	34,504		1,585 (4.6%)			1,184 (3.4%)			192 (0.6%)		31,927 (92.5%)

令和元年												
6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数（12時時点）※	医療機関数	在院患者数（人）	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
5人未満	31	4,474		302 (6.8%)			191 (4.3%)			39 (0.9%)		4,020 (89.9%)
5人以上 7人未満	33	4,149		367 (8.8%)			132 (3.2%)			20 (0.5%)		3,670 (88.5%)
7人以上 10人未満	62	11,910		587 (4.9%)			354 (3.0%)			69 (0.6%)		11,038 (92.7%)
10人以上	62	12,370		469 (3.8%)			338 (2.7%)			58 (0.5%)		11,621 (93.9%)
不明	0	0		0 (-)			0 (-)			0 (-)		0 (-)
合計	188	32,903		1,725 (5.2%)			1,015 (3.1%)			186 (0.6%)		30,349 (92.2%)

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 77 隔離・身体的拘束実施患者数と6月30日の看護職員1人当たりの受け持ち患者数(12時)の区分別比率(平均受け持ち患者数の区分別、6月30日12時時点、令和元年と平成21年の比較)

平成21年												
6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数(12時時点)※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
5人未満	15 (34.1%)	2,771 (30.9%)		58 (34.7%)			19 (26.4%)			2 (28.6%)	2,696 (30.8%)	
5人以上 7人未満	15 (34.1%)	2,500 (27.9%)		47 (28.1%)			9 (12.5%)			0 (0.0%)	2,444 (28.0%)	
7人以上 10人未満	7 (15.9%)	1,928 (21.5%)		16 (9.6%)			19 (26.4%)			3 (42.9%)	1,896 (21.7%)	
10人以上	3 (6.8%)	394 (4.4%)		4 (2.4%)			15 (20.8%)			0 (0.0%)	375 (4.3%)	
不明	4 (9.1%)	1,381 (15.4%)		42 (25.1%)			10 (13.9%)			2 (28.6%)	1,331 (15.2%)	
合計	44 (100.0%)	8,974 (100.0%)		167 (100.0%)			72 (100.0%)			7 (100.0%)	8,742 (100.0%)	

令和元年												
6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数(12時時点)※	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
5人未満	9 (20.5%)	1,612 (20.1%)		34 (14.8%)			22 (31.9%)			4 (36.4%)	1,560 (20.1%)	
5人以上 7人未満	8 (18.2%)	1,212 (15.1%)		29 (12.7%)			7 (10.1%)			2 (18.2%)	1,178 (15.2%)	
7人以上 10人未満	11 (25.0%)	1,951 (24.3%)		75 (32.8%)			17 (24.6%)			2 (18.2%)	1,861 (24.0%)	
10人以上	16 (36.4%)	3,259 (40.6%)		91 (39.7%)			23 (33.3%)			3 (27.3%)	3,148 (40.6%)	
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)		0 (0.0%)			0 (0.0%)			0 (0.0%)	0 (0.0%)	
合計	44 (100.0%)	8,034 (100.0%)		229 (100.0%)			69 (100.0%)			11 (100.0%)	7,747 (100.0%)	

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 78 隔離・身体的拘束実施患者の在院患者に占める割合（6月30日の看護職員1人当たりの受け持ち患者数（12時）区分別、6月30日12時時点、令和元年と平成21年の比較）

平成21年												
6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数（12時時点）※	医療機関数	在院患者数（人）	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
5人未満	15	2,771		58 (2.1%)			19 (0.7%)			2 (0.1%)		2,696 (97.3%)
5人以上 7人未満	15	2,500		47 (1.9%)			9 (0.4%)			0 (0.0%)		2,444 (97.8%)
7人以上 10人未満	7	1,928		16 (0.8%)			19 (1.0%)			3 (0.2%)		1,896 (98.3%)
10人以上	3	394		4 (1.0%)			15 (3.8%)			0 (0.0%)		375 (95.2%)
不明	4	1,381		42 (3.0%)			10 (0.7%)			2 (0.1%)		1,331 (96.4%)
合計	44	8,974		167 (1.9%)			72 (0.8%)			7 (0.1%)		8,742 (97.4%)

令和元年												
6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数（12時時点）※	医療機関数	在院患者数（人）	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
5人未満	9	1,612		34 (2.1%)			22 (1.4%)			4 (0.2%)		1,560 (96.8%)
5人以上 7人未満	8	1,212		29 (2.4%)			7 (0.6%)			2 (0.2%)		1,178 (97.2%)
7人以上 10人未満	11	1,951		75 (3.8%)			17 (0.9%)			2 (0.1%)		1,861 (95.4%)
10人以上	16	3,259		91 (2.8%)			23 (0.7%)			3 (0.1%)		3,148 (96.6%)
不明	0	0		0 (-)			0 (-)			0 (-)		0 (-)
合計	44	8,034		229 (2.9%)			69 (0.9%)			11 (0.1%)		7,747 (96.4%)

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 79 隔離・身体的拘束実施患者数と6月30日の看護職員1人当たりの受け持ち患者数(12時)の区分別比率(平均受け持ち患者数の区分別、6月30日12時時点、令和元年と平成26年の比較)

平成26年												
6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数(12時時点)※	医療機関数 (0内は該当する区分の比率(%))	在院患者数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	隔離実施あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			身体的拘束実施あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
5人未満	61 (32.4%)	8,697 (25.2%)		471 (39.4%)			249 (28.5%)			71 (48.0%)		8,048 (24.7%)
5人以上 7人未満	69 (36.7%)	15,081 (43.7%)		443 (37.1%)			382 (43.7%)			50 (33.8%)		14,306 (43.9%)
7人以上 10人未満	40 (21.3%)	7,843 (22.7%)		195 (16.3%)			169 (19.3%)			19 (12.8%)		7,498 (23.0%)
10人以上	7 (3.7%)	1,259 (3.6%)		20 (1.7%)			52 (5.9%)			3 (2.0%)		1,190 (3.7%)
不明	11 (5.9%)	1,624 (4.7%)		65 (5.4%)			22 (2.5%)			5 (3.4%)		1,542 (4.7%)
合計	188 (100.0%)	34,504 (100.0%)		1,194 (100.0%)			874 (100.0%)			148 (100.0%)		32,584 (100.0%)

令和元年												
6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数(12時時点)※	医療機関数 (0内は該当する区分の比率(%))	在院患者数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	隔離実施あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			身体的拘束実施あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
5人未満	31 (16.5%)	4,474 (13.6%)		249 (19.4%)			152 (19.0%)			30 (21.4%)		4,103 (13.3%)
5人以上 7人未満	33 (17.6%)	4,149 (12.6%)		262 (20.5%)			81 (10.1%)			12 (8.6%)		3,818 (12.3%)
7人以上 10人未満	62 (33.0%)	11,910 (36.2%)		447 (34.9%)			268 (33.5%)			54 (38.6%)		11,249 (36.3%)
10人以上	62 (33.0%)	12,370 (37.6%)		323 (25.2%)			299 (37.4%)			44 (31.4%)		11,792 (38.1%)
不明	0 (0.0%)	0 (0.0%)		0 (0.0%)			0 (0.0%)			0 (0.0%)		0 (0.0%)
合計	188 (100.0%)	32,903 (100.0%)		1,281 (100.0%)			800 (100.0%)			140 (100.0%)		30,962 (100.0%)

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 80 隔離・身体的拘束実施患者の在院患者に占める割合（6月30日の看護職員1人当たりの受け持ち患者数（12時）区分別、6月30日12時時点、令和元年と平成26年の比較）

平成26年												
6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数（12時時点）※	医療機関数	在院患者数（人）	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
5人未満	61	8,697		471 (5.4%)			249 (2.9%)			71 (0.8%)		8,048 (92.5%)
5人以上 7人未満	69	15,081		443 (2.9%)			382 (2.5%)			50 (0.3%)		14,306 (94.9%)
7人以上 10人未満	40	7,843		195 (2.5%)			169 (2.2%)			19 (0.2%)		7,498 (95.6%)
10人以上	7	1,259		20 (1.6%)			52 (4.1%)			3 (0.2%)		1,190 (94.5%)
不明	11	1,624		65 (4.0%)			22 (1.4%)			5 (0.3%)		1,542 (95.0%)
合計	188	34,504		1,194 (3.5%)			874 (2.5%)			148 (0.4%)		32,584 (94.4%)

令和元年												
6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数（12時時点）※	医療機関数	在院患者数（人）	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
5人未満	31	4,474		249 (5.6%)			152 (3.4%)			30 (0.7%)		4,103 (91.7%)
5人以上 7人未満	33	4,149		262 (6.3%)			81 (2.0%)			12 (0.3%)		3,818 (92.0%)
7人以上 10人未満	62	11,910		447 (3.8%)			268 (2.3%)			54 (0.5%)		11,249 (94.5%)
10人以上	62	12,370		323 (2.6%)			299 (2.4%)			44 (0.4%)		11,792 (95.3%)
不明	0	0		0 (-)			0 (-)			0 (-)		0 (-)
合計	188	32,903		1,281 (3.9%)			800 (2.4%)			140 (0.4%)		30,962 (94.1%)

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 81 隔離・身体的拘束指示患者数と設立主体別比率（設立主体別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

平成21年													
設立主体別	医療機関数 (0内は該当する区分の比率(%))	在院患者数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	隔離指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			身体的拘束指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
			国等設立医療機関	6 (13.6%)	243 (2.7%)	16 (6.3%)	12 (4.8%)	16 (6.1%)	17 (15.0%)	15 (13.5%)	17 (14.8%)	1 (6.7%)	0 (0.0%)
その他の公的医療機関	1 (2.3%)	29 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	29 (0.3%)	29 (0.3%)	
うち 指定病院	1 (2.3%)	29 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	29 (0.3%)	29 (0.3%)	
非指定病院	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
民間、その他医療機関	37 (84.1%)	8,702 (97.0%)	238 (93.7%)	238 (95.2%)	245 (93.9%)	96 (85.0%)	96 (86.5%)	98 (85.2%)	14 (93.3%)	13 (100.0%)	8,382 (97.2%)	8,381 (97.2%)	
うち 指定病院	26 (59.1%)	7,113 (79.3%)	224 (88.2%)	225 (90.0%)	231 (88.5%)	94 (83.2%)	94 (84.7%)	96 (83.5%)	14 (93.3%)	13 (100.0%)	6,809 (79.0%)	6,807 (78.9%)	
非指定病院	11 (25.0%)	1,589 (17.7%)	14 (5.5%)	13 (5.2%)	14 (5.4%)	2 (1.8%)	2 (1.8%)	2 (1.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,573 (18.2%)	1,574 (18.2%)	
合計	44 (100.0%)	8,974 (100.0%)	254 (100.0%)	250 (100.0%)	261 (100.0%)	113 (100.0%)	111 (100.0%)	115 (100.0%)	15 (100.0%)	13 (100.0%)	8,622 (100.0%)	8,626 (100.0%)	

令和元年													
設立主体別	医療機関数 (0内は該当する区分の比率(%))	在院患者数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	隔離指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			身体的拘束指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
			国等設立医療機関	6 (13.6%)	195 (2.4%)	17 (5.3%)	17 (5.3%)	17 (5.3%)	24 (16.9%)	23 (16.3%)	24 (16.9%)	2 (6.7%)	2 (6.7%)
その他の公的医療機関	1 (2.3%)	20 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.7%)	1 (0.7%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	19 (0.2%)	19 (0.2%)	
うち 指定病院	1 (2.3%)	20 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.7%)	1 (0.7%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	19 (0.2%)	19 (0.2%)	
非指定病院	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
民間、その他医療機関	37 (84.1%)	7,819 (97.3%)	304 (94.7%)	304 (94.7%)	306 (94.7%)	117 (82.4%)	117 (83.0%)	117 (82.4%)	28 (93.3%)	28 (93.3%)	7,426 (97.7%)	7,426 (97.7%)	
うち 指定病院	26 (59.1%)	6,347 (79.0%)	282 (87.9%)	282 (87.9%)	284 (87.9%)	92 (64.8%)	92 (65.2%)	92 (64.8%)	24 (80.0%)	24 (80.0%)	5,997 (78.9%)	5,997 (78.9%)	
非指定病院	11 (25.0%)	1,472 (18.3%)	22 (6.9%)	22 (6.9%)	22 (6.8%)	25 (17.6%)	25 (17.7%)	25 (17.6%)	4 (13.3%)	4 (13.3%)	1,429 (18.8%)	1,429 (18.8%)	
合計	44 (100.0%)	8,034 (100.0%)	321 (100.0%)	321 (100.0%)	323 (100.0%)	142 (100.0%)	141 (100.0%)	142 (100.0%)	30 (100.0%)	30 (100.0%)	7,601 (100.0%)	7,602 (100.0%)	

表 82 隔離・身体的拘束指示患者の在院患者に占める割合（設立主体別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

平成21年													
設立主体別	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
			国等設立医療機関	6	243	16 (6.6%)	12 (4.9%)	16 (6.6%)	17 (7.0%)	15 (6.2%)	17 (7.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)
その他の公的医療機関	1	29	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	29 (100.0%)	29 (100.0%)	
うち 指定病院	1	29	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	29 (100.0%)	29 (100.0%)	
非指定病院	0	0	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	
民間、その他医療機関	37	8,702	238 (2.7%)	238 (2.7%)	245 (2.8%)	96 (1.1%)	96 (1.1%)	98 (1.1%)	14 (0.2%)	13 (0.1%)	8,382 (96.3%)	8,381 (96.3%)	
うち 指定病院	26	7,113	224 (3.1%)	225 (3.2%)	231 (3.2%)	94 (1.3%)	94 (1.3%)	96 (1.3%)	14 (0.2%)	13 (0.2%)	6,809 (95.7%)	6,807 (95.7%)	
非指定病院	11	1,589	14 (0.9%)	13 (0.8%)	14 (0.9%)	2 (0.1%)	2 (0.1%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,573 (99.0%)	1,574 (99.1%)	
合計	44	8,974	254 (2.8%)	250 (2.8%)	261 (2.9%)	113 (1.3%)	111 (1.2%)	115 (1.3%)	15 (0.2%)	13 (0.1%)	8,622 (96.1%)	8,626 (96.1%)	

令和元年													
設立主体別	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
			国等設立医療機関	6	195	17 (8.7%)	17 (8.7%)	17 (8.7%)	24 (12.3%)	23 (11.8%)	24 (12.3%)	2 (1.0%)	2 (1.0%)
その他の公的医療機関	1	20	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (5.0%)	1 (5.0%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	19 (95.0%)	19 (95.0%)	
うち 指定病院	1	20	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (5.0%)	1 (5.0%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	19 (95.0%)	19 (95.0%)	
非指定病院	0	0	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	
民間、その他医療機関	37	7,819	304 (3.9%)	304 (3.9%)	306 (3.9%)	117 (1.5%)	117 (1.5%)	117 (1.5%)	28 (0.4%)	28 (0.4%)	7,426 (95.0%)	7,426 (95.0%)	
うち 指定病院	26	6,347	282 (4.4%)	282 (4.4%)	284 (4.5%)	92 (1.4%)	92 (1.4%)	92 (1.4%)	24 (0.4%)	24 (0.4%)	5,997 (94.5%)	5,997 (94.5%)	
非指定病院	11	1,472	22 (1.5%)	22 (1.5%)	22 (1.5%)	25 (1.7%)	25 (1.7%)	25 (1.7%)	4 (0.3%)	4 (0.3%)	1,429 (97.1%)	1,429 (97.1%)	
合計	44	8,034	321 (4.0%)	321 (4.0%)	323 (4.0%)	142 (1.8%)	141 (1.8%)	142 (1.8%)	30 (0.4%)	30 (0.4%)	7,601 (94.6%)	7,602 (94.6%)	

表 83 隔離・身体的拘束指示患者数と設立主体別比率（設立主体別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）

平成26年													
設立主体別	医療機関数 (0内は該当する区分の比率(%))	在院患者数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	隔離指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			身体的拘束指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
			国等設立医療機関	28 (14.9%)	3,185 (9.2%)	351 (21.4%)	339 (21.4%)	355 (21.1%)	148 (12.1%)	132 (11.1%)	150 (12.1%)	53 (27.0%)	50 (26.0%)
その他の公的医療機関	19 (10.1%)	1,465 (4.2%)	142 (8.6%)	126 (7.9%)	142 (8.4%)	80 (6.5%)	83 (7.0%)	85 (6.8%)	16 (8.2%)	15 (7.8%)	1,259 (4.0%)	1,271 (4.0%)	
うち 指定病院	14 (7.4%)	1,254 (3.6%)	115 (7.0%)	100 (6.3%)	115 (6.8%)	63 (5.2%)	66 (5.6%)	68 (5.5%)	11 (5.6%)	10 (5.2%)	1,087 (3.4%)	1,098 (3.4%)	
非指定病院	5 (2.7%)	211 (0.6%)	27 (1.6%)	26 (1.6%)	27 (1.6%)	17 (1.4%)	17 (1.4%)	17 (1.4%)	5 (2.6%)	5 (2.6%)	172 (0.5%)	173 (0.5%)	
民間、その他医療機関	141 (75.0%)	29,854 (86.5%)	1,151 (70.0%)	1,120 (70.7%)	1,187 (70.5%)	995 (81.4%)	969 (81.8%)	1,007 (81.1%)	127 (64.8%)	127 (66.1%)	27,835 (87.4%)	27,892 (87.4%)	
うち 指定病院	98 (52.1%)	23,904 (69.3%)	1,076 (65.5%)	1,048 (66.1%)	1,111 (66.0%)	858 (70.2%)	835 (70.5%)	870 (70.0%)	125 (63.8%)	125 (65.1%)	22,095 (69.4%)	22,146 (69.4%)	
非指定病院	43 (22.9%)	5,950 (17.2%)	75 (4.6%)	72 (4.5%)	76 (4.5%)	137 (11.2%)	134 (11.3%)	137 (11.0%)	2 (1.0%)	2 (1.0%)	5,740 (18.0%)	5,746 (18.0%)	
合計	188 (100.0%)	34,504 (100.0%)	1,644 (100.0%)	1,585 (100.0%)	1,684 (100.0%)	1,223 (100.0%)	1,184 (100.0%)	1,242 (100.0%)	196 (100.0%)	192 (100.0%)	31,833 (100.0%)	31,927 (100.0%)	

令和元年													
設立主体別	医療機関数 (0内は該当する区分の比率(%))	在院患者数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	隔離指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			身体的拘束指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
			国等設立医療機関	28 (14.9%)	2,911 (8.8%)	357 (20.4%)	354 (20.5%)	361 (20.3%)	100 (9.6%)	99 (9.8%)	102 (9.6%)	28 (15.1%)	28 (15.1%)
その他の公的医療機関	19 (10.1%)	1,307 (4.0%)	148 (8.5%)	138 (8.0%)	153 (8.6%)	62 (6.0%)	66 (6.5%)	68 (6.4%)	17 (9.1%)	17 (9.1%)	1,114 (3.7%)	1,120 (3.7%)	
うち 指定病院	14 (7.4%)	1,113 (3.4%)	129 (7.4%)	118 (6.8%)	133 (7.5%)	54 (5.2%)	59 (5.8%)	60 (5.6%)	16 (8.6%)	17 (9.1%)	946 (3.1%)	953 (3.1%)	
非指定病院	5 (2.7%)	194 (0.6%)	19 (1.1%)	20 (1.2%)	20 (1.1%)	8 (0.8%)	7 (0.7%)	8 (0.8%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	168 (0.6%)	167 (0.6%)	
民間、その他医療機関	141 (75.0%)	28,685 (87.2%)	1,243 (71.1%)	1,233 (71.5%)	1,262 (71.1%)	879 (84.4%)	850 (83.7%)	893 (84.0%)	141 (75.8%)	141 (75.8%)	26,704 (88.1%)	26,743 (88.1%)	
うち 指定病院	98 (52.1%)	22,879 (69.5%)	1,145 (65.5%)	1,141 (66.1%)	1,164 (65.5%)	772 (74.2%)	743 (73.2%)	786 (73.9%)	135 (72.6%)	135 (72.6%)	21,097 (69.6%)	21,130 (69.6%)	
非指定病院	43 (22.9%)	5,806 (17.6%)	98 (5.6%)	92 (5.3%)	98 (5.5%)	107 (10.3%)	107 (10.5%)	107 (10.1%)	6 (3.2%)	6 (3.2%)	5,607 (18.5%)	5,613 (18.5%)	
合計	188 (100.0%)	32,903 (100.0%)	1,748 (100.0%)	1,725 (100.0%)	1,776 (100.0%)	1,041 (100.0%)	1,015 (100.0%)	1,063 (100.0%)	186 (100.0%)	186 (100.0%)	30,300 (100.0%)	30,349 (100.0%)	

表 84 隔離・身体的拘束指示患者の在院患者に占める割合（設立主体別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）

平成26年													
設立主体別	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
			国等設立医療機関	28	3,185	351 (11.0%)	339 (10.6%)	355 (11.1%)	148 (4.6%)	132 (4.1%)	150 (4.7%)	53 (1.7%)	50 (1.6%)
その他の公的医療機関	19	1,465	142 (9.7%)	126 (8.6%)	142 (9.7%)	80 (5.5%)	83 (5.7%)	85 (5.8%)	16 (1.1%)	15 (1.0%)	1,259 (85.9%)	1,271 (86.8%)	
うち 指定病院	14	1,254	115 (9.2%)	100 (8.0%)	115 (9.2%)	63 (5.0%)	66 (5.3%)	68 (5.4%)	11 (0.9%)	10 (0.8%)	1,087 (86.7%)	1,098 (87.6%)	
非指定病院	5	211	27 (12.8%)	26 (12.3%)	27 (12.8%)	17 (8.1%)	17 (8.1%)	17 (8.1%)	5 (2.4%)	5 (2.4%)	172 (81.5%)	173 (82.0%)	
民間、その他医療機関	141	29,854	1,151 (3.9%)	1,120 (3.8%)	1,187 (4.0%)	995 (3.3%)	969 (3.2%)	1,007 (3.4%)	127 (0.4%)	127 (0.4%)	27,835 (93.2%)	27,892 (93.4%)	
うち 指定病院	98	23,904	1,076 (4.5%)	1,048 (4.4%)	1,111 (4.6%)	858 (3.6%)	835 (3.5%)	870 (3.6%)	125 (0.5%)	125 (0.5%)	22,095 (92.4%)	22,146 (92.6%)	
非指定病院	43	5,950	75 (1.3%)	72 (1.2%)	76 (1.3%)	137 (2.3%)	134 (2.3%)	137 (2.3%)	2 (0.0%)	2 (0.0%)	5,740 (96.5%)	5,746 (96.6%)	
合計	188	34,504	1,644 (4.8%)	1,585 (4.6%)	1,684 (4.9%)	1,223 (3.5%)	1,184 (3.4%)	1,242 (3.6%)	196 (0.6%)	192 (0.6%)	31,833 (92.3%)	31,927 (92.5%)	

令和元年													
設立主体別	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
			国等設立医療機関	28	2,911	357 (12.3%)	354 (12.2%)	361 (12.4%)	100 (3.4%)	99 (3.4%)	102 (3.5%)	28 (1.0%)	28 (1.0%)
その他の公的医療機関	19	1,307	148 (11.3%)	138 (10.6%)	153 (11.7%)	62 (4.7%)	66 (5.0%)	68 (5.2%)	17 (1.3%)	17 (1.3%)	1,114 (85.2%)	1,120 (85.7%)	
うち 指定病院	14	1,113	129 (11.6%)	118 (10.6%)	133 (11.9%)	54 (4.9%)	59 (5.3%)	60 (5.4%)	16 (1.4%)	17 (1.5%)	946 (85.0%)	953 (85.6%)	
非指定病院	5	194	19 (9.8%)	20 (10.3%)	20 (10.3%)	8 (4.1%)	7 (3.6%)	8 (4.1%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	168 (86.6%)	167 (86.1%)	
民間、その他医療機関	141	28,685	1,243 (4.3%)	1,233 (4.3%)	1,262 (4.4%)	879 (3.1%)	850 (3.0%)	893 (3.1%)	141 (0.5%)	141 (0.5%)	26,704 (93.1%)	26,743 (93.2%)	
うち 指定病院	98	22,879	1,145 (5.0%)	1,141 (5.0%)	1,164 (5.1%)	772 (3.4%)	743 (3.2%)	786 (3.4%)	135 (0.6%)	135 (0.6%)	21,097 (92.2%)	21,130 (92.4%)	
非指定病院	43	5,806	98 (1.7%)	92 (1.6%)	98 (1.7%)	107 (1.8%)	107 (1.8%)	107 (1.8%)	6 (0.1%)	6 (0.1%)	5,607 (96.6%)	5,613 (96.7%)	
合計	188	32,903	1,748 (5.3%)	1,725 (5.2%)	1,776 (5.4%)	1,041 (3.2%)	1,015 (3.1%)	1,063 (3.2%)	186 (0.6%)	186 (0.6%)	30,300 (92.1%)	30,349 (92.2%)	

表 85 隔離・身体的拘束実施患者数と設立主体別比率（設立主体別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

平成21年													
設立主体別	医療機関数 (0内は該当する区分の比率(%))	在院患者数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	隔離実施あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			身体的拘束実施あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
			国等設立医療機関	6 (13.6%)	243 (2.7%)	9 (4.1%)	3 (1.8%)	9 (3.9%)	17 (19.3%)	9 (12.5%)	17 (16.7%)	1 (10.0%)	0 (0.0%)
その他の公的医療機関	1 (2.3%)	29 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	29 (0.3%)	29 (0.3%)	
うち 指定病院	1 (2.3%)	29 (0.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	29 (0.3%)	29 (0.3%)	
非指定病院	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
民間、その他医療機関	37 (84.1%)	8,702 (97.0%)	213 (95.9%)	164 (98.2%)	220 (96.1%)	71 (80.7%)	63 (87.5%)	85 (83.3%)	9 (90.0%)	7 (100.0%)	8,427 (97.2%)	8,482 (97.0%)	
うち 指定病院	26 (59.1%)	7,113 (79.3%)	199 (89.6%)	157 (94.0%)	206 (90.0%)	69 (78.4%)	62 (86.1%)	83 (81.4%)	9 (90.0%)	7 (100.0%)	6,854 (79.0%)	6,901 (78.9%)	
非指定病院	11 (25.0%)	1,589 (17.7%)	14 (6.3%)	7 (4.2%)	14 (6.1%)	2 (2.3%)	1 (1.4%)	2 (2.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,573 (18.1%)	1,581 (18.1%)	
合計	44 (100.0%)	8,974 (100.0%)	222 (100.0%)	167 (100.0%)	229 (100.0%)	88 (100.0%)	72 (100.0%)	102 (100.0%)	10 (100.0%)	7 (100.0%)	8,674 (100.0%)	8,742 (100.0%)	

令和元年													
設立主体別	医療機関数 (0内は該当する区分の比率(%))	在院患者数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	隔離実施あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			身体的拘束実施あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
			国等設立医療機関	6 (13.6%)	195 (2.4%)	14 (5.1%)	10 (4.4%)	14 (5.0%)	23 (19.8%)	13 (18.8%)	23 (19.5%)	2 (13.3%)	0 (0.0%)
その他の公的医療機関	1 (2.3%)	20 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.9%)	1 (1.4%)	1 (0.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	19 (0.2%)	19 (0.2%)	
うち 指定病院	1 (2.3%)	20 (0.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.9%)	1 (1.4%)	1 (0.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	19 (0.2%)	19 (0.2%)	
非指定病院	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	
民間、その他医療機関	37 (84.1%)	7,819 (97.3%)	259 (94.9%)	219 (95.6%)	265 (95.0%)	92 (79.3%)	55 (79.7%)	94 (79.7%)	13 (86.7%)	11 (100.0%)	7,481 (97.7%)	7,556 (97.5%)	
うち 指定病院	26 (59.1%)	6,347 (79.0%)	238 (87.2%)	205 (89.5%)	244 (87.5%)	67 (57.8%)	42 (60.9%)	69 (58.5%)	9 (60.0%)	8 (72.7%)	6,051 (79.0%)	6,108 (78.8%)	
非指定病院	11 (25.0%)	1,472 (18.3%)	21 (7.7%)	14 (6.1%)	21 (7.5%)	25 (21.6%)	13 (18.8%)	25 (21.2%)	4 (26.7%)	3 (27.3%)	1,430 (18.7%)	1,448 (18.7%)	
合計	44 (100.0%)	8,034 (100.0%)	273 (100.0%)	229 (100.0%)	279 (100.0%)	116 (100.0%)	69 (100.0%)	118 (100.0%)	15 (100.0%)	11 (100.0%)	7,660 (100.0%)	7,747 (100.0%)	

表 86 隔離・身体的拘束実施患者の在院患者に占める割合（設立主体別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

平成21年													
設立主体別	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
			国等設立医療機関	6	243	9 (3.7%)	3 (1.2%)	9 (3.7%)	17 (7.0%)	9 (3.7%)	17 (7.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)
その他の公的医療機関	1	29	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	29 (100.0%)	29 (100.0%)	
うち 指定病院	1	29	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	29 (100.0%)	29 (100.0%)	
非指定病院	0	0	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	
民間、その他医療機関	37	8,702	213 (2.4%)	164 (1.9%)	220 (2.5%)	71 (0.8%)	63 (0.7%)	85 (1.0%)	9 (0.1%)	7 (0.1%)	8,427 (96.8%)	8,482 (97.5%)	
うち 指定病院	26	7,113	199 (2.8%)	157 (2.2%)	206 (2.9%)	69 (1.0%)	62 (0.9%)	83 (1.2%)	9 (0.1%)	7 (0.1%)	6,854 (96.4%)	6,901 (97.0%)	
非指定病院	11	1,589	14 (0.9%)	7 (0.4%)	14 (0.9%)	2 (0.1%)	1 (0.1%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1,573 (99.0%)	1,581 (99.5%)	
合計	44	8,974	222 (2.5%)	167 (1.9%)	229 (2.6%)	88 (1.0%)	72 (0.8%)	102 (1.1%)	10 (0.1%)	7 (0.1%)	8,674 (96.7%)	8,742 (97.4%)	

令和元年													
設立主体別	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
			国等設立医療機関	6	195	14 (7.2%)	10 (5.1%)	14 (7.2%)	23 (11.8%)	13 (6.7%)	23 (11.8%)	2 (1.0%)	0 (0.0%)
その他の公的医療機関	1	20	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (5.0%)	1 (5.0%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	19 (95.0%)	19 (95.0%)	
うち 指定病院	1	20	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (5.0%)	1 (5.0%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	19 (95.0%)	19 (95.0%)	
非指定病院	0	0	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	
民間、その他医療機関	37	7,819	259 (3.3%)	219 (2.8%)	265 (3.4%)	92 (1.2%)	55 (0.7%)	94 (1.2%)	13 (0.2%)	11 (0.1%)	7,481 (95.7%)	7,556 (96.6%)	
うち 指定病院	26	6,347	238 (3.7%)	205 (3.2%)	244 (3.8%)	67 (1.1%)	42 (0.7%)	69 (1.1%)	9 (0.1%)	8 (0.1%)	6,051 (95.3%)	6,108 (96.2%)	
非指定病院	11	1,472	21 (1.4%)	14 (1.0%)	21 (1.4%)	25 (1.7%)	13 (0.9%)	25 (1.7%)	4 (0.3%)	3 (0.2%)	1,430 (97.1%)	1,448 (98.4%)	
合計	44	8,034	273 (3.4%)	229 (2.9%)	279 (3.5%)	116 (1.4%)	69 (0.9%)	118 (1.5%)	15 (0.2%)	11 (0.1%)	7,660 (95.3%)	7,747 (96.4%)	

表 87 隔離・身体的拘束実施患者数と設立主体別比率（設立主体別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）

平成26年													
設立主体別	医療機関数 (0内は該当する区分の比率(%))	在院患者数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	隔離実施あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			身体的拘束実施あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
			国等設立医療機関	28 (14.9%)	3,185 (9.2%)	346 (21.9%)	239 (20.0%)	350 (21.3%)	141 (12.3%)	101 (11.6%)	145 (12.1%)	48 (27.0%)	41 (27.7%)
その他の公的医療機関	19 (10.1%)	1,465 (4.2%)	138 (8.7%)	98 (8.2%)	140 (8.5%)	79 (6.9%)	80 (9.2%)	85 (7.1%)	16 (9.0%)	13 (8.8%)	1,264 (4.0%)	1,300 (4.0%)	
うち 指定病院	14 (7.4%)	1,254 (3.6%)	115 (7.3%)	77 (6.4%)	115 (7.0%)	62 (5.4%)	65 (7.4%)	68 (5.7%)	11 (6.2%)	10 (6.8%)	1,088 (3.4%)	1,122 (3.4%)	
非指定病院	5 (2.7%)	211 (0.6%)	23 (1.5%)	21 (1.8%)	25 (1.5%)	17 (1.5%)	15 (1.7%)	17 (1.4%)	5 (2.8%)	3 (2.0%)	176 (0.6%)	178 (0.5%)	
民間、その他医療機関	141 (75.0%)	29,854 (86.5%)	1,099 (69.4%)	857 (71.8%)	1,157 (70.2%)	926 (80.8%)	693 (79.3%)	969 (80.8%)	114 (64.0%)	94 (63.5%)	27,943 (87.5%)	28,398 (87.2%)	
うち 指定病院	98 (52.1%)	23,904 (69.3%)	1,027 (64.9%)	803 (67.3%)	1,083 (65.8%)	811 (70.8%)	617 (70.6%)	837 (69.8%)	113 (63.5%)	93 (62.8%)	22,179 (69.4%)	22,577 (69.3%)	
非指定病院	43 (22.9%)	5,950 (17.2%)	72 (4.5%)	54 (4.5%)	74 (4.5%)	115 (10.0%)	76 (8.7%)	132 (11.0%)	1 (0.6%)	1 (0.7%)	5,764 (18.0%)	5,821 (17.9%)	
合計	188 (100.0%)	34,504 (100.0%)	1,583 (100.0%)	1,194 (100.0%)	1,647 (100.0%)	1,146 (100.0%)	874 (100.0%)	1,199 (100.0%)	178 (100.0%)	148 (100.0%)	31,953 (100.0%)	32,584 (100.0%)	

令和元年													
設立主体別	医療機関数 (0内は該当する区分の比率(%))	在院患者数(人) (0内は該当する区分の比率(%))	隔離実施あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			身体的拘束実施あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) (0内は該当する区分の比率(%))		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
			国等設立医療機関	28 (14.9%)	2,911 (8.8%)	353 (21.0%)	258 (20.1%)	358 (20.8%)	93 (9.4%)	70 (8.8%)	96 (9.3%)	26 (15.0%)	20 (14.3%)
その他の公的医療機関	19 (10.1%)	1,307 (4.0%)	144 (8.6%)	114 (8.9%)	151 (8.8%)	57 (5.8%)	60 (7.5%)	65 (6.3%)	17 (9.8%)	12 (8.6%)	1,123 (3.7%)	1,145 (3.7%)	
うち 指定病院	14 (7.4%)	1,113 (3.4%)	128 (7.6%)	95 (7.4%)	132 (7.7%)	51 (5.2%)	55 (6.9%)	59 (5.7%)	16 (9.2%)	12 (8.6%)	950 (3.1%)	975 (3.1%)	
非指定病院	5 (2.7%)	194 (0.6%)	16 (1.0%)	19 (1.5%)	19 (1.1%)	6 (0.6%)	5 (0.6%)	6 (0.6%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	173 (0.6%)	170 (0.5%)	
民間、その他医療機関	141 (75.0%)	28,685 (87.2%)	1,182 (70.4%)	909 (71.0%)	1,215 (70.5%)	835 (84.8%)	670 (83.8%)	869 (84.4%)	130 (75.1%)	108 (77.1%)	26,798 (88.1%)	27,214 (87.9%)	
うち 指定病院	98 (52.1%)	22,879 (69.5%)	1,086 (64.7%)	836 (65.3%)	1,119 (64.9%)	731 (74.2%)	593 (74.1%)	763 (74.1%)	124 (71.7%)	103 (73.6%)	21,186 (69.7%)	21,553 (69.6%)	
非指定病院	43 (22.9%)	5,806 (17.6%)	96 (5.7%)	73 (5.7%)	96 (5.6%)	104 (10.6%)	77 (9.6%)	106 (10.3%)	6 (3.5%)	5 (3.6%)	5,612 (18.5%)	5,661 (18.3%)	
合計	188 (100.0%)	32,903 (100.0%)	1,679 (100.0%)	1,281 (100.0%)	1,724 (100.0%)	985 (100.0%)	800 (100.0%)	1,030 (100.0%)	173 (100.0%)	140 (100.0%)	30,412 (100.0%)	30,962 (100.0%)	

表 88 隔離・身体的拘束実施患者の在院患者に占める割合（設立主体別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）

平成26年													
設立主体別	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
			国等設立医療機関	28	3,185	346 (10.9%)	239 (7.5%)	350 (11.0%)	141 (4.4%)	101 (3.2%)	145 (4.6%)	48 (1.5%)	41 (1.3%)
その他の公的医療機関	19	1,465	138 (9.4%)	98 (6.7%)	140 (9.6%)	79 (5.4%)	80 (5.5%)	85 (5.8%)	16 (1.1%)	13 (0.9%)	1,264 (86.3%)	1,300 (88.7%)	
うち 指定病院	14	1,254	115 (9.2%)	77 (6.1%)	115 (9.2%)	62 (4.9%)	65 (5.2%)	68 (5.4%)	11 (0.9%)	10 (0.8%)	1,088 (86.8%)	1,122 (89.5%)	
非指定病院	5	211	23 (10.9%)	21 (10.0%)	25 (11.8%)	17 (8.1%)	15 (7.1%)	17 (8.1%)	5 (2.4%)	3 (1.4%)	176 (83.4%)	178 (84.4%)	
民間、その他医療機関	141	29,854	1,099 (3.7%)	857 (2.9%)	1,157 (3.9%)	926 (3.1%)	693 (2.3%)	969 (3.2%)	114 (0.4%)	94 (0.3%)	27,943 (93.6%)	28,398 (95.1%)	
うち 指定病院	98	23,904	1,027 (4.3%)	803 (3.4%)	1,083 (4.5%)	811 (3.4%)	617 (2.6%)	837 (3.5%)	113 (0.5%)	93 (0.4%)	22,179 (92.8%)	22,577 (94.4%)	
非指定病院	43	5,950	72 (1.2%)	54 (0.9%)	74 (1.2%)	115 (1.9%)	76 (1.3%)	132 (2.2%)	1 (0.0%)	1 (0.0%)	5,764 (96.9%)	5,821 (97.8%)	
合計	188	34,504	1,583 (4.6%)	1,194 (3.5%)	1,647 (4.8%)	1,146 (3.3%)	874 (2.5%)	1,199 (3.5%)	178 (0.5%)	148 (0.4%)	31,953 (92.6%)	32,584 (94.4%)	

令和元年													
設立主体別	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時	
			国等設立医療機関	28	2,911	353 (12.1%)	258 (8.9%)	358 (12.3%)	93 (3.2%)	70 (2.4%)	96 (3.3%)	26 (0.9%)	20 (0.7%)
その他の公的医療機関	19	1,307	144 (11.0%)	114 (8.7%)	151 (11.6%)	57 (4.4%)	60 (4.6%)	65 (5.0%)	17 (1.3%)	12 (0.9%)	1,123 (85.9%)	1,145 (87.6%)	
うち 指定病院	14	1,113	128 (11.5%)	95 (8.5%)	132 (11.9%)	51 (4.6%)	55 (4.9%)	59 (5.3%)	16 (1.4%)	12 (1.1%)	950 (85.4%)	975 (87.6%)	
非指定病院	5	194	16 (8.2%)	19 (9.8%)	19 (9.8%)	6 (3.1%)	5 (2.6%)	6 (3.1%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	173 (89.2%)	170 (87.6%)	
民間、その他医療機関	141	28,685	1,182 (4.1%)	909 (3.2%)	1,215 (4.2%)	835 (2.9%)	670 (2.3%)	869 (3.0%)	130 (0.5%)	108 (0.4%)	26,798 (93.4%)	27,214 (94.9%)	
うち 指定病院	98	22,879	1,086 (4.7%)	836 (3.7%)	1,119 (4.9%)	731 (3.2%)	593 (2.6%)	763 (3.3%)	124 (0.5%)	103 (0.5%)	21,186 (92.6%)	21,553 (94.2%)	
非指定病院	43	5,806	96 (1.7%)	73 (1.3%)	96 (1.7%)	104 (1.8%)	77 (1.3%)	106 (1.8%)	6 (0.1%)	5 (0.1%)	5,612 (96.7%)	5,661 (97.5%)	
合計	188	32,903	1,679 (5.1%)	1,281 (3.9%)	1,724 (5.2%)	985 (3.0%)	800 (2.4%)	1,030 (3.1%)	173 (0.5%)	140 (0.4%)	30,412 (92.4%)	30,962 (94.1%)	

表 89 隔離・身体的拘束指示患者数と病院区分別比率（病院区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

平成21年												
病院区分別	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			総合病院 ※1	7 (15.9%)	272 (3.0%)	16 (6.3%)	12 (4.8%)	16 (6.1%)	17 (15.0%)	15 (13.5%)	17 (14.8%)	1 (6.7%)
その他の医療機関 ※2	37 (84.1%)	8,702 (97.0%)	238 (93.7%)	238 (95.2%)	245 (93.9%)	96 (85.0%)	96 (86.5%)	98 (85.2%)	14 (93.3%)	13 (100.0%)	8,382 (97.2%)	8,381 (97.2%)
合計	44 (100.0%)	8,974 (100.0%)	254 (100.0%)	250 (100.0%)	261 (100.0%)	113 (100.0%)	111 (100.0%)	115 (100.0%)	15 (100.0%)	13 (100.0%)	8,622 (100.0%)	8,626 (100.0%)

令和元年												
病院区分別	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			総合病院 ※1	7 (15.9%)	215 (2.7%)	17 (5.3%)	17 (5.3%)	17 (5.3%)	25 (17.6%)	24 (17.0%)	25 (17.6%)	2 (6.7%)
その他の医療機関 ※2	37 (84.1%)	7,819 (97.3%)	304 (94.7%)	304 (94.7%)	306 (94.7%)	117 (82.4%)	117 (83.0%)	117 (82.4%)	28 (93.3%)	28 (93.3%)	7,426 (97.7%)	7,426 (97.7%)
合計	44 (100.0%)	8,034 (100.0%)	321 (100.0%)	321 (100.0%)	323 (100.0%)	142 (100.0%)	141 (100.0%)	142 (100.0%)	30 (100.0%)	30 (100.0%)	7,601 (100.0%)	7,602 (100.0%)

※1 総合病院：「内科、外科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科の全ての科がある」かつ「医療機関全体で100床以上を持つ」病院

※2 その他の病院：精神科病院や、例えば内科と精神科があり病床を持つ病院を含む

表 90 隔離・身体的拘束指示患者の在院患者に占める割合（病院区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

平成21年												
病院区分別	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			総合病院 ※1	7	272	16 (5.9%)	12 (4.4%)	16 (5.9%)	17 (6.3%)	15 (5.5%)	17 (6.3%)	1 (0.4%)
その他の医療機関 ※2	37	8,702	238 (2.7%)	238 (2.7%)	245 (2.8%)	96 (1.1%)	96 (1.1%)	98 (1.1%)	14 (0.2%)	13 (0.1%)	8,382 (96.3%)	8,381 (96.3%)
合計	44	8,974	254 (2.8%)	250 (2.8%)	261 (2.9%)	113 (1.3%)	111 (1.2%)	115 (1.3%)	15 (0.2%)	13 (0.1%)	8,622 (96.1%)	8,626 (96.1%)

令和元年												
病院区分別	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			総合病院 ※1	7	215	17 (7.9%)	17 (7.9%)	17 (7.9%)	25 (11.6%)	24 (11.2%)	25 (11.6%)	2 (0.9%)
その他の医療機関 ※2	37	7,819	304 (3.9%)	304 (3.9%)	306 (3.9%)	117 (1.5%)	117 (1.5%)	117 (1.5%)	28 (0.4%)	28 (0.4%)	7,426 (95.0%)	7,426 (95.0%)
合計	44	8,034	321 (4.0%)	321 (4.0%)	323 (4.0%)	142 (1.8%)	141 (1.8%)	142 (1.8%)	30 (0.4%)	30 (0.4%)	7,601 (94.6%)	7,602 (94.6%)

※1 総合病院：「内科、外科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科の全ての科がある」かつ「医療機関全体で100床以上を持つ」病院

※2 その他の病院：精神科病院や、例えば内科と精神科があり病床を持つ病院を含む

表 91 隔離・身体的拘束指示患者数と病院区分別比率（病院区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）

平成26年												
病院区分別	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			総合病院 ※1	33 (17.6%)	1,677 (4.9%)	110 (6.7%)	105 (6.6%)	112 (6.7%)	129 (10.5%)	122 (10.3%)	135 (10.9%)	34 (17.3%)
その他の医療機関 ※2	155 (82.4%)	32,827 (95.1%)	1,534 (93.3%)	1,480 (93.4%)	1,572 (93.3%)	1,094 (89.5%)	1,062 (89.7%)	1,107 (89.1%)	162 (82.7%)	157 (81.8%)	30,361 (95.4%)	30,442 (95.3%)
合計	188 (100.0%)	34,504 (100.0%)	1,644 (100.0%)	1,585 (100.0%)	1,684 (100.0%)	1,223 (100.0%)	1,184 (100.0%)	1,242 (100.0%)	196 (100.0%)	192 (100.0%)	31,833 (100.0%)	31,927 (100.0%)

令和元年												
病院区分別	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			総合病院 ※1	33 (17.6%)	1,570 (4.8%)	101 (5.8%)	102 (5.9%)	105 (5.9%)	111 (10.7%)	113 (11.1%)	116 (10.9%)	2 (6.7%)
その他の医療機関 ※2	155 (82.4%)	31,333 (95.2%)	1,647 (94.2%)	1,623 (94.1%)	1,671 (94.1%)	930 (89.3%)	902 (88.9%)	947 (89.1%)	28 (93.3%)	28 (93.3%)	28,784 (95.5%)	28,836 (95.5%)
合計	188 (100.0%)	32,903 (100.0%)	1,748 (100.0%)	1,725 (100.0%)	1,776 (100.0%)	1,041 (100.0%)	1,015 (100.0%)	1,063 (100.0%)	30 (100.0%)	30 (100.0%)	30,144 (100.0%)	30,193 (100.0%)

※1 総合病院：「内科、外科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科の全ての科がある」かつ「医療機関全体で100床以上を持つ」病院

※2 その他の病院：精神科病院や、例えば内科と精神科があり病床を持つ病院を含む

表 92 隔離・身体的拘束指示患者の在院患者に占める割合（病院区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）

平成26年												
病院区分別	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			総合病院 ※1	33	1,677	110 (6.6%)	105 (6.3%)	112 (6.7%)	129 (7.7%)	122 (7.3%)	135 (8.1%)	34 (2.0%)
その他の医療機関 ※2	155	32,827	1,534 (4.7%)	1,480 (4.5%)	1,572 (4.8%)	1,094 (3.3%)	1,062 (3.2%)	1,107 (3.4%)	162 (0.5%)	157 (0.5%)	30,361 (92.5%)	30,442 (92.7%)
合計	188	34,504	1,644 (4.8%)	1,585 (4.6%)	1,684 (4.9%)	1,223 (3.5%)	1,184 (3.4%)	1,242 (3.6%)	196 (0.6%)	192 (0.6%)	31,833 (92.3%)	31,927 (92.5%)

令和元年												
病院区分別	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束指示あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束指示なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			総合病院 ※1	33	1,570	101 (6.4%)	102 (6.5%)	105 (6.7%)	111 (7.1%)	113 (7.2%)	116 (7.4%)	2 (0.1%)
その他の医療機関 ※2	155	31,333	1,647 (5.3%)	1,623 (5.2%)	1,671 (5.3%)	930 (3.0%)	902 (2.9%)	947 (3.0%)	28 (0.1%)	28 (0.1%)	28,784 (91.9%)	28,836 (92.0%)
合計	188	32,903	1,748 (5.3%)	1,725 (5.2%)	1,776 (5.4%)	1,041 (3.2%)	1,015 (3.1%)	1,063 (3.2%)	30 (0.1%)	30 (0.1%)	30,144 (91.6%)	30,193 (91.8%)

※1 総合病院：「内科、外科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科の全ての科がある」かつ「医療機関全体で100床以上を持つ」病院

※2 その他の病院：精神科病院や、例えば内科と精神科があり病床を持つ病院を含む

表 93 隔離・身体的拘束実施患者数と病院区分別比率（病院区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

平成21年												
病院区分別	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			総合病院 ※1	7 (15.9%)	272 (3.0%)	9 (4.1%)	3 (1.8%)	9 (3.9%)	17 (19.3%)	9 (12.5%)	17 (16.7%)	1 (10.0%)
その他の医療機関 ※2	37 (84.1%)	8,702 (97.0%)	213 (95.9%)	164 (98.2%)	220 (96.1%)	71 (80.7%)	63 (87.5%)	85 (83.3%)	9 (90.0%)	7 (100.0%)	8,427 (97.2%)	8,482 (97.0%)
合計	44 (100.0%)	8,974 (100.0%)	222 (100.0%)	167 (100.0%)	229 (100.0%)	88 (100.0%)	72 (100.0%)	102 (100.0%)	10 (100.0%)	7 (100.0%)	8,674 (100.0%)	8,742 (100.0%)

令和元年												
病院区分別	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			総合病院 ※1	7 (15.9%)	215 (2.7%)	14 (5.1%)	10 (4.4%)	14 (5.0%)	24 (20.7%)	14 (20.3%)	24 (20.3%)	2 (13.3%)
その他の医療機関 ※2	37 (84.1%)	7,819 (97.3%)	259 (94.9%)	219 (95.6%)	265 (95.0%)	92 (79.3%)	55 (79.7%)	94 (79.7%)	13 (86.7%)	11 (100.0%)	7,481 (97.7%)	7,556 (97.5%)
合計	44 (100.0%)	8,034 (100.0%)	273 (100.0%)	229 (100.0%)	279 (100.0%)	116 (100.0%)	69 (100.0%)	118 (100.0%)	15 (100.0%)	11 (100.0%)	7,660 (100.0%)	7,747 (100.0%)

※1 総合病院：「内科、外科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科の全ての科がある」かつ「医療機関全体で100床以上を持つ」病院

※2 その他の病院：精神科病院や、例えば内科と精神科があり病床を持つ病院を含む

表 94 隔離・身体的拘束実施患者の在院患者に占める割合（病院区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

平成21年												
病院区分別	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			総合病院 ※1	7	272	9 (3.3%)	3 (1.1%)	9 (3.3%)	17 (6.3%)	9 (3.3%)	17 (6.3%)	1 (0.4%)
その他の医療機関 ※2	37	8,702	213 (2.4%)	164 (1.9%)	220 (2.5%)	71 (0.8%)	63 (0.7%)	85 (1.0%)	9 (0.1%)	7 (0.1%)	8,427 (96.8%)	8,482 (97.5%)
合計	44	8,974	222 (2.5%)	167 (1.9%)	229 (2.6%)	88 (1.0%)	72 (0.8%)	102 (1.1%)	10 (0.1%)	7 (0.1%)	8,674 (96.7%)	8,742 (97.4%)

令和元年												
病院区分別	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			総合病院 ※1	7	215	14 (6.5%)	10 (4.7%)	14 (6.5%)	24 (11.2%)	14 (6.5%)	24 (11.2%)	2 (0.9%)
その他の医療機関 ※2	37	7,819	259 (3.3%)	219 (2.8%)	265 (3.4%)	92 (1.2%)	55 (0.7%)	94 (1.2%)	13 (0.2%)	11 (0.1%)	7,481 (95.7%)	7,556 (96.6%)
合計	44	8,034	273 (3.4%)	229 (2.9%)	279 (3.5%)	116 (1.4%)	69 (0.9%)	118 (1.5%)	15 (0.2%)	11 (0.1%)	7,660 (95.3%)	7,747 (96.4%)

※1 総合病院：「内科、外科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科の全ての科がある」かつ「医療機関全体で100床以上を持つ」病院

※2 その他の病院：精神科病院や、例えば内科と精神科があり病床を持つ病院を含む

表 95 隔離・身体的拘束実施患者数と病院区分別比率（病院区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）

平成26年												
病院区分別	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			総合病院 ※1	33 (17.6%)	1,677 (4.9%)	108 (6.8%)	93 (7.8%)	112 (6.8%)	126 (11.0%)	113 (12.9%)	132 (11.0%)	33 (18.5%)
その他の医療機関 ※2	155 (82.4%)	32,827 (95.1%)	1,475 (93.2%)	1,101 (92.2%)	1,535 (93.2%)	1,020 (89.0%)	761 (87.1%)	1,067 (89.0%)	145 (81.5%)	116 (78.4%)	30,477 (95.4%)	31,081 (95.4%)
合計	188 (100.0%)	34,504 (100.0%)	1,583 (100.0%)	1,194 (100.0%)	1,647 (100.0%)	1,146 (100.0%)	874 (100.0%)	1,199 (100.0%)	178 (100.0%)	148 (100.0%)	31,953 (100.0%)	32,584 (100.0%)

令和元年												
病院区分別	医療機関数 ()内は該当する区分の比率(%)	在院患者数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	隔離実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は該当する区分の比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			総合病院 ※1	33 (17.6%)	1,570 (4.8%)	96 (5.7%)	86 (6.7%)	102 (5.9%)	103 (10.5%)	94 (11.8%)	111 (10.8%)	2 (13.3%)
その他の医療機関 ※2	155 (82.4%)	31,333 (95.2%)	1,583 (94.3%)	1,195 (93.3%)	1,622 (94.1%)	882 (89.5%)	706 (88.3%)	919 (89.2%)	13 (86.7%)	11 (100.0%)	28,881 (95.5%)	29,443 (95.5%)
合計	188 (100.0%)	32,903 (100.0%)	1,679 (100.0%)	1,281 (100.0%)	1,724 (100.0%)	985 (100.0%)	800 (100.0%)	1,030 (100.0%)	15 (100.0%)	11 (100.0%)	30,254 (100.0%)	30,833 (100.0%)

※1 総合病院：「内科、外科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科の全ての科がある」かつ「医療機関全体で100床以上を持つ」病院

※2 その他の病院：精神科病院や、例えば内科と精神科があり病床を持つ病院を含む

表 96 隔離・身体的拘束実施患者の在院患者に占める割合（病院区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）

平成26年												
病院区分別	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			総合病院 ※1	33	1,677	108 (6.4%)	93 (5.5%)	112 (6.7%)	126 (7.5%)	113 (6.7%)	132 (7.9%)	33 (2.0%)
その他の医療機関 ※2	155	32,827	1,475 (4.5%)	1,101 (3.4%)	1,535 (4.7%)	1,020 (3.1%)	761 (2.3%)	1,067 (3.3%)	145 (0.4%)	116 (0.4%)	30,477 (92.8%)	31,081 (94.7%)
合計	188	34,504	1,583 (4.6%)	1,194 (3.5%)	1,647 (4.8%)	1,146 (3.3%)	874 (2.5%)	1,199 (3.5%)	178 (0.5%)	148 (0.4%)	31,953 (92.6%)	32,584 (94.4%)

令和元年												
病院区分別	医療機関数	在院患者数 (人)	隔離実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)			隔離かつ身体的拘束実施あり 人数(人) ()内は在院患者比率(%)		隔離身体的拘束実施なし 人数(人) ()内は在院患者比率(%)	
			0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時または12時	0時	12時	0時	12時
			総合病院 ※1	33	1,570	96 (6.1%)	86 (5.5%)	102 (6.5%)	103 (6.6%)	94 (6.0%)	111 (7.1%)	2 (0.1%)
その他の医療機関 ※2	155	31,333	1,583 (5.1%)	1,195 (3.8%)	1,622 (5.2%)	882 (2.8%)	706 (2.3%)	919 (2.9%)	13 (0.0%)	11 (0.0%)	28,881 (92.2%)	29,443 (94.0%)
合計	188	32,903	1,679 (5.1%)	1,281 (3.9%)	1,724 (5.2%)	985 (3.0%)	800 (2.4%)	1,030 (3.1%)	15 (0.0%)	11 (0.0%)	30,254 (91.9%)	30,833 (93.7%)

※1 総合病院：「内科、外科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科の全ての科がある」かつ「医療機関全体で100床以上を持つ」病院

※2 その他の病院：精神科病院や、例えば内科と精神科があり病床を持つ病院を含む

表 97 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（病棟の開放区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

開放区分	平成21年																	
	0時時点						12時時点						0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)
夜間外開放	29	28	96.6%	27	16	59.3%	29	23	79.3%	27	22	81.5%	29	28	96.6%	27	26	96.3%
終日閉鎖	195	171	87.7%	73	64	87.7%	192	130	67.7%	71	43	60.6%	202	178	88.1%	75	68	90.7%
それ以外(不明を含む)	30	23	76.7%	13	8	61.5%	29	14	48.3%	13	7	53.8%	30	23	76.7%	13	8	61.5%
合計	254	222	87.4%	113	88	77.9%	250	167	66.8%	111	72	64.9%	261	229	87.7%	115	102	88.7%

開放区分	令和元年																	
	0時時点						12時時点						0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)
夜間外開放	47	38	80.9%	25	25	100.0%	48	37	77.1%	24	15	62.5%	48	42	87.5%	25	25	100.0%
終日閉鎖	251	222	88.4%	109	90	82.6%	250	181	72.4%	109	53	48.6%	252	224	88.9%	109	92	84.4%
それ以外(不明を含む)	23	13	56.5%	8	1	12.5%	23	11	47.8%	8	1	12.5%	23	13	56.5%	8	1	12.5%
合計	321	273	85.0%	142	116	81.7%	321	229	71.3%	141	69	48.9%	323	279	86.4%	142	118	83.1%

表 98 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（病棟の開放区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）

開放区分	平成26年																	
	0時時点						12時時点						0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)
夜間外開放	92	91	98.9%	119	111	93.3%	88	72	81.8%	118	92	78.0%	92	91	98.9%	121	116	95.9%
終日閉鎖	1,499	1,441	96.1%	1,074	1,005	93.6%	1,445	1,099	76.1%	1,040	767	73.8%	1,539	1,505	97.8%	1,091	1,053	96.5%
それ以外(不明を含む)	53	51	96.2%	30	30	100.0%	52	23	44.2%	26	15	57.7%	53	51	96.2%	30	30	100.0%
合計	1,644	1,583	96.3%	1,223	1,146	93.7%	1,585	1,194	75.3%	1,184	874	73.8%	1,684	1,647	97.8%	1,242	1,199	96.5%

開放区分	令和元年																	
	0時時点						12時時点						0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)
夜間外開放	87	85	97.7%	88	85	96.6%	87	64	73.6%	86	72	83.7%	89	87	97.8%	88	86	97.7%
終日閉鎖	1,629	1,562	95.9%	943	890	94.4%	1,607	1,195	74.4%	920	721	78.4%	1,655	1,605	97.0%	965	934	96.8%
それ以外(不明を含む)	32	32	100.0%	10	10	100.0%	31	22	71.0%	9	7	77.8%	32	32	100.0%	10	10	100.0%
合計	1,748	1,679	96.1%	1,041	985	94.6%	1,725	1,281	74.3%	1,015	800	78.8%	1,776	1,724	97.1%	1,063	1,030	96.9%

表 99 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（応急入院の有無別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

応急入院の有無	平成21年																	
	0時時点						12時時点						0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)
有	84	69	82.1%	67	51	76.1%	83	40	48.2%	68	44	64.7%	85	70	82.4%	69	64	92.8%
無または不明	170	153	90.0%	46	37	80.4%	167	127	76.0%	43	28	65.1%	176	159	90.3%	46	38	82.6%
合計	254	222	87.4%	113	88	77.9%	250	167	66.8%	111	72	64.9%	261	229	87.7%	115	102	88.7%

応急入院の有無	令和元年																	
	0時時点						12時時点						0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)
有	212	175	82.5%	80	61	76.3%	212	141	66.5%	80	34	42.5%	214	181	84.6%	80	63	78.8%
無または不明	109	98	89.9%	62	55	88.7%	109	88	80.7%	61	35	57.4%	109	98	89.9%	62	55	88.7%
合計	321	273	85.0%	142	116	81.7%	321	229	71.3%	141	69	48.9%	323	279	86.4%	142	118	83.1%

表 100 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（応急入院の有無別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）

応急入院の有無	平成26年																	
	0時時点						12時時点						0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)
有	1,259	1,206	95.8%	801	749	93.5%	1,199	895	74.6%	779	574	73.7%	1,277	1,247	97.7%	812	779	95.9%
無または不明	385	377	97.9%	422	397	94.1%	386	299	77.5%	405	300	74.1%	407	400	98.3%	430	420	97.7%
合計	1,644	1,583	96.3%	1,223	1,146	93.7%	1,585	1,194	75.3%	1,184	874	73.8%	1,684	1,647	97.8%	1,242	1,199	96.5%

応急入院の有無	令和元年																	
	0時時点						12時時点						0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)
有	1,350	1,291	95.6%	675	626	92.7%	1,323	993	75.1%	668	519	77.7%	1,364	1,322	96.9%	688	660	95.9%
無または不明	398	388	97.5%	366	359	98.1%	402	288	71.6%	347	281	81.0%	412	402	97.6%	375	370	98.7%
合計	1,748	1,679	96.1%	1,041	985	94.6%	1,725	1,281	74.3%	1,015	800	78.8%	1,776	1,724	97.1%	1,063	1,030	96.9%

表 101 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（精神科医師数の区別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

精神科医師数 (常勤、非常勤の合計) ※	平成21年																	
	0時時点						12時時点						0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)
3人未満	5	5	100.0%	7	7	100.0%	3	3	100.0%	6	6	100.0%	5	5	100.0%	7	7	100.0%
3人以上 5人未満	11	11	100.0%	2	2	100.0%	12	6	50.0%	2	1	50.0%	12	12	100.0%	2	2	100.0%
5人以上 10人未満	96	74	77.1%	36	28	77.8%	90	54	60.0%	33	10	30.3%	99	77	77.8%	36	28	77.8%
10人以上	98	89	90.8%	51	37	72.5%	98	63	64.3%	53	43	81.1%	98	89	90.8%	53	51	96.2%
不明	44	43	97.7%	17	14	82.4%	47	41	87.2%	17	12	70.6%	47	46	97.9%	17	14	82.4%
合計	254	222	87.4%	113	88	77.9%	250	167	66.8%	111	72	64.9%	261	229	87.7%	115	102	88.7%

精神科医師数 (常勤、非常勤の合計) ※	令和元年																	
	0時時点						12時時点						0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)
3人未満	12	11	91.7%	26	26	100.0%	12	6	50.0%	26	15	57.7%	12	11	91.7%	26	26	100.0%
3人以上 5人未満	34	34	100.0%	8	8	100.0%	34	30	88.2%	8	6	75.0%	34	34	100.0%	8	8	100.0%
5人以上 10人未満	127	90	70.9%	88	68	77.3%	126	75	59.5%	87	34	39.1%	128	94	73.4%	88	68	77.3%
10人以上	148	138	93.2%	20	14	70.0%	149	118	79.2%	20	14	70.0%	149	140	94.0%	20	16	80.0%
不明	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
合計	321	273	85.0%	142	116	81.7%	321	229	71.3%	141	69	48.9%	323	279	86.4%	142	118	83.1%

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 102 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（精神科医師数の区別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）

精神科医師数 (常勤、非常勤の合計) ※	平成26年																	
	0時時点						12時時点						0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)
3人未満	36	33	91.7%	66	48	72.7%	35	24	68.6%	55	45	81.8%	36	34	94.4%	86	70	81.4%
3人以上 5人未満	88	88	100.0%	119	119	100.0%	85	73	85.9%	115	79	68.7%	93	93	100.0%	154	130	84.4%
5人以上 10人未満	588	579	98.5%	470	449	95.5%	570	422	74.0%	456	360	78.9%	608	601	98.8%	376	409	108.8%
10人以上	890	845	94.9%	532	498	93.6%	853	650	76.2%	523	365	69.8%	904	880	97.3%	216	248	114.8%
不明	42	38	90.5%	36	32	88.9%	42	25	59.5%	35	25	71.4%	43	39	90.7%	30	33	110.0%
合計	1,644	1,583	96.3%	1,223	1,146	93.7%	1,585	1,194	75.3%	1,184	874	73.8%	1,684	1,647	97.8%	862	890	103.2%

精神科医師数 (常勤、非常勤の合計) ※	令和元年																	
	0時時点						12時時点						0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)
3人未満	36	33	91.7%	66	48	72.7%	35	24	68.6%	55	45	81.8%	36	34	94.4%	86	70	81.4%
3人以上 5人未満	88	88	100.0%	119	119	100.0%	85	73	85.9%	115	79	68.7%	93	93	100.0%	154	130	84.4%
5人以上 10人未満	588	579	98.5%	470	449	95.5%	570	422	74.0%	456	360	78.9%	608	601	98.8%	376	409	108.8%
10人以上	890	845	94.9%	532	498	93.6%	853	650	76.2%	523	365	69.8%	904	880	97.3%	216	248	114.8%
不明	42	38	90.5%	36	32	88.9%	42	25	59.5%	35	25	71.4%	43	39	90.7%	30	33	110.0%
合計	1,644	1,583	96.3%	1,223	1,146	93.7%	1,585	1,194	75.3%	1,184	874	73.8%	1,684	1,647	97.8%	862	890	103.2%

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 103 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（精神科医師 1 人当たりの平均受け持ち患者数の区別、6 月 30 日 0 時・12 時時点、令和元年と平成 21 年の比較）

精神科医師(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数※	平成21年																	
	0時時点						12時時点						0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり(人)	うち実施あり(人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	指示あり(人)	うち実施あり(人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	指示あり(人)	うち実施あり(人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	指示あり(人)	うち実施あり(人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	指示あり(人)	うち実施あり(人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	指示あり(人)	うち実施あり(人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)
10人未満	8	1	12.5%	10	10	100.0%	6	0	0.0%	9	4	44.4%	8	1	12.5%	10	10	100.0%
10人以上 20人未満	32	29	90.6%	18	17	94.4%	29	19	65.5%	16	15	93.8%	32	29	90.6%	18	17	94.4%
20人以上 30人未満	66	66	100.0%	28	18	64.3%	62	46	74.2%	28	24	85.7%	67	67	100.0%	28	28	100.0%
30人以上	104	83	79.8%	40	29	72.5%	106	61	57.5%	41	17	41.5%	107	86	80.4%	42	33	78.6%
不明	44	43	97.7%	17	14	82.4%	47	41	87.2%	17	12	70.6%	47	46	97.9%	17	14	82.4%
合計	254	222	87.4%	113	88	77.9%	250	167	66.8%	111	72	64.9%	261	229	87.7%	115	102	88.7%

精神科医師(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数※	令和元年																	
	0時時点						12時時点						0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり(人)	うち実施あり(人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	指示あり(人)	うち実施あり(人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	指示あり(人)	うち実施あり(人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	指示あり(人)	うち実施あり(人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	指示あり(人)	うち実施あり(人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	指示あり(人)	うち実施あり(人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)
10人未満	17	14	82.4%	26	25	96.2%	17	10	58.8%	25	15	60.0%	17	14	82.4%	26	25	96.2%
10人以上 20人未満	26	24	92.3%	1	1	100.0%	26	23	88.5%	1	1	100.0%	26	24	92.3%	1	1	100.0%
20人以上 30人未満	151	116	76.8%	68	50	73.5%	150	86	57.3%	68	26	38.2%	152	121	79.6%	68	52	76.5%
30人以上	127	119	93.7%	47	40	85.1%	128	110	85.9%	47	27	57.4%	128	120	93.8%	47	40	85.1%
不明	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
合計	321	273	85.0%	142	116	81.7%	321	229	71.3%	141	69	48.9%	323	279	86.4%	142	118	83.1%

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 104 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（精神科医師 1 人当たりの平均受け持ち患者数の区別、6 月 30 日 0 時・12 時時点、令和元年と平成 26 年の比較）

精神科医師(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数	平成26年																	
	0時時点						12時時点						0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり(人)	うち実施あり(人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	指示あり(人)	うち実施あり(人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	指示あり(人)	うち実施あり(人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	指示あり(人)	うち実施あり(人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	指示あり(人)	うち実施あり(人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	指示あり(人)	うち実施あり(人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)
10人未満	202	195	96.5%	124	118	95.2%	194	158	81.4%	127	106	83.5%	206	202	98.1%	131	127	96.9%
10人以上 20人未満	622	622	100.0%	373	361	96.8%	592	449	75.8%	352	280	79.5%	631	631	100.0%	375	368	98.1%
20人以上 30人未満	552	545	98.7%	469	444	94.7%	541	398	73.6%	453	309	68.2%	576	569	98.8%	478	461	96.4%
30人以上	226	183	81.0%	221	191	86.4%	216	164	75.9%	217	154	71.0%	228	206	90.4%	222	211	95.0%
不明	42	38	90.5%	36	32	88.9%	42	25	59.5%	35	25	71.4%	43	39	90.7%	36	32	88.9%
合計	1,644	1,583	96.3%	1,223	1,146	93.7%	1,585	1,194	75.3%	1,184	874	73.8%	1,684	1,647	97.8%	1,242	1,199	96.5%

精神科医師(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数	令和元年																	
	0時時点						12時時点						0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり(人)	うち実施あり(人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	指示あり(人)	うち実施あり(人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	指示あり(人)	うち実施あり(人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	指示あり(人)	うち実施あり(人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	指示あり(人)	うち実施あり(人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	指示あり(人)	うち実施あり(人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)
10人未満	316	308	97.5%	91	83	91.2%	319	252	79.0%	98	79	80.6%	326	321	98.5%	99	91	91.9%
10人以上 20人未満	725	715	98.6%	410	383	93.4%	712	559	78.5%	406	328	80.8%	738	728	98.6%	419	411	98.1%
20人以上 30人未満	528	481	91.1%	300	283	94.3%	521	361	69.3%	294	217	73.8%	532	499	93.8%	304	289	95.1%
30人以上	179	175	97.8%	240	236	98.3%	173	109	63.0%	217	176	81.1%	180	176	97.8%	241	239	99.2%
不明	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
合計	1,748	1,679	96.1%	1,041	985	94.6%	1,725	1,281	74.3%	1,015	800	78.8%	1,776	1,724	97.1%	1,063	1,030	96.9%

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 105 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（精神保健指定医数の区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

精神保健指定医数 (常勤、非常勤の合計) ※	平成21年																	
	0時時点						12時時点						0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)
3人未満	17	10	58.8%	17	17	100.0%	13	4	30.8%	15	10	66.7%	17	10	58.8%	17	17	100.0%
3人以上 5人未満	32	32	100.0%	5	5	100.0%	28	17	60.7%	5	4	80.0%	33	33	100.0%	5	5	100.0%
5人以上 10人未満	114	97	85.1%	42	23	54.8%	115	83	72.2%	42	24	57.1%	117	100	85.5%	44	36	81.8%
10人以上	47	40	85.1%	32	29	90.6%	47	22	46.8%	32	22	68.8%	47	40	85.1%	32	30	93.8%
不明	44	43	97.7%	17	14	82.4%	47	41	87.2%	17	12	70.6%	47	46	97.9%	17	14	82.4%
合計	254	222	87.4%	113	88	77.9%	250	167	66.8%	111	72	64.9%	261	229	87.7%	115	102	88.7%

精神保健指定医数 (常勤、非常勤の合計) ※	令和元年																	
	0時時点						12時時点						0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)
3人未満	21	18	85.7%	38	38	100.0%	21	11	52.4%	37	19	51.4%	21	18	85.7%	38	38	100.0%
3人以上 5人未満	56	55	98.2%	15	15	100.0%	56	47	83.9%	15	10	66.7%	56	55	98.2%	15	15	100.0%
5人以上 10人未満	175	131	74.9%	87	61	70.1%	174	104	59.8%	87	38	43.7%	176	136	77.3%	87	63	72.4%
10人以上	69	69	100.0%	2	2	100.0%	70	67	95.7%	2	2	100.0%	70	70	100.0%	2	2	100.0%
不明	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
合計	321	273	85.0%	142	116	81.7%	321	229	71.3%	141	69	48.9%	323	279	86.4%	142	118	83.1%

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 106 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（精神保健指定医数の区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）

精神保健指定医数 (常勤、非常勤の合計) ※	平成26年																	
	0時時点						12時時点						0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)
3人未満	98	95	96.9%	150	131	87.3%	93	77	82.8%	143	127	88.8%	99	97	98.0%	156	150	96.2%
3人以上 5人未満	189	183	96.8%	145	135	93.1%	179	113	63.1%	141	73	51.8%	193	189	97.9%	146	142	97.3%
5人以上 10人未満	760	756	99.5%	606	588	97.0%	735	570	77.6%	583	453	77.7%	784	780	99.5%	616	604	98.1%
10人以上	555	511	92.1%	286	260	90.9%	536	409	76.3%	282	196	69.5%	565	542	95.9%	288	271	94.1%
不明	42	38	90.5%	36	32	88.9%	42	25	59.5%	35	25	71.4%	43	39	90.7%	36	32	88.9%
合計	1,644	1,583	96.3%	1,223	1,146	93.7%	1,585	1,194	75.3%	1,184	874	73.8%	1,684	1,647	97.8%	1,242	1,199	96.5%

精神保健指定医数 (常勤、非常勤の合計) ※	令和元年																	
	0時時点						12時時点						0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)
3人未満	90	85	94.4%	131	124	94.7%	84	64	76.2%	128	101	78.9%	90	87	96.7%	131	127	96.9%
3人以上 5人未満	197	196	99.5%	143	140	97.9%	192	150	78.1%	142	114	80.3%	206	205	99.5%	151	148	98.0%
5人以上 10人未満	693	683	98.6%	498	472	94.8%	685	513	74.9%	473	382	80.8%	708	698	98.6%	509	494	97.1%
10人以上	768	715	93.1%	269	249	92.6%	764	554	72.5%	272	203	74.6%	772	734	95.1%	272	261	96.0%
不明	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
合計	1,748	1,679	96.1%	1,041	985	94.6%	1,725	1,281	74.3%	1,015	800	78.8%	1,776	1,724	97.1%	1,063	1,030	96.9%

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 107 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（精神保健指定医 1 人当たりの平均受け持ち患者数の区分別、6 月 30 日 0 時・12 時時点、令和元年と平成 21 年の比較）

精神保健指定医(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数※	平成21年																	
	0時時点						12時時点						0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)
15人未満	21	12	57.1%	10	9	90.0%	16	7	43.8%	8	7	87.5%	21	12	57.1%	10	9	90.0%
15人以上 30人未満	50	49	98.0%	34	24	70.6%	50	35	70.0%	34	30	88.2%	50	49	98.0%	34	34	100.0%
30人以上 50人未満	88	74	84.1%	42	34	81.0%	86	51	59.3%	42	17	40.5%	92	78	84.8%	44	37	84.1%
50人以上	51	44	86.3%	10	7	70.0%	51	33	64.7%	10	6	60.0%	51	44	86.3%	10	8	80.0%
不明	44	43	97.7%	17	14	82.4%	47	41	87.2%	17	12	70.6%	47	46	97.9%	17	14	82.4%
合計	254	222	87.4%	113	88	77.9%	250	167	66.8%	111	72	64.9%	261	229	87.7%	115	102	88.7%

精神保健指定医(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数※	令和元年																	
	0時時点						12時時点						0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)
15人未満	13	11	84.6%	12	11	91.7%	13	7	53.8%	12	8	66.7%	13	11	84.6%	12	11	91.7%
15人以上 30人未満	9	6	66.7%	14	14	100.0%	9	6	66.7%	13	7	53.8%	9	6	66.7%	14	14	100.0%
30人以上 50人未満	93	69	74.2%	43	31	72.1%	94	63	67.0%	43	9	20.9%	94	73	77.7%	43	31	72.1%
50人以上	206	187	90.8%	73	60	82.2%	205	153	74.6%	73	45	61.6%	207	189	91.3%	73	62	84.9%
不明	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
合計	321	273	85.0%	142	116	81.7%	321	229	71.3%	141	69	48.9%	323	279	86.4%	142	118	83.1%

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 108 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（精神保健指定医 1 人当たりの平均受け持ち患者数の区分別、6 月 30 日 0 時・12 時時点、令和元年と平成 26 年の比較）

精神保健指定医(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数※	平成26年																	
	0時時点						12時時点						0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)
15人未満	206	200	97.1%	158	155	98.1%	202	163	80.7%	160	134	83.8%	212	209	98.6%	164	163	99.4%
15人以上 30人未満	617	616	99.8%	374	349	93.3%	572	440	76.9%	365	274	75.1%	626	625	99.8%	379	362	95.5%
30人以上 50人未満	593	549	92.6%	419	394	94.0%	595	428	71.9%	400	289	72.3%	616	592	96.1%	426	411	96.5%
50人以上	186	180	96.8%	236	216	91.5%	174	138	79.3%	224	152	67.9%	187	182	97.3%	237	231	97.5%
不明	42	38	90.5%	36	32	88.9%	42	25	59.5%	35	25	71.4%	43	39	90.7%	36	32	88.9%
合計	1,644	1,583	96.3%	1,223	1,146	93.7%	1,585	1,194	75.3%	1,184	874	73.8%	1,684	1,647	97.8%	1,242	1,199	96.5%

精神保健指定医(常勤、非常勤の合計) 1人当たりの平均受け持ち患者数※	令和元年																	
	0時時点						12時時点						0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)
15人未満	74	72	97.3%	38	36	94.7%	78	64	82.1%	44	37	84.1%	79	77	97.5%	45	43	95.6%
15人以上 30人未満	394	389	98.7%	104	96	92.3%	394	299	75.9%	105	85	81.0%	400	396	99.0%	105	151	143.8%
30人以上 50人未満	687	671	97.7%	415	379	91.3%	677	538	79.5%	411	328	79.8%	703	687	97.7%	426	677	158.9%
50人以上	593	547	92.2%	484	474	97.9%	576	380	66.0%	455	350	76.9%	594	564	94.9%	487	794	163.0%
不明	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
合計	1,748	1,679	96.1%	1,041	985	94.6%	1,725	1,281	74.3%	1,015	800	78.8%	1,776	1,724	97.1%	1,063	1,665	156.6%

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 109 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（6月30日の看護職員数（0時）の区分別、6月30日0時時点、令和元年と平成21年の比較）

6月30日の看護職員数 （0時時点）※	平成21年																	
	0時時点						12時時点						0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり （人）	うち 実施あり （人）	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合（%）	指示あり （人）	うち 実施あり （人）	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合（%）	指示あり （人）	うち 実施あり （人）	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合（%）	指示あり （人）	うち 実施あり （人）	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合（%）	指示あり （人）	うち 実施あり （人）	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合（%）	指示あり （人）	うち 実施あり （人）	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合（%）
5人未満	51	35	68.6%	24	18	75.0%												
5人以上 10人未満	57	51	89.5%	45	33	73.3%												
10人以上 20人未満	74	65	87.8%	26	19	73.1%												
20人以上	33	32	97.0%	7	7	100.0%												
不明	39	39	100.0%	11	11	100.0%												
合計	254	222	87.4%	113	88	77.9%												

6月30日の看護職員数 （0時時点）※	令和元年																	
	0時時点						12時時点						0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり （人）	うち 実施あり （人）	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合（%）	指示あり （人）	うち 実施あり （人）	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合（%）	指示あり （人）	うち 実施あり （人）	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合（%）	指示あり （人）	うち 実施あり （人）	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合（%）	指示あり （人）	うち 実施あり （人）	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合（%）	指示あり （人）	うち 実施あり （人）	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合（%）
5人未満	45	33	73.3%	37	29	78.4%												
5人以上 10人未満	126	100	79.4%	83	71	85.5%												
10人以上 20人未満	100	90	90.0%	19	13	68.4%												
20人以上	50	50	100.0%	3	3	100.0%												
不明	0	0	-	0	0	-												
合計	321	273	85.0%	142	116	81.7%												

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 110 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（6月30日の看護職員数（0時）の区分別、6月30日0時時点、令和元年と平成26年の比較）

6月30日の看護職員数 （0時時点）※	平成26年																	
	0時時点						12時時点						0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり （人）	うち 実施あり （人）	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合（%）	指示あり （人）	うち 実施あり （人）	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合（%）	指示あり （人）	うち 実施あり （人）	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合（%）	指示あり （人）	うち 実施あり （人）	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合（%）	指示あり （人）	うち 実施あり （人）	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合（%）	指示あり （人）	うち 実施あり （人）	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合（%）
5人未満	171	166	97.1%	222	216	97.3%												
5人以上 10人未満	480	474	98.8%	446	407	91.3%												
10人以上 20人未満	721	675	93.6%	365	336	92.1%												
20人以上	189	189	100.0%	165	165	100.0%												
不明	83	79	95.2%	25	22	88.0%												
合計	1,644	1,583	96.3%	1,223	1,146	93.7%												

6月30日の看護職員数 （0時時点）※	令和元年																	
	0時時点						12時時点						0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり （人）	うち 実施あり （人）	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合（%）	指示あり （人）	うち 実施あり （人）	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合（%）	指示あり （人）	うち 実施あり （人）	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合（%）	指示あり （人）	うち 実施あり （人）	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合（%）	指示あり （人）	うち 実施あり （人）	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合（%）	指示あり （人）	うち 実施あり （人）	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合（%）
5人未満	156	152	97.4%	197	191	97.0%												
5人以上 10人未満	554	542	97.8%	309	287	92.9%												
10人以上 20人未満	693	641	92.5%	351	325	92.6%												
20人以上	345	344	99.7%	184	182	98.9%												
不明	0	0	-	0	0	-												
合計	1,748	1,679	96.1%	1,041	985	94.6%												

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 111 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（6月30日の看護職員数（12時）の区分別、6月30日12時時点、令和元年と平成21年の比較）

6月30日の看護職員数 (12時時点)※	平成21年																	
	0時時点					12時時点					0時または12時時点							
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)
10人未満						2	1	50.0%	7	2	28.6%							
10人以上 20人未満						20	9	45.0%	11	10	90.9%							
20人以上 30人未満						38	26	68.4%	27	27	100.0%							
30人以上						148	89	60.1%	55	23	41.8%							
不明						42	42	100.0%	11	10	90.9%							
合計						250	167	66.8%	111	72	64.9%							

6月30日の看護職員数 (12時時点)※	令和元年																	
	0時時点					12時時点					0時または12時時点							
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)
10人未満						29	20	69.0%	30	19	63.3%							
10人以上 20人未満						37	35	94.6%	19	18	94.7%							
20人以上 30人未満						30	19	63.3%	23	10	43.5%							
30人以上						225	155	68.9%	69	22	31.9%							
不明						0	0	-	0	0	-							
合計						321	229	71.3%	141	69	48.9%							

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 112 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（6月30日の看護職員数（12時）の区分別、6月30日12時時点、令和元年と平成26年の比較）

6月30日の看護職員数 (12時時点)※	平成26年																	
	0時時点					12時時点					0時または12時時点							
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)
10人未満						6	5	83.3%	9	9	100.0%							
10人以上 20人未満						41	39	95.1%	87	81	93.1%							
20人以上 30人未満						134	120	89.6%	142	120	84.5%							
30人以上						1,322	965	73.0%	923	642	69.6%							
不明						82	65	79.3%	23	22	95.7%							
合計						1,585	1,194	75.3%	1,184	874	73.8%							

6月30日の看護職員数 (12時時点)※	令和元年																	
	0時時点					12時時点					0時または12時時点							
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)
10人未満						129	105	81.4%	219	186	84.9%							
10人以上 20人未満						394	282	71.6%	200	160	80.0%							
20人以上 30人未満						400	277	69.3%	147	111	75.5%							
30人以上						802	617	76.9%	449	343	76.4%							
不明						0	0	-	0	0	-							
合計						1,725	1,281	74.3%	1,015	800	78.8%							

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 113 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（6月30日の看護職員1人当たりの受け持ち患者数（0時）区分別、6月30日0時時点、令和元年と平成21年の比較）

6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数（0時時点）※	平成21年																	
	0時時点						12時時点						0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり（人）	うち実施あり（人）	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合（%）	指示あり（人）	うち実施あり（人）	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合（%）	指示あり（人）	うち実施あり（人）	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合（%）	指示あり（人）	うち実施あり（人）	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合（%）	指示あり（人）	うち実施あり（人）	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合（%）	指示あり（人）	うち実施あり（人）	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合（%）
10人未満	7	7	100.0%	6	6	100.0%												
10人以上 20人未満	38	30	78.9%	12	9	75.0%												
20人以上 30人未満	81	72	88.9%	49	46	93.9%												
30人以上	89	74	83.1%	35	16	45.7%												
不明	39	39	100.0%	11	11	100.0%												
合計	254	222	87.4%	113	88	77.9%												

6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数（0時時点）※	令和元年																	
	0時時点						12時時点						0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり（人）	うち実施あり（人）	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合（%）	指示あり（人）	うち実施あり（人）	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合（%）	指示あり（人）	うち実施あり（人）	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合（%）	指示あり（人）	うち実施あり（人）	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合（%）	指示あり（人）	うち実施あり（人）	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合（%）	指示あり（人）	うち実施あり（人）	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合（%）
10人未満	23	22	95.7%	11	10	90.9%												
10人以上 20人未満	24	19	79.2%	23	23	100.0%												
20人以上 30人未満	232	197	84.9%	78	61	78.2%												
30人以上	42	35	83.3%	30	22	73.3%												
不明	0	0	-	0	0	-												
合計	321	273	85.0%	142	116	81.7%												

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 114 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（6月30日の看護職員1人当たりの受け持ち患者数（0時）区分別、6月30日0時時点、令和元年と平成26年の比較）

6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数（0時時点）※	平成26年																	
	0時時点						12時時点						0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり（人）	うち実施あり（人）	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合（%）	指示あり（人）	うち実施あり（人）	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合（%）	指示あり（人）	うち実施あり（人）	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合（%）	指示あり（人）	うち実施あり（人）	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合（%）	指示あり（人）	うち実施あり（人）	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合（%）	指示あり（人）	うち実施あり（人）	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合（%）
10人未満	133	133	100.0%	145	145	100.0%												
10人以上 20人未満	549	542	98.7%	241	232	96.3%												
20人以上 30人未満	620	575	92.7%	559	514	91.9%												
30人以上	259	254	98.1%	253	233	92.1%												
不明	83	79	95.2%	25	22	88.0%												
合計	1,644	1,583	96.3%	1,223	1,146	93.7%												

6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数（0時時点）※	令和元年																	
	0時時点						12時時点						0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり（人）	うち実施あり（人）	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合（%）	指示あり（人）	うち実施あり（人）	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合（%）	指示あり（人）	うち実施あり（人）	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合（%）	指示あり（人）	うち実施あり（人）	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合（%）	指示あり（人）	うち実施あり（人）	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合（%）	指示あり（人）	うち実施あり（人）	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合（%）
10人未満	240	236	98.3%	151	143	94.7%												
10人以上 20人未満	543	532	98.0%	257	240	93.4%												
20人以上 30人未満	772	722	93.5%	450	434	96.4%												
30人以上	193	189	97.9%	183	168	91.8%												
不明	0	0	-	0	0	-												
合計	1,748	1,679	96.1%	1,041	985	94.6%												

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 115 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（6月30日の看護職員1人当たりの受け持ち患者数（12時）区分別、6月30日12時時点、令和元年と平成21年の比較）

6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数（12時時点）※	平成21年															
	0時時点					12時時点					0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束		隔離			身体的拘束		隔離			身体的拘束		
	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	
5人未満						108	58	53.7%	41	19	46.3%					
5人以上 7人未満						70	47	67.1%	23	9	39.1%					
7人以上 10人未満						26	16	61.5%	21	19	90.5%					
10人以上						4	4	100.0%	15	15	100.0%					
不明						42	42	100.0%	11	10	90.9%					
合計						250	167	66.8%	111	72	64.9%					

6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数（12時時点）※	令和元年															
	0時時点					12時時点					0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束		隔離			身体的拘束		隔離			身体的拘束		
	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合(%)	
5人未満						78	34	43.6%	63	22	34.9%					
5人以上 7人未満						48	29	60.4%	21	7	33.3%					
7人以上 10人未満						99	75	75.8%	32	17	53.1%					
10人以上						96	91	94.8%	25	23	92.0%					
不明						0	0	-	0	0	-					
合計						321	229	71.3%	141	69	48.9%					

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 116 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（6月30日の看護職員1人当たりの受け持ち患者数（12時）区分別、6月30日12時時点、令和元年と平成26年の比較）

6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数（12時時点）※	平成26年																	
	0時時点					12時時点					0時または12時時点							
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり （人）	うち 実施あり （人）	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合（%）	指示あり （人）	うち 実施あり （人）	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合（%）	指示あり （人）	うち 実施あり （人）	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合（%）	指示あり （人）	うち 実施あり （人）	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合（%）	指示あり （人）	うち 実施あり （人）	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合（%）	指示あり （人）	うち 実施あり （人）	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合（%）
5人未満						624	471	75.5%	330	249	75.5%							
5人以上 7人未満						581	443	76.2%	541	382	70.6%							
7人以上 10人未満						278	195	70.1%	238	169	71.0%							
10人以上						20	20	100.0%	52	52	100.0%							
不明						82	65	79.3%	23	22	95.7%							
合計						1,585	1,194	75.3%	1,184	874	73.8%							

6月30日の看護職員1人当たりの平均受け持ち患者数（12時時点）※	令和元年																	
	0時時点					12時時点					0時または12時時点							
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり （人）	うち 実施あり （人）	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合（%）	指示あり （人）	うち 実施あり （人）	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合（%）	指示あり （人）	うち 実施あり （人）	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合（%）	指示あり （人）	うち 実施あり （人）	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合（%）	指示あり （人）	うち 実施あり （人）	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合（%）	指示あり （人）	うち 実施あり （人）	指示が出されていた患者に対して、実施された患者の割合（%）
5人未満						302	249	82.5%	191	152	79.6%							
5人以上 7人未満						367	262	71.4%	132	81	61.4%							
7人以上 10人未満						587	447	76.1%	354	268	75.7%							
10人以上						469	323	68.9%	338	299	88.5%							
不明						0	0	-	0	0	-							
合計						1,725	1,281	74.3%	1,015	800	78.8%							

※ 回答した医療機関の当該指標を小さい順に並べたときに、各カテゴリに含まれる医療機関数が全体の25%ずつになるようにカテゴリを決定

表 117 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（設立主体別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

設立主体別	平成21年																	
	0時時点					12時時点					0時または12時時点							
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)
国等設立医療機関	16	9	56.3%	17	17	100.0%	12	3	25.0%	15	9	60.0%	16	9	56.3%	17	17	100.0%
その他の公的医療機関	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
うち 指定病院	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
非指定病院	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
民間、その他医療機関	238	213	89.5%	96	71	74.0%	238	164	68.9%	96	63	65.6%	245	220	89.8%	98	85	86.7%
うち 指定病院	224	199	88.8%	94	69	73.4%	225	157	69.8%	94	62	66.0%	231	206	89.2%	96	83	86.5%
非指定病院	14	14	100.0%	2	2	100.0%	13	7	53.8%	2	1	50.0%	14	14	100.0%	2	2	100.0%
合計	254	222	87.4%	113	88	77.9%	250	167	66.8%	111	72	64.9%	261	229	87.7%	115	102	88.7%

設立主体別	令和元年																	
	0時時点					12時時点					0時または12時時点							
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出さ れていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)
国等設立医療機関	17	14	82.4%	24	23	95.8%	17	10	58.8%	23	13	56.5%	17	14	82.4%	24	23	95.8%
その他の公的医療機関	0	0	-	1	1	100.0%	0	0	-	1	1	100.0%	0	0	-	1	1	100.0%
うち 指定病院	0	0	-	1	1	100.0%	0	0	-	1	1	100.0%	0	0	-	1	1	100.0%
非指定病院	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
民間、その他医療機関	304	259	85.2%	117	92	78.6%	304	219	72.0%	117	55	47.0%	306	265	86.6%	117	94	80.3%
うち 指定病院	282	238	84.4%	92	67	72.8%	282	205	72.7%	92	42	45.7%	284	244	85.9%	92	69	75.0%
非指定病院	22	21	95.5%	25	25	100.0%	22	14	63.6%	25	13	52.0%	22	21	95.5%	25	25	100.0%
合計	321	273	85.0%	142	116	81.7%	321	229	71.3%	141	69	48.9%	323	279	86.4%	142	118	83.1%

表 118 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（設立主体別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）

設立主体別	平成26年																	
	0時時点						12時時点						0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離		身体的拘束			
	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)
国等設立医療機関	351	346	98.6%	148	141	95.3%	339	239	70.5%	132	101	76.5%	355	350	98.6%	150	145	96.7%
その他の公的医療機関	142	138	97.2%	80	79	98.8%	126	98	77.8%	83	80	96.4%	142	140	98.6%	85	85	100.0%
うち 指定病院	115	115	100.0%	63	62	98.4%	100	77	77.0%	66	65	98.5%	115	115	100.0%	68	68	100.0%
非指定病院	27	23	85.2%	17	17	100.0%	26	21	80.8%	17	15	88.2%	27	25	92.6%	17	17	100.0%
民間、その他医療機関	1,151	1,099	95.5%	995	926	93.1%	1,120	857	76.5%	969	693	71.5%	1,187	1,157	97.5%	1,007	969	96.2%
うち 指定病院	1,076	1,027	95.4%	858	811	94.5%	1,048	803	76.6%	835	617	73.9%	1,111	1,083	97.5%	870	837	96.2%
非指定病院	75	72	96.0%	137	115	83.9%	72	54	75.0%	134	76	56.7%	76	74	97.4%	137	132	96.4%
合計	1,644	1,583	96.3%	1,223	1,146	93.7%	1,585	1,194	75.3%	1,184	874	73.8%	1,684	1,647	97.8%	1,242	1,199	96.5%

設立主体別	令和元年																	
	0時時点						12時時点						0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離		身体的拘束			
	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)
国等設立医療機関	357	353	98.9%	100	93	93.0%	354	258	72.9%	99	70	70.7%	361	358	99.2%	102	96	94.1%
その他の公的医療機関	148	144	97.3%	62	57	91.9%	138	114	82.6%	66	60	90.9%	153	151	98.7%	68	65	95.6%
うち 指定病院	129	128	99.2%	54	51	94.4%	118	95	80.5%	59	55	93.2%	133	132	99.2%	60	59	98.3%
非指定病院	19	16	84.2%	8	6	75.0%	20	19	95.0%	7	5	71.4%	20	19	95.0%	8	6	75.0%
民間、その他医療機関	1,243	1,182	95.1%	879	835	95.0%	1,233	909	73.7%	850	670	78.8%	1,262	1,215	96.3%	893	869	97.3%
うち 指定病院	1,145	1,086	94.8%	772	731	94.7%	1,141	836	73.3%	743	593	79.8%	1,164	1,119	96.1%	786	763	97.1%
非指定病院	98	96	98.0%	107	104	97.2%	92	73	79.3%	107	77	72.0%	98	96	98.0%	107	106	99.1%
合計	1,748	1,679	96.1%	1,041	985	94.6%	1,725	1,281	74.3%	1,015	800	78.8%	1,776	1,724	97.1%	1,063	1,030	96.9%

表 119 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（病院区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成21年の比較）

病院区分別	平成21年																	
	0時時点						12時時点						0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)
総合病院 ※1	16	9	56.3%	17	17	100.0%	12	3	25.0%	15	9	60.0%	16	9	56.3%	17	17	100.0%
その他の医療機関 ※2	238	213	89.5%	96	71	74.0%	238	164	68.9%	96	63	65.6%	245	220	89.8%	98	85	86.7%
合計	254	222	87.4%	113	88	77.9%	250	167	66.8%	111	72	64.9%	261	229	87.7%	115	102	88.7%

病院区分別	令和元年																	
	0時時点						12時時点						0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)
総合病院 ※1	17	14	82.4%	25	24	96.0%	17	10	58.8%	24	14	58.3%	17	14	82.4%	25	24	96.0%
その他の医療機関 ※2	304	259	85.2%	117	92	78.6%	304	219	72.0%	117	55	47.0%	306	265	86.6%	117	94	80.3%
合計	321	273	85.0%	142	116	81.7%	321	229	71.3%	141	69	48.9%	323	279	86.4%	142	118	83.1%

※1 総合病院：「内科、外科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科の全ての科がある」かつ「医療機関全体で100床以上を持つ」病院

※2 その他の病院：精神科病院や、例えば内科と精神科があり病床を持つ病院を含む

表 120 隔離・身体的拘束指示患者に対して、実施患者の割合（病院区分別、6月30日0時・12時時点、令和元年と平成26年の比較）

病院区分別	平成26年																	
	0時時点						12時時点						0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)
総合病院 ※1	110	108	98.2%	129	126	97.7%	105	93	88.6%	122	113	92.6%	112	112	100.0%	135	132	97.8%
その他の医療機関 ※2	1,534	1,475	96.2%	1,094	1,020	93.2%	1,480	1,101	74.4%	1,062	761	71.7%	1,572	1,535	97.6%	1,107	1,067	96.4%
合計	1,644	1,583	96.3%	1,223	1,146	93.7%	1,585	1,194	75.3%	1,184	874	73.8%	1,684	1,647	97.8%	1,242	1,199	96.5%

病院区分別	令和元年																	
	0時時点						12時時点						0時または12時時点					
	隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束			隔離			身体的拘束		
	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)	指示あり (人)	うち 実施あり (人)	指示が出 されていた患 者に対し て、実施さ れた患者の 割合(%)
総合病院 ※1	101	96	95.0%	111	103	92.8%	102	86	84.3%	113	94	83.2%	105	102	97.1%	116	111	95.7%
その他の医療機関 ※2	1,647	1,583	96.1%	930	882	94.8%	1,623	1,195	73.6%	902	706	78.3%	1,671	1,622	97.1%	947	919	97.0%
合計	1,748	1,679	96.1%	1,041	985	94.6%	1,725	1,281	74.3%	1,015	800	78.8%	1,776	1,724	97.1%	1,063	1,030	96.9%

※1 総合病院：「内科、外科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科の全ての科がある」かつ「医療機関全体で100床以上を持つ」病院

※2 その他の病院：精神科病院や、例えば内科と精神科があり病床を持つ病院を含む

付録 3

調査票 5: 隔離・身体的拘束を削減する
組織的な取り組みについて、具体的な取り組み内容

表 1 行動制限最小化のためのシステムづくり

小カテゴリー	定義	具体的な取り組み例
<p>以前からある組織風土の維持</p>	<p>過去に出された行動制限最小化の方針や考え方が維持され、すでに組織に浸透しているもの。</p>	<p>病棟スタッフへ周知し、当院では転倒・転落予防のための身体的拘束は行わないことにしている。</p>
		<p>認知症には身体的拘束をしない方針がある。</p>
		<p>行動制限最小化委員会で不必要な隔離・身体的拘束を行わないよう徹底している。</p>
		<p>身体的な処置以外は、身体的拘束という手段を安易にとらない風土がある。</p>
		<p>看護部の管理職の中で、行動制限最小化に関して共通認識をもっている。</p>
		<p>マンパワーをかけて患者に対応し、安全と安心を提供する事で周知されている。</p>
		<p>開設準備段階から隔離室を設けていない。</p>
		<p>保護室、拘束具を増やさないという歴代の看護部長の考えを維持している。</p>
		<p>行動制限の頻度の増加、代替手段の模索ができなくなるのではとの懸念から、要望があっても保護室や拘束具を増やしていない。</p>
<p>方針の表明</p>	<p>病院(病院長、行動制限最小化委員会)または病棟管理者から、行動制限最小化に関する方針や考え方が表明されているもの。</p>	<p>理事長・院長を中心に、行動制限最小化に向けて、病院全体で考える仕組みの強化を全面的に打ち出している。</p>
		<p>行動制限最小化委員会の委員長は院長が歴任しており、委員会の方針は法人全体での方針であり、取り組みであることを示している。</p>
		<p>病院長より「身体的拘束ゼロを目指す」とメッセージが発信されている。</p>
		<p>病院の方針として「身体的拘束ゼロ」を表明している。</p>
		<p>病院全体で身体的拘束ゼロ運動をしている。</p>
		<p>病院長より、認知症病棟の隔離・身体的拘束を「ゼロ」にする取り組みが指示されている。</p>
		<p>病院の運営方針として行動制限最小化を掲げている。</p>
		<p>病院長名で、行動制限最小化の文面を院内に掲示している。</p>
		<p>病院として、身体的拘束並びに行動制限最小化のための方針を明確化している。</p>
		<p>病院長からトップダウンで、転倒・転落予防のための身体的拘束は禁止するとの方針が表明されている。</p>
		<p>転倒・転落予防のための身体的拘束は禁止している。</p>
		<p>夜間の転落予防のための身体的拘束を廃止している。</p>

小カテゴリー	定義	具体的な取り組み例
		<p>保護衣を廃止した。</p> <p>病院長より、長期の身体的拘束者に対して、代替方法を各部署で検討するように発信している。</p> <p>万が一、転倒によるインシデントが起きても、看護師の個人的責任は追及しないことを保障している。</p> <p>転倒・転落予防のための身体的拘束を身体固定へ変更したこと、赤外線センサーを導入したことを、行動制限最小化委員会より、組織全体に発信した。</p> <p>病棟師長が行動制限をしないという方針を強く打ち出している。</p>
組織全体で取り組む具体的な目標設定	組織全体で具体的な目標を設定しているもの。	<p>安易な車椅子ベルト・ミトンや介護服の使用を止める。</p> <p>車椅子ベルトやミトンなどの実施件数を減らす。</p>
人員配置のマネジメント	人員を増やして、応援体制を整え、人員を確保しているという内容のもの。	<p>入院基本料の基準をあげた(看護師が増えた)。</p> <p>病棟間の連携を充実させ、マンパワー不足を解消している。</p> <p>患者の不穏時等に、病棟間の応援も含めてマンパワーを集中させるなどの柔軟な対応をしている。</p> <p>攻撃性の強い患者の週1回の開錠観察を、他病棟の応援体制を決めて実施している。</p>
実施手順の複雑化	行動制限を減らすために、実施手順を複雑化し、業務量を増やすシステムにしている。	<p>看護記録に詳細な観察項目を設け、行動制限をすることで業務が増加するシステムにしている。</p> <p>チェックシートの記載等、書類上複雑化している。</p>
組織全体における情報共有するための工夫	院内で広く課題や現状を共有するための工夫について記載されているもの	行動制限最小化委員会の下部組織を多職種で構成することにより、広く院内で現状や課題を共有している。
組織全体における行動制限の定例的な検討	各部署の責任者が集まる全体ミーティングなど、組織全体で行動制限について検討しているもの。	<p>毎朝、各部門の管理者が参加する全体ミーティングで、各患者の隔離・身体的拘束の内容・方法・時間・評価・課題・問題点などの妥当性を検討している。</p> <p>医師全員と各部署の責任者が集まる毎朝のミーティングで、行動制限中断規準に基づいて報告している。</p> <p>医師全員と各部署の責任者が集まる毎朝のミーティングで、行動制限者のすべてをリストアップし、行動制限の実施、中断、解除の検討を行っている。</p> <p>身体拘束ゼロに向けた会議を定例化している。</p>
		<p>幹部会の中で、行動制限者について検討された内容を共有、その議事録をもって全職員に伝達している。</p> <p>病院の全体ミーティングで検討された内容は、終了後、印刷して各部署へ配布している。</p>

小カテゴリー	定義	具体的な取り組み例
組織全体での検討内容の病棟へのフィードバック	全体ミーティングなど、組織全体で行動制限について検討したことを病棟へフィードバックしているもの。	病院の全体ミーティングの内容は、ミーティング不参加の職員も含め、各部署で全職員が確認している。
報告システムの構築	行動制限の状況や問題点などの情報が、病院幹部や行動制限最小化委員会などに吸い上げられるようなシステムについて記載されているもの。	幹部会で、毎月ベッドコントロール委員会の取り組みとして隔離・身体的拘束について報告している。
		現場の声を主に行動制限最小化委員会で話し合い、その問題点を病院幹部とも共有している。
		行動制限最小化委員会で話し合ったことは、委員長が、毎月の医療安全管理委員会で報告し周知している。
		行動制限最小化委員会で毎月行動制限に関する報告書の提出を義務付けている。
		隔離・身体的拘束及び行動制限最小化に対する行動制限レポート作成などをシステム化している。
		病棟から提出された行動制限一覧性台帳を検討、その検討から挙げた疑義、改善事項は病院長や病棟管理者に報告している。
		定期的に各病棟の行動制限状況を取りまとめ、病院長や病棟管理者へ報告している。
法的な問題の再発防止にむけた対策	法的な問題が生じた(可能性がある)場合、再発防止に向けて、組織で振り返りをしているもの。	法的に問題があった場合は、院長、管理職主導で情報をオープンにし、同じようなことが起きないように組織で振り返っている。
		ケースカンファレンスなど、臨床現場から挙げた問題点や改善点を集約し、次の実践への取り組みへと修正した。
行動制限最小化委員会の下部組織の設置	行動制限最小化委員会の下部組織(小委員会・部会・分科会・チーム)を設置しているもの。	行動制限最小化委員会の下部組織として推進部会を設置
		行動制限最小化委員会の下部組織として小委員会を設置
		行動制限最小化委員会の分科会を設置
		行動制限最小化委員会内に介入チームを設置
		行動制限最小化委員会内に各病棟の副主任による「看護部会」を設置
		行動制限最小化委員会内に現場レベルで活動する「検討会」を設置
		現場看護師で「行動制限最小化チーム」を発足。
		行動制限最小化委員会とは別に現場チームを設置。

小カテゴリー	定義	具体的な取り組み例
行動制限最小化委員会とは別の実働部会の設置	行動制限最小化委員会とは別に行動制限最小化に向けた実働部会(チーム等)を設置し、取り組んでいるもの。	病棟師長を中心に隔離や身体拘束を最小化するためのケアが検討され、看護師、担当医師たちで現場レベルでの最小化に取り組んでいる。 身体拘束ゼロプロジェクトを発足させている。
行動制限最小化委員会の下部組織の会議の実施	行動制限最小化委員会の下部組織の会議	行動制限最小化委員会の下部組織として医局による小委員会を月2回開催。
行動制限最小化委員会とは別の実働部会の実施	行動制限最小化委員会とは別の実働部会	行動制限最小化委員会とは別の「病棟係会」で、病棟看護師と現場で起こっていることをより議論できるよう月1回開催。
行動制限最小化を担う院内認定看護師制度の創設	看護師による院内認定制度の創設	看護師による行動制限最小化推進を担う院内認定制度の創設。
クロザリル導入	クロザリル導入	クロザリル導入。
身体固定に変更	身体的拘束の定義の変更	転倒・転落予防のための身体的拘束を身体固定へ変更した。

表 2 職員の意識改革に向けた働きかけ

小カテゴリー	定義	具体的な取り組み例
<p>会議・研修・学習会による行動制限最小化に向けた職員への意識づけ</p>	<p>行動制限最小化に向けて職員の意識向上、意識改革を目的として行われている。そのニュアンスが強いものはここに含めた。</p>	<p>病院長が毎回カンファレンスに参加し、行動制限最小化に向けての取り組みについて積極的に意見を述べている。</p>
		<p>身体的拘束最小化に向け、「関心を向ける」「意識を変える」「行動を変える」と意識した改革を実施。</p>
		<p>行動制限解除に向けた意識の向上。</p>
		<p>漫然と隔離が継続されている事例について、行動制限最小化委員会で検討し、多職種に向けて問題提起した。</p>
		<p>身体拘束ゼロに向けたスタッフへの意識向上の為の研修企画</p>
		<p>精神科医長が身体的拘束が解除できれば、退院も早まることを会議の中で伝えていく。</p>
		<p>行動制限最小化委員会の取り組みとして、全体研修を行い、職員の意識改革を行っている。</p>
		<p>委員が、見直したマニュアルを部署で周知するとともに行動制限最小化に向けた意識づけを行った。</p>
		<p>委員が各部署に持ち帰り伝達する事で最小化に対する意識を高めた。</p>
		<p>委員が(病棟の中で行動制限最小化に向けて?)実践する事を一年毎にデータを出し、院内で発表することで最小化に対する意識を高めた。</p>
		<p>勉強会の実施などによる職員の意識づけ。</p>
		<p>行動制限の最小化につながった事例を業務改善発表する。</p>
		<p>行動制限最小化委員会の取り組みとして、各病棟で再度研修を行い、職員の意識改革を行っている。</p>
		<p>各病棟の学習会でスタッフの意識を広める。</p>
		<p>各病棟での職員の意識づけ</p>
		<p>長期身体的拘束者の多い病棟で、看護する側の意識変化を図り、最小化に取り組んでいる。</p>
		<p>病棟師長が行動制限をしないという方針をスタッフと共有している。</p>
<p>病院として、身体的拘束並びに行動制限最小化のための方針という共通認識のもと取り組んでいる。</p>		
<p>行動制限のデータを可視化や数値化し公表することで、身体的拘束並びに行動制限の最小化を病院として職員へ明示している。</p>		
<p>長期の身体的拘束者に対して、代替方法を各部署で検討するよう伝達し浸透させていった。</p>		
<p>病棟スタッフへ啓発し、当院では転倒・転落予防のための身体的拘束は行わないことにしている。</p>		

小カテゴリー	定義	具体的な取り組み例
<p>行動制限最小化委員会での検討内容を病棟へ周知・徹底</p>	<p>行動制限最小化委員会の検討内容を病棟へ周知・徹底させるために工夫について記載されているもの。行動制限基本指針の勉強会について、毎年開催しているという記載があったものは、このカテゴリーに含めた。</p>	<p>毎朝、病棟のミーティングで最小化カンファレンスを行うよう行動制限最小化委員会から定着させた。</p> <p>行動制限最小化委員会にて各病棟担当者へ開放時間を段階的に増やす取り組みを徹底した。</p> <p>行動制限最小化委員会活動の周知に向けて、職員へ委員会オブザーバーとして参加を呼びかけている。</p> <p>患者行動制限の基本指針(手順を含む)の勉強会を毎年開催している。</p> <p>当院としての身体的拘束・身体固定の規定を決め、行動制限最小化委員会メンバーを中心に勉強会を実施し周知徹底に努めた。</p> <p>病棟に行動制限担当委員を置き、マニュアルの周知徹底している。</p> <p>身体的拘束については、時間単位で検討するように周知した。</p> <p>行動制限最小化委員会で隔離・身体的拘束共に実施せず経過観察を行う場合、おおむね 2 週間後に解除を検討することを各病棟担当者と共有後、各病棟で対応した。</p> <p>行動制限最小化委員会や病棟の代表者だけでなく、多くのスタッフが注目できるよう、行動制限最小化委員会の委員が働きかけている。</p> <p>行動制限最小化委員会の取り組みを全病棟へ反映させる為、各病棟に発言力のある職員を配置させた。</p> <p>行動制限最小化委員会で検証した内容を各病棟の委員より発信し、反映させた。</p> <p>各病棟の行動制限最小化委員がスタッフに開放観察評価シートを周知した。</p> <p>病棟の行動制限最小化委員がスタッフに伝達し、具体的な記録の徹底を図った。</p> <p>記録用紙等の検討・導入を含め、導入前には必ず勉強会を行い、病棟でもカンファレンスを重ね、周知徹底に努めた</p> <p>各部署の管理者がスタッフへ浸透できるよう書面や実際に説明をして取り組んだ。</p> <p>行動制限最小化委員会では、当該病棟の看護師が事例検討シートを用いて説明し、協議した内容や提言内容等を記載したシートを診療録に添付するとともに、その看護師から病棟へ周知できるような体制にしている。</p>
<p>行動制限最小化委員会での検討内容の病棟へのフィードバック</p>	<p>行動制限最小化委員会で検討した内容を病棟へフィードバックしているもの。</p>	<p>話し合われた内容は行動制限最小化委員会からの協議事項や提言として病棟にフィードバックしている。</p> <p>月1回の行動制限最小化委員会での検討結果を病棟へフィードバックしている。</p> <p>長期隔離、身体的拘束(1ヶ月以上)者に対して、行動制限最小化委員会からのコメントをフィードバックしている。</p>

小カテゴリー	定義	具体的な取り組み例
		行動制限最小化委員会のラウンドをもとに、各病棟へフィードバックしている。
		行動制限最小化委員会から、年に1度、病棟別行動制限の推移の資料を配布している。
		行動制限最小化委員会で、病院全体の行動制限の実績を表す表を集計して、病院全体に配布している。
		毎月、各病棟に行動制限最小化委員会の会議録を配布している。

表 3 職員への教育・サポート

小カテゴリー	定義	具体的な取り組み例
教育体制の整備	継続的に教育できるような体制を整備している。継続的に教育を行っているなどの記載があるもの。	新採用者・異動者を対象とする体系的な教育の実施の整備。
		日頃より隔離・身体的拘束の倫理的側面に関する継続的な教育を行っている。
		情報共有と研修会の企画運営を行う行動制限最小化研究会を開催している。
		アンケートを年1回行い、職員の思いを汲み取りながら研修内容を考えている。
		行動制限最小化に対する理解と認識のために新人指導チェックリストの導入。
職員への教育	医療保護入院等診療料に関する施設基準にある年2回の定例的な研修会ではなく、対象者(病棟、新人教育、医師教育など)を限定した研修会(勉強会・学習会も含む)の実施や企画をしているなどの記載があるもの。または、定例的な研修会という記載がないもので、教育的なニュアンスの強いものはこのカテゴリーに含めた。	年3回、弁護士参加による研修会の開催
		精神科病棟所属看護師や精神科医師を対象にした教育を開催している。
		新採用者オリエンテーションに適切な行動制限についての研修(半日)を実施している。
		各病棟の取り組み例を共有している。
		スタッフ自身が身体的拘束を受け、身体的拘束をされることの不快さや恐怖等への理解を深める。
		写真を使って看護職員以外にも身体的拘束体験の研修がどのように行われているかを説明している。
		精神科認定看護師による隔離・身体的拘束最小化についての勉強会を定期的に開催している。
		身体的拘束並びに行動制限をすることの弊害について情報伝達し、教育している。
		隔離・身体的拘束及び行動制限最小化に対する看護師教育。
		CVPPPの普及教育を実施し、患者の暴力に対して適切に対応できる職員を増やしている。
		エンドオブライフケアについての研修の実施
		多飲症の勉強会を開催している。
		拘束帯の使用方法・リスクについての勉強会を開催
		隔離・身体的拘束の要件・精神保健福祉法・緊急の身体的拘束カット法の勉強会の開催
		各病棟で、行動制限についての勉強会を行う。
		各病棟で対象患者による行動制限の勉強会
各病棟での学習会でスタッフの知識を広めている。		
身体的拘束の適応の再学習		
精神科救急患者の隔離・身体的拘束についてのデモンストレーション。		

小カテゴリー	定義	具体的な取り組み例
		年間平均拘束日数、延べ件数、日数のデータを各病棟で分析してもらっている。
		他施設の先駆的な取り組みについて本で学び、研修に盛り込んだ。
スタッフの心理的サポート	心理的なサポートについて記載があるもの。	不安、暴力への恐怖からケアを行うことが出来なくなっている状況を改善するために、行動制限最小化委員が病棟へ足を運び、スタッフと信頼関係を築いた。
行動制限について相談できる体制	行動制限について質問を受け付けている。	法制度について行動制限最小化委員会で質問を受けている。
院内研修会の実施	医療保護入院等診療料に関する施設基準である定例的な研修会について記載があるもの。キーワードとして、「院内研修会」「全職員」「行動制限最小化委員会主催」「年2回以上」「法律」「隔離拘束の早期解除及び危機予防のための介入技術」などがあるもの。	行動制限最小化委員会が主催する年2回の研修会開催。
		隔離、身体的拘束に関する法律についての学習会を年2回以上開催している。
		精神科病棟に関わる職員に対して、年5回程度のCVPPPの普及教育を実施
		CVPPP研修会の実施。
		研修会は、実践について学んでいる。
		隔離、身体拘束に至らない関りや患者の理解を深めるための学習会を年2回以上開催している。
		隔離・身体的拘束の早期解除の研修会の企画
		企業のeラーニングによるサポートシステム導入で、行動制限最小化に関する最新の知識や組織化の醸成のヒントとなる講義の聴講をしている。
		年に2回病院の時間内研修において、行動制限に関する知識の普及を行っている。
		精神保健福祉士を中心として行動制限の研修会の機会を設け、実施している
		行動制限最小化委員会のマニュアルの周知のための研修会
		院内研修会で各部署の車いすベルトや車いすテーブルを外す取り組みを共有した。
		院内研修会で隔離・身体的拘束のカンファレンスの規則化・強化について周知した。
全職員対象の院内研修を通じて、行動制限とその最小化に向けた取り組みや現在行われている行動制限の実際を共有している。		
院内の研修内容を周知させるための働きかけ	組織全体に研修内容が周知させるような工夫について記載があるもの。	勉強会の開催を院内メール・ポスター・口頭にてアナウンスしている
		研修会に参加できなかった職員のために、研修の内容をビデオに収め、必ず閲覧し履修するようにしている
		研修会に参加できない職員に資料を配布し、内容周知徹底している。

小カテゴリー	定義	具体的な取り組み例
		多飲症について、院内研修を段階的に開催して、職員全体への多飲症の対応について周知を図っている
		開催日時を年間で決定し参加しやすいように周知している
院外の研修の機会の活用	院外の研修会に参加	身体的拘束等の研修会への参加
資料の購入	資料の購入	身体的拘束の研修会の資料の購入。

表 4 他施設の先駆的な取り組みの導入

小カテゴリー	定義	具体的な取り組み例
他施設からの情報収集	先駆的な取り組みをしている他施設への訪問、見学等の記載があるもの。他施設の情報収集、調査したもの。	他病院の取り組みなどを調査した。
		行動制限最小化委員会で他病院の情報を集めた
		先駆的な取り組みを行っている病院を見学した。
		病棟開設時、認知症治療の先端病院の見学をした。
他施設と情報共有	他施設と情報共有している	他病院との連携による情報共有。

表 5 行動制限最小化委員会の設置・運用

小カテゴリー	定義	具体的な取り組み例
行動制限最小化委員会の設置	行動制限最小化委員会設置のみの記載があるもの	多職種からなる行動制限最小化委員会を設置している。 行動制限最小化委員会の設置
行動制限最小化委員会の実施	行動制限最小化委員会の実施(開催)の語があるもの。回数、構成メンバーのみも実施に含めた。	月に2回、多職種による行動制限最小化委員会を実施 毎日、行動制限最小化委員会を実施。 行動制限最小化委員会の開催を院内メール・ポスター・口頭にてアナウンスしている
行動制限最小化委員会による検討	行動制限最小化委員会(委員会の記載はないが前後の文章から読み取れるもの)で検討している。話し合っているという記載があるもの。	行動制限最小化委員会において長期隔離・身体的拘束者の名前をあげ、患者のもとへラウンドして、解除に向けて何ができるかを会議している。 行動制限最小化委員会では、他院の開放観察実施基準を基に開放観察の時間や頻度を検討した。 行動制限最小化委員会で各病棟の行動制限実施者について開放できないか検討 多職種からなる行動制限最小化委員会で、出来るだけ行動制限の時間短縮が図れるよう対策について協議している。 隔離・身体的拘束が長期間に及んだ場合には、その妥当性を検討 行動制限最小化委員会では行動制限全般の実施者について、その妥当性について審査している。 行動制限最小化委員会では、患者の隔離、身体的拘束の処遇であるかを患者の経過記録ごとに精神科に関わるチームでカンファレンスを実施 行動制限最小化委員会では、多職種で、対象者が隔離・身体的拘束が適正に行われているかを検討。 院長を中心に積極的に行動制限最小化委員会で長期隔離・身体的拘束者の解除にむけた検討を行っている。 行動制限最小化委員会で、1ヵ月以上の隔離・身体的拘束者に対し、他職種で解除する為の検証を行っている。 行動制限最小化委員会で長期隔離、身体拘束者の事例検討を行う。 行動制限最小化委員会で症例事にカンファレンスを行う。 行動制限最小化委員会で頻回にケース検討を行った。 漫然と行われている隔離について、行動制限最小化委員会で検討した。 長期の身体的拘束者に対して、代替方法を各部署で検討し、実施するよう行動制限最小化委員会で話しあった。

小カテゴリー	定義	具体的な取り組み例
		行動制限最小化委員会では、患者の隔離、身体拘束の代替の検討を患者の経過記録ごとに精神科に関わるチームでカンファレンスを実施
		月1回の行動制限最小化委員会に精神保健指定医が参加し、削減できそうなケースには助言し、なるべく行動制限を減らせるよう対応の工夫のアイデアを出している。
		行動制限最小化委員会では、患者の隔離、身体的拘束の制限の解除・緩和を患者の経過記録ごとに精神科に関わるチームでカンファレンスを実施
		行動制限最小化委員会にて各病棟でのカンファレンス候補者を選別、病棟カンファレンス後、次回委員会で検討している。
		行動制限最小化委員会での具体的な検討の実施
		行動制限最小化委員会では、問題点、改善点がある場合には検討する。
		行動制限最小化委員会で行動制限が最小化になるような検討を行っている
		行動制限最小化委員会で、毎月1回行動制限を受けている患者について検討
		行動制限最小化委員会で隔離・身体的拘束の必要性について検討。
		行動制限最小化委員会での隔離・身体的拘束の見直し
		月1回の行動制限最小化委員会では、各病棟の委員が行動制限者のレポートを持ち寄り、最小化に向けての取り組みについて検討。
		病棟から提出された行動制限台帳を検討
		長時間の車いす固定について、行動制限最小化委員会で検討した。
		低床ベッドを導入すべきケースがある場合には、行動制限最小化委員会の場で検討
		攻撃性の強い患者の隔離を開放観察に向けた取り組みについて行動制限最小化委員会で話し合った。
		行動制限最小化委員会にて月当たりの隔離率、拘束率を参考にしながら議論を重ねている。
		行動制限最小化委員会では、薬剤調節等について検討を行っている。
		鼻腔経管栄養の患者について、不快な時間を短くし、鼻腔経管栄養実施中はスタッフが見守れば身体的拘束予防になるのではないかと行動制限最小化委員会で話し合った。
		月1回の行動制限最小化委員会で評価を行っている。

小カテゴリー	定義	具体的な取り組み例
行動制限最小化委員会による評価	行動制限最小化委員会で行動制限について評価しているもの。	行動制限最小化委員会では、長期の行動制限者について評価。
		行動制限最小化委員会は回診後に、隔離・身体的拘束の時間の削減や解除を決めている。
		行動制限最小化委員会では、月に一度、隔離・身体的拘束患者の妥当性について評価
		隔離について、月に1回の行動制限最小化委員会で妥当性の評価
		行動制限最小化委員会では、行動制限全般の実施者について、承認、助言付き承認、指導などの評価を行っている。
行動制限最小化委員会の見直し	行動制限最小化委員会の会議内容、構成メンバーなどを見直しているもの。	行動制限委員会では、会議内容を経過報告から症状と取り組んでいる内容へと変更し、翌月に再度結果報告するようにした。
		行動制限最小化委員会の構成メンバーの見直し

表 6 基準・計画の策定管理

小カテゴリー	定義	具体的な取り組み例
基本指針・手順書の策定・整備	院内で行動制限最小化についての指針・規定を策定している。手順書をすぐに使えるよう整備している。マニュアル追加。規則化。明確化も含む。	病院内で、行動制限最小化の基本指針を定めている。
		行動制限最小化委員会規定を整備。
		行動制限最小化委員会のマニュアルの作成
		身体的拘束や隔離の標準化マニュアルを作成。
		車椅子ベルトやミトンによる行動制限について、当院における運用指針の策定を行っている。
		病院全体として、隔離・身体的拘束に関するカンファレンスの内容をカルテに記載し、主治医とも毎日検討できるシステムを作った。
		マニュアルにおいては、行動制限開始の際の評価や毎日のカンファレンスなどを規則化している。
		開放観察の行動制限の細かい対応や指定医・非指定医ができること等の行動制限の細かい対応について、指針を作成し病院全体で統一した対応とした。
		隔離・身体的拘束の看護師判断による一時解除を励行する規則を策定。
		身体的拘束の定義を明確化している。
		生命維持及び身体的治療の点滴・チューブ類の抜管防止、皮膚損傷防止等を目的とする身体的拘束は、身体固定としてマニュアルに追加した。
		隔離・身体的拘束共に実施せず経過観察を行う場合は、おおむね 2 週間後に解除の検討をすることをマニュアル化。
		行動制限最小化委員会において、隔離室を継続利用している事例には、2 週間に一度以上のカンファレンスを行うことにした。
カンファレンスで行動制限の代替手段の検討や行動制限開始の要件を満たすかどうかの検討を徹底させることをマニュアル化。		
認定看護師からの提案があり、ラウンドの手順やチェックリストなどを作成。		
基本指針・手順書の見直し	基本指針・手順書の見直しをしているもの。	内容も一部形骸化していた行動制限最小化委員会の委員会規程改訂
		これまでグレーゾーンと言われ身体的拘束扱いにしていたマニュアルの見直し
		マニュアルの見直し

小カテゴリー	定義	具体的な取り組み例
評価の判断基準の導入	隔離・身体的拘束の判断基準、解除基準、車いす使用基準の作成・設定や院外のを導入したなどの記載があるもの。	<p>学会の指針に基づく、隔離・身体的拘束の一時中断の導入</p> <p>行動制限最小化委員会において行動制限中断規準を作成。</p> <p>隔離・身体的拘束の評価判断基準表を作成</p> <p>隔離患者に対して、隔離解除に向けた判断基準を統一するためのチェック表を作成し、使用している。</p> <p>隔離処遇レベルの分類を作成。</p> <p>隔離・身体的拘束の最小化に向けたクリニカルパスの導入</p> <p>当院の基準「隔離患者の時間開放のパターン」(開放度 A～E)を設定</p> <p>行動制限最小化委員会で他院の開放観察実施基準を基に評価シートを作成した。</p> <p>隔離・身体的拘束評価表を作成し、認知機能の低下や危険行動のリスクの有無を評価している。</p> <p>観察する看護スタッフの経験や能力により、隔離・身体的拘束の中断・解除の見識が一定ではなかったため、中断規準を作成し、看護スタッフにも判断基準をもってもらったこととした。</p>
評価の判断基準の見直し	判断基準の見直しをしているもの。	車椅子安全ベルトの使用基準の見直しを行った
各病棟の実情に合わせた目標管理	各病棟の実情に合わせた目標管理。	<p>各病棟の実情に合わせた目標管理を実行している</p> <p>病棟によって年度初めに行動制限日数の目標を掲げ、行動制限を安易に行わず、どのように対応すれば行動制限に至らず治療できるかを検討している。</p>

表 7 データの集約と見える化・管理

小カテゴリー	定義	具体的な取り組み例
院外への行動制限データの情報公開	行動制限に関するデータの公開。	行動制限に関する集計結果を病院ホームページに掲載している。
データの可視化	行動制限の状況が見える化しているもの。	行動制限最小化委員会によるデータの可視化
		身体的拘束をデータ化することで最小化に努めている。
		レポートで可視化
		各病棟の隔離・身体的拘束状況の実態の見える化(表集計)を開始
		病院内の行動制限日数を集計することで行動制限の見える化
隔離を減らした事例の蓄積	隔離を減らした事例を記録に残している。	各病棟の行動制限が減少や削減できた事例を、月1回の行動制限最小化委員会の記録に残している。
行動制限最小化委員会で病棟からの報告内容を共有	病棟や担当医から口頭またはレポートでの報告や委員が直接、ラウンドなどで得た情報を行動制限最小化委員会内で状況を共有しているという記載があるもの。	行動制限全般について減少や削減できた事例を、月1回の行動制限最小化委員会で報告し情報共有している。
		行動制限最小化委員会では行動制限全般について各担当医より報告を受けている。
		月1回の行動制限最小化委員会で報告している。
		行動制限最小化委員会にて各病棟の取り組みを発表してもらい、共有している。
		行動制限最小化委員会にて長期の隔離・身体的拘束への各病棟の取り組みについて毎回発表するようにしている。
		行動制限最小化委員会で対象患者の情報共有を行う。
		隔離・身体的拘束及び行動制限最小化に対する行動制限レポートの情報共有
		各病棟での取組みについては行動制限最小化委員会にて情報共有している。
		行動制限最小化委員会で各病棟のカンファレンス候補者を選別。病棟カンファレンス実施後、次回委員会で報告している。
行動制限最小化委員会で車いす転落防止ベルトや車いすテーブルを使用している人数や経過を報告している。		
行動制限最小化委員会における行動制限の状		月1回の行動制限最小化委員会で、各病棟の委員が行動制限者のレポートを持ち寄り、現状確認を行う。
		行動制限レポート用紙や行動制限全体数用紙を作成

小カテゴリー	定義	具体的な取り組み例
況を把握するための工夫	行動制限最小化委員会が行動制限の状況を把握するために記録類、ラウンドなど工夫していること。	身体的拘束状況の把握
		行動制限の実施数の把握
		行動制限最小化委員会の中で行動制限が長期になっている患者の把握
		行動制限についての統計調査
		毎月、全国の病院との比較を行っている。
		行動制限一覧性台帳でデータ管理
		隔離、身体的拘束他、車椅子ベルト・ミトンによる行動制限の理由・期間等を入力する行動制限一覧性台帳の内容を簡略化して活用できるように改訂
		行動制限一覧性台帳を見やすい内容にするため、行動制限時間の集計方法を変更した。
		行動制限最小化委員会開催時に重点的に監査する患者を選定し、病棟ラウンド時看護師から状況確認を行う。
		行動制限最小化委員会において、患者のもとへラウンドして、具体的な状況の把握の会議を行っている。
		行動制限最小化委員会の定期ラウンドによる現場の実態確認
		行動制限最小化委員会のラウンドをもとに委員会で報告
行動制限最小化委員会で、行動制限者の状況について説明し、最小化に向けた方法の意見交換を行っている。		

表 8 多角的な視点からの検討・評価

小カテゴリー	定義	具体的な取り組み例
外部評価システム	外部評価(実地指導・弁護士参加の委員会)について記載があるもの。	年3回、弁護士参加の委員会の開催 保健所の実地指導による指摘事項の検討・改善をしている。
外部評価受審結果を全職員にフィードバック	実地指導・病院機能評価受審結果をフィードバックして、病院全体で共有している。	保健所の実地指導の指摘事項や留意事項の内容を院内研修会で報告 機能評価の訪問審査などの指摘事項や留意事項の内容を院内研修会で報告 行動制限が減少し、保健所等よりわずかでもよい評価を得られたときは、フィードバックしている。
データの分析と評価	行動制限最小化委員によるデータの検証・分析	行動制限最小化委員によるデータの検証や行動制限についての分析
安全管理の視点による保護室ラウンドの実施	安全管理の視点によるラウンドの実施	不定期に院長・看護部長・リスクマネージャーらで、安全管理の視点で保護室ラウンドを実施している。
行動制限最小化委員会とは別の委員会による評価	行動制限最小化委員会とは別の委員会による評価	月1回のベッドコントロール委員会で病棟から提出された患者別の「行動制限患者確認表」を評価している。
行動制限最小化委員会とは別の委員会からの指導	行動制限最小化委員会とは別の委員会からの指導	月1回のベッドコントロール委員会では、必要時、病棟へ行動制限について再評価するよう繋げている。
行動制限最小化委員会からの指導	行動制限最小化委員会から病棟へ指導をしている。ラウンドや文書などによる働きかけも含む。	行動制限最小化委員会では病棟からの報告に対して指導を行っている。 行動制限最小化委員会にて各病棟でのカンファレンス候補者を選別している。 隔離・身体的拘束が1カ月を超える場合は、行動制限最小化委員会から、2週間以内に主治医を含め多職種でカンファレンスを実施するよう文書で依頼している。 約1か月の長期行動制限に及ぶ場合は、行動制限最小化委員会より主治医に処遇改善の依頼文を出し、検討してもらっている。 まずは、5分間でよいので、開放観察を行うよう指導している。 行動制限最小化委員会の定期ラウンドによる現場での指導

小カテゴリー	定義	具体的な取り組み例
行動制限最小化委員会からの助言	行動制限最小化委員会から病棟へ助言(提案、提言、アドバイスも含む)しているもの。	行動制限最小化委員会で話し合い、改善が必要なケースについては各病棟長へ指示の解除や時間の削減を行うよう提言している。
		行動制限最小化委員会で開放観察を積極的に提案している。
		行動制限最小化委員会では行動制限ラウンド時、最小化に向けたアドバイスを行っている。
		病棟ラウンド時、困難事例への提案をしている。
		2か月以上の行動制限をする場合は、主治医に対して文書で行動制限最小化委員会としての意見を提示している。
行動制限最小化委員会によるラウンドの実施	行動制限最小化委員会がラウンドしているもの。	行動制限最小化委員会の前に、各病棟の行動制限状況や今後の対策についての病棟ラウンドを行う。
		行動制限最小化委員会として複数名で、月1回ラウンドを実施。
		隔月に行動制限最小化委員が病棟ラウンドを実施
		行動制限最小化委員会が行動制限ラウンドを実施
		年2回、行動制限最小化委員会メンバーによる病棟ラウンド
		行動制限最小化委員会による身体的拘束患者の院内ラウンド
		1か月に1回程度、行動制限最小化委員会の看護師による病棟ラウンドを実施している。
		院長及び行動制限最小化委員によって、14日以上隔離・身体的拘束者に対し、月1回院内ラウンドによる診察を行っている。
行動制限最小化委員によるラウンドを不定期に実施		
行動制限最小化委員会の病棟カンファレンスへの参加	行動制限最小化委員会メンバーが病棟カンファレンスに参加し検討しているもの。	必要時は行動制限最小化委員会の担当科長や精神保健福祉士が病棟カンファレンスに参加し、最小化に向けて検討
		行動制限最小化委員会では必要に応じて、現場に出向いて共に改善策を検討する。
行動制限最小化委員会の下部組織による検討	行動制限最小化委員会の下部組織で行動制限最小化にむけて検討や審議しているなどの記載があるもの。	行動制限最小化委員会の下部組織の小委員会で、各主治医から提出された個別報告書をもとに行動制限状況について疑義や改善事項の有無を審議
		行動制限最小化委員会の介入チームが各病棟の長期行動制限者の今後の取り組みについて検討
		転倒・転落予防の身体的拘束禁止について、行動制限最小化委員会の介入チームで検討した。
		月1回の看護部会で行動制限最小化を促進するための討議を行っている。

小カテゴリー	定義	具体的な取り組み例
行動制限最小化委員会の下部組織によるラウンドの実施	行動制限最小化委員会の下部組織によるラウンド。	行動制限最小化委員会の下部組織による回診の実施。
		院内の認定看護師による回診の実施。
行動制限最小化委員会とは別の実働部会からの助言	行動制限最小化委員会とは別の実働部会からの助言	認知症ケアチームのラウンド時に、認知症者への対応について助言している。
		病棟内のことに限定されている認知症専門の実働部会の立ち上げにより、認知症・高齢者の身体的拘束を漫然と行っていないかや解除できる代替案は試しているかを具体的に働きかけている。
行動制限最小化委員会とは別の実働部会によるラウンドの実施	行動制限最小化委員会とは別の実働部会によるラウンド。	看護師による行動制限最小化チームによる病棟ラウンド
		行動制限最小化委員会とは別の「病棟係会」による病棟ラウンド
		各チームは、精神保健指定医を含む医師、看護師で隔離中の患者については1日1回以上、身体拘束中の患者については1日2回以上回診している。
ラウンド時の病棟への助言	ラウンド時に、病棟で行動制限最小化について検討する機会を確保している。	法令的な質問・現場での処遇困難患者への対応方法・行動制限に代わる看護ケアの相談や検討をラウンドメンバーと現場スタッフで検討する時間を設けている。
多職種協働	行動制限最小化にむけて多職種で取り組んでいるもの。多職種連携も含む。	隔離・身体的拘束にかかわる医師、看護師だけでなく、それ以外のメディカルスタッフとも協働している。
		身体的拘束が外せるよう医師から他職種にも働きかけている。
		長期身体的拘束の多い病棟で、主治医と共に全体で最小化に取り組んでいる。
		攻撃性の強い患者の週1回の開放観察を多職種で実施。
		歩ける患者には歩ける環境をつくり、理学療法士や作業療法士によるプログラムへ積極的に参加を促している。
		不安、暴力への恐怖からケアが出来なくなっている状況を改善するために、職種を超えたケアの実践 多職種連携を強化
多職種による事例検討会	多職種による事例検討会	多職種が参加する事例検討会の実施
多職種カンファレンスの実施	多職種による病棟のカンファレンスやミーティングの実施の記載があるもの。	隔離や身体的拘束が患者にとって利益となっているか、適切か、代替方法はないかを医師と看護師でカンファレンスを実施
		毎週1回、医師と看護師で最小化に向けたカンファレンスの実施
		身体的拘束について、医師と看護師で毎日カンファレンスを行っている。

小カテゴリー	定義	具体的な取り組み例
		<p>毎日看護師と主治医で、隔離や身体的拘束についての話し合いを持っている。</p> <p>隔離について、医師と看護師で週1回のカンファレンスを行っている。</p> <p>朝の申し送り時に多職種で、行動制限最小化が可能かどうかのカンファレンスを実施</p> <p>多職種による定期的なカンファレンスの実施</p> <p>毎週1回多職種が集まる合同カンファレンスで、隔離・身体的拘束者のカンファレンスを実施。</p> <p>急性期病棟の行動制限については、週1回、カンファレンスを多職種で行っている。</p> <p>各病棟において、行動制限最小化カンファレンスを他職種で実施している。</p> <p>連日、看護師と精神保健福祉士でカンファレンスを行う。</p> <p>医師や作業療法士等も適宜カンファレンスに参加し、協議する機会を確保している</p>
多職種カンファレンスによる検討	多職種で、病棟のカンファレンスやミーティングで、隔離・身体的拘束最小化に向けて検討している、話し合っているなどの記載があるもの。多職種とは異なる職種(例:医師と看護師)によるものとし、行動制限最小化委員会においての多職種による検討・評価はここに含めない。	<p>毎日、医師とカンファレンスをし、隔離時間の短縮を検討している。</p> <p>時間開放について、主治医と相談し、病棟ミーティングで検討している。</p> <p>毎日の医師・看護師合同カンファレンスで行動制限の時間の削減を検討</p> <p>毎日、医師とカンファレンスをし、隔離時間の解除を検討している。</p> <p>毎日、医師とのカンファレンスにおいて、身体的拘束の見直しを行い代替方法がないかを検討している。</p> <p>各病棟で看護師と主治医が患者の状態を話しあっている。</p> <p>行動制限の継続指示が続いた場合、1週間毎に主治医と看護師で中間検討を実施</p> <p>安易な介護服・ミトン・車椅子ベルトの使用について、主治医と相談し、病棟ミーティングで検討している。</p> <p>毎朝、申し送り時に隔離や身体的拘束の適正について病棟看護師と精神保健福祉士で検討</p> <p>毎日のカンファレンスにおいて、精神科と身体科主治医が、患者の身体治療状況に合わせ、解除できる隔離・身体的拘束はないか確認している</p> <p>個別カンファレンス時に、隔離や身体的拘束の適正について他科主治医も含めて多職種で検討。</p> <p>開放観察時の観察項目チェック表を活用し、毎朝のカンファレンスで現在の行動制限が最小化できないか多職種で検討を行っている。</p> <p>多職種による全体カンファレンスで行動制限実施者の解除の策について検討</p> <p>病棟では、身体的拘束患者は毎日、多職種間で妥当性を検討している。</p>

小カテゴリー	定義	具体的な取り組み例
		<p>毎朝、朝礼で隔離・身体的拘束について多職種で検討している。</p> <p>多職種による検討会で、毎日、個々のケースを検討している。</p> <p>病棟では、隔離患者は週一度、多職種間で妥当性を検討している。</p> <p>隔離について、週1回のカンファレンスで多職種によって検討している。</p> <p>毎朝、多職種にて隔離拘束継続の適宜について検討</p> <p>週1回院長回診時に多職種で行動制限の必要性について協議している。</p> <p>毎週の多職種合同カンファレンスで隔離・身体的拘束最小限化について話し合う。</p> <p>カンファレンスでそれぞれの思い、考え、意見を述べあい、チーム全体で検討している。</p> <p>点滴や尿道バルーンカテーテルを抜去することは可能か、抜去することで身体的拘束が解除できるか等多角的な面から物事を検討</p> <p>各チームは、薬剤師、精神保健福祉士を交えて週に1度のカンファレンスを通して隔離・身体的拘束最小化のための検討を行っている。</p> <p>定期的に行動制限の見直しを多職種で話し合っている。</p> <p>毎週の行動制限カンファレンスでは、プライマリー看護師だけでなくメンバー全員で患者の今後の方向や行動制限軽減について話し合う。</p>
多職種カンファレンスによる評価	多職種で評価しているもの	<p>週1回、多職種の専門職が集まり、意見を出し合うことで、実行中の隔離・身体的拘束が妥当なものかをくり返し評価している。</p> <p>隔離クリティカルパスのアセスメントは病棟医、病棟管理者、隔離担当者で毎日実施</p> <p>病棟では、看護師と主治医で患者の行動制限のレベルを決めている。</p>
患者からの聞き取り	隔離・拘束患者からの聞き取り調査を実施	<p>行動制限最小化委員会開催時に重点的に監査する患者を選定し、病棟ラウンド時患者から状況の確認を行う。</p> <p>隔離・身体的拘束が長期間に及んだ場合には、隔離・身体的拘束患者からの聞き取り調査を実施</p>
プライマリー看護師の複数化	プライマリー看護師を複数化しているもの。	より広い視野で行動制限最小化について考えるためプライマリー看護師を複数化

表 9 病棟における行動制限緩和に向けた取り組み

小カテゴリー	定義	具体的な取り組み例
病棟における情報共有するための工夫	病棟内で行動制限について情報共有するための工夫について記載されているもの。体制を整備しているもの。	可視化したレポートで情報共有を行っている。
		毎朝、申し送り時に隔離や身体的拘束の実施状況の共有
		個別カンファレンス時に、隔離・身体的拘束の実施状況の共有
		多職種による全体カンファレンスで行動制限実施者の状況確認
		毎日のカンファレンスで隔離・身体的拘束の患者をチーム内で共有している。
		開放観察時の観察項目チェック表を活用し毎朝のカンファレンスで精神症状等を共有している。
		毎朝、行動制限について検討した内容を記載する記録用紙を作成し、行動制限の継続、時間短縮、解除等の検討内容、確認サインを残している。
		カンファレンス内容を記載するカンファレンス用紙を作成し記録を残す。
		日々のカンファレンスの行動制限に関する検討内容を議事録として残している。
		カンファレンス用紙には、主治医の見解も記載している。
		行動制限最小化委員会とは別の実働部会がカンファレンスシートを作成し、行動制限カンファレンスを積極的に行うよう働きかけた。
		毎日のカンファレンスで出た意見を主治医および精神科部長に伝え、患者の精神状態の変化を逐一把握できる体制をとっている。
		開放観察の実施結果を記録に残す。
医療安全委員会で転倒防止対策として転倒予防策を詳しく明示し、毎日状態に合わせ更新した情報をベッドサイドに掲示している。		
開放観察を推進する指示	開放観察に向く指示について設定されているもの。	看護判断で行動制限を再開できる「開放観察処置」の設定
		「適宜開放観察可能」「適宜拘束解除可能」の指示がある。
		曖昧な指示による行動制限の継続にならないように、開放観察の時間の設定や解除に向くような指示へ変更 「見守り下開放可」を「常時観察下開放」に変更
行動制限を緩和するための計画立案	開放観察・解除の計画を立案している。	精神保健指定医を交えながら一時的な開放を具体的に計画している。
		行動制限が1ヶ月以上続いている患者に対する解除計画作成

小カテゴリー	定義	具体的な取り組み例
定例的な検討機会の確保	病棟カンファレンスなど、定例的に行動制限について検討する場について記載があるもの。	<p>病棟で、毎日、隔離・身体的拘束者のカンファレンスを実施</p> <p>各勤務帯でのカンファレンス</p> <p>毎日看護師カンファレンスを実施</p> <p>看護師によるショートカンファレンス</p> <p>行動制限最小化カンファレンスを症状によって毎日～週1回開催し、早期解除に向けている。</p> <p>定期的なカンファレンスを行い、行動制限最小化に努めている。</p> <p>長期化している患者は、隔離・身体的拘束カンファレンスを原則1回/週の開催。</p> <p>行動制限が1ヶ月以上続いている患者に対するカンファレンス</p> <p>原則、即日から1週間以内の隔離・身体的拘束カンファレンスの開催</p> <p>週1回、各病棟で隔離・身体的拘束についてのカンファレンスを実施</p> <p>朝の申し送りにカンファレンスを組み入れている。</p> <p>行動制限最小化についてのカンファレンスの開催</p> <p>病院全体として、隔離・身体的拘束に関して毎日カンファレンスを行う。</p> <p>病棟で行動制限全般についてカンファレンスの実施。</p> <p>1日1回ペアリングナースで身体的拘束について話し合う。</p> <p>認知症治療病棟でカンファレンスを行い個別に検討している。</p> <p>週に1回、教授回診前に全体でも隔離や身体的拘束についての話し合いを持っている。</p> <p>日々のカンファレンスで行動制限にむけて主治医と意見交換している。</p> <p>毎朝、隔離・身体的拘束患者の行動制限の必要性を看護師間で議論した後、その日のリーダーが主治医と意見交換している。</p>
行動制限に関する検討内容	定例的に行動制限について検討する場で検討している内容について記載されているもの。	<p>毎朝の申し送り時に、隔離・身体的拘束患者の症状や状況から行動範囲拡大が図れるか小カンファレンスを実施</p> <p>今後の方向について的小カンファレンスを実施</p> <p>精神科と身体科の主治医による今後の見通しの話し合いから隔離・身体的拘束を外すタイミングを逃さずに早期解除に努めている</p>

小カテゴリー	定義	具体的な取り組み例
		<p>病棟の行動制限最小化カンファレンスで行動制限時間の削減や最小化等に努めている。</p> <p>部署ごとで長時間車いす固定していることを見直すためのカンファレンスを実施</p> <p>隔離・身体的拘束の解除について、カンファレンスで検討</p> <p>週に1度、定期的に行動制限削減の検討を行っている。</p> <p>病棟カンファレンスで、行動制限を削減できるものはないか話し合っている。</p> <p>日々のカンファレンスで現状から開放観察・解除はできないかやこの隔離や身体的拘束が妥当かを話し合っている。</p> <p>隔離・身体的拘束共に実施せず経過観察を行う場合、おおむね2週間後に解除の検討</p> <p>毎朝、隔離・身体的拘束患者の行動制限の必要性を看護師間で議論している。</p> <p>毎朝のカンファレンスで、看護師が最小化に向けて話し合っている。</p> <p>毎日、2回のカンファレンスで行動制限の妥当性を検討している。</p> <p>病棟において、毎月最低1回の行動制限最小化に向けた話し合いを実施。</p> <p>行動制限が長期化している患者の検討</p> <p>長期身体的拘束の多い病棟で身体的拘束の必要性を見直している。</p> <p>病棟カンファレンスで、代替方法はないか話し合っている。</p> <p>カンファレンスによって行動制限が解除や開放時間の延長ができないか検討する。</p> <p>隔離に関しては、一時開放に繋がるような話し合いをもっている。</p> <p>毎日のカンファレンスで、行動制限を少なくするためのケアの検討を行っている。</p>
ツールの使用による検討・評価	フローシートなどツールを使って検討し、評価しているもの。	<p>隔離、身体的拘束のフローシートを用いてカンファレンスを実施</p> <p>シートを使って受け持ちを中心にカンファレンスを行う。</p> <p>入院時に、必ず医師が行動評価尺度表にチェックをいれている。</p> <p>患者別に「行動制限患者確認表」を作成し、看護師による行動制限解除に向けた具体的な取り組み、評価を記載し、医師が確認しコメントを記載している。</p> <p>毎朝の申し送りの際参加者で隔離・身体的拘束の評価判断基準表を使って対象者の評価を行い(点数化)、低得点が続く場合は解除に向けて医師に進言している。</p>

小カテゴリー	定義	具体的な取り組み例
定例的な評価の機会の確保	病棟カンファレンスなどで、定例的に行動制限について評価する場について記載があるもの。	<p>隔離・拘束解除に向けた、開放観察時の観察項目チェック表を作成した。</p> <p>定期的なカンファレンスで身体的拘束の妥当性、評価を行い、行動制限最小化に努めている。</p> <p>隔離・身体的拘束者は週1回評価することを統一している。</p> <p>週に1度、行動制限に対する評価を実施</p> <p>隔離、身体的拘束の評価を週1回実施</p> <p>最長7日連続で身体的拘束された場合、一時身体的拘束を解除し主治医の診察を受け、継続もしくは解除の評価をする。</p> <p>6か月以上の隔離は、月1回、6か月未満の隔離は、最低月1回、評価している。</p> <p>日々、精神保健指定医立ち合いのもと、評価の見直しを行っている。</p> <p>身体拘束者の状態を適正に評価</p> <p>病棟師長は、隔離・身体的拘束者の評価日を設定し医師と実施している。</p> <p>毎週、定期的に行動制限適正評価会を開催している</p>
行動制限に関する評価内容	定例的に行動制限について評価している内容について記載されているもの。	<p>精神保健指定医を交えながら一時的な開放を評価している。</p> <p>日常的に医療者が介入する中で、開放観察が可能であるかどうか判断し、可能な限り隔離・拘束解除を行っている。</p>
行動制限を緩和するための工夫	開放観察を実施・解除にむけて、さまざまな工夫について記載があるもの。他に、具体的な内容は書かれていないが、開放観察をすすめているなどの記載もここに含む。	<p>病状が軽快し次第、身体的拘束解除や一時的な隔離退室にいち早く取り組んでいる。</p> <p>隔離、身体的拘束の撤廃を目指すため、解放時間をできるだけ長く設けている。</p> <p>積極的に開放を試みて、解除となるよう努めている。</p> <p>隔離に関しては主治医の判断により極短時間開放や個別時間開放から行うようにしている。</p> <p>隔離時間の短縮のため、開放時間を設け、徐々に伸ばしている。</p> <p>段階的な時間開放の拡大や拘束部位の縮小をしている。</p> <p>できるだけ最小・最短になるよう変則的な時間や枠組みを取り入れ、柔軟に運用している。</p> <p>少しでも開放時間を延ばすなどを主治医と相談</p> <p>医師と共同で、身体的拘束解除を実施</p> <p>精神保健指定医を交えながら一時的な開放を実施している。</p>

小カテゴリー	定義	具体的な取り組み例
		<p>複数看護師のかかわりで、身体的拘束解除を実施</p> <p>長期に身体的拘束を実施していた患者に対して、身体的抑制の代替として看護師が付き添う。</p> <p>出来る限り解除できる時間や見守り下での解除であっても取り入れるようにしている。</p> <p>そばに付き添い身体的拘束を解除する時間を作る</p> <p>隔離に関しては、スタッフが付き添い、出来る限り開放時間を確保している。</p> <p>看護師はマンツーマン対応で隔離・身体的拘束を開放している。</p> <p>解放の時間中は職員の付き添いや見守りで対応している。</p> <p>身体的拘束解除で転倒のリスクが高まる患者には、家族から了解を得た上で短時間の試験解縛からスタートしている。</p> <p>行動制限解除が難しい患者でも、その時々状態に応じて時間開放や部分開放を積極的に実施している。</p> <p>車いすを活用して、食事はデイルームで摂るように働きかけ、職員の見守りのもと摂取してもらうよう心掛けている。</p> <p>見守りが可能な時間帯である日中や食事の時間、レクリエーション参加時間は隔離解除し、デイルームで過ごす様にした。</p> <p>代替手段を模索している。</p>
行動制限に係る自主監査	自主監査しているという記載のもの。	病棟にて行動制限が適切に行われているかチェック表を用いて、定期的に自主監査している。
カンファレンスの見直し	カンファレンスについて見直しているもの。	<p>定期カンファレンスの充実</p> <p>身体的拘束に関するカンファレンスを改善した。</p>

表 10 病棟における患者への直接ケア

小カテゴリー	定義	具体的な取り組み例
行動制限中の患者への手厚いケアの提供	行動制限中の患者のケアを充実させているもの。	行動制限中の患者に対するケア時間の充実
		行動制限中の患者を優先的に対応
		患者の行動理由を知ることにおき、かかわるようにしている。
		長期身体的拘束者に対して、精神症状やその行動を密に観察するようにした。
環境調整	行動制限最小化を目的とした部屋の工夫、ベッドの配置、物品の工夫、処置方法の工夫などの記載があるもの。	転倒・転落の恐れのある患者は必ず同室にしている。
		指示が通らず徘徊してしまう患者には、ナースステーションなど目の届くところに座って過ごしてもらう。
		転落予防のためベッドを止めマットを敷き詰めた病室環境を作る
		不穏・多動によるベッドからの転落予防のため、ベッドを最も低い状態にした上で、左右いずれか一方を壁に接するようにし、もう一方の床にセンサーマットを設置
		ドレーン、尿道カテーテル、点滴ラインなど管類に留意し、抜去の危険を考慮しつつ、管類の減少に伴い最小化に取り組んでいる
		点滴の刺入部を工夫している。
		胃チューブの抜去予防で、クッションを工夫している。
道具の導入	行動制限を最小化するために道具を導入しているもの。	身体的拘束に替え、センサーマットを使用
		医療安全委員会で転倒防止対策として離床センサー類を大量に購入した。
		転落予防のための身体的拘束に対して、低床ベッドを導入。
		転倒時の衝撃低減用マットを準備
		環境の整備(ヒッププロテクターや頭部保護帽、超低床ベッド、離床センサー、マット類など)などを行ったうえで、当院では転倒・転落予防のための身体的拘束は行わないことにしている。
多飲症についての心理教育	多飲症についての心理教育	多飲症について心理教育を取り入れる
隔離による早期介入	隔離による早期介入	保護室が多いこと等から、隔離などの早期の介入ができています。

小カテゴリー	定義	具体的な取り組み例
カンフォータブルケアの実施	カンフォータブルケアの実施	カンフォータブルケアの実施
患者・家族への説明と同意	行動制限をしないことで起こる危険性について本人・家族へ説明し、同意を得るなどの記載があるもの。	認知症には、身体的拘束をしないことで転倒・転落の危険もあるので家族に説明を重ねている。
		患者本人・家族への説明と同意を行った上で、当院では転倒・転落予防のための身体的拘束は行わないことにしている。
		身体的拘束解除で転倒のリスクが高まる患者には、事前に家族に主治医から転倒のリスクを説明する。

付録 4

本調査でを使用した調査票(調査票 1～5)

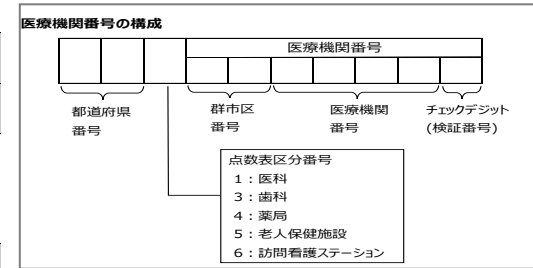
図 1 Sheet [調査票 1] ①

調査票1 調査対象の医療機関情報に関する調査票

※調査票1入力方法の詳細については、「3_操作手順(事務・看護部門)」シートをご覧ください。

当該病院医療機関情報

1.医療機関名	2.回答担当者氏名	3.連絡先(email)	4.(電話番号)
*氏名、連絡先は任意です。ご記入いただいた場合でも、本調査に関する問い合わせ以外で使用することは一切ありません。			
5.都道府県番号	6.機関種別 * 入力不要	7.医療機関番号 (7桁の半角数字を入れてください) ※各医療機関固有のレセプトの番号です	
	1		



01.北海道 ~ 47.沖縄県

⇒⇒⇒「調査全体の流れ」をご確認いただき、平成21年か平成26年あるいは回答不可を選択してください。⇒⇒⇒

以下、令和元年(2019年)6月30日0時時点でご回答ください。

※選択肢がある欄は選択肢から回答してください。選択肢がない欄は数字を入力して回答してください。

8.病院全般機能	回答
① 医療機関全体で病床はいくつありますか	
② 「内科、外科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科」の全ての科がありますか	
③ 設立主体を教えてください	

・100床以上を持つ病院
・20-99床を持つ病院

・内科、外科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科の全ての科がある
・全ての科はない

・国等設立医療機関
・その他の公的医療機関
・民間、その他医療機関

※休床しているものも含む。※治験目的のものは除く。※ここは精神病床だけでなく一般病床等を含めすべて計上してください。

※外来のみでも可、休診中でも可。標榜名に「内科」が含まれていれば、内科とみなしてください。

※「国等設立医療機関」とは、「国立」「都道府県立」「都道府県が関与する地方独立行政法人」を指します。

※その他の公的医療機関とは、社会福祉法人恩賜財団済生会、厚生農業協同組合連合会、日本赤十字社等の団体を指します。

9.精神科・心療内科医療機能	回答
① 全病床のうち自治体に許可された精神病床は何床ありますか(許可病床数)	
② 精神病床の病棟数	
③ 措置入院の指定病床数 ※都道府県から指定をうけた病床数	
④ 応急入院の指定の有無	

・有
・無

※医療法に基づき、都道府県から許可を得た精神病床数。

※院内の内科病棟等は対象外です。

※一棟でその病棟において終日閉鎖と夜間開放が同時に行われている等、開放区分がまたがっている場合、異なる病棟として数えてください。

※また、一つの病棟内で入院料区分が異なっている場合も、異なる病棟として数えてください。

10.職員数	常勤	非常勤
① 精神科医師数		
② 精神科医師数のうち、精神保健指定医数		

※ 精神科医師数、精神保健指定医数は当該年度の6月30日直近のデータでご回答下さい。

▼非常勤職員の常勤換算方法

(1週間の勤務時間/1週間の常勤職員の規定勤務時間)→同じ勤務形態の人が4人いる場合 0.2×4人=0.8

※月に1日等の、1週間単位で考えられない勤務形態については、

月単位で(1か月の勤務時間/1週間の常勤職員の規定勤務時間×4週)と数えてください。

例)1週間の常勤職員の規定勤務時間が40時間。Bさんの1週間の勤務時間が8時間だった場合 8時間/40時間=0.2
→同じ勤務形態の人が4人いる場合 0.2×4人=0.8

図 2 Sheet [調査票 1] ②

令和元年(2019年)
6月30日0時 時点でご回答ください。

厚生局に届け出た精神病床数。
休床中は届出をしていても「0」として
回答してください。

別の病棟の保護室を借りている場合は、
もともとの所属病棟の患者として
回答してください。

「夜間外開放」→少なくとも日中8時間程度以上は、病棟の出入口に施錠していない病棟。
「終日閉鎖」→原則として終日、病棟の出入口を施錠している病棟。
「上記以外」→「夜間外開放」「終日閉鎖」に該当しない病棟や、精神保健福祉法の適用を受けない医療観察法による入院施設の病棟や、休床中の病棟。

看護師・准看護師の有資格者の実人数を回答して下さい。
(常勤換算による人数ではありません)
0時の看護職員の実人数が、勤務帯交代のため、準夜勤と深夜勤の看護職員が重なる場合は、深夜勤の看護職員数のみ計上してください。

NO.	11.届出病棟入院料	12.病院内での病棟名	13.届出病床数	14.在院患者数	15.開放区分	16. 6月30日0時の看護職員の実人数 (准看護師含む) *看護助手は含めない	17. 6月30日12時の看護職員実人数 (准看護師含む) *看護助手は含めない
1							
2		<ul style="list-style-type: none"> ・精神科救急入院料 ・精神科救急・合併症入院料 ・精神科急性期治療病棟入院料(医師配置加算あり) ・精神科急性期治療病棟入院料(医師配置加算なし) ・精神療養病棟入院料 ・認知症治療病棟入院料 ・地域移行機能強化病棟入院料 ・特殊疾患病棟入院料 ・児童・思春期精神科入院医療管理料 ・10対1入院基本料 ・13対1入院基本料 ・15対1入院基本料 ・18対1入院基本料 ・20対1入院基本料 ・特別入院基本料 ・特定機能病院入院基本料(7対1) ・特定機能病院入院基本料(10対1) ・特定機能病院入院基本料(13対1) ・特定機能病院入院基本料(15対1) ・医療観察法入院対象者入院医学管理料 ・その他 					
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
~							
40							

夜間外開放
・終日閉鎖
・それ以外

図 3 Sheet [調査票 1] ③

入力確認ボタン

注！ このボタンを押した後にセルが黄色で表示された場所は、間違いがあります。修正の上、再度このボタンを押してください。

調査票2作成ボタン

※下記の表に入力した各病棟分、各年度分の★★調査票2エクセルができます。

・平成21年
・平成26年
・回答不可

回答時期

※選択肢がある欄は選択肢から回答してください。選択肢がない欄は数字を入力して回答してください。

8.病院全般機能		回答
①	当時の 医療機関全体で病床 はいくつありましたか	※休床しているものも含む。※治験目的のものは除く。※ここは精神病床だけでなく一般病床等を含めすべて計上してください。
②	当時は「 内科、外科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科 」の全ての科がありましたか	※外来のみでも可、休診中でも可。標榜名に「内科」が含まれていれば、内科とみなしてください。
③	当時の設立主体を教えてください	※「国等設立医療機関」とは、「国立」「都道府県立」「都道府県が関与する地方独立行政法人」を指します。 ※その他の公的医療機関とは、社会福祉法人恩賜財団済生会、厚生農業協同組合連合会、日本赤十字社等の団体を指します。

・100床以上を持つ病院
・20-99床を持つ病院

・内科、外科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科の全ての科がある
・全ての科はない

9.精神科・心療内科医療機能		回答
①	当時、全病床のうち自治体に許可された 精神病床 は何床ありましたか（許可病床数）	※医療法に基づき、都道府県から許可を得た精神病床数。
②	当時の 精神病床の病棟数	※院内の内科病棟等は対象外です。
③	当時の措置入院の 指定病床数 ※都道府県から指定を受けた病床数。	※一棟でその病棟において終日閉鎖と夜間外開放が同時に行われている等、開放区分がまたがっている場合、異なる病棟として数えてください。
④	当時の応急入院の指定の有無	※また、一つの病棟内で入院料区分が異なっている場合も、異なる病棟として数えてください。

・国等設立医療機関
・その他の公的医療機関
・民間、その他医療機関

・有
・無

10.職員数		常勤	非常勤
①	当時の精神科医師数		
②	当時の精神科医師数のうち、精神保健指定医数		

※ 精神科医師数、精神保健指定医数は当該年度の6月30日直近のデータでご回答ください。

▼非常勤職員の常勤換算方法

(1週間の勤務時間/1週間の常勤職員の規定勤務時間)×同じ勤務形態の人が4人いる場合 0.2×4人=0.8

※月に1日等の、1週間単位で考えられない勤務形態については、

月単位で(1か月の勤務時間/1週間の常勤職員の規定勤務時間×4週)と考えてください。

例)1週間の常勤職員の規定勤務時間が40時間。Bさんの1週間の勤務時間が8時間だった場合 8時間/40時間=0.2
→同じ勤務形態の人が4人いる場合 0.2×4人=0.8

図 4 Sheet [調査票 1] ④

NO.	11.届出病棟入院料	12.病院内での病棟名	13.届出病床数	14.在院患者数	15.開放区分	16. 6月30日0時の看護職員数 (准看護師含む) *看護助手は含めない	17. 6月30日12時の看護職員数 (准看護師含む) *看護助手は含めない
1							
2		<ul style="list-style-type: none"> ・精神科救急入院料 ・精神科救急・合併症入院料 ・精神科急性期治療病棟入院料(H21) ・精神科急性期治療病棟入院料(医師配置加算あり)(H26) ・精神科急性期治療病棟入院料(医師配置加算なし)(H26) ・精神療養病棟入院料 ・認知症治療病棟入院料 ・特殊疾患病棟入院料 ・小児入院医療管理料3(H21) ・小児入院医療管理料5(H26) ・児童・思春期精神科入院医療管理料(H26) ・医療観察法入院対象者入院医学管理料 ・10対1入院基本料 ・13対1入院基本料(H26) ・15対1入院基本料 ・18対1入院基本料 ・20対1入院基本料 ・特別入院基本料 ・特定機能病院入院基本料(7対1) ・特定機能病院入院基本料(10対1) ・特定機能病院入院基本料(13対1)(H26) ・特定機能病院入院基本料(15対1) 					
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
~							
40							

*医療観察法病棟については、一律「医療観察法入院対象者入院医学管理料」を選択してください。かつ、1つの病棟としてカウントしてください。

厚生局に届け出た精神病床数。休床中は届出をしていても「0」として回答してください。

別の病棟の保護室を借りている場合は、もともとの所属病棟の患者として回答してください。

「夜間外開放」一少なくとも日中8時間程度以上は、病棟の出入口に施錠していない病棟。「終日閉鎖」一原則として終日、病棟の出入口を施錠している病棟。「上記以外」一「夜間外開放」「終日閉鎖」に該当しない病棟や、精神保健福祉法の適用を受けない医療観察法による入院施設の病棟や、休床中の病棟。

看護師・准看護師の有資格者の人数を回答して下さい。0時の看護職員の数、勤務帯交代のため、準夜勤と深夜勤の看護職員が重なる場合は、深夜勤の看護職員数のみ計上して下さい。

- ・精神科救急入院料
- ・精神科救急・合併症入院料
- ・精神科急性期治療病棟入院料(H21)
- ・精神科急性期治療病棟入院料(医師配置加算あり)(H26)
- ・精神科急性期治療病棟入院料(医師配置加算なし)(H26)
- ・精神療養病棟入院料
- ・認知症治療病棟入院料
- ・特殊疾患病棟入院料
- ・小児入院医療管理料3(H21)
- ・小児入院医療管理料5(H26)
- ・児童・思春期精神科入院医療管理料(H26)
- ・医療観察法入院対象者入院医学管理料
- ・10対1入院基本料
- ・13対1入院基本料(H26)
- ・15対1入院基本料
- ・18対1入院基本料
- ・20対1入院基本料
- ・特別入院基本料
- ・特定機能病院入院基本料(7対1)
- ・特定機能病院入院基本料(10対1)
- ・特定機能病院入院基本料(13対1)(H26)
- ・特定機能病院入院基本料(15対1)

- ・夜間外開放
- ・終日閉鎖
- ・それ以外

図 5 Sheet [調査票 2]

調査票2 6月に精神病床で隔離・身体的拘束の指示が出されていた患者の一覧表

※調査票2入力方法の詳細については、「4.調査票2入力方法」シートをご覧ください。

入力確認ボタン

このボタンを押した後にセルが黄色で表示された場所は、間違いがあります。修正の上、再度このボタンを押して下さい。

隔離・身体的拘束が〇の病棟は、Q&Aシートの上の説明文をお読み下さい。⇒⇒⇒⇒⇒ [詳細はこちら](#)

届出病棟入院料	病院内での病棟名	届出病床数	在院患者数	開放区分	6月30日0時の看護師数	6月30日12時の看護師数

調査票3・4作成ボタン

・調査票3・4作成ボタンを押す前に間違いがないかをもう一度ご確認ください。

・調査票3・4は、「★調査票2」エクセルの入力をもとに作成されます。

・調査票3・4の作成後に、「★調査票2」エクセルを修正した場合には、再度「★調査票2」エクセルにある「調査票3・4作成ボタン」を押すところまでさかのぼってやり直しなければなりません。その際には、作成されていた調査票3・4の情報はすべて削除されますのでご注意ください。

注意) 行を空けずに、上から順番にご入力をお願いいたします。一度入力した情報を消去した場合も、行を上 に 詰めて下さい。

1.患者ID	2.参加拒否があった場合にチェック	3.入院年月 (生年月日ではありません)		4.年齢(年代)	5.性別	6.主診断	7.入院形態	8.制限の種別	9.患者の状況												
		年	月						1	2	3	~	28	29	30						
(R1) ・令和元年(2019年) ～・昭和20年(1945年) (H26) ・平成26年(2014年) ～・昭和20年(1945年) (H21) ・平成21年(2009年) ～・昭和20年(1945年) ・不明	・1～12 ・不明			・0歳から4歳 ・5歳から9歳 ・85歳から89歳 ・90歳以上 ・不明	・男性 ・女性 ・不明	・F00 アルツハイマー型認知症 ・F01 血管性認知症 ・F02-09 上記以外の症状性を含む器質性精神障害 ・F10 アルコール使用による精神及び行動の障害 ・覚せい剤による精神及び行動の障害 ・アルコール覚せい剤を除く精神作用物質使用による精神及び行動の障害 ・F2 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害 ・F3 双極性障害 ・F3 その他の気分障害 ・F4 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害 ・F5 生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群 ・F6 成人のパーソナリティ及び行動の障害 ・F7 精神遅滞(知的障害) ・F8 心理的発達障害 ・F9 小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び特定不能の精神障害 ・てんかん(F0)に属さないものを計上する ・その他	・任意入院 ・医療保護入院 ・緊急措置入院 ・措置入院 ・応急入院 ・鑑定入院 ・医療観察法による入院 ・不明	隔離 拘束 隔離 拘束 隔離 拘束 隔離 拘束 隔離													

【患者の状況】

1. 1日中指示継続
2. 指示開始
3. 指示継続のまま(精神病床へ)転入(転入日は指示継続中)
4. 指示継続のまま(精神病床へ)転出(転出日に指示開始を含む)
5. 指示解除(転入日に指示解除含む)
6. 指示開始→解除→再度開始でその日が終わった
7. 指示開始→解除でその日が終わった
8. 指示解除→開始でその日が終わった
9. 指示解除→開始→再度解除でその日が終わった

※わからない場合は診療録等を参照の上、1から9に当てはめてご回答下さい。

図 6 Sheet [調査票3]

調査票3 6月30日に隔離・身体的拘束の指示が出されていた患者の状況に関する調査票

◆6月30日に隔離・身体的拘束の指示が出されていない患者には、調査票3には何も表示されません。

※調査票3入力方法の詳細については、「5_調査票3入力方法」シートをご覧ください。

入力確認ボタン

このボタンを押した後にセルが黄色で表示された場所は、間違いがあります。修正の上、再度このボタンを押して下さい。

患者ID	10.診療録を保存していない場合「無」を入力	制限の種別	11.指示の有無				12.実施の有無				13.該当要件 *複数入力可									
			0時		12時		0時		12時		こちらの入力、「選択ボタン」をクリックすると、選択するための画面が表示されます。									
												選択ボタン								
													選択ボタン							
													選択ボタン							
													選択ボタン							
													選択ボタン							
													選択ボタン							
													選択ボタン							
													選択ボタン							
													選択ボタン							
													選択ボタン							
													選択ボタン							
													選択ボタン							
													選択ボタン							
													選択ボタン							
													選択ボタン							
													選択ボタン							
													選択ボタン							
													選択ボタン							
													選択ボタン							
													選択ボタン							

- ・有
- ・無
- ・不明

×

隔離_該当要件

該当要件を以下から選んでください。(複数回答可)

ア.他の患者との人間関係を著しく損なうおそれがある等、その言動が患者の病状の経過や予後に著しく悪く影響する場合

イ.自殺企図又は自傷行為が切迫している場合

ウ.他の患者に対する暴力行為や著しい迷惑行為、器物破損行為が認められ、他の方法ではこれを防ぎきれない場合

エ.急性精神運動興奮等のため、不穏、多動、爆発性などが目立ち、一般の精神病室では医療又は保護を図ることが著しく困難な場合

オ.身体的合併症を有する患者について、検査及び処置等のため、隔離が必要な場合

カ.その他

その他の内容を記入してください。

不明

完了

図 7 Sheet [調査票 4]

調査票4 6月1日から30日に隔離・身体的拘束の指示が解除された患者の状況に関する調査票

◆6月1日から30日に隔離・身体的拘束の指示が解除された患者がいけない場合には、調査票4には何も表示されません。

※調査票4入力方法の詳細については、「6_調査票4入力方法」シートをご覧ください。



入力確認ボタン

このボタンを押した後にセルが黄色で表示された場所は、間違いがあります。
修正の上、再度このボタンを押して下さい。

調査票2・3・4作成ボタン

・このボタンを押す前に、患者、家族から参加拒否の申し出があった場合には、調査票2のその患者欄の「参加拒否があった場合にチェック」に入力をお願いします。
その場合、調査票3・4の作成をやり直す必要はありません。
※病棟数が多い場合、数十分から1時間程度作成までに時間がかかる場合があります。作成中は操作をせずお待ち下さい。

1.患者ID	2.診療録を保存していない場合「無」を入力	3.制限の種別	4.指示開始日			解除日			5.該当要件 *複数回答可														
			年	月	日	年	月	日	こちらの入力は、「選択ボタン」をクリックすると、選択するための画面が表示されます。														
									選択ボタン														
									選択ボタン														
									選択ボタン														
									選択ボタン														
									選択ボタン														
									選択ボタン														
									選択ボタン														
									選択ボタン														
									選択ボタン														
									選択ボタン														
									選択ボタン														
									選択ボタン														
									選択ボタン														
									選択ボタン														
									選択ボタン														
									選択ボタン														
									選択ボタン														

(R1)
・令和元年(2019年)
～・昭和20年(1945年)
(H26)
・平成26年(2014年)
～・昭和20年(1945年)
(H21)
・平成21年(2009年)
～・昭和20年(1945年)

・1～12
・不明

・1～31
・不明

隔離_該当要件

該当要件を以下から選んでください。(複数回答可)

ア.他の患者との人間関係を著しく損なうおそれがある等、その言動が患者の病状の経過や予後に著しく悪く影響する場合

イ.自殺企図又は自傷行為が切迫している場合

ウ.他の患者に対する暴力行為や著しい迷惑行為、器物破損行為が認められ、他の方法ではこれを防ぎきれない場合

エ.急性精神運動興奮等のため、不穏、多動、爆発性などが目立ち、一般の精神病室では医療又は保護を図ることが著しく困難な場合

オ.身体的合併症を有する患者について、検査及び処置等のため、隔離が必要な場合

カ.その他
その他の内容を記入してください。

不明

完了

調査票5 隔離・身体的拘束最小化に影響する組織体制、姿勢、取り組みに関する調査票

令和元年時点の病院全体

隔離・身体的拘束を削減するために効果的な取り組みを抽出し、それをより多くの病院と共有したいと考えておりますので、もしありましたら回答にご協力をお願いいたします。なくても構いません。その場合には記入せずにご提出下さい。

■ 回答者の方にお伺いします。

職種： _____ (役職： _____)
該当する場合には☑して下さい。 <input type="checkbox"/> 行動制限最小化委員会の委員長 <input type="checkbox"/> 行動制限最小化委員会の委員

■ 隔離・身体的拘束を削減する(時間の削減、頻度の削減、隔離・身体的拘束自体の撤廃など)組織的な取り組みについて、実施していることがある場合には下記にご回答下さい。

1-1 その取り組みについて具体的な内容を教えて下さい。

--

1-2 その取り組みを始めたきっかけはありましたか。あればできるだけ具体的にご記入下さい。

--

1-3 その取り組みを始めたのはいつ頃ですか。分かれば教えて下さい。

--

図 9 Sheet [調査票 5] ②

1-4 キーパーソン(リーダーシップをとる人物)はいましたか。該当する方がいる場合には、
どのような立場の人物がどのように取り組みに関与したのかをできるだけ具体的にご記入下さい。

1-5 その取り組みは、組織全体に浸透して維持されていましたか。
その場合には、どのような工夫がされたのかを具体的にご記入下さい。

*この調査にご協力いただいた後に、当研究班では行動制限最小化の取り組みについて事例を作成する予定です。

その際のインタビュー調査にご協力が難しい場合には、以下にチェックをお願いいたします。

注)すべての施設にインタビューを行うわけではありません。

インタビュー調査について **選択**

協力が難しい